

住宅性能診断士 ホームズ君

あっと簡単見積



ユーザーズマニュアル

ホームズ君「あっと簡単見積」をお使いになる前にあらかじめ設定しておくことや、見積書作成の操作方法を解説します。

(インストール方法については「はじめる前に」をご覧ください)

《目次》

見積書の種類.....	1
マニュアル一覧.....	2
システムの起動と終了.....	4
起動ライセンスの選択.....	4
システムを終了する.....	5
第1章 ホームズ君「あっと簡単見積」とは.....	6
1-1 「あっと簡単見積」の全体フロー&画面一覧.....	6
1-2 システムの特長.....	7
1-3 出力帳票一覧.....	9
1-4 充実の操作ヘルプ.....	12
1-4-1 【充実のヘルプ】ヒントモード.....	12
1-4-2 【充実のヘルプ】「マニュアル」メニュー.....	13
1-4-3 【充実のヘルプ】解説画面.....	14
1-5 他のホームズ君製品からの連携.....	15
1-6 サポートセンター問合せフォーム.....	16
1-7 システムに必要な機器構成.....	17
第2章 はじめに行うこと.....	18
2-1 ユーザー情報設定.....	18
2-2 環境設定.....	20
2-3 環境設定の項目一覧.....	21
2-4 諸経費率の設定 必須.....	22
2-5 消費税の設定 必須.....	23
2-5-1 【消費税】外税方式と内税方式の選択.....	24
2-5-2 【消費税】見積書での金額表示の変化（外税方式の場合）.....	25
2-5-3 【消費税】見積書での金額表示の変化（内税方式の場合）.....	26
2-5-4 【消費税】金額の端数処理方法の選択.....	27
2-5-5 【消費税】消費税率の設定.....	28
2-6 単価マスタの設定 必須.....	29
2-6-1 【単価マスタ】単価マスタとは？.....	29
2-6-2 【単価マスタ】管理画面.....	30
2-6-3 【単価マスタ】新規に作成する.....	31
2-6-4 【単価マスタ】編集する.....	32
2-6-5 【単価マスタ】CSVファイルの読込と出力.....	35
2-6-6 【単価マスタ】削除する.....	36
2-7 手入力数量マスタの名称設定.....	37
2-8 自動計算数量マスタの設定.....	38
2-8-1 【自動計算数量】計算式とは？.....	39
2-8-2 【自動計算数量】計算式の組み方.....	40
2-8-3 【自動計算数量】計算式の組み方 —新規の自動計算数量を追加—.....	41
2-9 積算部品の設定.....	43
2-10 見積有効期限の設定.....	44
2-11 別途工事既定値の設定.....	45
2-12 別途工事選択項目の設定.....	46
2-13 担当の設定.....	47
2-14 単位の設定.....	48
2-15 建物用途の設定.....	49
2-16 建物構造の設定.....	50
2-17 工事名称の設定.....	51

2-18	クイック単価設定	52
2-19	【絵でみる見積書】耐震補強工事単価の設定	53
2-20	【絵でみる見積書】特記事項 定型文の設定	54
2-21	【絵でみる見積書】断熱改修工事単価の設定	55
2-22	木拾い用木材単価マスタの設定	57
第3章 メインメニュー		58
3-1	メインメニュー	58
3-1-1	【メインメニュー】各機能ボタン	59
3-1-2	【メインメニュー】耐震診断 Pro 連動 絵でみる見積書ボタン	60
3-1-3	【メインメニュー】「お客様モード／社内モード」の切り替え	61
3-1-4	【メインメニュー】フォントサイズの変更	62
3-1-5	【メインメニュー】マニュアルメニュー	63
3-1-6	【メインメニュー】バージョン情報	64
3-1-7	【メインメニュー】お知らせ機能	65
3-1-8	【メインメニュー】情報送受信設定	66
3-2	見積書の新規作成	67
3-3	見積書を開く	68
3-4	見積書の保存	69
3-5	顧客概要	70
第4章 見積書の作成		73
4-1	見積書の作成から印刷までの流れ	73
4-2	見積書の内訳を作成	74
4-2-1	【内訳画面】行属性 (例)「明細あり」「小計」「コメント」「一式」	75
4-2-2	【内訳画面】行の新規入力	76
4-2-3	【内訳画面】行の挿入	77
4-2-4	【内訳画面】行の切り取り／コピー／削除	78
4-2-5	【内訳画面】行の貼り付け	79
4-2-6	【内訳画面】行を「元に戻す」／「やり直す」	80
4-2-7	【内訳画面】値引きの設定	81
4-2-8	【内訳画面】諸経費率の編集	82
4-2-9	【内訳画面】行の表示／非表示の設定	83
4-2-10	【内訳画面】数量「0」の表示チェックを全て外す	84
4-2-11	【内訳画面】お客様モード／社内モード切り替え	85
4-2-12	【内訳画面】単価マスタの選択	86
4-3	見積書の明細を編集	87
4-3-1	【明細画面】行属性 (例)「明細あり」「小計」「コメント」「一式」	88
4-3-2	【明細画面】入力方法	89
4-3-3	【明細画面】単価マスタからの入力	90
4-3-4	【明細画面】単価マスタへの部材登録	92
4-3-5	【明細画面】一式行の挿入	93
4-3-6	【明細画面】積算数量の3D表示	94
4-3-7	【明細画面】部屋別数量の参照	95
4-3-8	【明細画面】木拾い読込	97
4-3-9	【明細画面】計算式の設定	107
4-3-10	【明細画面】行の表示／非表示の設定	110
4-3-11	【明細画面】一式読替	111
4-3-12	【明細画面】印刷行のみ表示	112
4-4	帳票印刷	113
4-4-1	【帳票印刷】印刷の手順	113
4-4-2	【帳票印刷】印刷設定	114
4-4-3	【帳票印刷】工事内訳明細書の「内訳毎の改ページ」	116

4-4-4 【帳票印刷】 請求書	117
4-5 列幅・行高さの調整	120
4-6 見積書作成の便利な操作方法のまとめ	121
4-6-1 【便利！】 キーボードを使った入力	121
4-6-2 【便利！】 マウスを使った入力	123
第5章 テンプレート	124
5-1 テンプレートの読込方法	125
5-2 テンプレートの内容を確認する	126
5-3 テンプレートの読込解除	127
5-4 作成した見積書をテンプレートとして登録する	128
5-5 テンプレート読込の便利な操作方法のまとめ	130
5-5-1 【便利！】 キーボードを使った画面の移動	130
5-5-2 【便利！】 テンプレート読込画面の右クリック	131
第6章 CAD入力	132
6-1 CAD入力画面	133
6-1-1 【CAD入力画面】 機能ボタンについて	134
6-1-2 【CAD入力画面】 平面図に表示する項目の変更	135
6-1-3 【CAD入力画面】 凡例の表示	136
6-2 物件概要を設定する	137
6-2-1 通り芯設定（全体、個別）	138
6-3 補助線の追加と削除	140
6-4 下絵読込を行う	141
6-4-1 下絵をトリミングする	142
6-4-2 下絵を移動する	142
6-4-3 下絵の縮尺を変更する	143
6-4-4 下絵の角度を変更する	144
6-4-5 下絵を反転する	145
6-4-6 下絵から壁の位置を自動認識する	145
6-5 壁を入力する	146
6-5-1 【壁入力】 壁BOXを入力する	147
6-5-2 【壁入力】 壁線分を入力する	148
6-5-3 【壁入力】 壁を削除する	149
6-6 開口部を入力する	150
6-7 開口部の高さを設定する	153
6-8 開口部 寸法補正	154
6-9 開口部に部材を設定する（開口型番設定）	156
6-9-1 【開口型番設定】 開口型番設定と内訳画面、明細画面との関係	156
6-9-2 【開口型番設定】 開口型番設定の流れ	157
6-9-3 【開口型番設定】 開口型番リストに部材を追加する	158
6-10 天窗（トップライト）	160
6-11 高窓	161
6-12 部屋の名称を設定する	162
6-13 部屋改装属性を設定する	163
6-14 部屋の内装を設定する（部屋仕様）	164
6-14-1 【部屋仕様】 部屋仕様設定と内訳画面、明細画面との関係	164
6-14-2 【部屋仕様】 部屋仕様設定の流れ	165
6-14-3 【部屋仕様】 部屋仕様設定画面について	166
6-14-4 【部屋仕様】 部屋仕様のコピー/貼り付け	167
6-15 壁材種（耐力壁・一般壁）を入力する	168
6-16 筋かいを入力する	169
6-17 柱を入力する	170

6-18	積算部品（面・線・点）を入力する.....	171
6-19	屋根を入力する.....	172
6-19-1	屋根を自動生成する.....	173
6-19-2	屋根を編集する.....	175
6-19-3	屋根を手入力する.....	176
6-19-4	屋根の登り方向を設定する.....	178
6-19-5	屋根の勾配を設定する.....	179
6-19-6	屋根の軒出を設定する.....	180
6-19-7	屋根の軒天形状を設定する.....	181
6-19-8	屋根を削除する.....	182
6-20	バルコニーを入力する.....	183
6-21	ポーチ床を入力する.....	184
6-22	テラス床を入力する.....	185
6-23	寸法線.....	186
6-24	通り芯設定.....	188
6-25	二点間寸法線.....	189
6-26	建物の3D表示.....	190
6-26-1	リアルタイム3D表示.....	190
6-26-2	表示切替.....	191
6-26-3	仕上材の設定.....	192
6-26-4	仕上材の追加・削除.....	194
6-26-5	建物3次元CG/外装部材集計表を印刷する.....	196
6-27	表示されている文字の移動.....	197
6-28	自動算出されるCAD数量を確認する.....	198
6-28-1	CAD入力で発生する積算数量.....	199
6-29	CEDXM 読込.....	200
6-30	CEDXM 出力.....	201
6-31	図面を印刷する.....	202
6-32	他のホームズ製品の図面ファイルを読み込む.....	203
6-33	概算数量の求め方.....	204
6-33-1	【概算数量】布基礎長さ.....	204
6-33-2	【概算数量】内壁面積.....	205
6-33-3	【概算数量】照明器具・コンセント・スイッチ数.....	206
6-33-4	【概算数量】部屋別の周長・壁面積.....	207
6-34	メインメニューに戻る（CAD入力を終了）.....	208
6-35	CAD入力の便利な操作方法のまとめ.....	209
6-35-1	【便利！】入力のキャンセル.....	209
6-35-2	【便利！】耐力壁、筋かいの削除.....	209
6-35-3	【便利！】拡大・縮小・全体（両ボタンクリック）.....	210
6-36	吹出し.....	211
6-37	画像追加.....	212
第7章	積算数量 確認・編集.....	213
7-1	積算数量とは.....	213
7-2	手入力数量.....	215
7-3	CAD数量.....	217
7-4	自動計算数量.....	219
7-5	建具工事.....	221
7-6	部屋別内装工事.....	222
7-7	部屋別数量.....	223
第8章	CAD入力と積算数量を使った数量の求め方.....	224
8-1	外壁面積（自動算出）について.....	224

8-1-1	CAD入力で外壁実面積を算出する	225
8-1-2	明細画面で外壁実面積を用いて計算式を設定する	226
8-2	屋根面積（自動算出）について	227
8-2-1	CAD入力で屋根面積を算出する	228
8-2-2	明細画面で屋根面積を用いて計算式を設定する	229
付録	CAD数量一覧	230
付録	付属テンプレート一覧	289
付録	付属サンプルデータ一覧	292

～本書の記述について～

本書では、説明内容を読みやすくするために、次のような記号を使用しています。



.....注意事項を記述しています。



.....解説を記述しています。




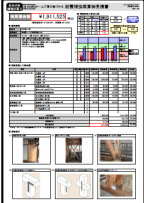
.....操作方法を説明しています。



.....ワンポイントアドバイスを説明しています。

見積書の種類

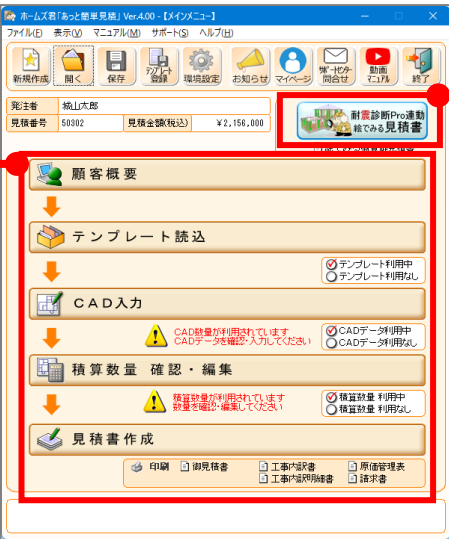
- 「あっと簡単見積」では、下表の2種類の見積書を作成できます。
※マニュアルやシステム上において下表の「見積書の種類（通称）」が表記されている場合、
下表の「実際の帳票（正式名称）」を指します。
- 「あっと簡単見積」で見積書を作成する作業は、【メインメニュー】画面を中心に行います。


見積書の種類 (通称)	工事内訳見積書 	絵でみる見積書 
実際の見積書 (正式名称)	<お客様用> (原価を表示しない) <input type="checkbox"/> 御見積書 <input type="checkbox"/> 請求書 <input type="checkbox"/> 工事内訳書 <input type="checkbox"/> 工事内訳明細書 <社内用> (原価を表示する) <input type="checkbox"/> 原価管理表 <input type="checkbox"/> 工事内訳書 <input type="checkbox"/> 工事内訳明細書	<input type="checkbox"/> 絵でみる耐震補強概算御見積書 <input type="checkbox"/> 絵でみる省エネルギーフォーム概算御見積書
説明	リフォームから耐震補強まで、 幅広い見積に対応できる 見積書一式です。 ⇒主に「ユーザーズマニュアル」、 「実例集」で解説します。	ホームズ君「耐震診断Pro」(別売)から 連動したデータのみ作成できる、 グラフや画像を用いたわかりやすい 見積書です。 ⇒主に「絵でみる見積書作成マニュアル」 で解説します。

「工事内訳見積書」
【メインメニュー】画面で上から矢印の順に入力すると作成できます。

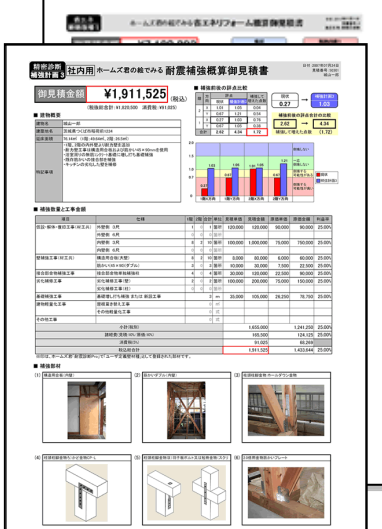
「絵でみる見積書」
ホームズ君「耐震診断 Pro」から連携したデータのみ、「絵でみる見積書」作成用の青いボタンが表示されます。
※別売「耐震診断 Pro」が必要です

メインメニュー





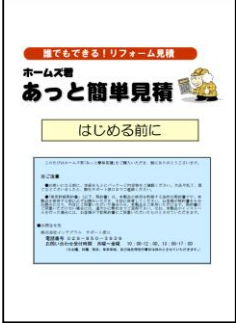

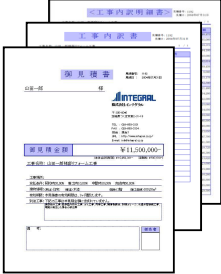
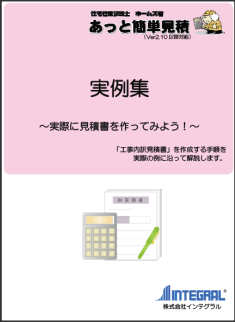
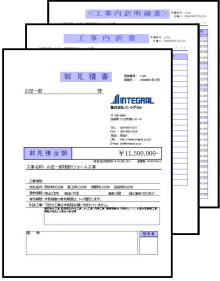
※作成した「絵でみる見積書」から「工事内訳見積書」を作成できます




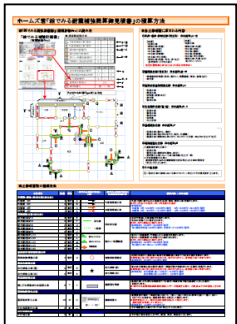
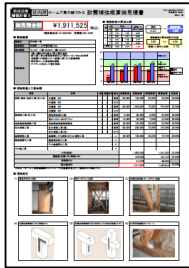
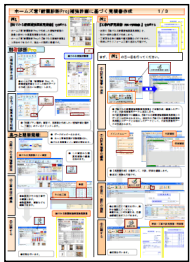





⚠ ※マニュアルや画面上で単に「見積書」と表記されている場合は「工事内訳見積書」を指します。
 ※「絵でみる見積書」の出力には、以下の対応ソフト（別売）が必要となります。
 「絵でみる耐震補強概算御見積書」 → 「耐震診断 Pro」 Ver.4.2.1.1 以降
 「絵でみる省エネルギーフォーム概算御見積書」 → 「省エネ診断エキスパート」 Ver.4.14 以降

マニュアル一覧

- ホームズ君「あっと簡単見積」には、**7種類**の説明書（マニュアル）があります。
- マニュアルは全てPDFファイルで提供しています。
- 【メインメニュー】画面の【動画マニュアル】から閲覧・印刷できます。

名前と表紙	内容	解説対象の見積書の種類
<p>はじめる前に</p> 	<p>必ず最初にお読み下さい。</p> <p>システムのインストール方法など、初めて使用するまでに必要な手順を説明しています。</p>	<p>—</p>
<p>ユーザーズマニュアル</p> 	<p>ホームズ君「あっと簡単見積」をお使いになる前に、あらかじめ設定しておくことや、見積書作成の操作方法を解説します。（インストール方法については「はじめる前に」をご覧ください）</p>	 <p>工事内訳見積書</p>
<p>実例集 ～実際に見積書を作ってみよう！～</p> 	<p>「工事内訳見積書」を作成する手順を実際の例に沿って解説します。</p>	 <p>工事内訳見積書</p>

名前と表紙	内容	解説対象の見積書の種類
<p>「絵でみる見積書」 作成マニュアル ～耐震診断Pro連動～</p> 	<p>「絵でみる見積書」について解説します。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>「絵でみる見積書」の出力には、 別売のソフトが必要です。 (詳細は脚注参照)</p> </div>	 <p>工事内訳見積書</p>  <p>※絵でみる見積書</p>
<p>絵でみる見積書の積算方法</p>  <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin-top: 10px;">A3</div>	<p>「絵でみる見積書」の積算方法 (根拠・数量の拾い方など)について 解説します。</p> <p>積算根拠である「耐震診断Pro」の 「補強計画書」の内容と照らし合わせて 説明します。</p> <p>「絵でみる耐震補強概算御見積書」 を中心に解説します。</p>	 <p>※絵でみる見積書</p>
<p>耐震診断 Pro の補強計画 に基づく見積書作成 耐震診断 Pro の断熱改修 に基づく見積書作成</p>  <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin-top: 10px;">A3</div>	<p>耐震補強工事、省エネルギーフォーム工事の見積書 を作成する手順を、「絵でみる見積書」を中心に 解説します。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>「絵でみる見積書」の出力には、 別売のソフトが必要です。 (詳細は脚注参照)</p> </div>	 <p>工事内訳見積書</p>  <p>※絵でみる見積書</p>
<p>屋根作成マニュアル</p> 	<p>3D表示における屋根の作成方法を実際の例 に沿って解説します。</p>	<p>—</p>



※マニュアルや画面上で単に「見積書」と表記されている場合は「**工事内訳見積書**」を指します。

※「**絵でみる見積書**」の出力には、以下の対応ソフト（別売）が必要となります。

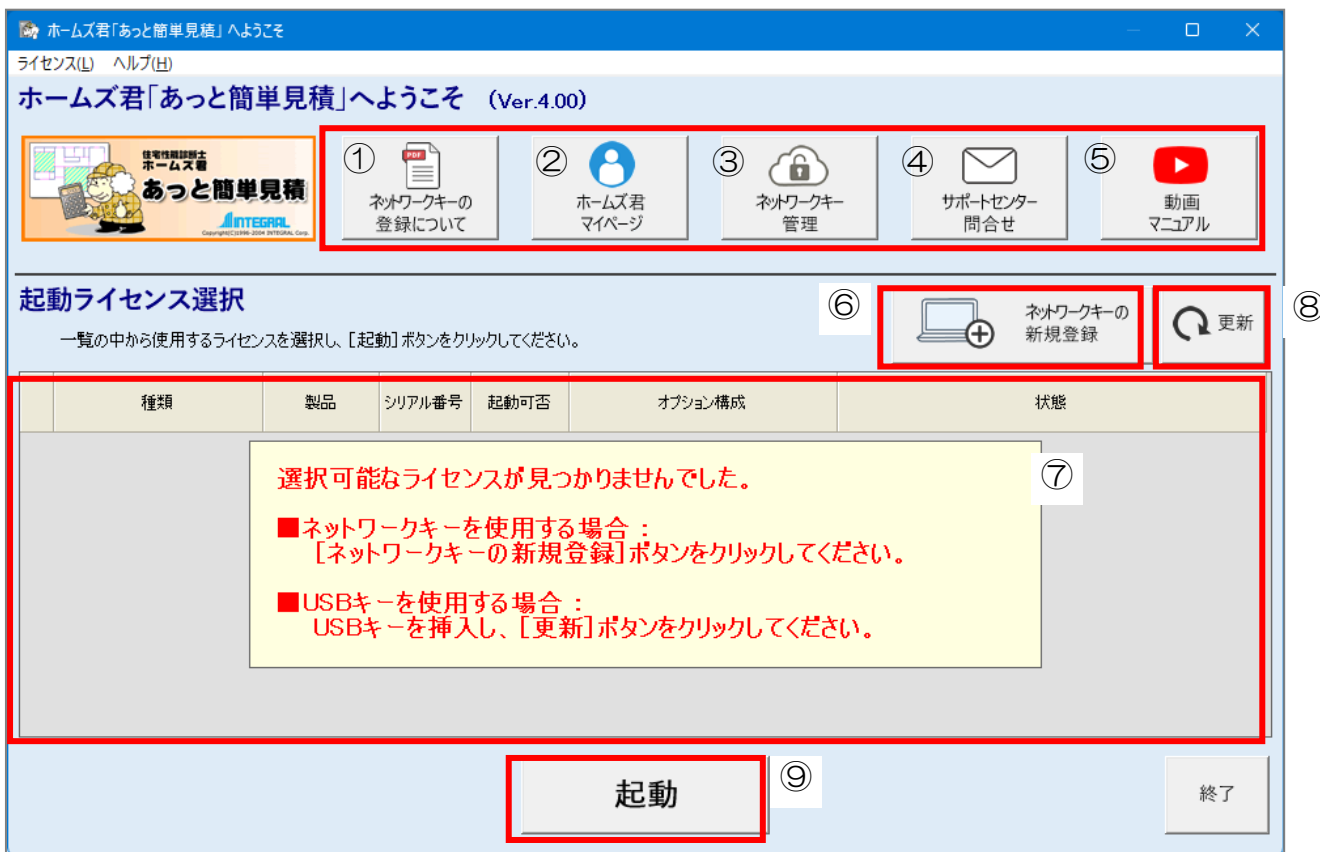
「**絵でみる耐震補強概算御見積書**」 → 「耐震診断 Pro」 Ver.4.2.1.1 以降

「**絵でみる省エネルギーフォーム概算御見積書**」 → 「省エネ診断エキスパート」 Ver.4.14 以降

システムの起動と終了

起動ライセンスの選択

ホームズ君「あっと簡単見積」を起動すると、起動ライセンスの選択画面が表示されます。



- ① ネットワークキーで使用する場合の登録方法を表示します。
- ② マイページを表示します。
(マイページでは、インストール用プログラムのダウンロード、ネットワークキーの管理、安心フォーラム会員専用の動画視聴などが行えます。)
- ③ マイページのネットワーク管理画面を表示します。
(ネットワークキーを登録した PC の変更などが行えます。)
- ④ サポートセンターのメール問合せフォームを表示します。
- ⑤ ホームズ君製品の操作マニュアルやセミナー動画の Web ページを表示します。
- ⑥ ホームズ君をネットワークキーで起動するための「シリアル番号」および「ネットワークキー用登録コード」を入力します。
- ⑦ ネットワークキーの登録が完了している場合、または USB キーを PC に挿入している場合、そのライセンス情報（製品名やシリアル番号、オプション構成）が表示されます。
起動したいライセンスを選択して起動します。
- ⑧ 「起動ライセンス選択」画面の更新を行います。
主に以下の場合にお使いください。
 - ・ USB キーを挿入せずに起動してしまった場合
 - ・ 別の PC で使用中のネットワークキーを強制終了し、現在の PC で使用する場合
- ⑨ ⑦ で選択したライセンスでホームズ君を起動します。

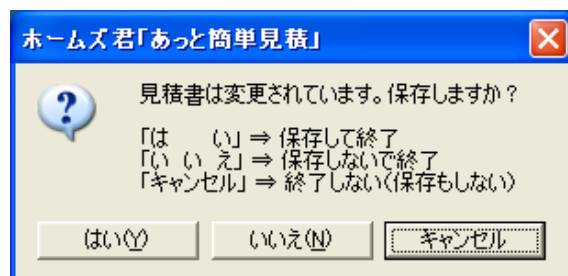
システムを終了する

ホームズ君「あっと簡単見積」のメインメニューの【終了ボタン】をクリックするとシステムが終了します。



i 下記のような確認メッセージが表示された場合は、「はい」または「いいえ」を選択します。

- 「はい」 ……………見積書を保存してシステムを終了します。
- 「いいえ」 ……………見積書を保存せずにシステムを終了します。
- 「キャンセル」 ……メインメニュー画面に戻ります。(見積書の保存はされません)



第1章 ホームズ君「あっと簡単見積」とは

ホームズ君「あっと簡単見積」は、「使いやすさ」「わかりやすさ」を徹底追求した、**建築用見積ソフト**です。見積書の雛形となるテンプレート機能や、「あっと簡単見積」専用のCADによる図面入力により、見積に必要な工事項目や積算数量を自動的に拾い出して、見積書作成の手間を軽減し、リフォームや耐震補強工事などの見積書の作成をサポートします。

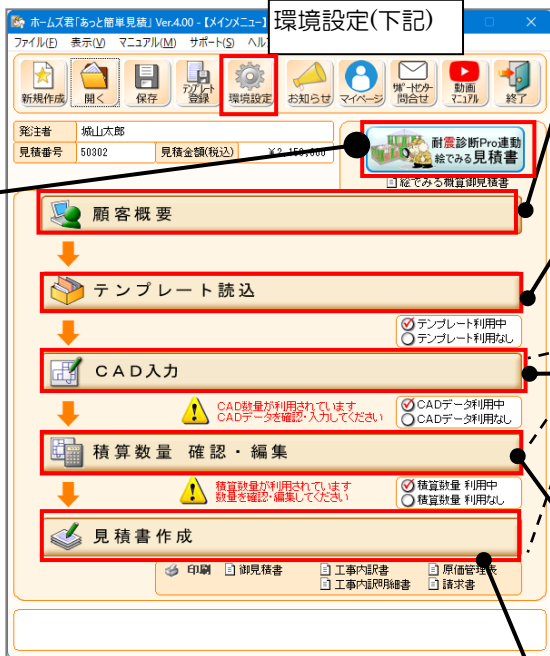
1-1 「あっと簡単見積」の全体フロー&画面一覧

「あっと簡単見積」で見積書を作成する際の、全体的な操作フローと、主な画面の一覧です。
【メインメニュー】画面を中心に操作を行います。

工事内訳見積書

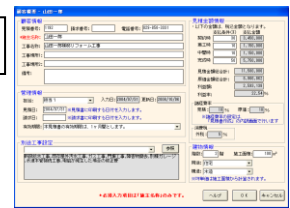
上から数字の順に順番に操作します

メインメニュー



手順1) 顧客概要

「施主名称」等の顧客情報を入力します。



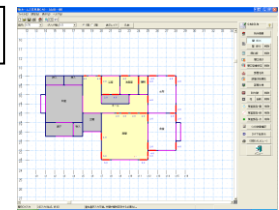
手順2) テンプレート読込

見積書の雛形であるテンプレートを読み込みます。



手順3) CAD入力

入力した図面から外壁面積等の積算数量が自動で算出されます。



手順4) 積算数量確認・編集

CADから自動拾いされたり、手入力した積算数量を確認・編集します。



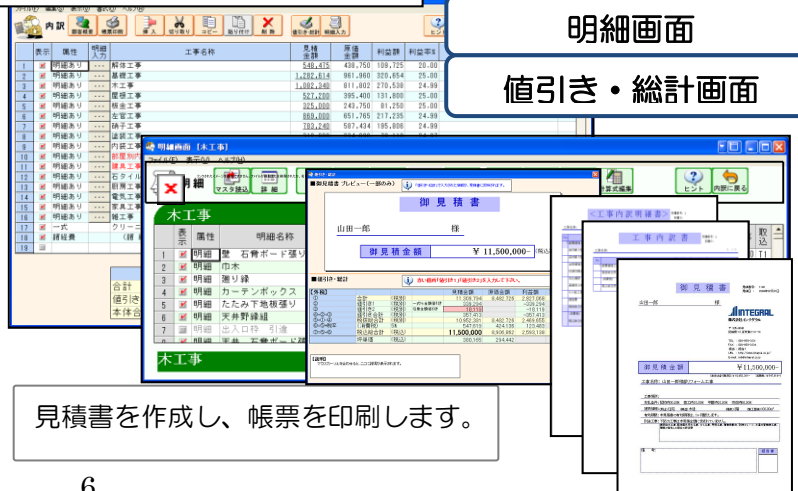
手順5) 見積書作成

見積書を作成し、帳票を印刷します。

内訳画面

明細画面

値引き・総計画面



■環境設定

工事等の単価・諸経費・消費税など、見積書作成に必要な各種情報を設定します。

■利用中チェック

見積書で利用している項目にチェックが入ります。見積金額に影響しますので内容を確認してください。

1-2 システムの特長

■見積書作成に特化した簡単CAD入力

- ホームズ君シリーズで提供しているCADを利用。複雑な操作は一切ありません。買ったその日からCAD入力ができます。
- 2点入力で、壁、開口部、柱等の入力もラクラク。
- 作成した図面の出力で、リフォーム箇所が一目瞭然！お客様との紙レベルでの仕様確認も可能。
- 簡単壁入力で部屋を自動認識。工事箇所のみでOK。
- 屋根入力機能
 - ・屋根自動生成機能
寄棟／切妻屋根を自動生成することができます。
 - ・屋根手入力・編集機能
様々な屋根形状（大屋根、入母屋、片流れなど）を入力することができます。また、「軒出」や「軒天」などの調整が簡単に行えます。
- 屋根面積が自動算出されます。
- 外壁面積が自動算出されます。
- 3D表示
 - ・建物の3次元画像を確認することができます。
CAD入力中にいつでも3D表示で確認することができます。
平面入力だけでは、わかりにくい建物全体の形状を確認することができます。
 - ・CADから自動的に計算（拾い出し）される数量の該当箇所を、3D表示上で確認することができます。
- 「屋根伏図」「見積根拠立面図」「建物3次元CG」が印刷できます。

■耐震補強工事、省エネリフォーム工事の見積を簡単に作成（ホームズ君「耐震診断Pro」との連携）

ホームズ君「耐震診断Pro」との連携が強化され、需要急増の耐震補強工事や断熱改修工事、その他リフォーム工事、これらの同時工事の見積にも大活躍！

平面図情報の連動に加え、金物や筋かいなど耐震補強部材や、断熱改修の連動が強化され、耐震補強や省エネリフォームの見積書をすばやく簡単に作成できます。

※省エネの連動は、平成28年省エネ基準による計算に対応しています。

※『絵でみる省エネリフォーム概算見積書』を利用するには、別売のホームズ君「耐震診断Pro」とホームズ君「省エネ診断」が必要です。

■長期優良住宅の工事への応用（ホームズ君「構造EX」との連携）

ホームズ君「構造EX」との連携が強化されました。長期優良住宅の工事の見積にも応用可能！

平面図情報に加え、金物・基礎・木拾いの連携も可能です。

■テンプレート機能で内訳項目入力の手間削減

厳選されたテンプレートがついてくる！

テンプレートとは、見積書作成の雛型となるものです。

「外壁仕上材の変更」や、「壁のクロス変更」、「システムキッチンの変更」のような定番のリフォーム工事・耐震補強工事など、よく利用する工事内容を登録しておき再利用することで、入力の手間を大幅に削減できます。テンプレートを読み込んだ後は、必要のない工事は「非表示」に設定し、足りない工事を追加するだけ。

●よく行う工事項目ごとにテンプレートをあらかじめ準備

よく行う工事ごとにテンプレートを作成しておけば、見積項目の拾い出しが簡単に行えます。

●**テンプレートの取り外し機能**

一度適用したテンプレートの、見積書からの削除もボタン1つでOK。
 テンプレートを工事単位で設定しておけば、工事の取りやめ・追加もスピーディーに対応可能。

●**テンプレート+CADの組み合わせ**

テンプレートに計算式を設定すると、テンプレートで部材指定+CADで数量拾い、
 という組み合わせた便利な使い方ができます。
 「以前作成した見積書と同じ工事だけど、数量の計算が大変・・・」なんて悩みも解決です。

●**作った見積書からそのままテンプレートに**

作成した見積書を、テンプレートとして登録できますので、見積書を作れば作るほど、テンプレートが
 充実していきます。

●**ホームズ君シリーズとのデータ連動が可能！**

誰でも簡単に耐震診断・耐震設計ができるソフト「耐震診断 Pro」、改正建築基準法・長期優良住宅対応
 の「構造 EX」、「平成 28 年省エネ基準」に対応した住宅の省エネルギー性能の計算および評価ができる
 「省エネ診断エキスパート」、リフォームプレゼンに最適な「動線プランナー」との
 データ連動が可能です。

■**部屋ごとに個別の数量が拾えるので、リフォームの見積に最適**

見積専用 CAD で、部屋単位での積算数量の算出も自動で行われます。部屋単位での見積書の作成が行えるの
 で、リフォームの見積に威力を発揮します。

■**値引きの簡単入力**

値引きは、一式%（パーセント）金額値引きと、任意金額値引きの2つに対応。

■**原価・粗利管理の充実対応**

見積書の編集時には、リアルタイムで粗利の確認が可能です。見積段階での粗利益管理が徹底されます。

■**見積データを多彩に活用できる**

一度作成した見積書を、テンプレートファイルとして別の見積書に活用できます。また、テンプレートファイ
 ルには工事名、明細の他、独自の計算式も設定できるため、様々な見積形式に対応可能です。

■**帳票は「縦書き」「横書き」の両方に対応**

「縦書き」「横書き」の両方への対応はもちろん、印字するフォントも選択可能。

■**請求書出力対応**

請求書も「縦書き」「横書き」出力に対応しています。また、PDF 出力も可能です。

■**見積書を作るほど単価マスタが充実！**

見積書を作りながら単価マスタへの部材の登録・修正ができます。部材マスタは見やすいツリービューを採用
 しているため、部材マスタの検索も簡単です。

■**使いやすさを徹底追求！ 誰にでも使える簡単操作**

買ったその日から使える簡単 CAD 入力！表計算ソフトを使う感覚で、見積書作成が誰でも簡単に行えます。
 テンプレート利用で、見積書作成の時間を更に短縮できます。

■**既存の DXF ファイルを読み込んで壁入力サポート**

建物図面の DXF ファイルがあればさらに壁の入力がスムーズに。図面を読み込んで下絵として表示します。
 あとは下絵をなぞって入力していくだけで壁の入力は完了。
 これなら紙の図面と画面をいちいち見比べる手間も無く、入力がずれる心配もありません。

■**CAD 付だから数量拾いが簡単**

CAD 入力だけで、積算数量が自動で算出されます。
 見積書作成の際には、CAD で拾われた数量を参照するだけです。

■**CAD 入力での部材の拾い漏れを防ぐ**

CAD で入力した建具の部材が見積書に自動的に反映され、間取りの変更や設備の入れ替えにも対応できます。

■**オリジナル計算式が設定可能**

よく使う積算数量を独自に計算式として登録できます。計算式を前もって登録しておけば、間取りが変更にな
 っても自動算出された積算数量を取り込むだけ！

■**もちろん新築工事見積にも使える**

リフォーム工事はもちろん、新築工事の見積もお任せください。

■**単価マスタの呼び出しが簡単**

CAD から、見積書から、ボタン1つで単価マスタを呼び出せ、部材設定が簡単に行えます。

1-3 出力帳票一覧

ホームズ君「あっと簡単見積」で出力できる帳票の一覧です。

※「工事内訳見積書」の帳票、平面図のサイズは初期状態では「A4」に設定されています。

■お客様用帳票

【印刷手順】・・・メインメニュー⇒【見積書作成】ボタン⇒【帳票印刷】ボタン
用紙の方向を縦と横に切り替えることができます。

御見積書

工事内訳書

工事内訳明細書

請求書

■社内用帳票

【印刷手順】・・・メインメニュー⇒【見積書作成】ボタン⇒【帳票印刷】ボタン
用紙の方向を縦と横に切り替えることができます

見積・原価管理表(社内用)

工事内訳書 (社内用)

工事内訳明細書 (社内用)

計算式確認書（社内用）

【印刷手順】・・・メインメニュー⇒【見積書作成】ボタン⇒【帳票印刷】ボタン

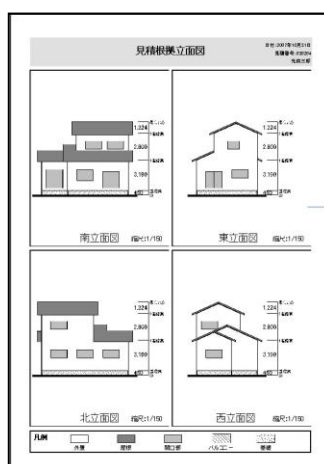
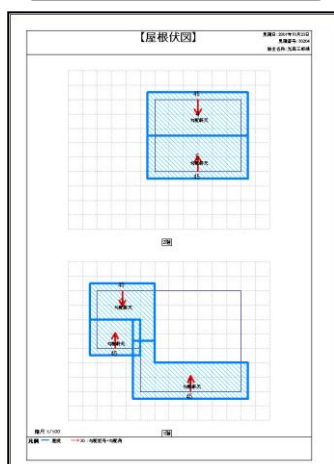
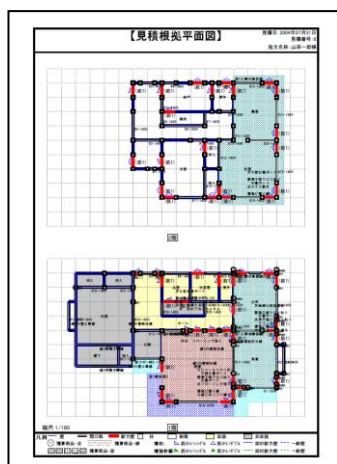
■見積根拠平面図 / 立面図

【印刷手順】・・・メインメニュー⇒【CAD入力】ボタン⇒【印刷】ボタン
「見積根拠平面図」と「屋根伏図」は、階別に印刷することができます。

見積根拠平面図

屋根伏図

見積根拠立面図



■CG / 集計表

【印刷手順】・・・メインメニュー⇒【CAD入力】ボタン⇒【リアルタイム3D】ボタン
⇒【印刷】ボタン

CAD入力で作成した3次元CG、及び設定した仕上材の集計表を印刷できます。

建物3次元CG

外装部材集計表



■ 「絵でみる耐震補強概算御見積書」 ※耐震診断 Pro 連動

【印刷手順】・・・メインメニュー ⇒ 【耐震診断 Pro 連動 絵でみる見積書】 ボタン
⇒ 【耐震補強】 ⇒ 【帳票印刷】 ボタン

お客様用と社内用を選択いただけます。

ホームズ君「耐震診断 Pro」と連動したデータのみ作成・印刷できます。

■ 「絵でみる省エネリフォーム概算御見積書」 ※耐震診断 Pro 連動

【印刷手順】・・・メインメニュー ⇒ 【耐震診断 Pro 連動 絵でみる見積書】 ボタン
⇒ 【省エネリフォーム】 ⇒ 【帳票印刷】 ボタン

お客様用と社内用を選択いただけます。

ホームズ君「耐震診断 Pro」
(+ホームズ君「省エネ診断エキスパート」)と連動したデータのみ作成・印刷できます。

※ホームズ君「耐震診断 Pro」との省エネの連動は、平成28年省エネ基準に対応しています。省エネ連動を利用するには、別売のホームズ君「耐震診断 Pro」とホームズ君「省エネ診断」が必要です。

1-4 充実の操作ヘルプ

1-4-1 【充実のヘルプ】ヒントモード

「あっと簡単見積」では、操作の手助けとなる様々なヒントやヘルプが用意されています。

内訳画面、明細画面、CAD入力には、各項目の簡単な説明を表示するヒントモードが用意されています。操作方法や名称の意味が分からない場合に、その場で簡単に確認ができます。

CAD 入力画面

内訳画面

明細画面

③

【属性】

明細あり
一式
小計
コメント
諸経費

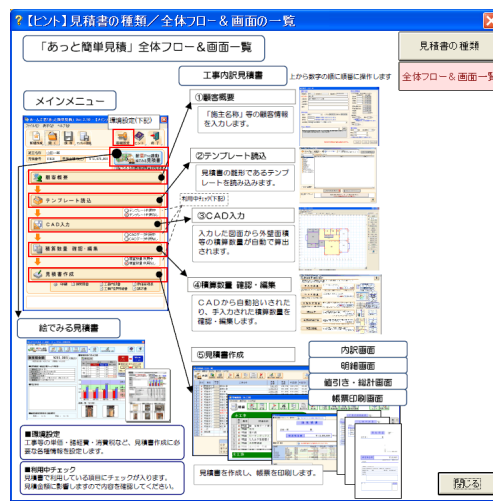
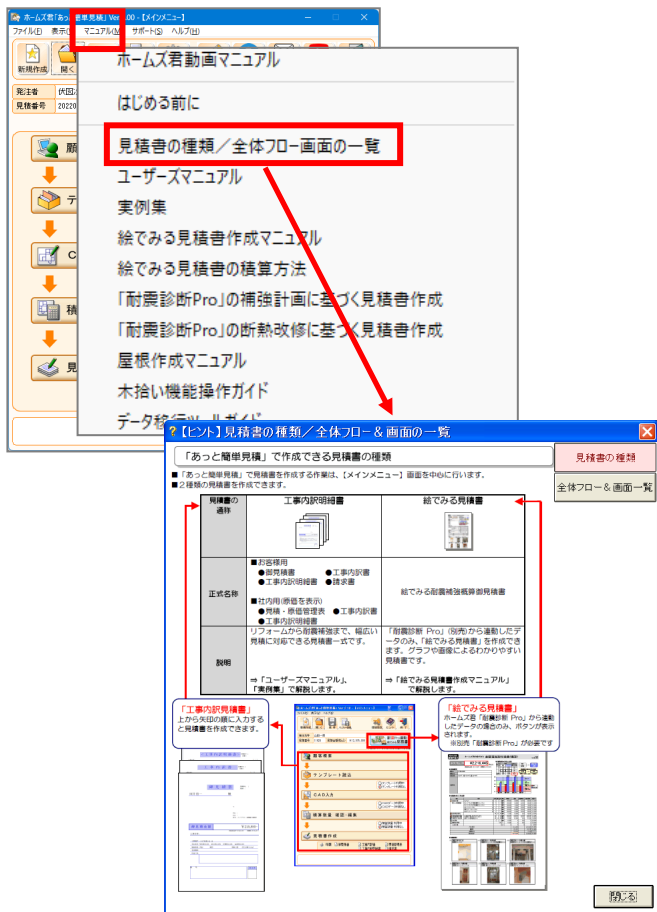
- 明細項目のある行です。
明細画面にて、明細項目の確認や入力を行って下さい。
- 明細項目を持たない一式です。
明細項目を入力しなくても、一式金額を計上することができます。
- この行までの小計金額を集計・表示します。
- コメントのみの行です。
見積書上に追記などを行う場合に使用します。
- この行までの小計金額に対する諸経費を設定します。
指定した率を乗じた金額を計上することができます。
諸経費率の設定は、内訳画面のメニュー「編集」-「諸経費率 編集」で行います。

- ① 【ヒント】 ボタンをクリックすると、「ヒントモード」になります。
※ヒント表示モード中は、マウスポインタに「クエスチョンマーク (?)」を表示します。
 - ② ヒントを表示したい項目をクリックします。
 - ③ クリックした項目のヒントを表示します。
- ヒントモード解除の方法
ヒントモードを解除するには、もう1度【ヒント】 ボタンをクリックしてください。

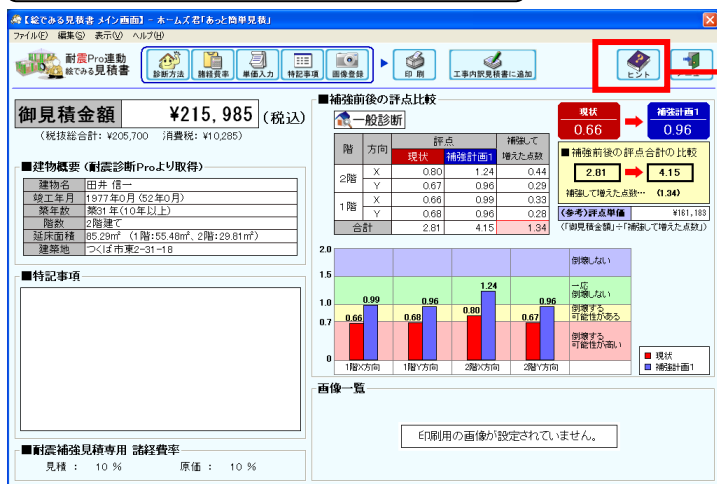
1-4-2 【充実のヘルプ】「マニュアル」メニュー

【メインメニュー】、【絵でみる見積書メイン画面】では、操作の流れや、画面一覧を確認できます。クリックすると簡単な説明を表示する「ヒントモード」とは異なります。

メインメニュー



絵でみる見積書 メイン画面



1-4-3 【充実のヘルプ】解説画面

重要な画面・機能については、操作の目的・方法・結果などを、解説画面で詳しく説明します。
 テンプレート読込やCAD入力を初めて行う場合等に、操作方法等が書かれた解説画面を表示します。
 「次からはこのメッセージを表示しない」にチェックを入れると、次の入力からは非表示にすることもできます。

テンプレート読込

テンプレート読込

テンプレートとは、見積書の雛型となるものです。定番のリフォーム工事や、よく利用する工事内容をあらかじめ登録しておくことで、わずらわしい入力の手間を大幅に削減できます。

テンプレートを利用しないと・・・

テンプレートを利用すると・・・

テンプレートには、3つの種類があります

「次からはこのメッセージを表示しない」
 テンプレート読込を行わずに、
 見積書の作成が可能です。

テンプレート読込を行う テンプレート読込を行わない

CAD入力

CAD入力

CAD入力で行った入力を行うと、見積書作成の際に数量として、積算数量を参照することが可能となります。ホームズの簡単CAD入力なので、営業担当者でも数量拾いを行っていただけます。

CAD入力を利用すると・・・

CAD入力を利用しない・・・

「次からはこのメッセージを表示しない」
 CAD入力を行わずに、
 見積書の作成が可能です。

CAD入力を行う CAD入力を行わない

チェックをすると、
 次の入力からは
 非表示にできます。

CAD入力終了時

CAD入力終了 - ホームズ君「あっと簡単見積」CAD

CAD入力を終了し、メインメニューに戻ります。

【開口型番設定】を行った場合
 見積書内訳画面に工事名称「**建具工事**」が自動発生し、建具が明細として自動集計されます。

【部屋仕様】を行った場合
 見積書内訳画面に工事名称「**部屋別内装工事**」が自動発生し、部屋の仕上下地材が明細として自動集計されます。

「次からはこのメッセージを表示しない」

開口型番設定

開口型番設定 - ホームズ君「あっと簡単見積」CAD

【開口型番設定】を設定すると・・・
 見積書内訳画面に工事名称として「**建具工事**」が自動発生し、型番設定を行った建具が明細として自動集計されます。

開口型番設定を行います。

「次からはこのメッセージを表示しない」

部屋仕様設定

部屋仕様設定 - ホームズ君「あっと簡単見積」CAD

【部屋仕様】を設定すると・・・
 見積書内訳画面に工事名称として「**部屋別内装工事**」が自動発生し、部屋の仕上下地材が明細として自動集計されます。

部屋仕様の各部位の仕上材、下地材等の仕様設定を行います。

「次からはこのメッセージを表示しない」

1-5 他のホームズ君製品からの連携

■解説

ホームズ君「あっと簡単見積」は、単体での起動のほか、他のホームズ君製品（ホームズ君「耐震診断 Pro」または「構造 EX」または「すまいのかんたんプレゼン」）からのデータ連携で起動することが可能です。

以下の項目がホームズ君「あっと簡単見積」に引き継がれます。

連携項目		耐震診断 Pro	構造 EX	すまいのかんたんプレゼン		
建物概要	高さ情報	●	●	▲ 階高=天井高さ+階間高さとして読込		
	方位	×	×	×		
	その他	×	×	×		
CAD 入力	敷地・隣棟		-	-	×	
	壁		●	●	▲ 平面形状のみを読込	
	柱	柱、柱（あらかし）	●	●	●	
	ポーチ柱		●	●	▲ 柱として読込	
	ポーチ床		●	●	▲ 平面形状のみを読込。 高さ設定等は読込まない	
	開口部	開口高さ・取付高さ		●	●	●
		開口タイプ		●	●	▲ 「あっと簡単見積」に無い開口種類は「その他」として読込※1
		上下窓		-	●	●
		トップライト・高窓		-	●	●
		特殊窓（形状）		-	-	▲ 長方形窓に整形
		玄関ドア		●	●	▲ 開口部の1つとして読込。 デザイン、色、メーカー品 ドア情報は読込まない
		その他の開口部属性		-	-	×
	バルコニー		●	●	●	
	屋根		●	▲	▲ パラペットは読込まない	
その他		-	-	×		

※1

「すまいのかんたんプレゼン」の以下の開口タイプは、「その他」として読込まれます。

折戸（両・片）、片引き戸（インセット・アウトセット）、横すべり出し窓、縦すべり出し窓、縦すべり出し FIX2(3)連窓、片引き窓、両袖引き窓、FIX 窓、手すり壁（内壁・透過）

【凡例】

- ：引き継がれる
- ×：引き継がれない
- ▲：制限事項あり
- ：非対応

1-6 サポートセンター問合せフォーム

操作方法で不明な点や、不具合等が発生した場合は、その内容をホームズサポートにメールで送信することができます。

メインメニュー



サポートセンターお問合せフォーム

ホームズ君サポートセンター お問合せフォーム

サポートセンターは原則的に「**すまいの安心フォーラム**」会員様向けのサービスとなります。
ご利用の際は「すまいの安心フォーラム」へのお申込みをお願いいたします。

- ・「すまいの安心フォーラム」へのお申込みは[こちら](#)からご確認いただけます。
- ・「すまいの安心フォーラム」への入会状況は[マイページ](#)からご確認いただけます。

*印はご入力必須項目です。

製品名*	あっと簡単見積										
バージョン	Ver.4.00										
シリアル番号	30124818										
安心フォーラム会員番号	<input type="text"/> <small>「すまいの安心フォーラム」への入会状況の確認はこちら</small>										
法人名*	<input type="text"/>										
ご担当者名*	<input type="text"/>										
電話番号	<input type="text"/> - <input type="text"/> - <input type="text"/>										
E-Mail*	<input type="text"/>										
問合せ内容*	<div style="border: 1px solid gray; height: 100px; width: 100%;"></div> <small>[参考] >> 「問い合わせ内容」書き方</small>										
添付ファイル	<div style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p>ファイルを選択 <small>選択されていません</small></p> <p>ファイルを選択 <small>選択されていません</small></p> <p>ファイルを選択 <small>選択されていません</small></p> </div> <p>各ホームズ君製品の物件データは、（保存先を変更していない場合）以下のフォルダに保存されています。</p> <table border="1"> <tr><td>「構造EX」</td><td>C:\HomesKZ\Data</td></tr> <tr><td>「耐震診断Pro」</td><td>C:\HomesP</td></tr> <tr><td>「省エネ診断エキスパート」</td><td>C:\HomesE</td></tr> <tr><td>「あっと簡単見積」</td><td>C:\HomesE</td></tr> <tr><td>「かんたんプレゼン」</td><td>C:\HomesE</td></tr> </table>	「構造EX」	C:\HomesKZ\Data	「耐震診断Pro」	C:\HomesP	「省エネ診断エキスパート」	C:\HomesE	「あっと簡単見積」	C:\HomesE	「かんたんプレゼン」	C:\HomesE
「構造EX」	C:\HomesKZ\Data										
「耐震診断Pro」	C:\HomesP										
「省エネ診断エキスパート」	C:\HomesE										
「あっと簡単見積」	C:\HomesE										
「かんたんプレゼン」	C:\HomesE										

■送信できる拡張子の例
・ホームズ君の各データ
・PDFドキュメント
・Word/Excelドキュメント
・画像(JPEG/GIF/PNG)
・ZIPなど

上記以外のデータを選択される場合、4つ以上のファイルを送りたい場合には、ZIPファイルに圧縮して送ってください。

問題の発生したデータ等を添付することができます。編集中的数据を添付したい場合は先に保存しておく必要があります。

- ①【メインメニュー】－【サポート】－【サポートセンターへ問合せ：フォーム】をクリックします。
- ②フォーム画面で質問を入力します。

1-7 システムに必要な機器構成

項目	条件
コンピュータ	<p>下記の要件（OS、ディスプレイ、ハードディスク、メモリ、インターフェース）を全て満たすコンピュータ</p> <p>【注意事項】 次の環境には対応していません（動作保証外です）</p> <ul style="list-style-type: none"> • Apple Mac • 仮想マシン （例：VMware、VirtualBox、Hyper-V、Parallels、VDIやDaaS等のデスクトップ仮想化） • 自作パソコン • メーカーが下記のOSの動作を保証していないパソコン • Arm版 Windows OS
OS	<p>Microsoft Windows 11（64ビット版）※1 Microsoft Windows 10（64/32ビット版）※1 ※2</p> <p>※1 下記のフォルダ(下記フォルダ以下の全フォルダ)においては、ホームズ君製品のインストールや実行は行えません。（動作保証外） [Program Files]、[Program Files (x86)]、[Program Files (Arm)]、[ProgramData]、[Windows]</p> <p>※2 Windows10へのホームズ君製品の対応</p> <ul style="list-style-type: none"> • Windows10へのホームズ君製品の対応は、Microsoftによるサポート(無償)の終了日(2025年10月14日)までとなります。 • Microsoftのサポートが終了しているWindows10のバージョンについては、ホームズ君製品の動作保証の対象外となります。 Windows10のサポート対象バージョンにつきましては下記サイトよりご確認ください。 <p>https://learn.microsoft.com/ja-jp/lifecycle/products/windows-10-home-and-pro</p> <p>【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> • Windowsのタブレットモードには対応していません（動作保証外です） • ここで示されている内容は、ホームズ君製品の最新バージョンにおける動作要件です。バージョンによっては、各OSでの動作を保証していないものがございます。 詳細は、以下のページをご確認ください。 • 「Windows 11 対応状況について」 https://www.homeskun-f.com/support/win11.html • 「Windows 10 対応状況について」 https://www.homeskun-f.com/support/win10.html
ディスプレイ	解像度 1024×768ピクセル 以上
ハードディスク	本プログラム専用の領域として2GB以上 (ユーザーが作成するファイル用の領域を除く)
メモリ	各OSの推奨値以上
インターフェース	USB2.0以上に対応したUSBポートを1つ以上搭載 (認証用のUSBキーの接続にUSBポートが1つ以上必要)

第2章 はじめに行うこと

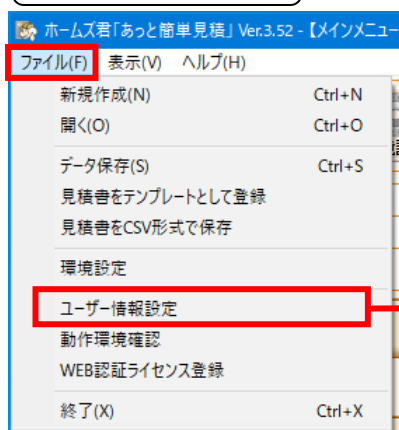
見積書を作成する前に確認・設定が必要な項目（ユーザー情報、工事の単価など）について説明します。

2-1 ユーザー情報設定

ユーザーの情報をホームズ君「あっと簡単見積」に入力します。

- 登録番号（任意） ⇒ 「御見積書」「請求書」に表示・印刷されます
- 会社名や住所など ⇒ 「御見積書」「請求書」に表示・印刷されます
- ロゴマーク ⇒ 「御見積書」「請求書」に表示・印刷されます
- 銀行口座、特記事項 ⇒ 「請求書」に表示・印刷されます

メインメニュー



ユーザー情報設定

【ユーザー情報設定】

ユーザー情報を入力してください。
 ※ユーザー情報は、物件データに保存されます。
 ※ユーザー情報リストから選択すると、あらかじめ登録した内容が入力欄にセットされます。

ユーザー情報リスト
 インテグラル リストから削除

入力欄 — ユーザー情報名: ユーザー情報1 リストに登録

登録番号 T1234567890123
(任意)
・適格請求書(インボイス)発行事業者の登録番号
 ・T(ローマ字)+数字13桁

会社名1 (株)インテグラル一級建築士事務所

会社名2 〇〇支店

郵便番号 305-0818

住所1 茨城県つくば市学園南

住所2 2丁目7番地

TEL 0120-000-001

FAX 0120-000-002

URL https://www.integral.co.jp/

Eメール info@integral.co.jp

振込口座1 ●●銀行△△支店 普通 1234567

振込口座2 □□銀行〇〇支店 普通 9999999

請求書用特記事項 振込手数料はお客様ご負担でお願い致します。
 入力例)振込手数料はお客様ご負担でお願い致します。

ロゴ ロゴ登録 ロゴ解除

【使用できる画像】
 サイズ: 横210×縦100ピクセル
 形式: BMP/GIF/JPG

ファイル: C:\HomesEst\img\logo\integral.jpg

▼凡例
 : 見積書・請求書の表紙に印刷される項目
 : 請求書の表紙に印刷される項目
 : 適格請求書に必要な項目 [登録番号とは？](#)

OK キャンセル



- 適格請求書を出力する場合、登録番号を入力してください。



- ロゴ画像の登録可能なファイル形式は bmp、gif、jpg です。
- 画像ファイルの縦・横のサイズは、見積書に収まるように、自動的に調整されます。
- ロゴ画像をよりきれいに出力するためには、あらかじめ画像処理ソフトを用いて、横 210×縦 100 ピクセルのサイズの画像を準備し、指定してください。

次ページに続く

2-1 ユーザー情報設定 続き

【ユーザー情報設定】

ユーザー情報を入力してください。
 ※ユーザー情報は、物件データに保存されます。
 ※ユーザー情報リストから選択すると、あらかじめ登録した内容が入力欄にセットされます。

ユーザー情報リスト
 インテグラル [リストから削除]

入力欄 ユーザー情報名: [ユーザー情報1] [リストに登録]

登録番号 (任意) T1234567890123
・通格請求書(インボイス)発行事業者の登録番号
 ・T(ローマ字)+数字13桁

会社名1 (株)インテグラル一級建築士事務所
 会社名2 ○○支店
 郵便番号 305-0818
 住所1 茨城県つくば市学園南
 住所2 2丁目7番地
 TEL 0120-000-001
 FAX 0120-000-002
 URL https://www.integral.co.jp/
 Eメール info@integral.co.jp

振込口座1 ●●銀行△△支店 普通 1234567
 振込口座2 □□銀行○○支店 普通 8999999

請求書用特記事項
 振込手数料はお客様ご負担をお願い致します。
 入力例)振込手数料はお客様ご負担をお願い致します。

ロゴ [ロゴ登録] [ロゴ解除]
【使用できる画像】
 サイズ: 横210×縦100ピクセル
 形式: BMP/GIF/JPG

ファイル: C:\homesEst\img\logo\integral.jpg

▼凡例
 ■: 見積書・請求書の表紙に印刷される項目
 ■: 請求書の表紙に印刷される項目
 ■: 通格請求書に必要な項目 登録番号とは?

[OK] [キャンセル]

御見積書

請求書

御見積書 見積番号: 20220812 見積日: 2022年08月12日

伏図次郎 様

登録番号 (任意) T1-2345-6789-0123
 会社名や住所、ロゴマークなど (株)インテグラル一級建築士事務所
 ○○支店 〒305-0818 茨城県つくば市学園南 2丁目7番地
 TEL: 0120-0000-00 FAX: 0120-0000-01 担当: 鈴木 URL: https://www.homeskun.com E-mail: info@integral.co.jp

御見積金額 ￥24,860,000-
(税抜総合計: ￥22,600,000- 消費税10%: ￥2,260,000-)

工事件名: 伏図次郎様邸新築工事【長期優良住宅対応】

工事場所: 茨城県つくば市学園南2-7
 支払条件: 契約時30.00% 着工時10.00% 中間時10.00% 完成時50.00%
 建物情報: (用途)住宅 (構造)木造 (階数)2階 (施工面積)142.29㎡
 有効期限: 本見積書の有効期限は、30日間とします。
 別途工事: 下記の工事は別途工事となります。
 カーテン工事、外構工事、造園工事、カーポート

備考 (顧客概要画面で設定)

担当者

請求書 請求番号: 12345678 請求日: 2022年10月01日 見積番号: 20220812

伏図次郎 様
 下記の通りご請求申し上げます。

登録番号 (任意) T1-2345-6789-0123
 会社名や住所、ロゴマークなど (株)インテグラル一級建築士事務所
 ○○支店 〒305-0818 茨城県つくば市学園南 2丁目7番地
 TEL: 0120-0000-00 FAX: 0120-0000-01 担当: 鈴木 URL: https://www.homeskun.com E-mail: info@integral.co.jp

御請求金額 ￥24,860,000-
税抜合計: ￥22,600,000- 消費税合計: ￥2,260,000-
 (10%対象: ￥22,600,000- 消費税(10%): ￥2,260,000-
 (8%対象: ￥0- 消費税(8%): ￥0-)

工事件名: 伏図次郎様邸新築工事【長期優良住宅対応】

備考 (顧客概要画面で設定)
 振込口座 (最大2つまで) 支払期限 (帳票印刷画面で設定) 請求書特記事項

備考: お振込口座: ○○銀行 △△支店 普通 1234567
 お支払期限: 2023/01/31
 特記事項: 振込手数料はお客様ご負担をお願いいたします。
*明細は「工事内訳書」「工事内訳明細書」を参照ください。

担当者

2-2 環境設定

会社のロゴ（画像データ）を登録すると、帳票にロゴを印刷することができます。

環境設定では、見積書の作成に必要な「工事名称」「担当」「消費税率」「諸経費率」の設定や、「単価マスタ」「積算部品」など各種マスタのメンテナンス等を行います。
見積書を作成する前に、各設定を確認・変更してください。
詳しい解説・設定方法は次ページ以降で述べます。

メインメニュー

環境設定



ホーム君「あっと簡単見積」Ver.4.00 - 【メインメニュー】

新規作成 開く 保存 印刷登録 **環境設定** お知らせ マイページ 問合せ コール 終了

発注者 城山太郎
見積番号 50802 見積金額(税込) ¥2,156,000

顧客概要
テンプレート読込
CAD入力
積算数量 確認・編集
見積書作成



【環境設定】

- 単価マスタ メンテナンス
 - 単価マスタ
 - 大項目登録
 - 中項目登録
 - 単価マスタ登録

見積書(明細項目)で使用する工事等の単価マスタを編集します。
- 積算数量マスタ メンテナンス
 - 手入力数量マスタ
 - 自動計算数量マスタ
 - 手入力数量の名称設定
 - 自動計算数量設定

数量算出用の手入力数量を設定します。
数量算出用の自動計算数量を設定します。
- CAD関連マスタ メンテナンス
 - 積算部品
 - 積算部品の名称設定

数量算出用の積算部品の名前を設定します。
- 顧客概要マスタ メンテナンス
 - 見積有効期限
 - 別途工事既定値
 - 別途工事選択項目
 - 担当
 - 単位
 - 建物用途
 - 建物構造
 - 工事名称
 - 敬称
 - 諸経費率
 - 消費税
 - クック単価設定
 - 見積有効期限の設定
 - 別途工事項目設定
 - 別途工事項目設定
 - 担当者名設定
 - 単位設定
 - 建物用途設定
 - 建物構造設定
 - 工事名称設定
 - 敬称設定
 - 諸経費率規定値設定
 - 消費税率等の設定
 - 単価の自動計算設定

見積有効期限を設定します。
別途工事の記載項目を設定します。
別途工事に記載する工事項目を設定します。
担当者名を設定します。
見積書明細で指定する単位を設定します。
建物情報で指定する「用途」を設定します。
建物情報で指定する「構造」を設定します。
見積書内訳で入力する工事名称を設定します。
御見積書表紙に印刷する敬称を設定します。
見積・原価に対する諸経費率を設定します。
消費税率および積算方法を設定します。
※単一税率にのみ対応
単価に掛ける利益率等を設定します。
- 「絵でみる見積書」作成機能 メンテナンス
 - 耐震補強工事単価
 - 断熱改修工事単価
 - 特記事項 定型文(耐震)
 - 特記事項 定型文(省エネ)
 - 耐震補強工事単価設定
 - 断熱改修工事単価設定
 - 定型文設定

※「絵でみる見積書」の作成時のみ使用します。
「絵でみる見積書」作成機能で使用する工事項目別単価の初期値を設定します。
特記事項で入力する定型文を設定します。
- 「木拾い」機能 メンテナンス
 - 木拾い用木材単価マスタ
 - 木拾い用木材単価設定

※「木拾い」データの読込を行う場合のみ使用します。
木拾い用の木材の単価を設定します。



※インストール直後は、あらかじめ一般的な値が設定されています。
適宜変更してください。

2-3 環境設定の項目一覧

項目	説明	主な使用箇所	必須
単価マスタ ※1	見積書明細で使用する工事項目の単価を管理します。 ※1	見積書 明細画面	★必須
手入力数量マスタ	積算数量の一つ「手入力数量」を管理します。 ※積算数量については第7章で解説します。	見積書 明細画面 積算数量参照 自動計算数量マスタ	—
自動計算数量マスタ	積算数量の一つ「自動計算数量」を管理します。 ※積算数量については第7章で解説します。	見積書 明細画面 積算数量参照	—
積算部品	CADによる数量自動算出のための「積算部品」の名前を編集します。	CAD入力	—
見積有効期限	見積有効期限を編集します。	顧客概要	—
別途工事既定値	別途工事の記載項目を編集します。	顧客概要	—
別途工事選択項目	別途工事に記載する工事項目を編集します。	顧客概要	—
担当	担当者名を編集します。	顧客概要	—
単位	見積書明細で設定する単位を編集します。	明細画面	—
顧客概要用途	建物情報で設定する「用途」を編集します。	顧客概要	—
顧客概要構造	建物情報で設定する「構造」を編集します。	顧客概要	—
工事名称	見積書内訳で入力する工事名称を設定します。	内訳画面	—
諸経費率	見積・原価に対する諸経費率を設定します。 ＜初期値＞見積書経費率：10% 原価諸経費率：10%	内訳画面	★必須
消費税	消費税および計算方法を設定します。 ＜初期値＞方式：外税 端数：四捨五入 税率：8%	内訳画面	★必須
自動単価設定	見積・原価の片方を入力時、もう片方に利益率を反映した値を自動入力するかを設定します。 ＜初期値＞方法：自動単価設定を行わない 利益率：- 丸め：-	単価マスタ 内訳画面 明細画面	—
耐震補強工事単価	「耐震診断 Pro」との連携時に作成される【絵でみる耐震補強概算御見積書】の、単価の初期値を設定します。	絵でみる見積書 単価入力画面	—
特記事項 定型文 (耐震)	「耐震診断 Pro」との連携時に作成される【絵でみる耐震補強概算御見積書】の、特記事項で入力する定型文を設定します。	絵でみる見積書 特記事項画面	—
断熱改修工事単価	「耐震診断 Pro」との連携時に作成される【絵でみる省エネリフォーム概算御見積書】の、単価の初期値を設定します。	絵でみる見積書 単価入力画面	—
特記事項 定型文 (省エネ)	「耐震診断 Pro」との連携時に作成される【絵でみる省エネリフォーム概算御見積書】の、特記事項で入力する定型文を設定します。	絵でみる見積書 特記事項画面	—
木拾い用木材単価マスタ	「構造 EX」とのデータ連携時（木拾い機能）に利用する単価の設定を行います。	明細画面	—

※1：インストール直後は、単価マスタにはサンプルのデータが設定されています。

あくまでサンプルですので、ユーザの運用方法に合わせて、項目の名前や単価などを変更してください。

★必須：見積書を作成する上で必須の項目です。必ず確認・設定を行ってください。



見積書の作成中に環境設定は行わないでください。

※見積書の作成中に環境設定を行った場合は、見積書の内容が変わる場合があるので、ご注意ください。

2-4 諸経費率の設定 必須

見積・原価に対する諸経費率を設定します。

ここで諸経費率を設定すると、次に新規作成するデータは、その諸経費率を最初に使用するようになります。

環境設定

諸経費率を設定します。

内訳画面

■主な使用箇所

	見積金額	原価金額	利益額	利益率	値引率
合計 (税別)	11,309,794	8,482,726	2,827,068	25.00%	
値引き合計 (税別)	357,413		-357,413		3.16%
税抜総合計 (税別)	10,952,381	8,482,726	2,469,655	22.55%	
消費税 5%	547,619	424,136	123,483		
税込総合計 (税込)	11,500,000	8,906,862	2,593,138	22.50%	



【メインメニュー】－【環境設定】－【諸経費率】から設定を行います。



ここで設定できるのは、次に作成するデータの諸経費率の初期値です。ここで諸経費率を変更しても、現在作成中の見積書には反映されません。

現在作成中の見積書の諸経費率は、【内訳画面】で変更が行えます。

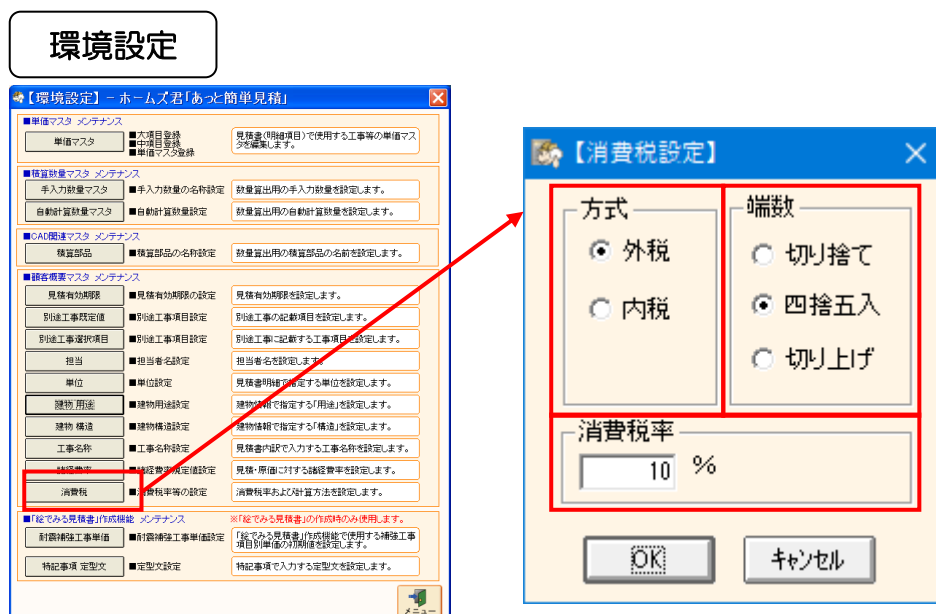
【内訳画面】で諸経費率を変更する方法については、
「第4章 見積書の作成 4-2-7【内訳画面】諸経費率の編集」をご覧ください。

2-5 消費税の設定 **必須**

消費税率とその計算方式を設定します。

※ホームズ君「あっと簡単見積」は単一税率にのみ対応しています。

- 消費税の計算方式（外税／内税）、端数処理方式（切り捨て／四捨五入／切り上げ）、および、消費税率を設定します。
- 計算方式（外税／内税）を切り替えると、単価マスタから工事項目を読み込んだ際に、その計算方式に対応して、工事項目の外税用単価／内税用単価が切り替えられます。



【メインメニュー】－【環境設定】－【消費税】から設定します。



- 見積書ごとに消費税の計算方式を設定することは可能ですが、一旦作成した見積書の消費税計算の方式を変更することはできません。
- 消費税の計算方式を変更した場合は、必ず単価マスタを確認してください。
内税方式で単価マスタを用いて見積書を作成した場合、消費税率を変更すると、見積書に表示される金額と実際の金額との間にずれが発生します。

2-5-1 【消費税】 外税方式と内税方式の選択

税金の計算方式を選択します。

外税、内税を選択することで見積書の内訳、明細作成画面、単価マスタで表示される金額が変わります。



使用中の消費税率と算出方法は、顧客概要で確認できます。

支払条件(%)	見積金額(円)	請求金額(円)
契約時: 30	0	0
着工時: 10	0	0
中間時: 10	0	0
完成時: 50	0	0
見積金額総合計:	0	0
原価金額総合計:	0	0
利益額:	0	0
利益率:	0%	0%

消費税
外税: 10%

2-5-2 【消費税】見積書での金額表示の変化（外税方式の場合）

■内訳画面の金額表示

外税方式を選択した場合は税別で合計金額等を計算します。
合計金額には「税別」と表示します。

■明細画面の金額表示

税別単価を表示します。

内訳画面

表示	属性	明細入力	工事名称	見積金額	原価金額	利益額	利益率%	備考	取
<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	解体工事	548,475	438,750	109,725	20.00		T1
<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	基礎工事	8,000	6,000	2,000	25.00		T1
<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	木工事	1,082,340	811,802	270,538	24.99		T1
<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	屋根工事	527,200	395,400	131,800	25.00		T1
<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	板金工事	325,000	243,750	81,250	25.00		T1
<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	左官工事	869,000	651,765	217,235	24.99		T1
<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	硝子工事	783,240	587,434	195,806	24.99		T1
<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	塗装工事	312,800	234,690	78,110	24.97		T1
<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	内装工事	471,400	353,550	117,850	25.00		T1
<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	部屋別内装工事	1,405,802	1,054,390	351,412	24.99		T1
<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	建具工事	484,500	363,375	121,125	25.00		T1
<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	石タイル工事	396,800	297,604	99,196	24.99		T1
<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	厨房工事	180,810	135,610	45,200	24.99		T1
<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	電気工事	529,150	396,864	132,286	24.99		T1
<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	家具工事	350,000	250,000	100,000	28.57		T1
<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	雑工事	579,500	434,625	144,875	25.00		T1
<input checked="" type="checkbox"/>	一式		クリーニング工事	153,000	100,000	53,000	34.64		
<input checked="" type="checkbox"/>	諸経費		(諸経費)	900,702	675,561	225,141	24.99		

		見積金額	原価金額	利益額	利益率%	値引率%
合計	(税別)	9,907,719	7,431,170	2,476,549	25.00%	
値引き合計	(税別)	0		0		0.00%
税抜総合計	(税別)	9,907,719	7,431,170	2,476,549	25.00%	
消費税	5%	495,386	371,559	123,827		
税込総合計	(税込)	10,403,105	7,802,729	2,600,376	25.00%	

明細画面

表示	属性	明細名称	規格	数量	単位	見積単価	見積金額	原価単価	原価金額	利益率%	取
<input checked="" type="checkbox"/>	明細	布基礎撤去	無筋GL=10cm下まで	30.00	m	3,500	105,000	2,800	84,000	20.00	T1
<input checked="" type="checkbox"/>	明細	土間コンクリート撤去	厚10cm程度	15.00	m2	2,625	39,375	2,100	31,500	20.00	T1
<input checked="" type="checkbox"/>	明細	木造軸組解体	間柱・筋違等(仕上材撤去別途)	75.00	m2	2,588	194,100	2,070	155,250	20.01	T1
<input checked="" type="checkbox"/>	明細	瓦撤去	日本瓦切妻	28.00	坪	7,500	210,000	6,000	168,000	20.00	T1

解体工事	見積合計	¥548,475	原価合計	¥438,750	利益額	¥109,725	利益率	20.00%
------	------	----------	------	----------	-----	----------	-----	--------



単価を直接入力する場合は、税抜き単価を設定して下さい。
単価マスタも税抜き価格を設定してください。

2-5-3 【消費税】見積書での金額表示の変化（内税方式の場合）

■内訳画面の金額表示

内税方式を選択した場合は税込みで合計金額等を計算します。
合計金額には「税込」と表示します。

■明細画面の金額表示

税込単価を表示します。

内訳画面

	表示	属性	明細入力	工事名称	見積金額	原価金額	利益額	利益率%	備考	取
1	<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	解体工事	575,865	460,725	115,140	19.99		T1
2	<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	基礎工事	8,400	6,300	2,100	25.00		T1
3	<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	木工事	1,136,504	852,441	284,063	24.99		T1
4	<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	屋根工事	553,580	415,196	138,384	24.99		T1
5	<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	板金工事	341,250	256,000	85,250	24.99		T1
6	<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	左官工事	912,485	684,497	227,988	24.99		T1
7	<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	硝子工事	822,406	616,802	205,604	25.00		T1
8	<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	塗装工事	328,530	246,475	82,055	24.97		T1
9	<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	内装工事	494,970	371,290	123,680	24.98		T1
10	<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	部屋内装工事	1,476,129	1,107,190	368,939	24.99		T1
11	<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	建具工事	508,725	381,544	127,181	24.99		T1
12	<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	石タイル工事	416,644	312,482	104,162	24.99		T1
13	<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	厨房工事	189,853	142,391	47,462	24.99		T1
14	<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	電気工事	555,609	416,721	138,888	24.99		T1
15	<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	家具工事	387,500	282,500	105,000	28.57		T1
16	<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	雑工事	608,475	456,360	152,115	24.99		T1
17	<input checked="" type="checkbox"/>	一式		クリーニング工事	160,650	105,000	55,650	34.64		
18	<input checked="" type="checkbox"/>	諸経費		(諸経費)	945,754	709,392	236,362	24.99		

		見積金額	原価金額	利益額	利益率%	値引率%
合計	(税込)	10,403,289	7,803,316	2,599,973	24.98%	
値引き合計	(税込)	0		0		0.00%
税込総合計	(税込)	10,403,289	7,803,316	2,599,973	24.99%	
内消費税	5%	495,394	371,586	123,808		
税抜総合計	(税別)	9,907,895	7,431,730	2,476,165	24.99%	

明細画面

	表示	属性	明細名称	規格	数量	単位	見積単価	見積金額	原価単価	原価金額	利益率%	取
1	<input checked="" type="checkbox"/>	明細	布基礎撤去	無筋GL=10cm下まで	30.00	m	3,675	110,250	2,940	88,200	20.00	T1
2	<input checked="" type="checkbox"/>	明細	土間コンクリート撤去	厚10cm程度	15.00	m2	2,756	41,340	2,205	33,075	19.99	T1
3	<input checked="" type="checkbox"/>	明細	木造軸組解体	間柱・筋違等(仕上材撤去別途)	75.00	m2	2,717	203,775	2,174	163,050	19.98	T1
4	<input checked="" type="checkbox"/>	明細	瓦撤去	日本瓦切妻	28.00	坪	7,875	220,500	6,300	176,400	20.00	T1

解体工事	見積合計	原価合計	利益額	利益率
	¥575,865	¥460,725	¥115,140	19.99%



内税方式において工事項目の単価を入力する場合は、税込の単価を設定してください。
単価マスタも税込み価格を設定してください。

2-5-4 【消費税】金額の端数処理方法の選択

消費税計算により発生する、金額の端数の処理を選択します。

【消費税設定】

方式

外税

内税

端数

切り捨て

四捨五入

切り上げ

消費税率

10 %

OK キャンセル

i 端数処理（参考）

- 切り捨て・・・「切り捨て」で端数処理を行います。
例) 1440.5円 ⇒ 1,440円
- 四捨五入・・・「四捨五入」で端数処理を行います。
例) 1440.5円 ⇒ 1,441円
- 切り上げ・・・「切り上げ」で端数処理を行います。
例) 1440.5円 ⇒ 1,441円

2-5-5 【消費税】消費税率の設定

消費税率を設定します。見積書の消費税を計算する際に使用します。

【消費税設定】

方式

外税

内税

端数

切り捨て

四捨五入

切り上げ

消費税率

10 %

OK キャンセル

値引き・総計画面

■御見積書 プレビュー (一部)

御見積書

山田一郎 様

御見積金額 ￥11,500,000- (税込み)

■値引き・総計

【外税】

	合計	(税別)		見積金額	原価金額	利益額	利益率%	(値引率%)
①	合計	(税別)		11,309,794	8,482,726	2,827,068	24.99%	
②	値引き1	(税別)	一式%金額値引き	339,294		-339,294		3.00%
③	値引き2	(税別)	任意金額値引き	18,119		-18,119		0.16%
④=②+③	値引き合計	(税別)		357,413		-357,413		3.16%
⑤=①-④	税抜総合計	(税別)		10,952,381	8,482,726	2,469,655	22.55%	
⑥=⑤*税率	消費税	5%		547,619	424,136	123,483		
⑦=⑤+⑥	税込総合計	(税込)		11,500,000	8,906,862	2,593,138	22.55%	
	坪単価	(税込)		380,165	294,442			
	m ² 単価	(税込)		115,000	89,069			

【説明】マウスカーソルを合わせると、ここに説明が表示されます。

施工面積 100 m² = 30.25 坪

この画面や【顧客見積】画面で入力する施工面積から坪単価・m²単価を算出します。



■外税方式の場合

税抜合計金額から消費税金額を計算します。

■内税方式の場合

税込合計金額から消費税金額を計算します。



消費税の計算方式を変更した場合は、必ず単価マスタを確認してください。

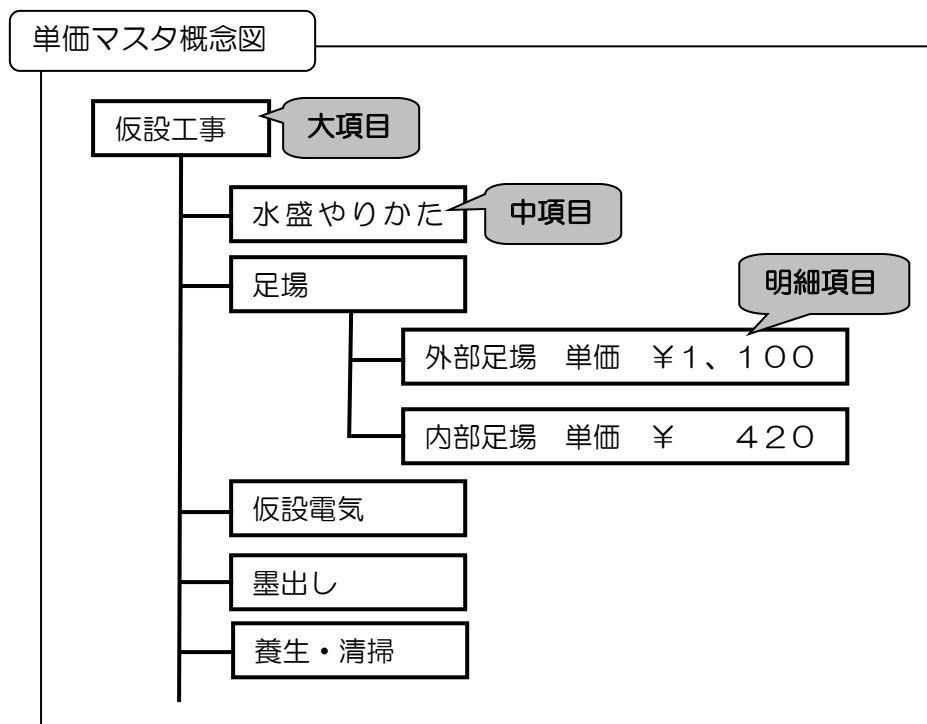
内税方式で単価マスタを用いて見積書を作成した場合、消費税率を変更すると実際の見積金額とずれが生じます。

2-6 単価マスタの設定 必須

2-6-1 【単価マスタ】単価マスタとは？

- 各部材の様々な情報（名称、規格、原価単価、売価単価、単位など）を分類別にまとめてあらかじめ登録したものです。
- 見積書【明細画面】で工事項目を入力する際に利用します。部材のグレードごとに単価マスタを設定し、切り替えて使用するなど、明細項目を入力する手間を大きく減らすことができます。
（詳しくは「第4章 見積書の作成 4-3-3【明細画面】単価マスタからの入力」をご覧ください。）
- 階層構造となっており、以下の3つに分類されます。（階層構造）

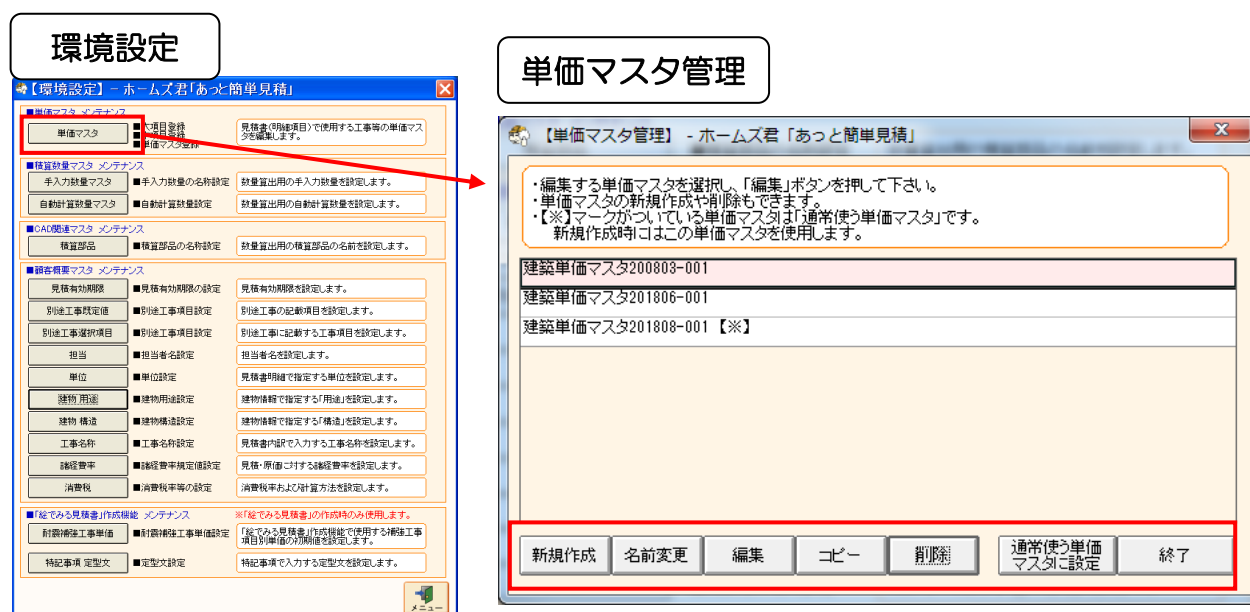
分類	内容	用途例
大項目	最も大きな分類で、工事名などを設定する項目です。	仮設工事、解体工事など
中項目	工事名などの分類で、各工事に付随する作業名等を設定します。	水盛りかた、足場など
明細項目	一番細かな分類になります。実際の部材名や単価情報などを設定します。	外部足場、養生シートなど



- 「大項目に仮設工事」、「中項目に足場」、「明細項目に外部足場」というような階層構造で管理されています。
- 単価マスタを管理する画面では、上図のようなツリービューを採用しているため、必要な工事項目や部材の検索が簡単に行えます。

2-6-2 【単価マスタ】管理画面

単価マスタ設定画面について説明します。



■【メインメニュー】－【環境設定】－【単価マスタ】から設定を行います。

■使用する単価マスタは、見積書作成中に自由に切り替えることができます。

【メインメニュー】－【見積書作成】－【ファイル】－【使用する単価マスタを選択する】で設定してください。



■新規作成

・・・単価マスタを新規作成します。

■名前変更

・・・単価マスタの名称変更を行います。

■編集

・・・選択した単価マスタ（赤行）の編集を行います。

■コピー

・・・選択した単価マスタ（赤行）をコピーします。

■削除

・・・単価マスタを削除します。

■通常使う単価マスタに設定

・・・見積書の明細項目を作成するときに使用する、単価マスタを設定します。

※設定した単価マスタには【※】マークが表示されます。

■終了

・・・単価マスタの編集を終了します。



■購入時の状態では、サンプルの単価マスタが1つ設定されています。

工事項目の名前や単価などを適宜変更して下さい。

■単価マスタから見積書に一度読み込んだ工事項目の情報（名前や単価など）は、見積書ごとに保存されます。もし、見積書作成中に単価マスタの内容を変更しても、作成中の見積書や、過去に作成した別の見積書の金額に変更内容は反映されません。

■【通常使う単価マスタに設定】を行うと、次に新規作成したデータは、その単価マスタを最初に使用するようになります。

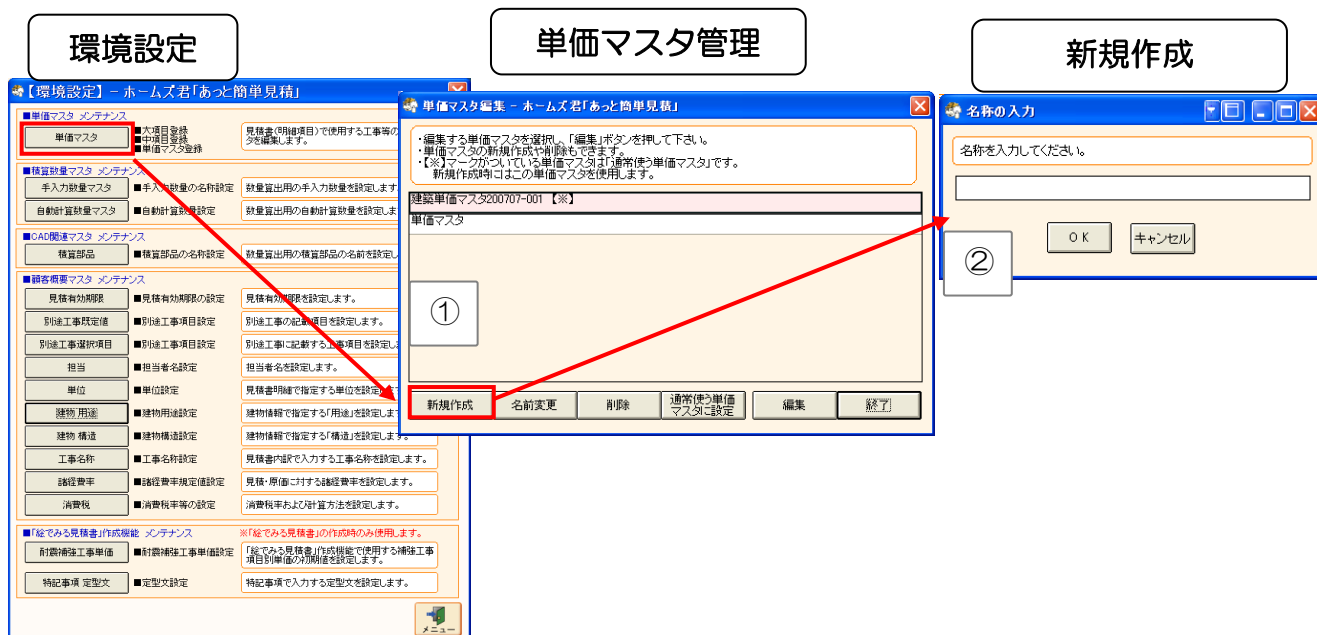
各データで使用する単価マスタを切り替える場合は、【内訳画面】で行います。

単価マスタを使った明細項目の作成については「第4章 見積書の作成

4-3-3【明細画面】単価マスタからの入力」をご覧ください。

2-6-3 【単価マスタ】新規に作成する

単価マスタを新たに作成する方法を説明します。



【メインメニュー】 - 【環境設定】 - 【単価マスタ】 から新規作成を行います。

- ①単価マスタ選択画面で【新規作成】ボタンをクリックします。
- ②名称入力画面で、新しい単価マスタの名前を入力します。
作成した単価マスタがリストに追加されますので、編集を行います。
(編集については次ページをご覧ください)

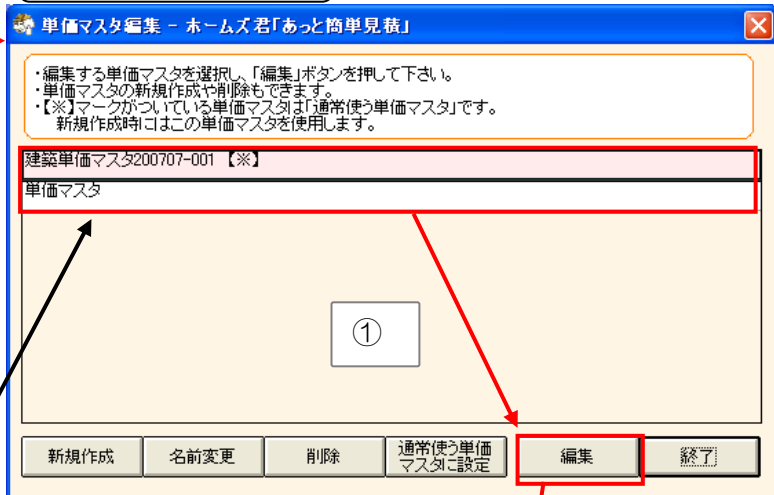
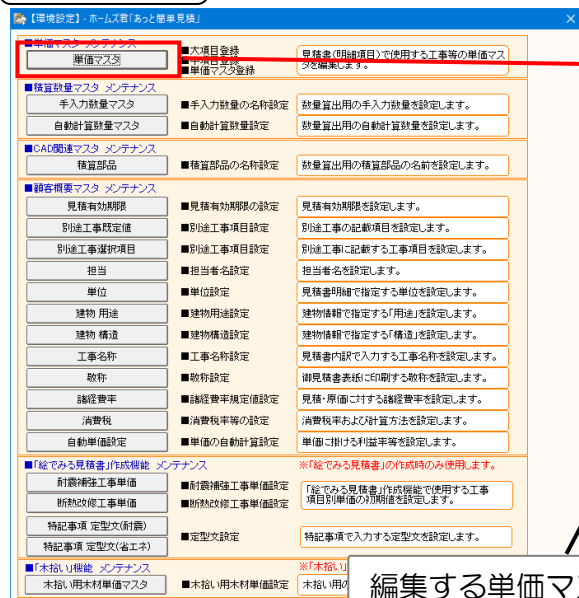
2-6-4 【単価マスタ】編集する

単価マスタの編集方法を説明します。

単価マスタの具体的な編集は、【単価マスタユーティリティ】で行います。

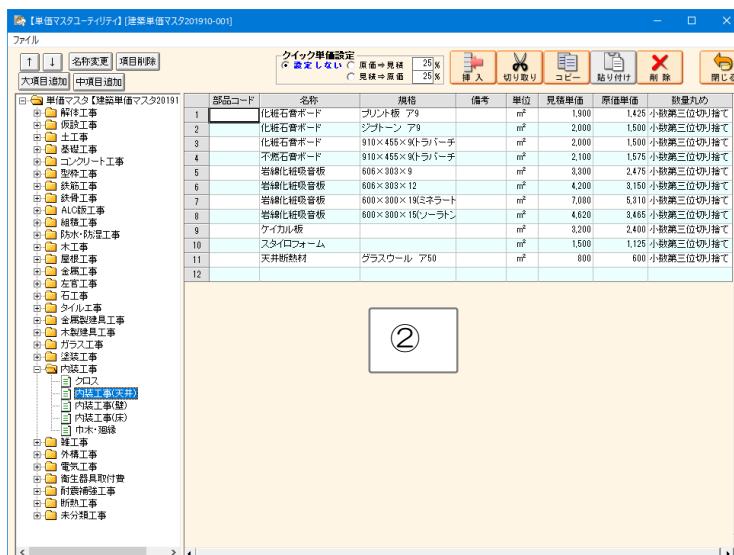
環境設定

単価マスタ管理



編集する単価マスタを選択します。

単価マスタユーティリティ



【メインメニュー】－【環境設定】－【単価マスタ】から編集を行います。

- ① 編集したい単価マスタを選択し、【編集】ボタンをクリックします。
- ② 【単価マスタユーティリティ】画面が表示されるので、編集を行います。
(単価マスタユーティリティの操作方法については次ページをご覧ください)

単価マスタの編集を行う【単価マスタユーティリティ】について説明します。



■ ツリーパネル

単価マスタの大項目と中項目を表示します。

■ ツリーパネル編集ボタン

● 大項目追加

【大項目追加】ボタンをクリックすると上図のように大項目を追加します。

● 中項目追加

【中項目追加】ボタンをクリックすると上図のように中項目を追加します。

● 名称変更

変更したい項目を選択して【名称変更】ボタンをクリックしてください。

● 項目削除

削除したい項目を選択して【項目削除】ボタンをクリックしてください。

● 【↑】【↓】ボタン

大項目（もしくは中項目）を選択してクリックすると、選択されている大項目（もしくは中項目）の移動が行えます。

■ 部材リスト

部材のリストを表示します。

■ 部材リスト編集ボタン

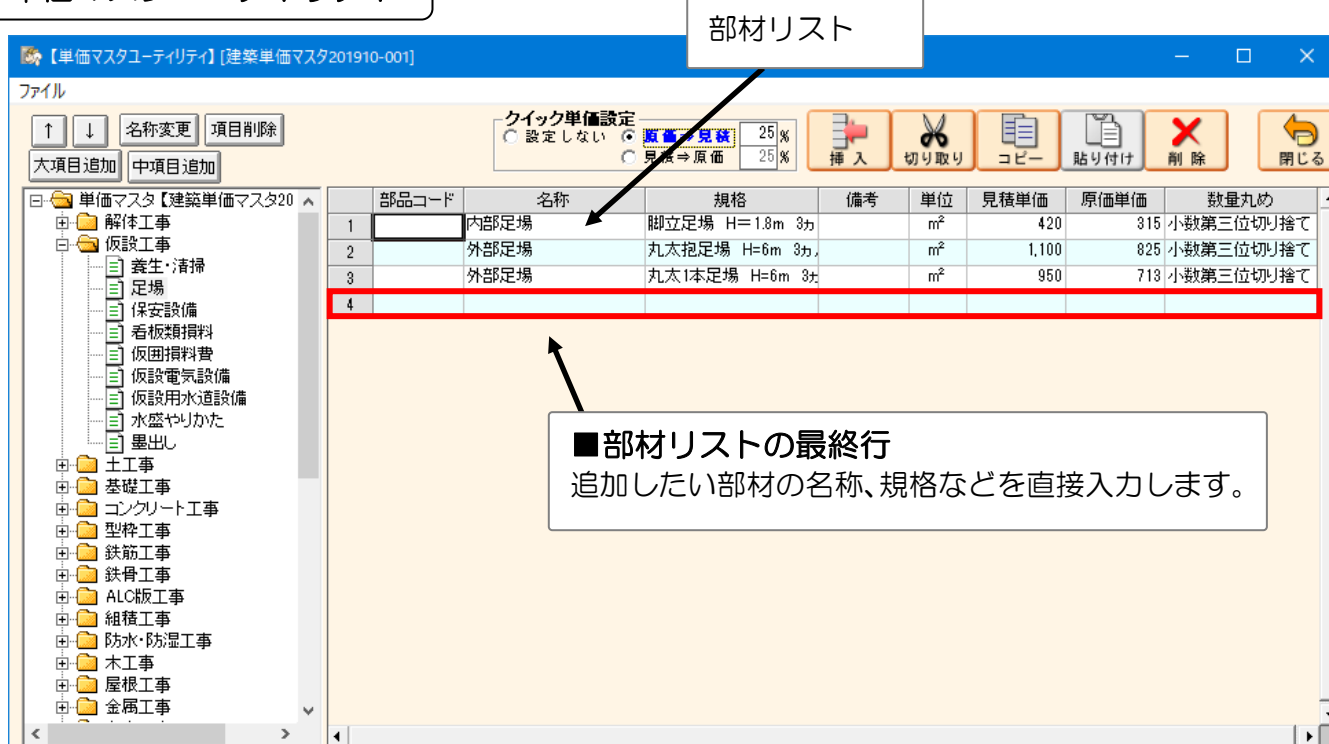
部材リストの行の挿入、切り取り、コピー、貼り付け、削除を行う場合に使用します。



大項目の削除を行うと、その項目に含まれる中項目や明細項目が全て削除されますのでご注意ください。

【単価マスタユーティリティ】の部材リストに新たな項目を追加します。

単価マスタユーティリティ



■部材リストの詳細

列名	内容	備考
部品コード	検索の目安となるコードです。 (英数字/全角文字どちらでも入力できます)	任意の値を入力してください。 50文字まで入力できます。
名称	部材の名称を設定します。	任意の値を入力してください。
規格	部材の規格を設定します。	任意の値を入力してください。
備考	部材の備考を設定します。	任意の値を入力してください。
単位	単位を選択入力します。 単位列をダブルクリックすると、【単位の設定】画面を表示します。	単位の種類を増したい場合は、 【環境設定】—【単位】で追加設定を行ってください。
見積単価	見積単価を設定します。	外税の場合は税抜き単価を、内税の場合は税込み単価を入力して下さい。
原価単価	原価単価を設定します。	
数量丸め	数量丸めの方法を選択入力します。 数量丸め列をダブルクリックすると、【名称の設定】画面を表示します。	見積書作成画面の数量列の丸め方法を選択します。



■部材の追加

部材リストの最終行に直接入力します。

■部材の編集

編集を行うセルにカーソルを合わせて、各項目を直接編集します。

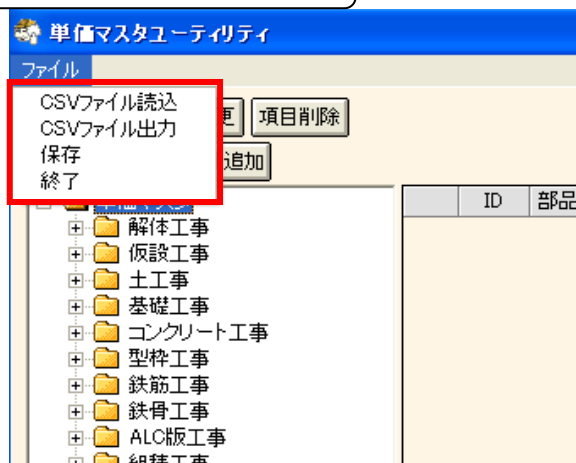
■見積/原価単価

「クイック単価設定」で自動計算を行う設定にした場合、片方の単価を入力時、もう片方の単価を利益率を反映した値で自動入力します。
詳しくは「2-18 クイック単価設定」を参照ください。

2-6-5 【単価マスタ】CSVファイルの読込と出力

【単価マスタユーティリティ】では、他システムで作成した単価マスタや、市販の表計算ソフトで管理していた単価マスタを、あらかじめCSVファイル形式に書き出ししておくことで、簡単に本システムに取り込むことができます。

単価マスタユーティリティ



■ CSVファイル読込



- CSVファイルを読み込んで、単価マスタを作成します。
- 【ファイル】－【CSVファイル読込】を選択し、読み込み先のCSVファイルを指定します。



読み込んだCSVファイルの項目は全て【未分類工事】に含まれます。必要に応じて【↑】【↓】ボタンをクリックして移動させてください。

■ CSVファイル出力

- 単価マスタをCSVファイル形式で出力します。
- 【ファイル】－【CSVファイル出力】を選択し、ファイル名を指定します。

■ CSV読込を行うことができるのは、カンマ(,)区切りのCSVファイル形式です。

■ CSVファイルには、各項目が下記の順番で入力されている必要があります。

■ 本システムで出力したCSVファイルの1行の形式は、下記の形式になります。

「部品コード」、「大項目」、「中項目」、「名称」、「規格」、「備考」、「単位」、「見積単価」、「原価単価」、「数量丸め方法」

- 「部品コード」「大項目」「中項目」……任意の文字列を入力します。
「名称」「規格」「備考」「単位」
- 「見積単価」「原価単価」……任意の金額を入力します。(※)
※金額が空欄の場合、0円として読込まれます。
- 「数量丸め方法」……次の数値（1～18）から1つ選んで設定してください。

1：小数第三位切り上げ	10：整数一の位切り上げ
2：小数第三位四捨五入	11：整数一の位四捨五入
3：小数第三位切り捨て	12：整数一の位切り捨て
4：小数第二位切り上げ	13：整数十の位切り上げ
5：小数第二位四捨五入	14：整数十の位四捨五入
6：小数第二位切り捨て	15：整数十の位切り捨て
7：小数第一位切り上げ	16：整数百の位切り上げ
8：小数第一位四捨五入	17：整数百の位四捨五入
9：小数第一位切り捨て	18：整数百の位切り捨て

2-7 手入力数量マスタの名称設定

- 「手入力数量」とは、直接手入力で設定する数量のことです。CAD入力で自動算出されない数量がある場合等に使用します。【環境設定】では名称の設定のみ行えます。
- 手入力数量の数値の設定については「第7章 積算数量 確認・編集 7-2手入力数量」をご覧ください。

環境設定

手入力数量マスタ

手入力数量マスタ

コード	名称
1	B1 手拾建築面積㎡
2	B2 手拾施工床面積㎡
3	B3 手拾延床面積㎡
4	B4 手拾屋根勾配寸
5	B5 手拾屋根平面積㎡
6	B6 手拾屋根面積㎡
7	B7 手拾外壁面積㎡
8	B8 手拾開口面積㎡
9	B9 手拾1階外周壁長さm
10	B10 手拾2階外周壁長さm
11	B11 手拾1階間仕切壁長さm
12	B12 手拾2階間仕切壁長さm
13	B13 手拾開口面積㎡
14	B14 手拾補強金物個数
15	B15 手拾補強筋違数量

行の追加、挿入、削除が行えます。

■以下の箇所の手入力数量が使用されます。

手入力数量

積算数量参照

自動計算数量

コード	名称	入力数量	使用中
1	B1 手拾建築面積㎡	100.00	
2	B2 手拾施工床面積㎡	80.00	
3	B3 手拾延床面積㎡	80.00	
4	B4 手拾屋根勾配寸	6.00	
5	B5 手拾屋根平面積㎡	0.00	
6	B6 手拾屋根面積㎡	0.00	
7	B7 手拾外壁面積㎡	0.00	
8	B8 手拾開口面積㎡	0.00	
9	B9 手拾1階外周壁長さm	0.00	
10	B10 手拾2階外周壁長さm	0.00	
11	B11 手拾1階間仕切壁長さm	0.00	
12	B12 手拾2階間仕切壁長さm	0.00	
13	B13 手拾開口面積㎡	0.00	
14	B14 手拾補強金物個数	0.00	
15	B15 手拾補強筋違数量	0.00	

コード	名称	数量	使用中
1	B1 手拾建築面積㎡	100.00	
2	B2 手拾施工床面積㎡	80.00	
3	B3 手拾延床面積㎡	80.00	
4	B4 手拾屋根勾配寸	6.00	
5	B5 手拾屋根平面積㎡	0.00	
6	B6 手拾屋根面積㎡	0.00	
7	B7 手拾外壁面積㎡	0.00	
8	B8 手拾開口面積㎡	0.00	
9	B9 手拾1階外周壁長さm	0.00	
10	B10 手拾2階外周壁長さm	0.00	
11	B11 手拾1階間仕切壁長さm	0.00	
12	B12 手拾2階間仕切壁長さm	0.00	
13	B13 手拾開口面積㎡	0.00	
14	B14 手拾補強金物個数	0.00	
15	B15 手拾補強筋違数量	0.00	
16	C1 丁点補強(スチール)種	0.00	
17	C2 丁点補強(スチール)種	0.91	
18	C3 丁点補強(1階)種	2.80	
19	C4 丁点補強(2階)種	2.45	
20	C5 丁点補強(3階)種	2.80	
21	C6 丁点補強(4階)種	2.45	
22	C7 丁点補強(基礎)種	0.45	
23	C1010 部材数(部材)計	29.00	
24	C1011 部材数(部材)計	0.00	
25	C1012 部材数(部材)計	0.00	
26	C1013 部材数(部材)計	11.00	
27	C1014 部材数(部材)計	0.00	
28	C1015 部材数(部材)計	0.00	
29	C1016 部材数(部材)計	9.00	
30	C1017 部材数(部材)計	0.00	
31	C1018 部材数(部材)計	0.00	

数量を編集する際に表示されます。
【メインメニュー】－【積算数量 確認・編集】－【手入力数量】で表示できます。

見積書作成中に参照することができます。
【メインメニュー】－【見積書 作成】－【明細入力】－【積算数量】ボタンで表示できます。

計算式を登録する際に使用します。
【メインメニュー】－【環境設定】－【自動計算数量マスタ】で「計算式」列をダブルクリックすると表示できます。



【メインメニュー】－【環境設定】－【手入力数量マスタ】から設定を行います。

- 行を追加または挿入し、新規の手入力数量を作成します。
- 既存の数量の名称変更もできます。
- コードは「アルファベット1文字」＋「5桁以内の数字」の書式で表現します。
(例)『B1』、『B320』、『B10000』
- ここで設定できるのは数量の名称のみです。実際の数値の設定は【メインメニュー】－【積算数量 確認・編集】－【手入力数量】から行います。



2-8 自動計算数量マスタの設定

- 「自動計算数量」とは、手入力数量やCAD数量といった積算数量を、**計算式**で組み合わせた数量です。あらかじめ**計算式**を設定しておけば、手入力数量やCAD数量を入力するだけで、概算外壁面積や屋根勾配係数など、複雑な計算が必要となる数量を、自動算出します。
- 計算式の設定方法は後述します**。積算数量については第7章「積算数量 確認・編集」をご覧ください。
- 設定した自動計算数量は、【明細画面】の【計算式】列に設定することができます。
詳細は「第4章 見積書の作成 4-3-9【明細画面】計算式の設定」をご覧ください。

環境設定

自動計算数量マスタ

コード	名称	計算式
1	D1	概算基礎長さ
2	D2	概算外壁面積㎡
3	D3	屋根面積㎡
4	D4	構造材積立米
5	D5	補足材積立米
6	D6	屋根勾配係数

■以下の箇所で自動計算数量が使用されます。

自動計算数量

数量を編集する際に表示されます。
【メインメニュー】－【積算数量 確認・編集】
－【自動計算数量】で表示できます。

計算式編集

計算式を登録する際に使用します。
【メインメニュー】－【環境設定】－
【自動計算数量マスタ】で「計算式」列を
ダブルクリックして表示します。

積算数量参照

見積書作成中に参照することができます。
【メインメニュー】－【見積書作成】－【明細入力】
－【積算数量】ボタンで表示できます。



使用する積算数量について

- 計算式の中で使用する積算数量は、以下の2種類です。
 - 1) 「手入力数量」・・・手入力数量にて手入力する数量
 - 2) 「CAD数量」・・・CAD入力を行った後、自動集計される数量

■計算式を登録する際に作成する変数コードは「アルファベット1文字」＋「5桁以内の数字」の書式で表現します。
(例) 『D1』、『D3201』、『D10000』

2-8-1 【自動計算数量】計算式とは？

手入力数量やCAD数量を用いて、複雑な数量等を自動で算出します。見積書の明細項目に計算式を設定すれば、積算数量の変更に応じて、明細項目の数量を自動的に設定します。

■計算式で使用する記号

●記号、演算子、関数

- 0～9までの数字と、小数点(.)が使用できます。
- 演算子は優先度の高い順に、下記の記号が使用できます。
 - 優先度1) ^ (累乗)
 - 優先度2) * / (積算、除算)
 - 優先度3) + - (加算、減算)
- 括弧も使用できます。例) '(数式)'
- 関数は平方根が使用できます。例) SQR(数式)
- 計算式で用いる英字は、大文字小文字の区別なく表記できます。

●条件式

- I F (条件文：数式1：数式2)
- <解説>
- 条件文が真ならば数式1が有効となり、条件文が偽ならば数式2が有効となります。
 - 条件文は数式と演算子で表現します。
 - 比較演算子と論理演算子は、優先度の高い順に次のものが使用できます。
 - 優先度1) = <= < >= >
 - 優先度2) AND
 - 優先度3) OR

■計算式例

●例1) 解体区画の坪数計算

$$\Rightarrow (C3204 + C3205) * 0.3025$$

(解体区画1) (解体区画2)

●例2) 屋根勾配係数の計算

$$\Rightarrow \text{SQR}(100 + B4^2) / 10$$

(手拾屋根勾配寸)

●例3) 解体面積最小坪数割増係数(30坪未満は2割増)

$$\Rightarrow \text{I F}(D20 < 30 : 1.2 : 1)$$

(解体区画坪数)

式の意味) 解体区画坪数が30m²未満ならば、割増係数を「1.2」とします。
30m²以上であれば、割増係数を「1.0」とします。

●例4) 改装部分仕上げシート数量(仕入れ最小ロット5ヶ)

$$\Rightarrow \text{I F}((C1041 + C1044) < 60 : 5 : ((C1041 + C1044) / 12) + 1)$$

(内装実面積1) (内装実面積2) (内装実面積1) (内装実面積2)

式の意味) 新規改装内装実面積が60m²より小さいならば「5ヶ」とします。
60m²以上ならば「(内装実面積/12) + 1」から計算します。



「0.92」や「0.1」のように0より小さい値の場合、整数部を省略しないで下さい。

正しい入力	間違った入力
0.12	.12
A15*0.5	A15*.5

2-8-2 【自動計算数量】計算式の組み方

見積書明細画面の「計算式」列で利用する「自動計算数量」の項目を設定します。

環境設定

自動計算数量マスタ

行の挿入、追加、削除を行います。

コード	名称	計算式
1	D1 概算基礎長さ	$B9+B10*0.6$
2	D2 概算外壁面積 m^2	$B9*3+B10*2.8$
3	D3 屋根面積 m^2	$B5*SQR(100+B4^2)/10$
4	D4 構造材積立米	$B2*0.16$
5	D5 補足材積立米	$B2*0.23$
6	D6 屋根勾配係数	$SQR(100+B4^2)/10$

計算式編集

「計算式」列をダブルクリックすると、計算式登録画面を表示します。

計算式表示を数量コードと日本語で切り替えることが可能です。

②

絞り込み検索

絞込み検索を行うことで目的の数量を簡単に探すことができます。

手入力数量

CAD数量

計算式編集ボタン

- 【メインメニュー】－【環境設定】－【自動計算数量マスタ】から設定を行います。
- ① 【計算式数量マスタ】の【計算式】列をダブルクリックすると【計算式編集】画面を表示します。
- ② 手入力数量やCAD数量をダブルクリックして選択し、計算式を設定します。

手入力数量やCAD数量を用いて、二次的な積算数量を計算します。

(例) 屋根勾配係数


手拾屋根勾配寸をB4と設定した場合
 $SQR(100+B4^2)/10$

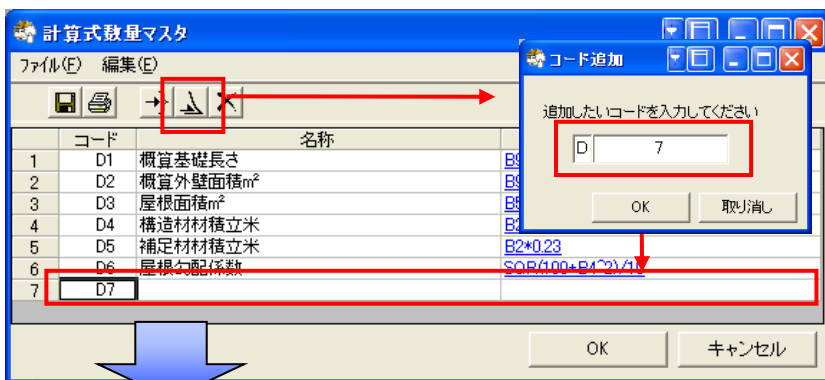
- 計算式を利用して自動計算が行えます。
- 独自の計算式を用いて、常に精度の高い数量拾いが行えます。

2-8-3 【自動計算数量】計算式の組み方 —新規の自動計算数量を追加—

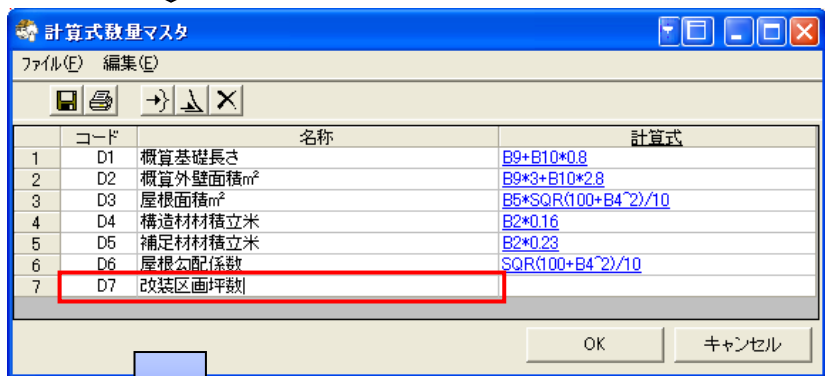
実際に計算式を登録する方法を説明します。

【登録する計算式】改装区画の合計延床面積をC1028と設定した場合
 改装区画の坪数 ⇒ $C1028 * 0.3025$

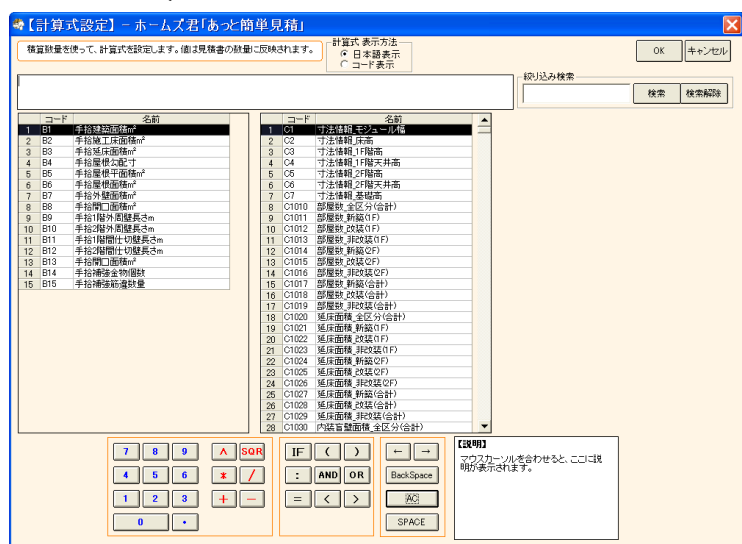
 入力手順



①項目の追加を行います。
 項目追加時には、コード追加画面を表示しますので、コード番号を入力して下さい。



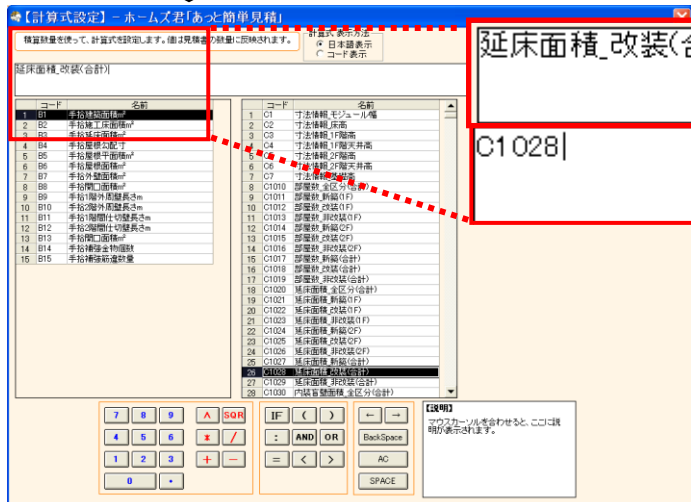
②「名称」列にカーソルを合わせ、項目名を入力してください。



③「計算式」列をダブルクリックし、計算式登録画面を表示します。

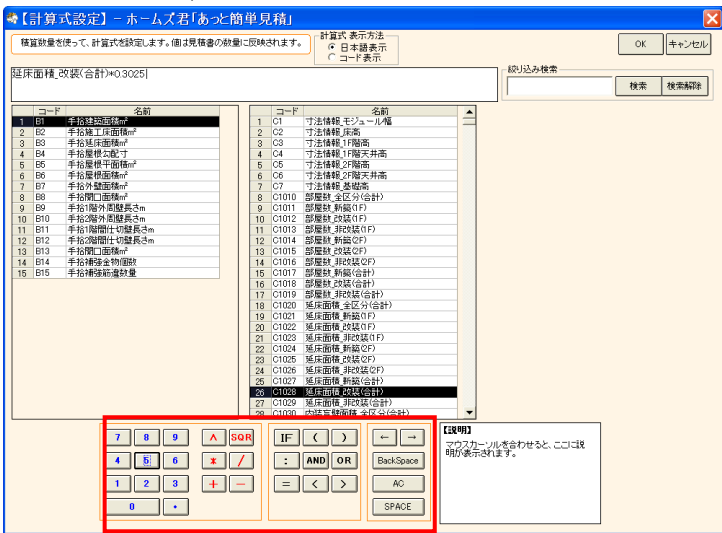


次ページへ続く



④CAD数量リストの中から「C1028」を選択してダブルクリックすると、表示欄にコード、もしくは名称を表示します。

※「C1028」は、CAD入力で部屋改装属性を「改装」とした部屋の延床面積合計値です。



⑤計算式編集ボタン（もしくはキーボード）から「*0.3025」を入力します。

⑥【OK】ボタンをクリックし、登録します。

以上で、計算式の登録は終了です。

■参考

CAD入力した後に【メインメニュー】－【積算数量 確認・編集】－【自動計算数量】画面を表示すると、D7（改装区画坪数）を自動計算します。

自動計算数量

【自動計算数量】 - ホームズ君「あつと簡単見積」

表示切替

- 全て表示
- 数量が算出されている項目のみ表示
- 見積書の計算式で使用している項目のみ表示

コード	名称	計算式	数量	入力数量	入力有	使用中
1	D1 概算基礎長さ	$B9+B10*0.8$	0.00	0.00		
2	D2 概算外壁面積㎡	$B9*3+B10*2.8$	0.00	0.00		
3	D3 屋根面積㎡	$B5*\text{SQRT}(100+B4^2)/10$	0.00	0.00		
4	D4 構造材材積立米	$B2*0.16$	0.00	0.00		
5	D5 補足材材積立米	$B2*0.23$	0.00	0.00		
6	D6 屋根勾配係数	$\text{SQRT}(100+B4^2)/10$	1.00	1.00		
7	D7 改装区画坪数	$C1028*0.3025$	0.00	0.00		

印刷 OK キャンセル

2-9 積算部品の設定

■積算部品とは、CAD入力によって、その数量（箇所数、長さ、面積等）が積算数量として自動的に算出される部品のことです。積算数量については「第7章 積算数量 確認・編集」で解説します。

■ここで設定した名称を【CAD入力】の【積算部品一面（線・点）】、【CAD数量】で使用します。

環境設定

積算部品名称設定

積算部品一点

1	金物A
2	金物B
3	金物C
4	金物D
5	金物E
6	柱A
7	柱B
8	柱C
9	柱D
10	柱E
11	部品1
12	部品2
13	部品3
14	部品4
15	部品5
16	部品6
17	部品7
18	部品8
19	部品9
20	部品10
21	部品21
22	部品22
23	部品23
24	部品24
25	部品25
26	部品26
27	部品27
28	部品28
29	部品29
30	部品30

積算部品一線

1	外壁解体線
2	内壁解体線
3	外壁工事線
4	内壁工事線
5	新築工事線
6	既存工事線
7	耐震補強区分線
8	基礎A区分線
9	基礎B区分線
10	基礎補強区分線
11	棟線
12	軒線
13	谷線
14	破風線
15	鼻隠線
16	積算線分A
17	積算線分B
18	積算線分C
19	積算線分D
20	積算線分E
21	線分21
22	線分22
23	線分23
24	線分24
25	線分25
26	線分26
27	線分27
28	線分28
29	線分29
30	線分30

積算部品一面

1	建築面積
2	工事対象区画
3	工事対象外区画
4	解体区画1
5	解体区画2
6	屋根面A
7	屋根面B
8	屋根面C
9	屋根面D
10	軒天区画
11	床補強区画
12	床厚区画
13	床特別区画
14	基礎補強区画
15	地盤改良区画
16	ポーチ
17	テラス
18	バルコニー
19	積算区画A
20	積算区画B
21	区画21
22	区画22
23	区画23
24	区画24
25	区画25
26	区画26
27	区画27
28	区画28
29	区画29
30	区画30

任意の名称を設定できます

■主な使用箇所

CAD入力

積算部品一点	積算部品一線	積算部品一面
1 金物A	1 外壁解体線	1 建築面積
2 金物B	2 内壁解体線	2 工事対象区画
3 金物C	3 外壁工事線	3 工事対象外区画
4 金物D	4 内壁工事線	4 解体区画1
5 金物E	5 新築工事線	5 解体区画2
6 柱A	6 既存工事線	6 屋根面A
7 柱B	7 耐震補強区分線	7 屋根面B
8 柱C	8 基礎A区分線	8 屋根面C
9 柱D	9 基礎B区分線	9 屋根面D
10 柱E	10 基礎補強区分線	10 軒天区画
11 部品1	11 棟線	11 床補強区画
12 部品2	12 軒線	12 床厚区画
13 部品3	13 谷線	13 床特別区画
14 部品4	14 破風線	14 基礎補強区画
15 部品5	15 鼻隠線	15 地盤改良区画
16 部品6	16 積算線分A	16 ポーチ
17 部品7	17 積算線分B	17 テラス
18 部品8	18 積算線分C	18 バルコニー
19 部品9	19 積算線分D	19 積算区画A
20 部品10	20 積算線分E	20 積算区画B
21 部品21	21 線分21	21 区画21
22 部品22	22 線分22	22 区画22
23 部品23	23 線分23	23 区画23
24 部品24	24 線分24	24 区画24
25 部品25	25 線分25	25 区画25
26 部品26	26 線分26	26 区画26
27 部品27	27 線分27	27 区画27
28 部品28	28 線分28	28 区画28
29 部品29	29 線分29	29 区画29
30 部品30	30 線分30	30 区画30

- 【メインメニュー】－【環境設定】－【積算部品】から設定を行います。
- 積算部品一点
 - ・・・積算数量として、箇所数を種類別に算出します。
例) コンセント、スイッチ
 - 積算部品一線
 - ・・・積算数量として、長さを種類別に算出します。
例) 外壁解体線、内壁解体線
 - 積算部品一面
 - ・・・積算数量として、周長と面積を種類別に算出します。
例) 建築面積、工事対象区画

2-11 別途工事既定値の設定

ここで設定した項目が【メインメニュー】－【顧客概要】画面で【別途工事設定】欄の選択項目となります。

環境設定

別途工事既定値登録

■主な使用箇所

顧客概要

御見積書

見積書番号: 1192
見積日: 2004年07月31日

山田一郎 様

株式会社インテグラル

〒325-0048
茨城県つくば市東2-21-10

TEL : 029-850-3331
FAX : 029-850-3334
担当: 担当
URL : http://www.integral.co.jp/
E-mail: info@integral.co.jp

御見積金額	¥11,500,000-
(本体合計税別: ¥10,952,381- 消費税: ¥547,619-)	

工事名称: 山田一郎様邸リフォーム工事

工事場所:

支払条件: 契約時30.00% 着工時10.00% 中間時10.00% 完成時0.00%

建物情報: (尚)住宅 (構造)木造 (階数)2階 (竣工面積)100.00㎡

有効期限: 本見積書の有効期間は、1ヶ月間とします。

別途工事: 下記の工事は本見積金額に含まれていません。
耐震改修工事以外は本見積金額に含まれていません。

備考:

担当者

見積書（表紙）には、顧客概要で選択した内容を表示します。



【メインメニュー】－【環境設定】－【別途工事既定値】から設定を行います。

【別途工事】列をダブルクリックすると、入力が可能になります。

2-12 別途工事選択項目の設定

ここで設定した項目が、【メインメニュー】－【顧客概要】画面で【別途工事設定】欄の【参照】ボタンをクリックして表示される【別途工事選択】の選択項目となります。

環境設定

別途工事選択項目登録

■主な使用箇所

顧客概要

別途工事選択

御見積書

見積書（表紙）には、【顧客概要】で選択した内容を印刷します。



【メインメニュー】－【環境設定】－【別途工事選択項目】から設定を行います。
【別途工事選択項目】列をダブルクリックすると、入力が可能になります。

2-14 単位の設定

ここで設定した項目が【メインメニュー】－【見積書作成】－【内訳画面】－【明細画面】で【単位】列の選択項目となります。

環境設定

単位登録

■主な使用箇所

明細画面

明細画面

単位

自由入力
m

- m
- m²
- 式
- 個
- 本
- 箇所
- 枚
- 坪
- 台
- 袋
- 畳
- 組
- h
- 日
- 人
- m³
- kg
- t
- 巻

規格	数量	単位	見積単価	見積金額	原価単価	原価金額	利益率%	取込
無筋GL=10cm下まで	30.00	m	3,500	105,000	2,800	84,000	20.00	
厚10cm程度	15.00	m2	2,625	39,375	2,100	31,500	20.00	
間柱・筋違等(仕上材撤去別途)	75.00	m2	2,588	194,100	2,070	155,250	20.01	
日本瓦切妻	28.00	坪	7,500	210,000	6,000	168,000	20.00	
¥548,475 原価合計				¥438,750 利益額		¥109,725 利益率	20.00%	

【メインメニュー】－【見積書作成】－【内訳画面】－【明細画面】で【単位列】をダブルクリックすると表示します。



【メインメニュー】－【環境設定】－【単位】から設定を行います。
【単位】列をダブルクリックすると、入力が可能になります。

2-15 建物用途の設定

ここで設定した項目が【メインメニュー】－【顧客概要】画面で【建物情報】欄の【用途】の選択項目となります。

環境設定

【環境設定】－ホームズ君「あっと簡単見積」

■単価マスタ メンテナンス
 単価マスタ ■大項目登録 ■中項目登録 ■単価マスタ登録
 見積書(明細項目)で使用する工事等の単価マスタを編集します。

■積算数量マスタ メンテナンス
 手入力数量マスタ ■手入力数量の名称設定 数量算出用の手入力数量を設定します。
 自動計算数量マスタ ■自動計算数量設定 数量算出用の自動計算数量を設定します。

■CAD関連マスタ メンテナンス
 積算部品 ■積算部品の名称設定 数量算出用の積算部品の名前を設定します。

■顧客概要マスタ メンテナンス
 見積有効期限 ■見積有効期限の設定 見積有効期限を設定します。
 別途工事既定値 ■別途工事項目設定 別途工事の記載項目を設定します。
 別途工事選択項目 ■別途工事項目設定 別途工事に記載する工事項目を設定します。
 担当 ■担当者名設定 担当者名を設定します。
 単位 ■単位設定 見積書明細で指定する単位を設定します。
建物用途 ■建物用途設定 建物情報で使用する「用途」を設定します。
 建物構造 ■建物構造設定 建物情報で指定する「構造」を設定します。
 工事名称 ■工事名称設定 見積書内訳で入力する工事名称を設定します。
 経費率 ■経費率半規定値設定 見積・原簿に対する経費率を設定します。
 消費税 ■消費税率等の設定 消費税率および計算方法を設定します。

■総てみる見積書/作成機能 メンテナンス ※「総てみる見積書」の作成時のみ使用します。
 別添補強工事単価 ■別添補強工事単価設定 「総てみる見積書」作成機能で使用する補強工事項目別単価の初期値を設定します。
 特記事項 定型文 ■定型文設定 特記事項で入力する定型文を設定します。

建物用途登録

【建物用途登録】－ホームズ君「あっと簡単見積」

No.	用途
1	住宅
2	店舗
3	住宅兼店舗
4	事務所
5	住宅兼事務所
6	医院
7	住宅兼医院
8	

■使用箇所

顧客概要

【顧客概要】「山田一郎」－ホームズ君「あっと簡単見積」

顧客情報
 見積番号: T182 請求番号: 電話番号: 029-850-3331
 *業主名称: 山田一郎
 工事名称: 山田一郎様邸リフォーム工事
 工事場所:
 工事場所の:
 備考:

管理情報
 担当: 担当1
 入力日: 2004/07/31 更新日: 2006/10/08
 見積日: 2004/07/31 ※見積書に印刷する日付を入力します。
 請求日: ※請求書に印刷する日付を入力します。
 有効期限: 本見積書の有効期限は、1ヶ月間とします。

別途工事設定
 新設給水工事、既存屋外汚水工事、ガス工事、門扉工事、障害物除去、別棟カレン、水道本管接続工事、瑕疵が発生した場合の修正費

見積金額情報
 以下の金額は、税込金額となります。
 支払条件(%) 支払金額(円)
 契約時: 30 3,450,000
 着工時: 10 1,150,000
 中間時: 10 1,150,000
 完成時: 50 5,750,000
 見積金額総合計: 11,500,000
 原簿金額総合計: 9,808,882
 利益額: 2,593,138
 利益率: 22.54%
 経費率:
 見積: 10% ※経費率の計算は表の画面で行います。
 原簿: 10% 【シフトメニュー】⇒【見積書作成】⇒【内容画面】
 消費税 消費税率の計算は表の画面で行います。
 外税: 5% 【シフトメニュー】⇒【環境設定】⇒【消費税】

建物情報
 階数: 2階
 施工面積: 100㎡ 坪数: 30.25坪
 用途: 住宅
 構造: 木造

*必須入力項目は「業主名称」のみです。 ヘルプ OK キャンセル

【見積書(表紙)】に、顧客概要で選択した用途が表示されます。

御見積書 見積番号: 1192 見積日: 2004年07月01日

山田一郎 様

INTEGRAL
株式会社インテグラル
〒306-0046 茨城県つくば市東2-31-18
TEL: 030-850-3331 FAX: 030-850-3334
担当: 担当1
URL: http://www.integral.co.jp/ E-mail: info@integral.co.jp

御見積金額 ¥11,500,000-
(本体合計税別: ¥10,862,381- 消費税 ¥547,619-)

工事名称: 山田一郎様邸リフォーム工事

工事場所:
 契約条件: 契約時30.00% 着工時10.00% 中間時10.00% 完成時50.00%
 建物情報: (坪数)住宅 (構造)木造 (階数)2階 (施工面積)100.00㎡
 ※用途・構造等の変更は、1ヶ月間とします。
 別途工事: 下記の工事は本見積金額に含まれていません。
新設給水工事、既存屋外汚水工事、ガス工事、門扉工事、障害物除去、別棟カレン、水道本管接続工事、瑕疵が発生した場合の修正費

備考: 担当者



【メインメニュー】－【環境設定】－【顧客概要用途】から設定を行います。
 【用途】列をダブルクリックすると、入力が可能になります。

2-16 建物構造の設定

ここで設定した項目が【メインメニュー】－【顧客概要】画面で【建物情報】欄の【構造】の選択項目となります。

環境設定

環境設定 - ホームズ君「あつと簡単見積」

■単価マスタ メンテナンス
 単価マスタ ■大項目登録 ■中項目登録 ■単価マスタ登録
 見積書(見積項目)で使用する工事等の単価マスタを編集します。

■数量マスタ メンテナンス
 手入力数量マスタ ■手入力数量の名称設定 数量算出用の手入力数量を設定します。
 自動計算数量マスタ ■自動計算数量設定 数量算出用の自動計算数量を設定します。

■CAD関連マスタ メンテナンス
 積算部品 ■積算部品の名称設定 数量算出用の積算部品の名前を設定します。

■顧客概要マスタ メンテナンス
 見積有効期限 ■見積有効期限の設定 見積有効期限を設定します。
 別途工事既定値 ■別途工事項目設定 別途工事の記載項目を設定します。
 別途工事選択項目 ■別途工事項目設定 別途工事に記載する工事項目を設定します。
 担当 ■担当者名設定 担当者を設定します。
 単位 ■単位設定 見積書明細で指定する単位を設定します。
 建物用途 ■建物用途設定 建物情報で指定する「用途」を設定します。
 建物構造 ■建物構造設定 建物の種類を設定する「構造」を設定します。
 工事名称 ■工事名称設定 見積書内証で入力する工事名称を設定します。
 諸経費率 ■諸経費率規定値設定 見積・原価に対する諸経費率を設定します。
 消費税 ■消費税率等の設定 消費税率および計算方法を設定します。

■「総でみる見積書」(作成機能) メンテナンス ※「総でみる見積書」の作成時のみ使用します。
 耐震補強工事単価 ■耐震補強工事単価設定 「総でみる見積書」(作成機能)で使用する補強工事項目別単価の初期値を設定します。
 特記事項 定型文 ■定型文設定 特記事項で入力する定型文を設定します。

建物構造登録

建物構造登録 - ホームズ君「あつと簡単見積」

構造
1 木造
2 鉄筋コンクリート造
3 鉄骨造
4

行の削除 空白行挿入 OK キャンセル

使用箇所

顧客概要

顧客概要 - 山田一郎 | ホームズ君「あつと簡単見積」

顧客情報
 見積番号: 1192 請求番号: 電話番号: 029-850-3331
 施工名称: 山田一郎様邸リフォーム工事
 工事場所1: 工事場所2: 備考:

管理情報
 担当: 担当1
 入力日: 2004/07/31 更新日: 2006/10/08
 見積日: 2004/07/31 ※見積書に印刷する日付を入力します。
 請求日: ※請求書に印刷する日付を入力します。
 有効期限: 本見積書の有効期限は、1ヶ月間とします。

別途工事設定
 耐震補水工事、既存屋外排水工事、ガス工事、門扉工事、障害物除去、別棟エレベーター、水道本管接続工事、新築が発生した場合の修正費

建物情報
 階数: 2階
 施工面積: 100 m² (坪) = 30.25坪
 用途: 住宅
 構造: 木造

【見積書(表紙)】に、顧客概要で選択した構造が表示されます。

御見積書 見積番号: 1192 見積日: 2004年07月31日

山田一郎 様

株式会社インテグラル
 〒305-0046 茨城県つくば市東2-31-18
 TEL: 029-850-0331 FAX: 029-850-0334
 担当: 担当1 URL: http://www.integral.co.jp/ E-mail: info@integral.co.jp

御見積金額 ￥11,500,000- (法人合計税別: ¥10,952,331- 消費税: ¥547,619-)

工事名称: 山田一郎様邸リフォーム工事

工事場所:
 支払条件: 契約時30.00% 着工時10.00% 中間時10.00% 完成時50.00%

建物情報: (用途)住宅 (構造)木造 (階数)2階 (施工面積)100.00m²

有効期限: 本見積書の有効期限は、1ヶ月間とします。

別途工事: 下記の工事は本見積金額に含まれていません。
 耐震補水工事、既存屋外排水工事、ガス工事、門扉工事、障害物除去、別棟エレベーター、水道本管接続工事、新築が発生した場合の修正費

備考: 担当者



【メインメニュー】－【環境設定】－【顧客概要構造】から設定を行います。
 【構造】列をダブルクリックすると、入力が可能になります。

2-17 工事名称の設定

ここで設定した項目が【メインメニュー】－【見積書作成】の【内訳画面】で「工事名称」の選択項目となります。

環境設定

工事名称登録

■主な使用箇所

内訳画面

表示	属性	明細入力	工事名称	見積金額
1	明細あり	...	解体工事	548.2
2	明細あり	...	基礎工事	1,282.8
3	明細あり	...	木工事	1,002.8
4	明細あり	...	屋根工事	527.4
5	明細あり	...	鉄骨工事	325.0
6	明細あり	...	左官工事	889.0
7	明細あり	...	硝子工事	783.2
8	明細あり	...	塗装工事	312.8
9	明細あり	...	内装工事	471.4
10	明細あり	...	部屋別内装工事	484.5
11	明細あり	...	建具工事	388.8
12	明細あり	...	石タイル工事	180.8
13	明細あり	...	厨房工事	529.1
14	明細あり	...	電気工事	350.0
15	明細あり	...	家具工事	519.5
16	明細あり	...	硝子工事	159.0
17	明細あり	...	クリーニング工事	1,028.1
18	明細あり	...	諸経費	
			見積金額	11,309.794
			原価金額	8,482.726
			利益率	2.82
			値引き合計(税別)	357.413
			税抜総合計(税別)	10,952.381
			消費税 5%	547.619
			税込総合計(税込)	11,500.000
			原価金額	8,482.726
			消費税 5%	424.136
			利益率	12
			税込総合計(税込)	8,906.862
			利益率	2.59

【メインメニュー】－【見積書作成】で【工事名称】列をダブルクリックすると表示されます。



【メインメニュー】－【環境設定】－【工事名称】から設定を行います。
【工事名称】列をダブルクリックすると、入力が可能になります。



■以下の工事名称は特別に使用する名称ですので、設定しないでください。

●「**部屋別内装工事**」

CAD入力時に部屋仕様設定で入力された部材は、「**部屋別内装工事**」という工事名称に部屋別に自動集計されます。

●「**建具工事**」

CAD入力時に開口型番設定で入力した部材は、「**建具工事**」という工事名称に自動集計されます。よってCADを利用しない場合で工事名称「**建具工事**」は使用できませんので、「金属建具工事」、「木製建具工事」、「建具（金属・木製）」等の名称を設定してください。

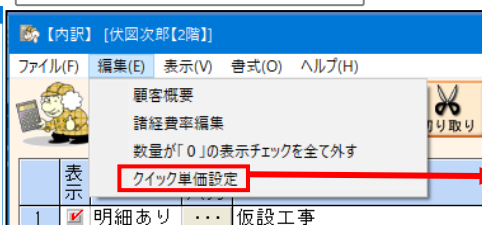
2-18 クイック単価設定

- ・見積単価または原価単価を入力すると、利益率を考慮してもう一方の単価を自動計算する機能です。
- ・単価マスタ編集画面、内訳画面、明細画面、絵でみる見積/省エネの単価入力画面で自動入力されます。

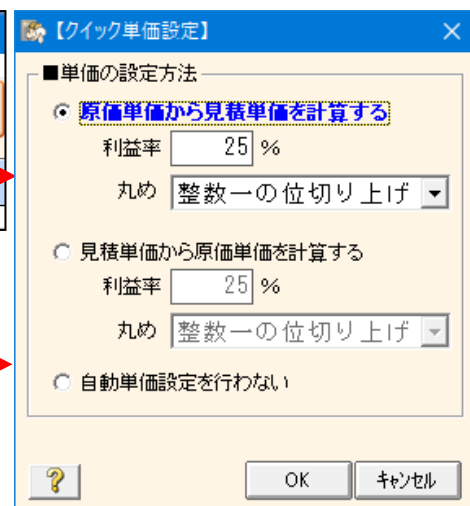
環境設定



内訳画面、明細画面



クイック単価設定



対象画面：単価マスタ編集画面、内訳画面、明細画面、木拾い画面、絵でみる見積/省エネの単価入力画面

【明細画面】 [山田一郎:解体工事] - ホーム君「あと簡単見積」

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 書式(O) ヘルプ(H)

印刷行のみ表示 マスタ読み込み 詳細 挿入 切り取り コピー 貼り付け 元に戻す やり直す 一式読替 積算数量 部屋別数量 木拾い 数量3D表示 ヒント 内訳に戻る

計算式 (表示する(設定する) / 表示しない)

整列 1:1 1:2 最大化

表示	属性	明細名称	規格	数量	単位	見積単価	見積金額	原価単価	原価金額	利益率%				
1	明細	布基礎撤去	無筋GL=10cm下まで	10.00	m	3,500	35,000	2,625	26,250	25.00				
2	明細	土間コンクリート撤去	厚10cm程度	15.00	m ²	2,600	39,000	1,950	29,250	25.00				
3	明細	木造軸組解体	間柱・筋違等(仕上材撤去別途)	40.56	m ²	2,500	101,400	1,875	76,050	25.00				
4	明細	瓦撤去	日本瓦切妻	0.00	坪	7,500	0	6,000	0	0.00				
5														
6														
7														
8														
9														
10														
11														
解体工事							見積合計	¥175,400	原価合計	¥131,550	利益額	¥43,850	利益率	25.00%

▼単価の自動計算方法

- ①原価単価から見積単価を計算する： 見積単価(丸め前) = 原価単価 / (1 - 利益率/100)
- ②見積単価から原価単価を計算する： 原価単価(丸め前) = 見積単価 * (1 - 利益率/100)

▼利益率：0~99%の範囲を入力します。小数点以下の設定はできません。

▼丸め

- ・「丸めを行わない」：小数第1位は切り捨てを行い、整数にします。(「小数第一位切捨て」を選択した場合と同じ)
- ・「丸めを行わない」以外：選択した丸めの内容で単価を自動計算します。
※但し、丸めた結果0になる場合は、丸め前の単価を自動入力します。(小数第1位は切り捨て)

▼現在の設定を既定値とする

チェックを付けて「OK」すると、次回の新規データ作成時にも設定が適用されます。

2-19 【絵でみる見積書】耐震補強工事単価の設定

※ホームズ君「耐震診断 Pro」と連携して「絵でみる見積書」を作成する場合のみ使用します。
 「絵でみる見積書」の見積単価、原価単価の初期値を設定します。「絵でみる見積書」については別冊の「絵でみる見積書作成マニュアル～耐震診断 Pro 連動～」をご覧ください。

環境設定



耐震補強工事単価の設定

【耐震診断Pro連動 耐震補強工事単価設定】 - ホームズ君「あっと簡単見積」

項目名称	見積単価 (税別)	原価単価 (税別)
仮設・解体・復旧工事 外壁側 3尺	120,000	75,000
仮設・解体・復旧工事 外壁側 6尺	120,000	125,000
仮設・解体・復旧工事 内壁側 3尺	120,000	60,000
仮設・解体・復旧工事 内壁側 6尺	120,000	100,000
柱接合部金物補強工事 接合部金物単独補強柱	4,000	17,500
劣化補修工事 劣化補修工事(壁)	50,000	10,000
劣化補修工事 劣化補修工事(柱)	50,000	0
基礎補強工事 基礎増し打ちまたは新設工事	30,000	15,000
建物軽量化工事 屋根置き替え工事	30,000	25,000
建物軽量化工事 その他軽量化工事	30,000	50,000

使用箇所

絵でみる見積書 単価入力

耐震補強工事単価の設定

【耐震診断Pro連動 耐震補強工事単価設定】

項目名称	見積単価 (税別)	原価単価 (税別)
仮設・解体・復旧工事 外壁側 3尺	120,000	75,000
仮設・解体・復旧工事 外壁側 6尺	120,000	125,000
仮設・解体・復旧工事 内壁側 3尺	120,000	60,000
仮設・解体・復旧工事 内壁側 6尺	120,000	100,000
柱接合部金物補強工事 接合部金物単独補強柱	4,000	17,500
劣化補修工事 劣化補修工事(壁)	50,000	10,000
劣化補修工事 劣化補修工事(柱)	50,000	0
基礎補強工事 基礎増し打ち または 新設工事	30,000	15,000
建物軽量化工事 屋根置き替え工事	30,000	25,000
建物軽量化工事 その他軽量化工事	30,000	50,000

【絵でみる見積書 単価入力】 - ホームズ君「あっと簡単見積」

「耐震診断Pro」のデータで入力された耐震補強工事の数量及び見積金額の一覧を表示しています。
 ・表示されている数量は「耐震診断Pro」のデータをもとに自動的に計算された数量ですので、変更できません。
 ・各工事の見積単価・原価単価は変更できます。必要に応じて入力してください。
 ※見積補強工事の各単価の初期値は、「耐震診断Pro」で設定された値です。
 ※それ以外の工事の各単価の初期値は、「あっと簡単見積」の次の画面であらかじめ設定された金額です。
 (メニュー)→【環境設定】→【耐震補強工事単価】
 ・最下行(その他工事)の内容は自由に入力できますので、お難しい工事の金額はこの行に計上してください。

項目	仕様	1階	2階	合計	単位	見積単価	見積金額	原価単価	原価金額	利益率
仮設・解体・復旧工事 (材工共)	外壁側 3尺	1	0	1	箇所	120,000	120,000	90,000	90,000	25.00%
	外壁側 6尺	0	0	0	箇所	200,000	0	150,000	0	0.00%
	内壁側 3尺	2	2	4	箇所	100,000	1,000,000	75,000	750,000	25.00%
壁補強工事 (材工共)	内壁側 6尺	0	0	0	箇所	150,000	0	112,500	0	0.00%
	構造用合板(大壁)	8	2	10	箇所	8,000	80,000	6,000	60,000	25.00%
接合部金物補強工事	筋かい(45×90)(ダブル)	3	0	3	箇所	10,000	30,000	7,500	22,500	25.00%
	接合部金物単独補強柱	4	0	4	箇所	30,000	120,000	22,500	90,000	25.00%
劣化補修工事	劣化補修工事(壁)	2	0	2	箇所	100,000	200,000	75,000	150,000	25.00%
	劣化補修工事(柱)	0	0	0	箇所	50,000	0	37,500	0	0.00%
基礎補強工事	基礎増し打ち補強 または	3	0	3	m	35,000	105,000	26,250	78,750	25.00%
建物軽量化工事	屋根置き替え工事	0	0	0	m ²	20,000	0	11,250	0	0.00%
その他工事	その他軽量化工事	0	0	0	式	0	0	0	0	0.00%

絵でみる耐震補強概算見積書

【絵でみる耐震補強概算見積書】

概算見積金額 ¥1,777,545

項目	数量	単価	金額	原価	利益率
仮設・解体・復旧工事	1	120,000	120,000	90,000	25.00%
壁補強工事	1	150,000	150,000	112,500	25.00%
基礎補強工事	1	35,000	105,000	78,750	25.00%
建物軽量化工事	1	20,000	0	11,250	0.00%
その他工事	1	0	0	0	0.00%
小計			1,855,000	1,342,250	25.00%
消費税 (5%)			91,275		
概算総額			1,946,275	1,342,250	25.00%



■【メインメニュー】 - 【環境設定】 - 【耐震補強工事単価】 から設定を行います。

■【見積単価】【原価単価】を手入力で設定します。



初期値が設定されていない場合でも、【絵でみる見積書】 - 【単価入力】で単価を設定することができます。

2-20 【絵でみる見積書】特記事項 定型文の設定

※ホームズ君「耐震診断 Pro」と連携して「絵でみる見積書」を作成する場合のみ使用します。

「耐震診断 Pro」と連携して作成される「絵でみる見積書」の【特記事項】で入力する定型文を設定します。「絵でみる見積書」については、別冊の「絵でみる見積書作成マニュアル～耐震診断 Pro 連動～」をご覧ください。

環境設定

特記事項定型文

■使用箇所

特記事項定型文

絵でみる見積書 特記事項

- 【メインメニュー】－【環境設定】－【特記事項 定型文】から設定を行います。
 - 行を選択すると定型文の編集が行えます。もしくは新たに行を追加し定型文を入力します。
- 特記事項の入力は【絵でみる見積書 メイン画面】－【特記事項】から行います。

2-21 【絵でみる見積書】断熱改修工事単価の設定

※ホームズ君「耐震診断 Pro」とホームズ君「省エネ診断」と連携して、「絵でみる省エネリフォーム概算御見積書」を作成する場合のみ使用します。

「絵でみる見積書」の見積単価、原価単価の初期値を設定します。「絵でみる見積書」については別冊の「絵でみる見積書作成マニュアル～耐震診断 Pro 連動～」をご覧ください。

環境設定

断熱改修工事単価の設定

項目名称	見積単価(税別)	原価単価(税別)
仮設・解体・復旧工事 開口部	15,000	11,250
仮設・解体・復旧工事 屋根	12,000	9,000
仮設・解体・復旧工事 天井	12,000	9,000
仮設・解体・復旧工事 外壁	6,000	4,500
仮設・解体・復旧工事 床	12,000	9,000
仮設・解体・復旧工事 基礎	12,000	9,000
仮設・解体・復旧工事 間仕切壁	12,000	9,000
基礎断熱工事	12,000	9,000
気流止め工事	1,300	975

※各工事はそれぞれ材工共の単価です。単位は次の通り。
 ・窓・ドア: 1箇所あたり
 ・屋根・天井・外壁・床・気流止め: 1㎡あたり
 ・基礎: 1mあたり



- 【メインメニュー】－【環境設定】－【断熱改修工事単価】から設定を行います。
- 【見積単価】【原価単価】を手入力で設定します。



- 初期値が設定されていない場合でも、【絵でみる見積書】－【単価入力】で単価を設定することができます。
- 上図「断熱改修工事単価の設定」の赤枠以外の「各種断熱材や開口」の単価の設定は、連動元のホームズ君「省エネ診断」で行ないます。
ホームズ君「省エネ診断」での単価の設定方法に関しては、ホームズ君「省エネ診断」に添付されている「操作マニュアル（平成28年省エネ基準）」をご参照下さい。

2-22 木拾い用木材単価マスタの設定

※ホームズ君「構造 EX」と連携して、木拾いを行う場合のみ使用します。

- よく使う木材について、分類、部位、寸法、樹種、化粧等級、見積単価・原価単価(m³あたり)、メモを木拾い用木材単価マスタに登録しておくことができます。
- 木拾い用木材単価マスタにデータを登録しておくことで、簡単に木拾い画面へ単価情報を読み込むことができます。

木拾い用木材単価マスタ管理

- 編集する単価マスタを選択し、「編集」ボタンを押して下さい。
- 単価マスタの新規作成や削除もできます。
- 【※】マークがついている単価マスタは「通常使う単価マスタ」です。新規作成時にはこの単価マスタを使用します。

木拾い用木材単価マスタ202208-001 【※】

木拾い用木材単価マスタ202208-002

新規作成 名前変更 編集 コピー 削除 通常使う単価マスタに設定 終了

新規作成：マスタを新規作成します。

名前変更：既存のマスタの名前を変更します。

編集：既存のマスタのデータを編集します。

コピー：既存のマスタを、別の名前のマスタへコピーします。

削除：マスタを削除します。

通常使う単価マスタに設定：

選択中のマスタを、木拾い機能におけるマスタ参照入力時に呼び出すマスタとして設定します。通常使う単価マスタに設定中のマスタは、名前に【※】マークが付与されます。

木拾い用木材単価マスタ編集

クイック単価設定

設定しない 原価⇒見積 25% 見積⇒原価 25%

抽出条件

分類 全て 部位 全て 幅(mm) 全て せい(mm) 全て 長さ(mm) 全て 樹種 全て

	分類	部位	寸法			樹種	化粧等級	見積 m ³ 単価 (税別)	原価 m ³ 単価 (税別)	備考
			幅 mm	せい mm	長さ mm					
1	製材	母屋	90	90	4,000	すぎ	特1等	131,000	91,700	
2	製材	母屋	105	105	4,000	すぎ	特1等	131,000	91,700	
3	製材	母屋	120	120	4,000	すぎ	特1等	131,000	91,700	

行の削除 空白行の追加 OK キャンセル

木拾い用木材単価マスタ編集画面の使い方

▼データの追加：「空白行の追加」をクリックします。

分類、部位、寸法、樹種、化粧等級、見積単価・原価単価(m³あたり)、メモを入力します。

▼データの編集：画面上で直接データを編集することができます。

▼データの削除：削除したい行の上でクリックします。

「行の削除」ボタンをクリックします。

⇒OK ボタンをクリックすると、マスタが更新されます。



木拾い用木材単価マスタ編集画面は、木拾い画面の「マスタ参照入力」からも呼び出せます。
⇒詳しい手順については、「4-3-8-4 木拾い用木材単価マスタ」を参照ください。

第3章 メインメニュー

ホームズ君「あっと簡単見積」での見積書の作成は、メインメニュー画面を中心に行います。メインメニュー画面上の矢印に沿って、【テンプレート読込】や【CAD入力】などの機能を選択し、見積書の作成を行います。

3-1 メインメニュー

顧客概要で入力した「施主名称」「見積番号」、見積書で入力した「見積金額(税込)」を表示します。

機能ボタン
(詳細は次ページをご覧ください)

「絵でみる見積書」を作成・印刷します。
※ホームズ君「耐震診断Pro」(別売)からデータを連携した場合のみ表示されます。

【顧客概要】画面を表示します。

【テンプレート読込】画面を表示します。

【CAD入力】画面を表示します。

【積算数量 確認・編集】画面を表示します。

【内訳】画面を表示し、見積書を作成します。

テンプレートを利用しているかどうかを表示します。

CAD データを見積書で使っているかどうかを表示します。

見積書で使用されている CAD 数量がある場合、注意書きを表示します。

見積書で使用されている積算数量があるかどうかを表示します。

見積書で使用されている積算数量がある場合、注意書きを表示します。

各ボタンにマウスカーソルを合わせると簡単な説明を表示します。

印刷できる帳票の一覧です。

3-1-1 【メインメニュー】各機能ボタン

メインメニュー



各機能ボタンについて解説します。

- **新規作成**
見積書を新規に作成します。
- **開く**
保存されている見積書のファイルを読み込みます。
- **保存**
現在作成中の見積書を保存します。
- **テンプレート登録**
現在作成中の見積書をテンプレートとして保存します。
(詳細は「第5章 テンプレート 5-4 作成した見積書をテンプレートとして登録する」をご覧ください。)
- **環境設定**
見積書を作成する上で必要な数値、名称を設定します。
(詳細は「第2章 はじめに行うこと 2-2 環境設定」をご覧ください。)
- **お知らせ**
バージョンアップ情報や、キャンペーン、セミナーなどのお知らせをインターネットを通じて提供します。
- **マイページ**
「登録情報の変更」、「購入履歴・シリアル番号の確認」、「更新プログラムのダウンロード」等の各種サービスが一覧でインターネットを通じて、ウェブブラウザにて確認出来ます。
- **サポートセンター問合せ**
サポートセンターの問合せフォームを表示します。
- **動画マニュアル**
ユーザーズマニュアルや操作セミナー動画を掲載したページを開きます。
- **終了**
ホームズ君「あっと簡単見積」を終了します。

3-1-2 【メインメニュー】耐震診断 Pro 連動 絵でみる見積書ボタン

ホームズ君「耐震診断 Pro」（別売）からデータ連携を行った場合のみ、【メインメニュー】画面の右上に青い【耐震診断 Pro 連動 絵でみる見積書】ボタンが表示されます。このボタンをクリックすると、【絵でみる見積書 メイン画面】を開き、「絵でみる見積書」を作成することができます。

メインメニュー

The image shows two screenshots of the 'HomeZ君' software interface. The top screenshot is the 'Main Menu' (メインメニュー) window, titled 'ホームズ君「あっと簡単見積」 Ver.4.00 - 【メインメニュー】'. It features a menu bar with 'ファイル(F)', '表示(V)', 'マニュアル(M)', 'サポート(S)', and 'ヘルプ(H)'. Below the menu is a toolbar with icons for '新規作成', '開く', '保存', 'アラート登録', '環境設定', 'お知らせ', 'マイページ', 'メール問合せ', '動画マニュアル', and '終了'. A central information box displays '発注者: 城山太郎', '見積番号: 50302', and '見積金額(税込): ¥2,156,000'. A red box highlights a button labeled '耐震診断Pro連動 絵でみる見積書' with a red arrow pointing to the bottom screenshot. The bottom screenshot is the 'Drawing-based Estimate Main Screen' (絵でみる見積書 メイン画面), showing a detailed estimate for '御見積金額 ¥215,997 (税込)'. It includes a table for '補強前後の点数比較' (Comparison of scores before and after reinforcement) and a bar chart showing scores for different directions (1階X方向, 1階Y方向, 2階X方向, 2階Y方向). The table data is as follows:

階	方向	現状	補強計画	補強後
2階	X	0.88	1.48	0.60
	Y	0.82	1.08	0.26
1階	X	0.71	1.23	0.52
	Y	0.73	1.06	0.35
合計		3.14	4.87	1.73

The bar chart shows scores for '創設しない' (Do not create), '創設しない 改善する可能性が低い' (Do not create, low possibility of improvement), and '創設しない 改善する可能性が高い' (Do not create, high possibility of improvement). The scores for the directions are: 1階X方向 (0.71), 1階Y方向 (0.73), 2階X方向 (0.88), 2階Y方向 (0.82). The '補強前後の点数比較' table shows a significant increase in scores after reinforcement, with the total score increasing from 3.14 to 4.87.

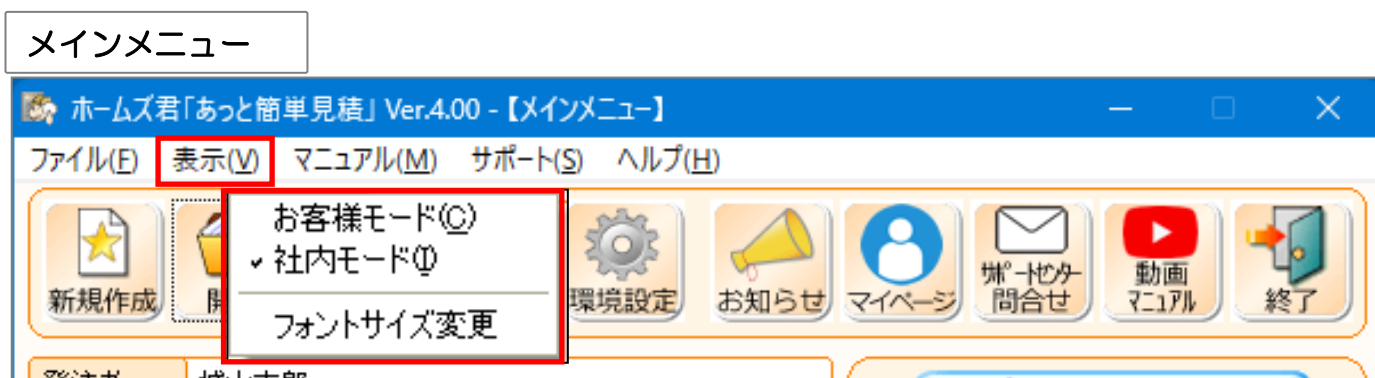
! 【耐震診断 Pro 連動 絵でみる見積書】ボタンは、ホームズ君「耐震診断 Pro」と連携を行ったときのみ表示されます。

【絵でみる見積書 メイン画面】の操作方法、「絵でみる見積書」関連の詳細は、別冊「絵でみる見積書作成マニュアル～耐震診断 Pro 連動～」を御覧下さい。



3-1-3 【メインメニュー】「お客様モード／社内モード」の切り替え

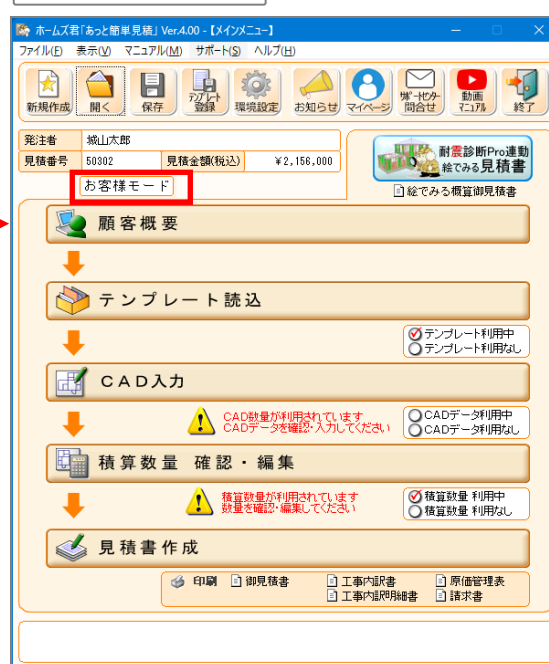
- 「お客様モード」、「社内モード」を切り替えると、【内訳画面】、【明細画面】で表示される金額が変化します。
- 「お客様モード」では、【内訳画面】、【明細画面】等でお客様に見せたくない「原価金額」や「利益額」、「利益率」を非表示にすることができます。
※起動した直後は「社内モード」に設定されています。
- 選択したモードはシステム全体で有効になります。



社内モード



お客様モード



【メインメニュー】－【表示】以下のメニューから選択します。



【内訳画面】、【明細画面】、【絵でみる見積書 メイン画面】でも変更ができます。



「お客様モード」にすると、原価や利益等が見積書等に表示されなくなるので、実際の見積書の画面を、お客様と確認しながら作成することもできます。

3-1-4 【メインメニュー】フォントサイズの変更

- 【内訳画面】【明細画面】、【絵でみる見積書 単価入力】画面で表示される文字の大きさを変更します。
- 初期状態ではフォントサイズは「11」に設定されています。

メインメニュー

ホームズ君「あっと簡単見積」 Ver.4.00 - 【メインメニュー】

ファイル(F) 表示(V) マニュアル(M) サポート(S) ヘルプ(H)

新規作成 設定 お知らせ マイページ 問い合わせ 動画 マニュアル 終了

お客様モード(O)
社内モード(O)
フォントサイズ変更

フォント

フォントサイズ

11.00

8
9
10
11
12
13
14
16
18
20

OK キャンセル

絵でみる見積書 メイン画面

【絵でみる見積書 メイン画面】 - ホームズ君「あっと簡単見積」

ファイル(F) 編集(S) 表示(V) 設定(E) ヘルプ(H)

お客様モード
社内モード
フォントサイズ変更

耐震 諸経費率 単価入力 特記事項 画像登録

内訳画面

【内訳画面】 [山田一郎] - ホームズ君「あっと簡単見積」

ファイル(F) 編集(S) 表示(V) 書式(O) ヘルプ(H)

お客様モード
社内モード
フォントサイズ変更

挿入 切り取り コピー 貼り付け 削除 属性 諸経費率 値引き割計 明細入力 ヒント メニュー

表示	属性	明細入力	工事名称	見積金額	原価金額	利益額	利益率%
1	<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	解体工事	884,065	715,222	178,843	20.00
2	<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	基礎工事	1,282,614	961,960	320,654	25.00
3	<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	木工事	1,082,340	811,802	270,538	24.99
4	<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	屋根工事	527,200	395,400	131,800	25.00
5	<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	板金工事	325,000	243,750	81,250	25.00
6	<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	左官工事	888,000	651,765	217,235	24.99

明細画面

【明細画面】 [解体工事] - ホームズ君「あっと簡単見積」

ファイル(F) 表示(V) 書式(O) ヘルプ(H)

お客様モード
社内モード
フォントサイズ変更

挿入 切り取り コピー 貼り付け 削除 属性 一式行 積算数量 部屋数量 ヒント 内訳に戻る

計算式
(表示する(編集する))
(表示しない)

表示	属性	明細名称	規格	数量	単位	見積単価	見積金額	原価単価
1	<input checked="" type="checkbox"/>	明細	布基礎撤去	128.74	m	3,500	450,590	2,800
2	<input checked="" type="checkbox"/>	明細	土間コンクリート撤去	15.00	m2	2,625	39,375	2,100
3	<input checked="" type="checkbox"/>	明細	木造軸組解体	75.00	m2	2,588	194,100	2,070
4	<input checked="" type="checkbox"/>	明細	瓦撤去	28.00	坪	7,500	210,000	6,000



【表示】 - 【フォントサイズ変更】から任意の大きさを選択してください。



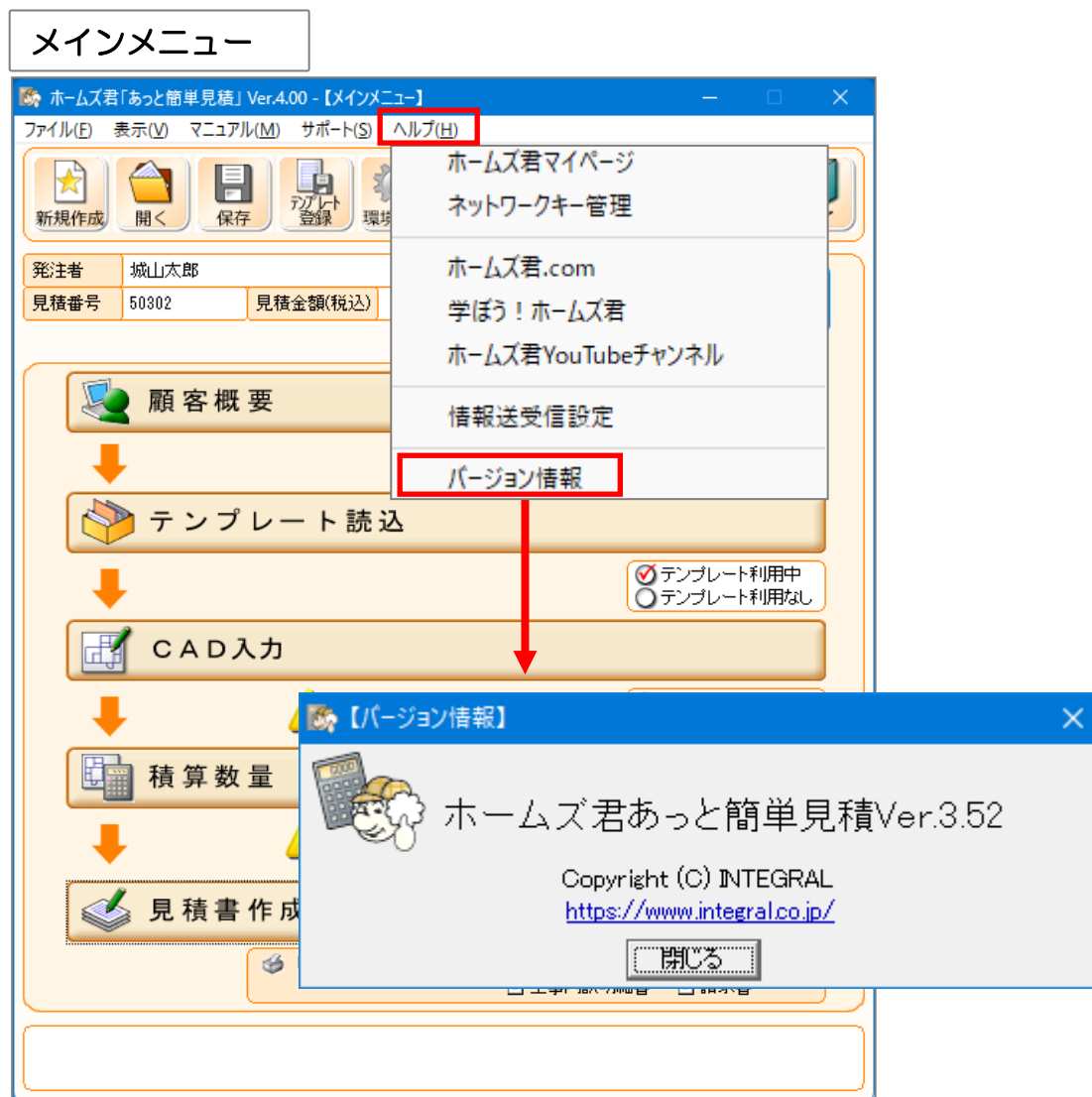
【内訳画面】【明細画面】、【絵でみる見積書 メイン画面】の画面でもフォントサイズの変更を行うことができます。



フォントサイズを変更しても、帳票の文字サイズは変わりません。

3-1-6 【メインメニュー】バージョン情報

現在起動しているホームズ君「あっと簡単見積」のバージョンの確認を行います。



3-1-7 【メインメニュー】お知らせ機能



■解説

バージョンアップ情報や、キャンペーン、セミナーなどのお知らせをインターネットを通じて提供します。

■操作方法

▼起動時に自動的に表示されます。

※起動時に表示したくない場合

お知らせ画面の「ホームズ君の起動時にお知らせを表示する」のチェックを外します。

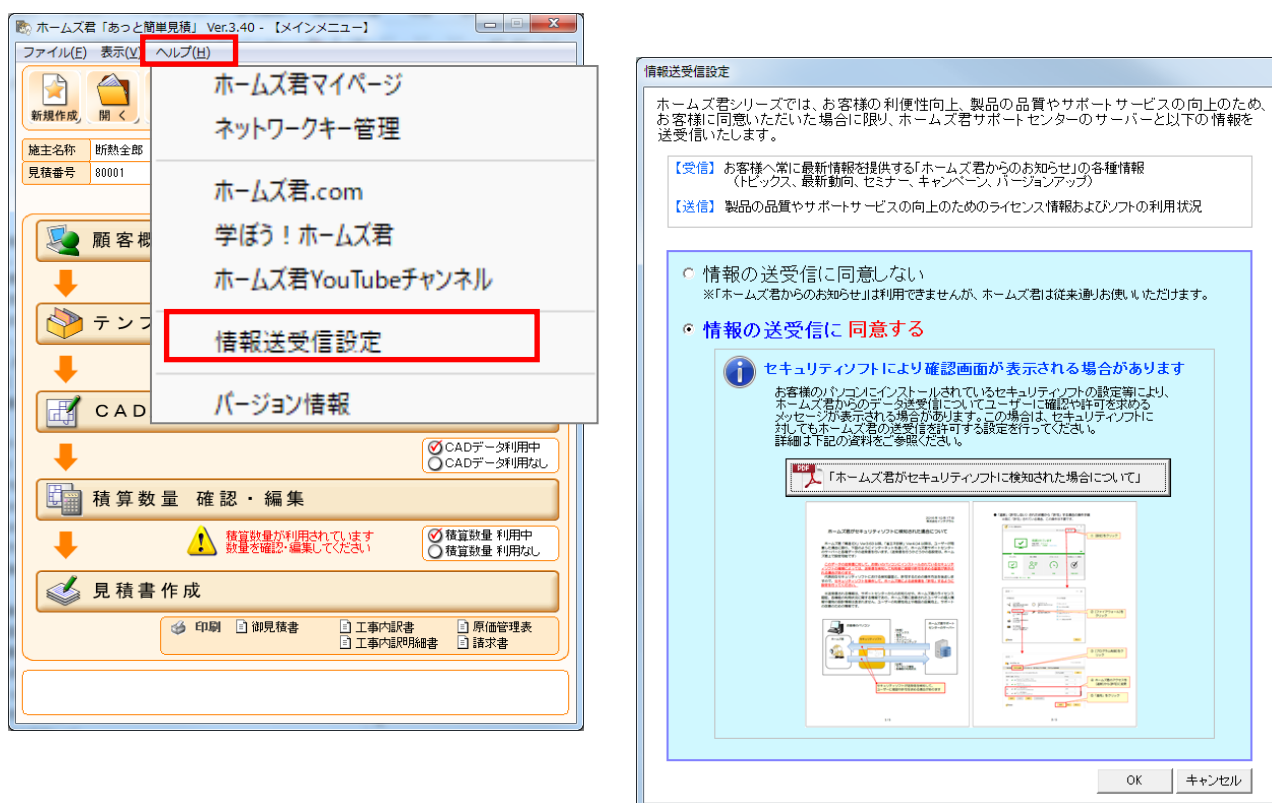
▼メインメニュー画面の「お知らせ」ボタンからも表示できます。

■注意

お使いのパソコンにインストールされているセキュリティソフトの種類によっては、お知らせ画面のプログラム(HomesNews.exe)によるデータ通信について、利用者に確認や許可をを求める画面が表示される場合があります。

セキュリティソフトに対しても通信を許可するよう設定を行ってください。

3-1-8 【メインメニュー】情報送受信設定



■ 解説

Ver3.40 より、お客様の利便性向上、製品の品質向上やサポートサービスの向上のため、お客様に同意いただいた場合に限り、ホームズ君サポートセンターのサーバーと以下の情報を送受信します。

- 【受信】 お客様へ常に最新情報を提供する「ホームズ君からのお知らせ」の各種情報
(トピックス、最新情報、セミナー、キャンペーン、バージョンアップ)
- 【送信】 製品の品質やサポートサービスの向上のためのライセンス情報およびソフトの利用状況

※Ver3.40 のインストール後にホームズ君を起動した際に上記の確認画面が表示されますので、「同意する」「同意しない」のいずれかを選択してください。

※この設定はメインメニューの「ヘルプ」メニューからいつでも変更可能です。

■ 注意

お使いのパソコンにインストールされているセキュリティソフトの設定等により、ホームズ君のデータ送受信についてユーザーに確認や許可を求めるメッセージが表示される場合があります。この場合は、セキュリティソフトに対してもホームズ君の送受信を許可するよう設定を行ってください。

詳細は、情報送受信設定画面から参照できる下記の資料を参照してください。

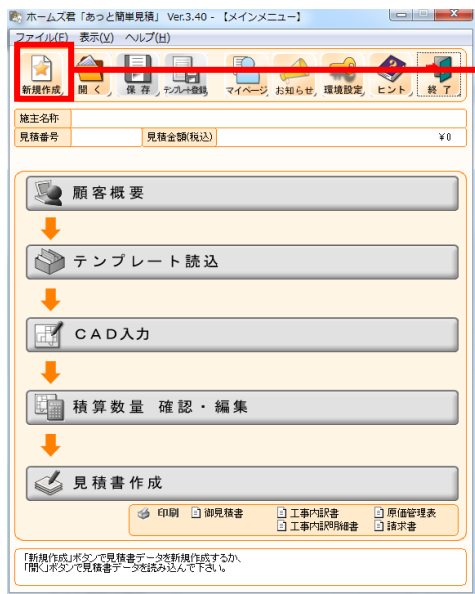
「ホームズ君がセキュリティソフトに検知された場合について」

3-2 見積書の新規作成

新規に見積書のファイルを作成する方法を説明します。

※見積書の詳しい作成手順は「第4章 見積書の作成」をご覧ください。

メインメニュー



顧客概要

支払条件(%)	見積金額(円)	請求金額(円)
契約時: 30	0	0
着工時: 10	0	0
中間時: 10	0	0
完成時: 50	0	0

見積金額総合計:	原価金額総合計:	利益額:	利益率:
0	0	0	0%



【メインメニュー】－【新規作成】ボタンから作成を行います。

- 【顧客概要】画面を自動的に表示します。
- 必須入力項目は「施主名称」のみです。その他の情報は、後からでも入力できます。
- 必要事項を入力したら【OK】ボタンクリックしてください。
- 補足

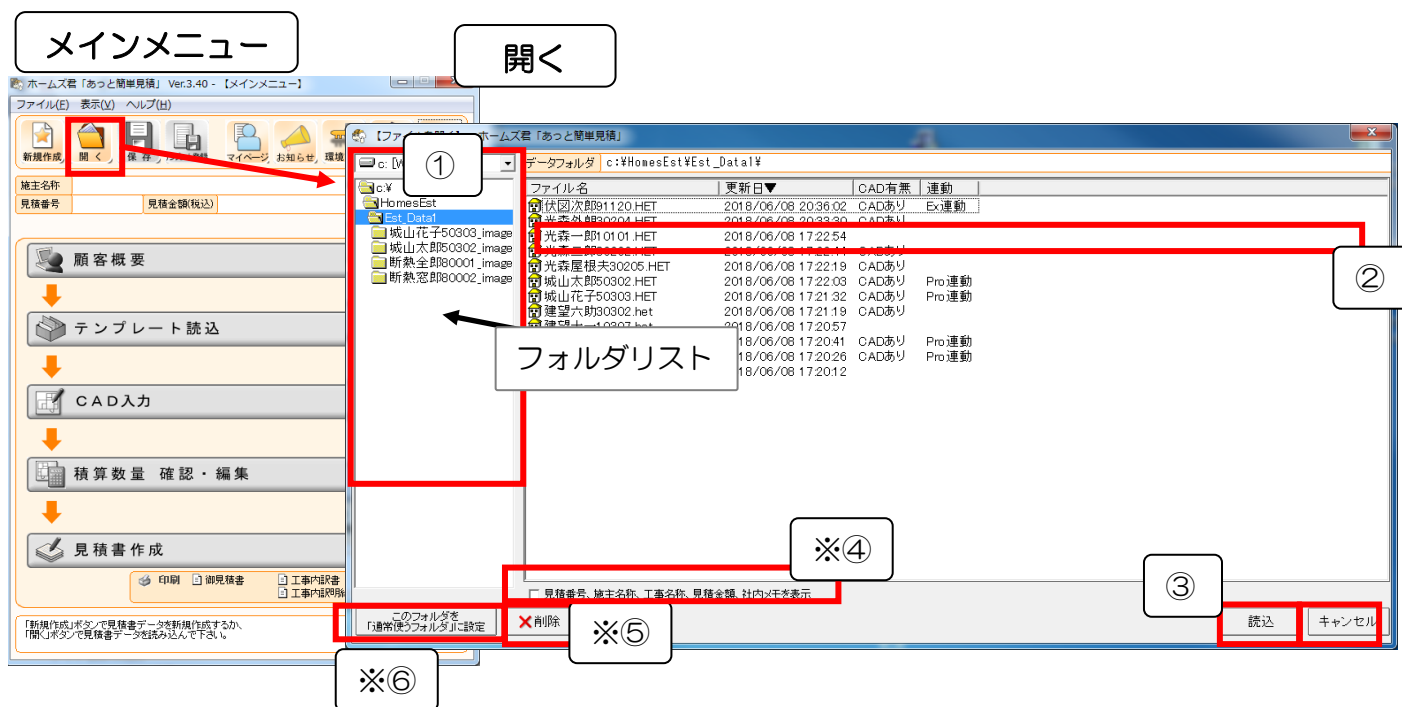


赤枠の項目：見積書の表紙に印刷される項目
 緑枠の項目：見積書の表紙に印刷されない項目

- 新規に見積書を作成する場合は顧客概要入力後に【テンプレート読込】画面に移ります。
- 顧客概要はいつでも変更可能です。

3-3 見積書を開く

既に保存されている見積書を開く方法を説明します。



【メインメニュー】－【開く】ボタンをクリックします。

- ①フォルダリストで、見積書の保存場所を選択します。
- ②見積書を選択します。
- ③選択したら、【読込】ボタンをクリックします。
読み込みをやめる場合は【キャンセル】ボタンをクリックします。

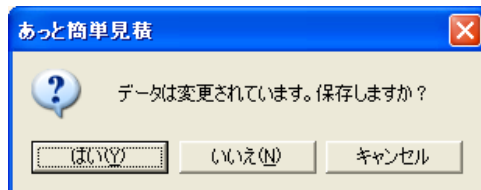


- ※④見積番号、施主名称、工事名称、見積金額、社内メモを確認する場合は、
チェックをつけて下さい。
- ※⑤作成済みの見積書を削除するには、見積書を選択した状態で、⑤【削除】ボタンをクリックしてください。
- ※⑥「このフォルダを通常使うフォルダに設定」ボタンをクリックすると、現在表示中のフォルダが通常使うフォルダに設定できます。



既にかかれている見積書に変更が行われている場合、確認メッセージを表示します。

- 「はい」・・・現在の見積書を保存して、次の見積書を開きます。
- 「いいえ」・・・現在の見積書を保存せずに、次の見積書を開きます。



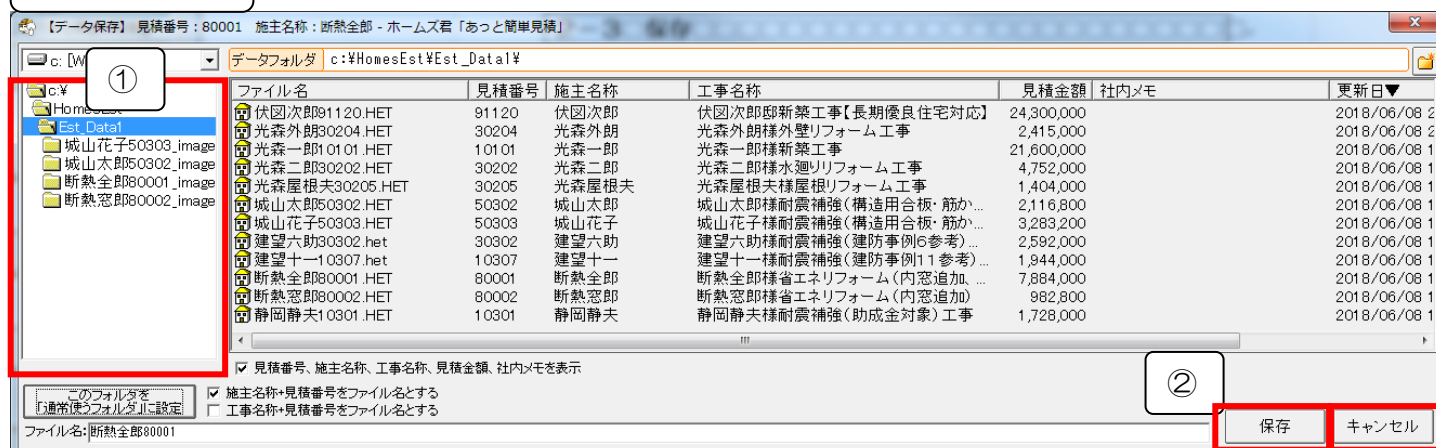
3-4 見積書の保存

作成した見積書を保存する方法を説明します。

メインメニュー



データ保存



【メインメニュー】－【保存】ボタンをクリックします。

- ①フォルダリストで、見積書の保存場所を選択します。
- ②【保存】ボタンをクリックします。



- ※「施主名称・見積番号をファイル名とする」にチェックをつけた場合
ファイル名を「**施主名称**」＋「**見積番号**」に変更します。
- ※「工事名称・見積番号をファイル名とする」にチェックをつけた場合
ファイル名を「**工事名称**」＋「**見積番号**」に変更します。



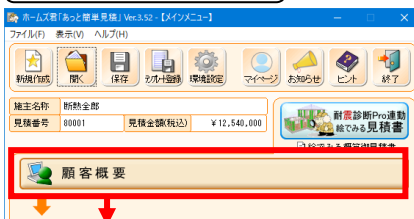
※別名で保存したい場合

ファイル名を変更すると別名で保存が行なわれます。
(元のデータファイルは、残ります。)

3-5 顧客概要

発注者等の顧客情報を入力します。
ここで入力した情報が「御見積書」「請求書」に反映されます。

メインメニュー



顧客概要



■ **施工面積**
【値引き・総計】画面で、「坪単価」「㎡単価」を算出するために使用します。

顧客情報

見積番号: 20220812 請求番号: 0 電話番号: 029-999-9999

*発注者: 伏図次郎様

工事件名: 伏図次郎様邸新築工事【長期優良住宅対応】

工事場所1: 茨城県つくば市

工事場所2: 学園南2-7

備考:

社内メモ: 木工事の構造材明細については、ホームズ君「構造EX」の伏図情報をもとに、木拾い機能（連動機能）を利用して、計上

見積金額情報

以下の金額は、税込金額となります。

支払条件(%)	見積金額(円)	請求金額(円)
30	7,458,000	7,458,000
10	2,486,000	2,486,000
10	2,486,000	2,486,000
50	12,430,000	12,430,000

見積金額総合計: 24,860,000

原価金額総合計: 18,715,979

利益額: 6,144,021

利益率: 24.71%

諸経費率
見積: 10% 原価: 10%

消費税
外税: 10% ※単一税率のみ対応しています。

管理情報

担当: 鈴木 ユーザー情報

入力日: 2022/08/12 更新日: 2022/08/16

見積日: 2022/08/12 ※見積書に印刷する日付を入力します。

請求日: 2022/10/01 ※請求書に印刷する日付を入力します。

有効期限: 本見積書の有効期限は、30日間とします。

別途工事設定

下記の工事は別途工事となります。 参照

カーテン工事, 外構工事, 造園工事, カーポート

建物情報

階数: 2階

施工面積: 142.29㎡ = 43.04坪 (参考 延床面積: 142.29㎡)

用途: 住宅

構造: 木造

*必須入力項目は「発注者」のみです。
※グレーの箇所は入力できません。

▼凡例

- 赤枠: 見積書の表紙に印刷される項目
- 緑枠: 見積書の表紙に印刷されない項目
- 青枠: 適格請求書に必要な項目

見積書表紙プレビュー ヘルプ OK キャンセル

書式: 縦横



■ **入力必須項目は「発注者」です。**（見積書(表紙)および請求書の宛先になります）



顧客概要はいつでも変更できます。

■ 各枠の色は以下を表します。

赤枠の項目：見積書の表紙に印刷される項目

緑枠の項目：見積書の表紙に印刷されない管理項目（一部は請求書に印刷される項目）

青枠の項目：適格請求書に必要な項目

※詳しくは次々ページを参照ください。

■ 請求番号：※他請求書と重複しない、一意の番号を付けてください。

■ 請求日

■ 敬称変更（※）

敬称の変更を行なうことが可能です。ここで入力した敬称が、見積書の表紙等に印刷されます。



■ **施工面積は「坪単価」「㎡単価」の計算で使用します。**

■顧客概要で入力した以下の項目が、御見積書の表紙に反映されます。

顧客情報

見積番号: 20220812 請求番号: 0 電話番号: 029-999-9999

*発注者: 伏図次郎 様

工事件名: 伏図次郎様邸新築工事【長期優良住宅対応】

工事場所1: 茨城県つくば市

工事場所2: 学園南2-7

備考:

社内メモ: 木工事の構造物材明細については、ホームズ君「構造EX」の伏図情報をもとに、木拾い機能（運動機能）を利用して、計上

見積金額情報

※ 概算、税込金額となります。

支払条件(%)	見積金額(円)	請求金額(円)
契約時: 30	7,458,000	7,458,000
着工時: 10	2,486,000	2,486,000
中間時: 10	2,486,000	2,486,000
完成時: 50	12,430,000	12,430,000
見積金額総合計:	24,860,000	
原価金額総合計:	18,715,979	
利益額:	6,144,021	
利益率:	24.71%	

諸経費率
見積: 10% 原価: 10%
※諸経費率の設定は次の画面で行います。
【メインメニュー】⇒【見積書作成】⇒【内訳画面】

消費税
外税: 10% ※単一税率のみ対応しています。

管理情報

担当: 鈴木 入力日: 2022/08/12 更新日: 2022/08/16

見積日: 2022/08/12 ※見積書に印刷する日付を入力します。

請求日: 2022/10/01 ※請求書に印刷する日付を入力します。

有効期限: 本見積書の有効期限は、30日間とします。

別途工事設定

下記の工事は別途工事となります。参照

カーテン工事, 外構工事, 造園工事, カーポート

建物情報

階数: 2階 ⚠️ 施工面積から坪単価・坪単価を算出します。

施工面積: 142.29㎡ = 43.04坪 (参考 延床面積: 142.29㎡)

用途: 住宅

構造: 木造

凡例

- 見積書の表紙に印刷される項目
- 見積書の表紙に印刷されない項目
- 適格請求書に必要な項目

御 見 積 書

見積番号: 20220812 見積日: 2022年08月12日

① 伏図次郎 様

登録番号: T1-2345-6789-0123
 (株)インテグラル一級建築士事務所
 ○○支店
 〒305-0818
 茨城県つくば市学園南
 2丁目7番地
 TEL: 0120-0000-00
 FAX: 0120-0000-01
 担当: 鈴木
 URL: https://www.homeskun.com
 E-mail: info@integral.co.jp

御 見 積 金 額 **¥24,860,000-**

原価合計: ¥22,600,000- 消費税合計: ¥2,260,000-
 (10%対象: ¥22,600,000- 消費税(10%): ¥2,260,000-)
 (8%対象: ¥0- 消費税(8%): ¥0-)

工事件名: 伏図次郎様邸新築工事【長期優良住宅対応】

工事場所: 茨城県つくば市学園南2-7

支払条件: 契約時30.00% 着工時10.00% 中間時10.00% 完成時50.00%

建物情報: (用途)住宅 (構造)木造 (階数)2階 (施工面積)142.29㎡

有効期限: 本見積書の有効期限は、30日間とします。

別途工事: 下記の工事は別途工事となります。
カーテン工事, 外構工事, 造園工事, カーポート

備考: ③

担当者

■顧客概要、ユーザー情報設定で入力した以下の項目が、帳票の請求書に反映されます。

- ①課税事業者の登録番号（任意）：適格請求書の出力には必要な項目
- ②請求番号：適格請求書の出力には他請求書と重複しない、一意の番号を付けてください。
- ③請求日
- ④請求金額（分割請求時はそれぞれの請求金額）

顧客情報

見積番号: 20220812 請求番号: 0 電話番号: 029-999-9999

*発注者: 伏図次郎

工事件名: 伏図次郎様邸新築工事【長期優良住宅対応】

工事場所1: 茨城県つくば市

工事場所2: 学園南2-7

備考:

社内メモ: 木工事の構造材明細については、ホームズ番「構造EX」の伏図情報をもとに、木拾い機能（運動機能）を利用して、計上

管理情報

担当: 鈴木

入力日: 2022/08/12 更新日: 2022/08/16

見積日: 2022/08/12 ※見積書に印刷する日付を入力します。

請求日: 2022/10/01 ※請求書に印刷する日付を入力します。

有効期限: 本見積書の有効期限は、30日間とします。

別途工事設定

下記の工事は別途工事となります。

カーテン工事, 外構工事, 造園工事, カーポート

見積金額情報

以下の金額は、税込金額となります。

支払条件(%)	見積金額(円)	請求金額(円)
契約時: 30	7,458,000	7,458,000
着工時: 10	2,486,000	2,486,000
中間時: 10	2,486,000	2,486,000
完成時: 50	12,430,000	12,430,000
見積金額総合計:	24,860,000	
原価金額総合計:	18,715,979	
利益額:	6,144,021	
利益率:	24.71%	

諸経費率: 見積: 10% 原価: 10%

消費税: 10% ※単一税制にのみ対応しています。

建物情報

階数: 2階

施工面積: 142.29㎡ = 43.04坪 (参考 延床面積: 142.29㎡)

用途: 住宅

構造: 木造

ユーザー情報

登録番号: T1-2345-6789-0123

会社名1: (株)インテグラール級建築士事務所

会社名2: ○○支店

郵便番号: 305-0818

住所1: 茨城県つくば市学園南

住所2: 2丁目7番地

TEL: 0120-0000-00

FAX: 0120-0000-01

URL: https://www.homeskun.com

Eメール: info@integral.co.jp

銀行口座: ○○銀行 △△支店 普通 1234567

請求書特記事項: 振込手数料はお客様ご負担をお願いいたします。

※必須入力項目は「発注者」のみです。

凡例

- : 見積書の表紙に印刷される項目
- : 見積書の表紙に印刷されない項目
- : 適格請求書に必要な項目

請求書（一括請求）

請求書

請求番号: 12345678
請求日: 2022年10月01日
見積番号: 20220812

伏図次郎 様

下記の通りご請求申し上げます。

登録番号: T1-2345-6789-0123

(株)インテグラール級建築士事務所
○○支店
〒305-0818
茨城県つくば市学園南
2丁目7番地

TEL: 0120-0000-00
FAX: 0120-0000-01
担当: 鈴木
URL: https://www.homeskun.com
E-mail: info@integral.co.jp

御請求金額	¥24,860,000-
税抜合計: ¥22,600,000-	消費税合計: ¥2,260,000-
(10%対象: ¥22,600,000-)	消費税(10%): ¥2,260,000-
(8%対象: ¥0-	消費税(8%): ¥0-

工事件名: 伏図次郎様邸新築工事【長期優良住宅対応】

備考:

お振込口座: ○○銀行 △△支店 普通 1234567

お支払期限: 2023/01/31

特記事項: 振込手数料はお客様ご負担をお願いいたします。

※明細は「工事内訳書」「工事内訳明細書」を参照ください。

請求書（分割請求）

請求書

請求番号: 0
請求日: 2022年10月01日
見積番号: 20220812

伏図次郎 様

契約時のお支払い分として、下記の通りご請求申し上げます。

登録番号: T1-2345-6789-0123

(株)インテグラール級建築士事務所
○○支店
〒305-0818
茨城県つくば市学園南
2丁目7番地

TEL: 0120-0000-00
FAX: 0120-0000-01
担当: 鈴木
URL: https://www.homeskun.com
E-mail: info@integral.co.jp

御請求金額	¥7,458,000-
税抜合計: ¥6,780,000-	消費税合計: ¥678,000-
(10%対象: ¥6,780,000-)	消費税(10%): ¥678,000-
(8%対象: ¥0-	消費税(8%): ¥0-

工事件名: 伏図次郎様邸新築工事【長期優良住宅対応】

今回のご請求は、以下「①契約時」分となります。

税抜合計:	¥24,860,000-(税込)
①契約時:	¥7,458,000-(税込)
②着工時:	¥2,486,000-(税込)
③中間時:	¥2,486,000-(税込)
④完成時:	¥12,430,000-(税込)

備考:

お振込口座: ○○銀行 △△支店 普通 1234567

お支払期限: 2023/01/31

特記事項: 振込手数料はお客様ご負担をお願いいたします。

※明細は「工事内訳書」「工事内訳明細書」を参照ください。

第4章 見積書の作成

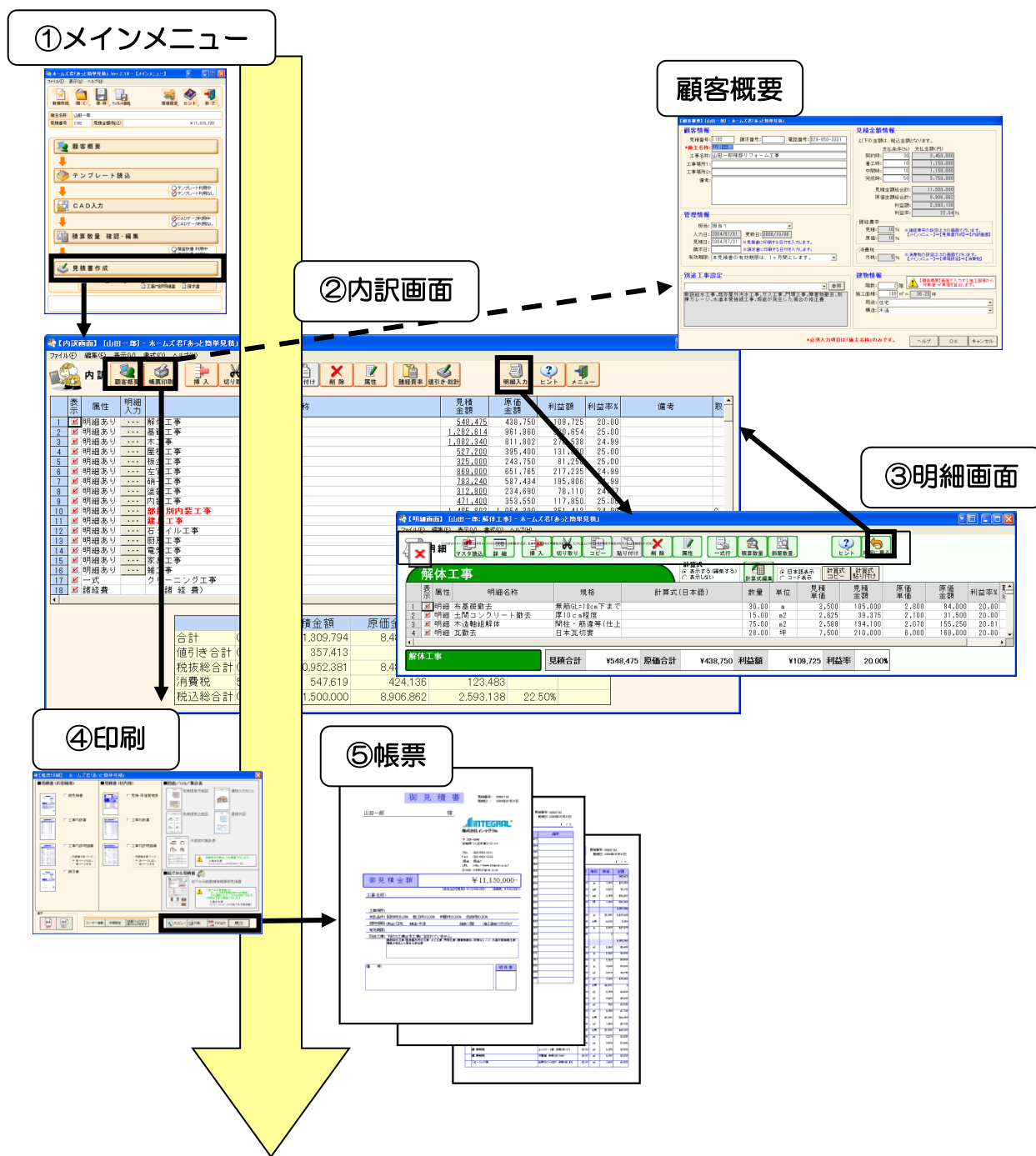
「工事内訳見積書」の作成を行います。【内訳画面】で工事名称を設定し、その明細項目（部材や数量等）を【明細画面】で入力します（※）。単価マスタから部材を選択して入力する、不要な項目を非表示にするなど、見積書を作成するための様々な機能が用意されています。

※これらの入力はテンプレート読み込みやCAD入力を行うことで、効率的に見積書を作成することができます。詳しくは各章をご覧ください。

- テンプレートについて ⇒ 「第5章 テンプレート」
- CAD入力について ⇒ 「第6章 CAD入力」

4-1 見積書の作成から印刷までの流れ

見積書の作成の流れを説明します。



4-2 見積書の内訳を作成

内訳画面の画面構成について説明します。

内訳画面では、工事名称を設定します。また、値引きや帳票の印刷などは、この画面で行います。

■行編集ボタン

行の「挿入」、「切り取り」、「コピー」、「貼り付け」、「削除」、「元に戻す」、「やり直す」を行う際に使用します。

■明細入力ボタン

対象行の明細を入力する場合に使用します。
【明細画面】を表示します。

■ヒントボタン

ヒント表示モードの切り替えに使用します。
ヒント表示モード中は、クリックした項目のヒントをポップアップウィンドウに表示します。

内訳画面

表示	属性	明細入力	工事名称	見積金額	原価金額	利益額	利益率%	備考
<input checked="" type="checkbox"/>	コメント		耐震補強工事					
<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	仮設・解体・復旧工事（材工共）	1,580,000	1,185,000	395,000	25.00	
<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	壁補強工事（材工共）	174,000	130,500	43,500	25.00	
<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	接合部金物補強工事	780,000	585,000	195,000	25.00	
<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	劣化補修工事	0	0	0	0.00	
<input type="checkbox"/>	明細あり	...	基礎補強工事	0	0	0	0.00	
<input type="checkbox"/>	明細あり	...	建物軽	0	0	0	0.00	
<input type="checkbox"/>	明細あり	...	その他	0	0	0	0.00	
<input checked="" type="checkbox"/>	諸経費		諸経費	53,400	190,050	63,3		
<input checked="" type="checkbox"/>	コメント		省エネ					
<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	仮設・	15,440	1,661,580	553,8		
<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	開口部	40,000	930,000	310,0		
<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	天井断熱工事（材工共）	416,100	312,075	104,0		
<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	外壁断熱工事（材工共）	2,910,250	2,182,887	727,5		
<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	床断熱工事（材工共）	894,420	670,815	223,6		
<input type="checkbox"/>	明細あり	...	基礎断熱工事（材工共）	0	0	0	0.00	
<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	気流止め工事（材工共）	156,741	117,555	39,186	25.00	
<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	その他工事	0	0	0	0.00	
<input checked="" type="checkbox"/>	諸経費		諸経費	783,295	587,471	195,824	25.00	

		見積金額	坪単価	原価金額	利益額	利益率%	値引率%
合計	(税別)	11,403,646		8,552,733	2,850,913	25.00%	
値引き合計	(税別)	3,646			-3,646		0.03%
税抜総合計	(税別)	11,400,000	370,014	8,552,733	2,847,267	24.98%	
消費税	10%	1,140,000		855,273	284,727		
税込総合計	(税込)	12,540,000	407,016	9,408,006	3,131,994	24.98%	

■明細入力ボタン

明細入力画面を表示します。

■属性

入力項目の種類を選択します。「明細あり」「一式」「小計」「コメント」「諸経費」から選びます。

■表示チェック

クリックしてON/OFFを切り替えます。
チェックを外した項目を見積金額の合計から除外します。
印刷もされません。



チェック有りで見積金額が0円の場合、青文字になります。

■見積金額表示パネル

自動集計された「見積金額」、「原価金額」、「利益額」、「利益率」、「値引率」を表示します。

4-2-1 【内訳画面】行属性 (例)「明細あり」「小計」「コメント」「一式」

属性とは、内訳において、その行がどのような項目であるかを決定するものです。

内訳画面

	見積金額	原価金額	利益額	利益率%	値引率%
合計 (税別)	11,309,794	8,482,726	2,827,068	25.00%	
値引き合計 (税別)	357,413		-357,413		3.16%
税抜総合計 (税別)	10,952,381	8,482,726	2,469,655	22.55%	
消費税 5%	547,619	424,136	123,483		
税込総合計 (税込)	11,500,000	8,906,862	2,593,138	22.50%	



■「明細あり」

- 明細項目がある工事項目を入力する際に選択します。
- 明細画面にて工事の明細を入力できるようになります。

■「一式」

- 明細項目がない工事項目を入力する際に選択します。見積金額、原価金額が直接入力できます。

■「小計」

- 小計行より上の項目の合計金額を表示します。計算は自動で行われます。
- 小計行より上に別の小計行がある場合、別の小計行より下の項目を合計します。

■「コメント」

- コメントを記入します。
- 入力したコメントは「工事内訳書」に印刷されます。

■「諸経費」

- 諸経費行より上の項目の合計金額に対する諸経費を表示します。諸経費率に基づき自動計算します。
- 諸経費行より上に別の諸経費行がある場合、別の諸経費行より下の項目について計算します。
- 諸経費率は【編集】－【諸経費率編集】で変更できます。

4-2-2 【内訳画面】行の新規入力

任意の行に工事名称やコメントを入力します。見積金額、原価金額等は明細項目の設定に応じて自動で入力されますが、「一式」行には金額を直接入力します。

内訳画面

表示	属性	明細入力	工事名称	見積金額	原価金額	利益額	利益率%	備考	取
1	明細あり	...	解体工事	548,475	438,750	109,725	20.00		
2	明細あり	...	基礎工事	1,282,814	961,960	320,854	25.00		
3	明細あり	...	木工事	1,082,340	811,802	270,538	24.99		
4	明細あり	...	屋根工事	527,200	395,400	131,800	25.00		
5	明細あり	...	板金工事	325,000	243,750	81,250	25.00		
6	明細あり	...	左官工事	869,000	651,765	217,235	24.99		
7	明細あり	...	硝子工事	783,240	587,434	195,806	24.99		
8	明細あり	...	塗装工事	312,800	234,890	78,110	24.97		
9	明細あり	...	内装工事	471,400	353,550	117,850	25.00		
10	明細あり	...	部屋別内装工事	1,405,802	1,054,390	351,412	24.99		C
11	明細あり	...	建具工事	484,500	363,375	121,125	25.00		C
12	明細あり	...	石タイル工事	398,800	297,604	99,196	24.99		
13	明細あり	...	厨房工事	180,810	135,610	45,200	25.00		
14	明細あり	...	電気工事	528,150	396,864	131,286	24.99		
15	明細あり	...	家具工事	350,000	250,000	100,000	28.57		
16	明細あり	...	雑工事	578,500	434,625	143,875	25.00		
17	一式	...	クリーニング工事	153,000	100,000	53,000	34.64		
18	諸経費	...	(諸経費)	1,028,183	771,157	257,026	24.99		

額	利益額	利益率%	値引率%
2,726	2,827,068	25.00%	
	-357,413		3.16%
2,726	2,469,655	22.55%	
4,136	123,483		
6,862	2,593,138	22.50%	

属性が「一式」の行には【見積金額】と【原価金額】を入力します。

- ① 【属性】列をダブルクリックし属性を選択します。
 ※一旦設定した後に属性を変更する場合は【属性】列をダブルクリック、もしくは【属性】ボタンをクリックし、【属性の設定】画面で選択します。
- ② 【工事名称】列をダブルクリックし【名称の設定】画面で工事名称を選択、あるいは任意の工事名称やコメントなどを入力します。
 ※属性の設定より先に工事名称等を入力した場合は【属性】列に「明細あり」と自動的に表示します。
- ③ 「一式」行を入力する際には、【見積金額】と【原価金額】列も入力します。

- 属性を変更するとそれまで入力されていたデータは削除されます。特に「明細あり」の場合は明細項目も一緒に削除されてしまうので、ご注意ください。
- 金額が0の行は文字の色が青色で表示されます。

4-2-3 【内訳画面】行の挿入

選択している行の上に、新たに行を挿入することができます。属性は自動的に【明細あり】に設定されるので、適宜変更してください。

内訳画面

表示	属性	明細入力	工事名称	見積金額	原価金額	利益額	利益率%	備考	取
1	明細あり	...	解体工事	548,475	438,750	109,725	20.00		
2	明細あり	...	基礎工事	1,282,614	961,960	320,654	25.00		
3	明細あり	...	木工事	1,062,040	811,802	250,238	23.50		
4	明細あり	...	屋根工事	527,200	395,400	131,800	25.00		
5	明細あり	...	板金工事	325,000	243,750	81,250	25.00		
6	明細あり	...	左官工事	869,000	651,765	217,235	24.99		
7	明細あり	...	硝子工事	783,240	587,434	195,806	24.99		
8	明細あり	...	塗装工事	312,800	234,690	78,110	24.97		
9	明細あり	...	内装工事	1,400	353,550	117,850	25.00		
10	明細あり	...	部屋別内装工事	5,802	1,054,390	351,412	24.99		C
11	明細あり	...	建具工事	4,500	363,375	121,125	25.00		C
12	明細あり	...	石タイル工事	396,800	297,604	99,196	24.99		
13	明細あり	...	厨房工事	180,810	135,610	45,200	24.99		
14	明細あり	...	電気工事	529,150	396,864	132,286	24.99		
15	明細あり	...	家具工事	350,000	250,000	100,000	28.57		
16	明細あり	...	雑工事	579,500	434,625	144,875	25.00		
17	一式		クリーニング工事	153,000	100,000	53,000	34.64		
18	諸経費		(諸経費)	1,028,163	771,157	257,006	24.99		

	見積金額	原価金額	利益額	利益率%	値引率%
合計 (税別)	11,309,794	8,482,726	2,827,068	25.00%	
値引き合計 (税別)	357,413		-357,413		3.16%
税抜総合計 (税別)	10,952,381	8,482,726	2,469,655	22.55%	
消費税 5%	547,619	424,136	123,483		
税込総合計 (税込)	11,500,000	8,906,862	2,593,138	22.50%	

選択した行の上の行に新規に行が挿入されます。

3	明細	木工事	1,062,040	811,802	250,238
4	明細あり		0	0	0
5	明細	屋根工事	527,200	395,400	131,800



- ①行を挿入する位置をクリックします。
- ②【挿入】ボタンをクリックすると、新規に「明細あり」の行が挿入されます。

4-2-4 【内訳画面】 行の切り取り／コピー／削除

選択している行の「切り取り／コピー／削除」ができます。

内訳画面

1行のみの場合

①

②

表示	属性	明細入力	工事名称	見積金額	原価金額	利益額	利益率%	備考	取
1	明細あり	...	解体工事	548,475	438,750	109,725	20.00		
2	明細あり	...	基礎工事	1,282,814	961,860	320,654	25.00		
4	明細あり	...	屋根工事	527,200	395,400	131,800	25.00		
6	明細あり	...	左官工事	888,000	651,765	217,235	24.99		
7	明細あり	...	硝子工事	783,240	587,434	195,806	24.99		
8	明細あり	...	塗装工事	312,800	234,690	78,110	24.97		
9	明細あり	...	内装工事	471,400	353,550	117,850	25.00		
10	明細あり	...	部屋別内装工事	1,408,802	1,054,390	351,412	24.99		
11	明細あり	...	建具工事	484,500	363,375	121,125	25.00		C
12	明細あり	...	石タイル工事	386,800	297,604	89,196	24.99		
13	明細あり	...	厨房工事	180,810	135,610	45,200	24.99		
14	明細あり	...	電気工事	528,150	396,864	132,286	24.99		
15	明細あり	...	家具工事	350,000	250,000	100,000	28.57		
16	明細あり	...	雑工事	578,500	434,625	144,875	25.00		
17	一式	...	クリーニング工事	153,000	100,000	53,000	34.64		
18	諸経費	...	(諸経費)	1,028,163	771,157	257,006	24.99		

		見積金額	原価金額	利益額	利益率%	値引率%
合計	(税別)	11,309,794	8,482,726	2,827,068	25.00%	
値引き合計	(税別)	357,413		-357,413		3.16%
税抜総合計	(税別)	10,952,381	8,482,726	2,469,655	22.55%	
消費税	5%	547,619	424,136	123,483		
税込総合計	(税込)	11,500,000	8,906,862	2,593,138	22.50%	

複数の行の場合

①

②

表示	属性	明細入力	工事名称	見積金額	原価金額	利益額	利益率%	備考	取
1	明細あり	...	解体工事	548,475	438,750	109,725	20.00		
2	明細あり	...	基礎工事	1,282,814	961,860	320,654	25.00		
4	明細あり	...	屋根工事	527,200	395,400	131,800	25.00		
5	明細あり	...	板金工事	325,000	243,750	81,250	25.00		
6	明細あり	...	左官工事	888,000	651,765	217,235	24.99		
7	明細あり	...	硝子工事	783,240	587,434	195,806	24.99		
8	明細あり	...	塗装工事	312,800	234,690	78,110	24.97		
9	明細あり	...	内装工事	471,400	353,550	117,850	25.00		
11	明細あり	...	建具工事	484,500	363,375	121,125	25.00		C
12	明細あり	...	石タイル工事	386,800	297,604	89,196	24.99		
13	明細あり	...	厨房工事	180,810	135,610	45,200	24.99		
14	明細あり	...	電気工事	528,150	396,864	132,286	24.99		
15	明細あり	...	家具工事	350,000	250,000	100,000	28.57		
16	明細あり	...	雑工事	578,500	434,625	144,875	25.00		
17	一式	...	クリーニング工事	153,000	100,000	53,000	34.64		
18	諸経費	...	(諸経費)	1,028,163	771,157	257,006	24.99		

		見積金額	原価金額	利益額	利益率%	値引率%
合計	(税別)	11,309,794	8,482,726	2,827,068	25.00%	
値引き合計	(税別)	357,413		-357,413		3.16%
税抜総合計	(税別)	10,952,381	8,482,726	2,469,655	22.55%	
消費税	5%	547,619	424,136	123,483		
税込総合計	(税込)	11,500,000	8,906,862	2,593,138	22.50%	

■ 1行のみの場合

- ① 切り取り／コピー／削除したい行を選択します。
- ② 【切り取り】／【コピー】／【削除】ボタンを押します。
※右クリックで表示されるメニュー、及びショートカットキーからも、切り取り／コピー／削除が行えます。

■ 複数の行の場合

- ① 切り取り／コピー／削除したい行を複数選択します。
- ② 【切り取り】／【コピー】／【削除】ボタンをクリックします。
※複数行の場合はボタンをクリックした場合のみ、切り取り／コピー／削除が行えます。



- 属性の設定されていない行は【切り取り】／【コピー】はできません。
- ショートカットキーによる【切り取り】／【コピー】は行単位ではなく、セル単位となります。

4-2-5 【内訳画面】 行の貼り付け

行の「切り取り／コピー」を行うと、「貼り付け」ができるようになります。

内訳画面

	表示	属性	明細入力	工事名称	見積金額	原価金額	利益額	利益率%	備考	取
1	明細あり	...	解体工事		548,475	438,750	109,725	20.00		
2	明細あり	...	基礎工事		1,282,614	961,960	320,654	25.00		
3	明細あり	...	木工事		1,082,340	811,802	270,538	24.99		
4	明細あり	...	屋根工事		527,200	395,400	131,800	25.00		
5	明細あり	...	板金工事		325,000	243,750	81,250	25.00		
6	明細あり	...	左官工事		869,000	651,765	217,235	24.99		
7	明細あり	...	硝子工事		783,240	587,434	195,806	24.99		
8	明細あり	...	塗装工事		312,800	234,690	78,110	24.97		
9	明細あり	...	内装工事		471,400	353,550	117,850	25.00		
10	明細あり	...	部屋別内装工事		1,405,802	1,054,390	351,412	24.99		C
11	明細あり	...	建具工事		484,500	363,375	121,125	25.00		C
12	明細あり	...	石タイル工事		396,800	297,604	99,196	24.99		
13	明細あり	...	厨房工事		180,810	135,610	45,200	24.99		
14	明細あり	...	電気工事		529,150	396,864	132,286	24.99		
15	明細あり	...	家具工事		350,000	250,000	100,000	28.57		
16	明細あり	...	雑工事		579,500	434,625	144,875	25.00		
17	一式		クリーニング工事				53,000	34.84		
18	諸経費		(諸経費)				257,006	24.99		

	見積金額	原価金額	利益額	利益率%	値引率%
合計 (税別)	11,309,794	8,482,726	2,827,068	25.00%	
値引き合計 (税別)	357,413		-357,413		3.16%
税抜総合計 (税別)	10,952,381	8,482,726	2,469,655	22.55%	
消費税 5%	547,619	424,136	123,483		
税込総合計 (税込)	11,500,000	8,906,862	2,593,138	22.50%	

選択した行の上の行に貼り付けます。

7	明細あり	...	硝子工事		783,240	587,434	195,806	24.99		
8	明細あり	...	塗装工事		312,800	234,690	78,110	24.97		
9	明細あり	...	内装工事		471,400	353,550	117,850	25.00		
10	諸経費		(諸経費)		594,388	448,546	145,842	24.53		
11	明細あり	...	部屋別内装工事		1,405,802	1,054,390	351,412	24.99		
12	明細あり	...	建具工事		435,058	326,293	108,765	24.99		
13	小計		小計		8,379,124	6,314,685	2,064,439	24.63		



① 行を貼り付ける位置を選択します。

② 【貼り付け】 ボタンを押します。

③ 選択位置の上の行に「切り取り／コピー」した行（複数の場合は複数行）が挿入されます。

※ 「一式（明細なし）」、「小計」、「諸経費」を選択した場合は、その行の見積金額等が自動計算されます。



■ 右クリックで表示されるメニュー、及びショートカットキーからも【行の貼り付け】ができます。

■ 明細画面の場合も、行の切り取り／コピー／削除、貼り付けの方法は同様です。

4-2-6 【内訳画面】行を「元に戻す」／「やり直す」

【内訳画面】 [断熱全部] - ホームズ君「あっと簡単見積」

ファイル(E) 編集(E) 表示(V) 書式(O) ヘルプ(H)

内訳 顧客概要 帳票印刷 挿入 切り取り コピー 貼り付け 削除 属性 元に戻す やり直す 諸経費率 値引き-総計 明細入力 ヒント メニュー

表示	属性	明細入力	工事名称	見積金額	原価金額	利益額	利益率%	備考
1	<input checked="" type="checkbox"/>	コメント	省エネ改修工事					
2	<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	仮設・解体・復旧工事 (材工共)	3,594,660	2,695,995	898,665	25.00	
3	<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	開口部断熱工事 (材工共)	725,000	543,750	181,250	25.00	
4	<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	天井断熱工事 (材工共)	467,696	350,633	117,063	25.02	
5	<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	外壁断熱工事 (材工共)	498,825	374,118	124,707	25.00	
6	<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	床断熱工事 (材工共)	248,450	186,337	62,113	25.00	
7	<input type="checkbox"/>	明細あり	基礎断熱工事 (材工共)	0	0	0	0.00	
8	<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	気流止め工事 (材工共)	407,440	305,580	101,860	25.00	
9	<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	その他工事	700,000	525,000	175,000	25.00	
10	<input checked="" type="checkbox"/>	諸経費	諸経費	664,207	498,141	166,066	25.00	

		見積金額	原価金額	利益額	利益率%	値引率%
合計	(税別)	7,306,278	5,479,554	1,826,724	25.00%	
値引き合計	(税別)	6,278		-6,278		0.09%
税抜総合計	(税別)	7,300,000	5,479,554	1,820,446	24.94%	
消費税	8%	584,000	438,364	145,636		
税込総合計	(税込)	7,884,000	5,917,918	1,966,082	24.94%	



■行を「元に戻す」

行に対して行なった操作（行の追加、編集、削除）を元に状態に戻します。

■行を「やり直す」

「元に戻す」で戻した行への操作（行の追加、編集、削除）をやり直します。



- ・「元に戻す」と「やり直す」は、多段階に対応しています。
- ・明細画面でも行の操作を「元に戻す」と「やり直す」は行なう事が出来ます。

4-2-7 【内訳画面】値引きの設定

値引きは「任意金額値引き」と「一式%金額値引き」の2つの方法で設定することができます。設定すると、見積金額に即座に反映されます。見積金額検討の参考値としてご利用下さい。

内訳画面

■御見積書 プレビュー (一部)

御見積書

山田一郎 様

御見積金額 ¥11,500,000- (税込み)

■値引き・総計

「値引き1」の値引率、「値引き2」の値引額を確認・入力して下さい。

【外税】			見積金額	原価金額	利益額	利益率% (値引率%)
①	合計 (税別)		11,309,794	8,482,726	2,827,068	24.99%
②	値引き1 (税別)	一式%金額値引き	339,294		-339,294	3.00%
③	値引き2 (税別)	任意金額値引き	18,119		-18,119	0.16%
④=②+③	値引き合計 (税別)		357,413		-357,413	3.16%
⑤=①-④	税抜総合計 (税別)		10,952,381	8,482,726	2,469,655	22.55%
⑥=⑤*税率	消費税 5%		547,619	424,136	123,483	
⑦=⑤+⑥	税込総合計 (税込)		11,500,000	8,906,862	2,593,138	22.55%
	坪単価 (税込)		380,165	294,442		
	m ² 単価 (税込)		115,000	89,069		

【説明】
マウスカーソルを合わせると、ここに説明が表示されます。

施工面積 100 m² = 30.25 坪

この画面や【顧客概要】画面で入力する施工面積から坪単価・m²単価を算出します。

「一式%金額値引き」は【値引率%】列の赤いセルに、「任意金額値引き」は【見積金額】列の赤いセルにそれぞれ入力します。

■一式%金額値引きとは？

- 【値引率%】列の赤いセルに入力した値引きの割合をもとに、自動計算（見積合計金額×値引率÷100）で値引き額を決定します。
- この例では、見積合計金額「11,309,794 円」×値引き率「3.00%」÷100＝「339,294 円」が、一式%金額値引きを行う金額です。

■任意金額値引きとは？

- 【見積金額】の赤いセルに任意の値引き金額を入力します。
- この例では、値引き金額を「18,119 円」と設定しています。

⚠ 坪単価・m²単価

【施工面積】から坪単価を算出します。CAD 入力から自動拾いされる面積等は利用されません。
※【施工面積】は【値引き・総計】画面のほか、【顧客概要】からも入力できます。

4-2-8 【内訳画面】諸経費率の編集

諸経費を計算するために使われる諸経費率を編集することができます。
 諸経費率を編集すると、諸経費行の金額を自動再計算します。

- 諸経費を「見積金額に対する割合 (%)」、「原価金額に対する割合 (%)」として設定できます。
- 諸経費は入力行よりも上の項目の合計金額に対して計算されます。
- 入力行より上にも諸経費がある場合、その諸経費より下の項目について計算します。

内訳画面

【内訳画面】 [山田一郎] - ホームズ君「あっと簡単見積」

ファイル(F) 編集(S) 表示(V) 書式(O) ヘルプ(H)

顧客概要
 諸経費率編集
 数量が100の表示チェックを全て外す

入力 切り取り コピー 貼り付け 削除 属性 諸経費率 値引き・総計

	表示	属性	明細 入力	工事名称	見積 金額	原価 金額
1	<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	解体工	548,475	438
2	<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	基礎工	1,282,614	961
3	<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	木工事	1,082,340	811

■ 諸経費率

見積: 10% 原価: 10%

※ここで設定された値に基づいて、諸経費が自動計算されます。

閉じる

- 【編集】 - 【諸経費率編集】、もしくは【諸経費率】ボタンをクリックして表示される【諸経費率編集】画面にて、赤いテキストボックスに諸経費率を入力します。
 【閉じる】ボタンをクリックすると、編集した諸経費率が【内訳画面】【明細画面】に即座に反映されます。

4-2-9 【内訳画面】行の表示／非表示の設定

【表示】列にチェックがある行のみ金額に反映され、見積書に表示、印刷されます。合計金額や見積書に含めない項目は、【表示】列をクリックしてチェックを外します。

内訳画面 チェックを外す前

表示	属性	明細入力	工事名称	見積金額	原価金額	利益額	利益率%	備考	取込
<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	解体工事	548,475	438,750	109,725	20.00		
<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	基礎工事	1,282,614	961,960	320,654	25.00		
<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	木工事	1,082,340	811,802	270,538	24.99		
<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	屋根工事	527,200	395,400	131,800	25.00		
<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	板金工事	325,000	243,750	81,250	25.00		
<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	左官工事	869,000	651,765	217,235	24.99		
<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	硝子工事	783,240	587,434	195,806	24.99		
<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	塗装工事	312,800	234,690	78,110	24.97		
<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	内装工事	471,400	353,550	117,850	25.00		
<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	部屋別内装工事	1,405,802	1,054,390	351,412	24.99		C
<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	建具工事	247,800	185,850	61,950	25.00		C
<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	石タイル工事	396,800	297,604	99,196	24.99		
<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	厨房工事	180,810	135,610	45,200	24.99		
<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	電気工事	529,150	396,864	132,286	24.99		
<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	家具工事	350,000	250,000	100,000	28.57		
<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	雑工事	579,500	434,625	144,875	25.00		
<input checked="" type="checkbox"/>	一式	...	クリーニング工事	153,000	100,000	53,000	34.64		
<input checked="" type="checkbox"/>	諸経費	...	(諸経費)	1,004,493	753,404	251,089	24.99		

	見積金額	原価金額	利益額	利益率%	値引率%
合計 (税別)	11,049,424	8,287,448	2,761,976	25.00%	
値引き合計 (税別)	349,602		-349,602		3.16%
税抜総合計 (税別)	10,699,822	8,287,448	2,412,374	22.55%	
消費税 5%	534,991	414,372	120,619		
税込総合計 (税込)	11,234,813	8,701,820	2,532,993	22.55%	

内訳画面 チェックを外した後

表示	属性	明細入力	工事名称	見積金額	原価金額	利益額	利益率%	備考	取込
<input type="checkbox"/>	明細あり	...	解体工事	548,475	438,750	109,725	20.00		
<input type="checkbox"/>	明細あり	...	基礎工事	1,282,614	961,960	320,654	25.00		
<input type="checkbox"/>	明細あり	...	木工事	1,082,340	811,802	270,538	24.99		
<input type="checkbox"/>	明細あり	...	屋根工事	527,200	395,400	131,800	25.00		
<input type="checkbox"/>	明細あり	...	板金工事	325,000	243,750	81,250	25.00		
<input type="checkbox"/>	明細あり	...	左官工事	869,000	651,765	217,235	24.99		
<input type="checkbox"/>	明細あり	...	硝子工事	783,240	587,434	195,806	24.99		
<input type="checkbox"/>	明細あり	...	塗装工事	312,800	234,690	78,110	24.97		
<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	内装工事	471,400	353,550	117,850	25.00		
<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	部屋別内装工事	1,405,802	1,054,390	351,412	24.99		C
<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	建具工事	247,800	185,850	61,950	25.00		C
<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	石タイル工事	396,800	297,604	99,196	24.99		
<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	厨房工事	180,810	135,610	45,200	24.99		
<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	電気工事	529,150	396,864	132,286	24.99		
<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	家具工事	350,000	250,000	100,000	28.57		
<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	雑工事	579,500	434,625	144,875	25.00		
<input checked="" type="checkbox"/>	一式	...	クリーニング工事	153,000	100,000	53,000	34.64		
<input checked="" type="checkbox"/>	諸経費	...	(諸経費)	431,426	320,849	110,577	25.63		

	見積金額	原価金額	利益額	利益率%	値引率%
合計 (税別)	4,745,688	3,529,342	1,216,346	25.62%	
値引き合計 (税別)	160,490		-160,490		3.38%
税抜総合計 (税別)	4,585,198	3,529,342	1,055,856	23.03%	
消費税 5%	229,260	176,467	52,793		
税込総合計 (税込)	4,814,458	3,705,809	1,108,649	23.03%	

チェックを外す前と後では金額が異なります。

【表示】列をクリックすると、「表示／非表示」を切り替えることができます。
 【表示】列でF2・スペースキー・その他文字キーを押しても、「表示／非表示」の変更ができます。

💡 チェックがない項目の金額は、見積書の金額から除かれます。印刷もされません。

4-2-10 【内訳画面】数量「0」の表示チェックを全て外す

- 見積金額が「0」の行の表示チェックを一括で外すことができます。
- チェックが外れた項目は【内訳画面】ではグレーで表示され、金額も計上されません。
- 帳票に印刷されないため、不要な項目を除外する際などに使用します。

内訳画面

【内訳画面】 【山田一郎】 - ホームズ君「あっと簡単見積」

ファイル(F) 編集(S) 表示(V) 書式(O) ヘルプ(H)

顧客概要
諸経費率編集
数量が「0」の表示チェックを全て外す

入力 切り取り コピー 貼り付け 削除 属性 諸経費率 値引き・総計

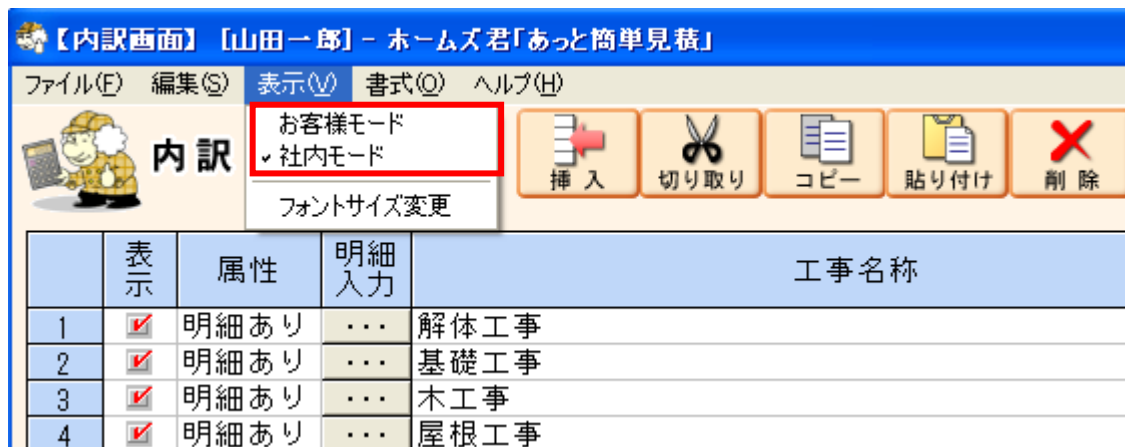
	表示	属性	明細 入力	工事名称	見積 金額	原価 金額
1	<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	解体工事	548,475	438
2	<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	基礎工事	1,282,614	961
3	<input checked="" type="checkbox"/>	明細あり	...	木工事	1,082,340	811



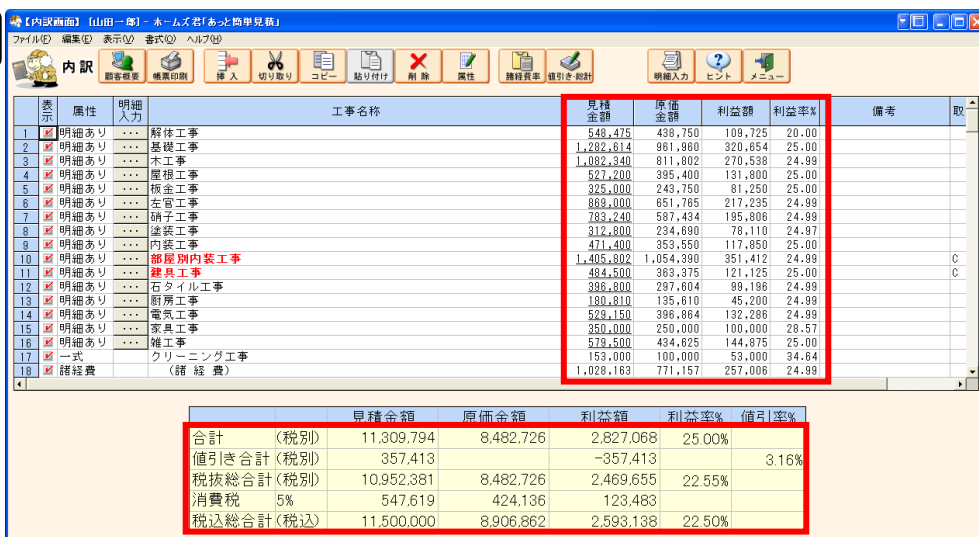
【編集】 - 【数量が「0」の表示チェックを全て外す】をクリックします。

4-2-11 【内訳画面】お客様モード／社内モード切り替え

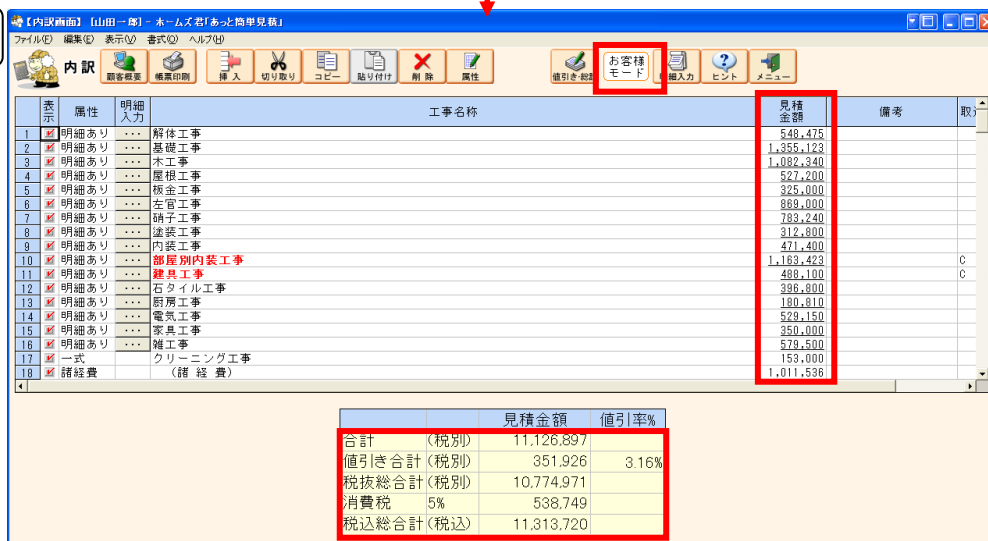
【内訳画面】、【明細画面】等の金額表示を「お客様モード」と「社内モード」で切り替えることができます。標準では「社内モード」に設定されています。「原価金額」や「利益額」、「利益率」を表示します。「お客様モード」に切り替えると、「原価金額」や「利益額」、「利益率」を非表示にします。選択したモードはシステム全体で有効になります。



社内モード



お客様モード



- 明細画面でも同様の操作で切り替えができます。
- お客様の前での見積プレゼンテーション等で、原価を見せたくない場合に切り替えてください。

4-2-12 【内訳画面】単価マスタの選択

明細入力で使用する単価マスタの選択が行えます。選択した単価マスタは、明細入力の【マスタ読込】から読み込むことができます。

※単価マスタの選択は見積書作成中でも自由に行えます。

※単価マスタの編集については「第2章 はじめに行うこと 2-6-4【単価マスタ】編集する」をご覧ください。

内訳画面

【内訳画面】 [山田一郎] - ホームズ君「あっと簡単見積」

ファイル(F) 編集(S) 表示(V) 書式(O) ヘルプ(H)

使用する単価マスタを選択する

プリンタ設定
帳票印刷

帳票印刷 挿入 切り取り コピー 貼り付け 削除 属性

メニューへ戻る

工事名称

1 明細
2 明細
3 明細
4 明細
5 明細
6 明細
7 明細

①

単価マスタ切替

◆使用する単価マスタを切り替えます。
・クリックして、使用したい単価マスタを選択して下さい。
・「●」マークが付いているものが使用する単価マスタとなります。

切替前のマスタ	切替後のマスタ	単価マスタ名称
●	●	単価マスタ
	●	建築単価マスタ200707-001

②

切替 キャンセル



【ファイル】 - 【使用する単価マスタを選択する】

- ①変更したい単価マスタをクリックします。
- ②【切替】ボタンをクリックすると、切替が完了し、【内訳画面】に戻ります。



【切替前のマスタ】には、データ新規作成直後は、【環境設定】 - 【単価マスタ】で「通常使う単価マスタに設定」した単価マスタが選択されています。

「通常使う単価マスタ」の変更については「第2章 はじめに行うこと 2-6-2【単価マスタ】管理画面」をご覧ください。

4-3 見積書の明細を編集

内訳画面で「属性」が「明細あり」になっている行には、明細項目を入力できます。具体的な部材の名称、数量、単位や金額をそれぞれ入力します。

メインメニュー

内訳画面

クリック

クリック

ダブルクリック

明細画面

【内訳画面】で明細を入力したい行を選択し、【明細入力】ボタンをクリックすると、【明細画面】を表示します。

※同様に、次の操作でも明細を入力することができます。

■各行の【・・・】ボタンをクリック

■各行の【見積単価】【見積金額】【原価単価】【原価金額】【利益率%】のセルでダブルクリックまたは[Enter]キー

💡 明細画面から内訳画面に戻る場合は【内訳に戻る】ボタンをクリックします。

※ [Esc]キーを押すことでも【内訳画面】に戻ることができます。

4-3-1 【明細画面】行属性 (例)「明細あり」「小計」「コメント」「一式」

属性とは、内訳同様、明細において、その行がどのような項目であるかを決定するものです。

明細画面

【明細画面】【解体工事】 - ホームズ君「あっと簡単見積」

ファイル(F) 表示(V) 書式(Q) ヘルプ(H)

明細 印刷のみ表示 マスタ読込 詳細 挿入 切り取り コピー 貼り付け 元に戻す やり直す 一式読替 積算数量 部屋別数量 木拾い 数量3D表示 ヒント 内訳に戻る

計算式
 表示する (編集する)
 表示しない

表示	属性	明細名称	規格	数量	単位	見積単価	見積金額	原価単価	原価金額	利益率%	取込
<input checked="" type="checkbox"/>	明細	基礎撤去	無筋GL=10cm下まで	30.00	m	3,500	105,000	2,800	84,000	20.00	
<input checked="" type="checkbox"/>	明細	土間コンクリート撤去	厚10cm程度	15.00	m2	2,625	39,375	2,100	31,500	20.00	
<input checked="" type="checkbox"/>	明細	木造軸組解体	間柱・筋違等(仕上材撤去別途)	75.00	m2	2,588	194,100	2,070	155,250	20.01	
<input checked="" type="checkbox"/>	明細	瓦撤去	日本瓦切妻	28.00	坪	7,500	210,000	6,000	168,000	20.00	
		見積合計	¥548,475	原価合計	¥438,750	利益額	¥109,725	利益率	20.00%		

属性の設定

OK キャンセル

明細
小計
コメント

次の属性は、ここでは入力・変更できません。

↓	一式行の明細です。
一式	一式行の合計です。



■ 「明細」

明細金額の設定を行います。「明細名称」以降の項目を直接入力できます。

■ 「小計」

- 入力行より上の項目の合計金額を表示します。計算は自動で行われます。
- 入力行より上にも「小計」行がある場合、その小計行より下の項目を合計します。

■ 「コメント」

- コメントを記入します。
- 入力したコメントは「工事内訳明細書」に記載されます。

■ 「↓」

一式行の明細項目である場合に表示されます。

■ 「一式」

一式行を示します。一式として選択された行の合計金額を表示します。



「↓」「一式」の属性は【属性の設定】では選択できません。

詳細は、「4-3-5 【明細画面】一式行の挿入」をご参照して下さい。

4-3-2 【明細画面】入力方法

明細画面の具体的な入力方法について説明します。【表示】【属性】【明細名称】【規格】【数量】【単位】【見積単価】～【利益率%】の各列に名称や数値を入力します。

単価マスタ検索



表示	属性	明細名称	規格	数量	単位	見積単価	見積金額	原価	原価金額	利益率%	取込
1	①	布基礎撤去	無筋GL=10cm下まで	30.00	m	3,500	105,000	2,800	84,000	20.00	
2		土間コンクリート撤去	厚	15.00	m2	2,625	39,375	2,100	31,500	20.00	
3		木造軸組解体	間	75.00	m2	2,588	194,100	2,070	155,250	20.01	
4	明細	瓦撤去	日本瓦切妻	28.00	坪	7,500	210,000	6,000	168,000	20.00	
		解体工事	見積合計	¥548,475	原価合計	¥438,750	利益額	¥109,725	利益率	20.00%	

キーボードから入力します

- ① 【属性】をダブルクリック、もしくは【属性】ボタンをクリックし、属性の設定画面で属性を選択します。
- ② 【明細名称】以降の各項目にカーソルを合わせて、キーボードから入力します。

※【マスタ読込】ボタンを押して、単価マスタの部材を読み込むこともできます。
単価マスタの読み込みについては次ページをご覧ください。

💡 Enter キーを押すと、データ入力を行いながらカーソルを右に移動させていくことができます。

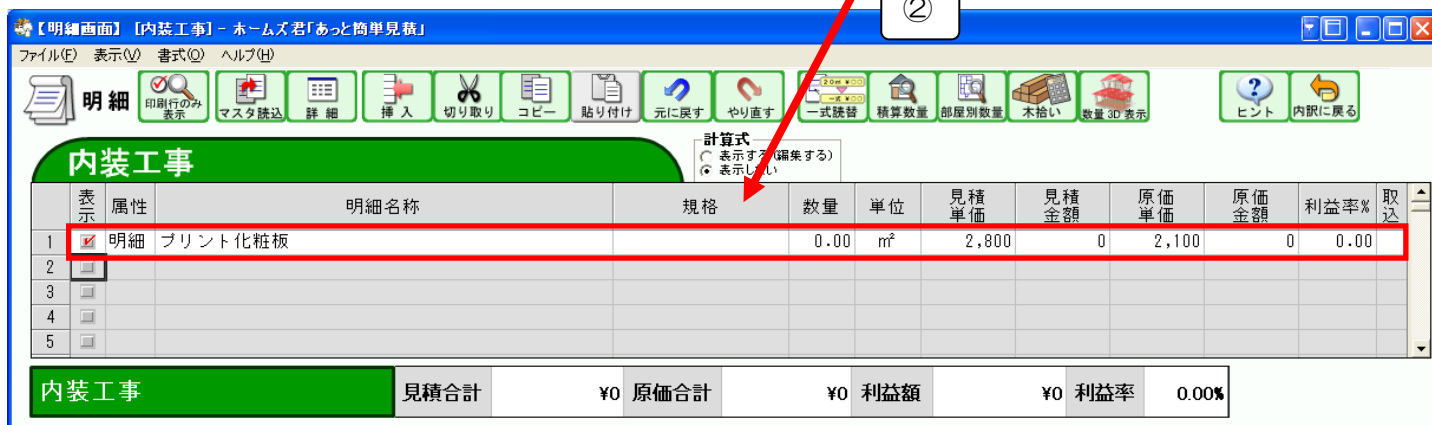
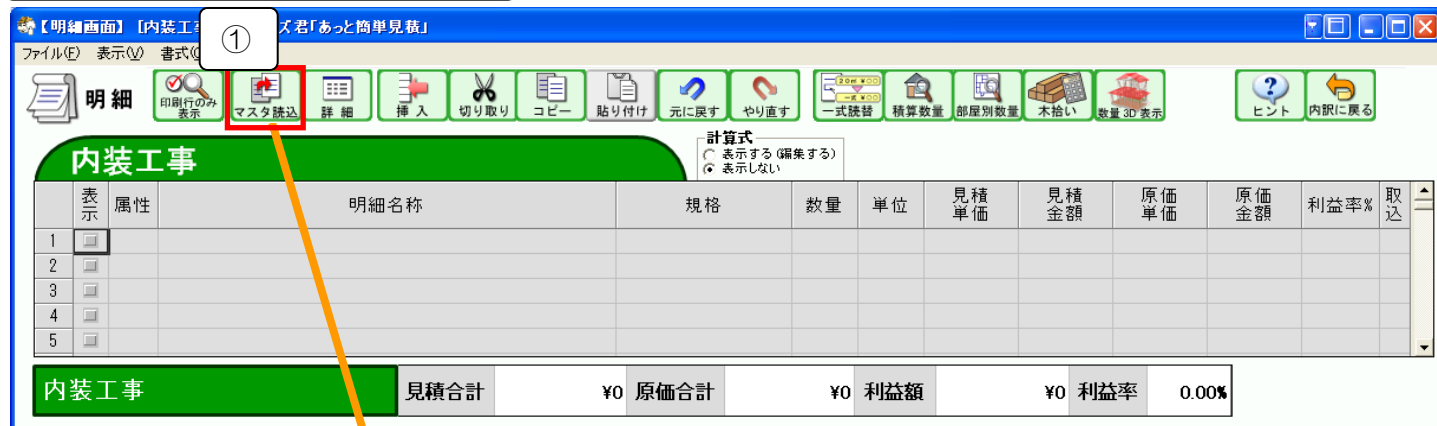
- ⚠️ 属性を変更するとそれまで入力されていたデータは削除されます。ご注意ください。
- ⚠️ 金額が0の行は文字が青色で表示されます。

4-3-3 【明細画面】単価マスタからの入力

明細項目には、単価マスタから部材を読み込んで設定することができます。

単価マスタの編集については「第2章 はじめに行うこと 2-6-4【単価マスタ】編集する」をご覧ください。

■ 1つの部材を入力する場合



①【マスタ読込】ボタンをクリックすると、単価マスタの部材検索画面を表示します。

②読み込む部材を選択し【決定】ボタンをクリックすると、【明細画面】に部材を追加します。



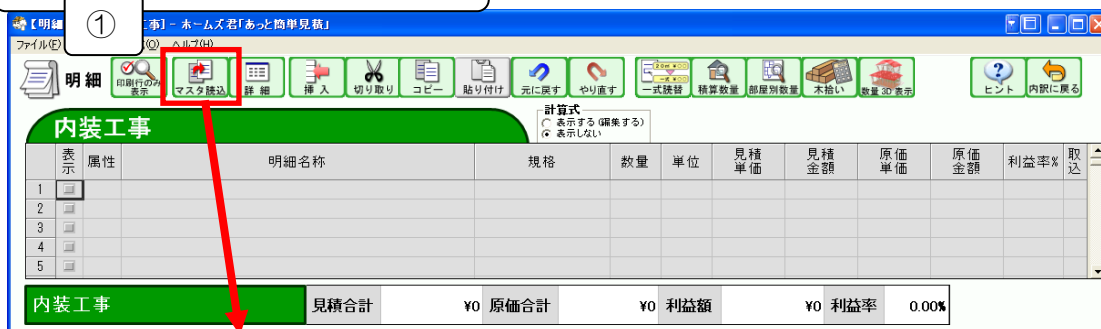
【内訳画面】で選択されている単価マスタから、部材の検索・読込を行います。

参照する単価マスタの変更は【内訳画面】で行います。

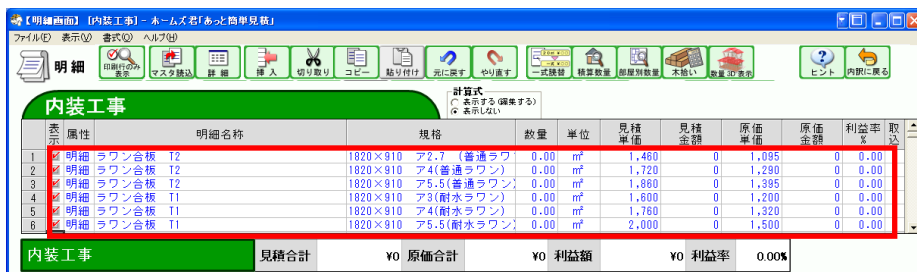
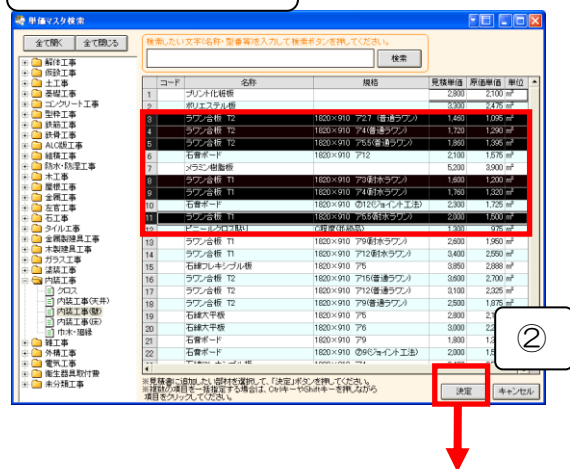
「第4章 見積書の作成 4-2-12【内訳画面】単価マスタの選択」をご覧ください。

単価マスタから複数の部材を選んで明細に入力することも可能です。
 グレードの異なる部材を複数読み込み、お客様の要望に合わせて見積書内で簡単に変更することができます。

■複数の部材を入力する場合



単価マスタ検索



部材を複数選択する方法

- マウスのドラッグで行を選択する。
- Ctrl キー+シングルクリックで任意の項目を複数選択。
- Shift キー+シングルクリックで範囲選択 (例：1 行目から10 行目まで範囲選択等)



異なる大項目、中項目の部材は同時に選択できません。

4-3-4 【明細画面】単価マスタへの部材登録

明細画面で入力した項目を単価マスタへ登録することができます。

表	属性	明細名称	規格	数量	単位	見積単価	見積金額	原価単価	原価金額	利益率%	取
1	明細	布基礎撤去	無筋GL=10cm下まで	30.00	m	3,500	105,000	2,800	84,000	20.00	
2	明細	土間コンクリート撤去	厚10cm程度	15.00	m ²	2,625	39,375	2,100	31,500	20.00	
3	明細	木造軸組解体	間柱・筋違等(仕上材撤去別途)	75.00	m ²	2,588	194,100	2,070	155,250	20.01	
4	明細	瓦撤去	日本瓦切妻	28.00	坪	7,500	210,000	6,000	168,000	20.00	

解体工事		見積合計	原価合計	利益額	見積率	利益率
		¥548,475	¥438,750	¥109,725		20.00%

見積書の内容を編集 **単価マスタに登録**

部品コード 項目名設定

大項目 解体工事

中項目 基礎撤去

名称 布基礎撤去

規格 無筋GL=10cm下まで

見積単価 3,500 原価単価 2,800

見積金額 105,000 原価金額 84,000

利益率 20.00 %

数量 30 単位 m

数量丸め 小数第三位切り捨て

単価マスタに登録 キャンセル



■単価マスタへの登録方法

- ①行を選択して【詳細】ボタンをクリックして、詳細画面を表示します。
- ②【単価マスタに登録】タブをクリックします。
- ③名称や単価等に変更の必要があれば、変更を行います。
- ④【単価マスタに登録】ボタンをクリックして、単価マスタに部材を登録します。



「単価マスタに登録」を行うことで、【環境設定】から【単価マスタ】画面を開くことなく、明細画面で行った編集を【単価マスタ】に反映させることができます。これにより、【単価マスタ】の更新、変更が容易に行えます。

4-3-5 【明細画面】一式行の挿入

複数の行をまとめて「一式」としてまとめることができます。
一式行は赤色の文字で表示されます。

【明細画面】 [山田一郎:解体工事] - ホームズ

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 書式(Q) ヘルプ(H)

編集(E) 一式行に設定(O)
数量が「0」の表示チェックを全て外す(O)

①

表示	属性	明細名称	規格	数量	単位	見積単価	見積金額	原価単価	原価金額	利益率%	取込		
<input checked="" type="checkbox"/>	明細	布基礎撤去	無筋GL=10cm下まで	30.00	m	3,500	105,000	2,800	84,000	20.00			
<input checked="" type="checkbox"/>	明細	土間コンクリート撤去	厚10cm程度	15.00	m2	2,625	39,375	2,100	31,500	20.00			
<input checked="" type="checkbox"/>	明細	木造軸組解体	間柱・筋違等(仕上材撤去別途)	75.00	m2	2,588	194,100	2,070	155,250	20.01			
<input checked="" type="checkbox"/>	明細	瓦撤去	日本瓦切妻	28.00	坪	7,500	210,000	6,000	168,000	20.00			
<input type="checkbox"/>													
<input type="checkbox"/>													
解体工事				見積合計		¥548,475	原価合計		¥438,750	利益額	¥109,725	利益率	20.00%

【明細画面】 [山田一郎:解体工事] - ホームズ君「あっと簡単見積」

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 書式(Q) ヘルプ(H)

編集(E) 一式行に設定(O)
数量が「0」の表示チェックを全て外す(O)

③

表示	属性	明細名称	規格	数量	単位	見積単価	見積金額	原価単価	原価金額	利益率%	取込		
<input type="checkbox"/>	↓	布基礎撤去	無筋GL=10cm下まで	30.00	m	3,500	105,000	2,800	84,000	20.00			
<input type="checkbox"/>	↓	土間コンクリート撤去	厚10cm程度	15.00	m2	2,625	39,375	2,100	31,500	20.00			
<input type="checkbox"/>	↓	木造軸組解体	間柱・筋違等(仕上材撤去別途)	75.00	m2	2,588	194,100	2,070	155,250	20.01			
<input type="checkbox"/>	↓	瓦撤去	日本瓦切妻	28.00	坪	7,500	210,000	6,000	168,000	20.00			
<input checked="" type="checkbox"/>	一式			1.00	式	548,475	548,475	438,750	438,750	20.00			
<input type="checkbox"/>													
解体工事				見積合計		¥548,475	原価合計		¥438,750	利益額	¥109,725	利益率	20.00%



- ①一式にまとめたい行を選択します。
- ②【編集】 - 【一式行に設定】をクリックします。選択行の下に「一式」行が作成されます。
※選択行の属性は「↓」に変更されます。
※数量や金額を自動入力します。

③作成された一式行の明細名称を入力します。
例) 手数料



「一式」行を削除すると、一式行設定が解除されます。
属性が「↓」に変更されていた行は「明細」に戻ります。

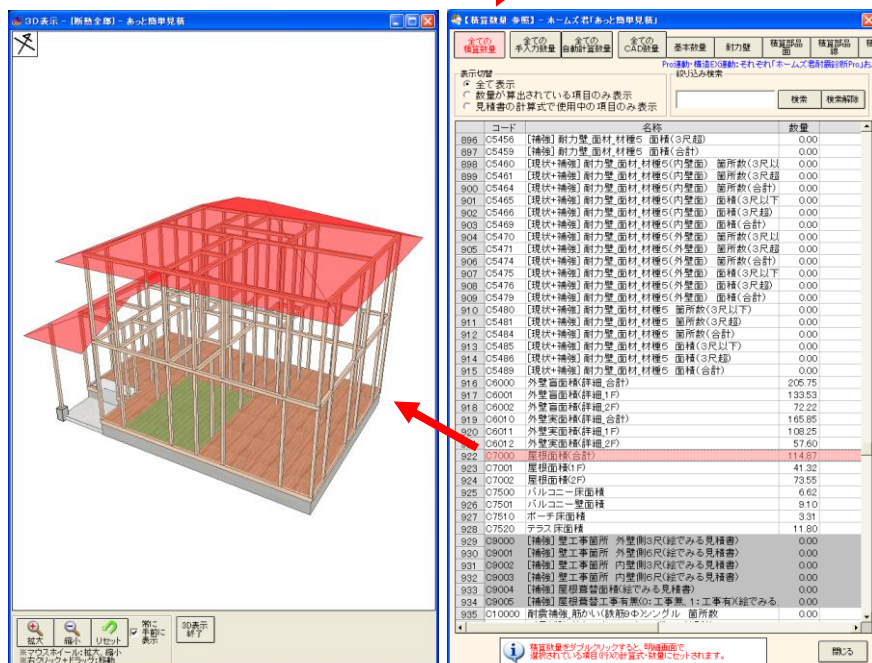
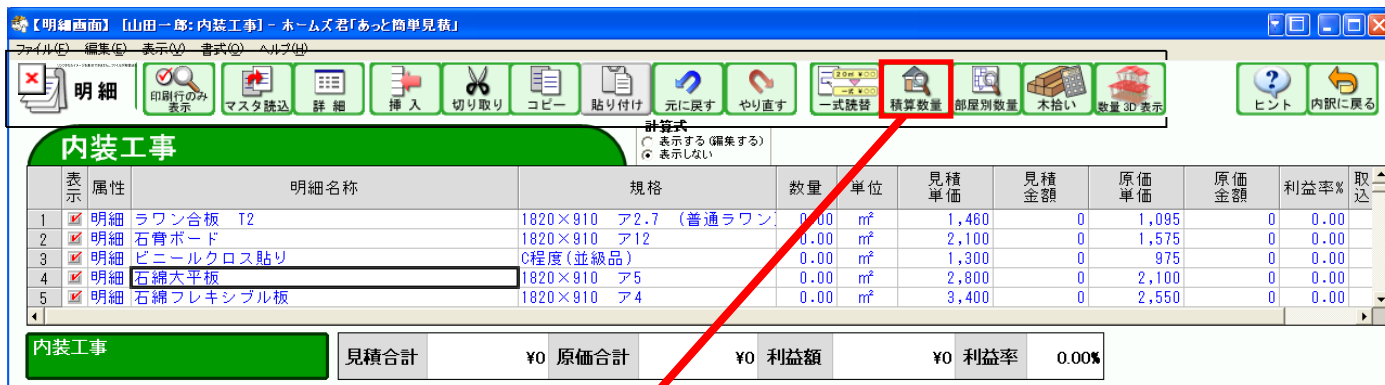


一式行合計および一式行内訳の【切り取り】 / 【コピー】はできません。

4-3-6 【明細画面】積算数量の3D表示

現在登録されている積算数量（手入力数量、CAD入力で設定した積算部品等）を表示します。

現在登録されている CAD 数量を 3D 表示します。



【積算数量参照】の各行をクリックすると、その数量の該当箇所が、【3D表示】画面に赤く表示されます。(数量が編集されている場合、赤ではなく紫で表示されます)

■ 3D表示に対応しているのはCAD数量の一部の数量です。手入力数量など、3D表示に対応していない数量は、【積算数量参照】においてグレーで表示されます。

4-3-7 【明細画面】 部屋別数量の参照

CADで入力された部屋（壁で囲まれた部分）ごとの自動算出数量（床面積、天井高等）を表示します。

表示	属性	明細名称	規格	数量	単位	見積単価	見積金額	原価単価	原価金額	利益率%	取込
1	明細	ラワン合板 T2	1820×910 ア2.7 (普通ラ)	0.00	m ²	1,480	0	1,095	0	0.00	
2	明細	石膏ボード	1820×910 ア12	0.00	m ²	2,100	0	1,575	0	0.00	
3	明細	ビニールクロス貼り	C程度(並級品)	0.00	m ²	1,300	0	975	0	0.00	
4	明細	石綿大平板	1820×910 ア5	0.00	m ²	2,800	0	2,100	0	0.00	
5	明細	石綿フレキシブル板	1820×910 ア4	0.00	m ²	3,400	0	2,550	0	0.00	

階	積算部屋名称	属性	天井高	床面積	盲壁面積	開口面積	内装面積	周长
1	1	非改装	2.45	2.48	17.84	3.27	14.57	7.28
2	1	浴室	2.45	3.31	17.84	3.41	14.43	7.28
3	1	ホール	2.45	12.42	53.51	12.88	40.63	21.84
4	1	食堂	2.45	9.93	31.21	10.31	20.90	12.74
5	1	居間	2.45	20.70	44.59	9.14	35.45	18.20
6	1	台所	2.45	9.93	31.21	7.30	23.9	12.74
7	1	玄関	2.45	3.31	17.84	4.64	13.2	7.28
8	1	和室	2.45	13.24	35.67	12.83	22.8	14.56
9	1	新築改装	2.45	0.82	11.15	4.64	6.5	4.55
10	1	便所	2.45	1.65	13.38	2.18	11.2	5.46
11	1	洗面室	2.45	3.31	17.84	4.36	13.4	7.28
12	1	物入	2.45	1.24	11.15	1.70	9.4	4.55
13	1	廊下	2.45	3.72	20.07	6.34	13.7	8.19
14	1	押入	2.45	1.65	13.38	2.32	11.0	5.46
15	1	新築改装	2.45	0.82	11.15	5.87	5.2	4.55

ダブルクリック

表示	属性	明細名称	規格	数量	単位	見積単価	見積金額	原価単価	原価金額	利益率%	取込
1	明細	ラワン合板 T2	1820×910 ア2.7 (普通ラ)	0.00	m ²	1,480	0	1,095	0	0.00	
2	明細	石膏ボード	1820×910 ア12	35.45	m ²	2,100	74,445	1,575	55,833	25.00	
3	明細	ビニールクロス貼り	C程度(並級品)	0.00	m ²	1,300	0	975	0	0.00	
4	明細	石綿大平板	1820×910 ア5	0.00	m ²	2,800	0	2,100	0	0.00	
5	明細	石綿フレキシブル板	1820×910 ア4	0.00	m ²	3,400	0	2,550	0	0.00	

【部屋別数量】の各数値列をダブルクリックすると、【明細画面】で選択している行の数量にその値を入力します。それに伴い、見積金額、原価金額、合計等が自動的に変更されます。

- 計算式が設定されている場合、その計算式は破棄されます。
- CAD入力が行われていないと数量は発生しません。
- 部屋名称を設定していないと【部屋別数量】の【積算部屋名称】は空欄になります。

次ページに続く

【開口面積】の算出方法

開口面積 = (開口幅 - 100mm) × (開口高さ - 50mm) で算出します。

例) 開口幅 2000 mm、開口高さ 1800 mm でCAD入力した場合、3.32 m²となります。

$$\begin{aligned} \text{開口面積} &= (2 - 0.1) \times (1.8 - 0.05) \\ &= 3.325 \text{ m}^2 \Rightarrow 3.32 \text{ m}^2 \text{ (小数点以下第3位切捨)} \end{aligned}$$

【部屋別数量】
✕

階	積算部屋名称	属性	天井高 (m)	床面積 (m ²)	盲壁面積 (m ²)	開口面積 (m ²)	内装面積 (m ²)	周長 (m)	巾木長さ (m)
1	1	物入	2.40	0.82	8.74	1.41	7.33	3.64	2.83
2	1	広縁	2.40	2.48	17.47	11.66	5.81	7.28	1.21
3	1	リビング	2.40	16.56	39.31	13.24	26.07	16.38	10.31
4	1	玄関	2.40	3.31	17.47	7.73	9.74	7.28	3.84
5	1	階段	2.40	1.65	13.10	1.90	11.20	5.46	4.65
6	1	ホール	2.40	10.76	48.05	19.50	28.55	20.02	10.00
7	1	物入	2.40	0.82	8.74	1.90	6.84	3.64	2.83
8	1	ダイニング	2.40	0.82	8.74	1.90	6.84	3.64	2.83
9	1	キッチン	2.40	0.82	8.74	1.90	6.84	3.64	2.83
10	1	和室	2.40	0.82	8.74	1.90	6.84	3.64	2.83
11	1	トイレ	2.40	0.82	8.74	1.90	6.84	3.64	2.83
12	1	浴室	2.40	0.82	8.74	1.90	6.84	3.64	2.83
13	1	クローゼット	2.40	0.82	8.74	1.90	6.84	3.64	2.83
14	1	押入	2.40	0.82	8.74	1.90	6.84	3.64	2.83

【CAD数量確認】 - ホームズ君「あっと簡単見積」CAD
✕

全てのCAD数量
基本数量
耐力壁
積算部片面
積算部品線
積算部品点
Pro連動
構造EX連動
省工点診断

Pro連動・構造EX連動:それぞれ「ホームズ君耐震診断Pro」および「ホームズ君構造EX」との連動にて発生する数量

表示切替

- 全て表示
- 数量が算出されている項目のみ表示
- 見積書の計算式で使用中の項目のみ表示

絞り込み検索

開口

検索

検索解除

数量3D表示

コード	名称	算出数量	使用中
49	C1050	内装開口面積_全区分(合計)	182.84
50	C1051	内装開口面積_新築(1F)	117.22
51	C1052	内装開口面積_改装(1F)	0.00
52	C1053	内装開口面積_非改装(1F)	0.00
53	C1054	内装開口面積_新築(2F)	65.62
54	C1055	内装開口面積_改装(2F)	0.00
55	C1056	内装開口面積_非改装(2F)	0.00
56	C1057	内装開口面積_新築(合計)	182.84
57	C1058	内装開口面積_改装(合計)	0.00
58	C1059	内装開口面積_非改装(合計)	0.00
74	C2040	外部開口面積(合計)	40.28
75	C2041	外部開口面積(1F)	26.78
76	C2042	外部開口面積(2F)	13.50
1553	C20090	断熱工事施工範囲_外部開口面積(合計)	0.00
1554	C20091	断熱工事施工範囲_外部開口面積(1F)	0.00
1555	C20092	断熱工事施工範囲_外部開口面積(2F)	0.00
1556	C20100	断熱工事施工範囲_外部開口箇所数(合計)	0.00
1557	C20101	断熱工事施工範囲_外部開口箇所数(1F)	0.00
1558	C20102	断熱工事施工範囲_外部開口箇所数(2F)	0.00
1559	C20110	断熱工事施工範囲_内部開口面積(合計)	0.00
1560	C20111	断熱工事施工範囲_内部開口面積(1F)	0.00
1561	C20112	断熱工事施工範囲_内部開口面積(2F)	0.00
1562	C20120	断熱工事施工範囲_内部開口箇所数(合計)	0.00
1563	C20121	断熱工事施工範囲_内部開口箇所数(1F)	0.00
1564	C20122	断熱工事施工範囲_内部開口箇所数(2F)	0.00
1565	C20130	断熱工事施工範囲_内窓開口面積(合計)	0.00
1566	C20131	断熱工事施工範囲_内窓開口面積(1F)	0.00
1567	C20132	断熱工事施工範囲_内窓開口面積(2F)	0.00
1568	C20140	断熱工事施工範囲_内窓開口箇所数(合計)	0.00
1569	C20141	断熱工事施工範囲_内窓開口箇所数(1F)	0.00
1570	C20142	断熱工事施工範囲_内窓開口箇所数(2F)	0.00

閉じる

4-3-8 【明細画面】木拾い読み

ホームズ君「構造 EX」とのデータ連携を行い、「構造 EX」で自動集計された木拾いデータの読み込みを行います。

■主な機能

- 1) 任意の「定尺材」に自動割り付けを行います。割り付け結果を 3D で確認できます。
- 2) 3D で該当箇所の梁を確認しながら、単価入力が可能です。
- 3) 木拾い用木材単価マスタから読み込むことで、簡単に単価を入力できます。

▼木拾い機能を利用頂くために必要なソフトウェアとオプションの構成

- ソフトウェア：ホームズ君「構造 EX」 Ver.3.92 以降（詳細は次ページ参照）
- オプション：「伏図・梁せい算定オプション(別売)」

▼ホームズ君「構造 EX」からのデータ連携項目（詳細は次ページ参照）

- ①【木拾い数量】として連動するもの
- ②【CAD データ】として連動するもの
- ③【積算数量】として連動するもの

The screenshot displays the '木拾い' (Wood Selection) software interface. At the top, there are navigation buttons for '部品一覧', '割付実行', '割付詳細', '木拾い3D', '2D/3D単価入力', '手入力', '印刷', '見積明細へ追加', and '木拾い機能'. Below these is a table of materials with columns for '3D 確認', '定尺材 No.', '部位', '幅', 'せい', '長さ', '定尺材本数', '定尺材材積', '割付材材積', '割付詳細', '樹種', '材料', '等級', '見積 m3単価', '見積金額', '原価 m3単価', '原価金額', 'メモ', 'マスタ読込有', and '単価編集有'. A red box highlights row 13 (T3), and a red arrow points from it to a 3D model of a wooden frame. The 3D model shows a complex structure of beams and rafters. A red box highlights a specific beam in the 3D model, and a red arrow points from it to a detailed view of that beam. The detailed view shows a table with columns for '定尺材 No.', '部材 No.', '実長さ', and '割付図'. The table lists items T3-1 through T3-9. A red box highlights item T3-4 (B14, 2,112). Below the table is a legend: '凡例: ■ 割付部材 □ 端材 (単位:mm)'. At the bottom right, there are buttons for '拡大', '縮小', 'リセット', and '表示設定'.

次ページに続く

4-3-8-1 連携可能項目

①【木拾い数量】



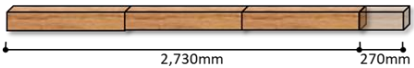
▼バージョンの違いによる「木拾い」機能の動作について

○新木拾い機能： 「構造 EX」 Ver.3.92 以降および「あっと簡単見積」 Ver.3.50 以降が必要

- ・「構造 EX」で計算した伏図の梁せい計算結果に基づき、定尺材に割り付けた結果を集計します。

○旧木拾い機能： 「構造 EX」 Ver.3.91 以前

- ・「構造 EX」で計算した伏図の梁せい計算結果に基づき、長さ（3m以下、3～4m、4m超）毎に集計します。
- ・「あっと簡単見積」 Ver.3.50 以降でも、「構造 EX」が Ver.3.91 以前では旧木拾い機能になります。

連携項目	構造 EX Ver.3.91 以前	構造 EX Ver.3.92 以降
母屋・棟木	集計方法： 「樹種、梁せい×幅×長さ」毎 ※1 単位：本	集計方法： 「樹種、性能等級、梁せい×幅」毎で 集計し、定尺材に割付けて丸める 単位：m ³ 部材  + 定尺材  ↓ 割付 割付後  2,730mm 270mm
隅木・谷木		
小屋梁		
軒桁		
胴差		
床大梁		
床小梁		
土台	集計方法：「長さ」毎 ※2 単位：本	対象外(集計しない)
大引		
登り梁		
甲乙梁		
柱・通し柱		
火打梁		
火打土台		
垂木	対象外(集計しない)	対象外(集計しない)
小屋束		

※1 部位と樹種と梁せい毎の数量を長さ（3m以下、3～4m、4m超）毎に集計を行います。

※2 「構造 EX」で樹種や幅の設定を行っていないため、「長さ」毎の集計となります。

②【CADデータ】

- ・壁
- ・部屋名称
- ・開口部

※開口部の種類は、以下ルールでデータ連携が行われます。

【構造EXの開口種類】	【連動後のあっと簡単見積での開口種類】
大、中、小、その他	⇒ 引き違い
戸（1モジュール以下）	⇒ 片開き
戸（1モジュール超）	⇒ 引き違い
全開口	⇒ 建具無

- ・開口高さ
- ・柱
- ・筋かい
- ・屋根

③【積算数量】

※「構造EX」にて数量を算出し「あっと簡単見積」の積算数量として連携します。

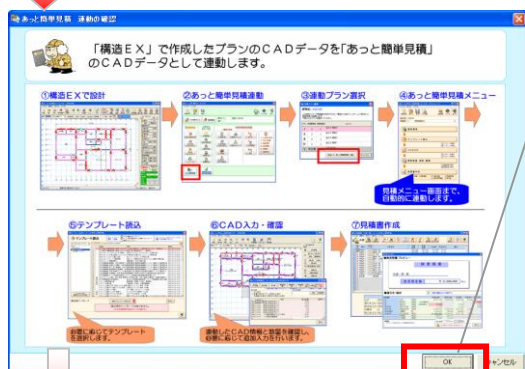
項目	単位	内容
柱接合金物(い)～(ぬ)、(N>5.6)	箇所	建築基準法もしくは住宅性能表示のN値計算で求めた柱頭柱脚接合金物
柱頭柱脚接合金物 1～113	箇所	許容応力度計算で求めた柱頭柱脚接合金物 (構造EX「柱頭柱脚等接合部」で設定したC1～C113) (構造EXの許容応力度計算オプション(別売)が必要)
筋かい接合金物(1.5倍用)、(2.0倍用)、(90×90mm用)	箇所	筋かいシングルの場合：筋かい箇所数×2 筋かいダブルの場合：筋かい箇所数×4
筋かい接合金物 1～108	箇所	構造EX「筋かい接合部」で設定したSS1～SS108
横架材接合金物(金物工法)1～20	箇所	構造EX「横架材接合部」で設定した金物のうち、使用されている金物 (構造EXの伏図・梁せい算定オプション(別売)が必要)
布基礎 基礎立ち上がり長さ	m	(構造EXの伏図・梁せい算定オプション(別売)が必要)
布基礎 床束	箇所	
べた基礎 基礎立ち上がり長さ	m	
べた基礎 底盤面積	m ²	
べた基礎 床束	箇所	
構造材総材積	m ³	

4-3-8-2 「構造EX」から「あっと簡単見積」へのデータ連携設定

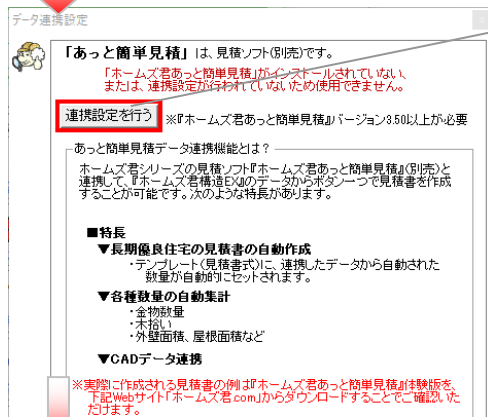
「木拾い読み機能」を使用するには、ホームズ君「構造EX」で、連携設定をはじめに行ってください。



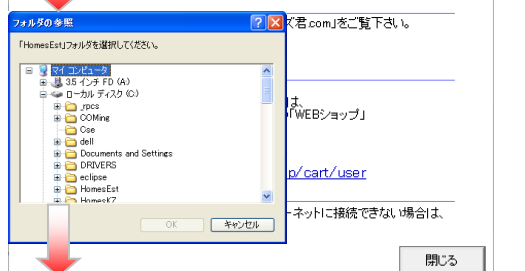
①ホームズ君「構造EX」のメインメニュー上の【あっと簡単見積】をクリック



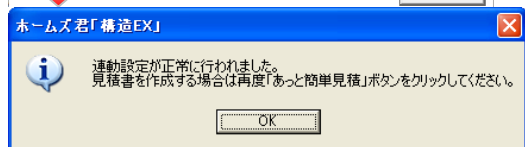
②「あっと簡単見積」連携の確認画面が表示されるので、右下の「OK」をクリック



③データ連携設定が表示されるので、「連携設定を行う」をクリック



④「フォルダの参照」画面が表示されるので、「あっと簡単見積」がインストールされているフォルダを選択し、「OK」をクリック（通常は、「C:\¥HomesEst¥」フォルダ）



⑤左のメッセージが表示されれば設定が正常に行われています。

4-3-8-3 木合いデータの読み込

ホームズ君「構造 EX」から連携してきた部材一覧（割付前）を確認することができます。

① 顧客概要

② テンプレート読込

③ [スキップ/アサンプル]

定尺割付

立米(m³)単価入力

部材一覧

割付実行

木拾い3D

マスタ参照入力

手入力

印刷

見積明細へ追加

木拾い機能

木拾い読込機能操作ガイド

閉じる

定尺材への割付が行われていません。
「部材一覧」を確認し、「割付実行」を行って下さい。

【部材一覧】 [伏図次部【2階】]

木拾い部材一覧

表示列設定 全表示 一部表示

3D強固表示	部材No	部位	寸法	部材材種	樹種	材料	強度等級	備考	定尺材No
			幅 mm せい mm 長さ mm	m ³					
1	B1	母屋・棟木	105 105 4,502	0.0496	すき	無等級製材			T1-1
2	B2	母屋・棟木	105 105 3,745	0.0413	すき	無等級製材			T2-1
3	B3	母屋・棟木	105 105 3,745	0.0413	すき	無等級製材			T2-2
4	B4	母屋・棟木	105 105 3,692	0.0407	すき	無等級製材			T2-3
5	B5	母屋・棟木	105 105 3,640	0.0401	すき	無等級製材			T2-4
6	B6	母屋・棟木	105 105 3,640	0.0401	すき	無等級製材			T2-5
7	B7	母屋・棟木	105 105 3,640	0.0401	すき	無等級製材			T2-6
8	B8	母屋・棟木	105 105 3,640	0.0401	すき	無等級製材			T2-7
9	B9	母屋・棟木	105 105 3,592	0.0396	すき	無等級製材			T2-8
10	B10	母屋・棟木	105 105 3,022	0.0393	すき	無等級製材			T2-9
11	B11	母屋・棟木	105 105 2,970	0.0327	すき	無等級製材			T3-1
12	B12	母屋・棟木	105 105 2,782	0.0307	すき	無等級製材			T3-2
13	B13	母屋・棟木	105 105 2,490	0.0275	すき	無等級製材			T3-3
14	B14	母屋・棟木	105 105 2,112	0.0293	すき	無等級製材			T3-4
15	B15	母屋・棟木	105 105 1,925	0.0212	すき	無等級製材			T3-5
16	B16	母屋・棟木	105 105 1,925	0.0212	すき	無等級製材			T3-7
17	B17	母屋・棟木	105 105 1,925	0.0212	すき	無等級製材			T3-8
18	B18	母屋・棟木	105 105 1,925	0.0212	すき	無等級製材			T3-9
19	B19	母屋・棟木	105 105 1,925	0.0212	すき	無等級製材			T3-10
20	B20	母屋・棟木	105 105 1,872	0.0206	すき	無等級製材			T3-11
21	B21	母屋・棟木	105 105 1,820	0.0201	すき	無等級製材			T3-12
22	B22	母屋・棟木	105 105 1,820	0.0201	すき	無等級製材			T3-13
23	B23	母屋・棟木	105 105 1,820	0.0201	すき	無等級製材			T3-14
24	B24	母屋・棟木	105 105 1,820	0.0201	すき	無等級製材			T3-15
25	B25	母屋・棟木	105 105 1,820	0.0201	すき	無等級製材			T3-16
26	B26	母屋・棟木	105 105 962	0.0106	すき	無等級製材			T2-10
27	B27	母屋・棟木	105 105 962	0.0106	すき	無等級製材			T3-6
28	B28	小屋梁	105 180 3,640	0.0886	へいまつ	無等級製材			T4-1
29	B29	小屋梁	105 150 3,640	0.0573	へいまつ	無等級製材			T5-1
30	B30	小屋梁	105 150 3,640	0.0573	へいまつ	無等級製材			T5-2
31	B31	小屋梁	105 150 3,640	0.0573	へいまつ	無等級製材			T5-3
32	B32	小屋梁	105 150 3,640	0.0573	へいまつ	無等級製材			T5-4
33	B33	小屋梁	105 105 4,550	0.0502	へいまつ	無等級製材			T6-1
34	B34	小屋梁	105 105 3,640	0.0401	へいまつ	無等級製材			T7-1

部材合計本数 365 部材材種総合計m³ 10.3629 ※寸法情報がないものは合計に含まれません。

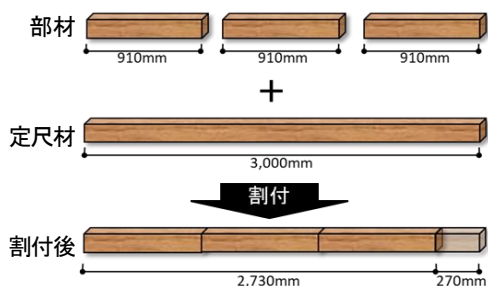
- ▼木拾いデータを確認する
- ①メインメニューからテンプレート読込画面へ移動し、「E102 木材費算出用【構造 EX 連動】」を選択し、読み込みます。
 - ②見積書作成画面へ移動し、内訳画面>明細画面>木拾い画面とクリックしていきます。
 - ③木拾い画面の「部材一覧」ボタンをクリックすると、「構造 EX」から連携してきた部材データ（割付前）が表示されます。

次ページに続く

4-3-8-4 定尺材割付

▼定尺材割付とは

- 材を、定尺材から何本取れるかを計算します。
- 割付実行を行うと、実長さの本数から定尺材の本数を算出します。
- 部位をまたいでの割付は行いません。



【割付実行】

部材の長さに応じて、割付対象となる定尺材を設定します。
 チェックがついている定尺材に自動割付されます。

部材の長さ	定尺材					特寸
	3m	4m	5m	6m	7m	
1m以内	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-
1m超~2m以内	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-
2m超~3m以内	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-
3m超~4m以内	-	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-
4m超~5m以内	-	-	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-
5m超~6m以内	-	-	-	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	-
6m超~7m以内	-	-	-	-	<input checked="" type="checkbox"/>	-

※7mを超える部材の場合、他の部材との割付けは行わず、その部材の長さ(実長)のまま処理します。

現在の設定を既定値とする

▼定尺材割付の例

No	3D強調表示	定尺材グループNo	部位	寸法			本数	材積 m3	材積 m3	詳細	割付	材料
				幅 mm	せい mm	長さ mm						
1	<input type="checkbox"/>	T1	母屋・棟木	105	105	5,000	1	0.0551	0.0498	詳細	すぎ	無等級製材
2	<input type="checkbox"/>	T2	母屋・棟木	105	105	4,000	9	0.3969	0.3673	詳細	すぎ	無等級製材
3	<input checked="" type="checkbox"/>	T3	母屋・棟木	105	105	3,000	15	0.4961	0.3518	詳細	すぎ	無等級製材
4	<input type="checkbox"/>	T4	小屋梁	105	180	4,000	1	0.0756	0.0688	詳細	べいまつ	無等級製材
5	<input type="checkbox"/>	T5	小屋梁	105	150	4,000	1	0.0590	0.0503	詳細	べいまつ	無等級製材

実長さが 3m までの部材が 3m 材に割付けられます。割付結果は 15 本。

【割付詳細】 [伏図次郎【2階】]

■集計表

定尺材グループNo	部位	幅	せい	長さ	定尺材		割付部材	
					本数	材積合計 m3	本数	材積合計 m3
T3	母屋・棟木	105	105	3,000	15	0.4961	16	0.3518

■内訳表

定尺材 No	部材 No	実長さ mm
T3-1	B11	2,970
T3-2	B12	2,782
T3-3	B13	2,490
T3-4	B14	2,112
T3-5	B15	1,925
T3-6	B16	1,925
T3-7	B17	1,925
T3-8	B18	1,925
T3-9	B19	1,925

■割付図

内訳画面では、元々の実長さとお本数が表や図で確認できます。実長さ(割付前)の本数は 16 本。

※行をクリックすると割付図と木拾い 3D画面の該当箇所を強調表示 凡例: 割付部材 端材 (単位:mm)

次ページへ続く

▼定尺材割付の実行

【割付実行】

部材の長さに応じて、割付対象となる定尺材を設定します。
 チェックがついている定尺材に自動割付されます。

部材の長さ	3m	4m	5m	6m	7m
1m以内	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
1m超～2m以内	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2m超～3m以内	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3m超～4m以内	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4m超～5m以内	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5m超～6m以内	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6m超～7m以内	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

※7mを超える部材の場合、他の部材との割り付けは行わず、その部材の長さ(実長)のまま処理します。

現在の設定を既定値とする 割付実行

【割付詳細】

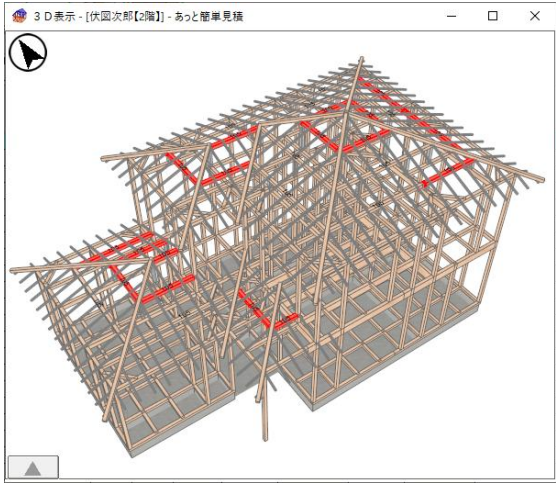
■集計表

定尺材 No.	部位	幅	せい	長さ	本数	材積合計 m3	割付部材 材積合計 m3
T3	母屋・棟木	105	105	3,000	15	0.4961	16 0.3518

■内訳表

定尺材 No.	部材 No.	実長さ mm
T3-1	B11	2,970
T3-2	B12	2,782
T3-3	B13	2,490
T3-4	B14	2,112
T3-5	B15	1,925
	B27	962
T3-6	B16	1,925
T3-7	B17	1,925
T3-8	B18	1,925
T3-9	B19	1,925

※行をクリックすると割付図と木拾い3D画面の該当箇所を強調表示



- ①定尺材割付設定を変更する
 チェックを外すと、外した定尺材には割付けません。
- ②割付実行
 定尺材割付設定を変更後は、「割付実行」をクリックしてください。
 「詳細」をクリックすると木拾い内訳画面が表示され、割付結果が確認できます。
 3D表示でも部材位置を確認できます。
- ⚠️ ・部位をまたいでの割付は行いません。
- 📄 材積や単価の計算方法（端数処理）
 - ・木拾い画面の「材積」： 材1本毎に[幅×せい×長さ](単位：m³)を小数第5位で四捨五入した合計
 - ・木拾い画面の「見積金額」「原価金額」：
 [材積 × 〇〇m³ 単価]の、小数第1位を切り捨て

4-3-8-5 見積単価・原価単価の入力

単価情報は手入力する他に、あらかじめ木拾い用木材単価マスタにデータを登録しておくことで、簡単に木拾い画面へ読み込むことができます。

3D表示	定尺材No	部位	寸法	樹種	材料	等級	備考	基準強度 F _b N/mm ²	基準強度 F _v N/mm ²	ヤング係数 E N/mm ²	見積 m ³ 単価	見積金額	原価 m ³ 単価	原価金額	メモ
	11	母屋・棟木	105 105 5,000	すぎ	無等級製材			22.2	1.8	7,000					
	12	母屋・棟木	105 105 4,000	すぎ	無等級製材			22.2	1.8	7,000	131,000	51,988	91,700	36,393	2022年8月
	13	母屋・棟木	105 105 3,000	すぎ	無等級製材			22.2	1.8	7,000					

分類	部位	寸法	樹種	化粧等級	見積 m ³ 単価 (税別)	原価 m ³ 単価 (税別)	備考
1	製材 母屋	90 90 4,000	すぎ	特1等	131,000	91,700	
2	製材 母屋	105 105 4,000	すぎ	特1等	131,000	91,700	
3	製材 母屋	120 120 4,000	すぎ	特1等	131,000	91,700	

分類	部位	寸法	樹種	化粧等級	見積 m ³ 単価 (税別)	原価 m ³ 単価 (税別)	メモ
1	製材 母屋	90 90 4,000	すぎ	特1等	131,000	91,700	
2	製材 母屋	105 105 4,000	すぎ	特1等	131,000	91,700	
3	製材 母屋	120 120 4,000	すぎ	特1等	131,000	91,700	
4	製材 母屋	90 90 4,000	ひのき	特1等	138,000	97,300	
5	製材 母屋	105 105 4,000	ひのき	特1等	151,000	105,700	
6	製材 母屋	120 120 4,000	ひのき	特1等	151,000	105,700	
7	製材 梁・桁	105 120 3,000	べいまつ	特1等	138,000	96,600	
8	製材 梁・桁	105 150 3,000	べいまつ	特1等	138,000	96,600	
9	製材 梁・桁	105 180 3,000	べいまつ	特1等	138,000	96,600	
10	製材 梁・桁	105 210 3,000	べいまつ	特1等	138,000	96,600	
11	製材 梁・桁	105 240 3,000	べいまつ	特1等	138,000	96,600	
12	製材 梁・桁	105 270 3,000	べいまつ	特1等	141,000	98,700	
13	製材 梁・桁	105 300 3,000	べいまつ	特1等	141,000	98,700	
14	製材 梁・桁	120 150 3,000	べいまつ	特1等	138,000	96,600	
15	製材 梁・桁	120 180 3,000	べいまつ	特1等	138,000	96,600	
16	製材 梁・桁	120 210 3,000	べいまつ	特1等	138,000	96,600	

①木拾い用木材単価マスタに登録する

・木拾い用木材マスタ参照画面の「マスタ編集」ボタンをクリックすると、木拾い用木材単価マスタ編集画面が開きます。

▼データの追加：「空白行の追加」をクリックします。

分類、部位、寸法、樹種、化粧等級、見積単価・原価単価(m³あたり)、メモを入力します。

▼データの編集：画面上で直接データを編集することができます。

▼データの削除：削除したい行の上でクリックします。

「行の削除」ボタンをクリックします。

⇒OK ボタンをクリックすると、マスタが更新されます。



・「クイック単価設定」を設定すると、原価m³単価もしくは見積m³単価どちらかの入力だけで、もう片方の単価が自動計算されるので便利です。

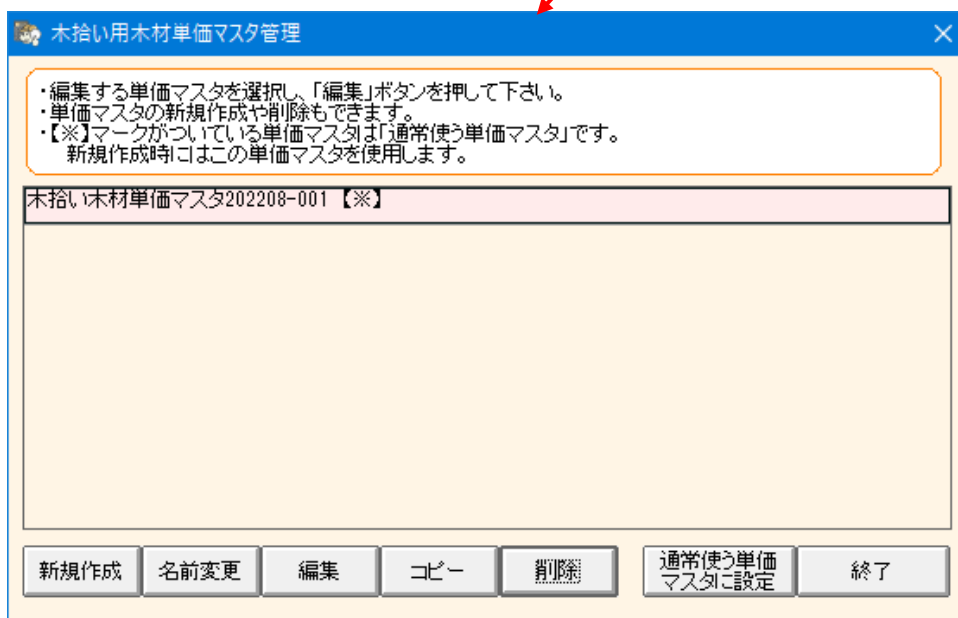


②木拾い用木材単価マスタから読む

・木拾い用木材単価マスタ画面が開くので、読み込みたい部材を選択し、「単価を反映」をクリックします。

木拾い用木材単価マスタ管理画面

- 木拾い用木材単価マスタ管理画面では、単価マスタの編集だけでなく、複数の単価マスタを作成したり、通常使うマスタを切り替えたりすることができます。



- 新規作成**：マスタを新規作成します。
- 名前変更**：既存のマスタの名前を変更します。
- 編集**：既存のマスタのデータを編集します。前ページと同じマスタ編集画面を呼び出します。
- コピー**：既存のマスタを、別の名前のマスタへコピーします。
- 削除**：既存のマスタを削除します。
- 通常使う単価マスタに設定**：選択中のマスタを、木拾い機能におけるマスタ参照入力時に呼び出すマスタとして設定します。通常使う単価マスタに設定中のマスタは、名前に【※】マークが付与されます。

4-3-8-6 明細画面へ追加

見積単価・原価単価を設定した定尺材割付結果の情報を明細画面へ追加します。

【木拾い】 [伏図次期【2階】]

定尺割付 立米(m3)単価入力 各行の立米(m3)単価を入力し、[見積明細へ追加] を行って下さい。

見積明細へ追加

3D 表示	定尺材 No	部位	寸法 幅 せい 長さ	定尺材 本数	定尺材 材積 m3	【参考】 割付材 材積 m3	割付 詳細	樹種	材料	等級	見積 m3単価	見積 金額	原価 m3単価	原価 金額	メモ	マス タ 送 込 有	単 価 手 入 力 有
1	T1	母屋・棟木	105 105 5,000	1	0.0551	0.0496	詳細	すぎ	無等級製材		131,000	7,218	91,700	5,052	特1等	●	
2	T2	母屋・棟木	105 105 4,000	9	0.3969	0.3672	詳細	すぎ	無等級製材		131,000	51,993	91,700	36,395	特1等	●	
3	T3	母屋・棟木	105 105 3,000	15	0.4965	0.3519	詳細	すぎ	無等級製材		131,000	65,041	91,700	45,529	特1等	●	
4	T4	小屋梁	105 180 4,000	1	0.0756	0.0689	詳細	べいまつ	無等級製材		138,000	10,432	96,600	7,302	特1等	●	
5	T5	小屋梁	105 150 4,000	4	0.2520	0.2292	詳細	べいまつ	無等級製材		138,000	34,776	96,600	24,343	特1等	●	
6	T6	小屋梁	105 105 5,000	1	0.0551	0.0502	詳細	すぎ	無等級製材		138,000	7,603	96,600	5,322	特1等	●	
7	T7	小屋梁	105 105 4,000	6	0.2646	0.2406	詳細	べいまつ	無等級製材		138,000	36,514	96,600	25,560	特1等	●	
8	T8	小屋梁	105 105 3,000	14	0.4634	0.3514	詳細	べいまつ	無等級製材		138,000	63,949	96,600	44,764	特1等	●	
9	T9	軒桁	105 105 5,000	5	0.2755	0.2503	詳細	べいまつ	無等級製材		138,000	38,019	96,600	26,613	特1等	●	
10	T10	軒桁	105 105 4,000	7	0.3087	0.2704	詳細	べいまつ	無等級製材		138,000	42,600	103,500	31,950		●	
11	T11	胴差	105 105 3,000	3	0.0993	0.0647	詳細	べいまつ	無等級製材		138,000	13,703	103,500	10,277		●	
12	T12	胴差	105 270 5,000	1	0.1418	0.1145	詳細	べいまつ	無等級製材		138,000	19,568	103,500	14,676		●	
13	T13	胴差	105 270 4,000	2	0.2268	0.2153	詳細	べいまつ	無等級製材		138,000	31,298	103,500	23,473		●	
14	T14	胴差	105 210 4,000	1	0.0882	0.0864	詳細	べいまつ	無等級製材		138,000	12,171	103,500	9,128		●	
15	T15	胴差	105 135 4,000	3	0.1701	0.1502	詳細	べいまつ	無等級製材		138,000	23,473	103,500	17,605		●	

【明細】 [伏図次期【2階】：木工事]

明細

表示	属性	明細名称	規格	数量	単位	見積 単価	見積 金額	原価 単価	原価 金額	利益率%		
1	3D 表示	木拾い数量										
2	3D 表示	参考)定尺材へ割付する前の木材の総材種	※垂木、小屋束、根太除く	10.37	m3	0	0	0	0	0.00		
3	3D 表示	「木拾い」追加(2022/08/12 10:11)										
4	4	明細 母屋・棟木)すぎ無等級製材 材種0.0551m3	105×105×5,000 1本 特1等	1.00	式	7,218	7,218	5,052	5,052	30.00		
5	5	明細 母屋・棟木)すぎ無等級製材 材種0.3969m3	105×105×4,000 9本 特1等	1.00	式	51,993	51,993	36,395	36,395	30.00		
6	6	明細 母屋・棟木)すぎ無等級製材 材種0.4965m3	105×105×3,000 15本 特1等	1.00	式	65,041	65,041	45,529	45,529	29.99		
7	7	明細 小屋梁)べいまつ無等級製材 材種0.0756m3	105×180×4,000 1本 特1等	1.00	式	10,432	10,432	7,302	7,302	30.00		
8	8	明細 小屋梁)べいまつ無等級製材 材種0.2520m3	105×150×4,000 4本 特1等	1.00	式	34,776	34,776	24,343	24,343	30.00		
9	9	明細 小屋梁)べいまつ無等級製材 材種0.0551m3	105×105×5,000 1本 特1等	1.00	式	7,603	7,603	5,322	5,322	30.00		
10	10	明細 小屋梁)べいまつ無等級製材 材種0.2646m3	105×105×4,000 6本 特1等	1.00	式	36,514	36,514	25,560	25,560	29.99		
11	11	明細 小屋梁)べいまつ無等級製材 材種0.4634m3	105×105×3,000 14本 特1等	1.00	式	63,949	63,949	44,764	44,764	30.00		
12	12	明細 軒桁)べいまつ無等級製材 材種0.2755m3	105×105×5,000 5本 特1等	1.00	式	38,019	38,019	26,613	26,613	30.00		
13	13	明細 軒桁)べいまつ無等級製材 材種0.3087m3	105×105×4,000 7本	1.00	式	42,600	42,600	31,950	31,950	25.00		
14	14	明細 軒桁)べいまつ無等級製材 材種0.0993m3	105×105×3,000 3本	1.00	式	13,703	13,703	10,277	10,277	25.00		
15	15	明細 胴差)べいまつ無等級製材 材種0.1418m3	105×270×5,000 1本	1.00	式	19,568	19,568	14,676	14,676	25.00		
木工事				見積合計		¥1,836,330	原価合計	¥1,097,646	利益額	¥738,684	利益率	40.22%

▼木拾い情報を明細画面に追加する
「見積明細へ追加」をクリックすると、木拾い画面の全行が明細画面に追加されます。

- 明細画面には、各行を単位=1 式として追加します。
明細名称---『部位)材種・材料 材積合計(丸め後)] 規格---『寸法 定尺材の本数 メモ』

便利な機能

- 列名をマウスでダブルクリックすると、その列の昇順で並び替えを行います。更にダブルクリックすると降順になります。
- 列名を右クリックすると、並び替えが初期化されます。

3D表示 定尺材No 部位 寸法 幅 せい 長さ 定尺材本数 定尺材材積m3 【参考】割付材材積m3 割付詳細 樹種 材料 備考 基準強度 Fb N/mm2 基準強度 Fs N/mm2 ヤング係数 E N/mm2 見積 m3単価 見積金額 原価 m3単価 原価金額 メモ マスタ送込有 単価編集有

4-3-9 【明細画面】計算式の設定

明細項目には、計算式を設定することができます。

計算式を設定すると、【積算数量 確認・編集】や【CAD入力】で積算数量を変更した場合、その変更が見積書の数量に自動的に反映されます。



計算式編集

※ 計算式表示方法
 日本語表示
 コード表示

④ 数量3D表示

⑤ OK

名称を検索することで、目的の積算数量を簡単に確認することができます。

CAD数量を拾い出している箇所を3D表示で確認することができます。

手入力数量の名称、自動計算数量の名称と計算式は【環境設定】で設定できます。

計算式編集ボタン

【説明】マウスカーソルを合わせると、ここに説明が表示されます。

コード	名前	数量
1	B1 手拾基礎面積m2	100.00
2	B2 手拾延床面積m2	80.00
3	B3 手拾延床面積m2	80.00
4	B4 手拾屋根太配寸	6.00
5	B5 手拾屋根平面積m2	0.00
6	B6 手拾屋根面積m2	0.00
7	B7 手拾外牆面積m2	0.00
8	B8 手拾開口面積m2	0.00
9	B9 手拾1階外周壁長さm	0.00
10	B10 手拾2階外周壁長さm	0.00
11	B11 手拾1階間仕切壁長さm	0.00
12	B12 手拾2階間仕切壁長さm	0.00
13	B13 手拾開口面積m2	0.00
14	B14 手拾補強金物個数	0.00
15	B15 手拾補強筋道数量	0.00

コード	名前	数量
1	C1 寸法情報	0.91
2	C2 寸法情報	0.60
3	C3 寸法情報	2.80
4	C4 寸法情報	2.45
5	C5 寸法情報	2.90
6	C6 寸法情報	2.45
7	C7 寸法情報	0.45
8	C1010 部屋数 全区分(合計)	23.00
9	C1011 部屋数 新築(1F)	0.00
10	C1012 部屋数 改装(1F)	3.00
11	C1013 部屋数 改装(2F)	11.00
12	C1014 部屋数 新築(2F)	0.00
13	C1015 部屋数 改装(2F)	0.00
14	C1016 部屋数 非改装(2F)	9.00
15	C1017 部屋数 新築(合計)	0.00
16	C1018 部屋数 改装(合計)	14.00
26	C1028 延床面積 改装(合計)	40.56
27	C1029 延床面積 非改装(合計)	109.20
28	C1030 内装壁面積 全区分(合計)	579.55

コード	名前	数量
1	D1 概算基礎長さ	0.00
2	D2 概算外壁面積m2	0.00
3	D3 屋根面積m2	0.00
4	D4 構造材積立米	12.80
5	D5 補定材積立米	18.40
6	D6 屋根勾配係数	1.16

- ① 【計算式を表示する】にチェックを入れると、【計算式】を編集する列を表示します。
 - ② 計算式を編集したい行の【計算式】セルをダブルクリックするか、【計算式編集】ボタンをクリックすると【計算式編集】画面を表示します。
 - ③ 計算式編集ボタンやキーボードから数式を入力します。登録済みの数量を用いる場合は、積算数量の各リストの中から用いる数量を選択してダブルクリックすると表示欄にコードまたは名称が入力されます。
 ※日本語表示とコード表示を切り替えることができます。
 - ④ 【数量3D表示】をクリックすると、CAD数量を3D表示で確認できます。
 ※詳細は「4-3-6 積算数量の3D表示」を参照
 - ⑤ OKをクリックし、確定します。
- 計算式についての詳細は、「第2章 はじめに行うこと 2-8-1【自動計算数量】計算式とは？」をご覧ください。

■計算式を設定すると、【明細画面】の【計算式】列に、その計算式を自動的に設定します。

計算式編集

内部間仕切壁長(1F)+外壁周長(1F)

明細画面

示	属性	明細名称	規格	計算式(日本語)	数量
1	<input checked="" type="checkbox"/>	明細 鉄筋布基礎(2階用)	住宅金融公庫仕様	内部間仕切壁長(1F)+外壁周長(1F)	95.98
2	<input checked="" type="checkbox"/>	明細 外部独立基礎			2.00

■計算式によって算出された数量を、【明細画面】の【数量】列に自動設定します。

計算式編集

C1061	内部間仕切壁長(1F)	51.39
C1062	内部間仕切壁長(2F)	35.47
C2010	外壁周長(合計)	77.35
C2011	外壁周長(1F)	44.59

明細画面

住宅金融公庫仕様	内部間仕切壁長(1F)+外壁周長(1F)	95.98
----------	----------------------	-------

■計算式に含まれる積算数量を変更すると、計算式を設定した明細項目の数量も自動的に変更されます。

CAD 数量

算出数量	入力数量
51.39	51.39
44.59	44.59

CAD 数量

算出数量	入力数量
51.39	51.39
44.59	50.00

→

明細画面

計算式(日本語)	数量
内部間仕切壁長(1F)+外壁周長(1F)	95.98

明細画面

計算式(日本語)	数量
内部間仕切壁長(1F)+外壁周長(1F)	101.39



計算式入力後の確認

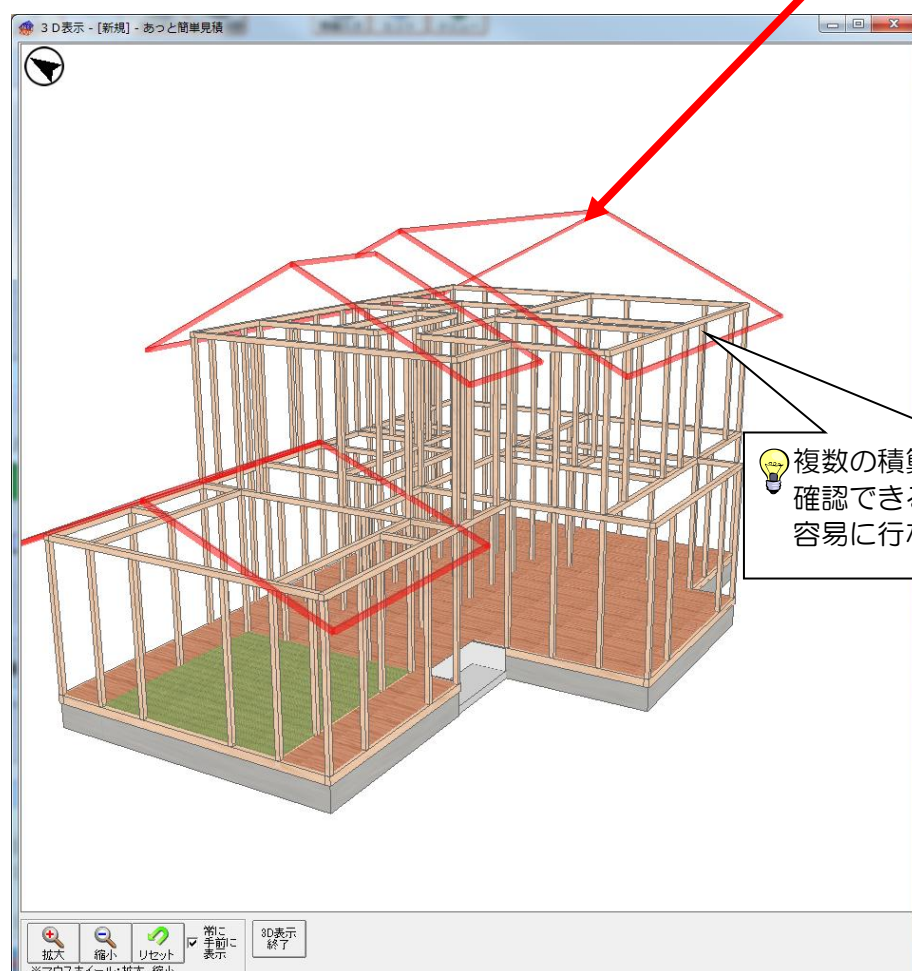
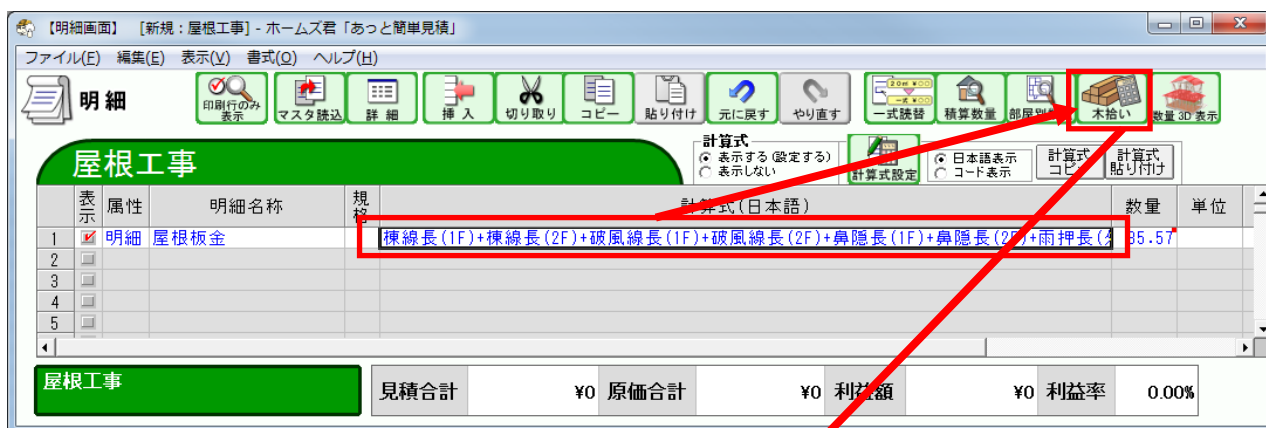
【数量】列の右上に赤い点が見えます。マウスでその点に触れると、計算式を表示します。

明細名称	計算式	数量	単位
鉄筋布基礎(2階用)	C1061+C2011	95.98	m

内部間仕切壁長(1F)+外壁周長(合計)

■計算式に設定した積算数量を3Dで確認する

設定した計算式で使用されている積算数量を3Dで確認することができます。



4-3-10 【明細画面】 行の表示/非表示の設定

内訳画面と同様に、「表示/非表示」の変更を行うことができます。

【表示】列にチェックがある行のみ、合計金額に反映され、見積書に表示、印刷されます。合計金額や見積書に含めない項目は、【表示】列をクリックしてチェックを外します。チェックがない項目の金額は、見積書の金額から除かれます。印刷もされません。

【テンプレート内容確認】

テンプレート名 A101 新築工事概算見積(2階建て90㎡から150㎡)

説明

- ・手拾施工面積より、工事費を算出する(グレード選択あり)
- ・CAD入力を行わない。
- ・手入力数量の手拾施工面積のみを使用する

	名称	規格	単位	見積単価	原価単価	計算式(日本語)
1	仮設工事		1式			
2	仮設工事	足場、養生、清掃、運搬	㎡	5,200	3,900	手拾施工床面積m2
3	基礎工事		1式			
4	基礎工事	根切、東石、土間コンク	㎡	8,800	6,600	手拾施工床面積m2
5	木工事	木材、大工手間等	1式			
6	木工事	a仕様)松等	㎡	63,000	47,250	手拾施工床面積m2
7	木工事	b仕様)杉等	㎡	53,000	39,750	手拾施工床面積m2
8	木工事	c仕様)桐等	㎡	42,400	31,800	手拾施工床面積m2

読み キャンセル

【明細画面】 【木工事】 - ホームズ君「あっと簡単見積」

ファイル(F) 表示(V) 書式(Q) ヘルプ(H)

明細 印刷行のみ表示 マスタ読込 詳細 挿入 切り取り コピー 貼り付け 元に戻す やり直す 一式読替 積算数量 部屋別数量 木拾い 数量3D表示 ヒント 内訳に戻る

計算式
 表示する(編集する)
 表示しない

表示	属性	明細名称	規格	数量	単位	見積単価	見積金額	原価単価	原価金額	利益率%	取込
<input checked="" type="checkbox"/>	明細	木工事	a仕様)松等	0.00	㎡	63,000	0	47,250	0	0.00	T
<input type="checkbox"/>	明細	木工事	b仕様)杉等	0.00	㎡	53,000	0	39,750	0	0.00	T
<input type="checkbox"/>	明細	木工事	c仕様)桐等	0.00	㎡	42,400	0	31,800	0	0.00	T
木工事		見積合計	¥0	原価合計	¥0	利益額	¥0	利益率	0.00%		

クリック

- 【表示】列をクリックすると、「表示/非表示」を切り替えることができます。
- 【表示】列でF2・スペースキー・その他文字キーを押しても、「表示/非表示」の変更ができます。
- 複数の仕様(グレード)や単価がある工事項目については、テンプレートなどであらかじめ用意しておき、「表示/非表示」チェックで「どのグレードを使うか択一で選択する」というような使い方が便利です。

4-3-11 【明細画面】一式読替

数量や単価を見積書に明記したくない行を、「一式〇〇円」と読み替えて印刷することができます。

表示	属性	明細名称	規格	数量	単位	見積単価	見積金額	原価単価	原価金額	利益率%	取込
<input checked="" type="checkbox"/>	明細	鉄筋布基礎	住宅金融公庫仕様	10.00	m	12,080	120,800	9,080	90,600	25.00	
<input checked="" type="checkbox"/>	明細	外部独立基礎		2.00	ヶ所	4,000	8,000	2,700	5,400	32.50	
<input checked="" type="checkbox"/>	明細	基礎大端均しモルタル		10.00	m	1,200	12,000	850	8,500	29.18	
<input checked="" type="checkbox"/>	明細	床下換気口	150×300×厚9	5.00	ヶ所	2,700	13,500	1,950	9,750	27.77	
<input type="checkbox"/>	明細	アンカーボルト (耐震補強追加)	13φ L350	26.00	本	500	13,000	375	9,750	25.00	
<input type="checkbox"/>	明細	鉄筋土間コンクリート	鋤取 栗石共	0.00	m ²	8,500	0	6,720	0	0.00	
<input checked="" type="checkbox"/>	明細	コンクリートブロック積	A種ア100 塗下地共	4.00	m ²	1,800	7,200	1,400	5,600	22.22	
基礎工事				見積合計	¥161,500	原価合計	¥119,850	利益額	¥41,650	利益率	25.78%

表示	属性	明細名称	規格	数量	単位	見積単価	見積金額	原価単価	原価金額	利益率%	取込
<input checked="" type="checkbox"/>	明細	鉄筋布基礎	住宅金融公庫仕様	10.00	m	12,080	120,800	9,080	90,600	25.00	
<input checked="" type="checkbox"/>	明細	外部独立基礎		2.00	ヶ所	4,000	8,000	2,700	5,400	32.50	
<input checked="" type="checkbox"/>	明細	基礎大端均しモルタル		10.00	m	1,200	12,000	850	8,500	29.18	
<input checked="" type="checkbox"/>	明細	床下換気口	150×300×厚9	5.00	ヶ所	2,700	13,500	1,950	9,750	27.77	
<input type="checkbox"/>	明細	アンカーボルト (耐震補強追加)	13φ L350	26.00	本	500	13,000	375	9,750	25.00	
<input type="checkbox"/>	明細	鉄筋土間コンクリート	鋤取 栗石共	0.00	m ²	8,500	0	6,720	0	0.00	
<input checked="" type="checkbox"/>	明細	コンクリートブロック積	A種ア100 塗下地共	4.00	m ²	1,800	7,200	1,400	5,600	22.22	
基礎工事				見積合計	¥161,500	原価合計	¥119,850	利益額	¥41,650	利益率	25.78%

「数量」「単位」「見積単価」「原価単価」の欄が黄色くなり、一式に読み替えられて印刷されます。
※もう一度「一式読替」ボタンをクリックすると解除されます。



- ①一式に読み替えたい行にカーソルを合わせます。
- ②「一式読替」ボタンをクリックします。
⇒「数量」「単位」「見積単価」「原価単価」の欄が黄色く表示されます。
⇒この状態で印刷すると、次のように出力されます。
【数量】⇒「1.00」
【単位】⇒「式」
【見積単価】⇒見積金額と同じ金額
【原価単価】⇒原価金額と同じ金額
- ③一式読替を解除したい場合は、その行にカーソルを合わせ、もう一度「一式読替」ボタンをクリックします。
⇒「数量」「単位」「見積単価」「原価単価」の欄が元に戻ります。

4-3-12 【明細画面】印刷行のみ表示

実際の印刷結果がどのようなになるか、【明細画面】ですぐに確認できます。

「表示」チェックや「一式読替」の状態が反映された状態で、実際に印刷される情報を確認できます。

① 「表示」チェック

一式読替の対象の
「数量」「単位」「見積単価」「原価単価」

属性	明細名称	規格	数量	単位	見積単価	見積金額	原価単価	原価金額	利益率%	取込
<input checked="" type="checkbox"/>	鉄筋布基礎	住宅金融公庫仕様	10.00	m	12,080	120,800	9,060	90,600	25.00	
<input checked="" type="checkbox"/>	外部独立基礎		2.00	ヶ所	4,000	8,000	2,700	5,400	32.50	
<input checked="" type="checkbox"/>	基礎天端均しモルタル		12.00	m	1,200	12,000	850	8,500	29.16	
<input checked="" type="checkbox"/>	床下換気口	150×300×厚9	5.00	ヶ所	2,700	13,500	1,950	9,750	27.77	
<input checked="" type="checkbox"/>	アンカーボルト (耐震補強追加)	13φ L350	26.00	ヶ所	1,200	31,200	1,950	15,075	25.00	
<input checked="" type="checkbox"/>	鉄筋土間コンクリート	掘取 栗石共	0.01	m ²	800	8	0	0	0.00	
<input checked="" type="checkbox"/>	コンクリート	00 塗下地共	4.00	m ²	1,800	7,200	1,400	5,600	22.22	

基礎工事 見積合計 ¥161,500 原価合計 ¥119,850 利益額 ¥41,650 利益率 25.78%

② 「表示」チェックがONの行のみ表示されます。

一式読替された状態で表示されます。

明細名称	規格	数量	単位	見積単価	見積金額	原価単価	原価金額	利益
鉄筋布基礎	住宅金融公庫仕様	1.00	式	120,800	120,800	90,600	90,600	2
外部独立基礎		1.00	式	8,000	8,000	5,400	5,400	3
基礎天端均しモルタル		10.00	m	1,200	12,000	850	8,500	2
床下換気口	150×300×厚9	5.00	ヶ所	2,700	13,500	1,950	9,750	2
コンクリートブロック積	A種ア100 塗下地共	4.00	m ²	1,800	7,200	1,400	5,600	2

基礎工事 見積合計 ¥161,500 原価合計 ¥119,850 利益額 ¥41,650 利益率 25.78%



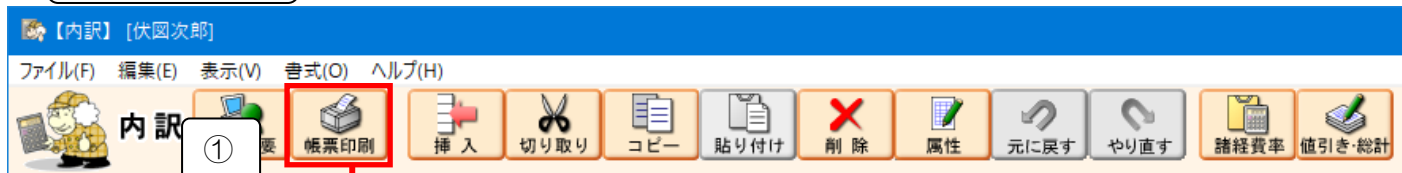
- 「印刷行のみ表示」ボタンをクリックします。
⇒画面の表示内容が切り替わります。ここでは入力できません。
 - 「表示」チェックがONの行のみが、青色で表示されます。
 - 一式読替をしている黄色い欄「数量」「単位」「見積単価」「原価単価」がそれぞれ次のように表示されます。
 - 【数量】⇒「1.00」
 - 【単位】⇒「式」
 - 【見積単価】⇒見積金額と同じ金額
 - 【原価単価】⇒原価金額と同じ金額
- 「明細入力に戻る」ボタンをクリックすると、【明細画面】での入力に戻ります。

4-4 帳票印刷

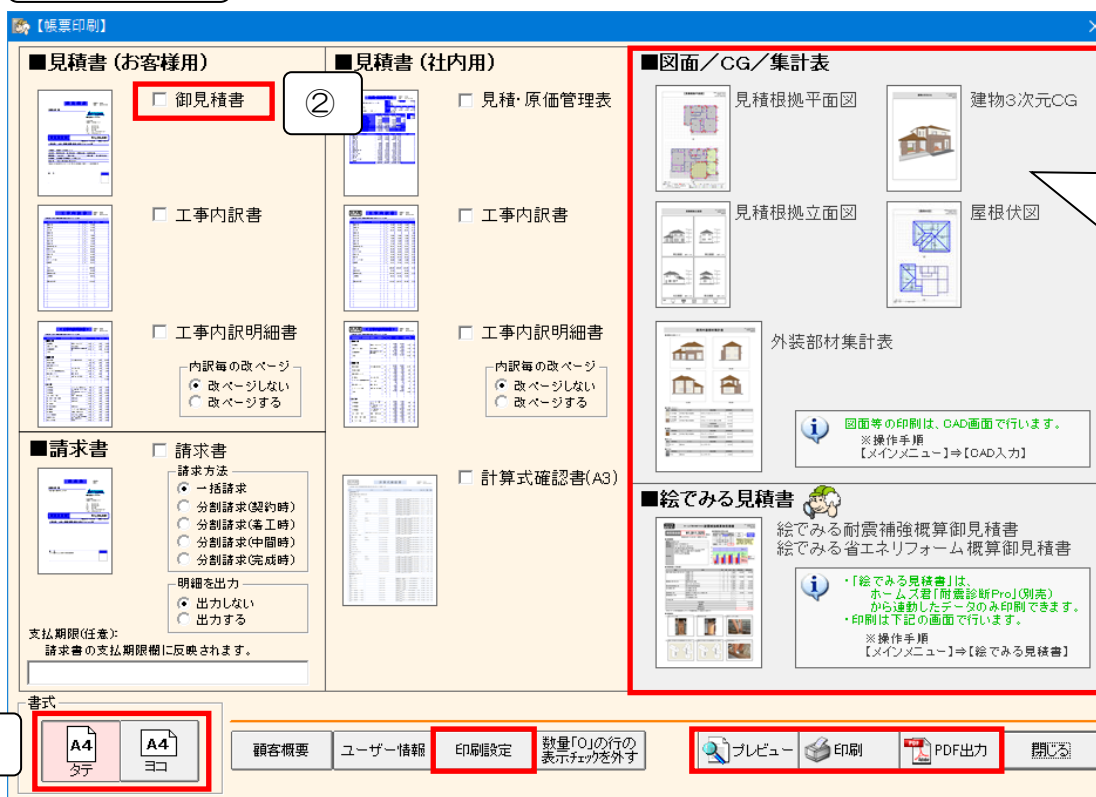
4-4-1 【帳票印刷】印刷の手順

帳票（見積書、請求書など）を印刷するまでの操作手順を示します。

内訳画面



帳票印刷



⚠ グレー部分の帳票は【内訳画面】からは印刷できません。CAD画面から印刷してください。

- ① 【帳票印刷】 ボタンをクリックします。
またはメニューの【ファイル】－【帳票印刷】をクリックします。
 - ② 出力したい帳票にチェックを入れます。
 - ③ 「書式」や「印刷設定」で、出力方法を確認・設定します。
 - ④ 【印刷】 ボタンをクリックすると、印刷されます。
※出力内容を画面上で確認したい場合は、【プレビュー】ボタンをクリックします。
- ⚠
- 【内訳画面】、【明細画面】で非表示になっている項目は印刷されません。
 - 下記の帳票は【内訳画面】からは印刷できません。
 - 図面/CG/集計表
⇒ CAD 入力画面で印刷します。詳しくは「第5章 CAD入力」をご覧ください。
 - 絵でみる見積書
⇒ ホームズ君「耐震診断 Pro」からデータ連携した場合のみメインメニューから印刷できます。詳しくは別冊「絵でみる見積書 作成マニュアル」を参照ください。

4-4-2【帳票印刷】印刷設定

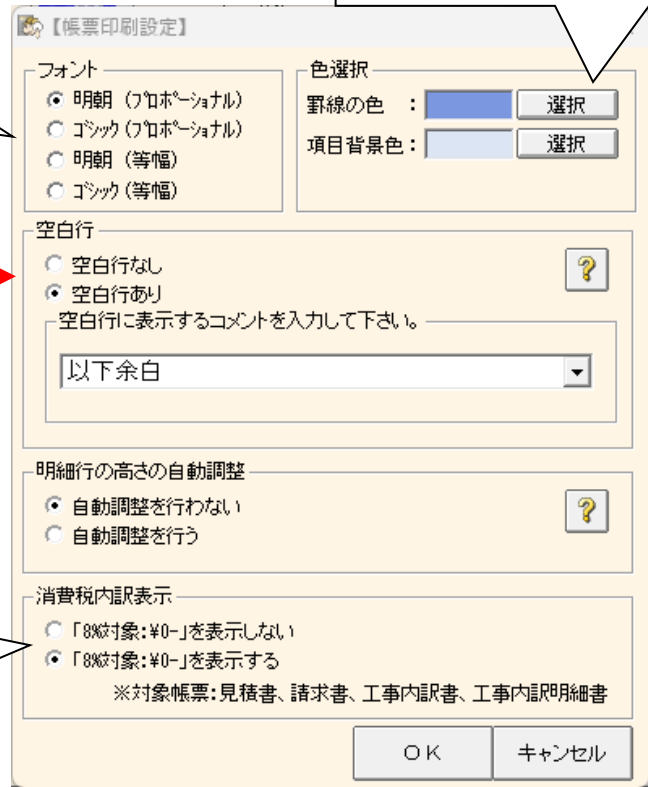
- 帳票の文字のフォントや、罫線等の色を変更できます。
- 帳票に空欄の行(空白行)を表示するかどうかを設定します。
- 明細行のスペースに収まりきらない場合、高さを調整するかどうか設定します。

帳票印刷



帳票の文字のフォントを設定します。

帳票印刷設定



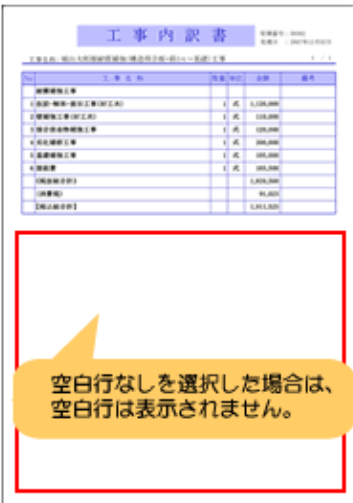
帳票の罫線や各項目の背景色を変更します。

「8%対象：¥0-」の表示有無を設定します。
対象帳票：見積書、請求書
工事内訳書、工事内訳明細書

■空白行の設定

対象：「工事内訳書」「工事内訳明細書」

空白行なし



空白行なしを選択した場合は、空白行は表示されません。

空白行あり

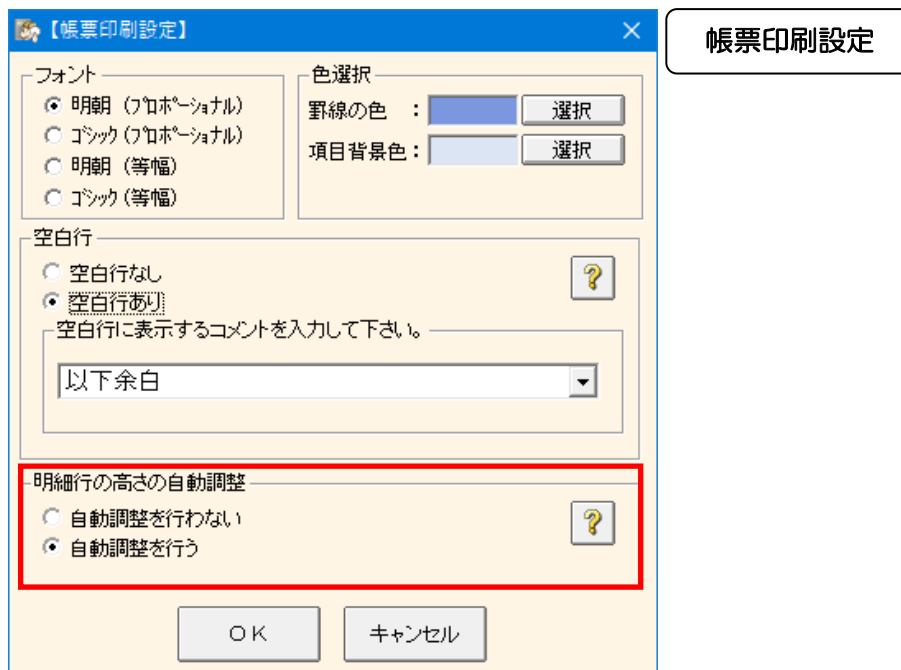


空白行ありを選択した場合は、空白行が表示されます。

《税抜総合計》	1,820,500
(消費税)	91,025
【税込総合計】	1,911,525
以下余白	

○空白行ありとした場合は、税込総合計の1行したに、任意コメントを表示できます。

4-4-2 【帳票印刷】印刷設定 続き



■明細行の高さの自動調整

対象：「工事内訳書(縦)」と「工事内訳明細書(縦)」

自動調整を行わない

No	名称	規格	数量	単位
	(二重窓)金属製+樹脂(木)製 : 単板+複層(二重 …		2.00	箇所
	(二重窓)金属製+樹脂(木)製 : 単板+複層(二重 …		2.00	箇所

自動調整を行う

No	名称	規格	数量	単位
	(二重窓)金属製+樹脂(木)製 : 単板+複層(二重 A10以上) 1650x1300		1.00	箇所
	(二重窓)金属製+樹脂(木)製 : 単板+複層(二重 A10以上) 1650x1950		2.00	箇所

4-4-3【帳票印刷】工事内訳明細書の「内訳毎の改ページ」

工事内訳明細書の印刷方法を設定します。



■工事内訳明細書の「内訳毎の改ページ」

- 「改ページしない」・・・工事内訳明細書に全ての工事を連続して印刷します。
- 「改ページする」・・・工事内訳明細書を【内訳画面】で設定した工事毎に改ページして印刷します。

改ページしない

No.	名称	規格	数量	単価	金額	
1	基礎工事					
1-1	基礎掘削	幅員4.0m以下	10.00	m	3,500	35,000
1-2	土留	φ100程度	15.00	㎡	2,000	30,000
1-3	基礎埋立	埋立・補強等以上作業	25.00	㎡	2,500	62,500
2	躯体工事				176,400	
2-1	基礎工事	任意基礎工事	10.00	m	12,000	120,000
2-2	基礎埋立	埋立・補強等	2.00	㎡	4,000	8,000
2-3	基礎天板埋立	モルタル	10.00	m	1,200	12,000
3	地下鉄出口	150×300×厚9	5.00	個	2,700	13,500
4	アコーディオン	φ150 L 200	20.00	本	500	10,000
5	コンクリートポン	φ400×100 地下埋	4.00	㎡	1,800	7,200
6	躯体工事				174,600	
6-1	天井工事					
6-1-1	天井骨組み	心材・骨子 2階(150)	8.00	㎡	2,500	20,000
6-1-2	天井骨組み	心材・骨子 1階(150)	8.00	㎡	3,100	24,800
6-1-3	天井骨組み	心材・骨子 地下埋(150)	20.00	㎡	5,900	118,000
6-2	天井工事					
6-2-1	石膏ボード張り	石膏ボード(90)	20.00	㎡	1,400	28,000
6-2-2	石膏ボード張り	石膏ボード(90)	10.00	㎡	1,200	12,000
6-2-3	石膏ボード張り	石膏ボード(90)	15.00	㎡	1,500	22,500
6-2-4	石膏ボード張り	石膏ボード(90)	30.00	㎡	1,500	45,000
6-2-5	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	6.00	㎡	2,300	13,800
6-2-6	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,500	15,000
6-2-7	石膏ボード張り	石膏ボード(100)	10.00	㎡	1,000	10,000
6-2-8	石膏ボード張り	石膏ボード(100)	15.00	㎡	2,300	34,500
6-2-9	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,500	15,000
6-2-10	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	20.00	㎡	1,400	28,000
6-2-11	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	3.00	㎡	1,000	3,000
6-2-12	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-13	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-14	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-15	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-16	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-17	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-18	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-19	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-20	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-21	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-22	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-23	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-24	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-25	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-26	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-27	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-28	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-29	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-30	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-31	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-32	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-33	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-34	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-35	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-36	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-37	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-38	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-39	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-40	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-41	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-42	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-43	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-44	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-45	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-46	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-47	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-48	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-49	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-50	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-51	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-52	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-53	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-54	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-55	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-56	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-57	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-58	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-59	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-60	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-61	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-62	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-63	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-64	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-65	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-66	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-67	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-68	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-69	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-70	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-71	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-72	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-73	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-74	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-75	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-76	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-77	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-78	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-79	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-80	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-81	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-82	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-83	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-84	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-85	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-86	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-87	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-88	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-89	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-90	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-91	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-92	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-93	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-94	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-95	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-96	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-97	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-98	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-99	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000
6-2-100	石膏ボード張り	石膏ボード(110)	10.00	㎡	1,400	14,000

全工事を連続して印刷します。

改ページする

工事毎に改ページして印刷します。

4-4-4 【帳票印刷】 請求書

請求書の請求方法、明細を出力するかどうか、支払期限を設定します。

【帳票印刷】

■見積書 (お客様用)

御見積書

工事内訳書

工事内訳明細書

内訳毎の改ページ
 改ページしない
 改ページする

■請求書

請求書

請求方法

一括請求
 分割請求(契約時)
 分割請求(着工時)
 分割請求(中間時)
 分割請求(完成時)

明細を出力

出力しない
 出力する

支払期限(任意):
 請求書の支払期限欄に反映されます。
 2023/01/31

書式

A4 タテ A4 ヨコ

■見積書 (社内用)

見積・原価管理

■請求書の「支払期限」

請求書

伏岡次郎 様
下記の通りご請求申し上げます。

請求書番号: 12345678
請求日: 2023年10月01日
見積番号: 20220812

INTEGRAL

登録番号: T1-2345-6789-0123
 (株)インテグラル一級建築士事務所
 ○○支店
 〒 305-0818
 茨城県つくば市学園南
 2丁目1番地
 TEL: 0120-0000-00
 FAX: 0120-0000-01
 担当: 鈴木
 URL: https://www.homeskan.com
 E-mail: isk@integral.co.jp

御請求金額 ¥24,860,000-

税金合計: ¥22,600,000- 消費税合計: ¥2,260,000-
 (10%対象: ¥22,600,000- 消費税10%: ¥2,260,000-)
 (8%対象: ¥0- 消費税8%: ¥0-)

工事件名: 伏岡次郎様邸新築工事【長期優良住宅対応】

備考:

お振込口座: ○○銀行 △△支店 普通 1234567

お支払期限: 2023/01/31

特記事項: 振込手数料はお客様ご負担でお願いいたします。
 ※明細は「工事内訳書」「工事内訳明細書」を参照ください。

支払期限:

- 印刷の都度入力してください。(保存されません)
- 日付以外の文字列も自由に入力できます。

■請求書の「請求方法」

- 「一括請求」・・・合計金額での一括請求書を印刷します。
- 「分割請求」・・・顧客概要画面の支払条件毎（契約時、着工時、中間時、完成時）の金額で請求書を印刷します。

一括請求

請求書

御請求金額 ¥7,884,000-

分割請求

契約時

請求書

御請求金額 ¥2,363,200-

着工時

請求書

御請求金額 ¥788,400-

中間時

請求書

御請求金額 ¥788,400-

完成時

請求書

御請求金額 ¥3,942,000-

次ページに続く

4-4-4 【帳票印刷】請求書 続き

■請求書の請求方法「分割請求」を選択する場合

①顧客概要画面の支払条件毎（契約時、着工時、中間時、完成時）の請求金額を確認します。

顧客概要 (伏図次郎)

顧客情報
 見積番号: 20220812 請求番号: 12345678 電話番号: 029-999-9999
 *発注者: 伏図次郎 様
 工事件名: 伏図次郎様邸新築工事【長期優良住宅対応】
 工事場所1: 茨城県つくば市
 工事場所2: 学園南2-7
 備考:
 社内メモ: 木工事の構造物材明細については、ホームズ君「構造EX」の伏図情報をもとに、木拾い機能（運動機能）を利用して、計上

見積金額情報
 以下の金額は、税込金額となります。

支払条件(%)	見積金額(円)	請求金額(円)
契約時: 30	7,458,000	7,458,000
着工時: 10	2,486,000	2,486,000
中間時: 10	2,486,000	2,486,000
完成時: 50	12,430,000	12,430,000
見積金額総合計:	24,860,000	
原価金額総合計:	18,715,979	
利益額:	6,144,021	
利益率:	24.71%	

 諸経費率
 見積: 10% 原価: 10%
 消費税
 外税: 10% ※単一税率のみ対応しています。

建物情報
 階数: 2階

支払い条件(%)だけでなく、請求金額を直接編集することも可能です。
 (合計金額が合うよう完成時金額が自動的に変更します。)

請求書 請求方法

- 一括請求
- 分割請求(契約時)
- 分割請求(着工時)
- 分割請求(中間時)
- 分割請求(完成時)

明細を出力
 出力しない
 出力する

支払期限(任意):
 請求書の支払期限欄に反映されます。
 2023年1月31日

請求書

伏図次郎 様

契約時のお支払い分として、下記の通りご請求申し上げます。

御請求金額 **¥7,458,000-**

税抜合計 : ¥6,780,000- 消費税合計 : ¥678,000-
 (10%対象 : ¥6,780,000- 消費税(10%) : ¥678,000-)
 (8%対象 : ¥0- 消費税(8%) : ¥0-)

工事件名: 伏図次郎様邸新築工事【長期優良住宅対応】

今回のご請求は、以下「①契約時」分となります。
 税込総合計: ¥24,860,000-(税込)
 ①契約時: ¥7,458,000-(税込)
 ②着工時: ¥2,486,000-(税込)
 ③中間時: ¥2,486,000-(税込)
 ④完成時: ¥12,430,000-(税込)

振込口座: ●●銀行△△支店 普通 1234567
 支払期限: 2023年1月31日
 特記事項: 振込手数料はお客様ご負担をお願いいたします。

備考:
 ※明細は「工事内訳書」「工事内訳明細書」を参照ください。

②分割請求（〇〇時）を選択します。

③「〇〇時」の請求金額で、請求書が印刷されます。

請求書の明細「出力する」で出力される請求明細（工事内訳書、工事内訳明細書）は、一括請求と分割請求どちらで出力した場合も同じものになります。
 (総合計金額の明細になります。)

4-4-4 【帳票印刷】請求書 続き

■請求書の「明細を出力」

- 適格請求書を出力する場合、明細を「出力する」を選択してください。
- ⇒請求明細（工事内訳書、工事内訳明細書）が請求書と一緒に出力されます。
- これらの明細の右上には請求番号と請求日が印字されます。

※請求書の上にある「工事内訳書」「工事内訳明細書」にチェックを付けて印刷した場合、右上は見積番号と見積日が見積明細とは異なりますのでご注意ください。

i ホームズ君「あっと簡単見積」で適格請求書(インボイス)を出力する

- ユーザー情報で「登録番号」を入力します。
- 顧客概要で「請求番号」「請求日」を入力します。
※「請求番号」は他請求書と重複しない、一意の番号にしてください。
- 帳票印刷で「請求書」にチェック、明細を「出力する」にして出力します。

⇒請求書、工事内訳書、工事内訳明細書が出力されます。
これらが「適格請求書（インボイス）」となります。

※「登録番号」「請求番号」「請求日」が一つでも欠けている場合、適格請求書にはなりません。

3点がセットで適格請求書（インボイス）となります。

4-5 列幅・行高さの調整

表の列幅、行高さを自動で調整します。
工事や明細項目等の名称、金額が全て表示されない場合等に便利です。

【内訳画面】 [山田一郎] - ホームズ君「あっと簡単見積」

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 書式(O) ヘルプ(H)

内訳 顧客概要 列幅調整 行高さ調整 挿入 切り取り コピー 貼り付け 削除 属性 諸経費率 値引き総計 明細入力 ヒント メニュー

表示	属性	明細入力	工事名称	見積金額	原価金額	利益額	利益率%
1	<input checked="" type="checkbox"/> 明細あり	...	解体工事	548,475	438,750	109,725	20.00
2	<input checked="" type="checkbox"/> 明細あり	...	基礎工事	1,282,614	961,960	320,654	25.00
3	<input checked="" type="checkbox"/> 明細あり	...	木工事	1,082,340	811,802	270,538	24.99
4	<input checked="" type="checkbox"/> 明細あり	...	屋根工事	527,200	395,400	131,800	25.00
5	<input checked="" type="checkbox"/> 明細あり	...	板金工事	325,000	243,750	81,250	25.00
6	<input checked="" type="checkbox"/> 明細あり	...	左官工事	869,000	651,765	217,235	24.99

		見積金額	原価金額	利益額	利益率%	値引率%
合計	(税別)	11,309,794	8,482,726	2,827,068	25.00%	
値引き合計	(税別)	357,413		-357,413		3.16%
税抜総合計	(税別)	10,952,381	8,482,726	2,469,655	22.55%	
消費税	5%	547,619	424,136	123,483		
税込総合計	(税込)	11,500,000	8,906,862	2,593,138	22.50%	

【明細画面】 [解体工事] - ホームズ君「あっと簡単見積」

ファイル(F) 表示(V) 書式(O) ヘルプ(H)

明細 列幅調整 行高さ調整 挿入 切り取り コピー 貼り付け 削除 属性 一式行 積算数量 部屋数量 ヒント 内訳に戻る

計算式
 表示する
 表示しない

解体工事

表示	属性	明細名称	規格	数量	単位	見積単価	見積金額	原価単価	原価金額	利益
1	<input checked="" type="checkbox"/> コメント									
2	<input checked="" type="checkbox"/> 明細	土間コンクリート撤去	厚10cm程度	15.00	m2	2,625	39,375	2,100	31,500	?
3	<input checked="" type="checkbox"/> 明細	木造軸組解体	間柱・筋違等(仕上材撤去別)	75.00	m2	2,588	194,100	2,070	155,250	?
4	<input checked="" type="checkbox"/> 明細	瓦撤去	日本瓦切妻	28.00	坪	7,500	210,000	6,000	168,000	?

解体工事	見積合計	原価合計	利益額	利益率
	¥443,475	¥354,750	¥88,725	20.00



【表示】 - 【列幅調整】、【行高さ調整】をクリックすると、自動で調整されます。

4-6 見積書作成の便利な操作方法のまとめ

4-6-1 【便利！】キーボードを使った入力

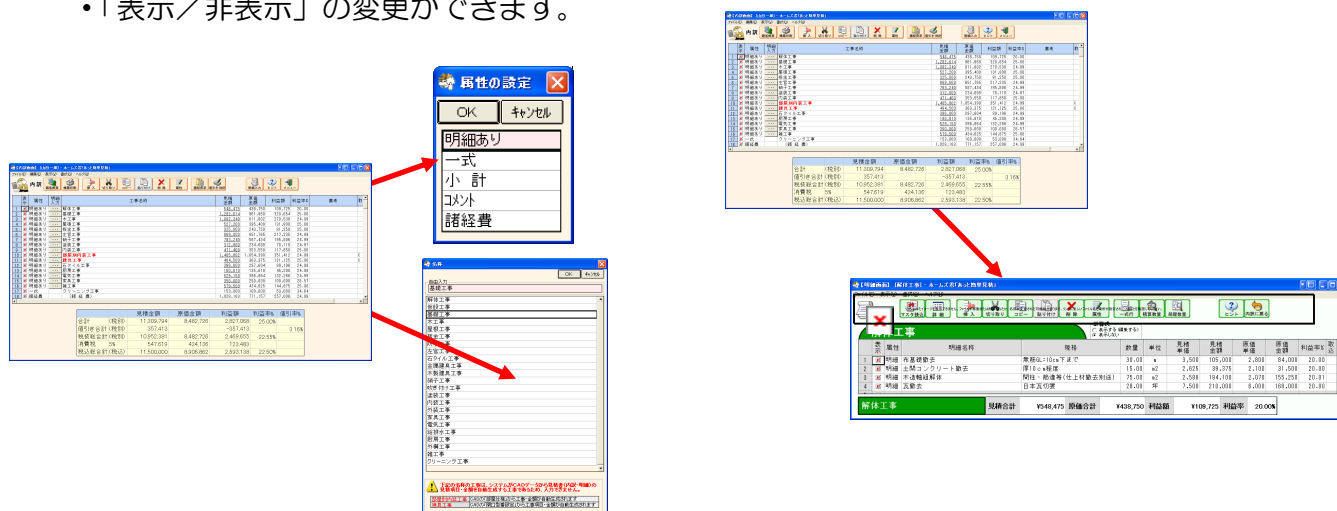
キーボード入力を行うことで、便利に手早く見積書を作成することができます。

■Enter キー

- キーボードから様々な項目が入力可能な状態になります。
- 項目にデータを入力後、Enter キーを押すとカーソルが右の列に移動します。

●内訳画面

- 【属性】列で押すと【属性の設定】画面を表示します。
- 【工事名称】列で押すと【名称】の選択画面を表示します。
- キーボードから文字列、数値の入力が可能な列は、入力が可能な状態になります。
- 属性が「明細あり」の場合、【・・・】ボタン、【見積金額】【原価金額】【利益額】【利益率％】列から明細画面へと移ることができます。
- 「表示／非表示」の変更ができます。



●明細画面

- 【属性】列で押すと【属性の設定】画面を表示します。
- 【単位】列で押すと【単位】画面を表示します。
- 【計算式】列で押すと【計算式編集】画面を表示します。
- キーボードから文字列、数値の入力が可能な列は、入力が可能な状態になります。
- 「表示／非表示」の切り替えができます。

■Esc キー

●内訳画面

- ・【属性の設定】、【工事名称の設定】の各選択画面を閉じることができます。
- ・文字列入力状態を解除することができます。

●明細画面

- ・内訳画面に戻ります。
- ・【属性の設定】、【単位】の各選択画面を閉じることができます。
- ・【マスタ読込】をクリックして開いた単価マスタ検索画面も閉じることができます。
- ・文字列入力状態を解除することができます。

■Tab キー

1回押すたびに、カーソルが同じ行を右の列へと移動します。入力状態にはなりません。

■F2・スペースキー・その他文字キー

キーボードから文字列、数値入力が可能な状態になります。

●内訳画面

- ・キーボードから文字列、数値の入力が可能な列は入力できる状態になります。
- ・【属性】列でいずれかのキーを押すと、【属性の設定】画面を表示します。
- ・【属性】列以外でいずれかのキーを押すと、属性が「明細あり」の行を作成します。
- ・【明細入力】【見積金額】【原価金額】【利益率】【利益率%】列で、いずれかのキーを押すと明細画面に移ることができます。（属性を設定していない場合は「明細あり」の行が自動作成され、明細画面に移動します。）
- ・【表示】列でいずれかのキーを押すと、「表示／非表示」の変更ができます。

●明細画面

- ・キーボードから文字列、数値の入力が可能な列は、入力ができる状態になります。
- ・【属性】列でいずれかのキーを押すと【属性の設定】画面を表示します。
- ・【計算式編集】列でいずれかのキーを押すと【計算式編集】画面を表示します。
- ・【表示】列でいずれかのキーを押すと、「表示／非表示」の変更ができます。

■コピー／切り取り／貼り付け

Excelのように、キーボードでコピー／切り取り／貼り付けが可能です。

- | | | | |
|--------|-----------|-----|--------------|
| 【コピー】 | Ctrl+C キー | または | Ctrl+Insert |
| 【切り取り】 | Ctrl+X キー | または | Shift+Delete |
| 【貼り付け】 | Ctrl+V キー | または | Shift+Insert |

※属性が設定されていない行については「コピー／切り取り」を行うことはできません。

4-6-2 【便利！】マウスを使った入力

【内訳画面】【明細画面】上部のボタンを押さなくとも、右クリックで表示されるメニューから同様の操作が行えます。

■内訳画面での右クリック表示メニュー

行の挿入
 行の切り取り
 行のコピー
 行の貼り付け
 行の削除
 属性の設定
 属性の説明

- 行の挿入、切り取り、コピー、貼り付け、削除・・・各種ボタンと同様です。
- 属性の設定・・・選択している行の属性を設定します。
- 属性の説明・・・属性について、ヒントモードで表示される簡易ヘルプを表示します。

■明細画面での右クリック表示メニュー

行の挿入(I)
 行の切り取り(X)
 行のコピー(C)
 行の貼り付け(P)
 行の削除(D)
 属性の設定(S)
 属性の説明(H)
 一式読替(Y)

一式行に設定(O)

計算式列表示(E)

計算式を設定(E)

詳細(S)

- 行の挿入、切り取り、コピー、貼り付け、削除・・・各種ボタンと同様です。
- 属性の設定・・・選択している行の属性を設定します。
- 属性の説明・・・属性について、ヒントモードで表示される簡易ヘルプを表示します。
- 一式読替・・・選択している行を「一式読替」行に設定します。
- 一式行に設定・・・選択している行を一式行の内訳項目とし、次の行に【属性】が「一式」の行を作成します。
- 計算式列表示・・・明細画面で計算式を表示するかどうかを設定します。
- 計算式を設定・・・【計算式編集】画面を表示します。
「明細」行以外では計算式の設定はできません。
- 詳細・・・【詳細】画面を表示します。

■ダブルクリック

●内訳画面

- ・【属性】・・・【属性の設定】画面を表示します。
- ・【工事名称】・・・【名称】画面を表示します。
- ・キーボードから文字列、数値の入力が可能な列は、入力が可能な状態になります。
- ・【見積金額】【原価金額】【利益額】【利益率%】・・・明細画面に移ります。

●明細画面

- ・【属性】・・・【属性の設定】画面を表示します。
- ・【計算式】・・・属性が「明細」の場合、【計算式編集】画面を表示します。
- ・【単位】・・・【単位】画面を表示します。
- ・キーボードから文字列、数値の入力が可能な列は、入力が可能な状態になります。

第5章 テンプレート

- テンプレートとは、見積書の雛形となるものです。
 - 定番のリフォーム工事や、よく利用する工事内容をあらかじめ登録しておくことで、わずらわしい入力の手間を大幅に削減できます。
 - テンプレートを読み込んだ後に、新たな工事の追加や、不要な項目を「非表示」として見積書から除外することができます。
 - 作成した見積書をテンプレートとして登録し、別の見積書作成の際に再利用することもできます。

■テンプレートには以下の種類があります。

なし …連動なしのテンプレート
 CAD …CADあり テンプレート
 EX …「構造EX」専用テンプレート
 Pro …「耐震診断Pro」専用テンプレート

なし

連携なし型テンプレートでは、内訳項目があらかじめセットされますが、CAD 数量は参照しません。

CAD

CAD 連携型テンプレートでは、CAD 画面から自動的に拾い出された CAD 数量を参照します。
 ⇒CAD 図面入力が必要です。

EX

ホームズ君「構造 EX」連携型テンプレートでは、接合金物や基礎等の CAD 数量を参照します。
 ⇒「構造 EX」との連携が必要です。

Pro

ホームズ君「耐震診断 Pro」連携型テンプレートでは、耐震補強や断熱改修の CAD 数量を参照します。
 ⇒「耐震診断 Pro」との連携が必要です。



CAD 数量の詳細は、「付録 CAD 数量一覧」を参照ください。

5-1 テンプレートの読み込み方法

テンプレート読み込みの方法を説明します。読み込んだテンプレートは、【内訳画面】【明細画面】に自動的に反映されます。

メインメニュー

テンプレート読込

参照フォルダ

テンプレート内容確認

テンプレートリスト

No.	テンプレート名	説明	更新日時
1	A101新築工事概算見積(2階建て90㎡から150㎡)	新築工事の概算見積(グレード選択あり)	2019/09/26 19:52
2	A302新築補修(外壁からの補修)	新築工事の概算見積(グレード選択あり)	2019/09/26 19:55
3	A303新築補修(内・外壁補修)	新築工事の概算見積(グレード選択あり)	2019/09/26 19:56
4	A304新築補修(屋根葺き及び壁補修)	新築工事の概算見積(グレード選択あり)	2019/09/26 14:04
5	A305新築補修(参考)宮城県マニュアル事例1	新築工事の概算見積(グレード選択あり)	2019/09/26 14:01
6	A306新築補修(参考)宮城県マニュアル事例2	新築工事の概算見積(グレード選択あり)	2019/09/26 14:02
7	A307新築補修(参考)宮城県マニュアル事例3	新築工事の概算見積(グレード選択あり)	2019/09/26 14:03
8	A308新築補修(参考)宮城県マニュアル事例4	新築工事の概算見積(グレード選択あり)	2019/09/26 14:04
9	A309新築補修(参考)宮城県マニュアル事例5	新築工事の概算見積(グレード選択あり)	2019/09/26 14:04
10	A310新築補修(参考)宮城県マニュアル事例6	新築工事の概算見積(グレード選択あり)	2019/09/26 14:04
11	A311新築補修(参考)宮城県マニュアル事例7	新築工事の概算見積(グレード選択あり)	2019/09/26 14:04
12	A312新築補修(参考)宮城県マニュアル事例8	新築工事の概算見積(グレード選択あり)	2019/09/26 14:06
13	A313新築補修(参考)宮城県マニュアル事例9	新築工事の概算見積(グレード選択あり)	2019/09/26 14:07
14	A314新築補修(参考)宮城県マニュアル事例10	新築工事の概算見積(グレード選択あり)	2019/10/16 15:27
15	A315新築補修(参考)宮城県マニュアル事例11	新築工事の概算見積(グレード選択あり)	2019/10/16 15:27
16	A316新築補修(参考)宮城県マニュアル事例12	新築工事の概算見積(グレード選択あり)	2019/10/16 15:27
17	A317新築補修(参考)宮城県マニュアル事例13	新築工事の概算見積(グレード選択あり)	2019/10/16 15:27
18	A318新築補修(参考)宮城県マニュアル事例14	新築工事の概算見積(グレード選択あり)	2019/10/16 15:27
19	A319新築補修(参考)宮城県マニュアル事例15	新築工事の概算見積(グレード選択あり)	2019/10/16 15:27
20	A320新築補修(参考)宮城県マニュアル事例16	新築工事の概算見積(グレード選択あり)	2019/10/16 15:27
21	A321新築補修(参考)宮城県マニュアル事例17	新築工事の概算見積(グレード選択あり)	2019/10/16 15:27
22	A322新築補修(参考)宮城県マニュアル事例18	新築工事の概算見積(グレード選択あり)	2019/10/16 15:27
23	A323新築補修(参考)宮城県マニュアル事例19	新築工事の概算見積(グレード選択あり)	2019/10/16 15:27
24	A324新築補修(参考)宮城県マニュアル事例20	新築工事の概算見積(グレード選択あり)	2019/10/16 15:27
25	A325新築補修(参考)宮城県マニュアル事例21	新築工事の概算見積(グレード選択あり)	2019/10/16 15:27
26	A326新築補修(参考)宮城県マニュアル事例22	新築工事の概算見積(グレード選択あり)	2019/10/16 15:27

内訳画面

明細画面

- ①【参照】ボタンでテンプレートが保存されているフォルダを選択します。
 - ②テンプレートリストから読み込みたいテンプレートを選択します。
 - ③【読み込み】ボタンをクリックするか、またはテンプレート行をダブルクリックすると、内容確認画面を表示します。
 - ④【読込】ボタンをクリックします。
- ⇒【メインメニュー】－【見積書作成】の見積書の内訳、明細画面に項目が自動で追加されます。

i テンプレートは複数読み込むことができます。

5-2 テンプレートの内容を確認する

【テンプレート内容確認】画面は、テンプレートの概要や工事項目を表示します。青行の項目は見積書の内訳に、白行の項目は見積書の明細に自動設定されます。

テンプレート内容確認

名称	規格	単位	見積単価	原価単価	計算式(日本語)
1 仮設工事		1式			
2 仮設工事	足場、養生、清掃、運搬	m ²	5,200	3,900	手拾施工床面積㎡
3 基礎工事		1式			
4 基礎工事	根切、東石、土間コンク	m ²	8,800	6,600	手拾施工床面積㎡
5 木工事	木材、大工手間等	1式			
6 木工事	a仕様) 桧等	m ²	63,000	47,250	手拾施工床面積㎡
7 木工事	b仕様) 杉等	m ²	53,000	39,750	手拾施工床面積㎡
8 木工事	c仕様) 桐等	m ²	42,400	31,800	手拾施工床面積㎡



■説明

テンプレートの概要の説明です。必要な積算数量、CAD 入力の有無、仕様の選択など、テンプレートを選択する際に参考となる情報です。

■規格 (グレードなど)

工事等で、複数の仕様を設定している場合があります。お客様の要望に合わせて、仕様を選択することができます。選択は明細入力時に行います。

■計算式

計算式で数量を自動算出する項目には、計算式の日本語名を表示します。計算式で参照している積算数量がある場合、CAD 入力や手入力数量等の編集が必要です。

メインメニュー



テンプレート読込の結果、参照する積算数量が発生した場合はメインメニューに表示します。

5-3 テンプレートの読込解除

テンプレートを解除します。

テンプレート読込

【テンプレート読込】 - ホームズ君「あっと簡単見積」

テンプレート読込
ヘッダー行をクリックするとソートを行います。

フォルダ C:\HomesEst\Est_Template\ 参照 通常使うフォルダに設定

CAD情報	名前▲	説明	更新日
	A101新築工事概算見積(2階建て90㎡から150㎡)	新築工事の概算見積(グレード選択あり)	2019/09/26 13:52
なし	A201リフォーム(システムキッチン取替え)	既存キッチンからシステムキッチンへの取替工事	2019/09/26 13:53
なし	A202リフォーム(木造浴室をユニットバスに取替え)	木造住宅の浴室からユニットバスへの取替工事	2019/09/26 13:55
なし	A203リフォーム(オール電化工事)	Hヒーター/エコキュートの新設工事	2019/09/26 13:56
なし	A204リフォーム(スレート屋根葺替)	現状スレート屋根を洋瓦又はガルバリウム鋼板に葺替工事	2019/09/26 14:01
なし	A205リフォーム(便器取替え)	便器取替え、手洗い新設工事	2019/09/26 14:01
なし	A301耐震補強(壁補強) 参考)静岡県マニュアル事例1	静岡県監修「静岡県耐震補強マニュアル」事例1の工事項目を参考に書式を	2019/09/26 14:02
なし	A302耐震補強(外壁からの補強) 参考)静岡県マニュアル事例2	静岡県監修「静岡県耐震補強マニュアル」事例2の工事項目を参考に書式を	2019/09/26 14:03
なし	A303耐震補強(押入・物入壁補強) 参考)静岡県マニュアル事例3	静岡県監修「静岡県耐震補強マニュアル」事例3の工事項目を参考に書式を	2019/09/26 14:04
なし	A304耐震補強(屋根葺替及び壁補強) 参考)静岡県マニュアル事例5	静岡県監修「静岡県耐震補強マニュアル」事例5の工事項目を参考に書式を	2019/09/26 14:04
なし	A305耐震補強 参考)宮城県マニュアル事例	宮城県・仙台市監修「改修計画作成業務マニュアル」事例の工事項目を参考	2019/09/26 18:58
なし	A306耐震補強(外壁補強) 参考)横浜市物件	耐震補強した横浜市の物件の工事項目を参考に書式を作成	2019/09/26 14:06
なし	A307耐震補強 ホームズ君推奨(数量手入力)	ホームズ君推奨手書き概算見積(数量手入力)	2019/09/26 14:07
CAD	C091新築工事概算A仕様【かんたんプレゼン】運動	【かんたんプレゼン】運動推奨 新築工事の概算見積A仕様	2019/10/16 15:27
CAD	C092新築工事概算B仕様【かんたんプレゼン】運動	【かんたんプレゼン】運動推奨 新築工事の概算見積B仕様	2019/10/16 15:27
CAD	C093新築工事概算C仕様【かんたんプレゼン】運動	【かんたんプレゼン】運動推奨 新築工事の概算見積C仕様	2019/10/16 15:27
CAD	C102新築工事詳細(外壁・屋根詳細面積)	【CAD利用】CAD入力を利用した新築工事の詳細見積	2019/10/16 15:05
CAD	C103新築工事詳細(長期優良住宅対応)	【CAD利用】CAD入力を利用した新築工事の詳細見積	2019/10/11 10:44
CAD	C203リフォーム(水廻り、台所、食堂)部屋別見積	【CAD利用】水廻り、台所、食堂の全面改装(部屋別見積あり)	2019/09/26 14:09
CAD	C204リフォーム(外壁変更・詳細面積)	【CAD利用】外壁仕上げをモルタルからその他の仕上げに変更	2019/09/26 14:09
CAD	C205リフォーム(屋根葺替・詳細面積)	【CAD利用】現状スレート屋根を洋瓦又はガルバリウム鋼板に葺替	2019/09/26 14:10
CAD	C302耐震補強 ホームズ君推奨(CAD利用/外壁・屋根詳細面積)	【CAD利用】ホームズ君推奨の概算見積(CAD数量を利用)	2019/09/26 14:11
EX	E101新築工事詳細【構造EX】運動	【構造EX】構造EX運動数量、CAD数量を利用した新築工事の詳細見積	2019/10/11 09:55
Pro	P302耐震補強 ホームズ君推奨(「耐震診断Pro」運動・材種別)	【耐震診断Pro】耐震補強の部品・材種の数量を自動拾い出した見積	2019/09/26 14:12
Pro	S400断熱改修リフォーム(断熱改修範囲:天井・壁・床)	【省エネ診断】断熱改修の項目・数量を自動拾い出した見積	2019/09/26 14:12
Pro	Z001耐震補強助成申請用見本	【絵でみる見積書】運動専用テンプレート(耐震補強の項目・数量を自動拾い)	2019/09/26 14:13

読み込み

①

②

読込済テンプレート

A101新築工事概算見積(2階建て90㎡から150㎡)

読込解除

メニュー

「CAD情報」列凡例
 なし ……運動なしのテンプレート
 CAD ……CADあり テンプレート
 EX ……「構造EX」専用テンプレート
 Pro ……「耐震診断Pro」専用テンプレート

- ①解除したいテンプレートを選択します。
- ②【読込解除】ボタンをクリックします。



テンプレートを取り外すと、明細画面の明細項目のみ削除されます。
内訳画面の工事名称は削除されません。

5-4 作成した見積書をテンプレートとして登録する

作成した見積書は、テンプレートとして保存することができます。

よく行う工事をテンプレート登録しておけば、別の見積書を作成する際、そのテンプレートを読み込むだけで【見積書作成】の【内訳画面】【明細画面】に項目が自動的に作成されるので、見積項目の拾い出しが簡単にいきます。

メインメニュー

テンプレート登録

① 参照 ボタンをクリックしてテンプレートの保存場所を選択します。

※1 「通常使うフォルダに設定」ボタン、現在表示中のフォルダを通常使うフォルダに設定できます。

② 「テンプレート名」「テンプレートの説明」の各欄を入力します。

※テンプレート名は自由に付ける事ができます。
あっと簡単見積の付属テンプレートでは、下記ルールで名称を付けています。

A：連動なし
 C：CADあり
 E：「構造EX」専用
 P：「耐震診断Pro」専用

+

100番台：新築用
 200番台：リフォーム用
 300番台：耐震リフォーム用

③ 【テンプレートとして登録】ボタンをクリックします。

準備

- ひな型として、作成済みの見積書をあらかじめ開いておきます。
- 見積書ごとに入力すべき数量は、「0」にしておきます。
- 【メインメニュー】－【テンプレート登録】をクリックして【テンプレート登録】画面を表示します。

- ① 【参照】ボタンをクリックしてテンプレートの保存場所を選択します。
※1 「通常使うフォルダに設定」ボタン、現在表示中のフォルダを通常使うフォルダに設定できます。
- ② 「テンプレート名」「テンプレートの説明」の各欄を入力します。
※テンプレート名は自由に付ける事ができます。
あっと簡単見積の付属テンプレートでは、下記ルールで名称を付けています。

③ 【テンプレートとして登録】ボタンをクリックします。

見積書を作ってテンプレート登録することにより、テンプレートが充実します。

【メインメニュー】－【見積書作成】をクリックして表示される、内訳、明細画面の各項目がテンプレートとしてまとめられます。

内訳画面

テンプレート内容確認

名称	規格	単位	見積単価	原価単価	計算式(日本語)
1 外壁工事		1 式			
2 外部足場工事		m ²	1,000	750	(外壁周長(1F)*寸法情報_1F階高)+(外壁周長(2F)*寸法情報_2F階高)
3 養生費		m ²	300	225	外壁実面積(詳細_合計)
4 外壁工事	窯業サイディング	m ²	5,000	3,750	外壁実面積(詳細_合計)
5 外壁工事	ガルバリウム	m ²	8,000	6,000	外壁実面積(詳細_合計)
6 外壁工事	乾式タイル	m ²	12,000	9,000	外壁実面積(詳細_合計)
7 既存外壁撤去処分費		m ²	1,000	750	外壁実面積(詳細_合計)

明細画面

表示	属性	明細名称	規格	計算式(日本語)	数量	単位	見積単価	見積金額	原価単価	原価金額	利益率%
1	明細	外部足場工事		(外壁周長(1F)*寸法情報_1F階高)	0.00	m ²	1,000	0	750	0	0.00
2	明細	養生費		外壁実面積(詳細_合計)	0.00	m ²	300	0	225	0	0.00
3	明細	外壁工事	窯業サイディング	外壁実面積(詳細_合計)	0.00	m ²	5,000	0	3,750	0	0.00
4	明細	外壁工事	ガルバリウム	外壁実面積(詳細_合計)	0.00	m ²	8,000	0	6,000	0	0.00
5	明細	外壁工事	乾式タイル	外壁実面積(詳細_合計)	0.00	m ²	12,000	0	9,000	0	0.00
6	明細	既存外壁撤去処分費		外壁実面積(詳細_合計)	0.00	m ²	1,000	0	750	0	0.00

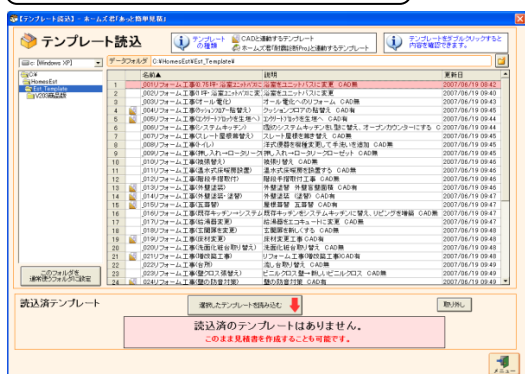
【テンプレート登録】では、明細画面で設定した【数量】も保存されますが、テンプレート確認画面では表示されません。

5-5 テンプレート読込の便利な操作方法のまとめ

テンプレート読込画面では、キーボードによる入力や右クリック可能な箇所があります。これらの操作を行うことで、より手早く見積書を作成することができます。

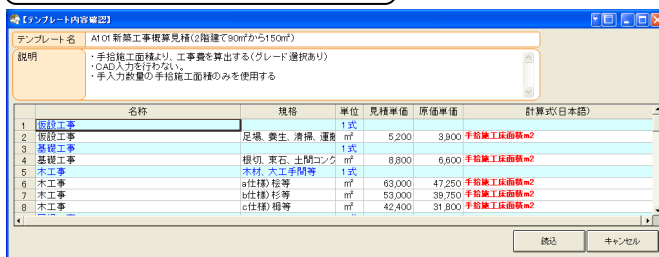
5-5-1 【便利！】キーボードを使った画面の移動

テンプレート読込画面



Enter キーまたはダブルクリック

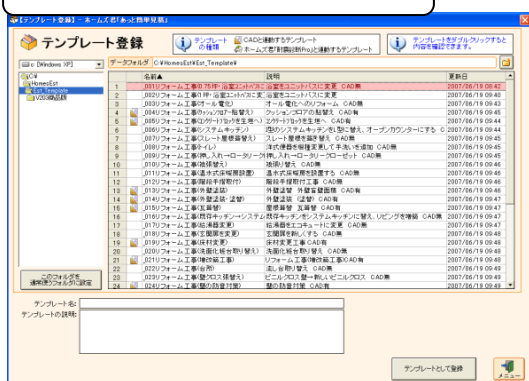
テンプレート内容確認



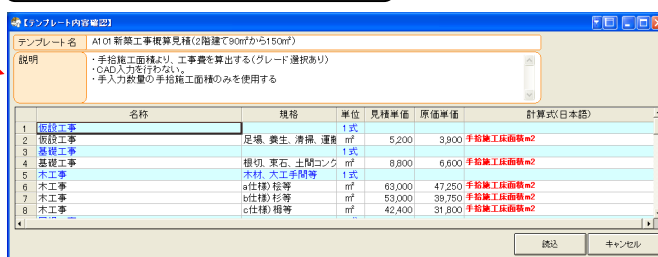
Esc キー

Enter キーまたはダブルクリック

テンプレート登録画面



テンプレート内容確認



Esc キー



■テンプレート読込画面からテンプレート内容確認画面を開く場合

- 目的のテンプレート行で**ダブルクリック**
- テンプレートが選択された状態（行が赤くなっている状態）で**Enter**キーを押す。

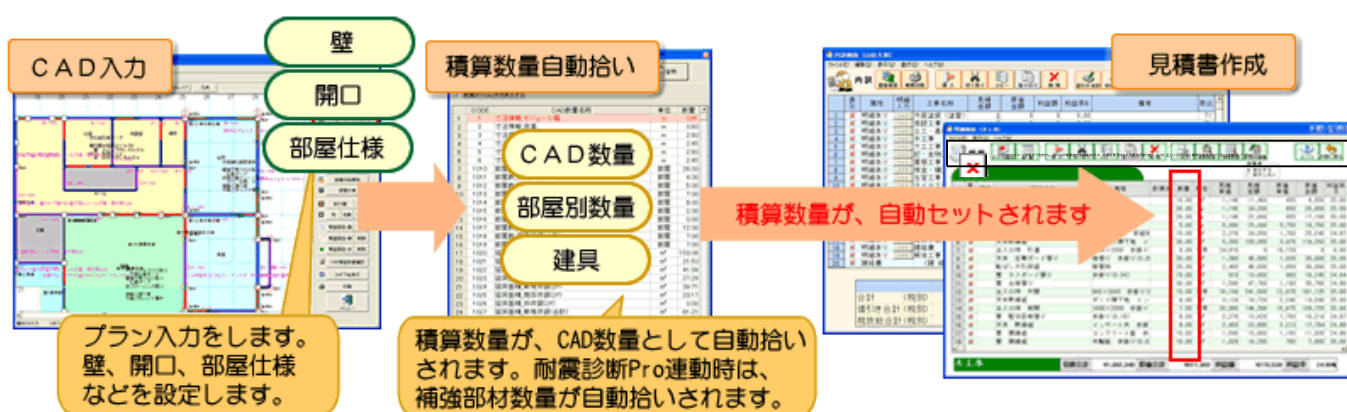
■テンプレート内容確認画面で**Esc**キーを押すとテンプレート選択画面に戻ります。

※【テンプレート登録】画面でも同様の操作が行えます。

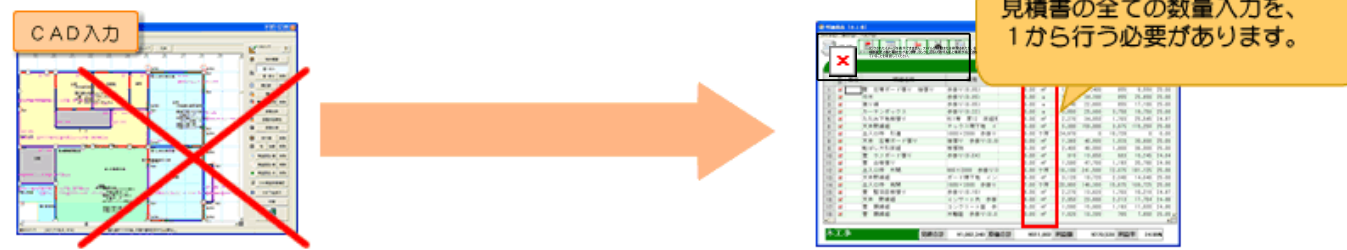
第6章 CAD入力

- ホームズ君「あっと簡単見積」のCADは、見積書作成に特化して操作を簡単にしたCADです。
- 平面図の印刷が可能です。お客様との確認図面としても活用いただけます。
- 延床改装面積や外壁盲面積といった積算項目が、平面図から自動算出されてCAD数量に登録されるので、積算数量を繰り返し参照しながら、簡単かつ正確に見積金額を算出することができます。
- 平面図の入力は、（見積書に記載する）工事箇所のみでOKです。

CAD入力を利用すると・・・



CAD入力を利用しないと・・・



6-1 CAD入力画面

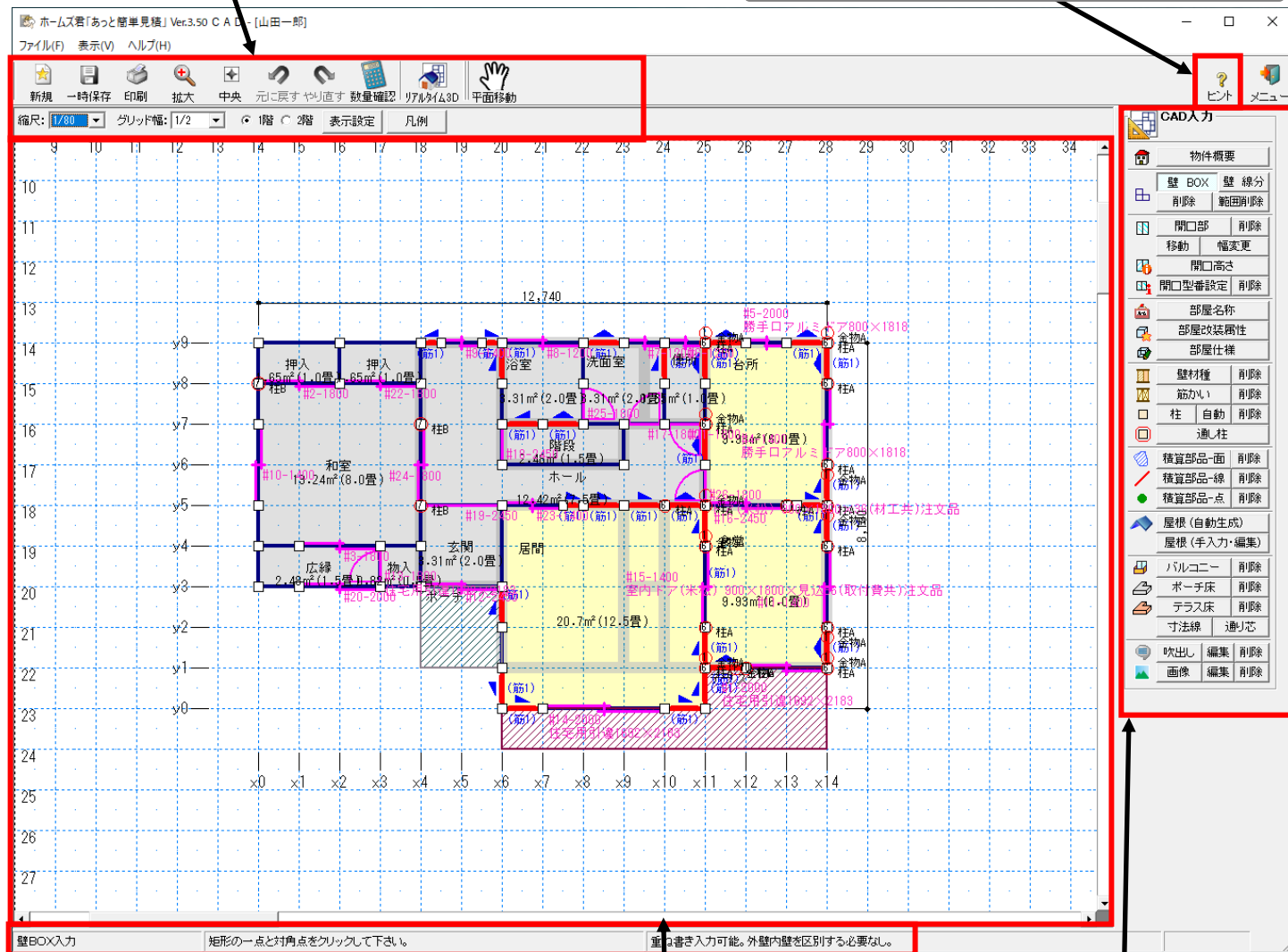
CAD入力の画面構成について説明します。コマンドパレットの各ボタンをクリックし、図面を作成します。

■各種機能

説明は次ページに記載してあります。

■ヒントボタン

ヒントモードに移ります。
※【ヘルプ】メニューからもヒントモードに移ることができます。



■簡易操作方法

現在選択中の入力項目、入力方法、簡易ヘルプが表示されます。

■平面図

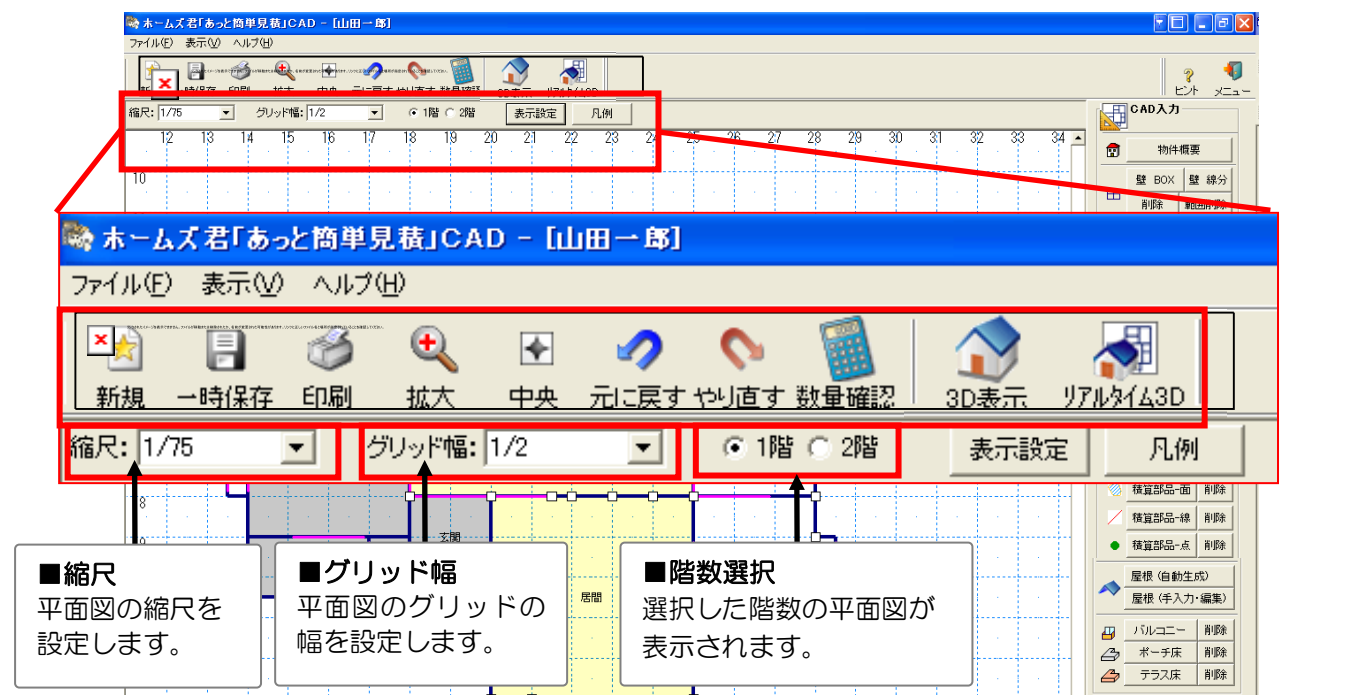
現在入力中の建物情報を表示しています。
壁や開口部などをマウスをクリックして入力します。

■コマンドパレット

入力する部材を選択します。
上から順に入力していくと効率よく入力を進めることができます。

6-1-1 【CAD入力画面】機能ボタンについて

CAD入力の各ボタンについて説明します。



- 新規 : CAD データを新規作成します。
- 一時保存 : 物件データを一時的に保存します。
 ⚠【メインメニュー】画面で【保存】を行わない場合は、一時保存したデータは削除されますので、ご注意ください。
- 印刷 : 平面図を印刷します。
- 拡大 : 平面図を拡大します。【表示】メニューからも操作できます。
ボタンを押した後、平面図上で2点入力で指定した範囲を拡大して表示します。
- 中央 : 平面図の中心を画面の中心に移動します。【表示】メニューからも操作できます。
- 元に戻す : 一度行った操作を取り消し、1つ前の状態に戻ります。
【表示】メニューからも操作できます。
- やり直す : 「元に戻す」で取り消した操作をやり直します。戻した状態を1つ先に進めます。
【表示】メニューからも操作できます。
- 数量確認 : CAD 入力から拾い出された CAD 数量を確認できます。
- リアルタイム3D : 入力中の建物の3次元画像をリアルタイムに表示します。
平面入力だけでは、分かりにくい建物全体の形状を確認することができます。
- 平面移動 : 平面図をマウスのドラッグでスクロールさせます。(建物を移動させるイメージ)

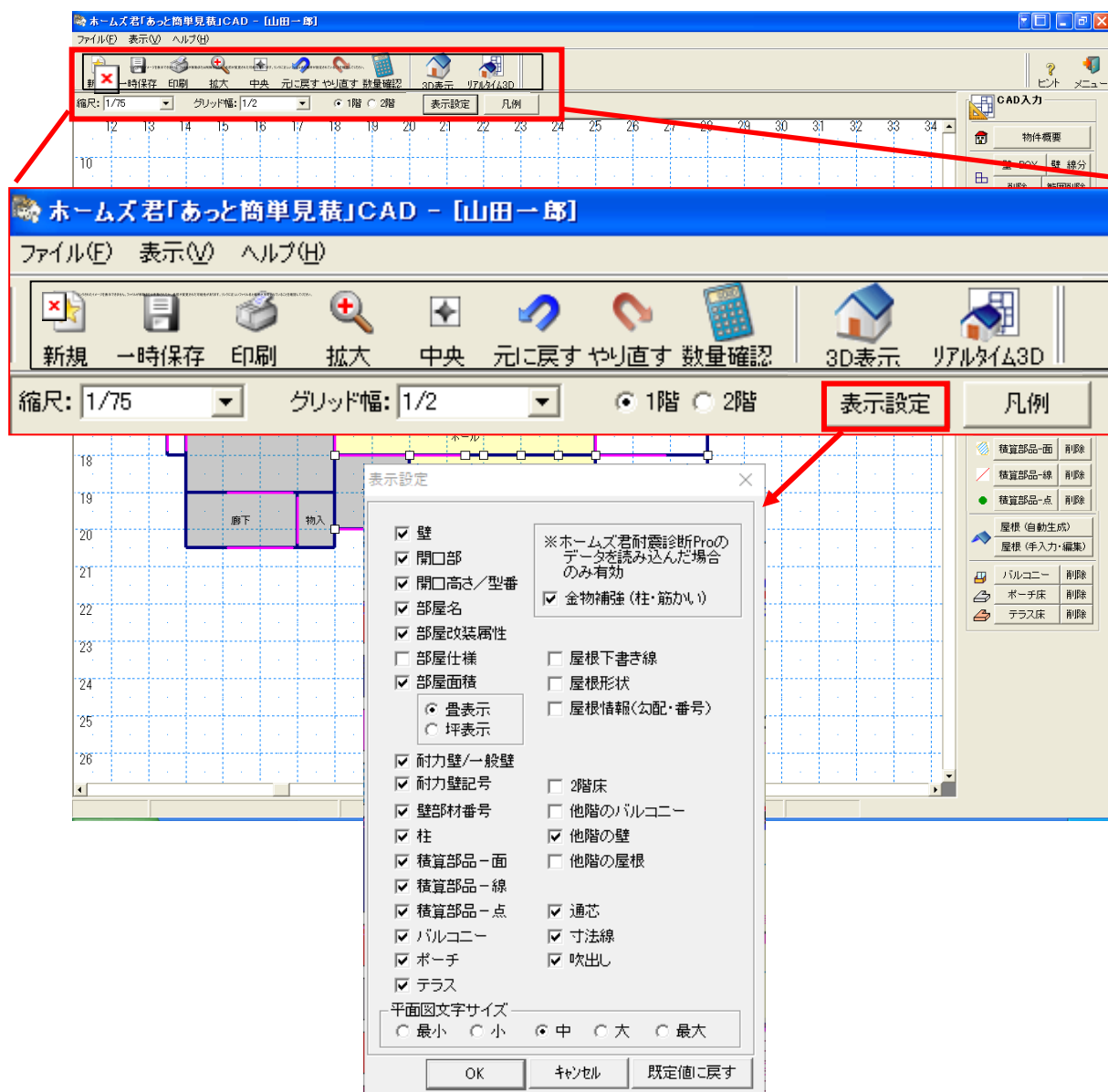


新規作成や各種ファイルを読み込んだ場合、作業中の CAD データは破棄されます。

6-1-2 【CAD入力画面】平面図に表示する項目の変更

平面図上で表示される項目の「表示／非表示」を選択できます。

CAD 入力の進行に従って増えていく項目を、必要な分だけ表示させる場合に便利です。



【表示設定】ボタンをクリックし、【表示設定】画面を表示します。
表示させたい項目には、チェックを入れます。チェックを外した項目は平面図上には表示されません。

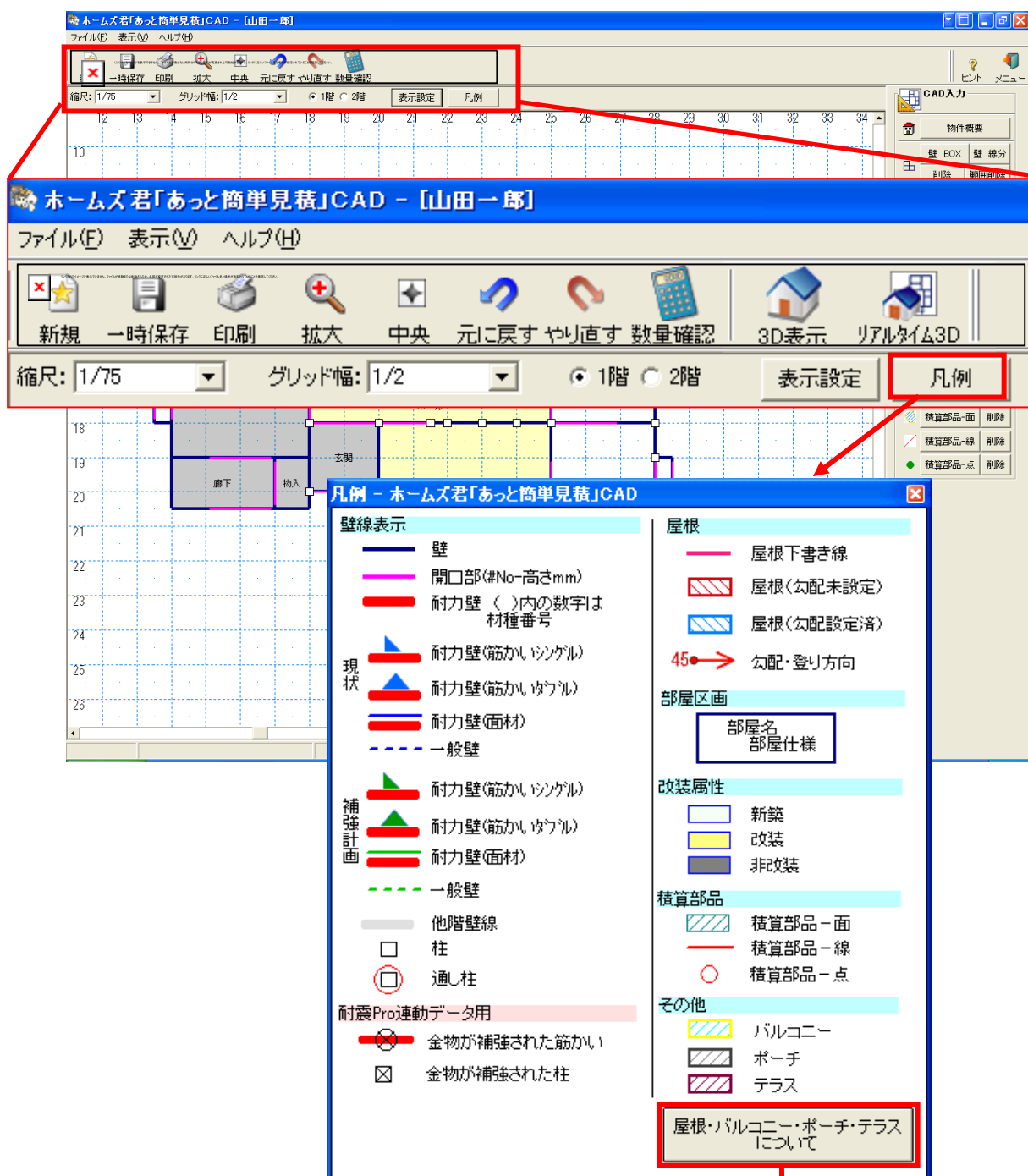


コマンドパレットの各ボタンをクリックして入力中となっている項目は、【表示設定】で非表示とした場合でも、一時的に平面図上に表示されます。

例：開口部を非表示にしている場合でも、【開口部】ボタンをクリックすると、平面図に開口部が表示されます。

6-1-3 【CAD入力画面】凡例の表示

図面上で表示される項目の凡例の一覧を表示します。それぞれの記号が表す項目の確認ができます。



【屋根・バルコニー・ポーチ・テラスについて】

これらの部品は、次の2種類の方法で入力できますので、ご注意ください。
通常は、①で入力してください。

<p>①独立した部品(CAD画面右側メニュー)</p> <p>⇒3D表示画面に表示されます。 ⇒次の積算数量が算出されます</p> <p>C7000～C7002 屋根(面積) C7500～C7501 バルコニー(面積) C7510 ポーチ(面積) C7520 テラス(面積)</p>	<p>②積算部品-面</p> <p>⇒3D表示画面に表示されません。 ⇒次の積算数量が算出されます</p> <p>C3101～C3120 各積算床(周長) C3101～C3120 各積算床(面積)</p>
--	---

6-2 物件概要を設定する

階高や床高、モジュール幅といった数値を設定します。ここで入力した数値を、CAD数量の寸法情報や部屋仕様を設定する際に参照します。

【物件概要】ボタンをクリックし、「モジュール幅」、「各階の階高」、「床高」、「天井高」、「基礎高」を入力します。

■補足

「見積番号」、「施主名称」、「担当者」は、【メインメニュー】－【顧客概要】で入力した内容を引き継ぎます。

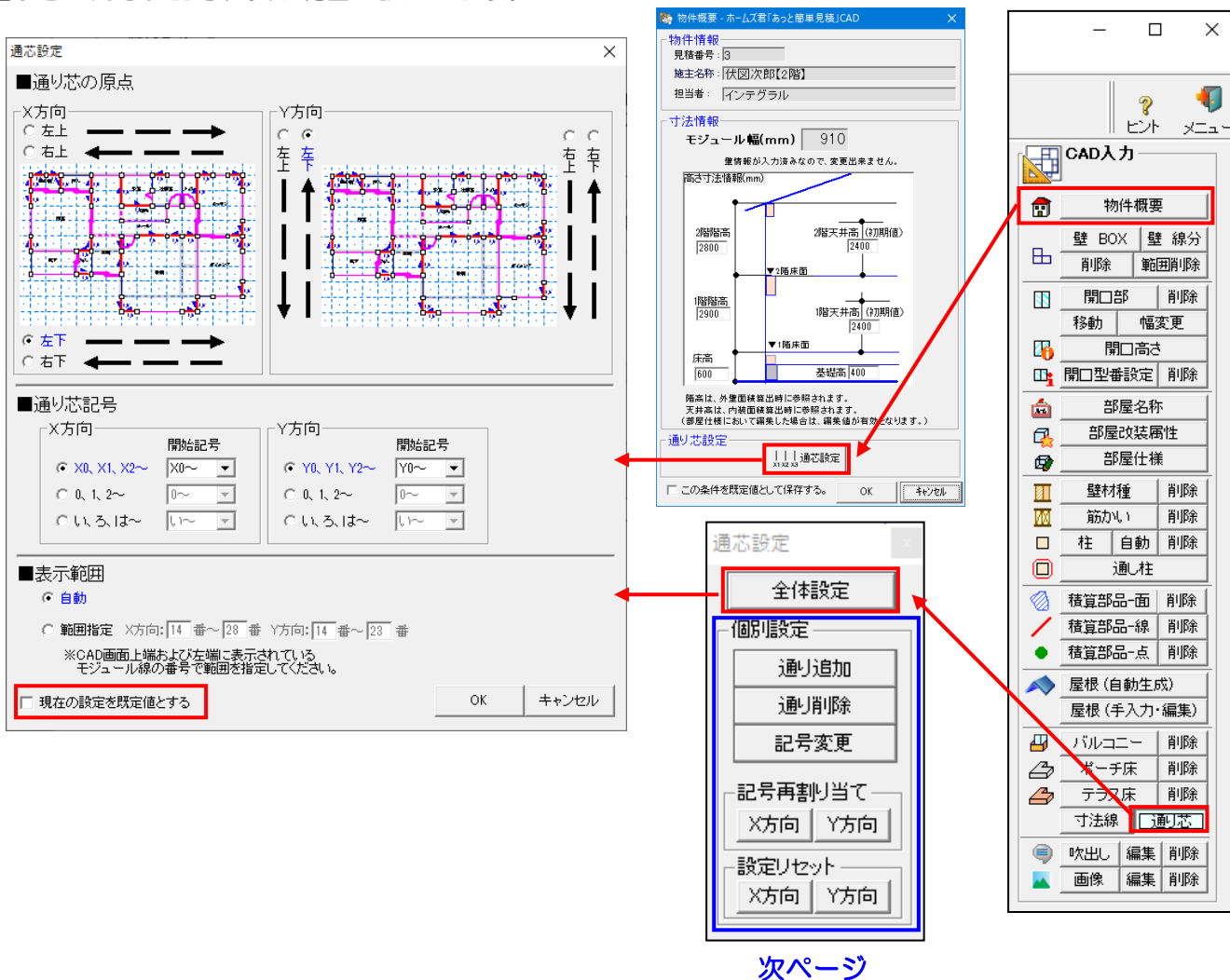
寸法情報を設定すると、CAD数量の「寸法情報」が自動算出されます。画面上部の【数量確認】ボタンか、【積算数量 確認・編集】－【CAD数量】から確認できます。

「モジュール幅」は、壁が入力されると変更できなくなりますのでご注意ください。

6-2-1 通り芯設定（全体、個別）

■全体設定

通り芯の向き、記号、表示範囲を設定します。



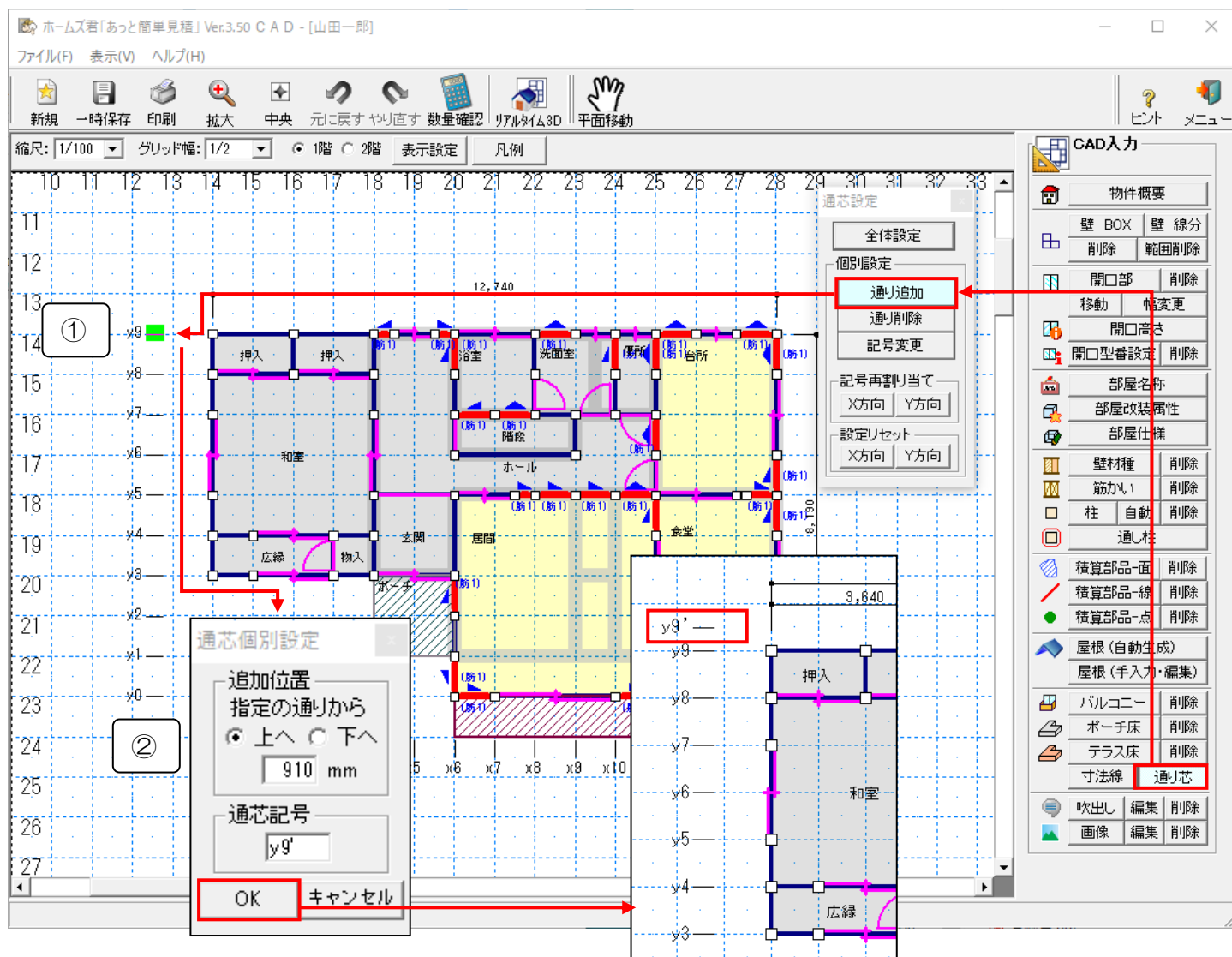
■「現在の設定を既定値とする」について

- チェックをつけて【OK】ボタンを押すと、そのときの設定項目がシステムに保存され、次回の新規作成したデータの初期値となります。

次ページに続く

■個別設定

通りの追加、削除、記号変更が行えます。



▼通り追加

- ① 「通り追加」をクリックし、CAD画面で追加したい隣の通りをクリックします。(緑色になります)
- ② 「通り芯個別設定」画面で、追加位置を選択し、記号を入力後、「OK」をクリックすると追加されます。

▼通り削除

- ・「通り削除」をクリックし、削除したい通りをクリックします。

▼記号変更

- ・「記号変更」をクリックし、変更したい通り記号をクリックします。

▼記号再割り当て

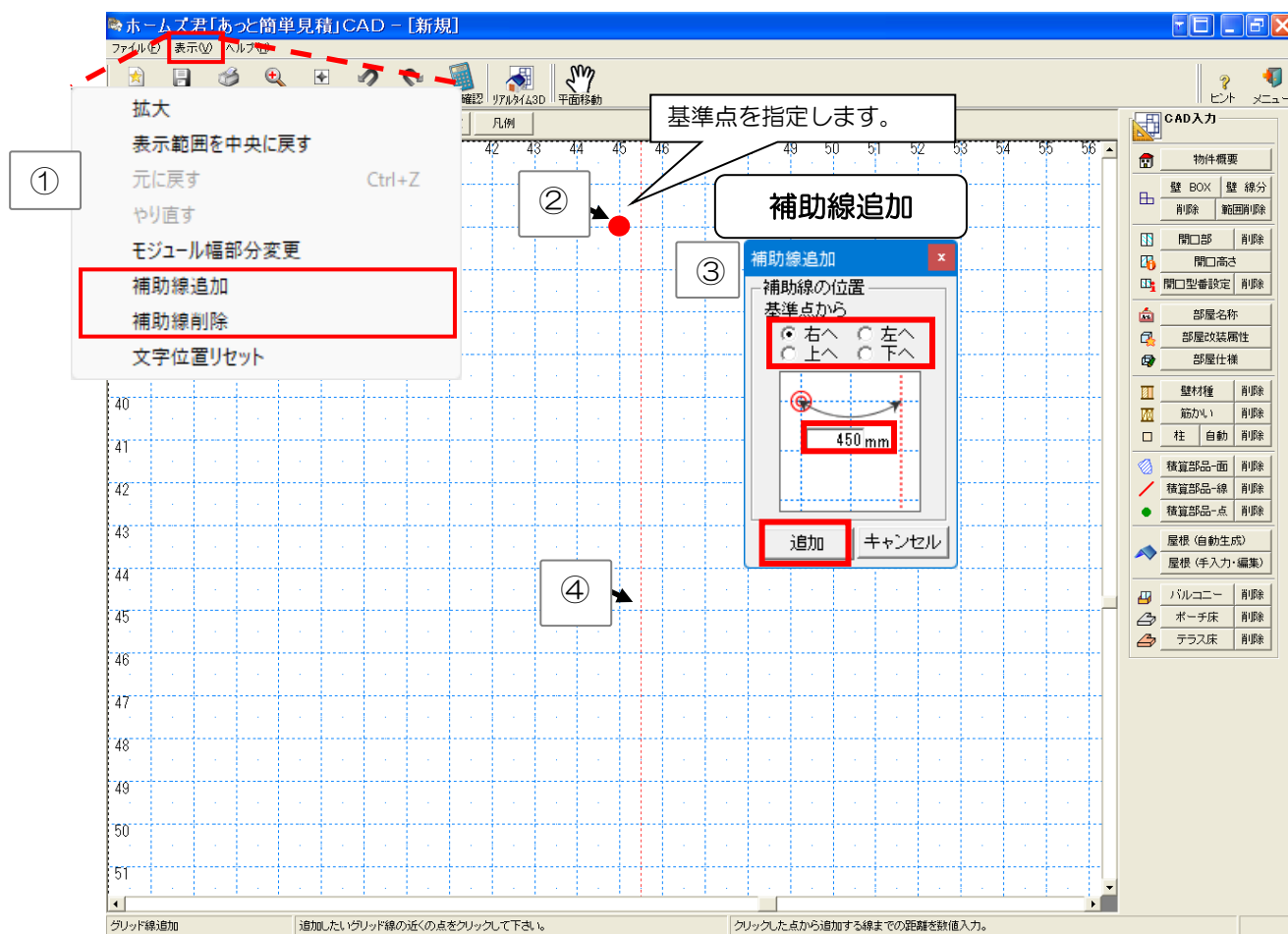
- ・通りの端から記号を割り当て直します。「通り追加」や「記号変更」で変更した通り名はリセットされます。

▼設定リセット

- ・「通り追加」、「通り削除」、「記号変更」の変更内容をリセットし、通り芯を振り直します。

6-3 補助線の追加と削除

任意の位置に補助線を追加していただくことができます。
間崩れ壁等を入力する場合に設定します。



- ①【表示】メニューから【補助線追加】を選択します。
- ②マウスポインタを移動し、基準となる点を指定します。
- ③補助線の方向(縦・横)、基準点からの距離(mm)を設定し、【追加】ボタンをクリックします。
- ④CAD画面上に、補助線が赤い点線で追加されます。

※補助線を削除する場合は、【表示】メニューから【補助線削除】を選択し、
追加した補助線(赤い点線)をクリックします。



追加される補助線の位置

■縦の場合・・・基準点の右側に追加されます。

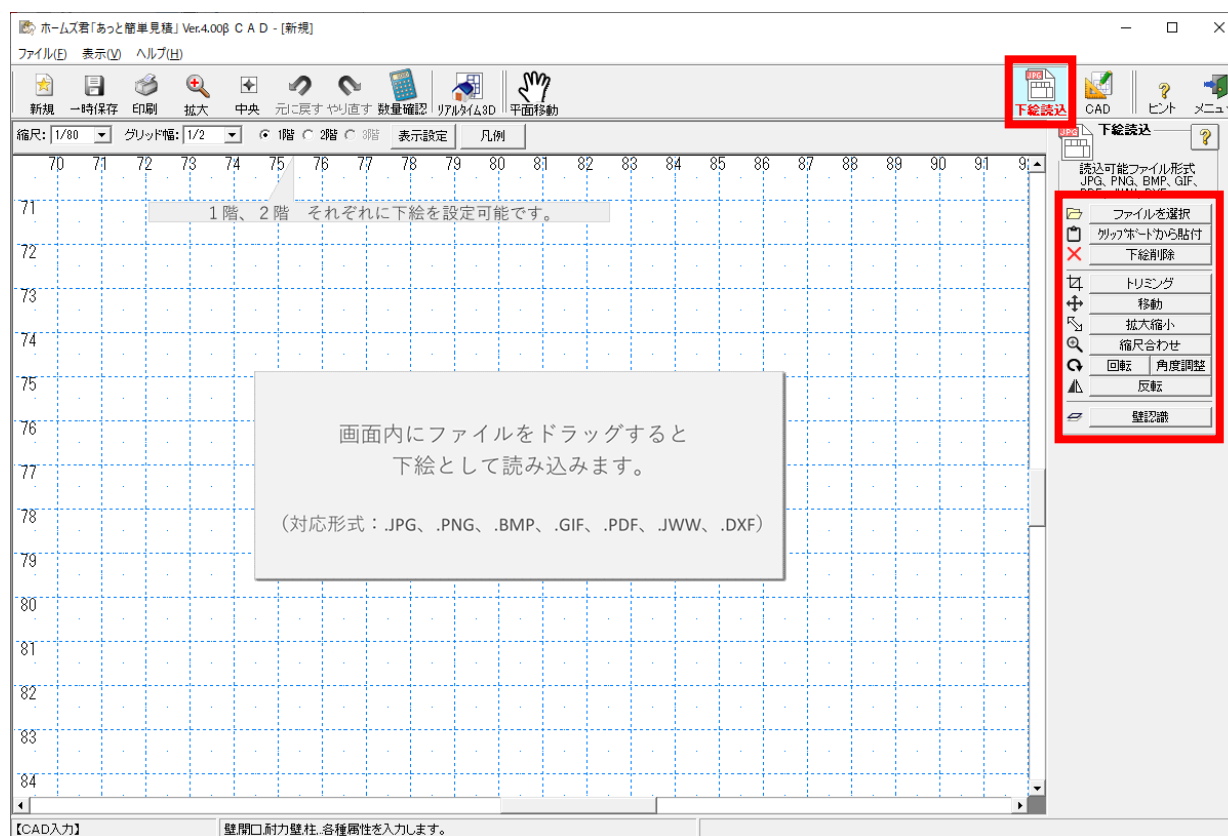
■横の場合・・・基準点の下側に追加されます。


※逆の位置(基準点の左側または上側)に追加する場合は、距離をマイナスに設定します。




追加する補助線は、他のモジュール線や補助線と10mm以上離れている必要があります。
他のモジュール線や補助線と近すぎる場合は追加できませんので、ご注意ください。

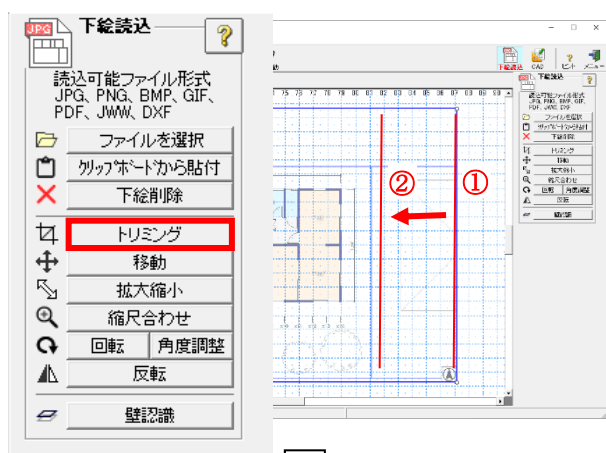
6-4 下絵読込を行う



 画像ファイルや、画面をコピーしたクリップボード情報を、下絵として読み込むことができます。下絵は1階、2階、3階それぞれに読み込むことができます。

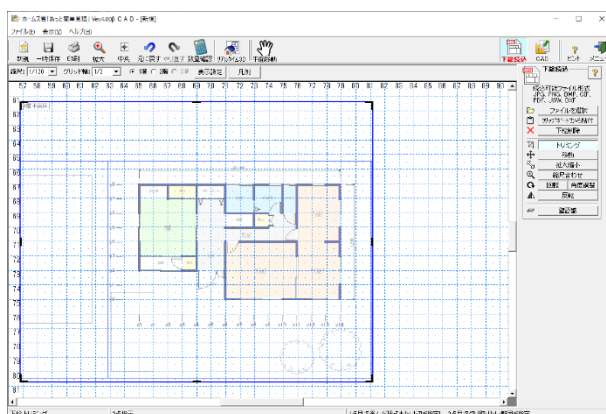
-  • メインメニュー画面またはモードツールバーの【下絵読込】を選択します。
- 【ファイルを選択】ボタンをクリックすると、画像ファイルを選択できます。読込可能なファイル形式は、JPG、PNG、BMP、GIF、PDF、JWW、DXFです。
- 画像ファイルを直接画面上にドラッグすることで、画像を読み込むこともできます。
- Alt+PrintScreen や Windows+Shift+S でウィンドウをコピーした後に、【クリップボードから貼付】ボタンをクリックすると、下絵として表示することができます。
- 【下絵削除】ボタンをクリックすると、下絵を削除することができます。
- 読み込んだ下絵の操作については、「6-4-1 下絵をトリミングする」～「6-4-6 下絵から壁の位置を自動認識する」を参照してください。下絵の各操作は、CAD入力画面の下絵を右クリックすることでも使用可能です。

6-4-1 下絵をトリミングする

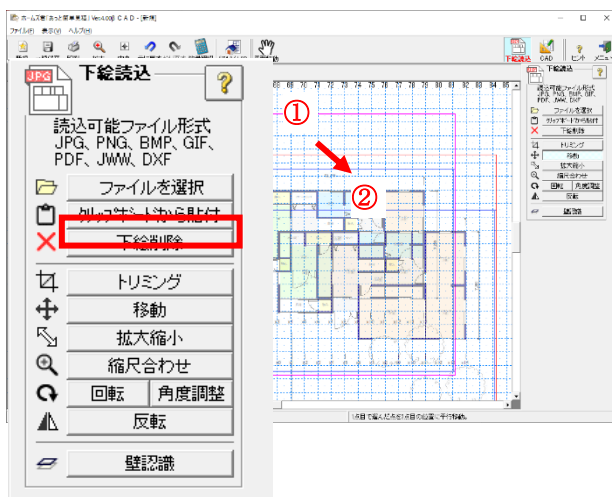


▼入力方法（2点入力）

- 1点目：枠の辺または頂点を
選択します。
- 2点目：切り取り範囲を確定します。



6-4-2 下絵を移動する

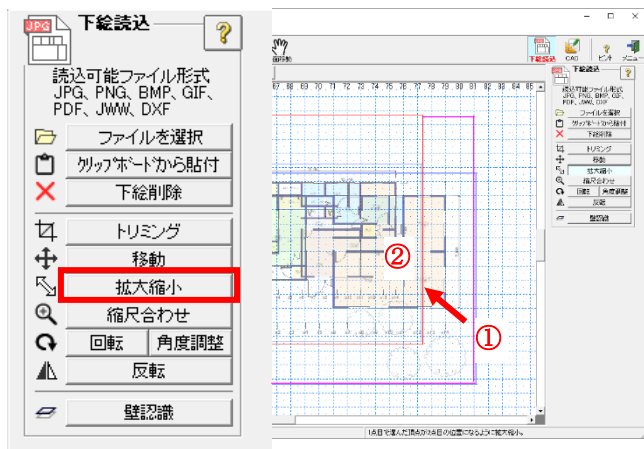


▼入力方法

- 1点目：下絵をクリックします。
- 2点目：下絵の移動位置を確定します。

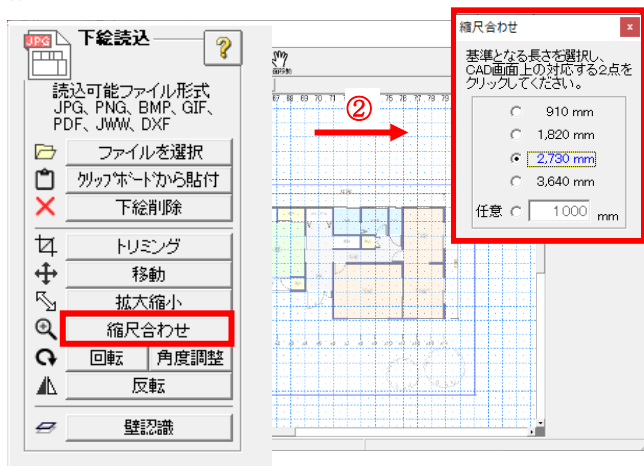
6-4-3 下絵の縮尺を変更する

拡大縮小

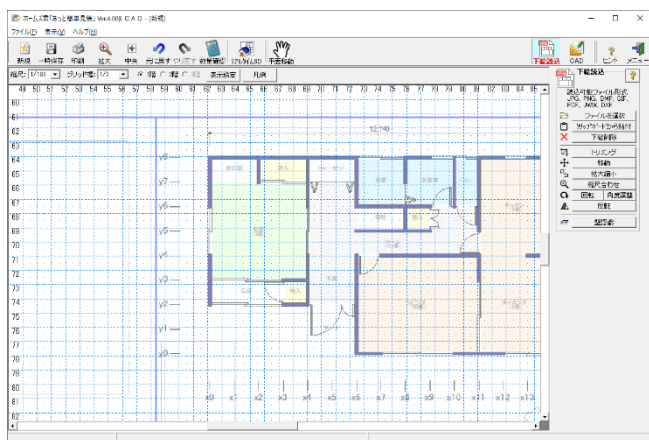


- ▼入力方法
- 1点目：下絵の角をクリックします。
 - 2点目：下絵の大きさを確定します。

縮尺合わせ

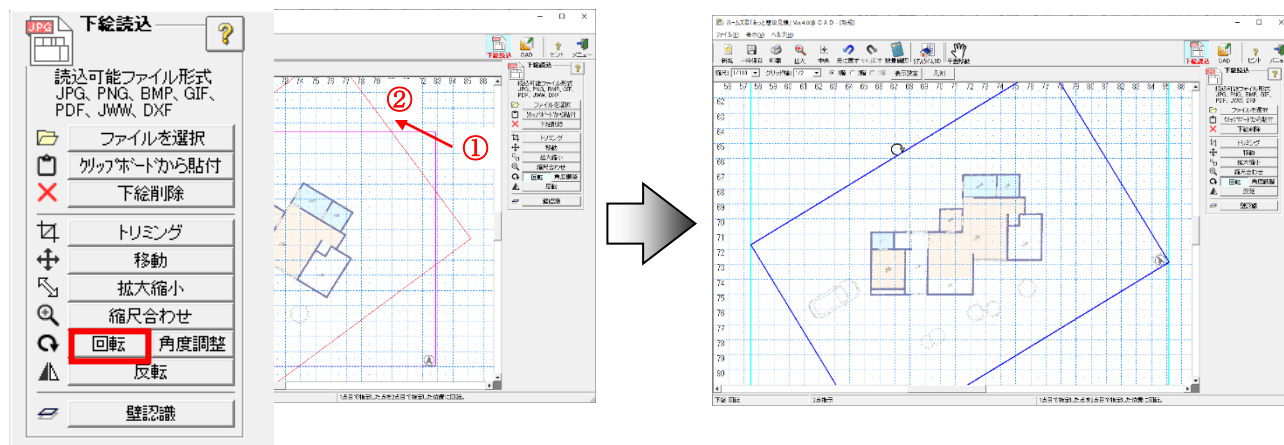


- ▼入力方法
- 基準となる値を選択、又は任意で入力して値を設定します。
 - 設定した基準の長さに合わせて線分を2点をクリックで指定することで、縮尺が設定されます。



6-4-4 下絵の角度を変更する

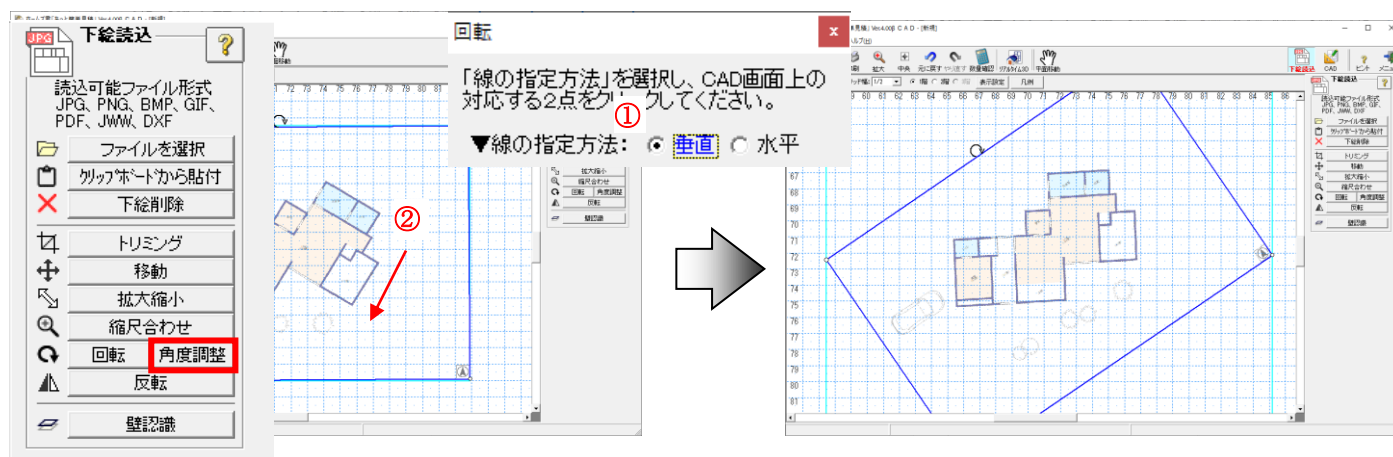
回転



▼入力方法

- 1 点目：下絵をクリックします。
- 2 点目：下絵の角度を確定します。

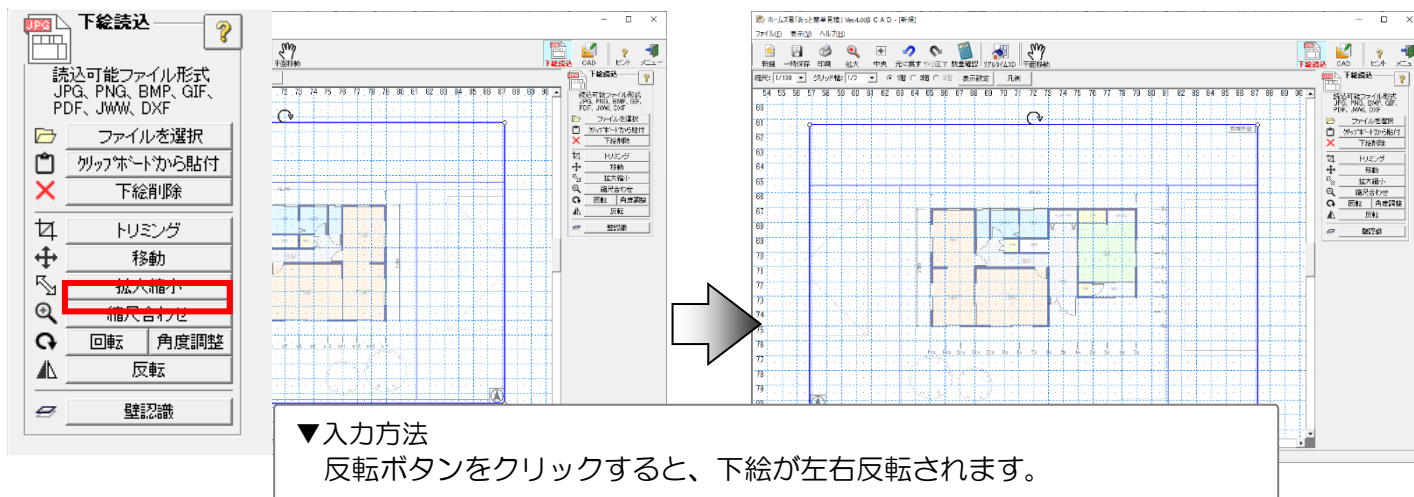
角度調整



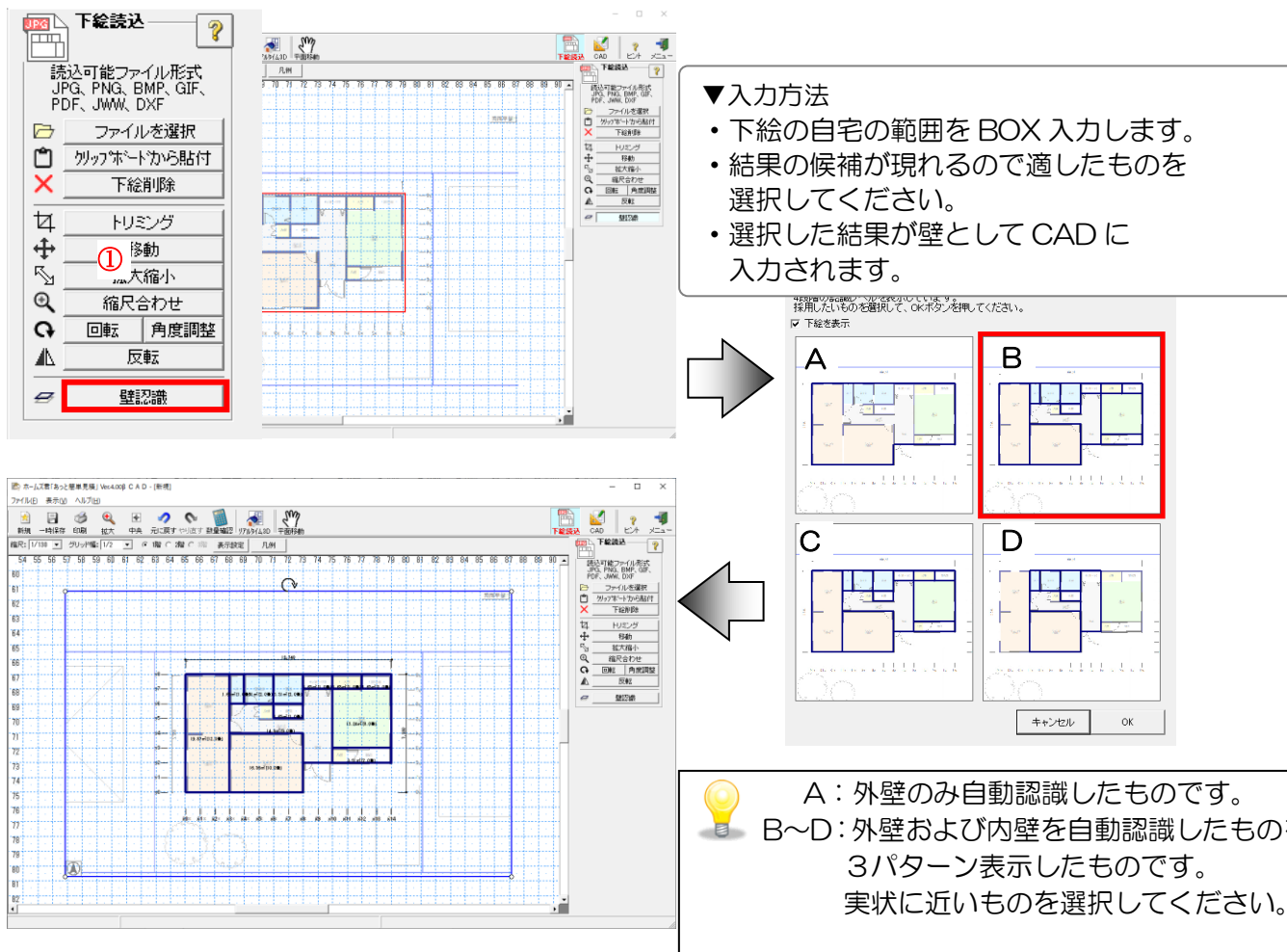
▼入力方法

- 垂直線か水平線かを選択します。
- 下絵に対して正しい垂直線又は水平線を2点クリックで指定します
 - 1 点目：水平になる線分の左側、または垂直になる線分の上側の点を指定します。
 - 2 点目：水平になる線分の右側、または垂直になる線分の下側の点を指定します。

6-4-5 下絵を反転する



6-4-6 下絵から壁の位置を自動認識する



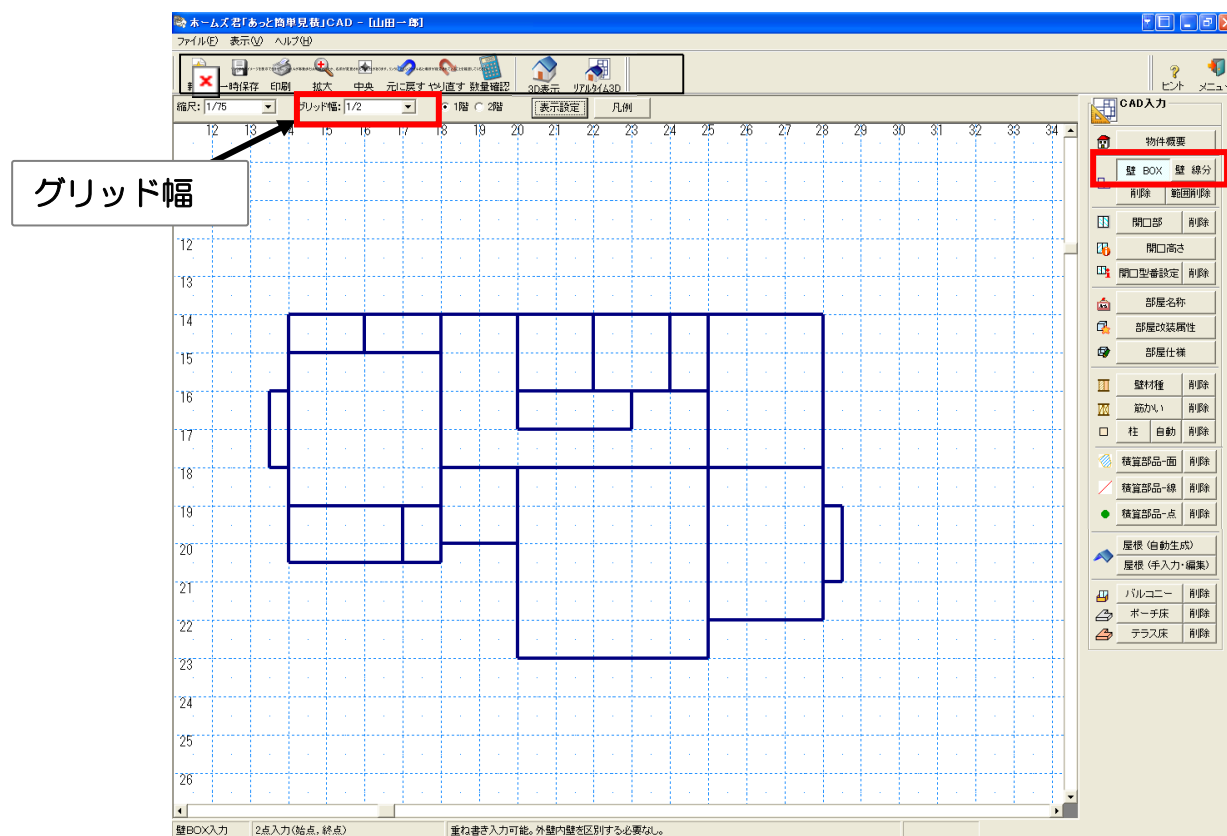
6-5 壁を入力する

- 間取りのイメージで、部屋が壁で閉じられるように入力します。
- 開口がある部分も含めて壁を入力します。
- 壁は重ね書きしてもかまいません。

■グリッド分割

【グリッド幅】から 1/2、1/3、1/4、1/6、1/8、1/10 のいずれかを選択します。

※303mm の入力はグリッド幅「1/3」で行ってください。(910 モジュールの場合)



- 壁入力を行うと、「外壁面積」「延床面積」などの数量を自動で拾い出します。画面上部の【数量確認】ボタンをクリックするか、【積算数量 確認・編集】－【CAD 数量】から確認できます。

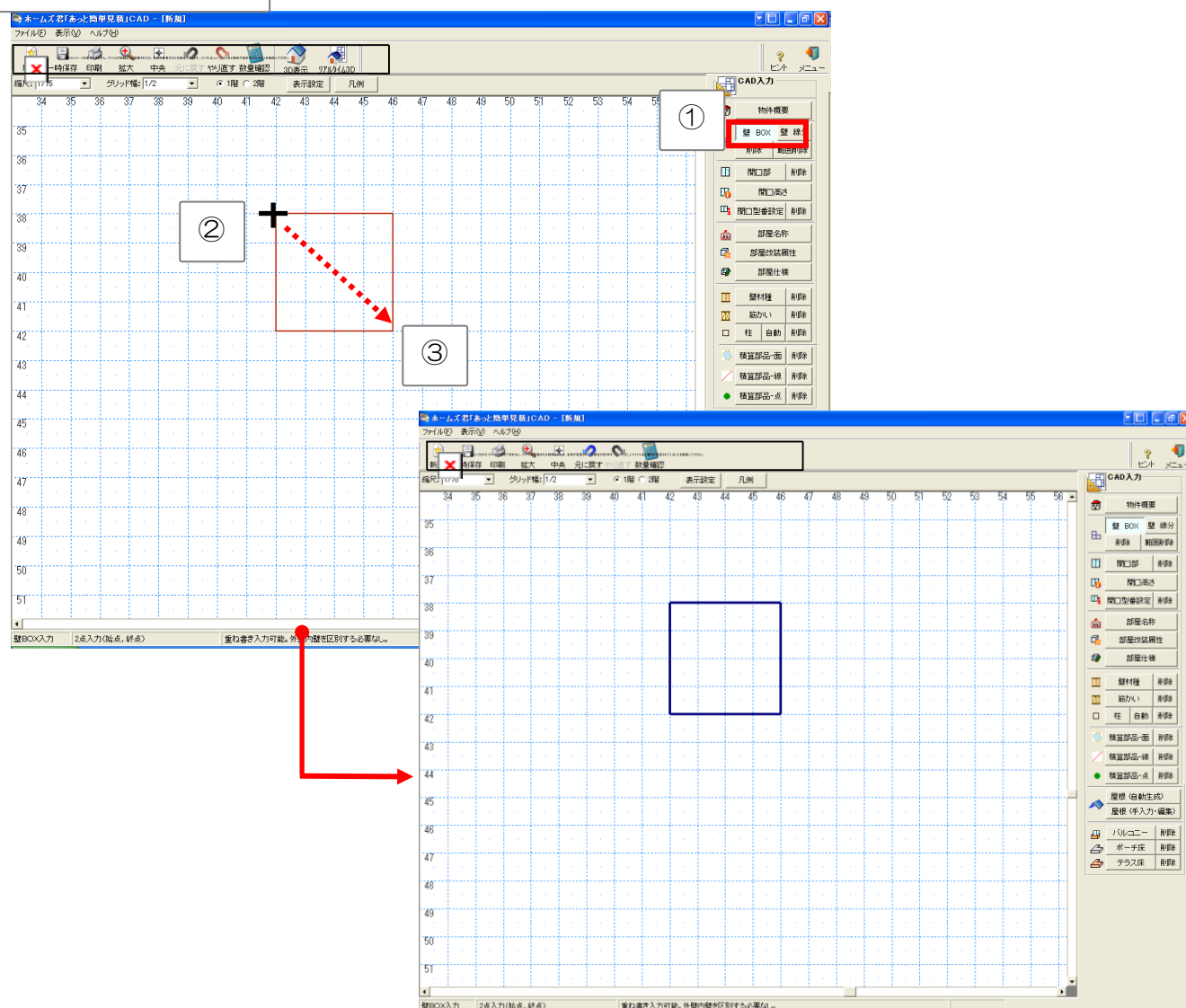
- 入力が確定していない状態（終点の入力が終わっていない状態）で右クリックすると、壁の入力をキャンセルできます。

! 壁を入力する時は、必ず部屋を壁で閉じて、部屋同士が接するようになっています。部屋が壁で閉じていない場合、部屋名称が正しく表示されなくなります。

6-5-1 【壁入力】 壁BOXを入力する

2点入力で壁BOXを入力します。平行（垂直）にクリックすると線分も入力できます。

壁BOXの入力

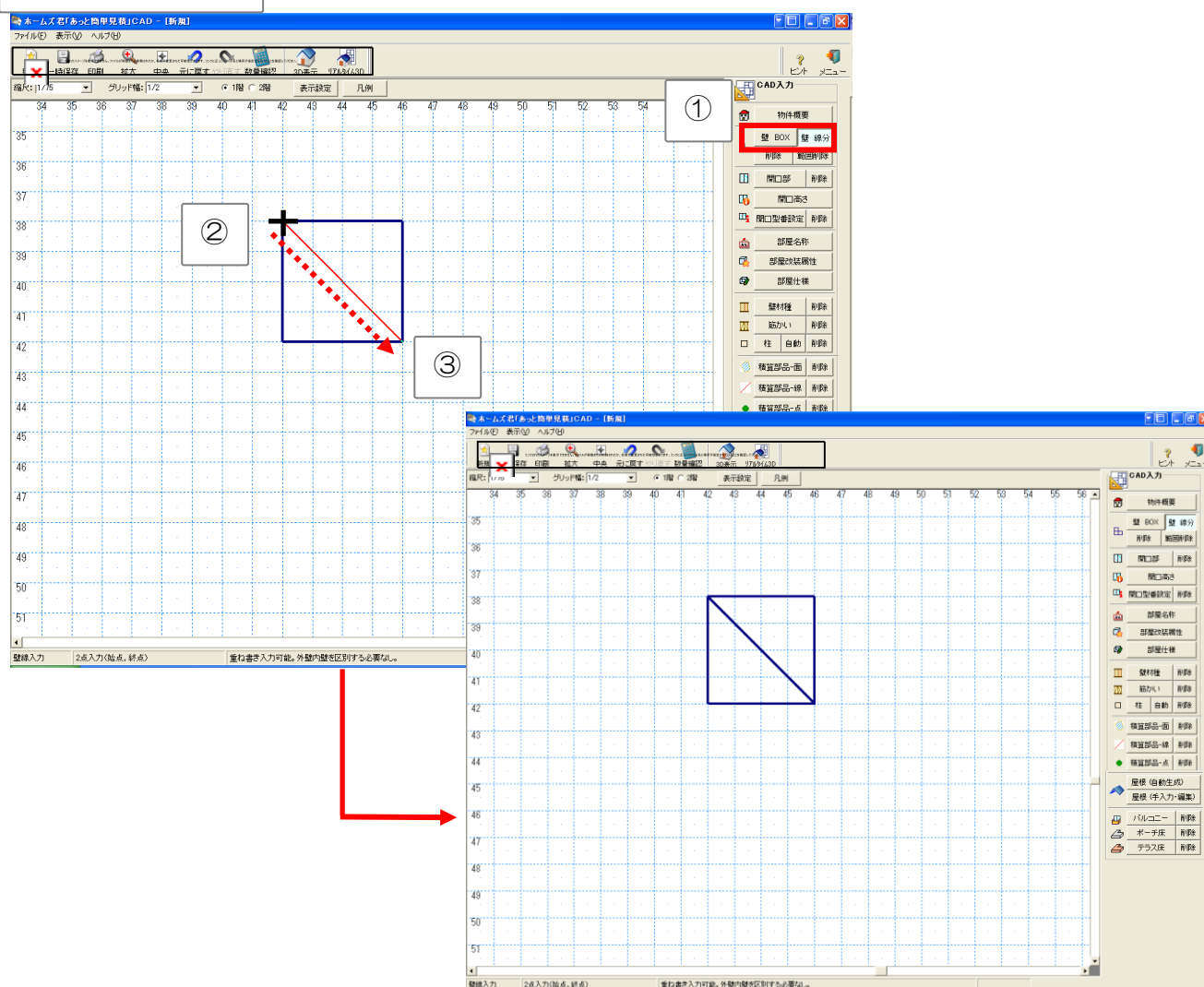


- ① 【壁BOX】 ボタンをクリックします。
- ② 始点をクリックします。
- ③ カーソルを移動し、終点をクリックします。

6-5-2 【壁線分】壁線分を入力する

2点入力で壁線分を入力します。斜めの壁も入力することができます。

壁線分の入力

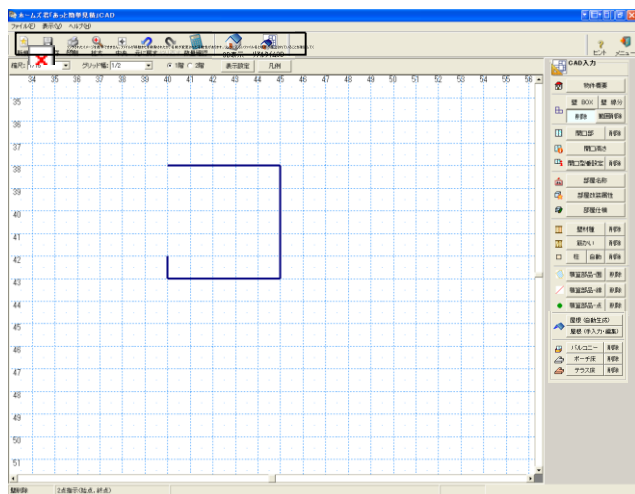
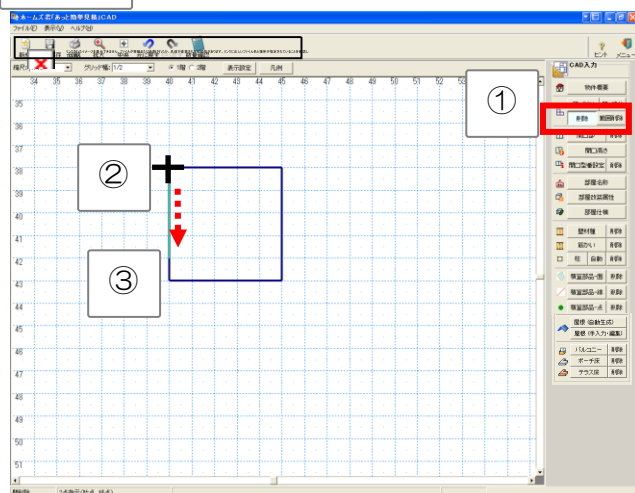


- ①【壁線分】ボタンをクリックします。
- ②始点をクリックします。
- ③カーソルを移動し、終点をクリックします。

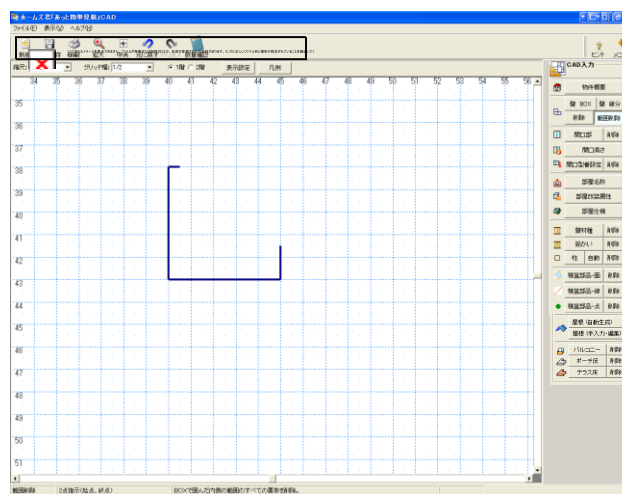
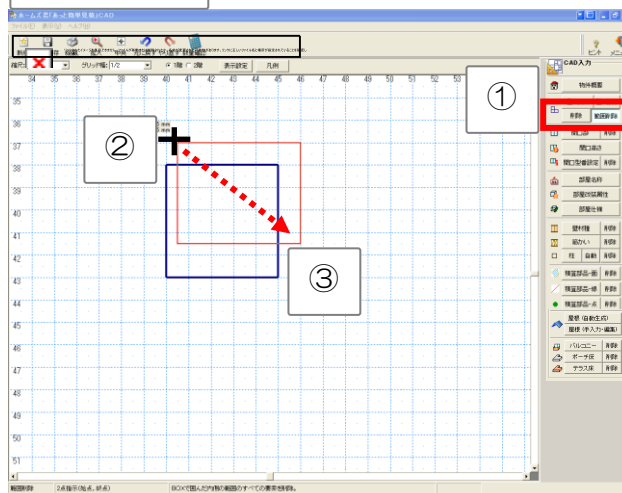
6-5-3 【壁入力】壁を削除する

2点入力で壁を削除します。範囲削除の場合は指定した範囲内の要素をまとめて削除します。

削除



範囲削除



- ①【削除】ボタンまたは【範囲削除】ボタンをクリックします。
- ②始点をクリックします。
- ③カーソルを移動し、終点をクリックします。

※【削除】の場合

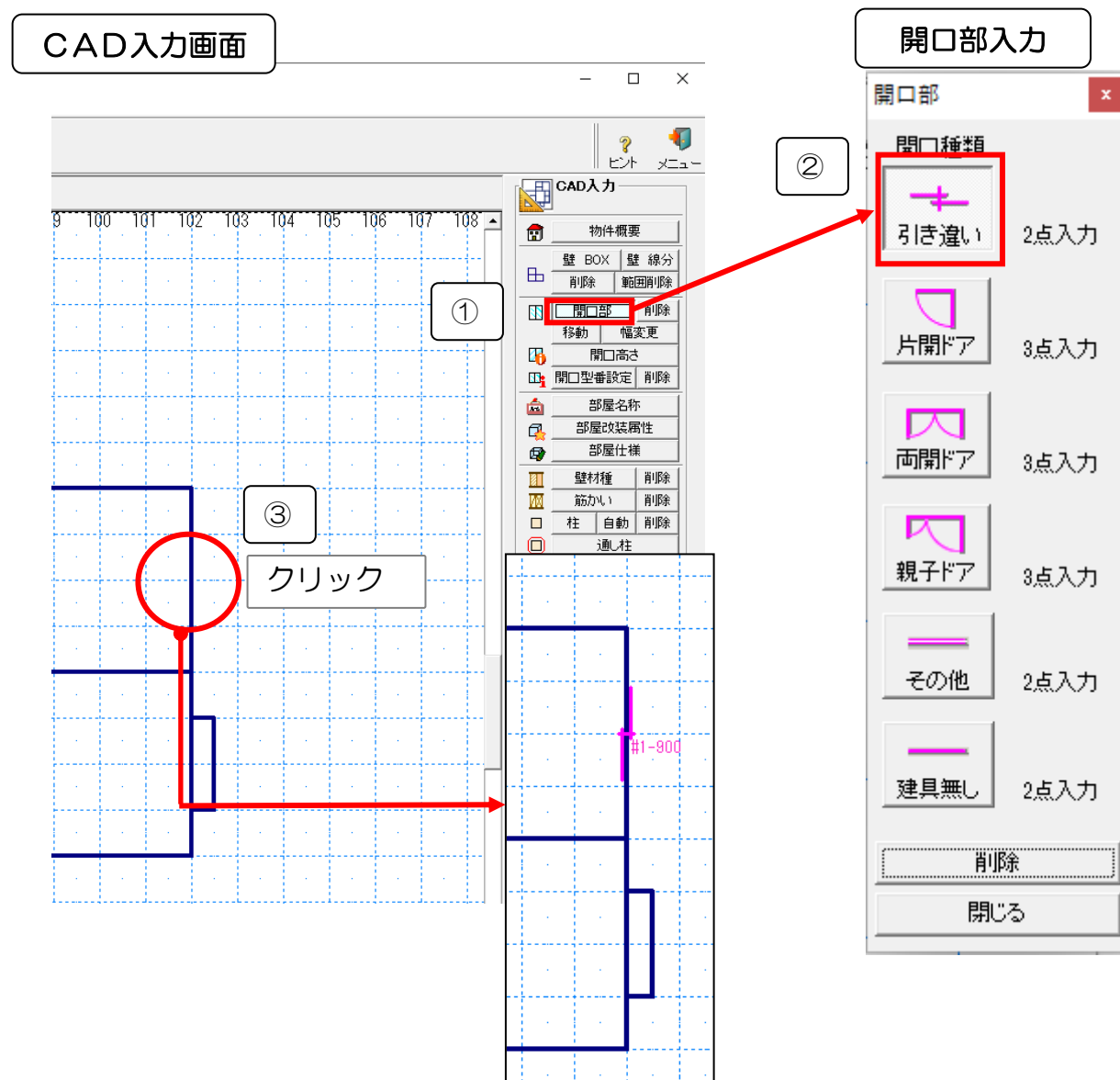
指定した線と重なる壁、開口部、壁材種、筋かいを削除します。

※【範囲削除】の場合

指定した範囲内のすべての要素を一括して削除します。

6-6 開口部を入力する

開口部を入力します。階段の入口や玄関框なども開口部として入力します。

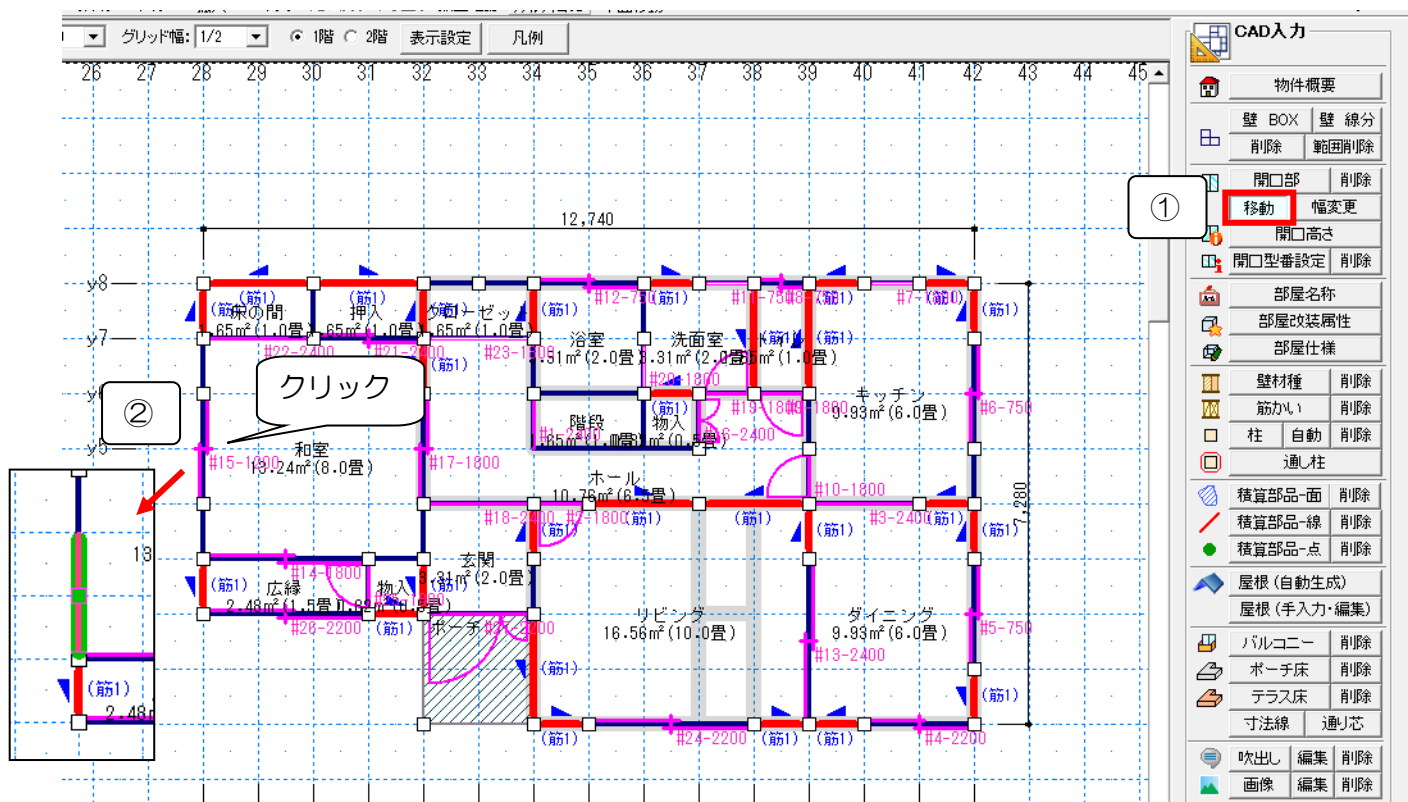


- ① 【開口部】 ボタンをクリックし、【開口部入力】 画面を表示します。
- ② 開口の種類を選択します。
- ③ 開口部を壁の上に重ねて入力します。
「引き違い」は始点、終点の2点入力、その他は始点、終点、ドアの取り付け方向の3点入力です。
※【削除】は1点入力です。
- 開口部入力を行うと、「開口面積」などの数量が自動で拾い出されます。画面上部の【数量確認】ボタンか、【積算数量 確認・編集】－【CAD 数量】から確認できます。
- 入力確定していない状態（終点の入力が終わっていない状態）で右クリックすると、開口部の入力をキャンセルできます。
- 入力済みの開口部は、「移動」や「幅変更」ボタンで壁線上の移動や幅変更を行えます。

次ページに続く

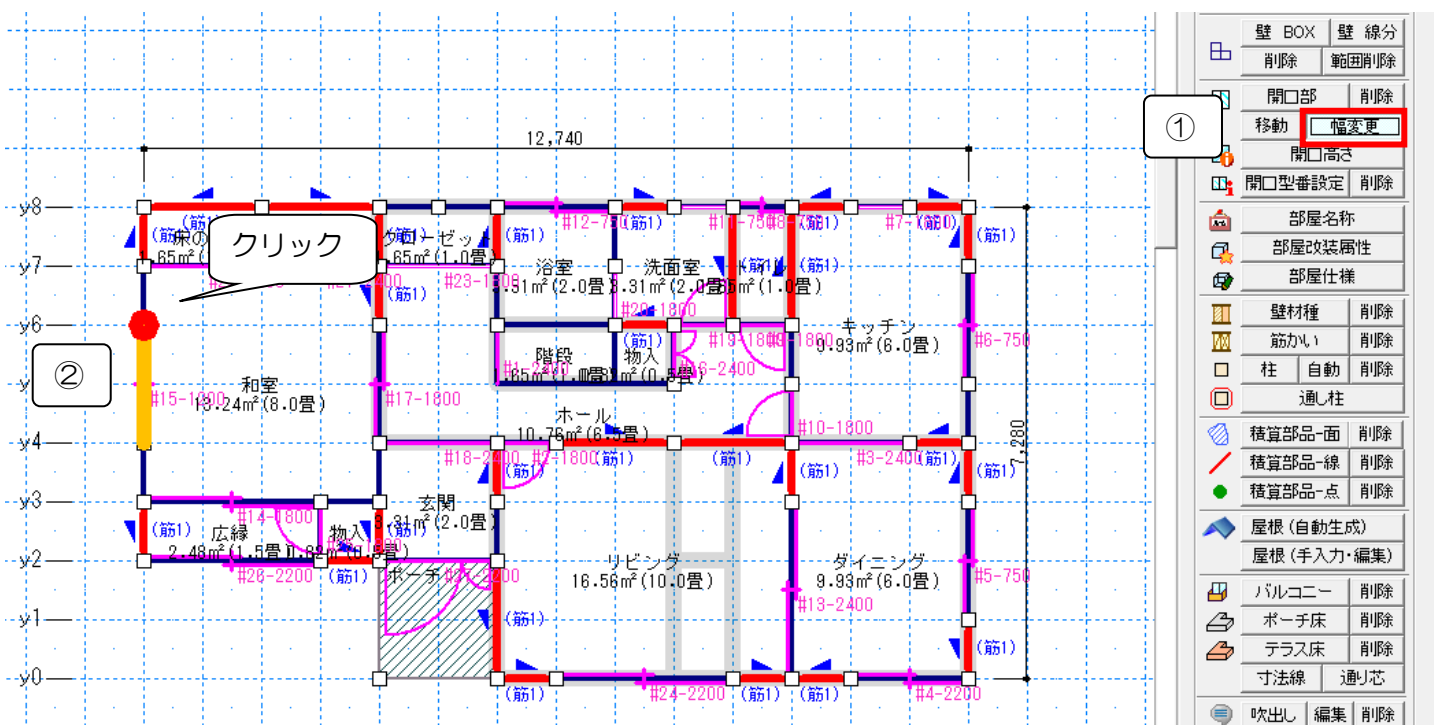
▼開口部「移動」

- ①「移動」をクリックします。
- ②移動したい開口部をクリックします。緑色表示されます。
- ③壁に沿って動くので、移動先でクリックし確定します。右クリックでキャンセルします。

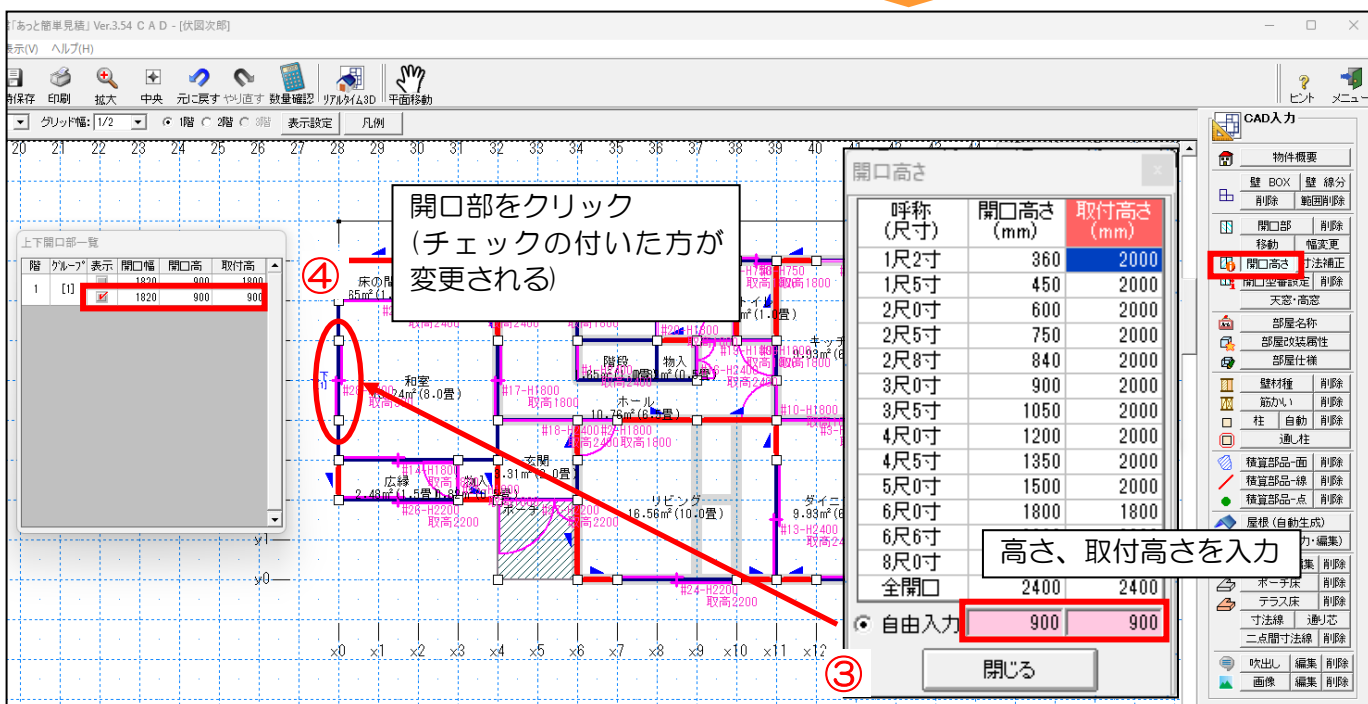
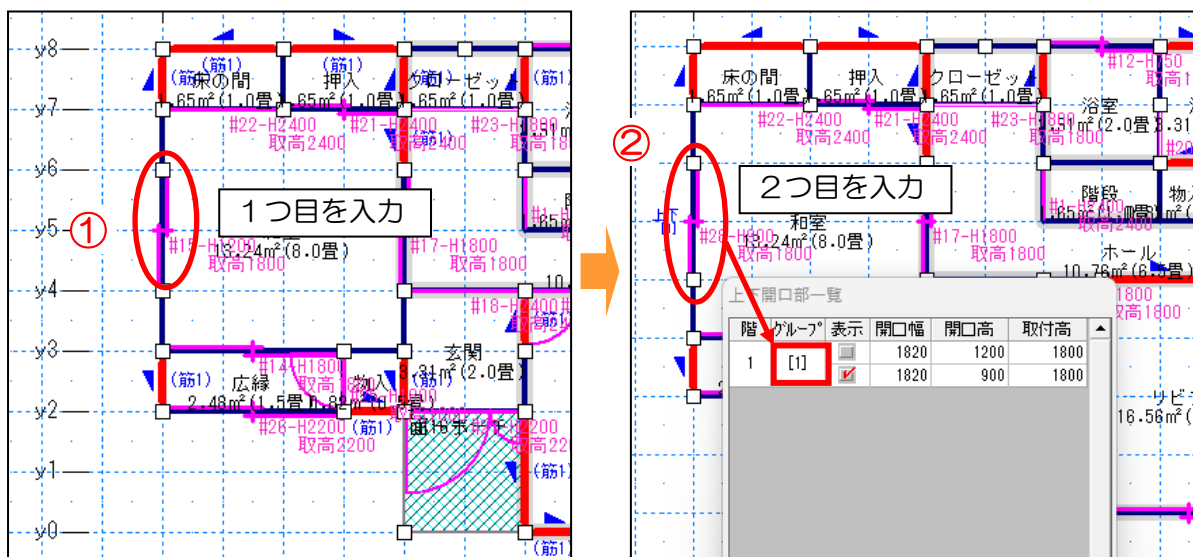


▼開口部「幅変更」

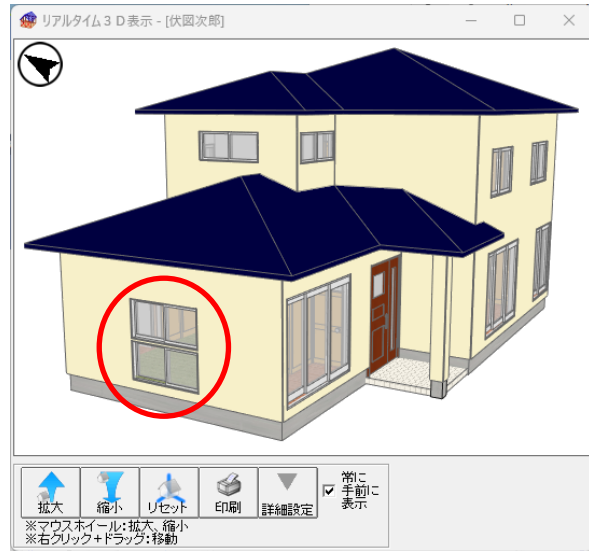
- ①「幅変更」をクリックします。
- ②開口部の上で、端部（赤）をクリックし、変更箇所再度クリックすると確定します。



■平面上の同じ位置に高さの異なる窓を入力する



- 1) 1つ目の開口部の位置 (ライン) を入力します。
- 2) 入力済みのラインに重ねて、2つ目の開口部の位置 (ライン) を入力します。
→ 位置が重なる開口部は同じグループに分類されます。
(「上下[1]」の1はグループ番号)
※「上下開口部一覧」画面で、同じグループ内のどの窓をCAD上に表示するかを切り替えます。
※「上下開口部一覧」画面は、位置が重なる窓が入力されている場合のみ表示されます。
- 3) 「開口高さ」をクリックし、開口高さ・取付高さを設定します。
- 4) 開口部をクリックします。高さが設定されます。
チェックを切替え、同様に高さを設定します。



6-7 開口部の高さを設定する

開口部の高さを設定します。取付高さも指定する事により、腰壁も設定できます。

CAD入力画面

①

③
クリック

開口高さ

呼称 (尺寸)	開口高さ (mm)	取付高さ (mm)
1尺2寸	360	2000
1尺5寸	450	2000
2尺0寸	600	2000
2尺5寸	750	2000
2尺8寸	840	2000
3尺0寸	900	2000
3尺5寸	1050	2000
4尺0寸	1200	2000
4尺5寸	1350	2000
5尺0寸	1500	2000
6尺0寸	1800	1800
6尺6寸	2000	2000
8尺0寸	2400	2400
全開口	2400	2400

②

自由入力 1800 1800 ※

閉じる

CAD入力画面



① 【開口高さ】ボタンをクリックし、【開口高さ】画面を表示します。

② 高さを選択します。

③ 既に入力されている開口部をクリックして指定します。

指定した開口部の高さが設定されます。

※開口部にマウスカーソルを合わせると開口部の色が変化し、高さを設定する箇所が一目で判別できます。

※自由入力…任意の高さの開口を入力する事が出来ます。



CAD画面上では以下のように開口高さを表記します。

例)「#5-H750

取高1800」

意味) #5番の開口高さは750mm 取付高さは1800

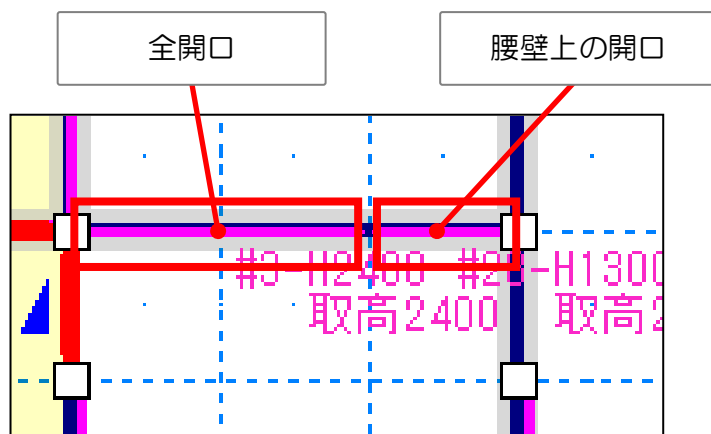


腰壁を入力する場合、開口高さに(天井高 - 腰壁高さ)、取付高さに天井高を入力します。

6-8 開口部 寸法補正

あとと簡単見積では、開口部の「CADで入力した寸法」から「補正值（初期値 50mm）」分狭めた寸法で表示や計算を行うことができます。

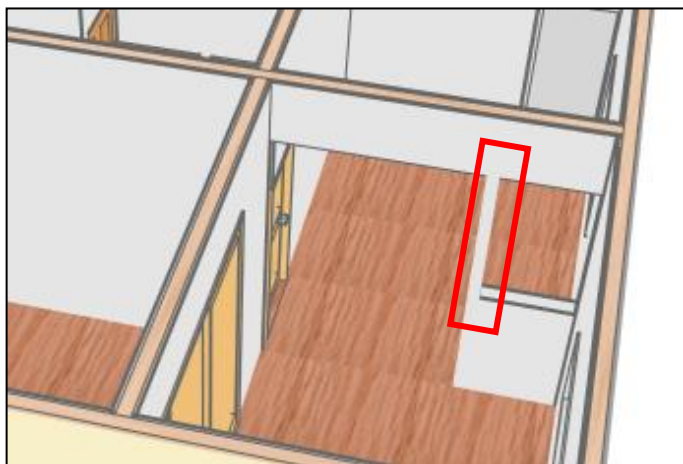
▼例 「全開口や腰壁上の開口が隣り合っている場合等」



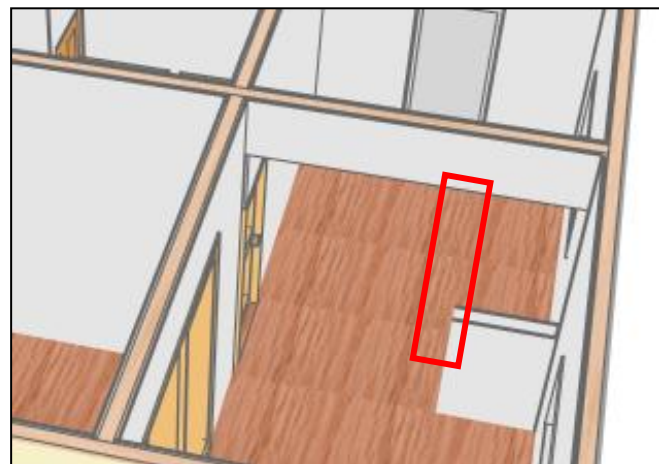
補正值を行うことで、結果が①や②のようになりますので、必要に応じて補正を行って下さい。

①補正值「上側 50mm、左右 50mm」の場合

②補正值「上側 0mm、左右 0mm」の場合



• 開口の間の壁が有る状態となる



• 開口の間の壁が無い状態となる



開口部 寸法補正の影響範囲

- CAD 数量算出
(内装開口面積、内装実面積、外部開口面積、外壁実面積等の一部のCコード)
- リアルタイム3D
- 数量3D
- 印刷(見積根拠平面図、立面図)

影響しない範囲

- CEDXM 出力
- [数量確認]の数量のうち
⇒建具個所数(外部・内部)、および、断熱工事施工範囲_間仕切壁面積 等の他ホームズ君製品から連携した時に発生する数量で、あとと簡単見積でCAD入力が行えないもの

次ページに続く

6-8 開口部 寸法補正 前ページからの続き

開口部寸法補正

開口部の寸法の「補正值」を設定します。
 ※「補正值」について：
 「3D表示」や「CAD数量算出」において、開口部の「CADで入力した寸法」から「補正值」分狭めた寸法で表示や計算を行います。

「上側」「左右」の補正值を入力し、変更したい開口部をクリックしてください。
 (補正が不要の場合、ゼロを入力してください)
 (初期値:50mm)

CAD入力した寸法
 「3D表示」「CAD数量算出」で使われる寸法 (補正結果)

上側 (mm)
50

左右 (mm)
50

※左右両側を、この補正值分狭めます。

▼開口部寸法補正の影響範囲
 ・CAD数量算出
 ・リアルタイム3D表示
 ・数量3D表示
 ・印刷(見積根拠平面図、立面図)

閉じる



■設定方法

あらかじめ開口部入力、開口高さ設定をしておきます。

- ①【寸法補正】画面で、「上側」「左右」の補正值を変更します。(初期値：ともに 50mm)
- ②変更したい開口部をクリックします。補正值が CAD 画面上に反映されます。

6-9 開口部に部材を設定する（開口型番設定）

開口部の部材を設定します。

開口型番設定を行うと見積書内訳画面に「**建具工事**」が自動で作成され、選択した部材も明細画面に自動で集計されます。そのため、手間をかけることなく簡単に見積書を作成することができます。

6-9-1 【開口型番設定】開口型番設定と内訳画面、明細画面との関係

【開口型番設定】で設定した項目は、以下のように【内訳画面】、【明細画面】に自動設定されます。

CAD 入力

開口型番設定

① 頻繁に使用するサッシ等を、単価マスタから下のリストに読み込みます。

② 下のリストから仕様を選択し、CAD上の開口部をクリックします。

名称	規格	原価単価	見積単価	単位
住宅用アルミサッシ(カラー)	2604×1818 (9尺間用2枚)	31,425	41,900	箇所
勝手口アルミドア	800×1818	29,025	38,700	組
玄関アルミドア(引違)	1696×2270 (ランマ付)	206,250	275,000	組
2'8尺障子(スプルス) 3'×2'8	取付費込注文品	11,175	14,900	本
建具金物 室内ドア室内引違戸	埋込レール戸車 取付費	2,700	3,600	本

内訳画面

明細画面

11 明細あり ... **建具工事**

表示	属性	明細名称	規格	数量	単位	見積単価	見積金額	原価単価	原価金額	利益率%	取込
<input checked="" type="checkbox"/>	明細	住宅用アルミサッシ(カラー)	2604×1818 (9尺間)	2.00	箇所	41,900	83,800	31,425	62,850	25.00%	C
<input checked="" type="checkbox"/>	明細	勝手口アルミドア	800×1818	2.00	組	38,700	77,400	29,025	58,050	25.00%	C
<input checked="" type="checkbox"/>	明細	玄関アルミドア(引違)	1696×2270 (ランマ)	1.00	組	275,000	275,000	206,250	206,250	25.00%	C
<input checked="" type="checkbox"/>	明細	2'8尺障子(スプルス) 3'×2'8	注文品	3.00	本	14,900	44,700	11,175	33,525	25.00%	C
<input checked="" type="checkbox"/>	明細	建具金物 室内ドア室内引違戸	埋込レール戸車 取	1.00	本	3,600	3,600	2,700	2,700	25.00%	C
		建具工事									
		建具工事	見積合計	¥484,500	原価合計	¥363,375	利益額	¥121,125	利益率	25.00%	

6-9-2 【開口型番設定】 開口型番設定の流れ

CAD 入力画面

開口型番設定解説

名称	規格	原価単価	見積単価	単位
S用引違アルミサッシ(見込80)	1800×1800 (カラー10割増)	29,700	39,600	箇所
S用引違アルミサッシ(見込79)	1800×1500 (カラー10割増)	23,175	30,900	箇所
ALC用ハネ殺シアルミサッシ	500×900 (カラー10割増)	7,275	9,700	箇所
ALC用ハネ殺シアルミサッシ	500×1200 (カラー10割増)	8,100	10,800	箇所
ALC用ハネ殺シアルミサッシ	500×1800 (カラー10割増)	11,250	15,000	箇所

開口型番設定

① 頻繁に使用するサッシ等を、単価マスタから下のリストに読み込みます。
 ② 下のリストから仕様を選択し、CAD上の開口部をクリックします。

■開口型番リストに部材を追加する方法
 型番リストへの部材の追加は、「マスタ読込」ボタンから行います。詳細は、次ページを確認ください。

- ① 【開口型番設定】 ボタンをクリックします。
 ※開口型番設定の解説画面が表示されます。
- ② 【開口型番設定】 画面のリストから部材をクリックして選択します
- ③ 既に入力されている開口部をクリックして指定します。
 指定された開口部の部材が設定されます。
 ※開口部にマウスマウスカーソルを合わせると開口部の色が変わり、部材を設定する箇所が一目で判別できます。
 ※【削除】は1点入力です。

開口型番設定の結果

開口型番を設定すると、左図のように部材を表示します。

6-9-3 【開口型番設定】 開口型番リストに部材を追加する

■開口型番リストに単価マスタから部材を追加します。

CAD 入力画面

開口型番設定

検索ボタン

単価マスタ検索

部品コード	名称	規格	見積単価	原価単価	単位
1	ALC用引違	1100×600	19,900	14,925	箇所
2	ALC用引違	1100×750	20,000	15,000	箇所
3	ALC用引違	1100×900	21,700	16,275	箇所
4	ALC用引違	1700×600	21,200	15,900	箇所
5	ALC用引違	1700×750	23,300	17,475	箇所
6	ALC用引違	1700×900	25,900	19,425	箇所
7	ALC用引違	1700×1200	27,800	20,850	箇所
8	ALC用引違	1700×1500	30,700	23,025	箇所
9	ALC用引違	1700×1800	38,600	28,950	箇所
10	ALC用ハム絞シ	500×600	8,600	6,450	箇所
11	ALC用ハム絞シ	500×900	9,700	7,275	箇所
12	ALC用ハム絞シ	500×1200	10,800	8,100	箇所
13	ALC用ハム絞シ	500×1800	15,000	11,250	箇所
14	アルミサッシ取付調整費	アルミサッシ		2,505	m
15	アルミサッシ取付調整費	木造用引違		2,625	m ²
16	アルミサッシ取付調整費	木造用フラ		4,500	m ²
17	アルミサッシ取付調整費	SRC用引違サッシ	5,890	4,418	m ²
18	アルミサッシ取付調整費	アームストッパー	2,630	1,973	箇所
19	アルミサッシ取付調整費	SRC用フラッシュドア	6,450	4,838	m ²
20	アルミサッシ取付調整費	額縁取付アングル	1,430	1,073	m
21	アルミサッシ取付調整費	ドアチェック	8,800	6,600	箇所
22	S用引違(見込70)	800×600	17,150	12,863	箇所
23	S用引違(見込71)	800×900	19,700	14,775	箇所
24	S用引違(見込72)	1200×600	19,250	14,438	箇所

③ ツリーパネル

④ 部材リスト

⑤ 決定

ここからも単価マスタを直接編集できます

- ① 【開口型番設定】 ボタンをクリックし、【開口型番設定】 画面を表示します。
 - ② 【単価マスタ読込】 ボタンをクリックし、単価マスタ選択画面を表示します。
 - ③④ 追加したい部材をツリーパネル、部材リストから選択し、クリックします。
 - ⑤ 【決定】 ボタンで型番リストに部材が追加されます。
- ※画面上部の入力欄に部材名を入力し、【検索】 ボタンをクリックすると、部材が検索できます。
 ※【単価マスタを編集】 ボタンから、単価マスタを直接編集することもできます。

- 複数の部材をまとめて追加することもできます。
サイズや、グレードの違う部材を、お客様の要望に合わせて設定することができます。

開口型番設定

①頻繁に使用するサッシ等を、単価マスタから下のリストに読み込みます。

②下のリストから仕様を選択し、CAD上の開口部をクリックします。

名称	規格	原価単価	見積単価	単位
S用引違アルミサッシ(見込80)	1800×1800 (カラー10割増)	29,700	39,600	箇所
S用引違アルミサッシ(見込79)	1800×1500 (カラー10割増)	23,175	30,900	箇所
ALC用ハメ殺シアルミサッシ	500×900 (カラー10割増)	7,275	9,700	箇所
ALC用ハメ殺シアルミサッシ	500×1200 (カラー10割増)	8,100	10,800	箇所
ALC用ハメ殺シアルミサッシ	500×1800 (カラー10割増)	11,250	15,000	箇所

単価マスタ検索

検索したい文字(名称・型番等)を入力して検索ボタンを押してください。

部品コード	名称	規格	原価単価	見積単価	単位
1	ALC用引違アルミサッシ	1700×1500 (カラー10割増)	23,025	30,700	箇所
2	ALC用引違アルミサッシ	1700×750 (カラー10割増)	17,475	23,300	箇所
3	ALC用引違アルミサッシ	1700×1200 (カラー10割増)	20,850	27,800	箇所
4	ALC用引違アルミサッシ	1700×1800 (カラー10割増)	28,950	38,600	箇所
5	ALC用引違アルミサッシ	1700×900 (カラー10割増)	19,425	25,900	箇所
6	ALC用引違アルミサッシ	1100×900 (カラー10割増)	16,275	21,700	箇所
7	ALC用引違アルミサッシ	1100×750 (カラー10割増)	15,000	20,000	箇所
8	ALC用引違アルミサッシ	1100×600 (カラー10割増)	14,625	19,500	箇所
9	S用引違アルミサッシ(見込80)	1800×1800 (カラー10割増)	29,700	39,600	箇所
10	S用引違アルミサッシ(見込79)	1800×1500 (カラー10割増)	23,175	30,900	箇所
11	ALC用ハメ殺シアルミサッシ	500×900 (カラー10割増)	7,275	9,700	箇所
12	アルミサッシ取付調整費	アルミ取付	2,505	3,340	m
13	ALC用引違アルミサッシ	1700×600 (カラー10割増)	15,900	21,200	箇所
14	ALC用ハメ殺シアルミサッシ	500×900 (カラー10割増)	7,275	9,700	箇所
15	ALC用ハメ殺シアルミサッシ	500×1200 (カラー10割増)	8,100	10,800	箇所
16	ALC用ハメ殺シアルミサッシ	500×1800 (カラー10割増)	11,250	15,000	箇所
17	アルミサッシ取付調整費	木造用フラッシュドア	4,500	6,000	m
18	アルミサッシ取付調整費	SRC用フラッシュドア	4,418	5,890	m ²
19	アルミサッシ取付調整費	アームストッパー	1,973	2,630	箇所
20	S用引違アルミサッシ(見込78)	1800×1200 (カラー10割増)	21,375	28,500	箇所
22	アルミサッシ取付調整費	SRC用フラッシュドア	4,838	6,450	m ²
23	RC用引違アルミサッシ	800×600 (カラー10割増)	13,875	18,500	箇所
24	アルミサッシ取付調整費	額縁取付アングル	1,073	1,430	m

開口型番設定

①頻繁に使用するサッシ等を、単価マスタから下のリストに読み込みます。

②下のリストから仕様を選択し、CAD上の開口部をクリックします。

名称	規格	原価単価	見積単価	単位
S用引違アルミサッシ(見込80)	1800×1800 (カラー10割増)	29,700	39,600	箇所
S用引違アルミサッシ(見込79)	1800×1500 (カラー10割増)	23,175	30,900	箇所
ALC用ハメ殺シアルミサッシ	500×900 (カラー10割増)	7,275	9,700	箇所
ALC用ハメ殺シアルミサッシ	500×1200 (カラー10割増)	8,100	10,800	箇所
ALC用ハメ殺シアルミサッシ	500×1800 (カラー10割増)	11,250	15,000	箇所

- ①【開口型番設定】の【単価マスタ読み込】ボタンをクリックします。
 - ②ツリーパネルから追加したい部材の分類を選択し、部材リストに表示します。
 - ③追加したい部材を部材リストから複数選択します。
 - ④【決定】ボタンをクリックすると型番リストに部材を追加します。
- 部材を複数選択する方法**
- マウスのドラッグで行を選択する。
 - Ctrl キー+シングルクリックで任意の項目を複数選択。
 - Shift キー+シングルクリックで範囲選択（例：1行目から10行目まで範囲選択等）
- ⚠️ まとめて追加する場合、異なる大項目・中項目の部材は同時に選択できません。**

6-10 天窗 (トップライト)

トップライト追加

トップライトの寸法を設定してください。

高さ(mm) 1000

幅(mm) 1000

②

基準点からの距離(mm)

X方向	0
Y方向	0

※トップライトの角度は取り付く屋根の登り方向、勾配から自動で設定されます。

OK キャンセル

トップライトによる天井開口位置設定

トップライトに対する天井開口の位置を設定してください。

トップライトから垂直に下ろした位置

トップライトから直交方向に伸ばした位置

数値指定

③

天井開口奥行 (平面投影寸法) (mm) 1000

基準点からの距離(mm)

X方向	0
Y方向	0

※幅がトップライトと揃う位置のみ指定できます。

OK キャンセル



- ①屋根面をクリックし、天窗を配置したい左下座標をクリックします。
- ②トップライト追加画面で、高さ・幅を指定し、OKをクリックします。
- ③トップライトによる天井開口位置設定画面で、天井開口の位置を選択します。



トップライトに対する天井開口位置設定

天井面の開口部の位置を設定します。

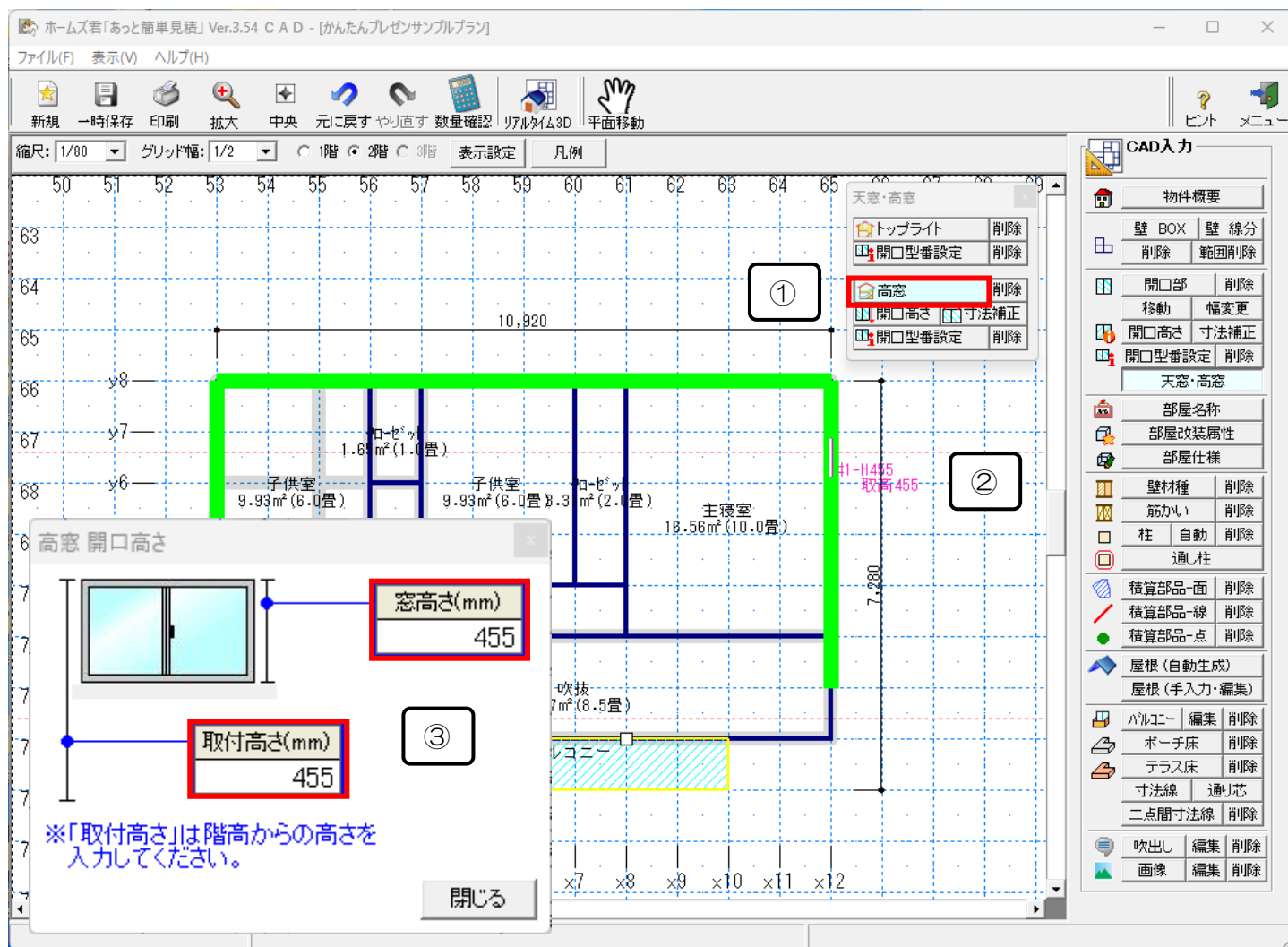
天井開口の横幅（屋根面の登り方向に垂直な方向）は固定で、トップライトの横幅と同一です。天井開口の奥行き（屋根面の登り方向に平行な方向）は、範囲を指定できます。

- ・「トップライトから垂直に下ろした位置」⇒トップライトの真下に天井開口を設置します。
- ・「トップライトから直交方向に伸ばした位置」⇒トップライトを設置した屋根面に垂直方向にトップライトを投影し、天井面と交わる位置に天井開口を設置します。
- ・「数値指定」⇒天井開口の奥行きの長さ、基準点からの距離（奥行き方向のみ指定可能）を指定します。



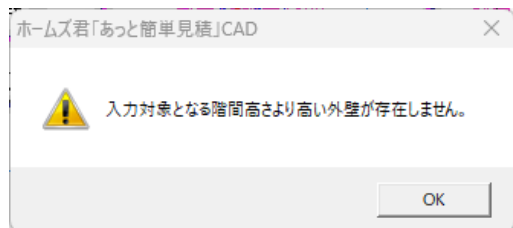
あっと簡単見積では勾配天井に対応していません。
このため、例えば耐震診断 Pro→省エネ診断エキスパートで勾配天井を設定したプランであっと簡単見積にデータ連携した場合、省エネ診断エキスパートでの設定に関わらず常に水平天井となります。

6-11 高窓



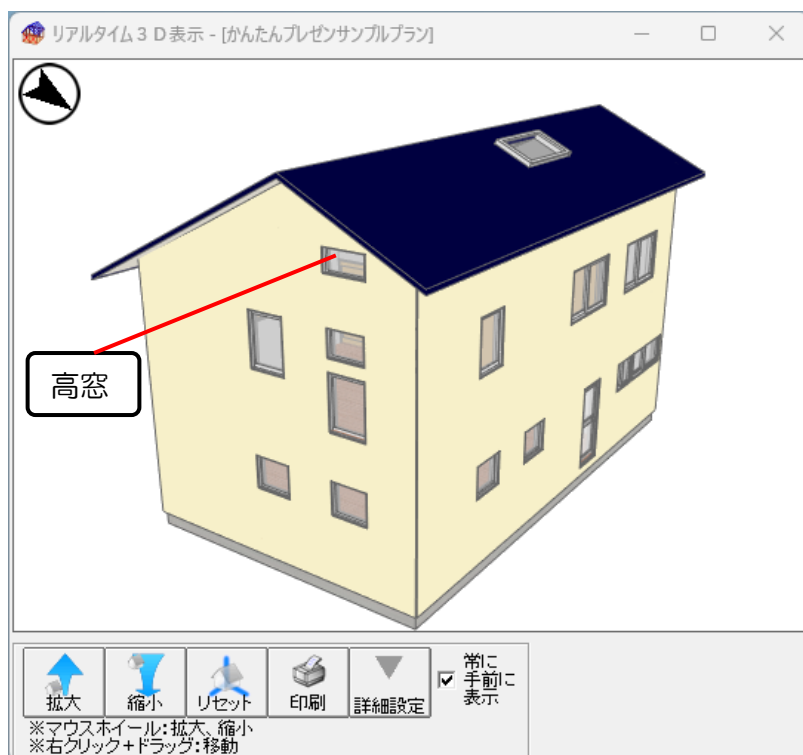
①「高窓」をクリックします。高窓が入力可能な外壁線が緑色で表示されます。

寄棟など、入力可能範囲がない場合、下記のメッセージが表示されます。



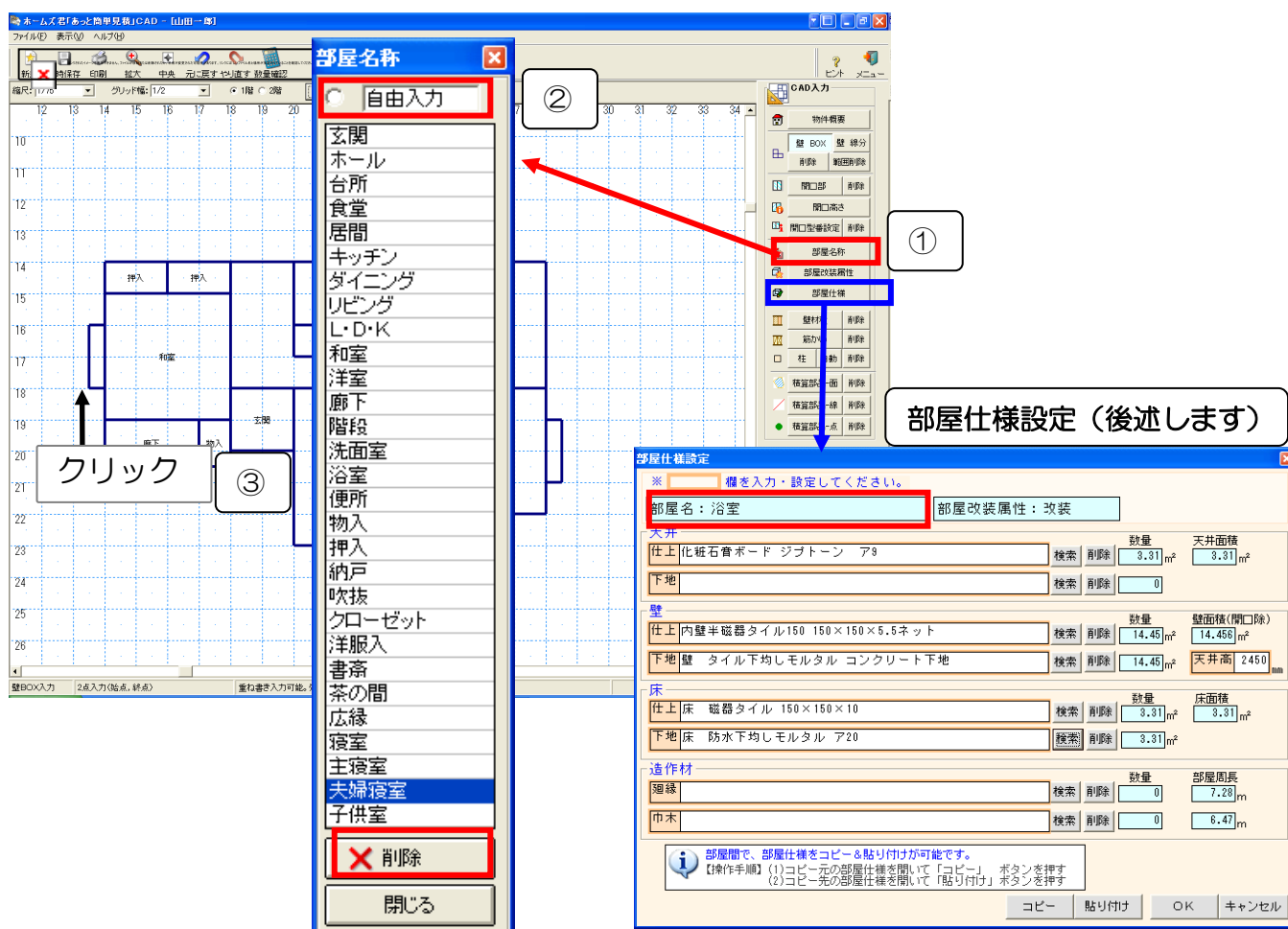
②緑色の外壁線上に開口部を入力します。

③高窓追加画面で、窓高さ・取付高さを設定します。



6-12 部屋の名称を設定する

部屋名称を設定します。
設定した名称は【部屋仕様設定】画面でも表示されます。



① 【部屋名称】ボタンをクリックします。

※部屋名称の設定画面が表示されます。

② 部屋名を一覧から選択、もしくは自由入力欄に任意の名称を入力します。

③ 対象となる部屋の内部をクリックします。

■ 部屋名称登録

- ・「ファイル」－「メニュー」－「部屋名称登録」で、CAD画面の「部屋名称」を入力する際に一覧に表示される部屋名称を変更・追加できます。
- ・「未登録」となっている行を編集すれば、その部屋名称も入力できるようになります。
- ・灰色となっている欄の部屋名称はシステム上特別な意味を持つため、変更できません。

■ 部屋名称を削除する場合

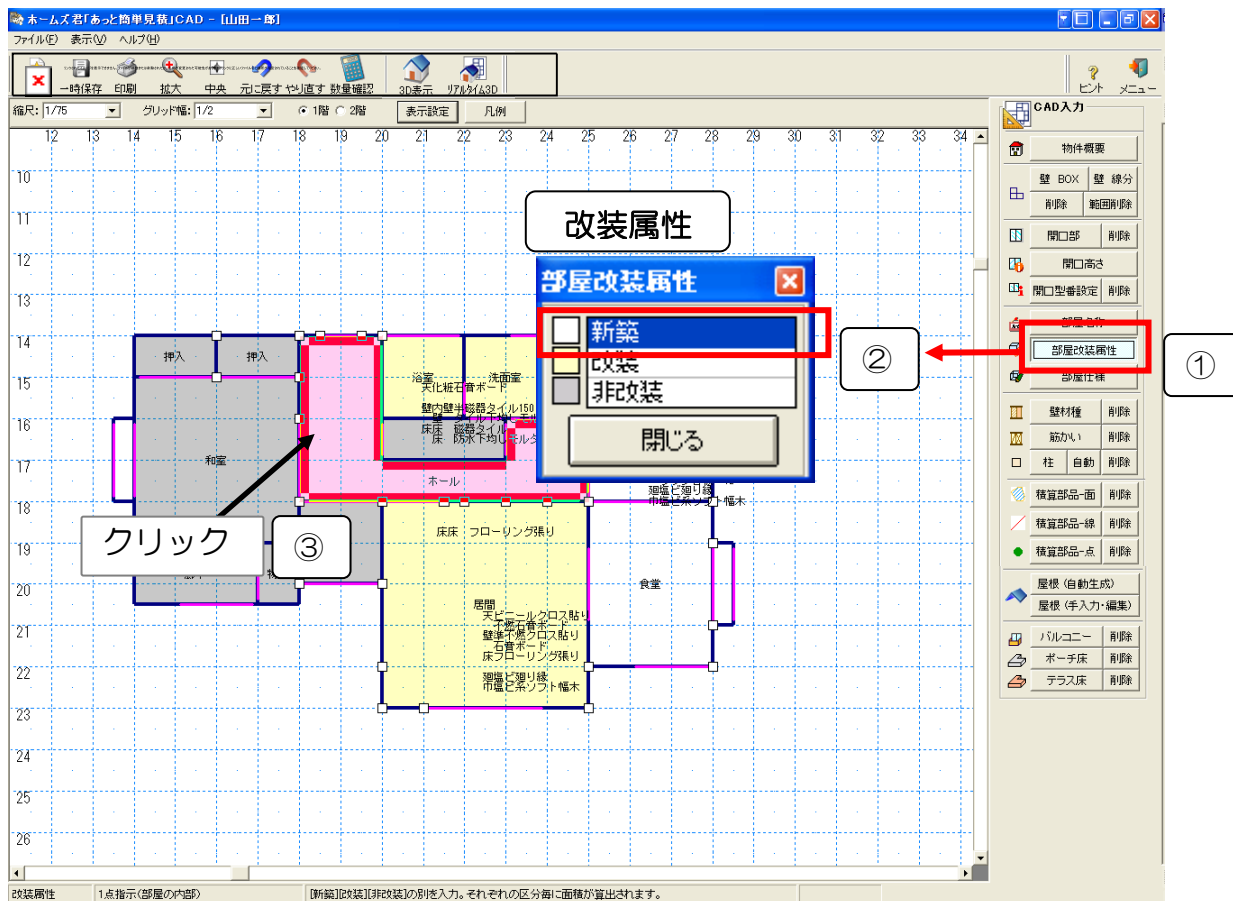
【削除】ボタンをクリックし、対象となる部屋の内部をクリックします。



部屋名称を設定しない場合、【部屋仕様】や【部屋別数量】等で部屋名が空欄になります。

6-13 部屋改装属性を設定する

部屋改装属性を設定します。
改装属性は、その部屋でどのような工事を行うかを表します。



- ①【部屋改装属性】ボタンをクリックします。
※改装属性の設定画面が表示されます。
- ②属性を選択します。
- ③対象となる部屋の内部をクリックします。選択した属性に従って部屋の色が変わります。
- 新築・・・・・・・・新築部分の区画を指します。白色で表します。
 - 改装・・・・・・・・既存部分で工事対象の区画を指します。黄色で表します。
 - 非改装・・・・・・・・工事対象外の区画を指します。灰色で表します。



部屋の属性を変更すると、自動で拾われるCAD数量が変化します。

例：「延床面積」

部屋改装属性を新築から改装にすると、その部屋から拾われる数量が「延床面積_新築」から「延床面積_改装」に変更されます。

6-14 部屋の内装を設定する（部屋仕様）

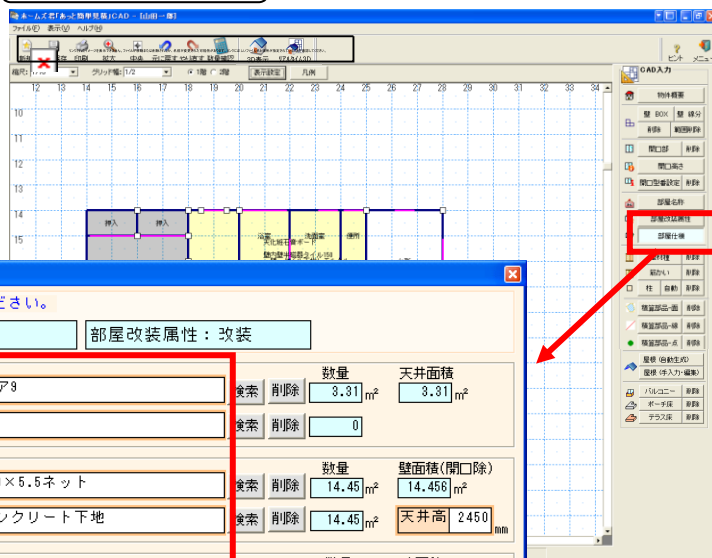
部屋仕様を設定します。

部屋仕様の設定を行うと、見積書内訳画面に「**部屋別内装工事**」が自動で作成され、明細画面に選択した部材および、数量が自動集計で入力されます。

6-14-1 【部屋仕様】部屋仕様設定と内訳画面、明細画面との関係

【部屋仕様設定】で設定した項目は、以下のように【内訳画面】、【明細画面】に自動設定されます。

CAD入力



部屋仕様設定

※ 欄を入力・設定してください。

部屋名: 浴室 部屋改装属性: 改装

天井

仕上 化粧石膏ボード ジブトーン ア9 数量 3.31 天井面積 3.31 m²

下地 数量 0

壁

仕上 内壁半磁器タイル150 150×150×5.5ネット 数量 14.45 壁面積(開口除) 14.45 m²

下地 壁 タイル下均しモルタル コンクリート下地 数量 14.45 天井高 2450 mm

床

仕上 床 磁器タイル 150×150×10 数量 3.31 床面積 3.31 m²

下地 床 防水下均しモルタル ア20 数量 3.31

造作材

廻縁 数量 0 部屋周長 7.28 m

巾木 数量 0 6.47 m

コピー 貼り付け

内訳画面

内訳	属性	工事名称	見積金額	原価金額	利益額	利益率%	値引率%	備考
1	明細あり	解体工事	548,413	438,150	109,735	20.00		
2	明細あり	電気工事	1,223,814	891,890	330,454	25.00		
3	明細あり	木工事	1,082,240	911,802	270,538	24.99		
4	明細あり	衛生工事	252,400	395,400	-131,800	25.00		
5	明細あり	衛生工事	295,400	249,150	46,250	25.00		
6	明細あり	塗装工事	889,000	651,785	217,235	24.99		
7	明細あり	舗装工事	233,240	597,454	-1,054,890	24.99		
8	明細あり	塗装工事	312,800	234,890	78,110	24.97		
9	明細あり	部屋別内装工事	1,485,502	1,054,390	351,412	24.99		
10	明細あり	部屋別内装工事	927,117	695,372	231,745	24.99		
11	明細あり	部屋別内装工事	388,000	281,008	99,198	24.99		

明細画面

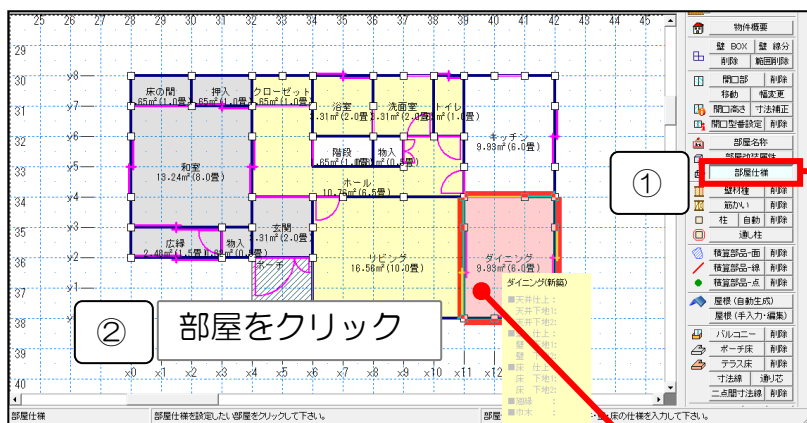
【明細画面】 [山田一郎: 部屋別内装工事] - ホームズ君「あつ簡単」

明細

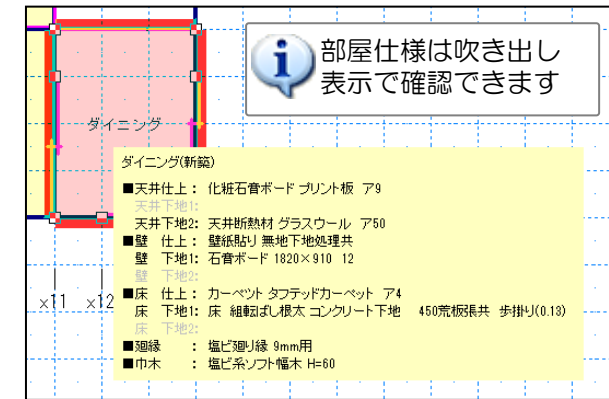
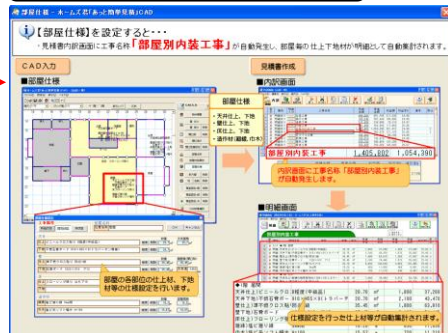
部屋別内装工事

表	属性	明細名称	規格	数量	単位	見積単価	見積金額	原価	原価単価	原価金額	利益率%	取込
1	明細あり	10外 ◆1階 浴室										
2	明細あり	天井仕上)化粧石膏ボード	ジブトーン ア9	3.31	m ²	2,000	6,620	1,500	4,965	25.00	C	
3	明細あり	壁仕上)内壁半磁器タイル150	150×150×5.5ネット	14.45	m ²	10,750	155,337	8,063	116,510	24.99	C	
4	明細あり	壁下地)壁 タイル下均しモルタル	コンクリート下地	14.45	m ²	4,010	57,944	3,008	43,465	24.99	C	
5	明細あり	床仕上)床 磁器タイル	150×150×10	3.31	m ²	11,400	37,734	8,550	28,300	25.00	C	
6	明細あり	床下地)床 防水下均しモルタル	ア20	3.31	m ²	2,500	8,275	1,875	6,206	25.00	C	
		部屋別内装工事	見積合計	¥927,117	原価合計	¥695,372	利益額	¥231,745	利益率	24.99%		

6-14-2 【部屋仕様】 部屋仕様設定の流れ



部屋仕様設定解説



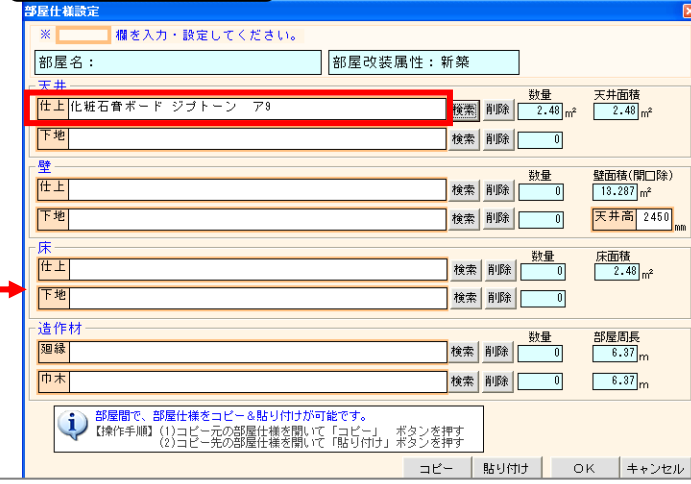
部屋仕様設定



単価マスタ検索



部屋仕様設定



ここからも単価マスタを直接編集できます

- ① 【部屋仕様】 ボタンをクリックします。
※部屋仕様設定の解説画面が表示されます。
 - ② 設定する部屋の内部をクリックし、【部屋仕様設定】画面を表示します。
 - ③ 天井、壁などの「仕上」、「下地」を選択し、横の「検索」ボタンを押します。
 - ④ 【単価マスタ検索】画面が表示されるので、任意の部材を選択し、【決定】ボタンをクリックします。
 - ⑤ 選択した部材が「仕上」、「下地」に設定されます。
- ここで設定した部材の名称はCAD図面上で確認できます。

6-14-3 【部屋仕様】部屋仕様設定画面について

部材選択 (検索ボタンから)

補正係数・天井高入力
(面積・数量は自動計算)

次ページ参照



■ 「検索」ボタン

- 【単価マスタ検索】画面を表示します。
- 「天井」「壁」「床」では仕上材・下地材を、「造作材」では廻縁・吊木を単価マスタから選択します。
- ※下地材は2個まで設定できます。

■ 「削除」ボタン

- 設定した部材を削除します。

■ 数量、面積、補正係数

- 入力されているCADデータから面積を自動的に算出します。数量は1固定です。
- 必要に応じて、補正係数を変更します。

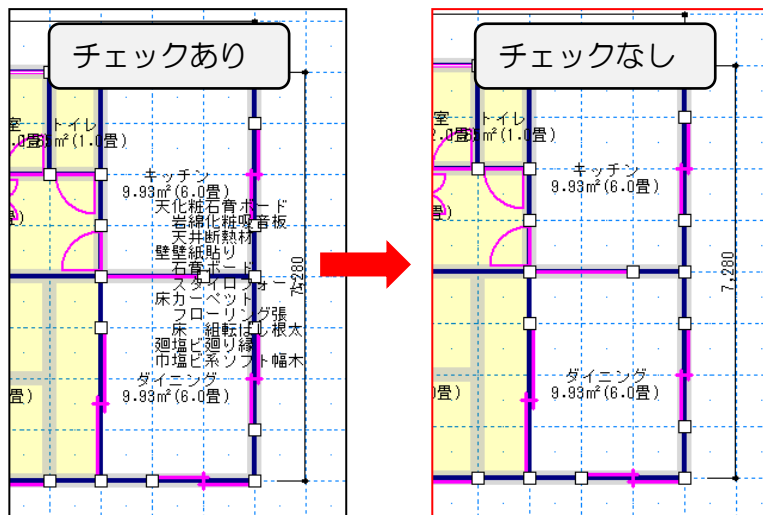


天井高のみ、手入力による変更が可能です。



部屋仕様 画面表示

CAD画面が見つからない場合、[表示設定]画面で部屋仕様「常に表示 (全表示)」のチェックを外してください。



表示設定

<input checked="" type="checkbox"/> 壁	※ホームズ君耐震診断Proのデータを読み込んだ場合のみ有効
<input checked="" type="checkbox"/> 開口部	<input checked="" type="checkbox"/> 金物補強 (柱・筋かい)
<input type="checkbox"/> 開口高さ/型番	<input checked="" type="checkbox"/> バルコニー
<input checked="" type="checkbox"/> 部屋名	<input checked="" type="checkbox"/> ポーチ
<input checked="" type="checkbox"/> 部屋改装属性	<input checked="" type="checkbox"/> テラス
部屋仕様	<input type="checkbox"/> 屋根下書き線
<input checked="" type="checkbox"/> 常に表示 (全表示)	<input type="checkbox"/> 屋根形状
<input checked="" type="checkbox"/> 吹出し表示	<input type="checkbox"/> 屋根情報 (仮記・番号)
<input checked="" type="checkbox"/> 部屋面積	<input type="checkbox"/> 2階床
<input type="checkbox"/> 耐力壁/一般壁	<input type="checkbox"/> 他階のバルコニー
<input type="checkbox"/> 耐力壁記号	<input type="checkbox"/> 他階の壁
<input checked="" type="checkbox"/> 柱	<input type="checkbox"/> 他階の屋根
<input type="checkbox"/> 積算部品一面	<input checked="" type="checkbox"/> 通芯
<input type="checkbox"/> 積算部品一線	<input type="checkbox"/> 寸法線
<input type="checkbox"/> 積算部品一点	<input checked="" type="checkbox"/> 二点間寸法線
	<input checked="" type="checkbox"/> 吹出し

平面図文字サイズ
 最小 小 中 大 最大

OK キャンセル 既定値に戻す

6-14-4 【部屋仕様】部屋仕様のコピー/貼り付け

一度設定した部屋仕様を、他の部屋にコピーすることができます。

■部屋仕様のコピー

CAD入力

部屋仕様設定①

※ 欄を入力・設定してください。

部屋名: 居間 部屋改装属性: 改装

天井	数量	天井面積
仕上 ビニルクロス貼り B程度(中級品)	20.7	20.7 m ²
下地 不燃石膏ボード 910×455×8(トラバーチン模様)	20.7	m ²

壁	数量	壁面積(開口除)
仕上 準不燃クロス貼り 防災1級	35.45	35.45 m ²
下地 石膏ボード 1820×910 ア12	35.45	天井高 2450 mm

床	数量	床面積
仕上 フローリング張り ならア15	20.7	20.7 m ²
下地	0	

造作材	数量	部屋周長
廻縁 幅ビ廻り縁 9mm用	18.2	18.2 m
巾木 幅ビスソフト幅木 H=100	15.57	15.57 m

② ③

コピー 貼り付け OK キャンセル

■部屋仕様の貼り付け

CAD入力

部屋仕様設定②

部屋仕様設定①でコピーした部材が貼り付けられます。

※ 欄を入力・設定してください。

部屋名: 和室 部屋改装属性: 非改装

天井	数量	天井面積
仕上 ビニルクロス貼り B程度(中級品)	18.24	18.24 m ²
下地 不燃石膏ボード 910×455×8(トラバーチン模様)	18.24	m ²

壁	数量	壁面積(開口除)
仕上 準不燃クロス貼り 防災1級	20.08	20.08 m ²
下地 石膏ボード 1820×910 ア12	20.08	天井高 2450 mm

床	数量	床面積
仕上 フローリング張り ならア15	18.24	18.24 m ²
下地	0	

造作材	数量	部屋周長
廻縁 幅ビ廻り縁 9mm用	14.56	14.56 m
巾木 幅ビスソフト幅木 H=100	7.88	7.88 m

⑤

コピー 貼り付け キャンセル

- ① コピー元の部屋を指定します。
- ②③ 【コピー】、【OK】 ボタンをクリックします。
- ④ 貼り付け先の部屋を指定します。
- ⑤ 【貼り付け】 ボタンをクリックします。

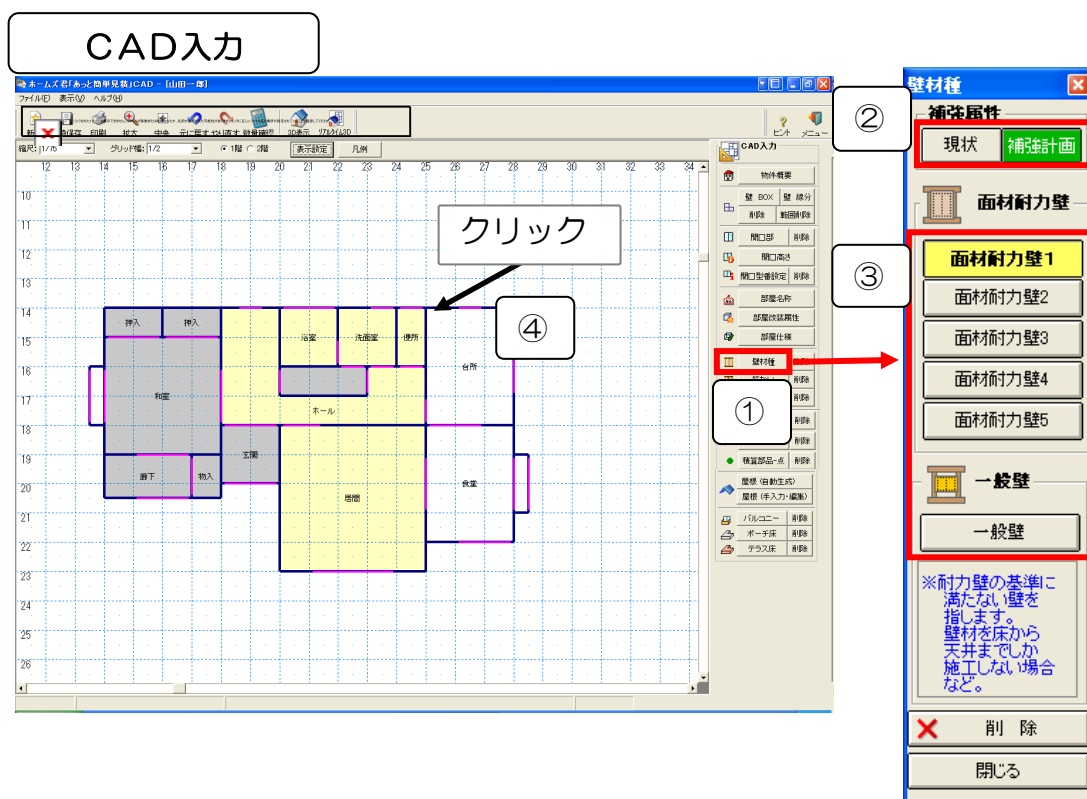
💡 天井面積

天窗(トップライト)が入力されている場合、天井面積にはトップライト壁面積が含まれます。

部屋の天井面積 = [部屋の床面積] - [トップライト開口面積(天井側)] + [トップライト壁面積]

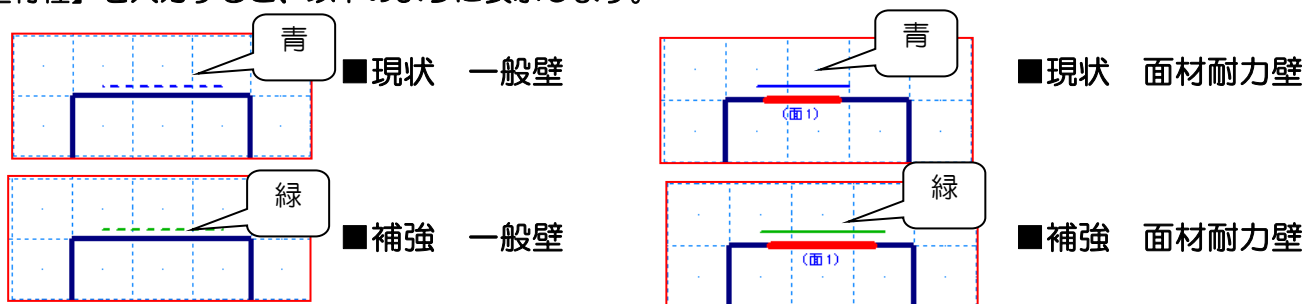
6-15 壁材種（耐力壁・一般壁）を入力する

壁材種を入力します。



- ①【壁材種】ボタンをクリックします。
※壁材種の設定画面が表示されます。
- ②補強属性を選択します。
- ③「面材耐力壁」「一般壁」の選択を行います。
※一般壁とは、耐力壁の基準に満たない壁を指します。
- ④始点、終点、方向をクリックして入力します。
※「壁材種」は3点入力です。3点目に設置する側（内側、外側）をクリックします。
※【削除】は1点入力です。

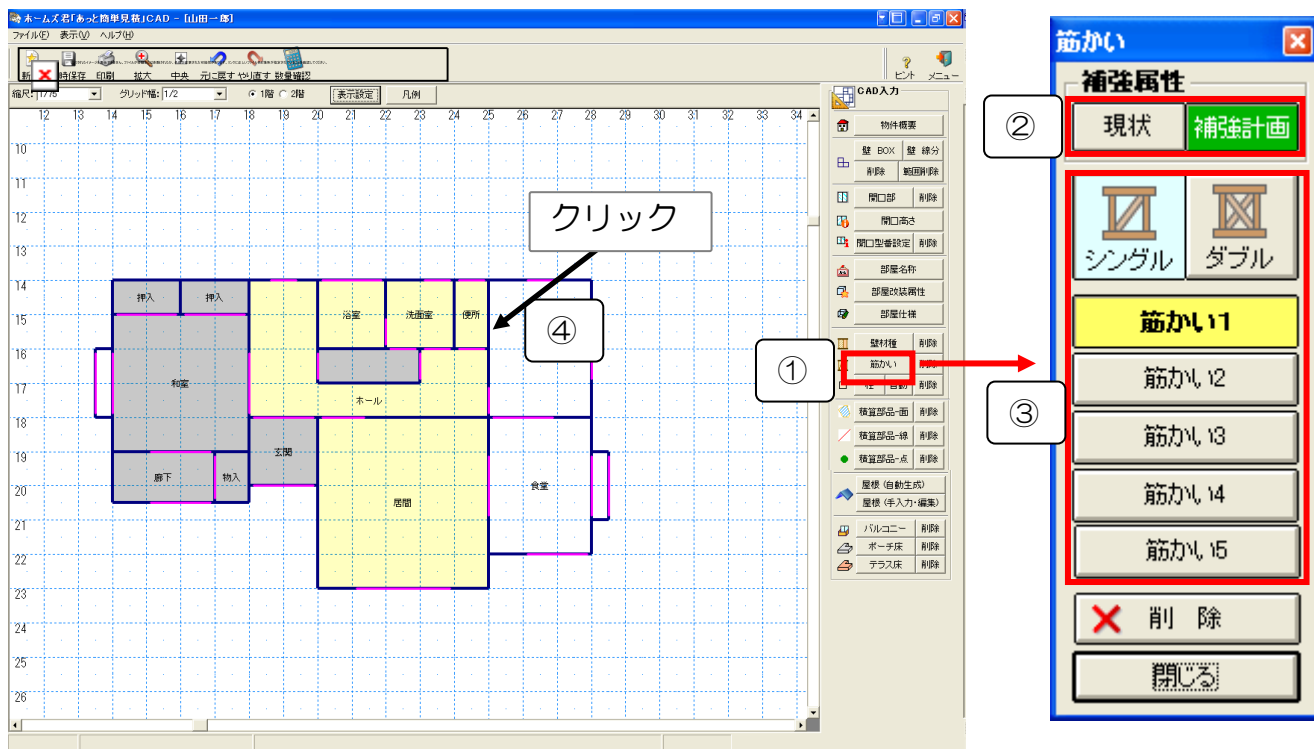
【壁材種】を入力すると、以下のように表示します。



- 壁材種の入力を行うと、「面材の箇所数」などの数量を自動で拾い出します。
画面上部の【数量確認】ボタンか、【積算数量 確認・編集】－【CAD数量】から確認できます。
- 入力が確定していない状態（3点目の入力が終わっていない状態）で右クリックすると、壁材種の入力をキャンセルできます。

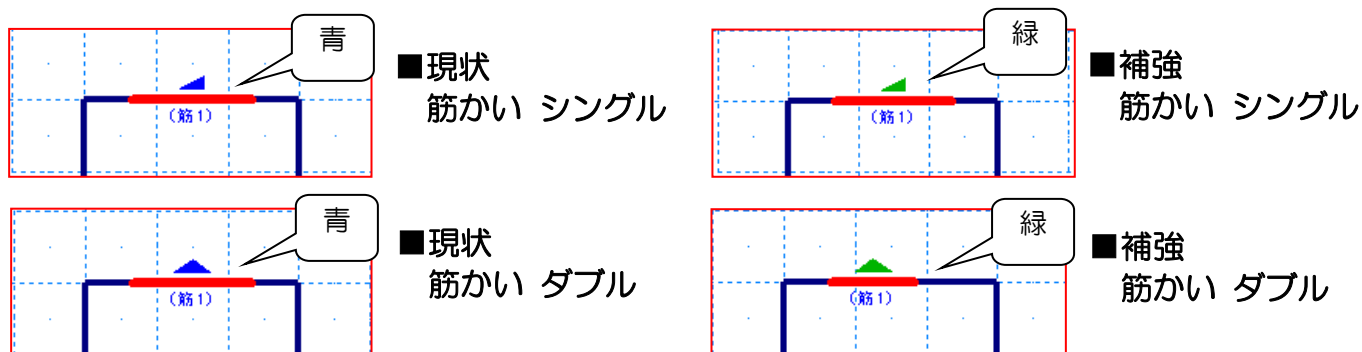
6-16 筋かいを入力する

筋かいを入力します。



- ①【筋かい】ボタンをクリックします。
※筋かいの設定画面が表示されます。
- ②補強属性を選択します。
- ③筋かいの種類、「シングル」「ダブル」を選択します。
- ④始点、終点をクリックして入力します。
※筋かいは2点入力です。シングルの場合、1点目が柱脚、2点目が柱頭です。
※【削除】は1点入力です。

【筋かい】を入力すると以下のように表示します。

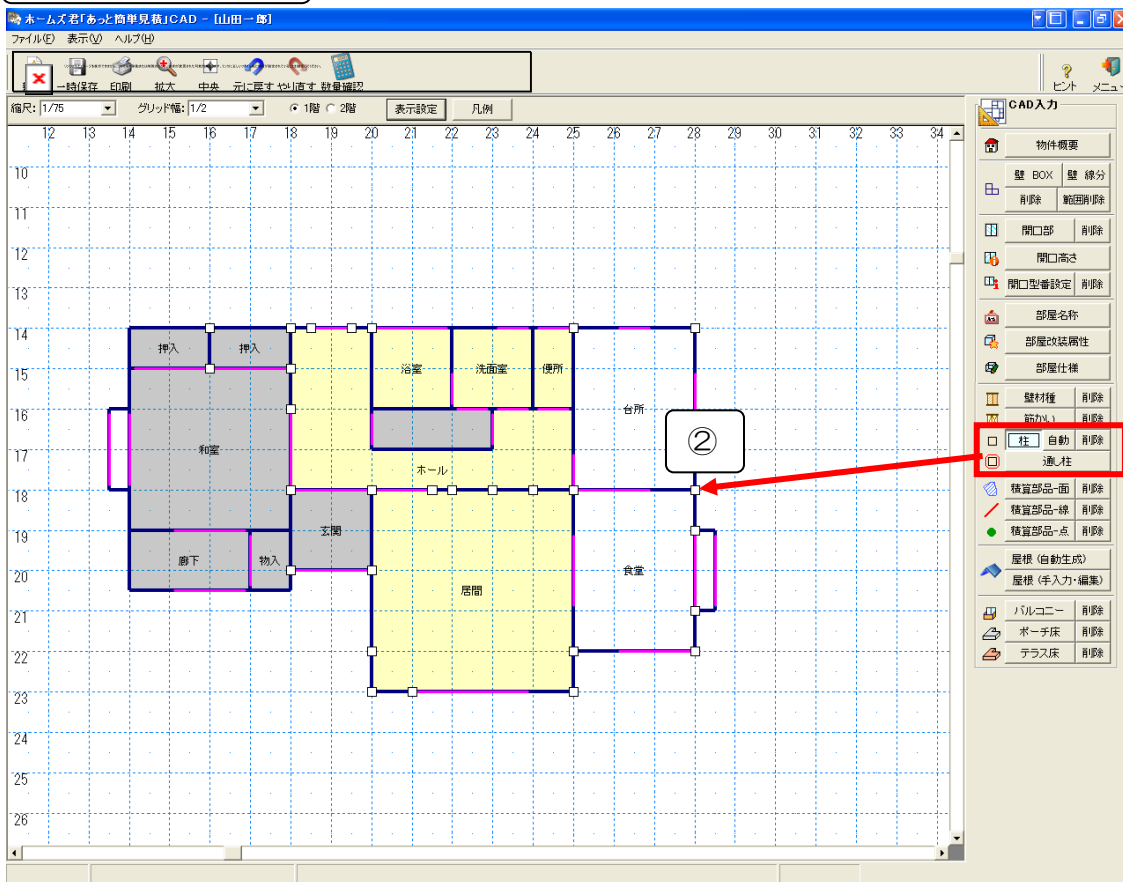


- 筋かいの入力を行うと、「筋かいの箇所数」などの数量を自動で拾い出します。
画面上部の【数量確認】ボタンか、【積算数量 確認・編集】－【CAD数量】から確認できます。
- 入力が確定していない状態（終点の入力が終わっていない状態）で右クリックすると、筋かいの入力をキャンセルできます。

6-17 柱を入力する

柱を入力します。1点入力でも個別に入力するか、もしくは自動で一括入力を行うことができます。

CAD入力

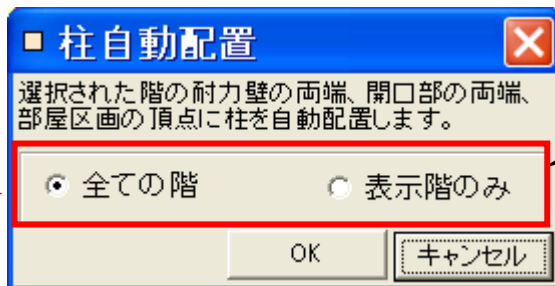
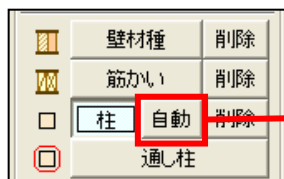


- ① 【柱】ボタンをクリックします。
- ② 柱を入力する位置でクリックします。
※【削除】も1点入力です。
- ③ 柱が通し柱とする場合、【通し柱】ボタンをクリックし、対象の柱をクリックすると、柱が通し柱になります。
※通し柱を再度クリックすると、通常の（通し柱でない）柱に戻ります。

■自動

部屋区画の頂点、開口部の両端、耐力壁の両端に柱を自動入力することができます。【自動】ボタンをクリックすると以下のメッセージを表示します。OKをクリックすると、柱が自動入力されます。

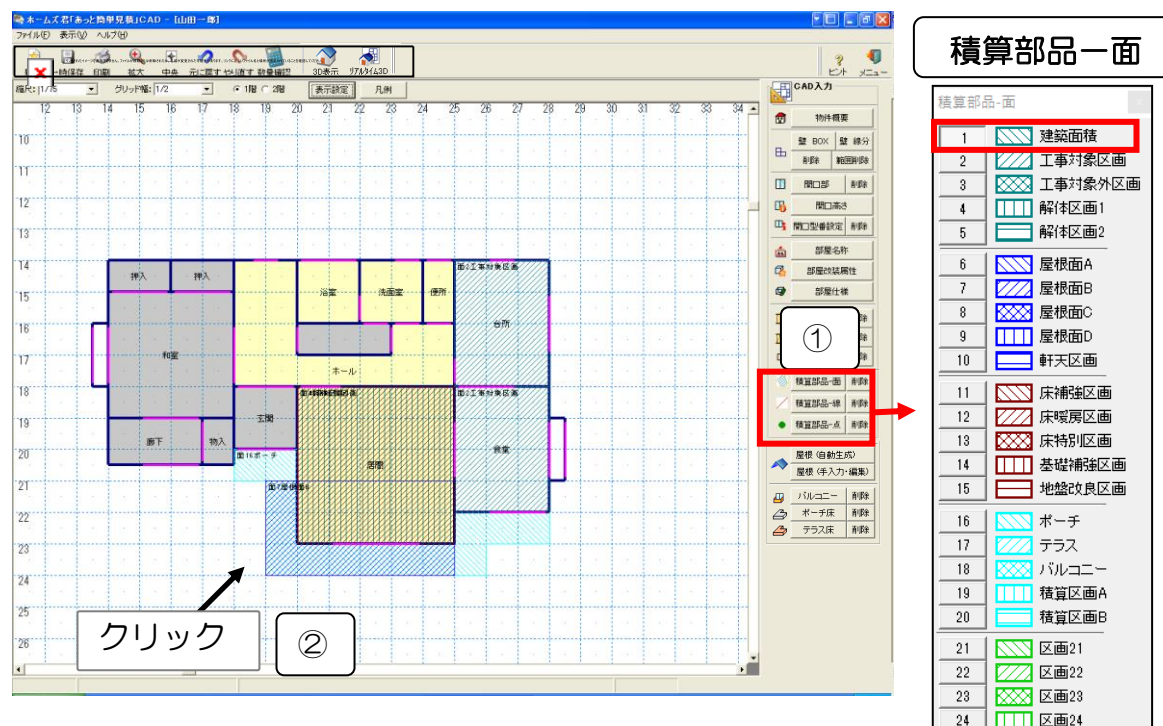
コマンドパレット



- 柱の入力を行うと、「柱の数」などの数量を自動で拾い出します。
画面上部の【数量確認】ボタンか、【積算数量 確認・編集】－【CAD数量】から確認できます。

6-18 積算部品（面・線・点）を入力する

積算部品とは、CAD入力によって、その数量（箇所数、長さ、面積等）が積算数量として自動的に算出される部品のことです。積算数量については「第7章 積算数量 確認・編集」で解説します。

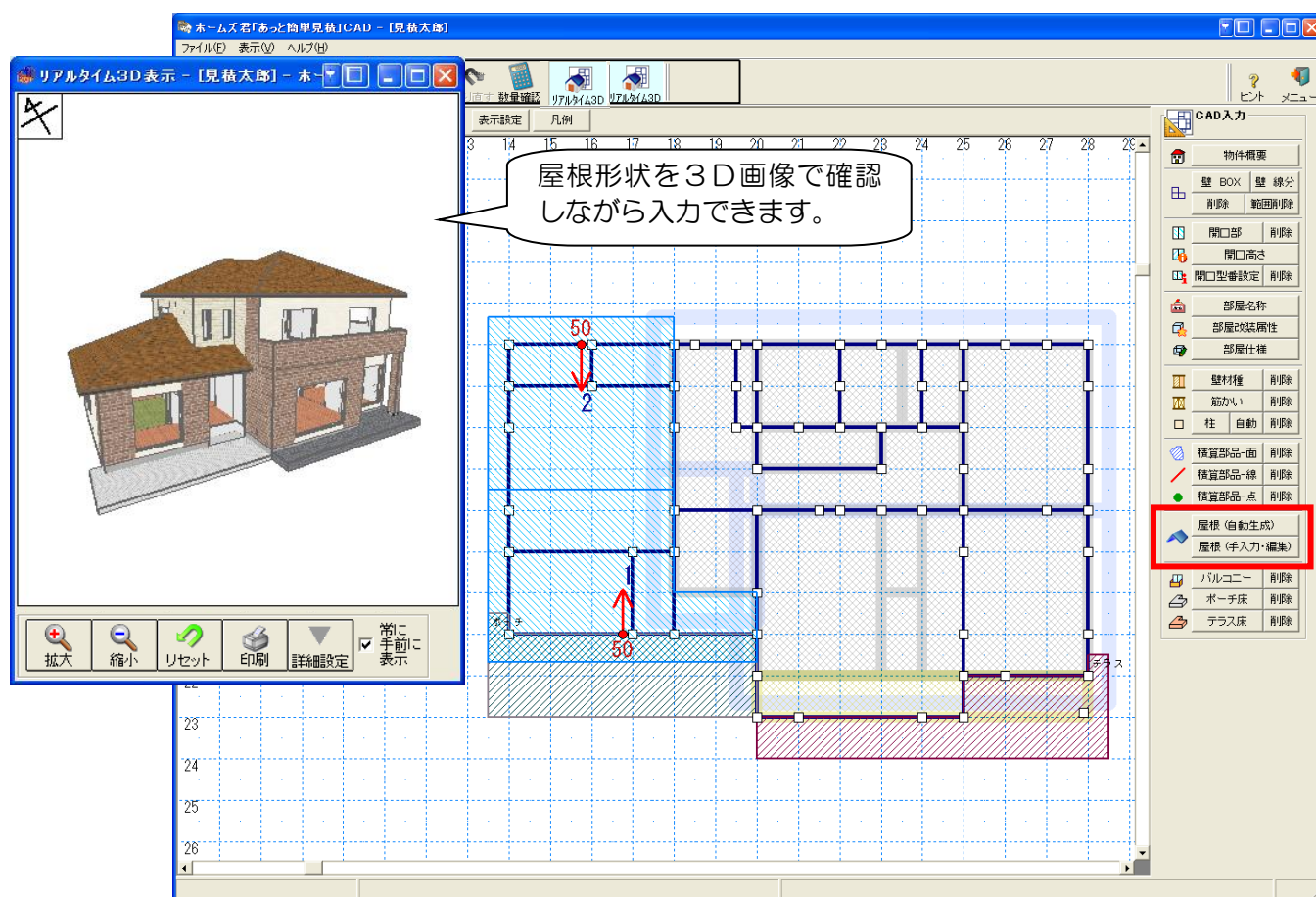


- ①【積算部品一面（線・点）】をクリックし、表示されるリストから部品を選択します。
 ②面ならば頂点を順にクリックして入力（1点目に戻って入力完了）、線ならば始点、終点をクリックして入力、点ならば1点クリックで入力します。

- 積算部品一面**
- 入力した範囲の周長と面積を算出します。
 - 工事対象区画などを指定できます。
 - ※【削除】は区画内を1点入力です
- 積算部品一線**
- 入力した線の長さを算出します。
 - 解体部分などを壁単位で指定できます。
 - ※【削除】は線上を1点入力です
- 積算部品一点**
- 入力した点の箇所数を算出します。
 - 設備関係の部品（コンセント、スイッチなど）を入力します。
 - ※【削除】は1点入力です。
- 積算部品の入力を行うと、関連する数量が自動で拾われます。**
 画面上部の【数量確認】ボタンか、【積算数量 確認・編集】－【CAD数量】から確認できます。
- 入力が確定していない状態（終点の入力が終わっていない状態）で**
 右クリックすると、【積算部品一面】、【積算部品一線】の入力をキャンセルできます。
- 積算部品の名称は【環境設定】－【積算部品】にて変更することができます。**
 詳しくは「第2章 はじめに行うこと 2-9 積算部品の設定」をご覧ください。

6-19 屋根を入力する

大屋根、入母屋、片流れ屋根など様々な形状の屋根入力が行えます。

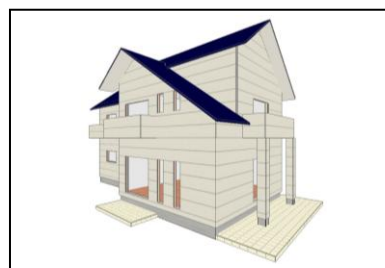


- 屋根自動生成機能

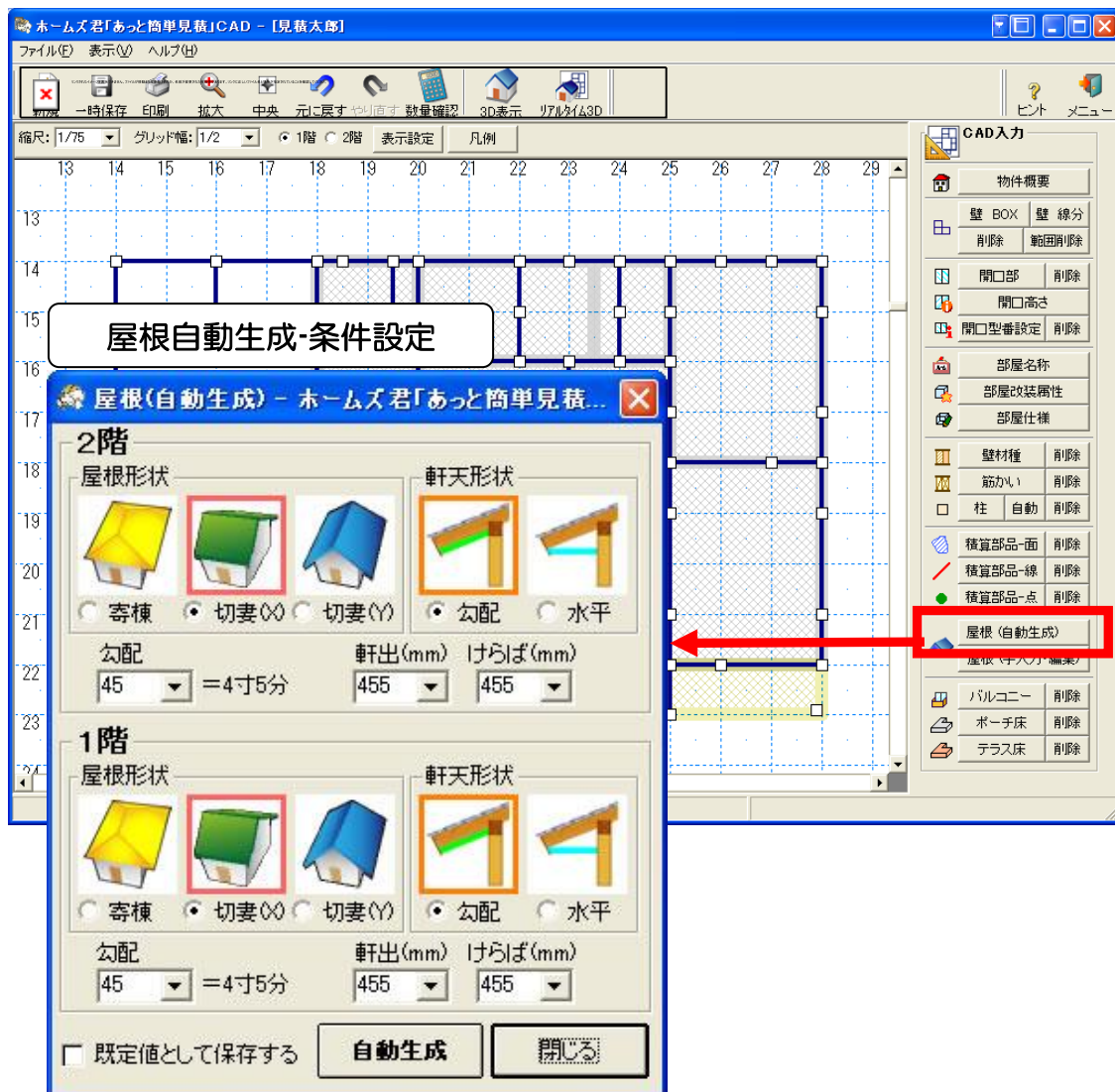
寄棟／切妻屋根を自動生成することができます。

- 屋根手入力・編集機能

様々な屋根形状（大屋根、入母屋、片流れなど）を入力することができます。
また、「軒出」や「軒天」などの調整が簡単に行えます。



6-19-1 屋根を自動生成する



1階、2階それぞれの「屋根形状」、「軒天形状」、「勾配」、「軒出」、「けらば」を設定した後、「自動生成」ボタンを押すだけで、屋根を自動生成します。

■屋根形状

作成する屋根の形状を選択します。

■軒天形状

作成する屋根の軒天を選択します。

■勾配、軒出、けらば

勾配、軒出、けらばの値を選択します。

※けらばは、「屋根形状」が「切妻」の場合のみ設定可能です。

■既定値として保存する

入力された条件を既定値として保存します。

※次回、新規作成した際の初期値となります。

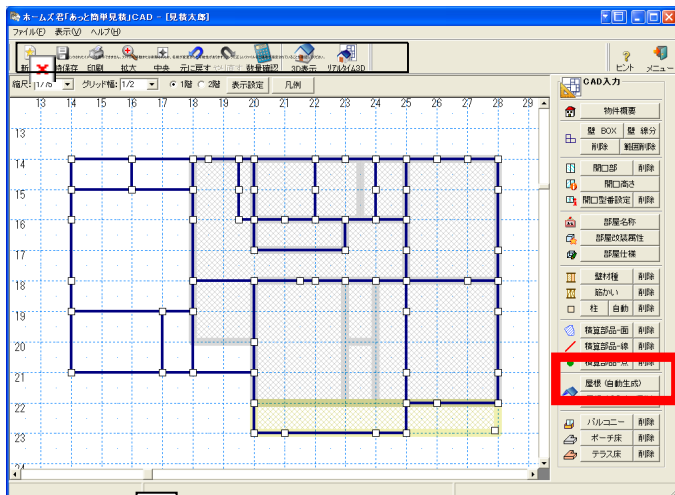
■自動生成

入力された条件で屋根を自動生成します。



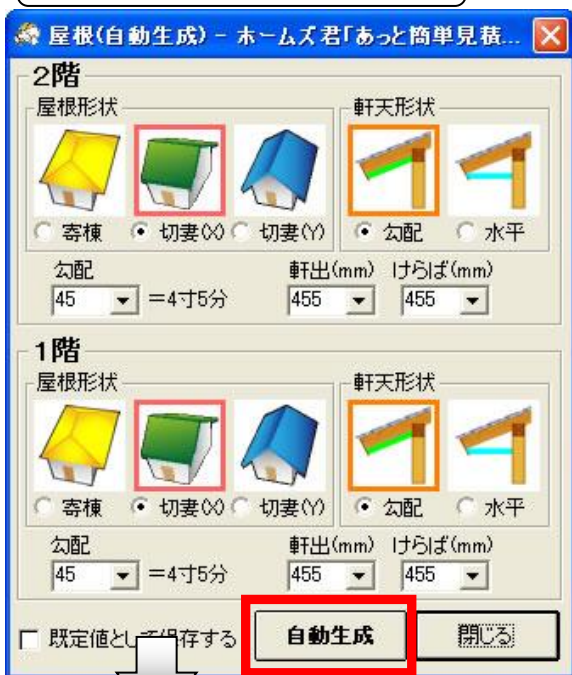
屋根自動生成が完了すると、CAD平面上に、屋根（水色）が自動生成されます。

屋根自動生成前



屋根（自動生成）ボタンをクリックして屋根自動生成を行います。

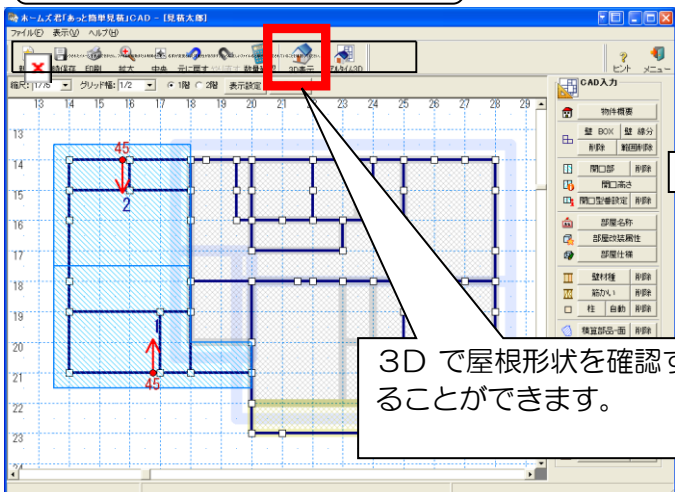
屋根自動生成-条件設定



屋根自動生成の条件設定を行います。
今回の例では、以下のように設定を行います。

- 屋根形状
1階：切妻 (X) 2階：切妻 (X)
- 軒天形状
1階：勾配軒天 2階：勾配軒天
- 勾配、軒出、けらばの設定
勾配 : 4寸5分
軒出 : 455mm
けらば : 455mm

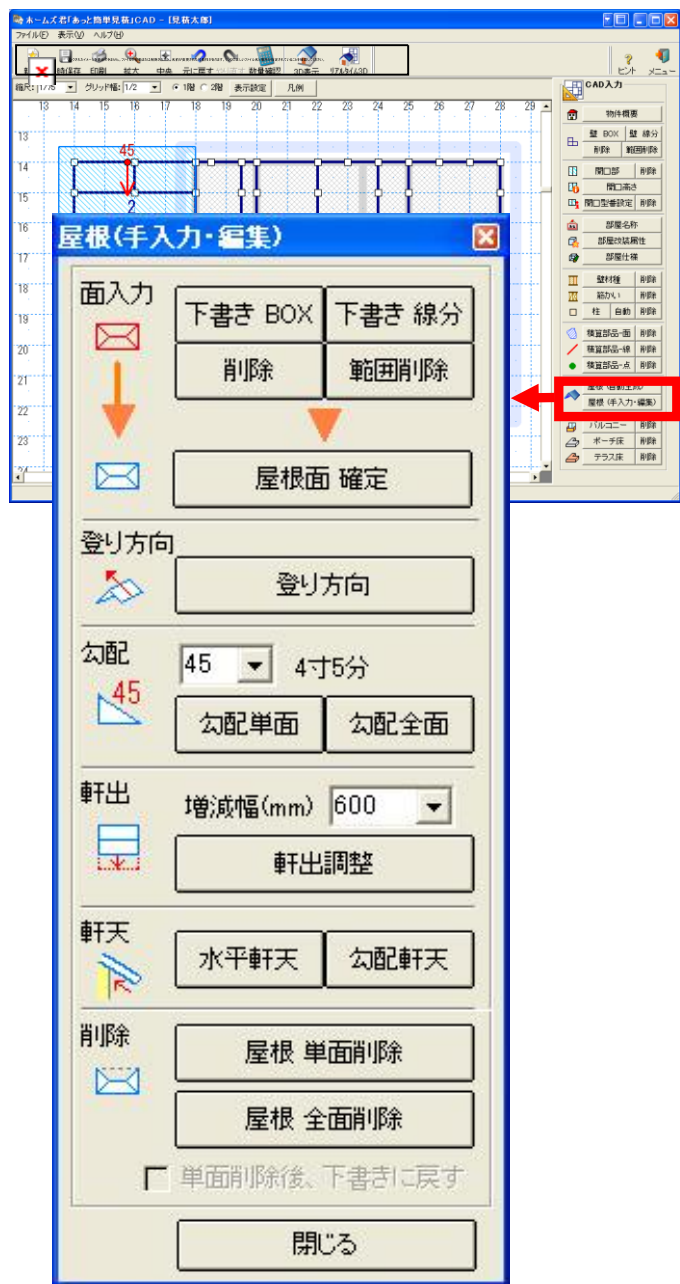
屋根自動生成後



3Dで屋根形状を確認することができます。



6-19-2 屋根を編集する



■面入力

- 下書き BOX：矩形の屋根下書き線を描きます。
- 下書き線分：直線の屋根下書き線を描きます。
- 削除：直線の屋根下書き線を削除します。
- 範囲削除：矩形の範囲内の屋根下書き線を削除します。
- 屋根面確定：屋根下書き線で描かれた面を屋根として確定させます。

■登り方向 (詳細は、6-16-4 を参照下さい。)

- 登り方向：屋根に登り方向を設定します。

▼入力方法

- 1 点目：登り方向を設定する屋根面を選択します。
- 2 点目：屋根の取り付け位置を指定します。
- 3 点目：登り方向をマウスで指定します。

■勾配

- 勾配寸法：屋根勾配を指定します。
- 勾配単面：指定した屋根面に勾配を設定します。
- 勾配全面：作業中の階にあるすべての屋根面の勾配を設定します。

■軒出 (詳細は、6-16-6 を参照下さい。)

- 増減幅(mm)：軒先から伸ばす軒出の長さを指定します。
- 軒出調整：屋根の軒出の長さの増減を行います。

▼入力方法

- 1 点目：軒出調整を行う屋根を選択します。
- 2 点目：調整を行う軒 (赤く表示) を指定します。

■軒天

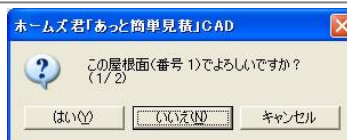
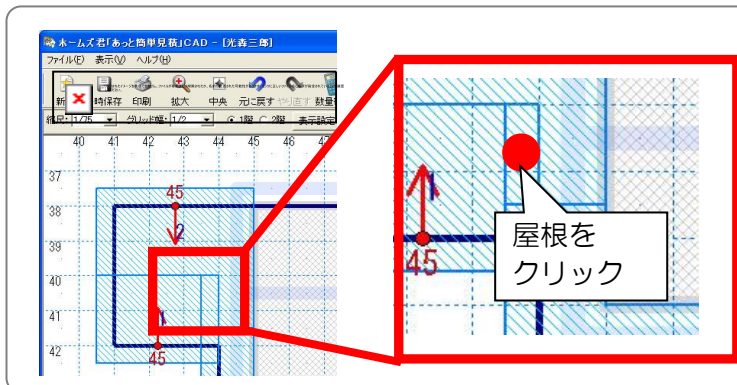
- 水平軒天：軒天形状を水平にします。
- 勾配軒天：軒天形状を勾配にします。

■削除

- 屋根 単面削除：屋根面を削除します。
- 屋根 全面削除：作業中の階にあるすべての屋根面を削除します。



単面削除後、下書きに戻す屋根を下書き線に戻します。「屋根 単面削除」が選択されている場合のみ選択可能です。



左図のように屋根が重なっている部分をクリックすると上記メッセージ画面が表示されます。編集候補の屋根が順番に強調表示されますので、編集したい屋根が強調表示されたら「はい」を選択してください。

6-19-3 屋根を手入力する



屋根の手入力は、

- ①「屋根下書き線の入力」
- ②「屋根面の確定」

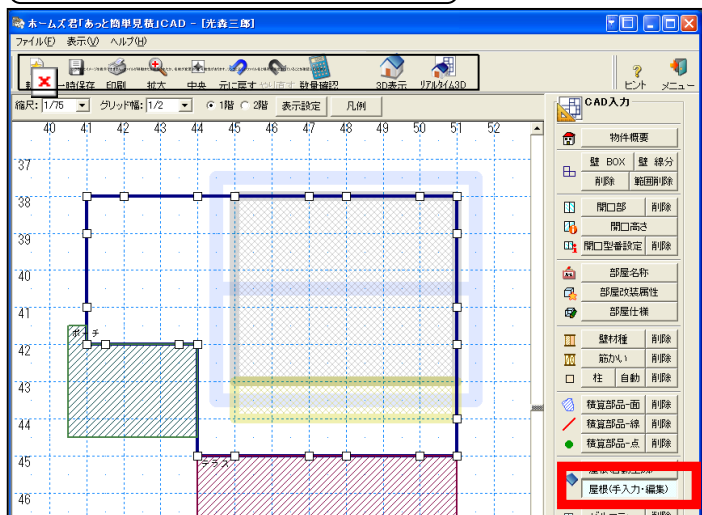
の順で行います。

i 屋根下書き線とは？
手書きで作図するような感覚で、屋根の入力が行えます。
形状が決まったら、屋根面確定ボタンをクリックするだけで下書き線を屋根面として自動認識します。

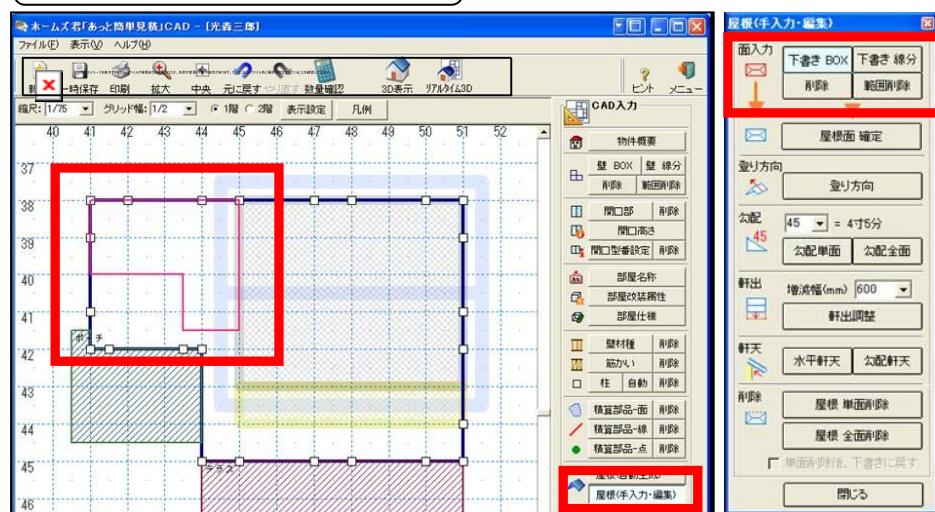
i 屋根面確定とは？
屋根下書き線を屋根面として認識します。

💡 屋根下書き線の状態では、3D表示や数量算出の対象になりません。

屋根手入力前



屋根下書き線入力



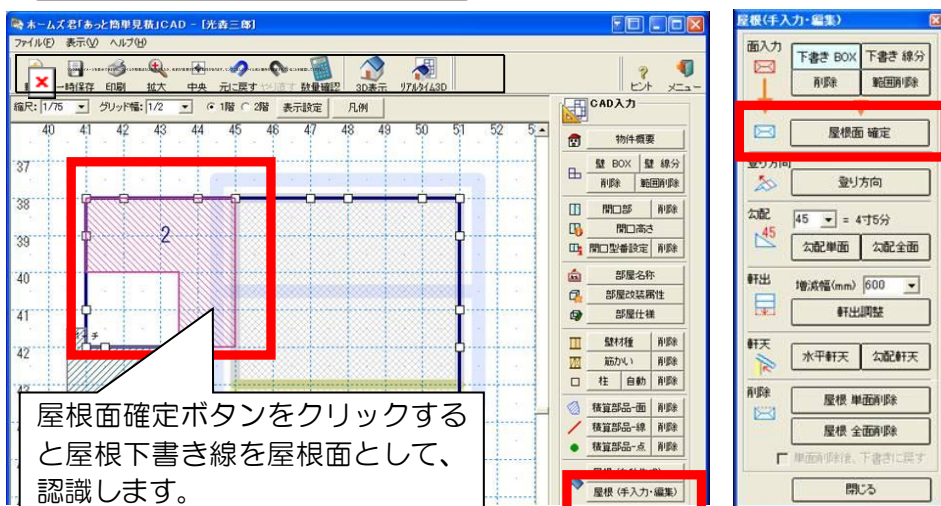
屋根の下書き線を入力します。
下書き線は、

- 下書き BOX
- 下書き線分
- 削除
- 範囲削除
- 屋根面確定

を使用して入力します。



屋根面確定



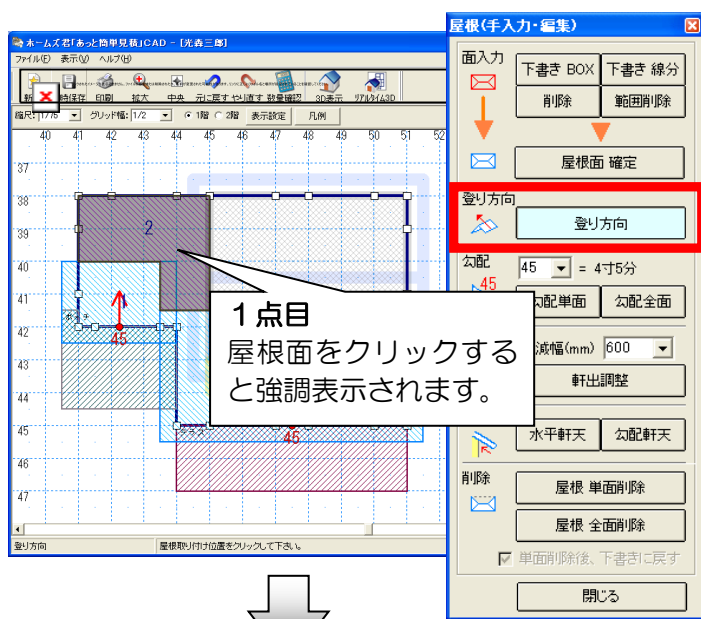
屋根面の確定を行います。



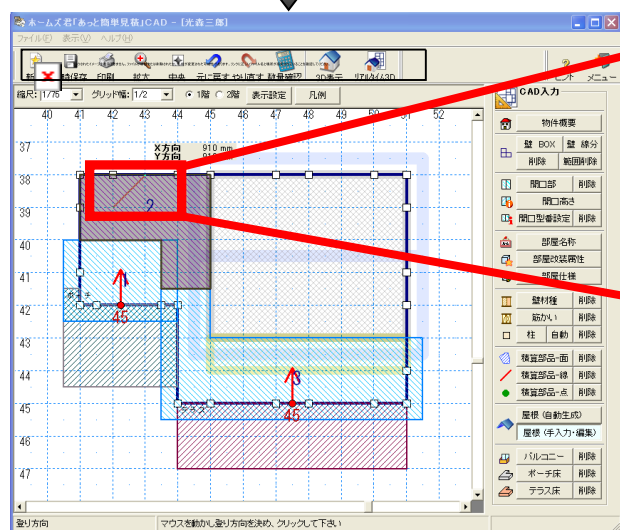
屋根面確定後の注意点
屋根面確定直後は、屋根の登り方向の設定が行われていませんので、登り方向の設定を行ってください。

ピンク色で表示されている屋根面が、登り方向が設定されていない屋根面です。

6-19-4 屋根の登り方向を設定する



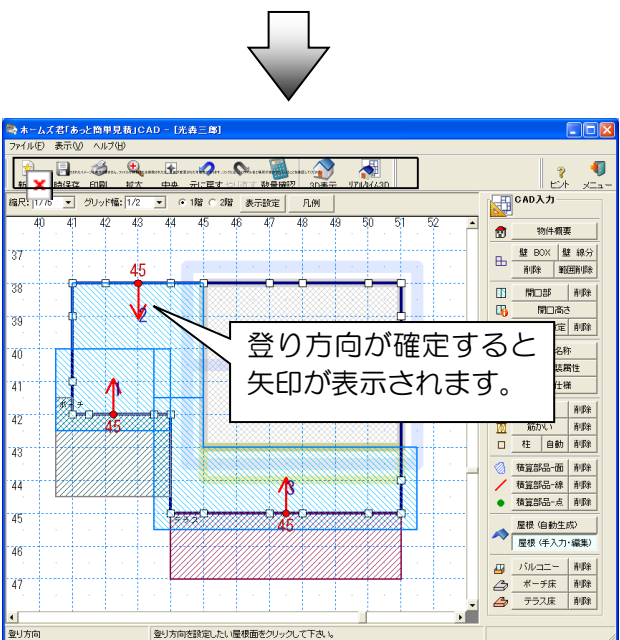
- ▼入力方法（3点入力）
- 1点目：登り方向を設定する屋根面をクリックします。
 - 2点目：屋根の取り付け位置（外周壁など）をクリックします。
 - 3点目：登り方向をマウスで指定します。



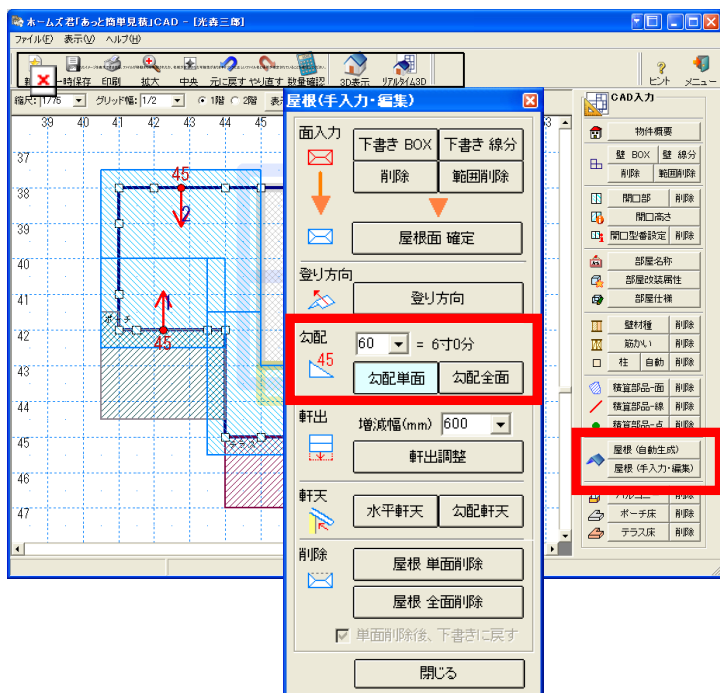
2点目
屋根の取り付け位置をクリックします。

3点目
登り方向をマウスでクリックします。

💡 屋根の取り付け位置（外周壁など）をクリックした後、登り方向を指定します。



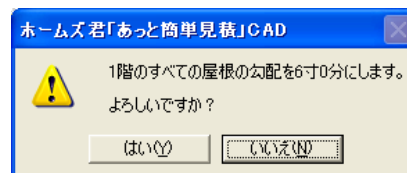
6-19-5 屋根の勾配を設定する



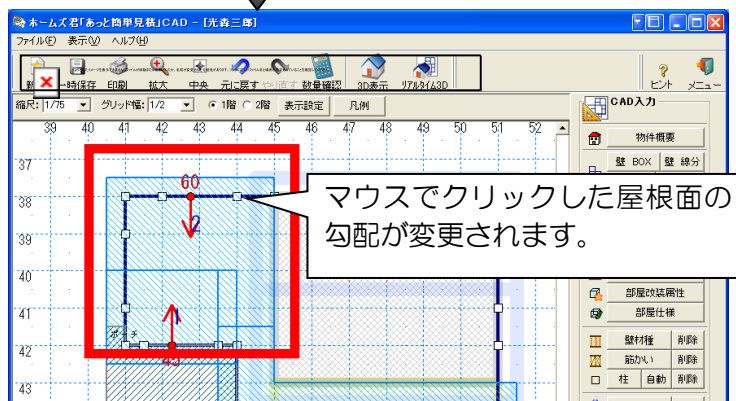
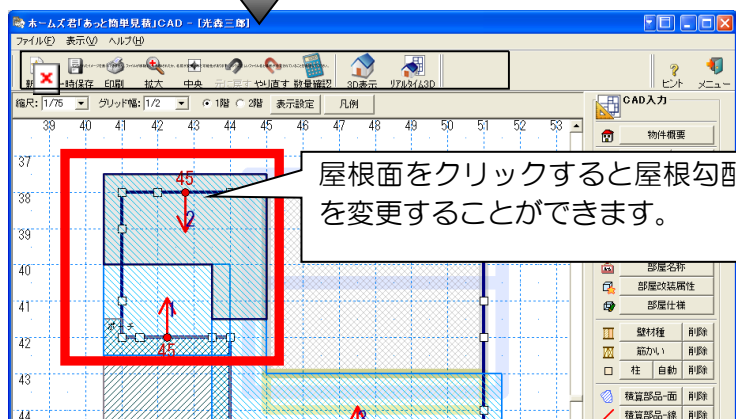
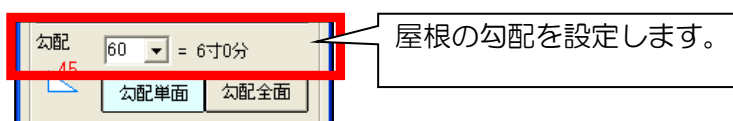
▼入力方法

- 勾配 : 屋根の勾配を指定します。
- 勾配単面 : 指定した屋根面に勾配を設定します。
- 勾配全面 : 作業中の階にあるすべての屋根面の勾配を設定します。

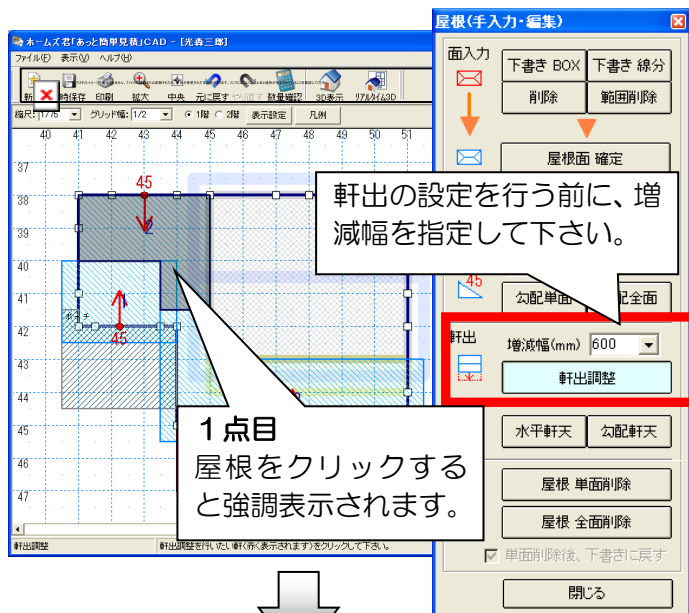
勾配全面ボタンをクリックすると以下の警告メッセージが表示されます。



屋根勾配—単面設定



6-19-6 屋根の軒出を設定する



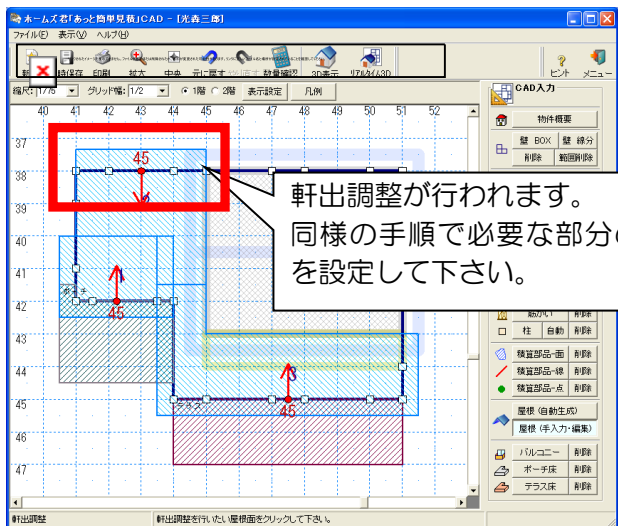
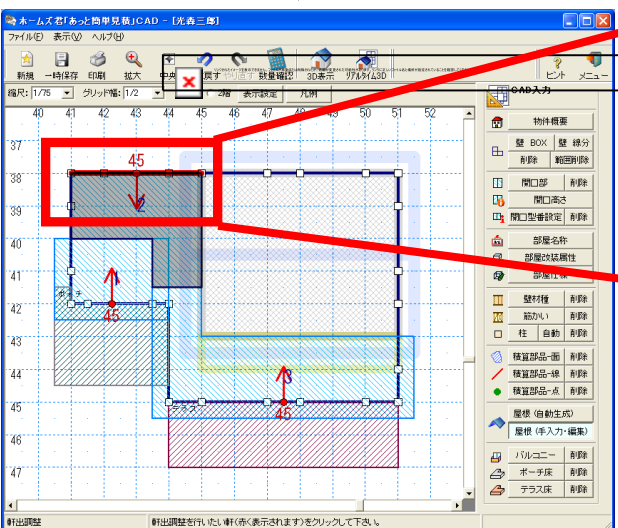
▼入力方法（2点入力）

- 1点目：軒出の設定を行う屋根面を選択します。
 - 2点目：軒先を指定します。
- ※軒先にマウスをあわせると赤線で強調表示されます。

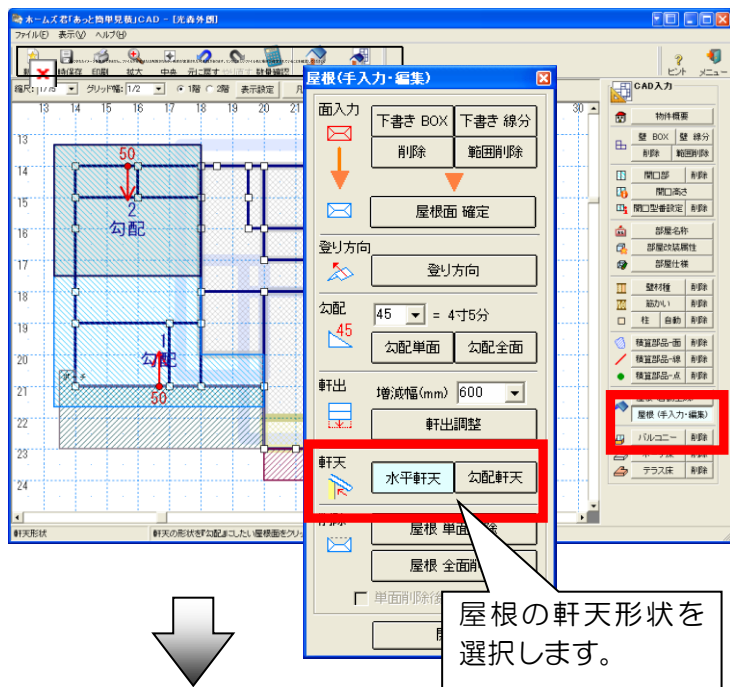
▼増減幅(mm)

- 軒先から伸ばす軒出の長さを指定します。
- 軒先を短くしたい場合は増減幅を“-” マイナスで入力します。

2点目
軒先をクリックします。

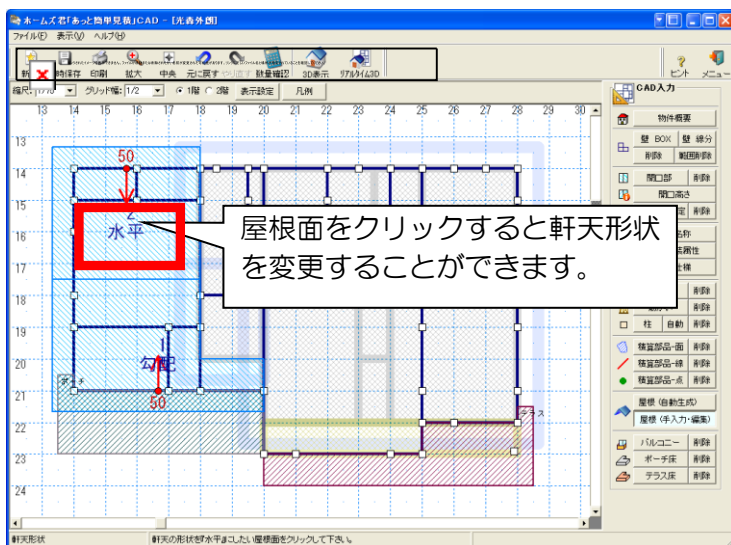


6-19-7 屋根の軒天形状を設定する



▼入力方法

- 軒天形状を「水平」「勾配」から選択します。
- 軒天形状を設定する屋根面をクリックします。



3D表示では、以下のように表示されます。

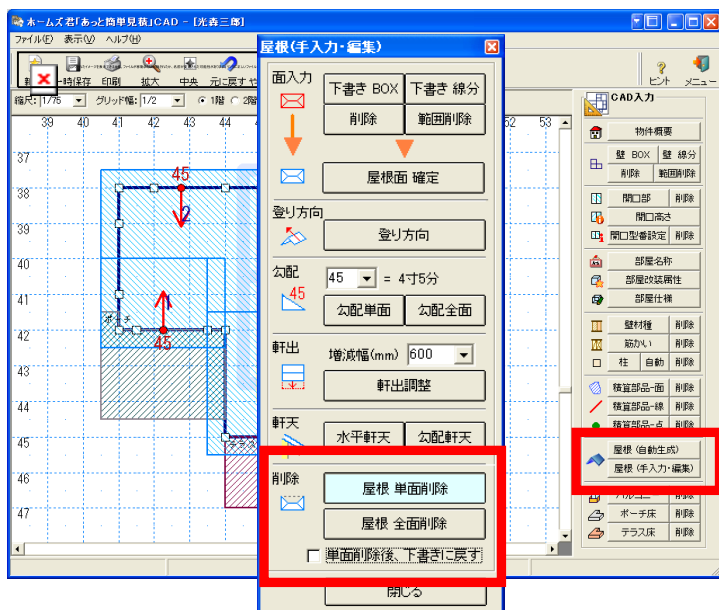
水平軒天



勾配軒天

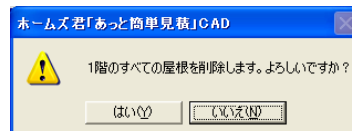


6-19-8 屋根を削除する



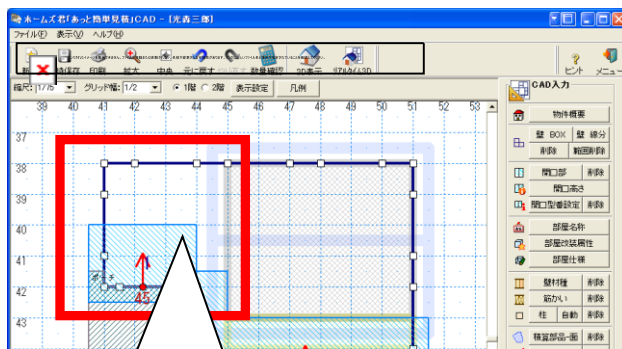
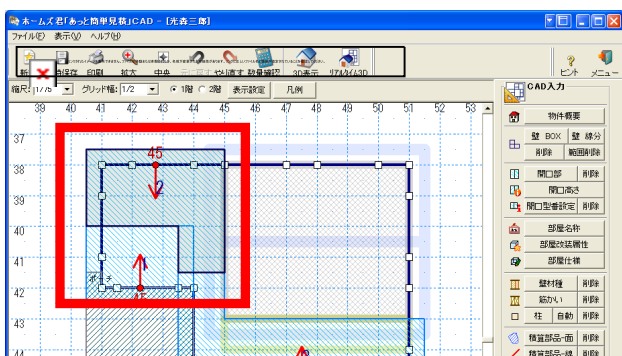
▼操作方法

- 屋根 単面削除
屋根面をマウスで選択して削除します。
- 屋根 全面削除
現在の階の全ての屋根面を削除します。
「屋根 全面削除」ボタンをクリックすると以下の警告メッセージが表示されます。



- 「単面削除後、下書きに戻す」チェック
屋根面を下書き線に戻します。
「屋根 単面削除」の場合のみ、選択可能です。

屋根の単面削除

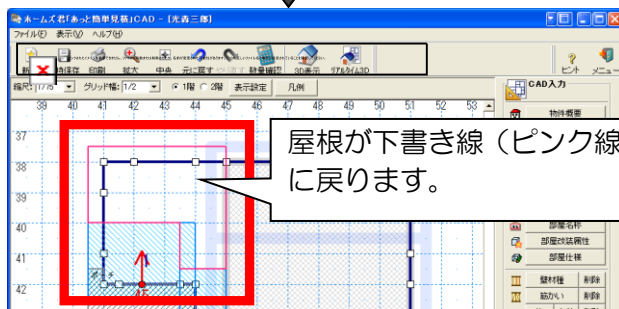
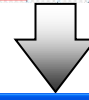
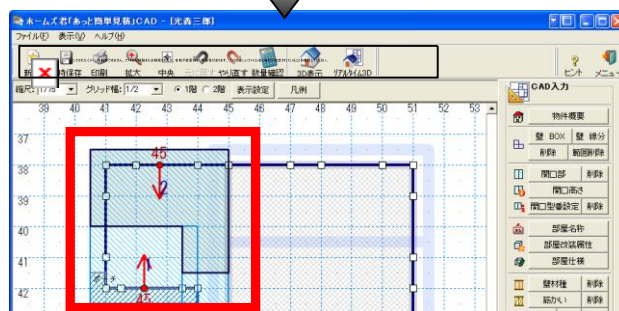
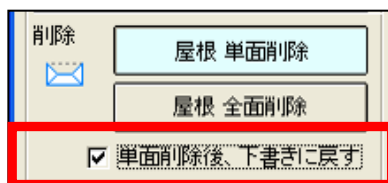


マウスでクリックした屋根面が削除されます。



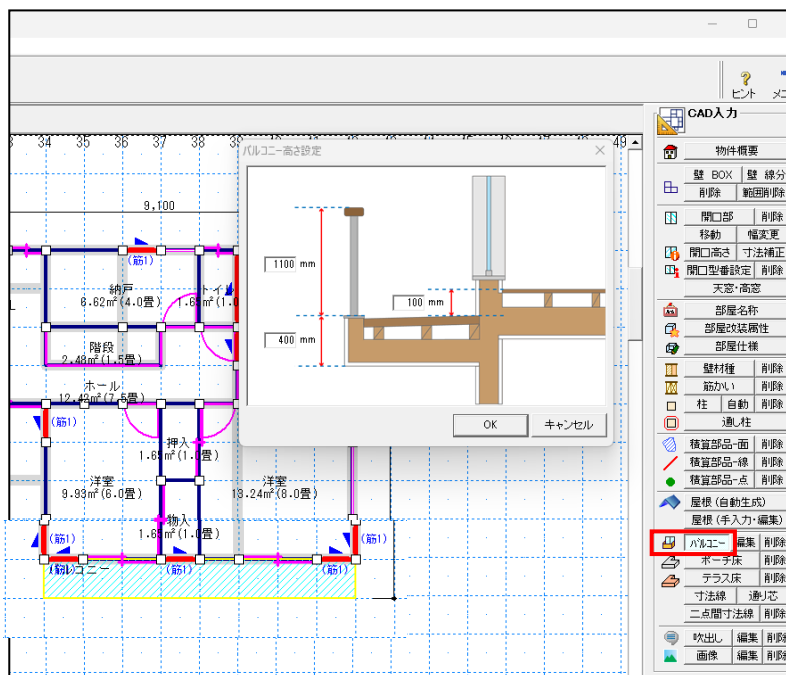
屋根を下書き線に戻す方法

「単面削除後、下書きに戻す」にチェックをつけてから、「屋根 単面削除」を行うと屋根を下書き線（ピンク線）に戻すことができます。



屋根が下書き線（ピンク線）に戻ります。

6-20 バルコニーを入力する



■入力方法

- ・マウスで多角形入力します。
- ・バルコニー高さ設定画面で、高さを設定します。



ポイント

- ・1階に入力することはできません。
- ・建物の3D表示を行った場合も表示されます。
- ・3D表示にて、仕上材の変更を行うことができます。


バルコニー専用のCAD数量が算出されます。

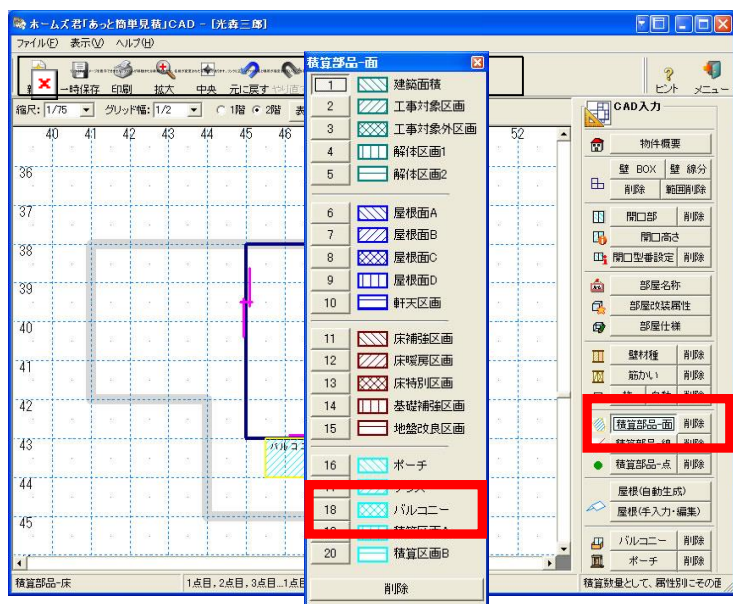
【CAD数量確認】

全てのCAD数量 | **基本数量 (壁部屋柱等)** | 積算部品面 | 積算部品線 | 積算部品点

表示切替
 全て表示
 数量が算出されているもののみ表示
 見積書の計算式で使用中の項目のみ表示

CODE	CAD数量名称	数量	単位
828	C7001 屋根面積(1F)	40.41	m ²
829	C7002 屋根面積(2F)	38.14	m ²
830	C7500 バルコニー床面積	4.14	m ²
831	C7501 バルコニー壁面積	6.37	m ²

 上記「バルコニー入力機能」で入力したものと「積算部品-面」の「バルコニー」で入力したものは、別のCAD数量として扱われますので、注意してください。




- ・「積算部品-面」の「バルコニー」で入力したものは、3D表示で表示されません。
- ・積算部品のCAD数量として算出されます。

【CAD数量確認】

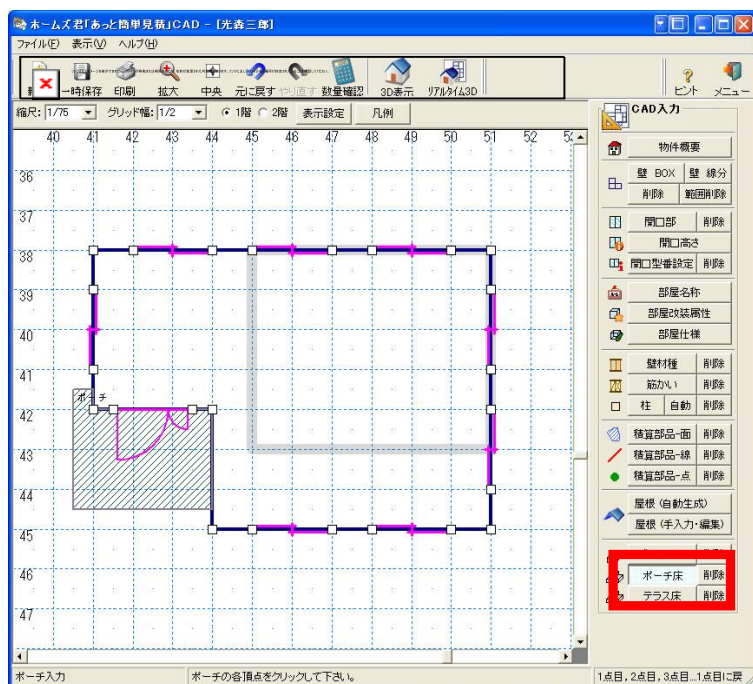
全てのCAD数量 | 基本数量 (壁部屋柱等) | **積算部品面** | 積算部品線 | 積算部品点

表示切替
 全て表示
 数量が算出されているもののみ表示
 見積書の計算式で使用中の項目のみ表示

CODE	CAD数量名称	数量	単位
16	C3116 積算区画周長ポーチ	0.00	m
17	C3117 積算区画周長テラス	0.00	m
18	C3118 積算区画周長バルコニー	0.00	m
33	C3213 積算区画面積床特別区画	0.00	m ²
34	C3214 積算区画面積基礎補強区画	0.00	m ²
35	C3215 積算区画面積地盤改良区画	0.00	m ²
36	C3216 積算区画面積ポーチ	0.00	m ²
37	C3217 積算区画面積テラス	0.00	m ²
38	C3218 積算区画面積バルコニー	0.00	m ²
39	C3219 積算区画面積積算区画A	0.00	m ²
40	C3220 積算区画面積積算区画B	0.00	m ²

 積算部品の名称は【環境設定】—【積算部品】にて変更することができます。詳しくは「第2章 はじめに行うこと 2-9 積算部品の設定」をご覧ください。

6-21 ポーチ床を入力する



■入力方法

- マウスで多角形入力します。

💡ポイント

- 2階に入力することはできません。
- 建物の3D表示を行った場合も表示されます。
- 3D表示にて、仕上材の変更を行うことができます。
- ポーチ専用のCAD数量が算出されます。

【CAD数量確認】

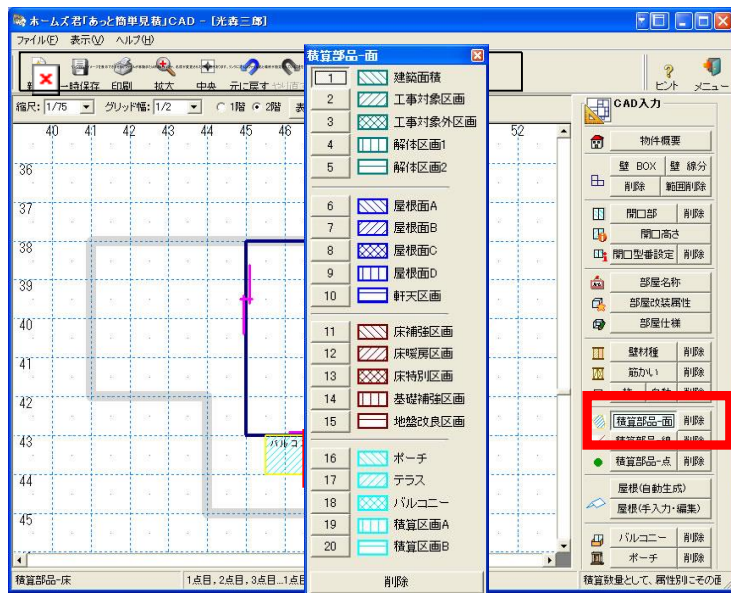
表示切替

- 全て表示
- 数量が算出されているもののみ表示
- 見積書の計算式で使用中の項目のみ表示

	CODE	CAD数量名称	数量	単位
	830	C7500 バルコニー床面積	4.14	m ²
	831	C7501 バルコニー壁面積	6.67	m ²
	832	C7510 ポーチ床面積	7.45	m ²



上記「ポーチ床入力機能」で入力したものと「積算部品-面」の「ポーチ」で入力したものは、別のCAD数量として扱われますので、注意してください。



- 「積算部品-面」の「ポーチ」で入力したものは、3D表示で表示されません。
- 積算部品のCAD数量として算出されます。

【CAD数量確認】

表示切替

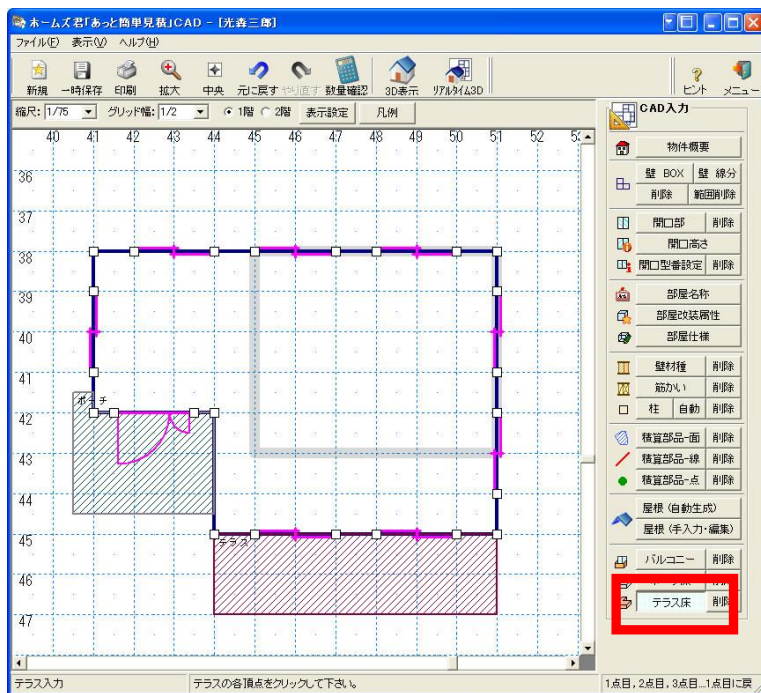
- 全て表示
- 数量が算出されているもののみ表示
- 見積書の計算式で使用中の項目のみ表示

	CODE	CAD数量名称	数量	単位
	16	C3116 積算区画周長_ポーチ	0.00	m
	17	C3117 積算区画周長_テラス	0.00	m
	18	C3118 積算区画周長_バルコニー	0.00	m
	33	C3213 積算区画面積_床特別区画	0.00	m ²
	34	C3214 積算区画面積_基礎補強区画	0.00	m ²
	36	C3216 積算区画面積_ポーチ	0.00	m ²
	37	C3217 積算区画面積_地盤改良区画	0.00	m ²
	38	C3218 積算区画面積_バルコニー	0.00	m ²
	39	C3219 積算区画面積_積算区画A	0.00	m ²
	40	C3220 積算区画面積_積算区画B	0.00	m ²



積算部品の名称は【環境設定】—【積算部品】にて変更することができます。
詳しくは「第2章 はじめに行うこと 2-9 積算部品の設定」をご覧ください。

6-22 テラス床を入力する



■入力方法

- ・マウスで多角形入力します。
- ・2階に入力することはできません。
- ・建物の3D表示を行った場合も表示されます。
- ・3D表示にて、仕上材の変更を行うことができます。
- ・テラス専用のCAD数量が算出されます。

【CAD数量確認】

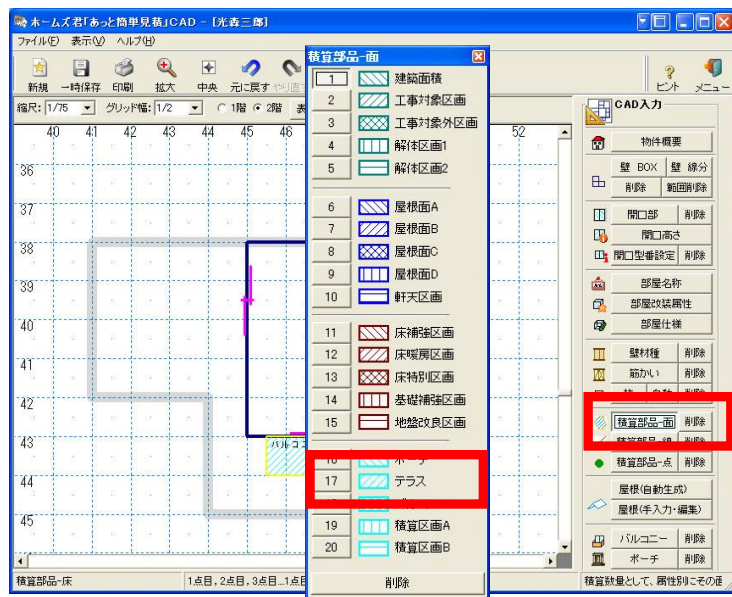
全てのCAD数量 | 基本数量 (壁部屋柱等) | 積算部品面 | 積算部品線 | 積算部品点

表示切替
 全て表示
 数量が算出されているもののみ表示
 見積書の計算式で使用中の項目のみ表示

CODE	CAD数量名称	数量	単位
909	C7002 屋根面積(2F)	38.14	㎡
910	C7500 バルコニー床面積	4.14	㎡
911	C7501 バルコニー壁面積	6.37	㎡
912	C7510 ポーチ床面積	7.40	㎡
913	C7520 テラス床面積	11.59	㎡



上記「テラス床入力機能」で入力したものと「積算部品-面」の「テラス」で入力したものは、別のCAD数量として扱われますので、注意してください。



- ・「積算部品-面」の「テラス」で入力したものは、3D表示で表示されません。
- ・積算部品のCAD数量として算出されます。

【CAD数量確認】

全てのCAD数量 | 基本数量 (壁部屋柱等) | 積算部品面 | 積算部品線 | 積算部品点

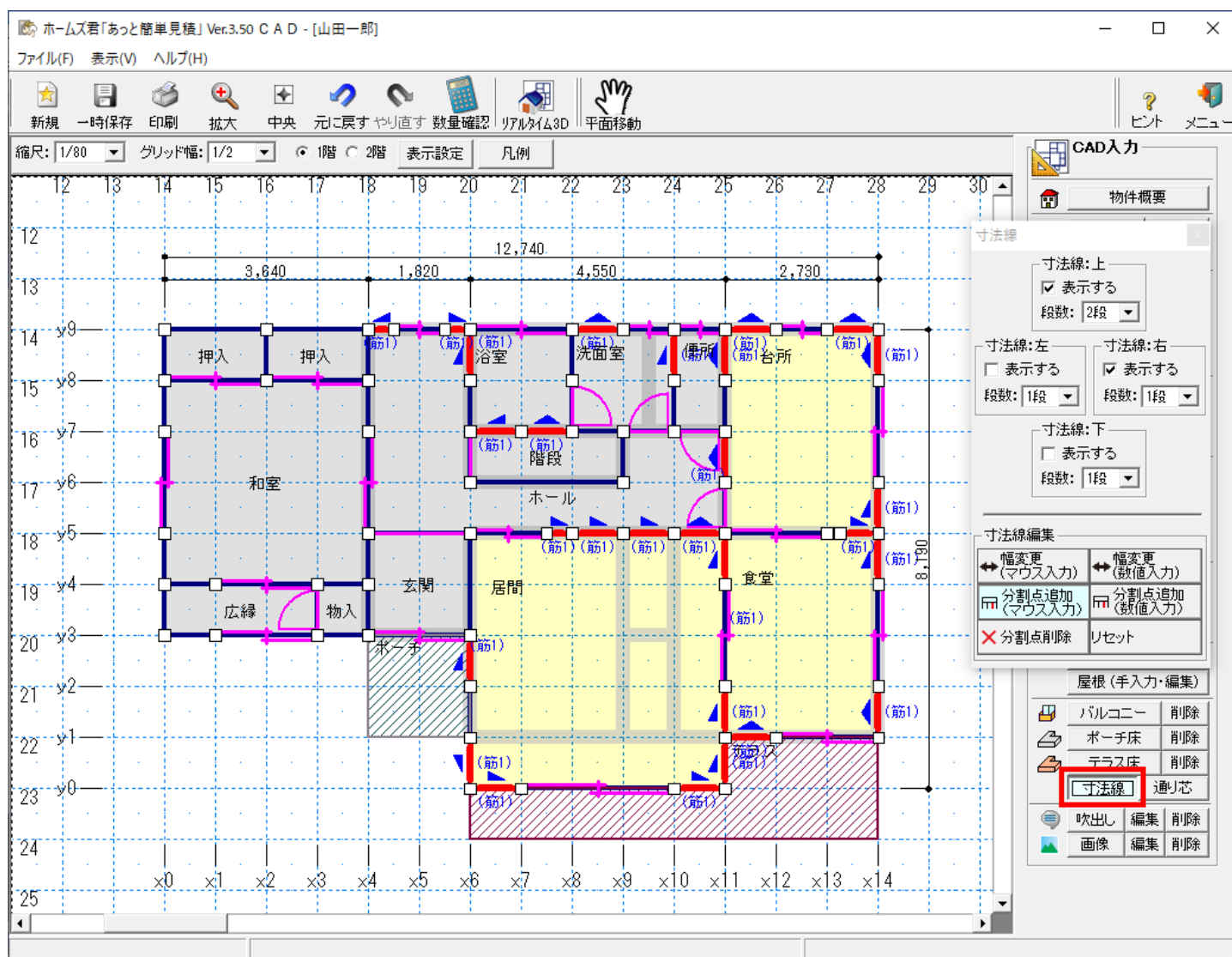
表示切替
 全て表示
 数量が算出されているもののみ表示
 見積書の計算式で使用中の項目のみ表示

CODE	CAD数量名称	数量	単位
16	C3116 積算区画周長_ポーチ	0.00	m
17	C3117 積算区画周長_テラス	0.00	m
18	C3118 積算区画周長_バルコニー	0.00	m
33	C3213 積算区画面積_床特別区画	0.00	㎡
34	C3214 積算区画面積_基礎補強区画	0.00	㎡
35	C3215 積算区画面積_地盤改良区画	0.00	㎡
36	C3216 積算区画面積_ポーチ	0.00	㎡
37	C3217 積算区画面積_テラス	0.00	㎡
38	C3218 積算区画面積_バルコニー	0.00	㎡
39	C3219 積算区画面積_積算区画A	0.00	㎡
40	C3220 積算区画面積_積算区画B	0.00	㎡



積算部品の名称は【環境設定】—【積算部品】にて変更することができます。詳しくは「第2章 はじめに行うこと 2-9 積算部品の設定」をご覧ください。

6-23 寸法線



■解説

- ・表示されている寸法線の編集を行うことができます。
- ・最高で6段まで表示できます。階ごとにそれぞれの設定が行えます。
- ・設定した寸法線は「見積根拠平面図」に反映されます。

■操作方法

▼寸法線の表示

- ①上下左右の寸法線のうち、【表示する】にチェックを入れたものが表示されます。
- ②【段数】(1～6段)を選択します。

次ページに続く

▼寸法線編集

▼分割点追加 : 寸法線上に分割点を追加します。分割点ごとに寸法を表示します。

• マウス入力

①寸法線をクリックします。

②分割点を追加したい位置をクリックします。

※②の前にマウスを右クリックすると、入力をキャンセルできます。

• 数値入力

①寸法線上の端点（分割点）をクリックします。

②①を基準点とし、分割点までの長さ（mm）を数値入力します。

▼幅変更 : 端点、及び分割点の位置を移動させることができます。

• マウス入力

①寸法線上の端点（分割点）をクリックします。

② マウスを移動して位置を変更します。

※②の前にマウスを右クリックすると、入力をキャンセルできます。

• 数値入力

①寸法線上の端点（分割点）をクリックします。

②①を基準点とし、移動幅を数値入力します。

▼分割点削除 : 追加した分割点を削除します。

▼リセット : 寸法線を初期状態に戻します。

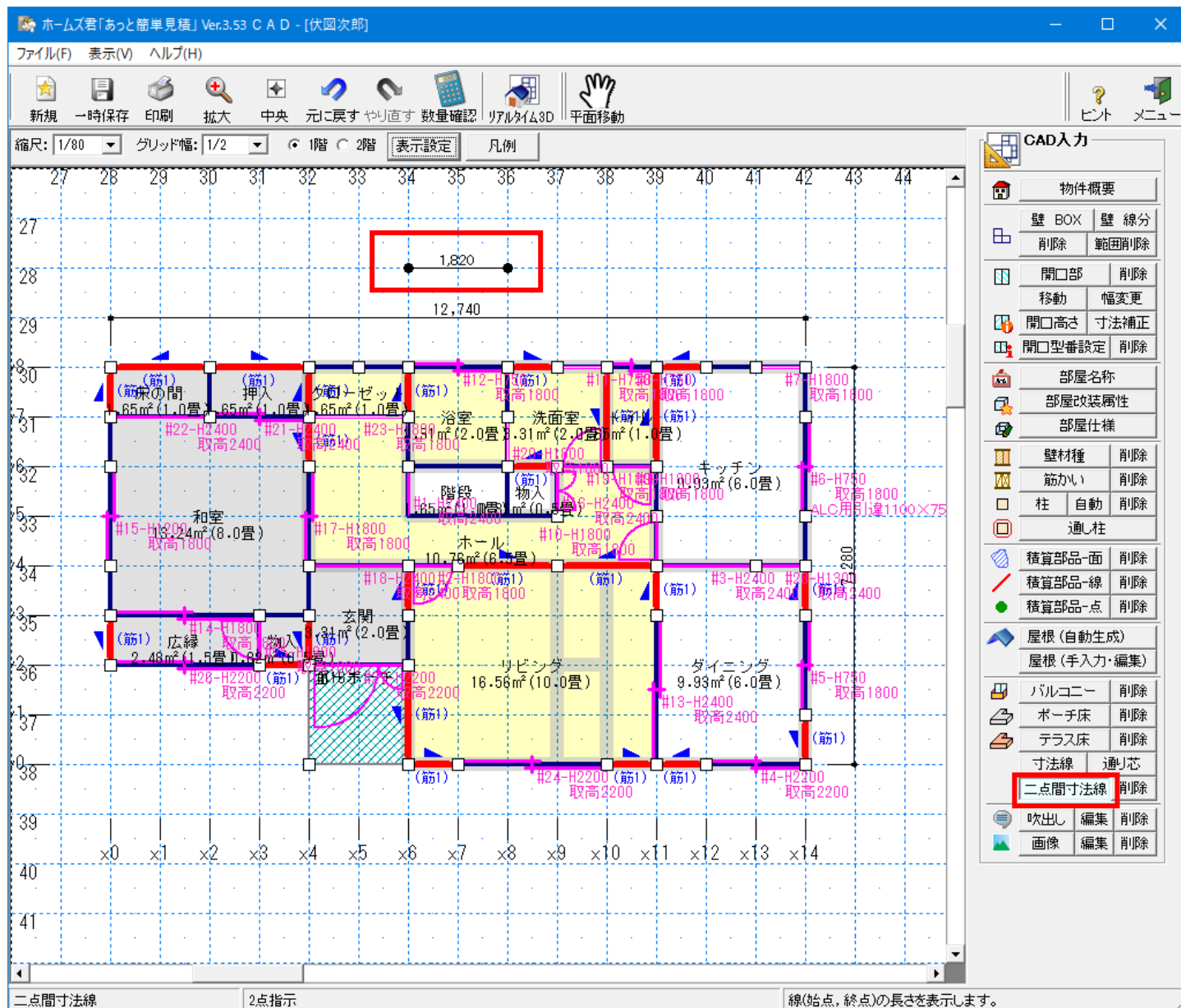
寸法線ごとにリセットが可能です。

6-24 通り芯設定

詳細は「6-2-1 通り芯設定（全体、個別）」を参照ください。

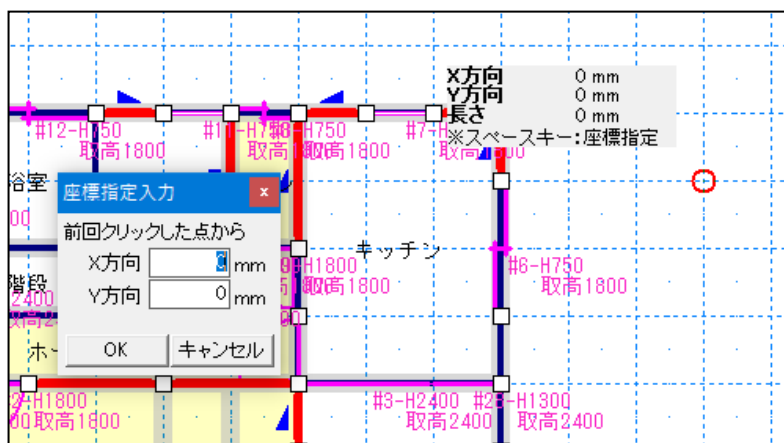
6-25 二点間寸法線

寸法線とは別に、長さを表したい箇所等に入力します。
「見積根拠平面図」にも表示されます。



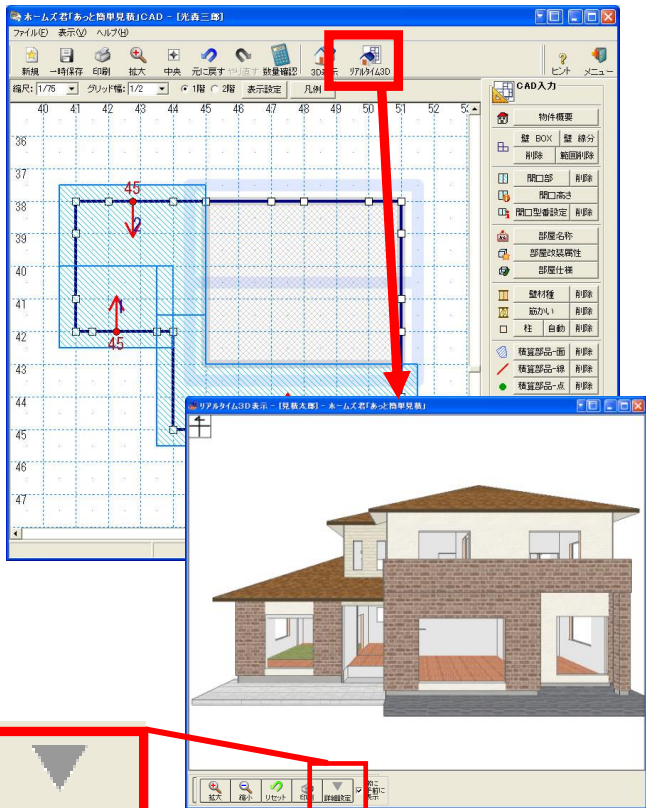
1点目クリックの後スペースキーをクリックすると、[座標指定入力]画面が表示されます。

2点目の座標を1mm単位で指定できます。

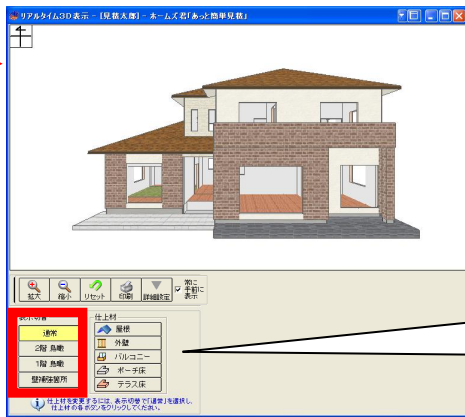


6-26 建物の3D表示

6-26-1 リアルタイム3D表示



▼
詳細設定



入力中の建物の3D画像をリアルタイムに表示します。平面入力だけでは、分かりにくい建物全体の形状を入力しながら確認することができます。

■操作方法

「リアルタイム3D」ボタンをクリックすると【リアルタイム3D表示】画面が表示されます。



ポイント

- 建物を回転・拡大・縮小させることができます。
- 表示設定ボタンをクリックすると、3D表示部分の下側に設定項目が表示されます。



表示設定は、初期状態では非表示です。



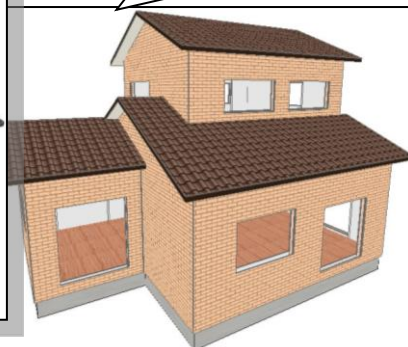
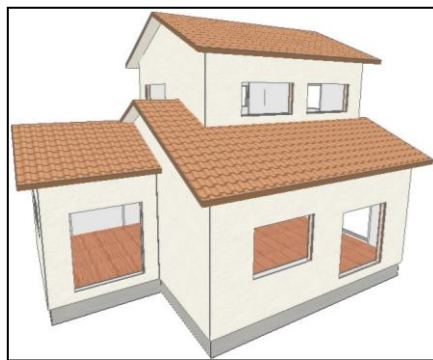
CADの入力項目（柱、開口など）が、多くなるとシステムの表示速度が遅くなる場合がありますので、その場合は、【リアルタイム3D表示】画面を閉じて下さい。



屋根や外壁などの仕上材を変更することができます。詳細は6-20-3を参照下さい。



仕上材が簡単に変更できますので、施主へのプレゼンツールとしてもご利用頂けます。



6-26-2 表示切替

【リアルタイム3D表示】画面は、用途に応じて、1クリックで表示内容を切り替えることができます。

通常時

仕上げ材の変更を行うことができます。

表示切替

- 通常
- 2階 鳥瞰
- 1階 鳥瞰
- 壁補強箇所

2階 鳥瞰

2階内部の間取り等の確認に便利です。
※2階の屋根が非表示になります。

壁補強箇所

壁の耐震補強箇所の確認に便利です。
※外壁・屋根が非表示になります。

1階 鳥瞰

1階内部の間取り等の確認に便利です。
※2階全体と1階の屋根が非表示になります。

6-26-3 仕上材の設定

【仕上材選択】ウィンドウで選択した部材が、【リアルタイム3D表示】画面に反映されます。



■操作方法

- ① 【表示切替】を「通常」に設定します。
- ② 仕上材の各ボタンをクリックすることで、【仕上材選択】ウィンドウが開きます。
- ③ 仕上材一覧の画像をクリックして、建物の仕上材を変更します。

■変更箇所

【全変更】

建物のすべての仕上材を変更します。

【部分変更】（外壁・屋根のみ）

建物の一部の仕上材を変更します。

仕上材一覧の画像をクリックした後、【リアルタイム3D表示】画面の外壁・屋根をクリックしてください。



【リアルタイム3D表示】画面で右クリックすることで、仕上材を検索できます

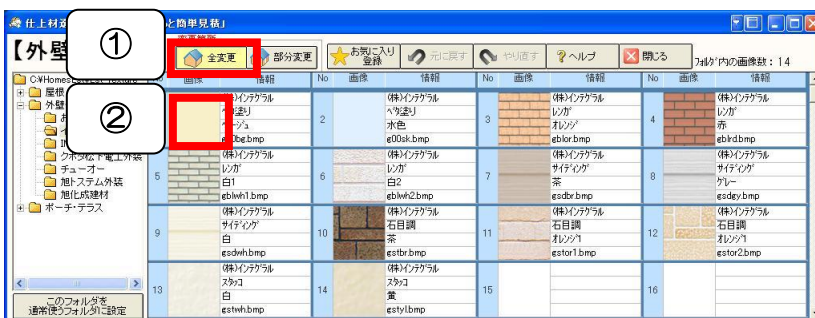
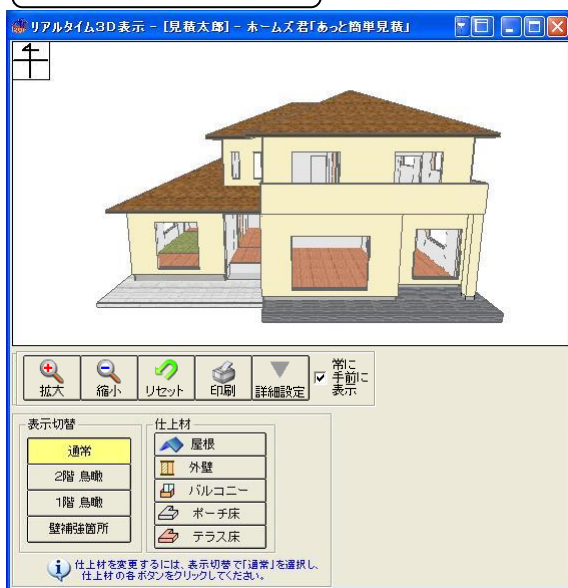


仕上材は【表示切替】が「通常」時のみ、変更することができます。

■全変更／部分変更

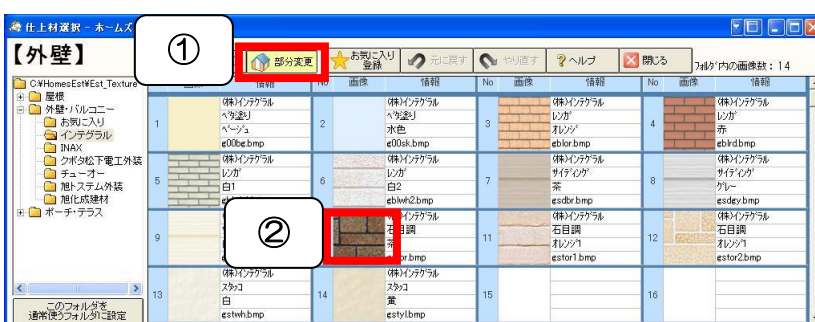
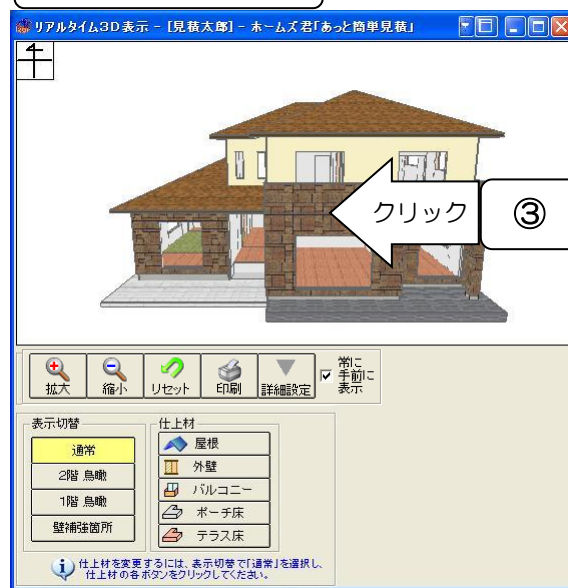
- 屋根・外壁は部分的に仕上材を変更できます。
- バルコニー・ポーチ床・テラス床は、部分的に変更することはできません。

全変更



- ①【全変更】を選択します。
- ②画像を選択します。
💡 画像をクリックすると、全ての外壁あるいは屋根の仕上材を一括で変更します。

部分変更



- ①【部分変更】を選択します。
- ②画像を選択します。
- ③設定したい箇所を【リアルタイム3D表示】にて指定します。
 ■外壁：画像を選択した後、外壁の変更したい箇所をクリックすることで、部分変更します。
 ■屋根：画像を選択した後、屋根をクリックすると、クリック箇所によって、次のように部分変更されます。
 1階の屋根をクリック→1階の全ての屋根が変更
 2階の屋根をクリック→2階の全ての屋根が変更

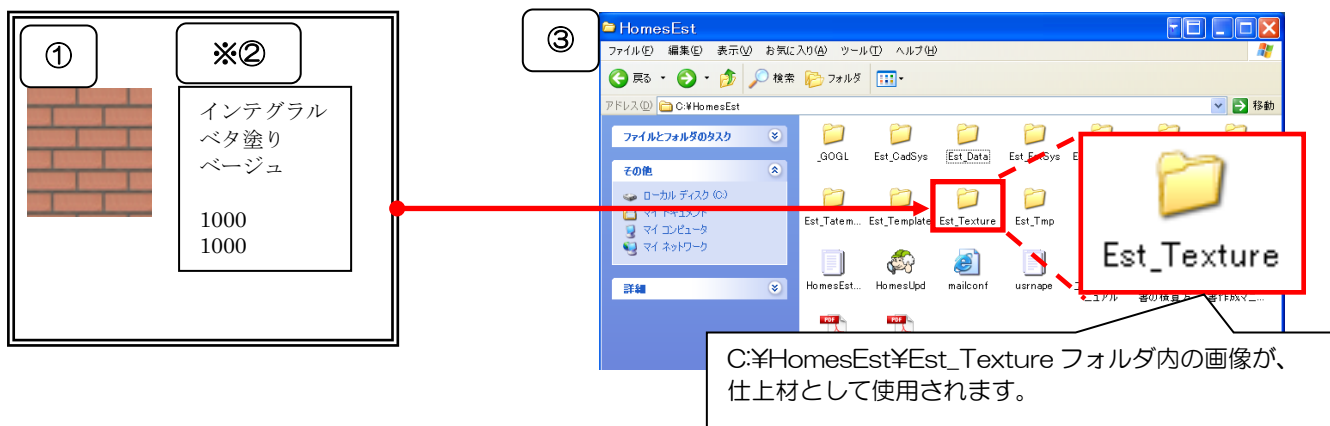
💡 外壁の仕上材部分変更時には、3D表示されている外壁に格子状の線が表示されます。部分変更の範囲(格子状の線で囲まれた範囲)を変更することはできません。



6-26-4 仕上材の追加・削除

【リアルタイム 3D 表示】にて設定する仕上材については、下記の手順で追加、及び削除することができます。ご使用になりたい画像については、ユーザー様にご用意していただく形となります。

■仕上材を追加する場合



▼追加方法

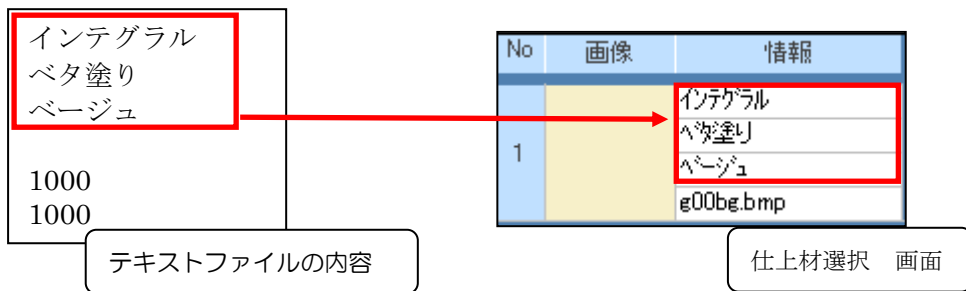
- ①仕上材に設定する画像を用意します。
 ※画像の仕様については ⚠「使用できる画像」をご参照ください。
- ②画像情報を記入したテキストファイルを作成します。
 ※必須ではありません。
 ※テキストの書式につきましては ⚠「表示するテキストの書式」をご参照ください。
- ③上記で用意したファイルを下記のフォルダ内に保存します。
 ⇒ C:\¥HomesEst¥Est_Texture (※インストール先によっては変わる場合がございます。)

⚠ 使用できる画像

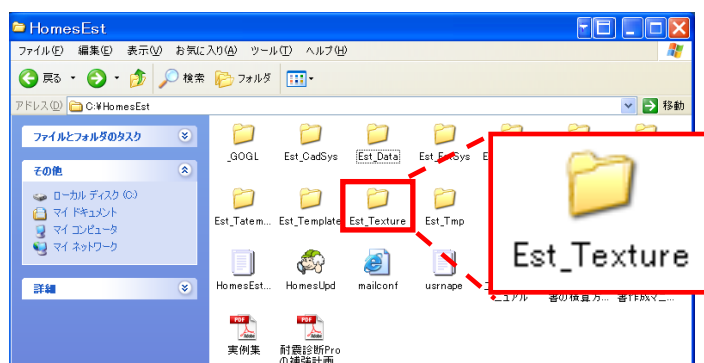
- ファイル形式・・・BMP 形式（24 ビットカラー版のみ）
- 画像ファイルサイズ・・・制限なし
 ※ただし、ファイルサイズが大きいほど 3D 画面の処理に時間がかかります。
- 画像の縦横サイズ・・・制限なし。実際の寸法はテキストファイルで指定します。

⚠ 表示するテキストの書式

- ※対応する画像ファイルと必ず同じ名称で保存してください。
- 1 行目・・・ [仕上材選択]-[情報]で表示される説明 1 行目
 - 2 行目・・・ [仕上材選択]-[情報]で表示される説明 2 行目
 - 3 行目・・・ [仕上材選択]-[情報]で表示される説明 3 行目
 - 4 行目・・・ 未使用
 - 5 行目・・・ 画像の横の実際の寸法[単位:mm]※省略した場合は 1000mm
 - 6 行目・・・ 画像の縦の実際の寸法[単位:mm]※省略した場合は 1000mm



■仕上材を削除する場合



C:\HomesEst\Est_Texture フォルダ内の画像を削除します。

※画像情報を記載したテキストファイルがある場合は、テキストファイルも削除します。



画像を削除する際は、誤って他のファイルを削除しないよう、十分にご注意ください。

6-26-5 建物3次元CG/外装部材集計表を印刷する

【リアルタイム3D表示】の3次元CG、及び「6-19-3 仕上材の設定」にて設定した仕上材の集計表を印刷することができます。

The screenshot illustrates the workflow for printing a 3D building CG and an exterior material summary table. The process is divided into four numbered steps:

- Step 1:** Click the [印刷] (Print) button in the software toolbar.
- Step 2:** Select the desired print ticket in the '帳票印刷' (Print) dialog. The dialog shows options for '建物3次元CG' (3D Building CG) and '外装部材集計表' (Exterior Material Summary Table).
- Step 3:** Click the [プレビュー] (Preview) button in the dialog to view the print preview.
- Step 4:** The preview windows are displayed, showing the 3D building CG and the exterior material summary table. The [印刷] (Print) button is highlighted in the preview windows.

Additional information from the dialog and preview windows:

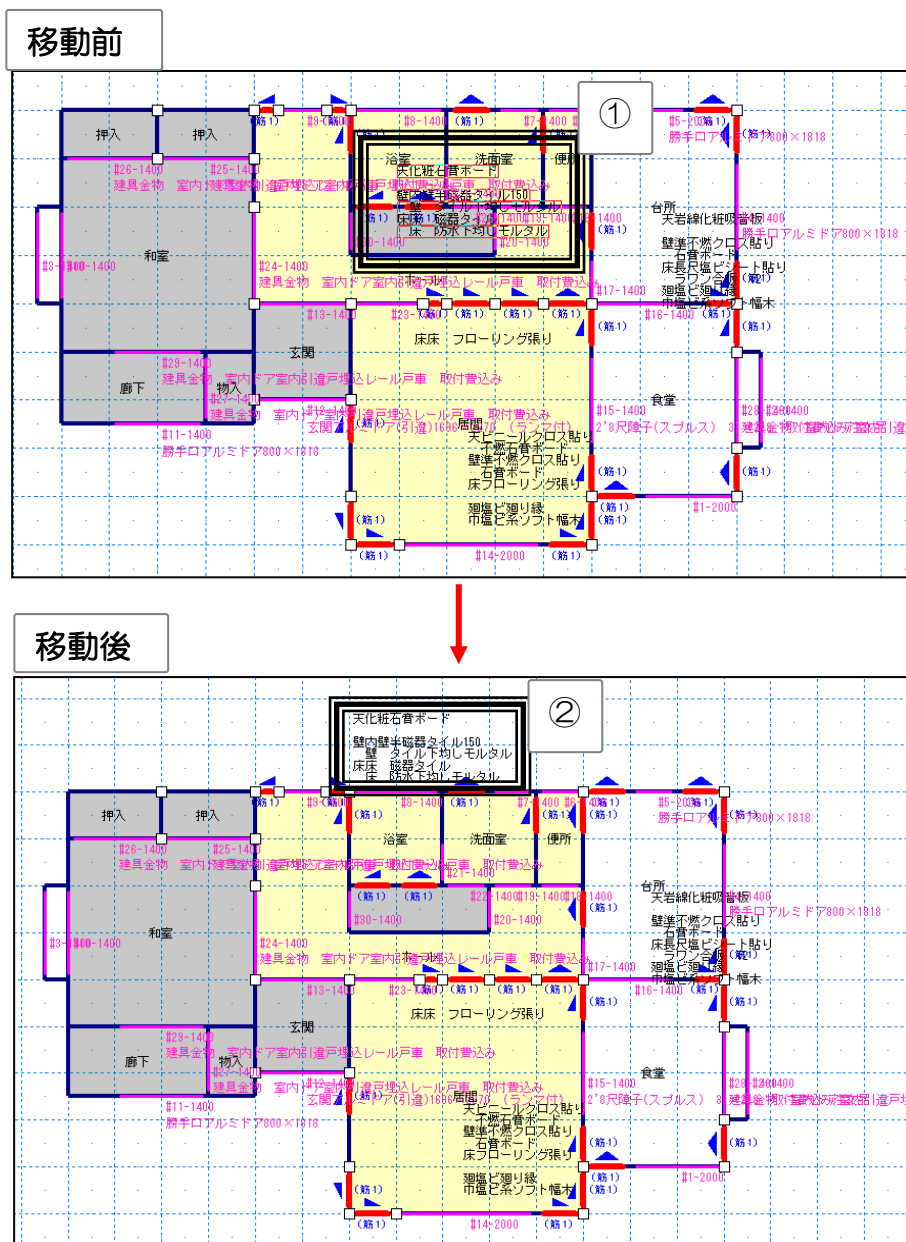
- The '帳票印刷' dialog includes a warning: '画面は、OAD画面で印刷します。 ※操作手順 [メニュー]⇒[97A3440D]' (Screen is printed in OAD mode. ※Operation procedure [Menu]⇒[97A3440D]).
- The 'CG/集計表' section of the dialog includes a note: 'リアルタイム3D画面で表示中の建物外観がそのまま印刷されます。' (The building exterior displayed in the Real-time 3D screen is printed as is.)
- The '外装部材集計表' section includes a note: '使用している外装部材の製品情報や積算数量(面積)が一覧表として印刷されます。' (Product information and cumulative quantity (area) of exterior materials used are printed as a list table.)
- A callout box indicates: 'PDF ファイルで出力することも可能です。' (It is also possible to output as a PDF file.)



- ① [印刷] ボタンをクリックします。
- ② 印刷したい帳票を選択します。
- ③ プレビューボタンをクリックします。
- ④ 印刷プレビューが表示されますので、確認の後、印刷を行います。

6-27 表示されている文字の移動

平面図上に表示されている文字を移動させることができます。表示されている文字が重なって平面図が見づらくなった場合などに便利です。

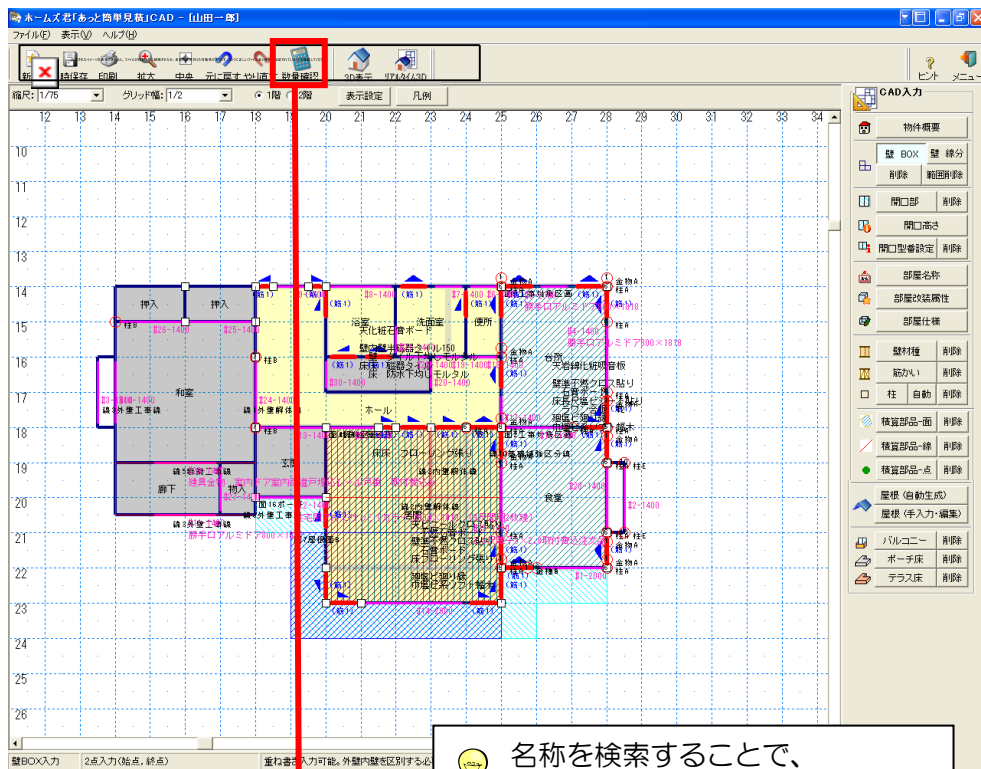


- ① 図面に表示されている文字の上にマウスカursorを合わせ、右クリックします。文字が赤枠で囲まれます。
- ② マウスを移動すると赤枠が移動します。左クリックで位置を指定します。指定した位置に文字が移動します。

- 文字を元の位置に戻すには【表示】－【文字位置リセット】をクリックします。
- 文字移動の途中で右クリックすると、移動をキャンセルします。

6-28 自動算出されるCAD 数量を確認する

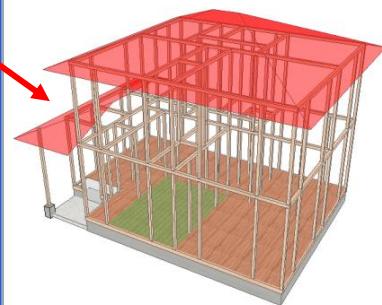
CADで入力した数量（基本数量、積算部品等）の確認ができます。



CAD数量確認



数量を拾い出している箇所を3D表示で確認することができます。



- 数量は、算出されている項目のみを表示することや、見積書の計算式で使用中の項目のみを表示することができます。
- 数量を拾い出している箇所を、3D表示で確認することができます。
※詳細は「4-3-6 積算数量の3D表示」を参照
- ホームズ君「耐震診断 Pro」と連携する耐力壁や金物の数量を確認できます。
- ホームズ君「構造 EX」と連携する金物や基礎の数量を確認できます。
- ホームズ君「省エネ診断エキスパート」と連携する断熱工事の施工範囲を確認できます。

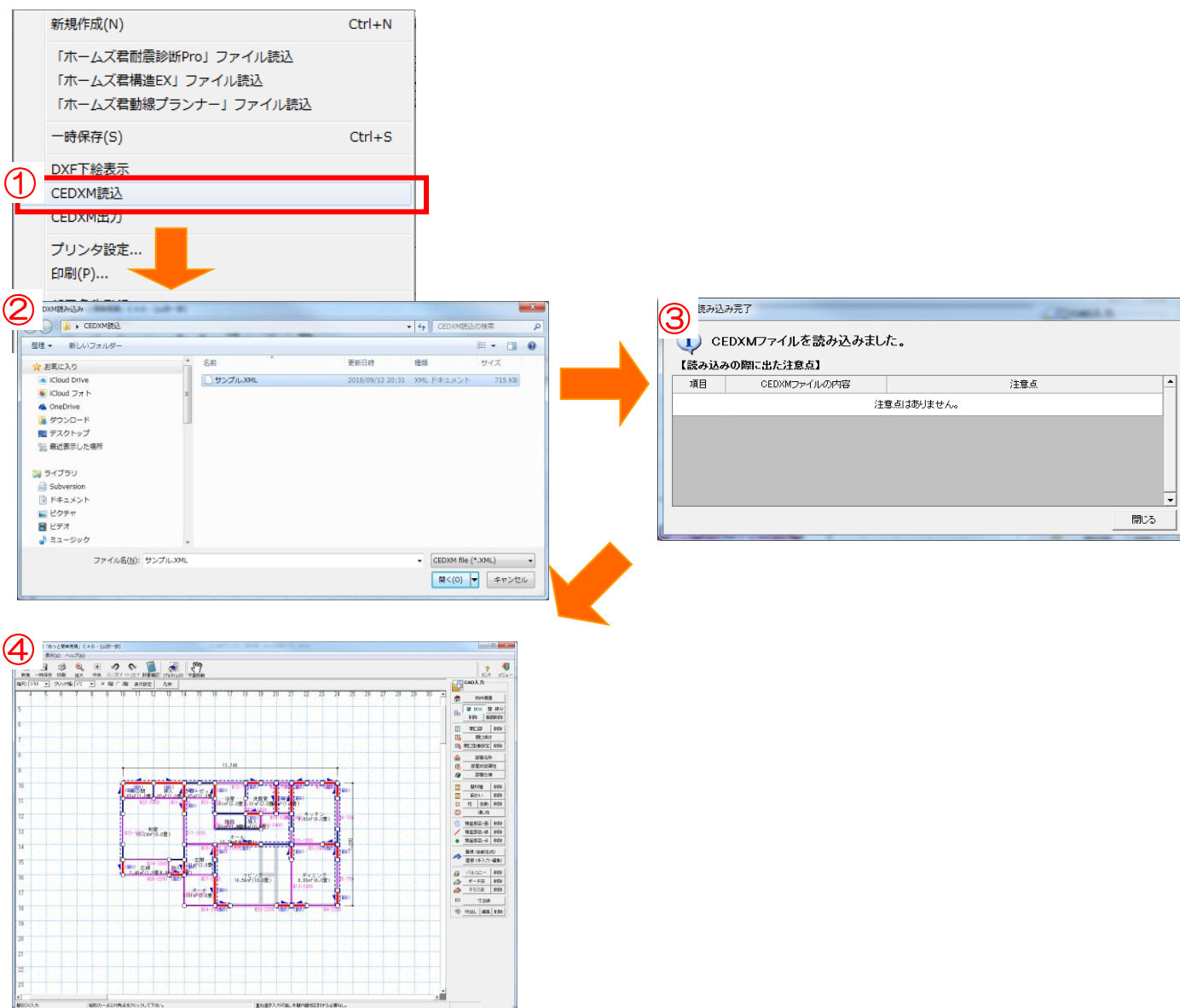
6-28-1 CAD入力で発生する積算数量

壁や開口部などの入力と自動算出される積算数量の対応は以下のようになります。

入力項目(ボタン名)	自動的に算出・反映される数量
物件概要	・C1～C9：寸法情報（モジュール幅、床高、階高、天井高さ、基礎高）
壁	<ul style="list-style-type: none"> ・C1010～C1019：部屋数 ・C1020～C1029：延床面積 ・C1030～C1039：内装盲壁面積 ・C1040～C1049：内装実面積 ・C1060～C1062：内部間仕切壁長 ・C2010～C2012：外壁周長 ・C2020～C2022：外壁盲面積 ・C2030～C2032：外壁実面積
開口部	<ul style="list-style-type: none"> ・C1050～C1059：内装開口面積 ・C2040～C2042：外部開口面積
部屋改装属性	<ul style="list-style-type: none"> ・C1010～C1019：部屋数 ・C1020～C1029：延床面積 ・C1030～C1039：内装盲壁面積 ・C1040～C1049：内装実面積 ・C1050～C1059：内装開口面積
壁部材 筋かい	<ul style="list-style-type: none"> ・C2060：[現状+補強]耐力壁_筋かい 箇所数 ・C2090：[現状+補強]耐力壁_筋かい 単独工事箇所数 ・C2091：[現状]耐力壁_筋かい 単独工事箇所数 ・C2092：[補強]耐力壁_筋かい 単独工事箇所数 ・C2100～C2129：[現状]耐力壁_筋かい（シングル、ダブル） ・C2130～C2159：[補強]耐力壁_筋かい（シングル、ダブル） ・C2160～C2189：[現状+補強]耐力壁_筋かい（シングル、ダブル）
壁部材 面材	<ul style="list-style-type: none"> ・C2200～C2229：[現状]耐力壁_面材（内壁面、外壁面） ・C2230～C2259：[補強]耐力壁_面材（内壁面、外壁面） ・C2260～C2289：[現状+補強]耐力壁_面材（内壁面、外壁面） ・C2300～C2329：[現状]非耐力壁_面材（内壁面、外壁面） ・C2330～C2359：[補強]非耐力壁_面材（内壁面、外壁面） ・C2360～C2389：[現状+補強]非耐力壁_面材（内壁面、外壁面）
柱	<ul style="list-style-type: none"> ・C2050～C2053：柱の数（1階柱、2階柱、通し柱）
積算部品 面	<ul style="list-style-type: none"> ・C3101～C3120、C21001～C21010：積算区画周長 ・C3201～C3220、C21011～C21020：積算区画面積 ・C3221～C3240、C21021～C21030：積算区画合計数
積算部品 線	<ul style="list-style-type: none"> ・C3301～C3320、C21031～C21040：積算線分長さ ・C3321～C3340、C21041～C21050：積算線分合計数
積算部品 点	<ul style="list-style-type: none"> ・C3401～C3420、C21051～C21060：積算点
外壁面積 屋根 バルコニー、ポーチ、テラス	<ul style="list-style-type: none"> ・C6000～C6012：外壁面積 ・C7000～C7002：屋根面積、C7624～C7635：トップライト面積 ・C7010～C7022：軒天面積 ・C7500～C7520：バルコニー、ポーチ、テラス ・C7600～C7603：1階下屋面積、床面積、2階天井面積
建具 箇所数	<ul style="list-style-type: none"> ・C8000～C8011：建具 箇所数
耐力壁（Pro 連動）	<ul style="list-style-type: none"> ・C10000～C10199：耐震補強_筋かいシングル 箇所数 ・C10200～C10399：耐震補強_筋かいダブル 箇所数 ・C10400～C10599：耐震補強_筋かいシングル 面積 ・C10600～C10799：耐震補強_筋かいダブル 面積 ・C11000～C10799：耐震補強_（面材） 箇所数 ・C11400～C11599：耐震補強_（面材） 面積
金物（Pro 連動）	<ul style="list-style-type: none"> ・C12000～C12320：耐震補強_（金物） ・C12400～C12406：耐震補強_劣化補修 ・C12500：耐震補強_基礎部分補強
金物（構造 EX 連動）	<ul style="list-style-type: none"> ・C15000～C15018、C15300～C15607：柱・筋かい接合金物
基礎（構造 EX 連動）	<ul style="list-style-type: none"> ・C15100～C15104：基礎

6-29 CEDXM 読込

他のソフトウェアで作成したDXFファイル（CADソフトウェア間でデータの交換ができるファイル）を読み込んで下絵として表示します。



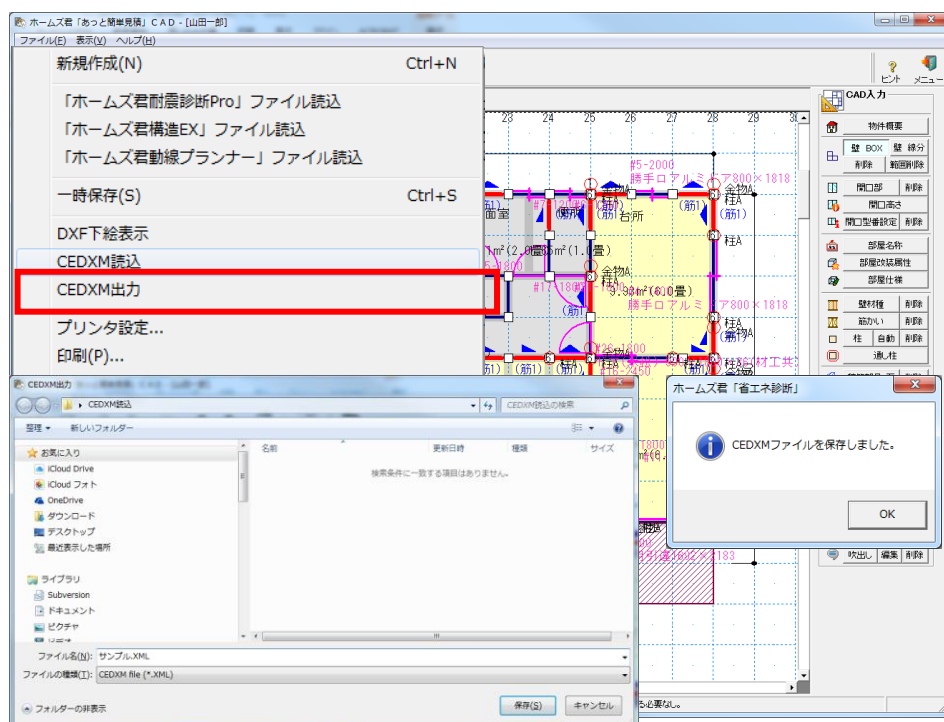
■解説

他社製 CAD ソフトで作成したデータを CEDXM ファイルを経由して、本システムに読み込んで使用することができます。

■操作方法

- ①【ファイル(F)】メニューの【CEDXM 読込】を選択します。
- ②読み込みたい CEDXM ファイルを選択し、【開く】ボタンをクリックします。
- ③ CEDXM ファイル読み込み完了のメッセージが表示され、【読み込みの際に出た注意点】が表示されますので、内容を確認し、【閉じる】ボタンをクリックします。
- ④読み込まれたデータの CAD 画面が表示されます。

6-30 CEDXM 出力



■ 解説

- 入力した建物のデータを CEDXM ファイルに保存することができます。
- 保存した CEDXM ファイルは、他社製 CAD ソフトで読み込んで使用することができます。

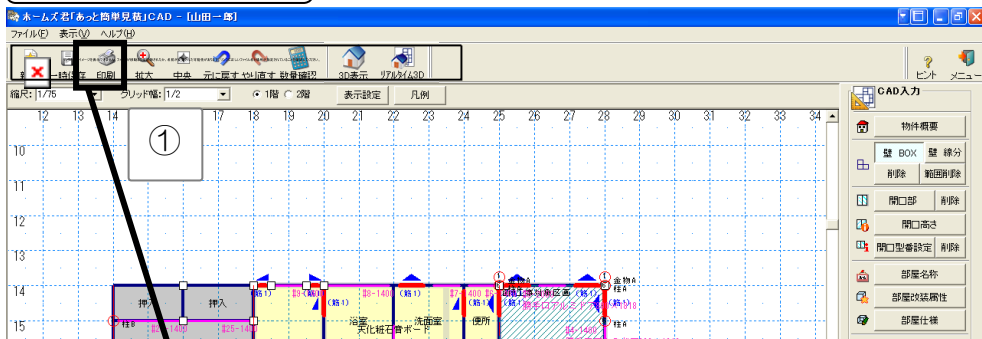
■ 操作方法

- ①【ファイル(F)】メニューの【CEDXM 出力】を選択します。
- ②【名前をつけて保存】画面が表示されます。
- ③保存先を確認（変更）し、ファイル名を設定したら、【保存】ボタンをクリックします。

6-31 図面を印刷する

図面を印刷します。

CAD入力画面



【帳票印刷】 - ホームズ君「あと簡単見積」CAD

■ 図面

見積根拠平面図
②

屋根伏図

見積根拠立面図
③

画質

高画質

低画質

※高画質で正常に印刷できない場合は、低画質を選択してください。

■ CG/集計表

建物3次元CG

外装部材集計表

⚠ CG/集計表は、リアルタイム3D画面で印刷します。

※操作手順【メニュー】⇒【7/7/24/3D】

プレビュー

印刷

印刷する図面の画質を変更できます。



- ① 【印刷】 ボタンをクリックします。【帳票印刷】画面が表示されます。
 - ② 出力したい帳票にチェックを入れます。
 - ③ 【印刷】 ボタンをクリックすると、印刷されます。
- ※出力内容を画面上で確認したい場合は、【プレビュー】 ボタンをクリックします。

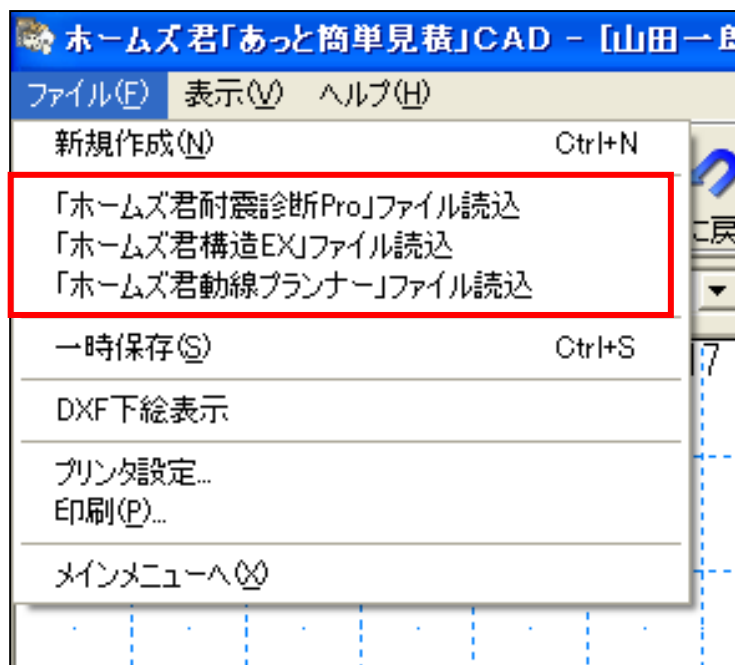


- 見積書の印刷は、「第4章 見積書作成 4-4 帳票印刷」をご覧ください。
- CG/集計表の印刷は、「6-20-5 建物3次元CG/外装部材集計表を印刷する」をご覧ください。

6-32 他のホームズ製品の図面ファイルを読み込む

ホームズ君「あっと簡単見積」のCADでは、ホームズ君シリーズの各製品で作成したデータの平面図を読み込むことができます。

読み込んだ後は「あっと簡単見積」のCADで編集することができます。



■ 「ホームズ君耐震診断 Pro」 ファイル読込

- ・ホームズ君「耐震診断 Pro」で作成したデータの平面図を読み込むことができます。
- ・「現状」、「補強計画（1）～（3）」から選択します。

■ 「ホームズ君構造 EX」 ファイル読込

- ・ホームズ君「構造 EX」で作成したデータの平面図と数量(*)を読み込むことができます。
 - ・プラン1～5から選択します。
- ※数量の読込は、「構造 EX」 Ver3 以降で作成されたデータのみ対応

■ 「ホームズ君動線プランナー」 ファイル読込

ホームズ君「動線プランナー」で作成したデータの平面図を読み込むことができます。



- 各種ファイルを読み込むと、作業中のCADデータは破棄されます。
- ファイルを読み込んだ際に、CAD積算数量が自動的に集計されます。
- ホームズ君「あっと簡単見積」のCAD入力機能で扱えるのは、3階建の建物までです。

6-33 概算数量の求め方

一般的に数量の拾い出しが面倒な項目については概算見積を行います。その際に必要な概算数量は、「あっと簡単見積」のCAD入力を用いることで、簡単に自動算出することができます。

6-33-1 【概算数量】布基礎長さ

布基礎の長さを求めるためには、【積算部品一線】の【積算線分】を使用すると便利です。

メインメニュー

CAD入力

積算部品一線

CAD数量確認

積算線分の数量を自動算出します。

コード	名称	算出数量	使用中
126	[現状+補強] 耐力壁_筋かい(ダブル) 面積(合計)	53.85	
127	[現状+補強] 耐力壁_筋かい 箇所数(3尺以下)	49.00	
128	[現状+補強] 耐力壁_筋かい 箇所数(合計)	49.00	
130	[現状+補強] 耐力壁_筋かい 面積(3尺以下)	120.47	
132	[現状+補強] 耐力壁_筋かい 面積(合計)	120.47	
141	[現状] 耐力壁_筋かい_材種1 単独工事箇所数(3尺)	49.00	
143	[現状] 耐力壁_筋かい_材種1 単独工事箇所数(合計)	49.00	
256	[現状] 耐力壁_筋かい_単独工事箇所数(3尺以下)	49.00	
331	積算線分_布基礎	41.86	
346	積算線分_A	15.00	見積書の計算式で使用
347	積算線分_B	3.00	
350	積算線分_C	1.00	
361	[現状] 耐力壁_筋かい_材種1(シングル) 箇所数(3)	26.00	
363	[現状] 耐力壁_筋かい_材種1(シングル) 箇所数(合計)	26.00	
364	[現状] 耐力壁_筋かい_材種1(シングル) 面積(合計)	61.82	
366	[現状] 耐力壁_筋かい_材種1(シングル) 面積(合計)	61.82	

- ① 【積算部品一線】ボタンをクリックし【積算線分A～E】ボタンをクリックして選択します。
 - ② 積算線分を2点入力で入力します。
 - ③ CAD数量を自動で拾い出します。
 ※【CAD入力】－【数量確認】または、
 【メインメニュー】－【積算部品 確認・編集】－【CAD数量】から確認できます。
- 拾われたCAD数量は【見積書作成】－【明細画面】の計算式等で利用できます。
 ※計算式の設定方法については「第4章 見積書の作成 4-3-9【明細画面】計算式の設定」をご覧ください。
- 積算部品の名称の変更は【メインメニュー】－【環境設定】－【積算部品】から行うことができます。(この例では「積算線分A」を「布基礎」と変更しています。)

6-33-2 【概算数量】内壁面積

内壁面積を求めるには、CAD数量の「内装実面積」「内装盲壁面積」「内装開口面積」等を使用すると便利です。

メインメニュー

CAD入力

壁、開口部をそれぞれ入力します。

CAD数量確認

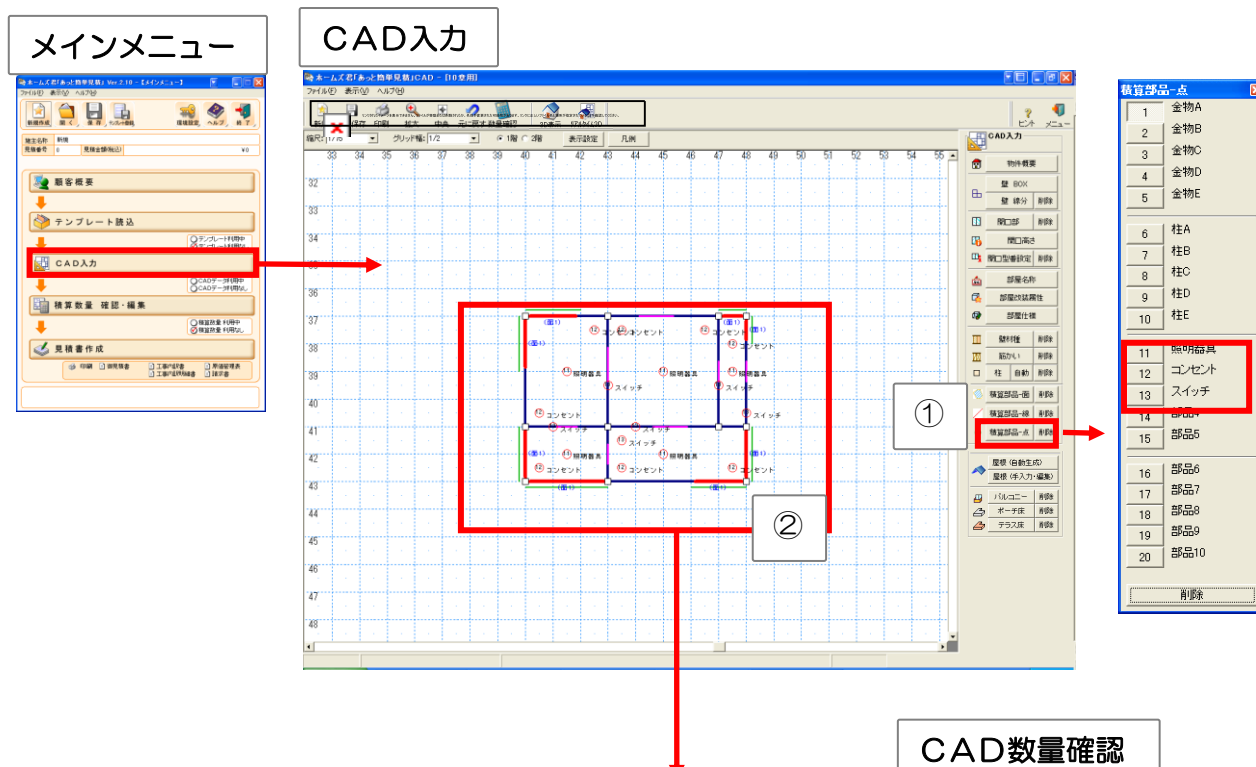
コード	名称	算出数量	使用中
21	C1023 延床面積 非改装(1F)	46.32	
24	C1026 延床面積 非改装(2F)	62.88	
26	C1028 延床面積 改装(合計)	40.56	
27	C1029 延床面積 非改装(合計)	109.20	
28	C1030 内装盲壁面積 全区分(合計)	579.55	
30	C1032 内装盲壁面積 改装(1F)	107.01	
31	C1033 内装盲壁面積 非改装(1F)	227.34	
34	C1036 内装盲壁面積 非改装(2F)	245.20	
36	C1038 内装盲壁面積 改装(合計)	107.01	
37	C1039 内装盲壁面積 非改装(合計)	472.54	
38	C1040 内装実面積 全区分(合計)	432.77	
40	C1042 内装実面積 改装(1F)	76.34	
41	C1043 内装実面積 非改装(1F)	160.81	
44	C1046 内装実面積 非改装(2F)	195.62	
46	C1048 内装実面積 改装(合計)	76.34	
47	C1049 内装実面積 非改装(合計)	356.43	
48	C1050 内装開口面積 全区分(合計)	146.78	
50	C1052 内装開口面積 改装(1F)	30.67	
51	C1053 内装開口面積 非改装(1F)	66.53	
54	C1056 内装開口面積 非改装(2F)	49.58	
56	C1058 内装開口面積 改装(合計)	30.67	
57	C1059 内装開口面積 非改装(合計)	116.11	
58	C1060 内前向き切壁(合計)	80.94	
59	C1061 内前向き切壁(1F)	47.30	
60	C1062 内前向き切壁(2F)	33.64	

内壁、開口部の面積を自動算出します。

- ①CAD入力で壁を入力すると内装実面積、内装盲壁面積を自動算出します。
 - ②開口部を入力すると内装開口面積を自動算出します。
- ※CAD数量は【CAD入力】－【数量確認】または、
【メインメニュー】－【積算部品 確認・編集】－【CAD数量】から確認できます。

6-33-3 【概算数量】照明器具・コンセント・スイッチ数

照明器具・コンセント・スイッチ数といった部品の数を求めるには、【積算部品一点】を使用すると便利です。



CAD数量確認

積算点の数量を自動算出します。

【CAD数量確認】 - ホームズ君「あつと簡単見積」CAD

全てのCAD数量

表示切替

- 全て表示
- 数量が算出されている項目のみ表示
- 見積書の計算式で使用中の項目のみ表示

絞り込み検索

検索 検索解除

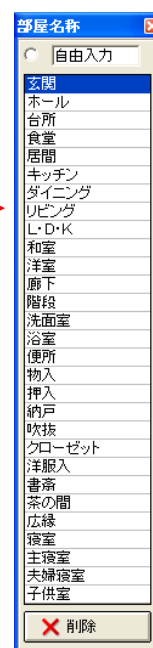
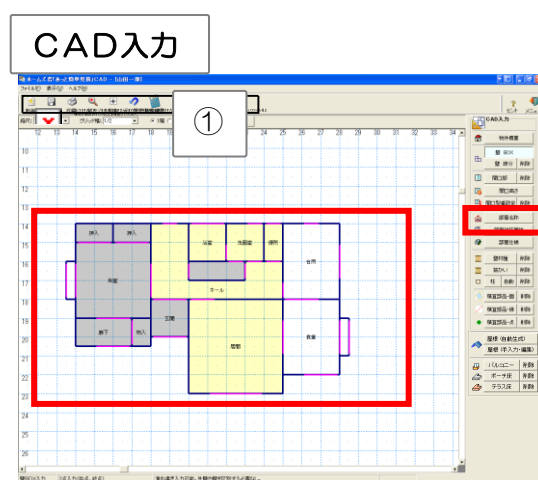
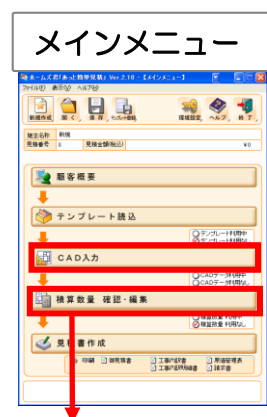
コード	名称	算出数量	使用中
336	C3316 積算線分 布基礎	48.23	
341	C3401 積算点 金物A	11.00	見積書の計算式で使用中
346	C3406 積算点 柱A	15.00	見積書の計算式で使用中
347	C3407 積算点 柱B	3.00	
350	C3410 積算点 柱E	1.00	
351	C3411 積算点 照明器具	5.00	
352	C3412 積算点 コンセント	8.00	
353	C3413 積算点 スイッチ	6.00	
361	C4000 [現状] 耐力壁 筋かい 材種1 (シングル) 箇所数(3尺)	26.00	
363	C4004 [現状] 耐力壁 筋かい 材種1 (シングル) 箇所数(合)	26.00	
364	C4005 [現状] 耐力壁 筋かい 材種1 (シングル) 面積(3尺)	61.82	
366	C4009 [現状] 耐力壁 筋かい 材種1 (シングル) 面積(合計)	61.82	
367	C4010 [現状] 耐力壁 筋かい 材種1 (ダブル) 箇所数(3尺)	23.00	

閉じる

- ① 【積算部品一点】をクリックし、積算点を選択します。
 - ② 図面の任意の場所をクリックして入力します。
- 拾われたCAD数量は【見積書作成】 - 【明細画面】の計算式等で利用できます。
 ※計算式の設定方法については「第4章 見積書の作成 4-3-9【明細画面】計算式の設定」をご覧ください。
- 【積算部品一点】の名称の変更は【メインメニュー】 - 【環境設定】 - 【積算部品】から行うことができます。(この例では「部品1」を「照明器具」、「部品2」を「コンセント」、「部品3」を「スイッチ」と変更しています。)
- ※CAD数量は【CAD入力】 - 【数量確認】または、
 【メインメニュー】 - 【積算部品 確認・編集】 - 【CAD数量】から確認できます。

6-33-4 【概算数量】部屋別の周長・壁面積

CAD入力を行うと、入力した部屋ごとの「周長」や「内装面積」等様々な数量が拾い出されます。これらの数量は【メインメニュー】－【積算数量 確認・編集】【部屋別数量】で確認することができます。



部屋別数量

階	種別	部屋名称	属性	天井高	床面積	盲壁面積	開口面積	内装面積	周長
1	1		非改装	2.45	2.48	17.84	3.27	14.5	7.28
2	1	浴室	既存改装	2.45	3.31	17.84	3.41	14.4	7.28
3	1	ホール	既存改装	2.45	12.42	53.51	12.88	40.6	21.84
4	1	食堂	新築改装	2.45	9.93	31.21	10.31	20.9	12.74
5	1	居間	既存改装	2.45	20.70	44.59	9.14	35.4	18.20
6	1	台所	新築改装	2.45	9.93	31.21	7.30	23.9	12.74
7	1	玄関	非改装	2.45	3.31	17.84	4.64	13.2	7.28
8	1	和室	非改装	2.45	13.24	35.67	12.83	22.8	14.56
9	1	新築改装	2.45	0.82	11.15	4.64	6.5	4.55	
10	1	便所	既存改装	2.45	1.65	13.38	2.18	11.2	5.46
11	1	洗面室	既存改装	2.45	3.31	17.84	4.36	13.4	7.28
12	1	物入	非改装	2.45	1.24	11.15	1.70	9.4	4.55
13	1	廊下	非改装	2.45	3.72	20.07	6.34	13.7	8.19
14	1	押入	非改装	2.45	1.65	13.38	2.32	11.0	5.46
15	1	新築改装	2.45	0.82	11.15	5.87	5.2	4.55	

階	種別	部屋名称	属性	天井高	床面積	盲壁面積	開口面積	内装面積	周長
1	1		非改装	2.45	2.48	17.84	3.27	14.5	7.28
2	1		既存改装	2.45	3.31	17.84	3.41	14.4	7.28
3	1		既存改装	2.45	12.42	53.51	12.88	40.6	21.84
4	1		新築改装	2.45	9.93	31.21	10.31	20.9	12.74
5	1		既存改装	2.45	20.70	44.59	9.14	35.4	18.20
6	1		既存改装	2.45	9.93	31.21	7.30	23.9	12.74
7	1		非改装	2.45	3.31	17.84	4.64	13.2	7.28
8	1		非改装	2.45	13.24	35.67	12.83	22.8	14.56
9	1		新築改装	2.45	0.82	11.15	4.64	6.5	4.55
10	1		既存改装	2.45	1.65	13.38	2.18	11.2	5.46
11	1		既存改装	2.45	3.31	17.84	4.36	13.4	7.28
12	1		非改装	2.45	1.24	11.15	1.70	9.4	4.55
13	1		非改装	2.45	3.72	20.07	6.34	13.7	8.19
14	1		非改装	2.45	1.65	13.38	2.32	11.0	5.46
15	1		新築改装	2.45	0.82	11.15	5.87	5.2	4.55

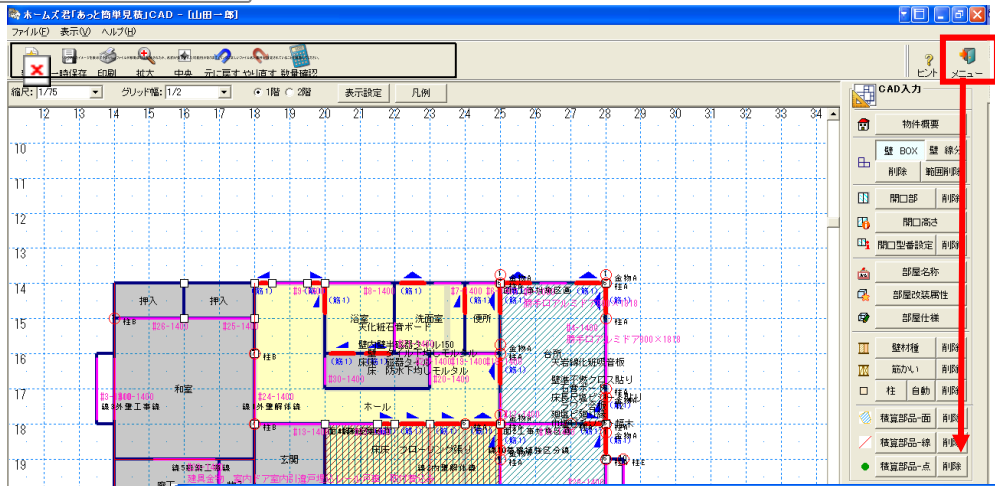
部屋名称を設定しないと空欄で表示されます。

- ①CAD入力で部屋名称を設定します。
※部屋名称を設定しないと、【部屋別数量】の【積算部屋名称】が空欄になります。
- ②【メインメニュー】－【積算数量 確認・編集】－【部屋別数量】または、
【メインメニュー】－【見積書作成】－【明細画面】－【部屋数量】から確認できます。
- 拾い出された部屋別数量は【見積書作成】の【明細画面】で利用できます。利用の方法は「第4章 見積書の作成 4-3-7【明細画面】部屋別数量の参照」をご覧ください。

6-34 メインメニューに戻る (CAD入力を終了)

【メニュー】ボタンをクリックし、CAD入力を終了してメインメニューに戻ります。
終了時に、見積書の内訳、明細に自動集計された項目についての注意を表示します。

CAD入力



CAD入力終了時解説

CAD入力終了 - ホームズ君あつと簡単見積CAD

？ CAD入力を終了し、メインメニューに戻ります。

【開口型番設定】を行った場合
見積書内訳画面に工事名称「**建具工事**」が自動発生し、建具が明細として自動集計されます。

内訳画面

品番	品名	数量	単価	原価	利益額	利益率%	備考	取付
1	建具工事	1	484,500	363,375	121,125	25.00%		

内訳画面に工事名称「**建具工事**」が自動発生します。

明細画面

品番	品名	数量	単価	原価	利益額	利益率%	備考	取付	
1	住宅用アルミサッシ(カラー)	2604	1818	2,000	41,900	83,800	31,415	62,450	25.00%
2	勝手口アルミドア	800	1818	2,000	38,700	77,400	29,225	58,500	25.00%
3	玄関アルミドア(引違)	1898	2270	1,000	38,700	77,400	19,225	38,500	25.00%
4	2'8尺障子(スプルース) 3'x2'8	3	3000	14,900	44,700	11,175	39,525	25.00%	

型番設定を行った建具が自動集計されます。

【部屋仕様】を行った場合
見積書内訳画面に工事名称「**部屋別内装工事**」が自動発生し、部屋毎の仕上下地材が明細として自動集計されます。

内訳画面

品番	品名	数量	単価	原価	利益額	利益率%	備考	取付
1	部屋別内装工事	1	1,405,802	1,054,390	351,412	25.00%		

内訳画面に工事名称「**部屋別内装工事**」が自動発生します。

明細画面

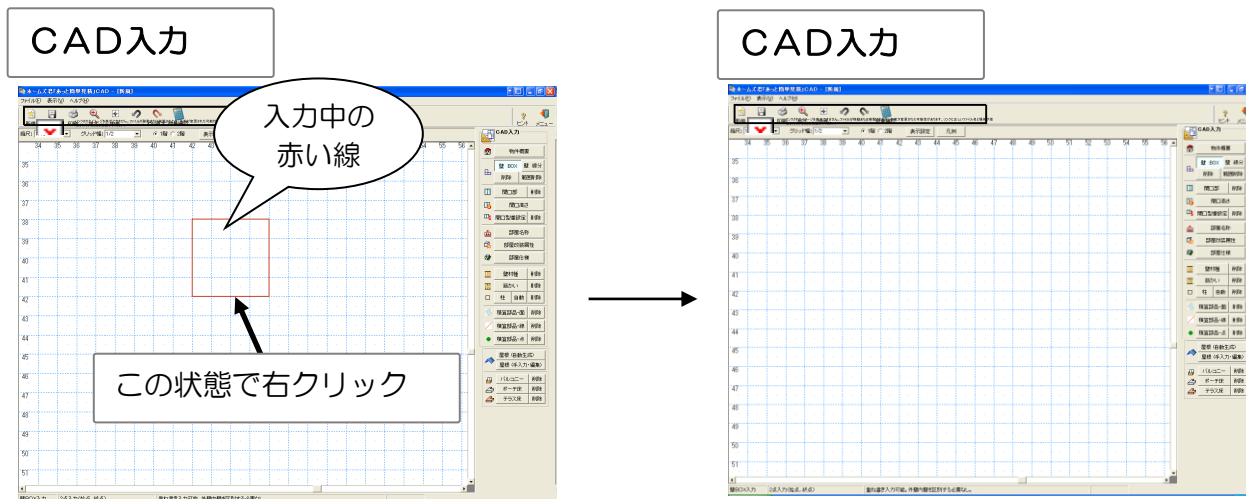
品番	品名	数量	単価	原価	利益額	利益率%	備考	取付
1	天井(居間)	20.70	1,800	37,260	1,800	27,460	25.00%	
2	天井(下地)不燃石膏ボード	910	455	9,100	2,100	43,470	25.00%	
3	壁(仕上)不燃石膏ボード	35.45	1,800	63,810	1,800	63,810	25.00%	
4	壁(下地)石膏ボード	10.20	455	4,650	8,801	24,820	25.00%	

仕様設定を行った仕上材等が自動集計されます。

メインメニューへ

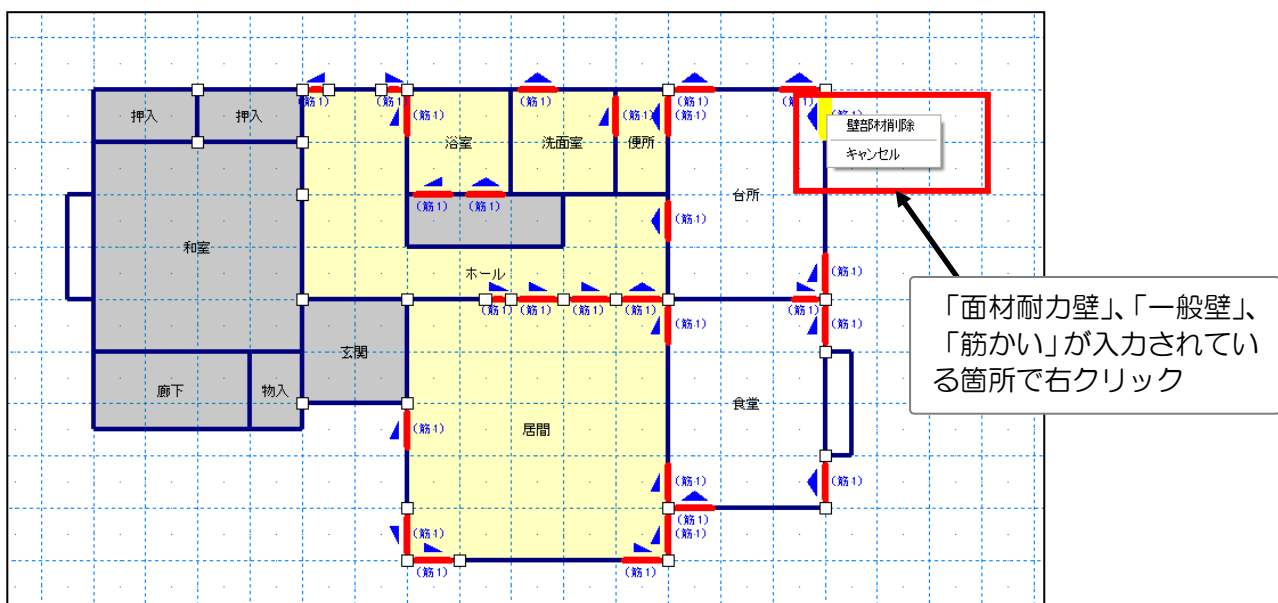
6-35 CAD入力の便利な操作方法のまとめ

6-35-1 【便利！】入力のキャンセル



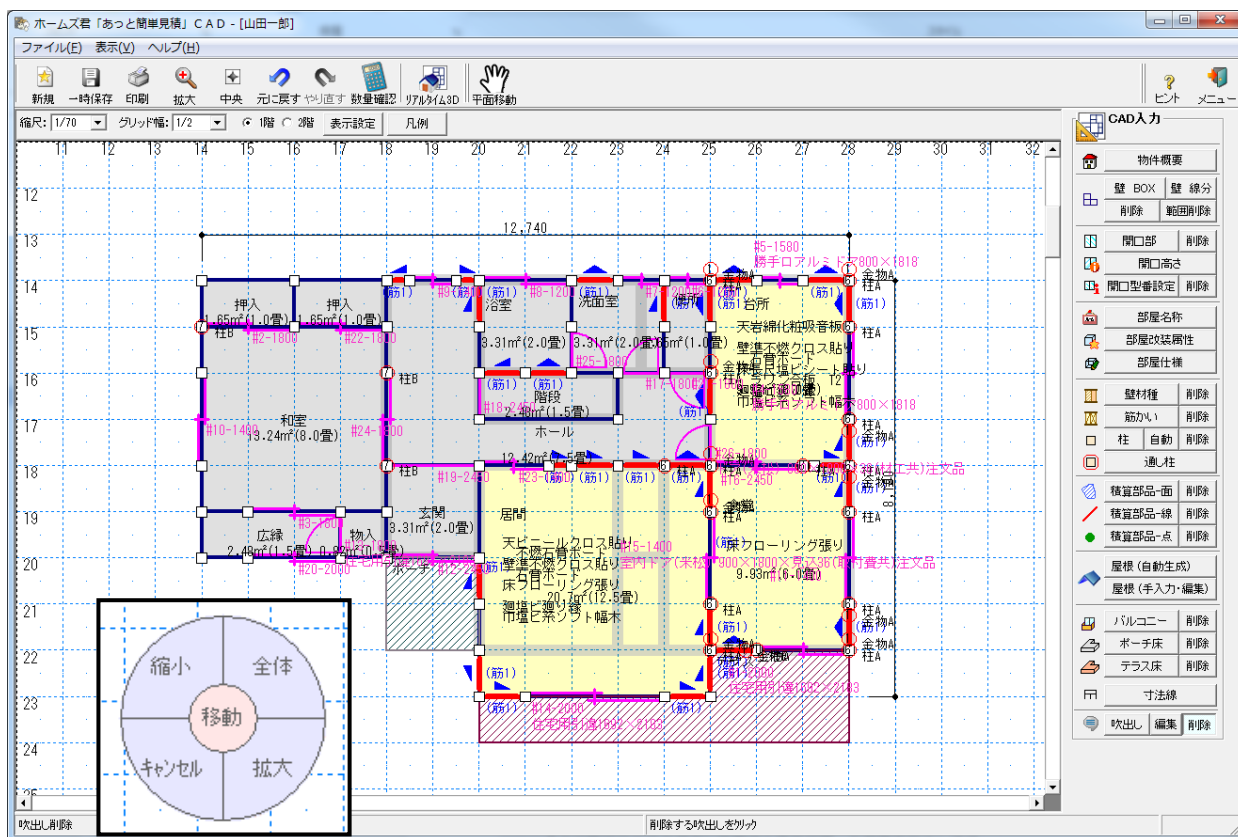
- CAD入力時、入力が未確定な状態（入力中の赤い線が表示されているとき）に**右クリック**すると、入力をキャンセルできます。
- 文字の移動もキャンセルできます。
- 屋根入力もキャンセルすることができます。

6-35-2 【便利！】耐力壁、筋かいの削除



- 「面材耐力壁」、「一般壁」、「筋かい」が入力されている箇所で右クリックすると、削除するかどうかのメニューを表示します。

6-35-3 【便利!】拡大・縮小・全体 (両ボタンクリック)



■解説

- マウスの左右のボタンを同時にクリックすると、拡大・縮小・全体表示を行うことができます。

■操作方法

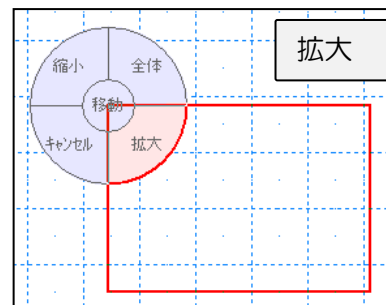
CAD画面上の1点でマウスの左右のボタンを同時に押します。

●移動

「移動」でマウスのボタンを離すと、その位置が中心となるように画面がスクロールします。

●拡大

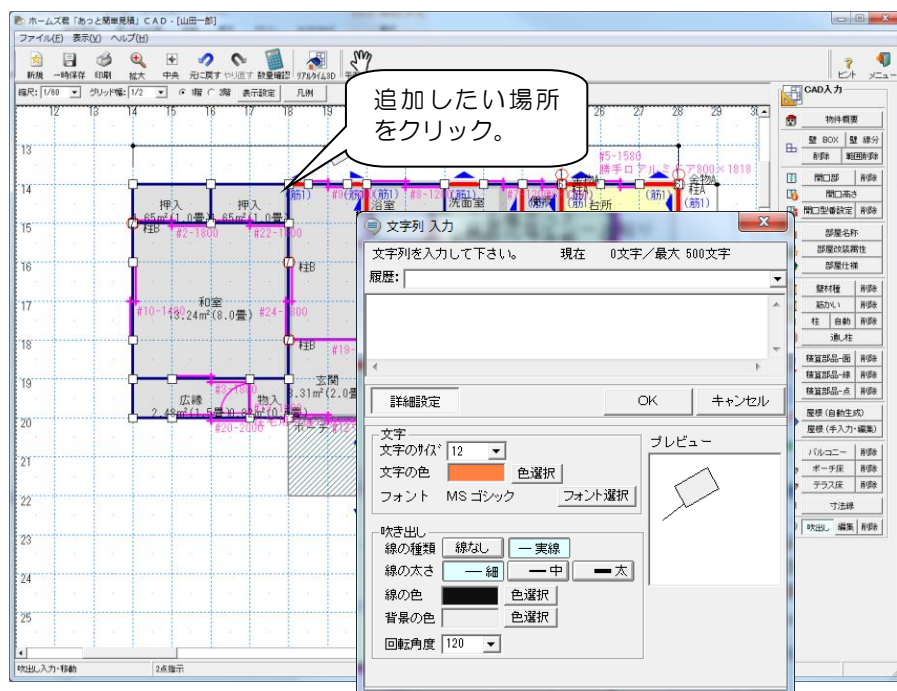
マウスの左右のボタンを押したまま右下にドラッグします。
マウスを離すと赤枠で囲った範囲を拡大します。



●全体

マウスの左右のボタンを押したまま右上にドラッグします。
マウスを離すと、建物全体がちょうど収まるように画面がスクロールし、縮尺が変更されます。

6-36 吹出し



■操作方法

▼入力

- ①CAD画面の【吹出し】ボタンをクリックします。
- ②吹出し線を2点入力すると、文字列入力ウィンドウが表示されます。
- ③任意の文字列を入力し、フォントや線の設定を行い、【OK】をクリックします。

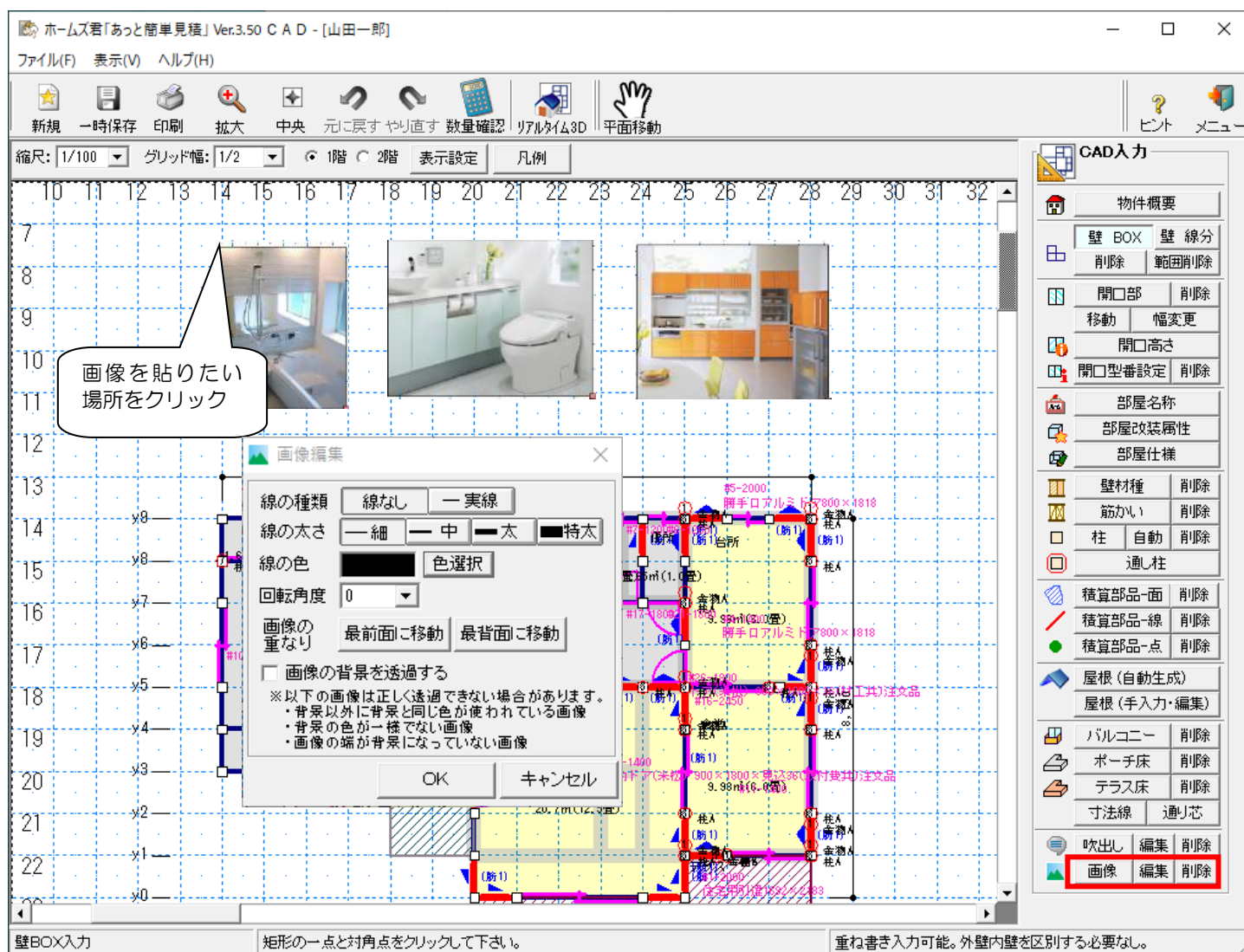
▼編集

- ・【編集】ボタンが押された状態で、対象の吹出しをクリックします。

▼移動方法

- ・【吹出し】ボタンが押された状態で、対象の吹出しをクリックします。
- ・BOX内をクリックするとBOXを移動、吹出し線をクリックすると線の開始位置を移動することができます。

6-37 画像追加



■操作方法

▼入力

- ① CAD画面の【画像】ボタンをクリックします。
- ② 画像を追加したい場所でクリックします。【画像の選択】画面が表示されます。
- ③ 追加したい画像ファイルを選択して、【開く】ボタンをクリックします。
- ④ 追加した画像の設定をします。(枠線、回転、重なり、透過など)

▼画像の移動、サイズ変更

- ① 【画像】ボタンをクリックします。
- ② 移動：画像の中心をクリックします。
- ③ サイズ変更：画像右下のポイントををクリックします。

▼編集

- ① 【編集】ボタンをクリックし、対象の画像をクリックします。
⇒【画像編集】画面が表示されます。



画像追加を行った場合、[ファイル名].HOBが生成され、画像情報が格納されます。
物件データの移動等を行う場合、以下ファイル全ての移動等を行ってください。

- ・[ファイル名].HET (見積情報)
- ・[ファイル名].HMX (CAD入力時のみ)
- ・[ファイル名].HOB (画像追加時のみ)

第7章 積算数量 確認・編集

7-1 積算数量とは

見積書に設定できる数量には、直接入力する数値以外に、あらかじめ手入力で設定しておいた数量や、CAD から自動拾いされる数量、また、それらを組み合わせた計算式から求められる数量などがあります。

「あっと簡単見積」では、これらの数量を「**積算数量**」と呼びます。

また、見積書で手入力数量やCAD数量を用いた計算式を設定すれば、それらの積算数量を編集するだけで見積書の数量が自動的に再計算されます。

明細画面での計算式の設定については「第4章 見積書の作成 4-3-9【明細画面】計算式の設定」をご覧ください。

■積算数量の種類

項目	説明	算出方法	例
手入力数量	手入力で設定する数量です。	編集可 ユーザ設定	建築面積(手入力用)
			延床面積(手入力用)
			屋根面積(手入力用)
			屋根勾配(手入力用)
CAD 数量	CAD 図面から自動算出された数量です。	編集可 自動算出	寸法
			延床面積
			開口面積
			外装面積
			内装面積
			屋根面積
自動計算数量	手入力数量・CAD 数量を計算式で組み合わせた数量です。	編集可 自動算出	基礎長さ=B9×B1・・・
			屋根面積=B6+C7・・・
			屋根勾配= $\sqrt{100+B4}$ ・・・
建具工事	CAD の「開口型番設定」で設定された数量や部材です。 見積書に自動的に追加されます。	自動算出	サッシ
			ドア
			建具金物
部屋別内装工事	CAD の「部屋仕様」で設定された数量や部材です。 見積書に自動的に追加されます。	自動算出	仕上げ
			下地
			廻縁
			吊木
部屋別数量	CAD で入力した部屋に関する数量(面積など)です。 見積書で数量を入力する際に参照できます。	自動算出	天井高
			床面積
			壁面積
			開口面積

7-2 手入力数量

- 手入力で設定する数量です。CAD 入力では自動算出されない数量を求める場合に使用します。各項目の「入力数量」列に必要な値を入力して下さい。
- 見積書の計算式で利用できます。使用している場合は「使用中」列に「見積書の計算式で使用済み」と表示します。

積算数量 確認・編集

積算数量 確認・編集

積算数量は「あっと簡単見積」が自動算出する各種の数量です。(ユーザによる手入力も一部) 見積書の数量入力や計算式で参照できます。画面左側にあるボタンをクリックしてください。

手入力数量 手入力で設定する数量です。
【編集】 【ユーザ設定】

現在見積書で参照されている手入力数量があります。
※手入力数量の新規登録や削除は、【メニュー】⇒【環境設定】で行います。
内容を確認してください。

CAD 数量 CAD画面から自動算出された数量です。
【編集】 【自動算出】

現在見積書で参照されているCAD数量があります。
内容を確認してください。

自動計算数量 手入力数量・CAD数量を計算式で組み合わせた数量です。
【編集】 【自動算出】

現在見積書で参照されている自動計算数量はありません。
※自動計算数量の新規登録や削除は、【メニュー】⇒【環境設定】で行います。

建具工事 CADの「開口型番設定」で設定された数量や部材です。見積書に自動的に生成され、数量・金額が算出されます。
【自動算出】

※建具工事の編集は、【メニュー】⇒【見積書作成】⇒【明細画面】で行います。

部屋別内装工事 CADの「部屋仕様」で設定された部屋の数量や部材です。見積書に自動的に生成され、数量・金額が算出されます。
【自動算出】

※部屋別内装工事の編集は、【メニュー】⇒【見積書作成】⇒【明細画面】で行います。

部屋別数量 CADで入力した部屋に関する数量(面積など)です。見積書で数量を入力する際に参照できます。
【自動算出】

手入力数量

【手入力数量】 - ホームズ「あっと簡単見積」

表示切替

全て表示

数量が算出されている項目のみ表示

見積書の計算式で使用済みの項目のみ表示

	コード	名称	入力数量	使用中
1	B1	手拾建築面積m2	100.00	見積書の計算式で使用済み
2	B2	手拾施工床面積m2	80.00	
3	B3	手拾延床面積m2	80.00	
4	B4	手拾屋根勾配寸	6.00	
5	B5	手拾屋根平面積m2	0.00	
6	B6	手拾屋根面積m2	0.00	
7	B7	手拾外壁面積m2	0.00	
8	B8	手拾開口面積m2	0.00	
9	B9	手拾1階外周壁長さm	0.00	
10	B10	手拾2階外周壁長さm	0.00	
11	B11	手拾1階間仕切壁長さm	0.00	
12	B12	手拾2階間仕切壁長さm	0.00	
13	B13	手拾開口面積m2	0.00	
14	B14	手拾補強金物個数	0.00	
15	B15	手拾補強筋違数量	0.00	

マスタ再読込 印刷 OK キャンセル



【入力数量】列に数値を入力します。



- メインメニュー - 【環境設定】 - 【手入力数量マスタ】で、積算数量の定義(コードや名称)を変更することができます。
※詳細は「第2章 はじめに行うこと 2-8【手入力数量マスタ】の名称設定」をご覧ください。

- 物件データを作成後、手入力数量マスタを変更した場合は、「マスタ再読込」ボタンをクリックする事で手入力数量マスタの変更内容を物件データに反映させる事ができます。
※この時、物件データで使用済みだが手入力数量マスタからは削除されている場合、物件データからは削除しません。



「見積書の計算式で使用済み」となっている数量は必ず全て入力して下さい。

【明細画面】の【計算式】列で、【手入力数量】を含んだ計算式を設定している場合、【手入力数量】を変更すると、計算式を設定した明細項目の数量も自動的に変更されます。

手入力数量（変更前）

【手入力数量】 - ホームズ君「あっと簡単見積」

表示切替

- 全て表示
- 数量が算出されている項目のみ表示
- 見積書の計算式で使用中の項目のみ表示

コード	名称	入力数量	使用中
2	B2 手拾施工床面積㎡	120.00	見積書の計算式で使用中

印刷 OK キャンセル

明細画面（変更前）

【明細画面】 [光森一郎:基礎工事] - ホームズ君「あっと簡単見積」

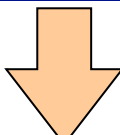
明細

表示	属性	明細名称	規格	計算式(日本語)	数量	単位	見積単価	見積金額	原価単価	原価金額	利
<input checked="" type="checkbox"/>	明細	基礎工事	根切、東石、土間	手拾施工床面積㎡	120.00	㎡	8,800	1,056,000	6,600	792,000	

基礎工事

見積合計	¥1,056,000	原価合計	¥792,000	利益額	¥264,000	利益率	25.00%
------	------------	------	----------	-----	----------	-----	--------

手入力数量（変更後）



【手入力数量】 - ホームズ君「あっと簡単見積」

表示切替

- 全て表示
- 数量が算出されている項目のみ表示
- 見積書の計算式で使用中の項目のみ表示

コード	名称	入力数量	使用中
2	B2 手拾施工床面積㎡	150.00	見積書の計算式で使用中

印刷 OK キャンセル

明細画面（変更後）

【明細画面】 [光森一郎:基礎工事] - ホームズ君「あっと簡単見積」

明細

表示	属性	明細名称	規格	計算式(日本語)	数量	単位	見積単価	見積金額	原価単価	原価金額	利
<input checked="" type="checkbox"/>	明細	基礎工事	根切、東石、土間	手拾施工床面積㎡	150.00	㎡	8,800	1,320,000	6,600	990,000	

基礎工事

見積合計	¥1,320,000	原価合計	¥990,000	利益額	¥330,000	利益率	25.00%
------	------------	------	----------	-----	----------	-----	--------

7-3 CAD数量

- CAD入力から自動算出された数量です。CADの入力に合わせて、延床面積や周長等といった数量が自動で拾い出されます。CAD入力によって得られた数量を【算出数量】に表示します。
- 見積書の計算式で使用できます。計算式に使用している場合は「見積書の計算式で使用中」と表示します。

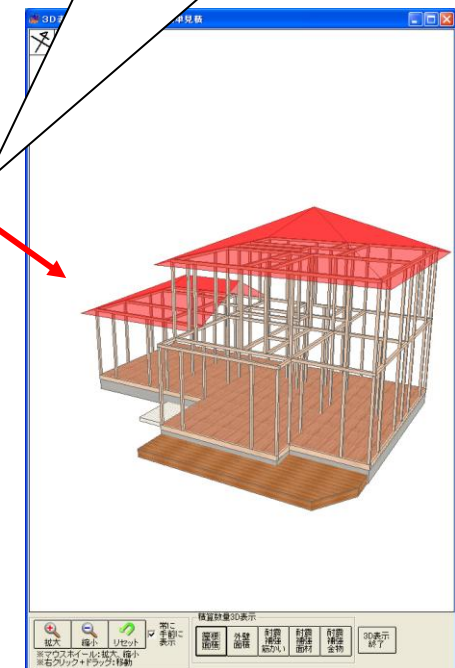
積算数量 確認・編集

CAD数量

コード	名称	算出数量	入力数量	入力有	使用中
49	C1051 内装開口面積_新築(1F)	0.00	0.00		
50	C1052 内装開口面積_改装(1F)	30.67	30.67		
51	C1053 内装開口面積_非改装(1F)	66.53	66.53		
52	C1054 内装開口面積_新築(2F)	0.00	0.00		
53	C1055 内装開口面積_改装(2F)	0.00	0.00		
54	C1056 内装開口面積_非改装(2F)	49.58	49.58		
55	C1057 内装開口面積_新築(合計)	0.00	0.00		
56	C1058 内装開口面積_改装(合計)	30.67	30.67		
57	C1059 内装開口面積_非改装(合計)	116.11	116.11		
58	C1060 内部間仕切壁長(合計)	80.94	80.94		
59	C1061 内部間仕切壁長(1F)	47.30	47.30		
60	C1062 内部間仕切壁長(2F)	33.64	33.64		
64	C2010 外壁周長(合計)	74.62	74.62		
62	C2011 外壁周長(1F)	41.86	51.86	●	
63	C2012 外壁周長(2F)	32.76	32.76		
64	C2020 外壁盲面積(概算_合計)	208.94	208.94		
65	C2021 外壁盲面積(概算_1F)	117.21	117.21		
66	C2022 外壁盲面積(概算_2F)	91.73	91.73		
67	C2030 外壁実面積(概算_合計)	164.14	164.14		
68	C2031 外壁実面積(概算_1F)	86.59	86.59		

名称を検索することで、目的のCAD数量を簡単に確認することができます。

数量を拾い出している箇所を3D表示で確認することができます。



数量を変更したい場合は【入力数量】に値を入力して下さい。

- CAD入力によって得られた数量を【算出数量】に表示します。
- 変更した項目には「入力有」列に印“●”がつきます。

【入力数量】は変更することができますが、再度【CAD入力】画面に移ると、【入力数量】は【算出数量】と同じ値にリセットされます。

【明細画面】の【計算式】列で、【CAD数量】を含んだ計算式を設定している場合、【入力数量】を変更すると、計算式を設定した明細項目の数量は自動的に変更されます。

CAD 数量（変更前）

【CAD数量】 - ホームズ君「あつと簡単見積」

表示切替
 全て表示
 数量が算出されている項目のみ表示
 見積書の計算式で使用中の項目のみ表示

コード	名称	算出数量	入力数量	入力有	使用中
20	C1022 延床面積 改装(1F)	40.56	40.56		見積書の計算式で使用中
296	C3116 積算区画周長 ポーチ	0.00	0.00		見積書の計算式で使用中
341	C3401 積算点_金物A	11.00	11.00		見積書の計算式で使用中
346	C3406 積算点_柱A	15.00	15.00		見積書の計算式で使用中
907	C7000 屋根面積(合計)	126.60	126.60		見積書の計算式で使用中

明細画面（変更前）

【明細画面】 [山田一郎:基礎工事] - ホームズ君「あつと簡単見積」

基礎工事

表示	属性	明細名称	規格	計算式(日本語)	数量	単位	見積単価	見積金額	原価単価	原価金額	利益
1	明細	鉄筋布基礎	住宅金融公庫仕様		10.00	m	12,080	120,800	9,080	90,600	2
2	明細	外部独立基礎			2.00	ヶ所	4,000	8,000	2,700	5,400	3
3	明細	基礎天端均しモルタル			10.00	m	1,200	12,000	850	8,500	2
4	明細	床下防蟻口	150×100×11厚φ		5.00	ヶ所	2,700	13,500	1,800	9,000	2
5	明細	アンカーボルト(耐震補強)13φ L350	積算点_柱A+積算点_金物A		26.00	本	500	13,000	375	9,750	2
6	明細	鉄筋上向きコンクリート	鋼鉄 栄石共	積算区画周長_ポーチ	0.00	m	8,500	0	6,720	0	
7	明細	コンクリートブロック積	A種A100 塗下地		4.00	m ²	1,800	7,200	1,400	5,600	2

基礎工事 見積合計 ¥174,500 原価合計 ¥129,600 利益額 ¥44,900 利益率 25.73%

CAD 数量（変更後）

【CAD数量】 - ホームズ君「あつと簡単見積」

表示切替
 全て表示
 数量が算出されている項目のみ表示
 見積書の計算式で使用中の項目のみ表示

コード	名称	算出数量	入力数量	入力有	使用中
20	C1022 延床面積 改装(1F)	40.56	40.56		見積書の計算式で使用中
296	C3116 積算区画周長 ポーチ	0.00	0.00		見積書の計算式で使用中
341	C3401 積算点_金物A	11.00	15.00	●	見積書の計算式で使用中
346	C3406 積算点_柱A	15.00	15.00		見積書の計算式で使用中
907	C7000 屋根面積(合計)	126.60	126.60		見積書の計算式で使用中

明細画面（変更後）

【明細画面】 [山田一郎:基礎工事] - ホームズ君「あつと簡単見積」

基礎工事

表示	属性	明細名称	規格	数量	単位	見積単価	見積金額	原価単価	原価金額	利益
1	明細	鉄筋布基礎	住宅金融公庫仕様	10.00	m	12,080	120,800	9,080	90,600	2
2	明細	外部独立基礎		2.00	ヶ所	4,000	8,000	2,700	5,400	3
3	明細	基礎天端均しモルタル		10.00	m	1,200	12,000	850	8,500	2
4	明細	床下防蟻口	150×100×11厚φ	5.00	ヶ所	2,700	13,500	1,800	9,000	2
5	明細	アンカーボルト(耐震補強追加)	13φ L350	30.00	本	500	15,000	375	11,250	2
6	明細	鉄筋上向きコンクリート	鋼鉄 栄石共	0.00	m	8,500	0	6,720	0	
7	明細	コンクリートブロック積	A種A100 塗下地共	4.00	m ²	1,800	7,200	1,400	5,600	2

基礎工事 見積合計 ¥176,500 原価合計 ¥131,100 利益額 ¥45,400 利益率 25.72%

7-4 自動計算数量

- 手入力数量・CAD 数量を計算式で組み合わせた数量です。手入力数量を用いて係数を求める式を作成する場合や、CAD 数量と合わせて複雑な数量を求める場合に使用します。
- 見積書の計算式で使用できます。計算式に使用している場合は「見積書の計算式で使用中」と表示します。

積算数量 確認・編集

自動計算数量

コード	名称	計算式	数量	入力数量	入力有	使用中
1	D1 概算基礎長さ	$B9+B10*0.8$	0.00	0.00		
2	D2 概算外壁面積 m^2	$B9*3+B10*2.8$	0.00	1.00	●	
3	D3 屋根面積 m^2	$B5*SQR(100+B4^2)/10$	0.00	0.00		
4	D4 構造材材積立米	$B2*0.16$	12.80	12.80		
5	D5 補足材材積立米	$B2*0.23$	18.40	18.40		
6	D6 屋根勾配係数	$SQR(100+B4^2)/10$	1.16	1.16		見積書の計算式で使用中

- 変更したい場合は【入力数量】に数値を入力して下さい。
- 計算式（手入力数量や CAD 数量を組み合わせた式等）から算出された数量が【数量】に表示されます。
- 変更した項目は【入力有】に印“●”がつきます。
※自動計算数量マスタの設定については「第2章 はじめに行うこと 2-8 自動計算数量マスタの設定」をご覧ください。
- 【メインメニュー】－【環境設定】－【計算式数量マスタ】で、積算数量の定義（名前や計算式など）を変更することができます。
- 数量の変更がある場合は必ず入力してください。**

【明細画面】の【計算式】列で、【自動計算数量】を含んだ計算式を設定している場合、【入力数量】を変更すると、計算式を設定した明細項目の数量は自動的に変更されます。（下例では「屋根勾配係数」のみ変更しています。）

自動計算数量（変更前）

【自動計算数量】 - ホームズ君「あっと簡単見積」

表示切替
 全て表示
 数量が算出されている項目のみ表示
 見積書の計算式で使用中の項目のみ表示

コード	名称	計算式	数量	入力数量	入力有	使用中
6	D6 屋根勾配係数	SQR(100+B4^2)/10	1.09	1.09		見積書の計算式で使用

印刷 OK キャンセル

明細画面（変更前）

【明細画面】 [新規: 屋根工事] - ホームズ君「あっと簡単見積」

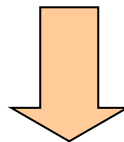
明細

屋根工事

表示	属性	明細名称	規格	計算式(日本語)	数量	単位	見積単価	見積金額	原価単価	原価金額	利
<input checked="" type="checkbox"/>	明細	日本瓦葺き	逆水止瓦 銀灰色	積算区画面積_屋根面A*屋根勾配係	72.20	m ²	5,500	397,100	4,125	297,825	
<input checked="" type="checkbox"/>	明細				0.00		0	0	0	0	

屋根工事

見積合計	¥397,100	原価合計	¥297,825	利益額	¥99,275	利益率	25.00%
------	----------	------	----------	-----	---------	-----	--------



自動計算数量（変更後）

【自動計算数量】 - ホームズ君「あっと簡単見積」

表示切替
 全て表示
 数量が算出されている項目のみ表示
 見積書の計算式で使用中の項目のみ表示

コード	名称	計算式	数量	入力数量	入力有	使用中
6	D6 屋根勾配係数	SQR(100+B4^2)/10	1.11	1.11		見積書の計算式で使用

印刷 OK キャンセル

明細画面（変更後）

【明細画面】 [新規: 屋根工事] - ホームズ君「あっと簡単見積」

明細

屋根工事

表示	属性	明細名称	規格	計算式(日本語)	数量	単位	見積単価	見積金額	原価単価	原価金額	利
<input checked="" type="checkbox"/>	明細	日本瓦葺き	逆水止瓦 銀灰色	積算区画面積_屋根面A*屋根勾配係	73.52	m ²	5,500	404,360	4,125	303,270	
<input checked="" type="checkbox"/>	明細				0.00		0	0	0	0	

屋根工事

見積合計	¥404,360	原価合計	¥303,270	利益額	¥101,090	利益率	25.00%
------	----------	------	----------	-----	----------	-----	--------

7-5 建具工事

CAD 入力の「開口型番設定」で設定した数量、部材を表示します。

積算数量 確認・編集

積算数量 確認・編集

積算数量は、「あと簡単見積」が自動算出する各種の数量です。(ユーザによる手入力も一部可)
見積書の数量入力や計算式で参照できます。画面左側にあるボタンをクリックしてください。

手入力数量 手入力で設定する数量です。
【編集可】 【ユーザ設定】
※手入力数量の相場登録や参照は、
【メインメニュー】⇒【相場設定】で行います。

CAD 数量 CAD画面から自動算出された数量です。
【編集可】 【自動算出】
※現在見積書で参照されている手入力数量は取りません。

自動計算数量 手入力数量・CAD数量を計算式で組み合わせた数量です。
【編集可】 【自動算出】
※自動計算数量の新規登録や参照は、
【メインメニュー】⇒【相場設定】で行います。

建具工事 CADの「開口型番設定」で設定された数量や部材です。
見積書に自動的に生成され、数量・金額が算出されます。
【自動算出】
※建具工事の編集は、
【メインメニュー】⇒【見積書作成】⇒【内訳画面】で行います。

部屋別内装工事 CADの「部屋仕様」で設定された部屋の数量や部材です。
見積書に自動的に生成され、数量・金額が算出されます。
【自動算出】
※部屋別内装工事の編集は、
【メインメニュー】⇒【見積書作成】⇒【内訳画面】で行います。

部屋別数量 CADで入力した部屋に関する数量(面積など)です。
見積書で数量を入力する際に参照できます。
【自動算出】

建具工事

【明細画面<確認用>】

明細

建具工事

表示	属性	明細名称	規格	数量	単位	見積単価	見積金額	原価単価	原価金額	利
<input checked="" type="checkbox"/>	明細	住宅用引違	1692×2183	3.00	箇所	54,800	164,700	41,175	123,525	
<input checked="" type="checkbox"/>	明細	勝手ロアルミドア	800×1818	2.00	組	38,700	77,400	29,025	58,050	
<input checked="" type="checkbox"/>	明細	室内ドア(米松) 900×1800×見込36(取付費共)	注文品	1.00	箇所	100,000	100,000	75,000	75,000	
<input checked="" type="checkbox"/>	明細	ドア(米松) 900×1800×36(材工共)	注文品	1.00	箇所	100,000	100,000	75,000	75,000	
<input type="checkbox"/>										
<input type="checkbox"/>										
		建具工事	見積合計	¥442,100	原価合計	¥331,575	利益額	¥110,525	利益率	25.00%

⚠️ ここでは編集できません。編集を行う場合は【メインメニュー】－【見積書作成】－【内訳画面】の「建具工事」の明細項目を編集して下さい。

💡 CAD 入力にて「開口型番設定」で型番を設定した場合、見積書内訳に「建具工事」の項目を自動で追加します。

7-6 部屋別内装工事

CAD入力の「部屋仕様」で設定した数量、部材を表示します。

積算数量 確認・編集

部屋別内装工事

【明細画面<確認用>】

明細

部屋別内装工事

表示	属性	明細名称	規格	数量	単位	見積単価	見積金額	原価単価	原価金額	利
1	コメント	◆1階 食堂								
2	明細	床仕上)フローリング張り	ならア12	9.93	㎡	5,050	50,146	3,788	37,614	
3	コメント	◆1階 居間								
4	明細	天井仕上)ビニールクロス貼り	B程度(中級品)	20.70	㎡	1,800	37,260	1,350	27,945	
5	明細	天井下地)不燃石膏ボード	910×455×9(トラバーチン模様)	20.70	㎡	2,100	43,470	1,575	32,602	
6	明細	壁仕上)準不燃クロス貼り	防火1級	35.45	㎡	1,800	63,810	1,350	47,857	
7	明細	壁下地)石膏ボード	1820×910 ア12	35.45	㎡	2,100	74,445	1,575	55,833	
8	明細	床仕上)フローリング張り	ならア15	20.70	㎡	6,600	136,620	4,950	102,465	
9	明細	廻縁)塩ビ廻り縁	9mm用	18.20	m	650	11,830	488	8,881	
10	明細	巾木)塩ビ系ソフト幅木	H=100	15.57	m	720	11,210	540	8,407	
11	コメント	◆1階 台所								
12	明細	天井仕上)岩綿化粧吸音板	600×300×19(ミネラートンキュー)	9.93	㎡	7,080	70,304	5,310	52,728	
13	明細	壁仕上)準不燃クロス貼り	防火1級	21.79	㎡	1,800	39,222	1,350	29,416	
14	明細	壁下地)石膏ボード	1820×910 ア12	21.79	㎡	2,100	45,759	1,575	34,319	
15	明細	床仕上)長尺塩ビシート 貼り	ア1.8(クッションフロア-住宅用)	9.93	㎡	3,200	31,776	2,400	23,832	
16	明細	床下地)ラワン合板 T2	1820×910 ア12(普通ラワン)	9.93	㎡	3,100	30,783	2,325	23,087	
17	明細	廻縁)塩ビ廻り縁	9mm用	12.74	m	650	8,281	488	6,217	
18	明細	巾木)塩ビ系ソフト幅木	H=75	9.39	m	670	6,291	503	4,723	
		部屋別内装工事								
		見積合計	¥661,207	原価合計	¥495,926	利益額	¥165,281	利益率	24.99%	

⚠️ ここでは編集できません。編集を行う場合は【メインメニュー】－【見積書作成】－【内訳画面】の「部屋別内装工事」の明細項目を編集して下さい。

💡 CAD入力にて「部屋仕様」で下地材や仕上材を設定した場合、見積書内訳に「部屋別内装工事」の項目を自動で追加します。

7-7 部屋別数量

CADで入力した部屋に関する情報（階数、部屋名称、属性）を表示します。数量（天井高、床面積、盲壁面積、開口面積、内装面積、周長、巾木長さ）を自動で算出します。

積算数量 確認・編集

積算数量 確認・編集

積算数量は、「あとと簡単見積」が自動算出する各種の数量です。（ユーザによる手入力数量の数量入力や計算式で参照できます。画面左側にあるボタンをクリックしてください。）

手入力数量 手入力で設定する数量です。【編集】

CAD数量 CAD図面から自動算出された数量です。【編集】

自動計算数量 手入力数量・CAD数量を計算式で組み合わせた数量です。【編集】

建具工事 CADの「開口製扉設定」で設定された数量の見積書に自動的に生成され、数量・金額が自動計算されます。【編集】

部屋別内装工事 CADの「部屋仕様」で設定された数量の見積書に自動的に生成され、数量・金額が自動計算されます。【編集】

部屋別数量 見積書で数量を入力する際に参照できる数量です。【編集】

部屋別数量

階	積算部屋名称	属性	天井高	床面積	盲壁面積	開口面積	内装面積	周長	巾木長さ	
1	1	階段	非改装	2.45	2.48	17.84	1.94	15.90	7.28	6.47
2	1	ホール	非改装	2.45	12.42	53.51	16.09	37.42	21.84	15.16
3	1	浴室	非改装	2.45	3.31	17.84	3.38	14.46	7.28	6.47
4	1	食堂	既存改装	2.45	9.93	31.21	12.11	19.10	12.74	9.30
5	1	居間	既存改装	2.45	20.70	44.59	9.14	35.45	18.20	15.57
6	1	台所	既存改装	2.45	9.93	31.21	9.42	21.79	12.74	9.40
7	1	玄関	非改装	2.45	3.31	17.84	8.24	9.60	7.28	3.84
8	1	和室	非改装	2.45	13.24	35.67	15.59	20.08	14.56	7.68
9	1	便所	非改装	2.45	1.65	13.38	2.34	11.04	5.46	4.65
10	1	洗面室	非改装	2.45	3.31	17.84	3.75	14.09	7.28	5.66
11	1	広縁	非改装	2.45	2.48	17.84	7.77	10.07	7.28	3.03
12	1	物入	非改装	2.45	0.82	8.92	1.41	7.51	3.64	2.83
13	1	押入	非改装	2.45	1.65	13.38	3.01	10.37	5.46	3.74
14	1	押入	非改装	2.45	1.65	13.38	3.01	10.37	5.46	3.74
15	2	納戸	非改装	2.45	5.79	24.52	2.87	21.65	10.01	9.20

プレビュー
閉じる

CAD入力で部屋名称を設定していないと、【積算部屋名称】は空欄になります。

部屋別数量

階	積算部屋名称	属性	天井高	床面積	盲壁面積	開口面積	内装面積	周長
1		非改装	2.45	2.48	17.84	3.27	14.57	7.28
2		既存改装	2.45	3.31	17.84	3.41	14.43	7.28
3		既存改装	2.45	12.42	53.51	12.88	40.63	21.84
4		新築改装	2.45	9.93	31.21	10.31	20.90	12.74
5		既存改装	2.45	20.70	44.59	9.14	35.45	18.20
6		新築改装	2.45	9.93	31.21	7.30	23.91	12.74
7		非改装	2.45	3.31	17.84	4.64	13.20	7.28
8		非改装	2.45	13.24	35.67	12.83	22.84	14.56
9		新築改装	2.45	0.82	11.15	4.64	6.51	4.55
10		既存改装	2.45	1.65	13.38	2.18	11.20	5.46
11		既存改装	2.45	3.31	17.84	4.36	13.48	7.28
12		非改装	2.45	1.24	11.15	1.70	9.45	4.55
13		非改装	2.45	3.72	20.07	6.34	13.73	8.19
14		非改装	2.45	1.65	13.38	2.32	11.06	5.46
15		新築改装	2.45	0.82	11.15	5.87	5.28	4.55

閉じる

社内用 部屋別数量

見積書番号: 30001
見積日: 2007年07月03日

工事名称: 山田一郎様(居間・食堂・台所)リフォーム工事

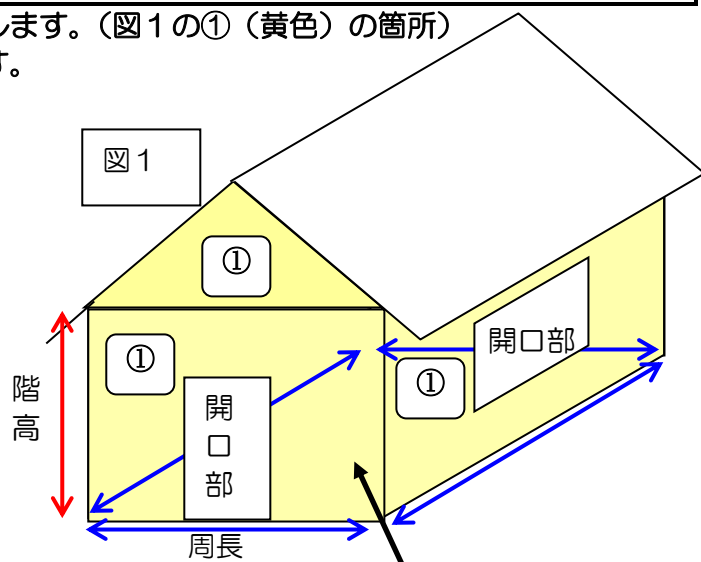
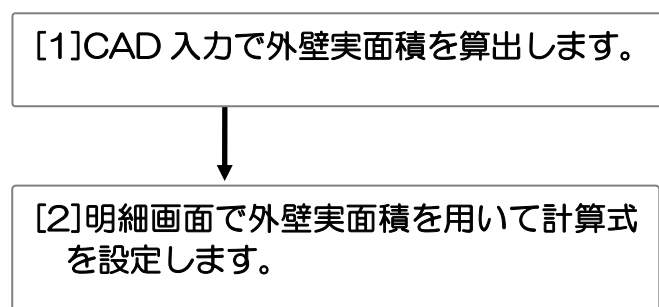
No	階	積算部屋名称	属性	天井高 (m)	床面積 (㎡)	盲壁面積 (㎡)	開口面積 (㎡)	内装面積 (㎡)	周長 (m)	巾木長さ (m)
1	1	階段	非改装	2.45	2.48	17.84	1.94	15.90	7.28	6.47
2	1	ホール	非改装	2.45	12.42	53.51	16.09	37.42	21.84	15.16
3	1	浴室	非改装	2.45	3.31	17.84	3.38	14.46	7.28	6.47
4	1	食堂	既存改装	2.45	9.93	31.21	12.11	19.10	12.74	9.30
5	1	居間	既存改装	2.45	20.70	44.59	9.14	35.45	18.20	15.57
6	1	台所	既存改装	2.45	9.93	31.21	9.42	21.79	12.74	9.40
7	1	玄関	非改装	2.45	3.31	17.84	8.24	9.60	7.28	3.84
8	1	和室	非改装	2.45	13.24	35.67	15.59	20.08	14.56	7.68
9	1	便所	非改装	2.45	1.65	13.38	2.34	11.04	5.46	4.65
10	1	洗面室	非改装	2.45	3.31	17.84	3.75	14.09	7.28	5.66
11	1	広縁	非改装	2.45	2.48	17.84	7.77	10.07	7.28	3.03
12	1	物入	非改装	2.45	0.82	8.92	1.41	7.51	3.64	2.83
13	1	押入	非改装	2.45	1.65	13.38	3.01	10.37	5.46	3.74
14	1	押入	非改装	2.45	1.65	13.38	3.01	10.37	5.46	3.74
15	2	納戸	非改装	2.45	5.79	24.52	2.87	21.65	10.01	9.20
16	2	納戸	非改装	2.45	5.79	24.52	2.87	21.65	10.01	9.20
17	2	納戸	非改装	2.45	5.79	24.52	2.87	21.65	10.01	9.20
18	2	納戸	非改装	2.45	5.79	24.52	2.87	21.65	10.01	9.20
19	2	納戸	非改装	2.45	5.79	24.52	2.87	21.65	10.01	9.20
20	2	納戸	非改装	2.45	5.79	24.52	2.87	21.65	10.01	9.20
21	2	納戸	非改装	2.45	5.79	24.52	2.87	21.65	10.01	9.20
22	2	納戸	非改装	2.45	5.79	24.52	2.87	21.65	10.01	9.20
23	2	納戸	非改装	2.45	5.79	24.52	2.87	21.65	10.01	9.20
24	2	納戸	非改装	2.45	5.79	24.52	2.87	21.65	10.01	9.20
25	2	納戸	非改装	2.45	5.79	24.52	2.87	21.65	10.01	9.20

第8章 CAD入力と積算数量を使った数量の求め方

CAD入力と各積算数量を使った数量算出について説明します。ホームズ君「あっと簡単見積」では、CAD入力から得られたCAD数量等を、【明細画面】の計算式を使って組み合わせることで、様々な数量を求めることができます。ここでは、その中からよく使用する2つの例を説明します。

8-1 外壁面積（自動算出）について

ホームズ君「あっと簡単見積」は、外壁面積を自動算出します。（図1の①（黄色）の箇所）屋根入力を行うことで、妻部分の面積も自動算出されます。



外壁実面積として算出されるのは、①(黄色)の箇所です。
 ※外壁実面積からは、開口面積は除かれます。
 ※外壁実面積には妻壁部分も含めて自動算出します。
 ※バルコニーの面積は、外壁実面積とは別に算出されます。
 ※建物の外側の柱の面積は、算出されません。

■Ver 2.20で追加した外壁面積関連のCAD数量

コード	CAD数量の名前	単位	メモ
C6000	外壁盲面積(詳細_合計)	m ²	妻壁部分の面積を含みます。
C6001	外壁盲面積(詳細_1F)	m ²	
C6002	外壁盲面積(詳細_2F)	m ²	
C6010	外壁実面積(詳細_合計)	m ²	
C6011	外壁実面積(詳細_1F)	m ²	
C6012	外壁実面積(詳細_2F)	m ²	

■Ver 2.11までの外壁面積関連のCAD数量

コード	CAD数量の名前	単位	メモ
C2020	外壁盲面積(概算_合計)	m ²	妻壁部分の面積は、含みません。
C2021	外壁盲面積(概算_1F)	m ²	
C2022	外壁盲面積(概算_2F)	m ²	
C2030	外壁実面積(概算_合計)	m ²	
C2031	外壁実面積(概算_1F)	m ²	
C2032	外壁実面積(概算_2F)	m ²	

Ver 2.20で追加した外壁面積関連のCAD数量は、Ver 2.11までのCAD数量よりも精度が向上していますので、その数量を使用するとより正確な見積書を作成することができます。

8-1-1 CAD入力で外壁実面積を算出する

CAD入力された壁、屋根から、外壁実面積を自動算出します。
開口部の面積は除かれています。
CAD入力の詳細については「第6章 CAD入力」をご覧ください。

メインメニュー

CAD入力

物件概要

CAD数量確認

壁と屋根を入力します。

階高は【物件概要】で設定します。

CAD入力から自動算出された外壁実面積（詳細_合計）を確認します。

904	C6010	外壁実面積(詳細_合計)	136.30	m ²
905	C6011	外壁実面積(詳細_1F)	84.79	m ²
906	C6012	外壁実面積(詳細_2F)	51.51	m ²

- ①【物件概要】ボタンをクリックし、各階の階高を設定します。
 - ②壁と屋根を入力します。
 - ③外壁実面積を自動算出します。
- 外壁実面積は「コード番号 (C6010) : 外壁実面積 (詳細_合計)」に自動集計されます。

8-1-2 明細画面で外壁実面積を用いて計算式を設定する

メインメニュー

内訳画面

明細画面

計算式編集

① 明細画面で、計算式を設定します。

② ここでは【CAD 積算数量】から「C6010：外壁実面積（詳細_合計）」をダブルクリックして、計算式を設定します。
 ※設定する計算式 外壁実面積⇒C6010（外壁実面積（詳細_合計））

③ 自動計算された数量が設定されます。

計算式（数量コード）を登録していない状態では、数量は0になります。

「C6010：外壁実面積（詳細_合計）」をダブルクリックして選択し計算式を設定します。

自動計算された数量が設定されます。

- ①明細画面で、計算式を設定します。
 - ②ここでは【CAD 積算数量】から「C6010：外壁実面積（詳細_合計）」をダブルクリックして、計算式を設定します。
 ※設定する計算式 外壁実面積⇒C6010（外壁実面積（詳細_合計））
 - ③ 自動計算された数量が設定されます。
- 💡 計算式の設定については「第4章 見積書の作成 4-3-9計算式の設定」をご覧ください。

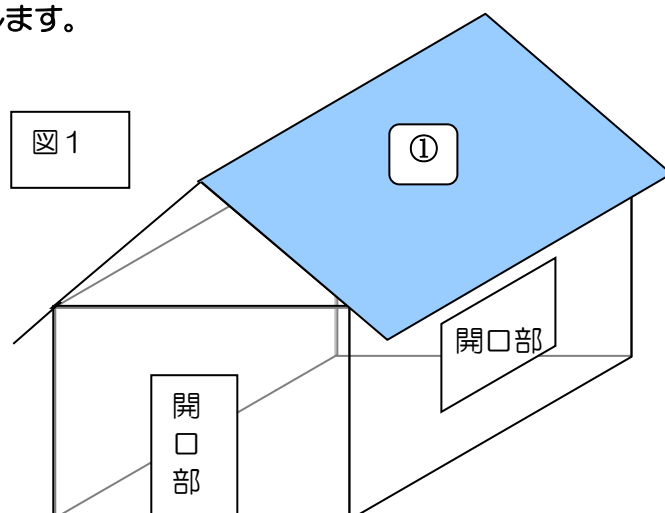
8-2 屋根面積（自動算出）について

ホームズ君「あっと簡単見積」は、屋根面積を自動算出します。

[1]CAD 入力で屋根を入力します。

[2]明細画面で屋根面積を用いて計算式を設定します。

図1



屋根面積として算出されるのは、①(水色)の箇所です。
※軒天の面積は、含まれません。

■Ver2.20で追加した屋根面積関連のCAD数量

コード	CAD数量の名前	単位	メモ
C7000	屋根面積(合計)	m ²	勾配を考慮した屋根面積となっています。
C7001	屋根面積(1F)	m ²	
C7002	屋根面積(2F)	m ²	

以下のような形状の屋根面積も自動算出します。



■Ver2.11までの屋根面積関連のCAD数量

コード	CAD数量の名前	単位	メモ
C3206	積算区画面積_屋根面A	m ²	水平面積となっています。
C3207	積算区画面積_屋根面B	m ²	
C3208	積算区画面積_屋根面C	m ²	
C3209	積算区画面積_屋根面D	m ²	



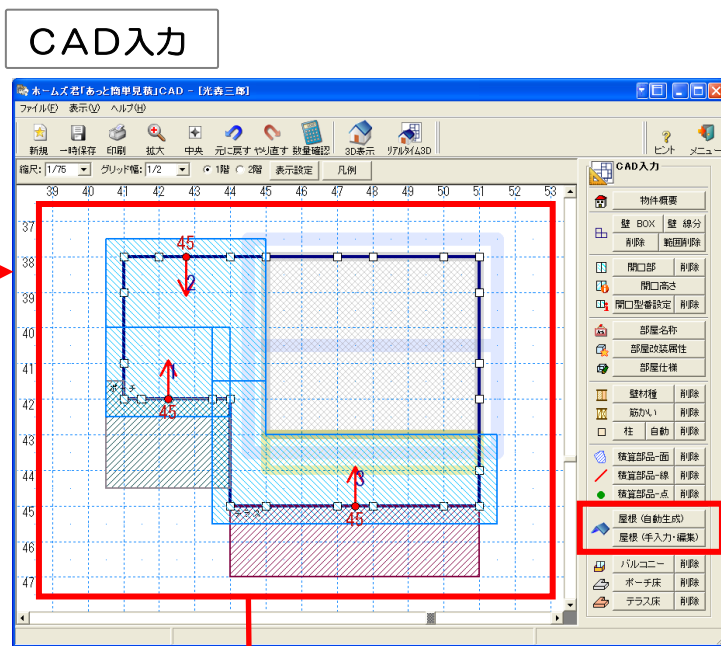
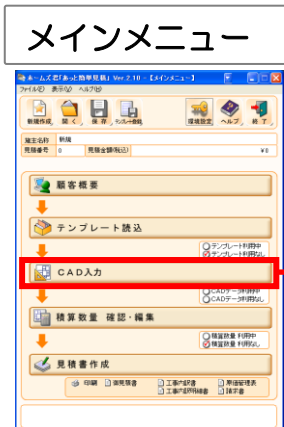
屋根面積は、屋根入力を行うと自動算出されます。
屋根入力の詳細は、「第6章 CAD入力 6-15 屋根を入力する」をご覧ください。



Ver2.20で追加した屋根面積関連のCAD数量は、Ver2.11までのCAD数量よりも精度が向上していますので、その数量を使用するとより正確な見積書を作成することができます。

8-2-1 CAD入力で屋根面積を算出する

CAD入力の詳細については「第6章 CAD入力」をご覧ください。



CAD数量確認



907	C7000	屋根面積(合計)	78.55	m ²	見積書の計算式で使用
908	C7001	屋根面積(1F)	40.41	m ²	
909	C7002	屋根面積(2F)	38.14	m ²	

CADで入力した屋根面積を確認します。



【屋根自動生成】および【屋根手入力・編集入力】を使用して屋根入力を行います。



屋根面積は【CAD 積算数量】の【コード番号 (C7000) : 屋根面積(合計)】に自動集計されます。

8-2-2 明細画面で屋根面積を用いて計算式を設定する

メインメニュー

内訳画面

明細画面

計算式編集

②

計算式（数量コード）を登録していない状態では、数量0となります。

「C7000：屋根面積(合計)」を選択し計算式を設定します。

③ 自動計算された数量が設定されます。

見積合計	原価合計	利益額	利益率
¥589,125	¥441,843	¥147,282	25.00%

- ①明細画面で、計算式を登録します。
- ②ここでは【CAD 積算数量】から「C7000：屋根面積(合計)」を選択し、計算式を設定します。

※設定する計算式 屋根面積⇒C7000（屋根面積(合計)）

💡 計算式の設定については「第4章 見積書の作成 4-3-9計算式の設定」をご覧ください。

付録 CAD数量一覧

積算数量の一つ「CAD数量」の全リストです。

CAD入力を行うと、その平面図のデータから各種の数量を自動算出し、下記のリストの積算数量にセットします。これらの積算数量を、見積書の【明細画面】の計算式で利用することにより、数量の自動拾いが可能になります。

【見積】	=ホームズ君「あっと簡単見積」でCAD入力
【耐震Pro】	=ホームズ君「耐震診断Pro」からのデータ連携
【構造EX】	=ホームズ君「構造EX」からのデータ連携
【省エネ診断】	=ホームズ君「省エネ診断」からのデータ連携
【プレゼン】	=ホームズ君「すまいのかんたんプレゼン」からのデータ連携

■分類

コードの範囲	入力元ソフト					内容	詳細
	見積	耐震Pro	構造EX	省エネ診断	プレゼン		
C1～C2054	●	●	●	-	●	部屋、内装、柱など	
C2060～C2506	●	●	●	-	●	筋かい・面材・一般壁 壁工事箇所(外壁・内壁)	・見積等のCADで入力された筋かい・面材・一般壁を(材種別に分けて)まとめて集計
C3101～C3420, C21001～C21060	●	-	-	-	-	積算部品	・「あっと簡単見積」のCADで入力された積算部品(点・線・面)を、材種別に集計
C4000～C4489	●	●	●	-	-	筋かい(材種1～5別)	・見積等のCADで入力された筋かい1～5を、材種別に集計
C5000～C5489	●	●	●	-	-	面材(材種1～5別)	・見積等のCADで入力された面材1～5を、材種別に集計
C6000～C7611	●	●	●	-	●	外壁面積、屋根面積など	・見積等のCADで入力された屋根面積、外壁面積、軒天面積を自動算出
C7620～C7635	●	-	●	●	●	トップライト(高窓) 箇所数、開口面積など	・見積等のCADで入力されたトップライト(高窓)の面積等
C8000～C8011	●	●	●	-	●	建具 箇所数	・見積等のCADで入力された開口(建具)の箇所数を自動算出
C9000～C9005	-	●	-	-	-	耐震補強箇所(壁・屋根)	・「耐震診断Pro」で補強された壁・屋根の情報
C10000～C11599	-	●	-	-	-	筋かい・面材(材種別)	・「耐震診断Pro」で入力された筋かい・面材を、個々の材種別に集計
C12000～C12320	-	●	-	-	-	金物(材種別)	・「耐震診断Pro」で入力された接合部金物を、個々の材種別に集計
C12400～C12500	-	●	-	-	-	劣化・基礎の補修	・「耐震診断Pro」で入力された劣化・基礎の補修情報を集計
C15000～C15018, C15300～C15607	-	-	●	-	-	柱・筋かい接合金物	・「構造EX」で入力された柱・筋かい接合金物
C15020～C15059	-	-	●	-	-	金物工法用 柱・横架材接合金物	・「構造EX」の金物工法モードで入力された柱・横架材接合金物
C15100～C15104	-	-	●	-	-	基礎	・「構造EX」で入力された基礎の情報
C20000～C20161	-	-	-	●	-	断熱工事施工範囲	・「省エネ診断」で入力された断熱工事の施工範囲(壁面積、床面積等)を集計

■C1～C2054: 部屋、内装、外装、柱など 【見積】【耐震 Pro】【構造 EX】【プレゼン】

コード	CAD数量の名前	単位	メモ	3D 対象
C1	寸法情報_モジュール幅	m	モジュール幅、1 グリッドの幅(デフォルトは 910mm)	対象外
C2	寸法情報_床高	m	基礎高を含む、床面までの高さ(デフォルトは 640mm)	対象外
C3	寸法情報_1F 階高	m	1 階床面から 2 階床面までの高さ(デフォルトは 3000mm)	対象外
C4	寸法情報_1F 階天井高	m	1 階床面から 1 階天井面までの高さ(デフォルトは 2450mm)	対象外
C5	寸法情報_2F 階高	m	2 階床面から上階の床面までの高さ(デフォルトは 2800mm)	対象外
C6	寸法情報_2F 階天井高	m	2 階床面から 2 階天井面までの高さ(デフォルトは 2450mm)	対象外
C8	寸法情報_3F 階高	m	3 階床面から上階の床面までの高さ(デフォルトは 2800mm) Ver.3.54 で追加	対象外
C9	寸法情報_3F 階天井高	m	3 階床面から 2 階天井面までの高さ(デフォルトは 2450mm) Ver.3.54 で追加	対象外
C7	寸法情報_基礎高	m	基礎の高さ	対象外
C10	足場面積	m ²	外壁面から 1m 離れた位置の長さ×軒高 Ver.3.40 で追加	○
C1010	部屋数_全区分(合計)	部屋	全ての部屋の数	○
C1011	部屋数_新築(1F)	部屋	新築で作成した 1F の部屋の数	○
C1012	部屋数_改装(1F)	部屋	改装で作成した 1F の部屋の数	○
C1013	部屋数_非改装(1F)	部屋	非改装で作成した 1F の部屋の数	○
C1014	部屋数_新築(2F)	部屋	新築で作成した 2F の部屋の数	○
C1015	部屋数_改装(2F)	部屋	改装で作成した 2F の部屋の数	○
C1016	部屋数_非改装(2F)	部屋	非改装で作成した 2F の部屋の数	○
C1080	部屋数_新築(3F)	部屋	新築で作成した 3F の部屋の数 Ver.3.54 で追加	○
C1081	部屋数_改装(3F)	部屋	改装で作成した 3F の部屋の数 Ver.3.54 で追加	○
C1082	部屋数_非改装(3F)	部屋	非改装で作成した 3F の部屋の数 Ver.3.54 で追加	○
C1017	部屋数_新築(合計)	部屋	新築で作成した部屋の数	○
C1018	部屋数_改装(合計)	部屋	改装で作成した部屋の数	○
C1019	部屋数_非改装(合計)	部屋	非改装で作成した部屋の数	○
C1020	床面積_全区分(合計)	m ²	全体の床面積。吹抜、階段も含まれる	○
C1021	床面積_新築(1F)	m ²	新築で作成した 1F の床面積	○
C1022	床面積_改装(1F)	m ²	改装で作成した 1F の床面積	○
C1023	床面積_非改装(1F)	m ²	非改装で作成した 1F の床面積	○
C1024	床面積_新築(2F)	m ²	新築で作成した 2F の床面積	○
C1025	床面積_改装(2F)	m ²	改装で作成した 2F の床面積	○
C1026	床面積_非改装(2F)	m ²	非改装で作成した 2F の床面積	○
C1083	床面積_新築(3F)	m ²	新築で作成した 3F の床面積 Ver.3.54 で追加	○
C1084	床面積_改装(3F)	m ²	改装で作成した 3F の床面積 Ver.3.54 で追加	○
C1085	床面積_非改装(3F)	m ²	非改装で作成した 3F の床面積 Ver.3.54 で追加	○
C1027	床面積_新築(合計)	m ²	新築で作成した床面積	○
C1028	床面積_改装(合計)	m ²	改装で作成した床面積	○
C1029	床面積_非改装(合計)	m ²	非改装で作成した床面積	○
C1030	内装盲壁面積_全区分(合計)	m ²	内装壁全て(開口も壁として扱う)	○
C1031	内装盲壁面積_新築(1F)	m ²	新築で作成した 1F の内装盲壁の面積	○
C1032	内装盲壁面積_改装(1F)	m ²	改装で作成した 1F の内装盲壁の面積	○
C1033	内装盲壁面積_非改装(1F)	m ²	非改装で作成した 1F の内装盲壁の面積	○

※「3D対象」・・・「積算数量 確認・編集」モードの CAD 数量確認画面で、該当箇所を3D表示可能な項目に対して、○を表記しています。

■C1～C2054: 部屋、内装、外装、柱など 【見積】【耐震 Pro】【構造 EX】【プレゼン】(つづき)

コード	CAD数量の名前	単位	メモ	3D 対象
C1034	内装盲壁面積_新築(2F)	m ²	新築で作成した 2F の内装盲壁の面積	○
C1035	内装盲壁面積_改装(2F)	m ²	改装で作成した 2F の内装盲壁の面積	○
C1036	内装盲壁面積_非改装(2F)	m ²	非改装で作成した 2F の内装盲壁の面積	○
C1086	内装盲壁面積_新築(3F)	m ²	新築で作成した 3F の内装盲壁の面積 Ver.3.54 で追加	○
C1087	内装盲壁面積_改装(3F)	m ²	改装で作成した 3F の内装盲壁の面積 Ver.3.54 で追加	○
C1088	内装盲壁面積_非改装(3F)	m ²	非改装で作成した 3F の内装盲壁の面積 Ver.3.54 で追加	○
C1037	内装盲壁面積_新築(合計)	m ²	新築で作成した内装盲壁の面積	○
C1038	内装盲壁面積_改装(合計)	m ²	改装で作成した内装盲壁の面積	○
C1039	内装盲壁面積_非改装(合計)	m ²	非改装で作成した内装盲壁の面積	○
C1040	内装実面積_全区分(合計)	m ²	内装盲壁面積_全区分-内装開口面積_全区分	○
C1041	内装実面積_新築(1F)	m ²	内装盲壁面積_新築(1F)-内装開口面積_新築(1F)	○
C1042	内装実面積_改装(1F)	m ²	内装盲壁面積_改装(1F)-内装開口面積_改装(1F)	○
C1043	内装実面積_非改装(1F)	m ²	内装盲壁面積_非改装(1F)-内装開口面積_非改装(1F)	○
C1044	内装実面積_新築(2F)	m ²	内装盲壁面積_新築(2F)-内装開口面積_新築(2F)	○
C1045	内装実面積_改装(2F)	m ²	内装盲壁面積_改装(2F)-内装開口面積_改装(2F)	○
C1046	内装実面積_非改装(2F)	m ²	内装盲壁面積_非改装(2F)-内装開口面積_非改装(2F)	○
C1089	内装実面積_新築(3F)	m ²	Ver.3.54 で追加	○
C1090	内装実面積_改装(3F)	m ²	Ver.3.54 で追加	○
C1091	内装実面積_非改装(3F)	m ²	Ver.3.54 で追加	○
C1047	内装実面積_新築(合計)	m ²	内装盲壁面積_新築(合計)-内装開口面積_新築(合計)	○
C1048	内装実面積_改装(合計)	m ²	内装盲壁面積_改装(合計)-内装開口面積_改装(合計)	○
C1049	内装実面積_非改装(合計)	m ²	内装盲壁面積_非改装(合計)-内装開口面積_非改装(合計)	○
C1050	内装開口面積_全区分(合計)	m ²	内装開口の面積の合計	○
C1051	内装開口面積_新築(1F)	m ²	新築で作成した 1F の内装開口面積	○
C1052	内装開口面積_改装(1F)	m ²	改装で作成した 1F の内装開口面積	○
C1053	内装開口面積_非改装(1F)	m ²	非改装で作成した 1F の内装開口面積	○
C1054	内装開口面積_新築(2F)	m ²	新築で作成した 2F の内装開口面積	○
C1055	内装開口面積_改装(2F)	m ²	改装で作成した 2F の内装開口面積	○
C1056	内装開口面積_非改装(2F)	m ²	非改装で作成した 2F の内装開口面積	○
C1092	内装開口面積_新築(3F)	m ²	Ver.3.54 で追加	
C1093	内装開口面積_改装(3F)	m ²	Ver.3.54 で追加	
C1094	内装開口面積_非改装(3F)	m ²	Ver.3.54 で追加	
C1057	内装開口面積_新築(合計)	m ²	新築で作成した内装開口面積	○
C1058	内装開口面積_改装(合計)	m ²	改装で作成した内装開口面積	○
C1059	内装開口面積_非改装(合計)	m ²	非改装で作成した内装開口面積	○
C1060	内部間仕切壁長(合計)	m	部屋を仕切る壁の長さ	○
C1061	内部間仕切壁長(1F)	m	1F の部屋を仕切る壁の長さ	○
C1062	内部間仕切壁長(2F)	m	2F の部屋を仕切る壁の長さ	○
C1063	内部間仕切壁長(3F)	m	3F の部屋を仕切る壁の長さ Ver.3.54 で追加	○
C1070	巾木長(合計)	m		○
C1071	巾木長(1F)	m		○
C1072	巾木長(2F)	m		○
C1073	巾木長(3F)	m	Ver.3.54 で追加	○

■C1～C2054: 部屋、内装、外装、柱など 【見積】【耐震 Pro】【構造 EX】【プレゼン】(つづき)

コード	CAD数量の名前	単位	メモ	3D 対象
C2010	外壁周長(合計)	m	外壁の周長	○
C2011	外壁周長(1F)	m	1Fの外壁の周長	○
C2012	外壁周長(2F)	m	2Fの外壁の周長	○
C2013	外壁周長(3F)	m	3Fの外壁の周長 Ver.3.54 で追加	○
C2020	外壁盲面積(合計)	m ²	外壁(開口も壁として扱う)の面積	○
C2021	外壁盲面積(1F)	m ²	1F外壁の盲壁面積	○
C2022	外壁盲面積(2F)	m ²	2F外壁の盲壁面積	○
C2023	外壁盲面積(3F)	m ²	3F外壁の盲壁面積 Ver.3.54 で追加	○
C2030	外壁実面積(合計)	m ²	外壁盲面積(合計)－外部開口面積(合計)	○
C2031	外壁実面積(1F)	m ²	外壁盲面積(1F)－外部開口面積(1F)	○
C2032	外壁実面積(2F)	m ²	外壁盲面積(2F)－外部開口面積(2F)	○
C2033	外壁実面積(3F)	m ²	外壁盲面積(3F)－外部開口面積(3F) Ver.3.54 で追加	○
C2040	外部開口面積(合計)	m ²	外部の開口面積	○
C2041	外部開口面積(1F)	m ²	1Fの外部の開口面積	○
C2042	外部開口面積(2F)	m ²	2Fの外部の開口面積	○
C2043	外部開口面積(3F)	m ²	3Fの外部の開口面積 Ver.3.54 で追加	○
C2050	一般柱合計数	本	一般の柱の数	○
C2051	1階柱	箇所	1階にある柱の数	○
C2052	2階柱	箇所	2階にある柱の数	○
C2054	3階柱	箇所	3階にある柱の数 Ver.3.54 で追加	○
C2053	通し柱	箇所	通し柱の数	○

■C2060～C2506:筋かい・面材・一般壁・壁工事箇所(外壁/内壁) 【見積】【耐震 Pro】【構造 EX】【プレゼン】

コード	CAD数量の名前	単位	メモ	3D 対象
C2060	[現状+補強]耐力壁_筋かい_箇所数(合計)	箇所	現状と補強の筋かきの箇所数	○
C2070	[現状+補強]耐力壁_面材_箇所数(合計)	箇所	現状と補強の面材の箇所数	○
C2090	[現状+補強]耐力壁_筋かい_単独工事箇所数	箇所	現状と補強の筋かきの単独工事の箇所数(その場所に面材はない)	○
C2091	[現状] 耐力壁_筋かい_単独工事箇所数	箇所	現状の筋かきの単独工事の箇所数	○
C2092	[補強] 耐力壁_筋かい_単独工事箇所数	箇所	補強の筋かきの単独工事の箇所数	○
C2100	[現状] 耐力壁_筋かい(シングル) 箇所数(3尺以下)	箇所	現状の筋かい(シングル、3尺以下)の箇所数	○
C2101	[現状] 耐力壁_筋かい(シングル) 箇所数(3尺超)	箇所	現状の筋かい(シングル、3尺超)の箇所数	○
C2104	[現状] 耐力壁_筋かい(シングル) 箇所数(合計)	箇所	現状の筋かい(シングル)の箇所数	○
C2105	[現状] 耐力壁_筋かい(シングル) 面積(3尺以下)	m ²	現状の筋かい(シングル、3尺以下)の面積	○
C2106	[現状] 耐力壁_筋かい(シングル) 面積(3尺超)	m ²	現状の筋かい(シングル、3尺超)の面積	○
C2109	[現状] 耐力壁_筋かい(シングル) 面積(合計)	m ²	現状の筋かい(シングル)の面積	○
C2110	[現状] 耐力壁_筋かい(ダブル) 箇所数(3尺以下)	箇所	現状の筋かい(ダブル、3尺以下)の箇所数	○
C2111	[現状] 耐力壁_筋かい(ダブル) 箇所数(3尺超)	箇所	現状の筋かい(ダブル、3尺超)の箇所数	○
C2114	[現状] 耐力壁_筋かい(ダブル) 箇所数(合計)	箇所	現状の筋かい(ダブル)の箇所数	○
C2115	[現状] 耐力壁_筋かい(ダブル) 面積(3尺以下)	m ²	現状の筋かい(ダブル、3尺以下)の面積	○
C2116	[現状] 耐力壁_筋かい(ダブル) 面積(3尺超)	m ²	現状の筋かい(ダブル、3尺超)の面積	○
C2119	[現状] 耐力壁_筋かい(ダブル) 面積(合計)	m ²	現状の筋かい(ダブル)の面積	○
C2120	[現状] 耐力壁_筋かい_箇所数(3尺以下)	箇所	現状の筋かい(3尺以下)の箇所数	○
C2121	[現状] 耐力壁_筋かい_箇所数(3尺超)	箇所	現状の筋かい(3尺超)の箇所数	○
C2124	[現状] 耐力壁_筋かい_箇所数(合計)	箇所	現状の筋かきの箇所数	○
C2125	[現状] 耐力壁_筋かい_面積(3尺以下)	m ²	現状の筋かい(3尺以下)の面積	○
C2126	[現状] 耐力壁_筋かい_面積(3尺超)	m ²	現状の筋かい(3尺超)の面積	○
C2129	[現状] 耐力壁_筋かい_面積(合計)	m ²	現状の筋かきの面積	○
C2130	[補強] 耐力壁_筋かい(シングル) 箇所数(3尺以下)	箇所	補強の筋かい(シングル、3尺以下)の箇所数	○
C2131	[補強] 耐力壁_筋かい(シングル) 箇所数(3尺超)	箇所	補強の筋かい(シングル、3尺超)の箇所数	○
C2134	[補強] 耐力壁_筋かい(シングル) 箇所数(合計)	箇所	補強の筋かい(シングル)の箇所数	○
C2135	[補強] 耐力壁_筋かい(シングル) 面積(3尺以下)	m ²	補強の筋かい(シングル、3尺以下)の面積	○
C2136	[補強] 耐力壁_筋かい(シングル) 面積(3尺超)	m ²	補強の筋かい(シングル、3尺超)の面積	○
C2139	[補強] 耐力壁_筋かい(シングル) 面積(合計)	m ²	補強の筋かい(シングル)の面積	○
C2140	[補強] 耐力壁_筋かい(ダブル) 箇所数(3尺以下)	箇所	補強の筋かい(ダブル、3尺以下)の箇所数	○

■C2060～C2506:筋かい・面材・一般壁・壁工事箇所(外壁/内壁) 【見積】【耐震 Pro】【構造 EX】【プレゼン】(つづき)

コード	CAD数量の名前	単位	メモ	3D 対象
C2141	[補強] 耐力壁_筋かい(ダブル) 箇所数(3尺超)	箇所	補強の筋かい(ダブル、3尺超)の箇所数	○
C2144	[補強] 耐力壁_筋かい(ダブル) 箇所数(合計)	箇所	補強の筋かい(ダブル)の箇所数	○
C2145	[補強] 耐力壁_筋かい(ダブル) 面積(3尺以下)	m ²	補強の筋かい(ダブル、3尺以下)の面積	○
C2146	[補強] 耐力壁_筋かい(ダブル) 面積(3尺超)	m ²	補強の筋かい(ダブル、3尺超)の面積	○
C2149	[補強] 耐力壁_筋かい(ダブル) 面積(合計)	m ²	補強の筋かい(ダブル)の面積	○
C2150	[補強] 耐力壁_筋かい 箇所数(3尺以下)	箇所	補強の筋かい(3尺以下)の箇所数	○
C2151	[補強] 耐力壁_筋かい 箇所数(3尺超)	箇所	補強の筋かい(3尺超)の箇所数	○
C2154	[補強] 耐力壁_筋かい 箇所数(合計)	箇所	補強の筋かいの箇所数	○
C2155	[補強] 耐力壁_筋かい 面積(3尺以下)	m ²	補強の筋かい(3尺以下)の面積	○
C2156	[補強] 耐力壁_筋かい 面積(3尺超)	m ²	補強の筋かい(3尺超)の面積	○
C2159	[補強] 耐力壁_筋かい 面積(合計)	m ²	補強の筋かいの面積	○
C2160	[現状+補強]耐力壁_筋かい(シングル) 箇所数(3尺以下)	箇所	現状と補強の筋かい(シングル、3尺以下)の箇所数	○
C2161	[現状+補強]耐力壁_筋かい(シングル) 箇所数(3尺超)	箇所	現状と補強の筋かい(シングル、3尺超)の箇所数	○
C2164	[現状+補強]耐力壁_筋かい(シングル) 箇所数(合計)	箇所	現状と補強の筋かい(シングル)の箇所数	○
C2165	[現状+補強]耐力壁_筋かい(シングル) 面積(3尺以下)	m ²	現状と補強の筋かい(シングル、3尺以下)の面積	○
C2166	[現状+補強]耐力壁_筋かい(シングル) 面積(3尺超)	m ²	現状と補強の筋かい(シングル、3尺超)の面積	○
C2169	[現状+補強]耐力壁_筋かい(シングル) 面積(合計)	m ²	現状と補強の筋かい(シングル)の面積	○
C2170	[現状+補強]耐力壁_筋かい(ダブル) 箇所数(3尺以下)	箇所	現状と補強の筋かい(ダブル、3尺以下)の箇所数	○
C2171	[現状+補強]耐力壁_筋かい(ダブル) 箇所数(3尺超)	箇所	現状と補強の筋かい(ダブル、3尺超)の箇所数	○
C2174	[現状+補強]耐力壁_筋かい(ダブル) 箇所数(合計)	箇所	現状と補強の筋かい(ダブル)の箇所数	○
C2175	[現状+補強]耐力壁_筋かい(ダブル) 面積(3尺以下)	m ²	現状と補強の筋かい(ダブル、3尺以下)の面積	○
C2176	[現状+補強]耐力壁_筋かい(ダブル) 面積(3尺超)	m ²	現状と補強の筋かい(ダブル、3尺超)の面積	○
C2179	[現状+補強]耐力壁_筋かい(ダブル) 面積(合計)	m ²	現状と補強の筋かい(ダブル)の面積	○
C2180	[現状+補強]耐力壁_筋かい 箇所数(3尺以下)	箇所	現状と補強の筋かい(3尺以下)の箇所数	○
C2181	[現状+補強]耐力壁_筋かい 箇所数(3尺超)	箇所	現状と補強の筋かい(3尺超)の箇所数	○
C2184	[現状+補強]耐力壁_筋かい 箇所数(合計)	箇所	現状と補強の筋かいの箇所数	○
C2185	[現状+補強]耐力壁_筋かい 面積(3尺以下)	m ²	現状と補強の筋かい(3尺以下)の面積	○
C2186	[現状+補強]耐力壁_筋かい 面積(3尺超)	m ²	現状と補強の筋かい(3尺超)の面積	○
C2189	[現状+補強]耐力壁_筋かい 面積(合計)	m ²	現状と補強の筋かいの面積	○
C2200	[現状] 耐力壁_面材(内壁面) 箇所数(3尺以下)	箇所	現状の耐力壁_面材(内壁面、3尺以下)の箇所数	○

■C2060～C2506:筋かい・面材・一般壁・壁工事箇所(外壁/内壁) 【見積】【耐震 Pro】【構造 EX】【プレゼン】(つづき)

コード	CAD数量の名前	単位	メモ	3D 対象
C2201	[現状] 耐力壁_面材(内壁面) 箇所数(3尺超)	箇所	現状の耐力壁_面材(内壁面、3尺超)の箇所数	○
C2204	[現状] 耐力壁_面材(内壁面) 箇所数(合計)	箇所	現状の耐力壁_面材(内壁面)の箇所数	○
C2205	[現状] 耐力壁_面材(内壁面) 面積(3尺以下)	m ²	現状の耐力壁_面材(内壁面、3尺以下)の面積	○
C2206	[現状] 耐力壁_面材(内壁面) 面積(3尺超)	m ²	現状の耐力壁_面材(内壁面、3尺超)の面積	○
C2209	[現状] 耐力壁_面材(内壁面) 面積(合計)	m ²	現状の耐力壁_面材(内壁面)の面積	○
C2210	[現状] 耐力壁_面材(外壁面) 箇所数(3尺以下)	箇所	現状の耐力壁_面材(外壁面、3尺以下)の箇所数	○
C2211	[現状] 耐力壁_面材(外壁面) 箇所数(3尺超)	箇所	現状の耐力壁_面材(外壁面、3尺超)の箇所数	○
C2214	[現状] 耐力壁_面材(外壁面) 箇所数(合計)	箇所	現状の耐力壁_面材(外壁面)の箇所数	○
C2215	[現状] 耐力壁_面材(外壁面) 面積(3尺以下)	m ²	現状の耐力壁_面材(外壁面、3尺以下)の面積	○
C2216	[現状] 耐力壁_面材(外壁面) 面積(3尺超)	m ²	現状の耐力壁_面材(外壁面、3尺超)の面積	○
C2219	[現状] 耐力壁_面材(外壁面) 面積(合計)	m ²	現状の耐力壁_面材(外壁面)の面積	○
C2220	[現状] 耐力壁_面材 箇所数(3尺以下)	箇所	現状の耐力壁_面材(3尺以下)の箇所数	○
C2221	[現状] 耐力壁_面材 箇所数(3尺超)	箇所	現状の耐力壁_面材(3尺超)の箇所数	○
C2224	[現状] 耐力壁_面材 箇所数(合計)	箇所	現状の耐力壁_面材の箇所数	○
C2225	[現状] 耐力壁_面材 面積(3尺以下)	m ²	現状の耐力壁_面材(3尺以下)の面積	○
C2226	[現状] 耐力壁_面材 面積(3尺超)	m ²	現状の耐力壁_面材(3尺超)の面積	○
C2229	[現状] 耐力壁_面材 面積(合計)	m ²	現状の耐力壁_面材の面積	○
C2230	[補強] 耐力壁_面材(内壁面) 箇所数(3尺以下)	箇所	補強の耐力壁_面材(内壁面、3尺以下)の箇所数	○
C2231	[補強] 耐力壁_面材(内壁面) 箇所数(3尺超)	箇所	補強の耐力壁_面材(内壁面、3尺超)の箇所数	○
C2234	[補強] 耐力壁_面材(内壁面) 箇所数(合計)	箇所	補強の耐力壁_面材(内壁面)の箇所数	○
C2235	[補強] 耐力壁_面材(内壁面) 面積(3尺以下)	m ²	補強の耐力壁_面材(内壁面、3尺以下)の面積	○
C2236	[補強] 耐力壁_面材(内壁面) 面積(3尺超)	m ²	補強の耐力壁_面材(内壁面、3尺超)の面積	○
C2239	[補強] 耐力壁_面材(内壁面) 面積(合計)	m ²	補強の耐力壁_面材(内壁面)の面積	○
C2240	[補強] 耐力壁_面材(外壁面) 箇所数(3尺以下)	箇所	補強の耐力壁_面材(外壁面、3尺以下)の箇所数	○
C2241	[補強] 耐力壁_面材(外壁面) 箇所数(3尺超)	箇所	補強の耐力壁_面材(外壁面、3尺超)の箇所数	○
C2244	[補強] 耐力壁_面材(外壁面) 箇所数(合計)	箇所	補強の耐力壁_面材(外壁面)の箇所数	○
C2245	[補強] 耐力壁_面材(外壁面) 面積(3尺以下)	m ²	補強の耐力壁_面材(外壁面、3尺以下)の面積	○
C2246	[補強] 耐力壁_面材(外壁面) 面積(3尺超)	m ²	補強の耐力壁_面材(外壁面、3尺超)の面積	○
C2249	[補強] 耐力壁_面材(外壁面) 面積(合計)	m ²	補強の耐力壁_面材(外壁面)の面積	○
C2250	[補強] 耐力壁_面材 箇所数(3尺以下)	箇所	補強の耐力壁_面材(3尺以下)の箇所数	○
C2251	[補強] 耐力壁_面材 箇所数(3尺超)	箇所	補強の耐力壁_面材(3尺超)の箇所数	○
C2254	[補強] 耐力壁_面材 箇所数(合計)	箇所	補強の耐力壁_面材の箇所数	○
C2255	[補強] 耐力壁_面材 面積(3尺以下)	m ²	補強の耐力壁_面材(3尺以下)の面積	○
C2256	[補強] 耐力壁_面材 面積(3尺超)	m ²	補強の耐力壁_面材(3尺超)の面積	○
C2259	[補強] 耐力壁_面材 面積(合計)	m ²	補強の耐力壁_面材の面積	○
C2260	[現状+補強]耐力壁_面材(内壁面) 箇所数(3尺以下)	箇所	現状と補強の耐力壁_面材(内壁面、3尺以下)の箇所数	○
C2261	[現状+補強]耐力壁_面材(内壁面) 箇所数(3尺超)	箇所	現状と補強の耐力壁_面材(内壁面、3尺超)の箇所数	○
C2264	[現状+補強]耐力壁_面材(内壁面) 箇所数(合計)	箇所	現状と補強の耐力壁_面材(内壁面)の箇所数	○
C2265	[現状+補強]耐力壁_面材(内壁面) 面積(3尺以下)	m ²	現状と補強の耐力壁_面材(内壁面、3尺以下)の面積	○

■C2060～C2506:筋かい・面材・一般壁・壁工事箇所(外壁/内壁) 【見積】【耐震 Pro】【構造 EX】【プレゼン】(つづき)

コード	CAD数量の名前	単位	メモ	3D 対象
C2266	[現状+補強]耐力壁_面材(内壁面) 面積(3尺超)	m ²	現状と補強の耐力壁_面材(内壁面、3尺超)の面積	○
C2269	[現状+補強]耐力壁_面材(内壁面) 面積(合計)	m ²	現状と補強の耐力壁_面材(内壁面)の面積	○
C2270	[現状+補強]耐力壁_面材(外壁面) 箇所数(3尺以下)	箇所	現状と補強の耐力壁_面材(外壁面、3尺以下)の箇所数	○
C2271	[現状+補強]耐力壁_面材(外壁面) 箇所数(3尺超)	箇所	現状と補強の耐力壁_面材(外壁面、3尺超)の箇所数	○
C2274	[現状+補強]耐力壁_面材(外壁面) 箇所数(合計)	箇所	現状と補強の耐力壁_面材(外壁面)の箇所数	○
C2275	[現状+補強]耐力壁_面材(外壁面) 面積(3尺以下)	m ²	現状と補強の耐力壁_面材(外壁面、3尺以下)の面積	○
C2276	[現状+補強]耐力壁_面材(外壁面) 面積(3尺超)	m ²	現状と補強の耐力壁_面材(外壁面、3尺超)の面積	○
C2279	[現状+補強]耐力壁_面材(外壁面) 面積(合計)	m ²	現状と補強の耐力壁_面材(外壁面)の面積	○
C2280	[現状+補強]耐力壁_面材 箇所数(3尺以下)	箇所	現状と補強の耐力壁_面材(3尺以下)の箇所数	○
C2281	[現状+補強]耐力壁_面材 箇所数(3尺超)	箇所	現状と補強の耐力壁_面材(3尺超)の箇所数	○
C2284	[現状+補強]耐力壁_面材 箇所数(合計)	箇所	現状と補強の耐力壁_面材の箇所数	○
C2285	[現状+補強]耐力壁_面材 面積(3尺以下)	m ²	現状と補強の耐力壁_面材(3尺以下)の面積	○
C2286	[現状+補強]耐力壁_面材 面積(3尺超)	m ²	現状と補強の耐力壁_面材(3尺超)の面積	○
C2289	[現状+補強]耐力壁_面材 面積(合計)	m ²	現状と補強の耐力壁_面材の面積	○
C2300	[現状] 一般壁_面材(内壁面) 箇所数(3尺以下)	箇所	現状の一般壁_面材(内壁面、3尺以下)の箇所数	○
C2301	[現状] 一般壁_面材(内壁面) 箇所数(3尺超)	箇所	現状の一般壁_面材(内壁面、3尺超)の箇所数	○
C2304	[現状] 一般壁_面材(内壁面) 箇所数(合計)	箇所	現状の一般壁_面材(内壁面)の箇所数	○
C2305	[現状] 一般壁_面材(内壁面) 面積(3尺以下)	m ²	現状の一般壁_面材(内壁面、3尺以下)の面積	○
C2306	[現状] 一般壁_面材(内壁面) 面積(3尺超)	m ²	現状の一般壁_面材(内壁面、3尺超)の面積	○
C2309	[現状] 一般壁_面材(内壁面) 面積(合計)	m ²	現状の一般壁_面材(内壁面)の面積	○
C2310	[現状] 一般壁_面材(外壁面) 箇所数(3尺以下)	箇所	現状の一般壁_面材(外壁面、3尺以下)の箇所数	○
C2311	[現状] 一般壁_面材(外壁面) 箇所数(3尺超)	箇所	現状の一般壁_面材(外壁面、3尺超)の箇所数	○
C2314	[現状] 一般壁_面材(外壁面) 箇所数(合計)	箇所	現状の一般壁_面材(外壁面)の箇所数	○
C2315	[現状] 一般壁_面材(外壁面) 面積(3尺以下)	m ²	現状の一般壁_面材(外壁面、3尺以下)の面積	○
C2316	[現状] 一般壁_面材(外壁面) 面積(3尺超)	m ²	現状の一般壁_面材(外壁面、3尺超)の面積	○
C2319	[現状] 一般壁_面材(外壁面) 面積(合計)	m ²	現状の一般壁_面材(外壁面)の面積	○
C2320	[現状] 一般壁_面材 箇所数(3尺以下)	箇所	現状の一般壁_面材(3尺以下)の箇所数	○
C2321	[現状] 一般壁_面材 箇所数(3尺超)	箇所	現状の一般壁_面材(3尺超)の箇所数	○
C2324	[現状] 一般壁_面材 箇所数(合計)	箇所	現状の一般壁_面材の箇所数	○
C2325	[現状] 一般壁_面材 面積(3尺以下)	m ²	現状の一般壁_面材(3尺以下)の面積	○
C2326	[現状] 一般壁_面材 面積(3尺超)	m ²	現状の一般壁_面材(3尺超)の面積	○
C2329	[現状] 一般壁_面材 面積(合計)	m ²	現状の一般壁_面材の面積	○
C2330	[補強] 一般壁_面材(内壁面) 箇所数(3尺以下)	箇所	補強の一般壁_面材(内壁面、3尺以下)の箇所数	○
C2331	[補強] 一般壁_面材(内壁面) 箇所数(3尺超)	箇所	補強の一般壁_面材(内壁面、3尺超)の箇所数	○
C2334	[補強] 一般壁_面材(内壁面) 箇所数(合計)	箇所	補強の一般壁_面材(内壁面)の箇所数	○
C2335	[補強] 一般壁_面材(内壁面) 面積(3尺以下)	m ²	補強の一般壁_面材(内壁面、3尺以下)の面積	○
C2336	[補強] 一般壁_面材(内壁面) 面積(3尺超)	m ²	補強の一般壁_面材(内壁面、3尺超)の面積	○
C2339	[補強] 一般壁_面材(内壁面) 面積(合計)	m ²	補強の一般壁_面材(内壁面)の面積	○

■C2060～C2506:筋かい・面材・一般壁・壁工事箇所(外壁/内壁) 【見積】【耐震 Pro】【構造 EX】【プレゼン】(つづき)

コード	CAD数量の名前	単位	メモ	3D 対象
C2340	[補強] 一般壁_面材(外壁面) 箇所数(3尺以下)	箇所	補強の一般壁_面材(外壁面、3尺以下)の箇所数	○
C2341	[補強] 一般壁_面材(外壁面) 箇所数(3尺超)	箇所	補強の一般壁_面材(外壁面、3尺超)の箇所数	○
C2344	[補強] 一般壁_面材(外壁面) 箇所数(合計)	箇所	補強の一般壁_面材(外壁面)の箇所数	○
C2345	[補強] 一般壁_面材(外壁面) 面積(3尺以下)	m ²	補強の一般壁_面材(外壁面、3尺以下)の面積	○
C2346	[補強] 一般壁_面材(外壁面) 面積(3尺超)	m ²	補強の一般壁_面材(外壁面、3尺超)の面積	○
C2349	[補強] 一般壁_面材(外壁面) 面積(合計)	m ²	補強の一般壁_面材(外壁面)の面積	○
C2350	[補強] 一般壁_面材 箇所数(3尺以下)	箇所	補強の一般壁_面材(3尺以下)の箇所数	○
C2351	[補強] 一般壁_面材 箇所数(3尺超)	箇所	補強の一般壁_面材(3尺超)の箇所数	○
C2354	[補強] 一般壁_面材 箇所数(合計)	箇所	補強の一般壁_面材の箇所数	○
C2355	[補強] 一般壁_面材 面積(3尺以下)	m ²	補強の一般壁_面材(3尺以下)の面積	○
C2356	[補強] 一般壁_面材 面積(3尺超)	m ²	補強の一般壁_面材(3尺超)の面積	○
C2359	[補強] 一般壁_面材 面積(合計)	m ²	補強の一般壁_面材の面積	○
C2360	[現状+補強]一般壁_面材(内壁面) 箇所数(3尺以下)	箇所	現状と補強の一般壁_面材(内壁面、3尺以下)の箇所数	○
C2361	[現状+補強]一般壁_面材(内壁面) 箇所数(3尺超)	箇所	現状と補強の一般壁_面材(内壁面、3尺超)の箇所数	○
C2364	[現状+補強]一般壁_面材(内壁面) 箇所数(合計)	箇所	現状と補強の一般壁_面材(内壁面)の箇所数	○
C2365	[現状+補強]一般壁_面材(内壁面) 面積(3尺以下)	m ²	現状と補強の一般壁_面材(内壁面、3尺以下)の面積	○
C2366	[現状+補強]一般壁_面材(内壁面) 面積(3尺超)	m ²	現状と補強の一般壁_面材(内壁面、3尺超)の面積	○
C2369	[現状+補強]一般壁_面材(内壁面) 面積(合計)	m ²	現状と補強の一般壁_面材(内壁面)の面積	○
C2370	[現状+補強]一般壁_面材(外壁面) 箇所数(3尺以下)	箇所	現状と補強の一般壁_面材(外壁面、3尺以下)の箇所数	○
C2371	[現状+補強]一般壁_面材(外壁面) 箇所数(3尺超)	箇所	現状と補強の一般壁_面材(外壁面、3尺超)の箇所数	○
C2374	[現状+補強]一般壁_面材(外壁面) 箇所数(合計)	箇所	現状と補強の一般壁_面材(外壁面)の箇所数	○
C2375	[現状+補強]一般壁_面材(外壁面) 面積(3尺以下)	m ²	現状と補強の一般壁_面材(外壁面、3尺以下)の面積	○
C2376	[現状+補強]一般壁_面材(外壁面) 面積(3尺超)	m ²	現状と補強の一般壁_面材(外壁面、3尺超)の面積	○
C2379	[現状+補強]一般壁_面材(外壁面) 面積(合計)	m ²	現状と補強の一般壁_面材(外壁面)の面積	○
C2380	[現状+補強]一般壁_面材 箇所数(3尺以下)	箇所	現状と補強の一般壁_面材(3尺以下)の箇所数	○
C2381	[現状+補強]一般壁_面材 箇所数(3尺超)	箇所	現状と補強の一般壁_面材(3尺超)の箇所数	○
C2384	[現状+補強]一般壁_面材 箇所数(合計)	箇所	現状と補強の一般壁_面材の箇所数	○
C2385	[現状+補強]一般壁_面材 面積(3尺以下)	m ²	現状と補強の一般壁_面材(3尺以下)の面積	○
C2386	[現状+補強]一般壁_面材 面積(3尺超)	m ²	現状と補強の一般壁_面材(3尺超)の面積	○
C2389	[現状+補強]一般壁_面材 面積(合計)	m ²	現状と補強の一般壁_面材の面積	○
C2400	[現状] 耐力壁_筋かい_材種1 単独工事箇所数(3尺以下)	箇所	現状の筋かい_材種1(3尺以下)の単独工事箇所数	○
C2401	[現状] 耐力壁_筋かい_材種1 単独工事箇所数(3尺超)	箇所	現状の筋かい_材種1(3尺超)の単独工事箇所数	○
C2402	[現状] 耐力壁_筋かい_材種1 単独工事箇所数(合計)	箇所	現状の筋かい_材種1の単独工事箇所数	○

■C2060～C2506:筋かい・面材・一般壁・壁工事箇所(外壁/内壁) 【見積】【耐震 Pro】【構造 EX】【プレゼン】(つづき)

コード	CAD数量の名前	単位	メモ	3D 対象
C2403	[現状] 耐力壁_筋かい_材種2 単独工事箇所数(3尺以下)	箇所	現状の筋かい_材種 2(3尺以下)の単独工事箇所数	○
C2404	[現状] 耐力壁_筋かい_材種2 単独工事箇所数(3尺超)	箇所	現状の筋かい_材種 2(3尺超)の単独工事箇所数	○
C2405	[現状] 耐力壁_筋かい_材種2 単独工事箇所数(合計)	箇所	現状の筋かい_材種 2 の単独工事箇所数	○
C2406	[現状] 耐力壁_筋かい_材種3 単独工事箇所数(3尺以下)	箇所	現状の筋かい_材種 3(3尺以下)の単独工事箇所数	○
C2407	[現状] 耐力壁_筋かい_材種3 単独工事箇所数(3尺超)	箇所	現状の筋かい_材種 3(3尺超)の単独工事箇所数	○
C2408	[現状] 耐力壁_筋かい_材種3 単独工事箇所数(合計)	箇所	現状の筋かい_材種 3 の単独工事箇所数	○
C2409	[現状] 耐力壁_筋かい_材種4 単独工事箇所数(3尺以下)	箇所	現状の筋かい_材種 4(3尺以下)の単独工事箇所数	○
C2410	[現状] 耐力壁_筋かい_材種4 単独工事箇所数(3尺超)	箇所	現状の筋かい_材種 4(3尺超)の単独工事箇所数	○
C2411	[現状] 耐力壁_筋かい_材種4 単独工事箇所数(合計)	箇所	現状の筋かい_材種 4 の単独工事箇所数	○
C2412	[現状] 耐力壁_筋かい_材種5 単独工事箇所数(3尺以下)	箇所	現状の筋かい_材種 5(3尺以下)の単独工事箇所数	○
C2413	[現状] 耐力壁_筋かい_材種5 単独工事箇所数(3尺超)	箇所	現状の筋かい_材種 5(3尺超)の単独工事箇所数	○
C2414	[現状] 耐力壁_筋かい_材種5 単独工事箇所数(合計)	箇所	現状の筋かい_材種 5 の単独工事箇所数	○
C2415	[現状] 耐力壁_筋かい 単独工事箇所数(3尺以下)	箇所	現状の筋かい(3尺以下)の単独工事箇所数	○
C2416	[現状] 耐力壁_筋かい 単独工事箇所数(3尺超)	箇所	現状の筋かい(3尺超)の単独工事箇所数	○
C2417	[現状] 耐力壁_筋かい 単独工事箇所数(合計)	箇所	現状の筋かいの単独工事箇所数	○
C2420	[補強] 耐力壁_筋かい_材種1 単独工事箇所数(3尺以下)	箇所	補強の筋かい_材種 1(3尺以下)の単独工事箇所数	○
C2421	[補強] 耐力壁_筋かい_材種1 単独工事箇所数(3尺超)	箇所	補強の筋かい_材種 1(3尺超)の単独工事箇所数	○
C2422	[補強] 耐力壁_筋かい_材種1 単独工事箇所数(合計)	箇所	補強の筋かい_材種 1 の単独工事箇所数	○
C2423	[補強] 耐力壁_筋かい_材種2 単独工事箇所数(3尺以下)	箇所	補強の筋かい_材種 2(3尺以下)の単独工事箇所数	○
C2424	[補強] 耐力壁_筋かい_材種2 単独工事箇所数(3尺超)	箇所	補強の筋かい_材種 2(3尺超)の単独工事箇所数	○
C2425	[補強] 耐力壁_筋かい_材種2 単独工事箇所数(合計)	箇所	補強の筋かい_材種 2 の単独工事箇所数	○

■C2060～C2506:筋かい・面材・一般壁・壁工事箇所(外壁/内壁) 【見積】【耐震 Pro】【構造 EX】【プレゼン】(つづき)

コード	CAD数量の名前	単位	メモ	3D 対象
C2426	[補強] 耐力壁_筋かい_材種3 単独工事箇所数(3尺以下)	箇所	補強の筋かい_材種 3(3 尺以下)の単独工事箇所数	○
C2427	[補強] 耐力壁_筋かい_材種3 単独工事箇所数(3尺超)	箇所	補強の筋かい_材種 3(3 尺超)の単独工事箇所数	○
C2428	[補強] 耐力壁_筋かい_材種3 単独工事箇所数(合計)	箇所	補強の筋かい_材種 3 の単独工事箇所数	○
C2429	[補強] 耐力壁_筋かい_材種4 単独工事箇所数(3尺以下)	箇所	補強の筋かい_材種 4(3 尺以下)の単独工事箇所数	○
C2430	[補強] 耐力壁_筋かい_材種4 単独工事箇所数(3尺超)	箇所	補強の筋かい_材種 4(3 尺超)の単独工事箇所数	○
C2431	[補強] 耐力壁_筋かい_材種4 単独工事箇所数(合計)	箇所	補強の筋かい_材種 4 の単独工事箇所数	○
C2432	[補強] 耐力壁_筋かい_材種5 単独工事箇所数(3尺以下)	箇所	補強の筋かい_材種 5(3 尺以下)の単独工事箇所数	○
C2433	[補強] 耐力壁_筋かい_材種5 単独工事箇所数(3尺超)	箇所	補強の筋かい_材種 5(3 尺超)の単独工事箇所数	○
C2434	[補強] 耐力壁_筋かい_材種5 単独工事箇所数(合計)	箇所	補強の筋かい_材種 5 の単独工事箇所数	○
C2435	[補強] 耐力壁_筋かい 単独工事箇所数(3尺以下)	箇所	補強の筋かい(3 尺以下)の単独工事箇所数	○
C2436	[補強] 耐力壁_筋かい 単独工事箇所数(3尺超)	箇所	補強の筋かい(3 尺超)の単独工事箇所数	○
C2437	[補強] 耐力壁_筋かい 単独工事箇所数(合計)	箇所	補強の筋かいの単独工事箇所数	○
C2500	[補強] 壁工事箇所 外壁側 3尺	箇所	補強の外壁側(3 尺以下)の壁工事箇所	○
C2501	[補強] 壁工事箇所 外壁側 6尺	箇所	補強の外壁側(3 尺超)の壁工事箇所	○
C2505	[補強] 壁工事箇所 内壁側 3尺	箇所	補強の内壁側(3 尺以下)の壁工事箇所	○
C2506	[補強] 壁工事箇所 内壁側 6尺	箇所	補強の内壁側(3 尺超)の壁工事箇所	○

■C3101~C3420、C21001~C21060:積算部品【見積】

※続き番号の場合、まとめて表示

コード	CAD数量の名前	単位	メモ	3D 対象
C3101-3120	積算床 1-20 周長	m	積算部品-面 1-20 の周長	○
C21001-21010	積算床 21-30 周長	m	積算部品-面 21-30 の周長 Ver.3.53 で追加	○
C3201-3220	積算床 1-20 面積	m ²	積算部品-面 1-20 の面積	○
C21011-21020	積算床 21-30 面積	m ²	積算部品-面 21-30 の面積 Ver.3.53 で追加	○
C3221-3240	積算床 1-20 合計数	箇所	積算部品-面 1-20 の箇所数	○
C21021-21030	積算床 21-30 合計数	箇所	積算部品-面 21-30 の箇所数 Ver.3.53 で追加	○
C3301-3320	積算線分 1-20 長	m	積算部品-線 1-20 の長さ	○
C21031-21040	積算線分 21-30 長	m	積算部品-線 21-30 の長さ Ver.3.53 で追加	○
C3321-3340	積算線分 1-20 合計数	箇所	積算部品-線 1-20 の箇所数	○
C21041-21050	積算線分 21-30 合計数	箇所	積算部品-線 21-30 の箇所数 Ver.3.53 で追加	○
C3401-3420	積算点 1-20 合計数	箇所	積算部品-点 1-20 の箇所数	○
C21051-21060	積算点 21-30 合計数	箇所	積算部品-点 21-30 の箇所数 Ver.3.53 で追加	○

■C4000～C4489:筋かい(1～5) 【見積】【耐震 Pro】【構造 EX】

コード	CAD数量の名称	単位	メモ	3D 対象
C4000	[現状] 耐力壁_筋かい_材種1(シングル) 箇所数(3尺以下)	箇所	現状の筋かい_材種1(シングル、3尺以下)の箇所数	○
C4001	[現状] 耐力壁_筋かい_材種1(シングル) 箇所数(3尺超)	箇所	現状の筋かい_材種1(シングル、3尺超)の箇所数	○
C4004	[現状] 耐力壁_筋かい_材種1(シングル) 箇所数(合計)	箇所	現状の筋かい_材種1(シングル)の箇所数	○
C4005	[現状] 耐力壁_筋かい_材種1(シングル) 面積(3尺以下)	m ²	現状の筋かい_材種1(シングル、3尺以下)の面積	○
C4006	[現状] 耐力壁_筋かい_材種1(シングル) 面積(3尺超)	m ²	現状の筋かい_材種1(シングル、3尺超)の面積	○
C4009	[現状] 耐力壁_筋かい_材種1(シングル) 面積(合計)	m ²	現状の筋かい_材種1(シングル)の面積	○
C4010	[現状] 耐力壁_筋かい_材種1(ダブル) 箇所数(3尺以下)	箇所	現状の筋かい_材種1(ダブル、3尺以下)の箇所数	○
C4011	[現状] 耐力壁_筋かい_材種1(ダブル) 箇所数(3尺超)	箇所	現状の筋かい_材種1(ダブル、3尺超)の箇所数	○
C4014	[現状] 耐力壁_筋かい_材種1(ダブル) 箇所数(合計)	箇所	現状の筋かい_材種1(ダブル)の箇所数	○
C4015	[現状] 耐力壁_筋かい_材種1(ダブル) 面積(3尺以下)	m ²	現状の筋かい_材種1(ダブル、3尺以下)の面積	○
C4016	[現状] 耐力壁_筋かい_材種1(ダブル) 面積(3尺超)	m ²	現状の筋かい_材種1(ダブル、3尺超)の面積	○
C4019	[現状] 耐力壁_筋かい_材種1(ダブル) 面積(合計)	m ²	現状の筋かい_材種1(ダブル)の面積	○
C4020	[現状] 耐力壁_筋かい_材種1 箇所数(3尺以下)	箇所	現状の筋かい_材種1(3尺以下)の箇所数	○
C4021	[現状] 耐力壁_筋かい_材種1 箇所数(3尺超)	箇所	現状の筋かい_材種1(3尺超)の箇所数	○
C4024	[現状] 耐力壁_筋かい_材種1 箇所数(合計)	箇所	現状の筋かい_材種1の箇所数	○
C4025	[現状] 耐力壁_筋かい_材種1 面積(3尺以下)	m ²	現状の筋かい_材種1(3尺以下)の面積	○
C4026	[現状] 耐力壁_筋かい_材種1 面積(3尺超)	m ²	現状の筋かい_材種1(3尺超)の面積	○
C4029	[現状] 耐力壁_筋かい_材種1 面積(合計)	m ²	現状の筋かい_材種1の面積	○
C4030	[補強] 耐力壁_筋かい_材種1(シングル) 箇所数(3尺以下)	箇所	補強の筋かい_材種1(シングル、3尺以下)の箇所数	○
C4031	[補強] 耐力壁_筋かい_材種1(シングル) 箇所数(3尺超)	箇所	補強の筋かい_材種1(シングル、3尺超)の箇所数	○
C4034	[補強] 耐力壁_筋かい_材種1(シングル) 箇所数(合計)	箇所	補強の筋かい_材種1(シングル)の箇所数	○
C4035	[補強] 耐力壁_筋かい_材種1(シングル) 面積(3尺以下)	m ²	補強の筋かい_材種1(シングル、3尺以下)の面積	○
C4036	[補強] 耐力壁_筋かい_材種1(シングル) 面積(3尺超)	m ²	補強の筋かい_材種1(シングル、3尺超)の面積	○
C4039	[補強] 耐力壁_筋かい_材種1(シングル) 面積(合計)	m ²	補強の筋かい_材種1(シングル)の面積	○
C4040	[補強] 耐力壁_筋かい_材種1(ダブル) 箇所数(3尺以下)	箇所	補強の筋かい_材種1(ダブル、3尺以下)の箇所数	○
C4041	[補強] 耐力壁_筋かい_材種1(ダブル) 箇所数(3尺超)	箇所	補強の筋かい_材種1(ダブル、3尺超)の箇所数	○

■C4000～C4489:筋かい(1～5) 【見積】【耐震 Pro】【構造 EX】(つづき)

コード	CAD数量の名称	単位	メモ	3D 対象
C4044	[補強] 耐力壁_筋かい_材種1(ダブル) 箇所数(合計)	箇所	補強の筋かい_材種1(ダブル)の箇所数	○
C4045	[補強] 耐力壁_筋かい_材種1(ダブル) (3尺以下)	面積㎡	補強の筋かい_材種1(ダブル、3尺以下)の面積	○
C4046	[補強] 耐力壁_筋かい_材種1(ダブル) (3尺超)	面積㎡	補強の筋かい_材種1(ダブル、3尺超)の面積	○
C4049	[補強] 耐力壁_筋かい_材種1(ダブル) (合計)	面積㎡	補強の筋かい_材種1(ダブル)の面積	○
C4050	[補強] 耐力壁_筋かい_材種1 箇所数(3尺以下)	箇所	補強の筋かい_材種1(3尺以下)の箇所数	○
C4051	[補強] 耐力壁_筋かい_材種1 箇所数(3尺超)	箇所	補強の筋かい_材種1(3尺超)の箇所数	○
C4054	[補強] 耐力壁_筋かい_材種1 箇所数(合計)	箇所	補強の筋かい_材種1の箇所数	○
C4055	[補強] 耐力壁_筋かい_材種1 面積(3尺以下)	㎡	補強の筋かい_材種1(3尺以下)の面積	○
C4056	[補強] 耐力壁_筋かい_材種1 面積(3尺超)	㎡	補強の筋かい_材種1(3尺超)の面積	○
C4059	[補強] 耐力壁_筋かい_材種1 面積(合計)	㎡	補強の筋かい_材種1の面積	○
C4060	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種1(シングル) 箇所数(3尺以下)	箇所	現状と補強の筋かい_材種1(シングル、3尺以下)の箇所数	○
C4061	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種1(シングル) 箇所数(3尺超)	箇所	現状と補強の筋かい_材種1(シングル、3尺超)の箇所数	○
C4064	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種1(シングル) 箇所数(合計)	箇所	現状と補強の筋かい_材種1(シングル)の箇所数	○
C4065	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種1(シングル) 面積(3尺以下)	㎡	現状と補強の筋かい_材種1(シングル、3尺以下)の面積	○
C4066	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種1(シングル) 面積(3尺超)	㎡	現状と補強の筋かい_材種1(シングル、3尺超)の面積	○
C4069	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種1(シングル) 面積(合計)	㎡	現状と補強の筋かい_材種1(シングル)の面積	○
C4070	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種1(ダブル) 箇所数(3尺以下)	箇所	現状と補強の筋かい_材種1(ダブル、3尺以下)の箇所数	○
C4071	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種1(ダブル) 箇所数(3尺超)	箇所	現状と補強の筋かい_材種1(ダブル、3尺超)の箇所数	○
C4074	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種1(ダブル) 箇所数(合計)	箇所	現状と補強の筋かい_材種1(ダブル)の箇所数	○
C4075	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種1(ダブル) 面積(3尺以下)	㎡	現状と補強の筋かい_材種1(ダブル、3尺以下)の面積	○
C4076	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種1(ダブル) 面積(3尺超)	㎡	現状と補強の筋かい_材種1(ダブル、3尺超)の面積	○
C4079	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種1(ダブル) 面積(合計)	㎡	現状と補強の筋かい_材種1(ダブル)の面積	○
C4080	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種1 箇所数(3尺以下)	箇所	現状と補強の筋かい_材種1(3尺以下)の箇所数	○
C4081	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種1 箇所数(3尺超)	箇所	現状と補強の筋かい_材種1(3尺超)の箇所数	○
C4084	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種1 箇所数(合計)	箇所	現状と補強の筋かい_材種1の箇所数	○
C4085	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種1 面積(3尺以下)	㎡	現状と補強の筋かい_材種1(3尺以下)の面積	○

■C4000～C4489:筋かい(1～5) 【見積】【耐震 Pro】【構造 EX】(つづき)

コード	CAD数量の名前	単位	メモ	3D 対象
C4086	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種1 面積(3尺超)	m ²	現状と補強の筋かい_材種1(3尺超)の面積	○
C4089	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種1 面積(合計)	m ²	現状と補強の筋かい_材種1の面積	○
C4100	[現状] 耐力壁_筋かい_材種2(シングル) 箇所数(3尺以下)	箇所	現状の筋かい_材種2(シングル、3尺以下)の箇所数	○
C4101	[現状] 耐力壁_筋かい_材種2(シングル) 箇所数(3尺超)	箇所	現状の筋かい_材種2(シングル、3尺超)の箇所数	○
C4104	[現状] 耐力壁_筋かい_材種2(シングル) 箇所数(合計)	箇所	現状の筋かい_材種2(シングル)の箇所数	○
C4105	[現状] 耐力壁_筋かい_材種2(シングル) 面積(3尺以下)	m ²	現状の筋かい_材種2(シングル、3尺以下)の面積	○
C4106	[現状] 耐力壁_筋かい_材種2(シングル) 面積(3尺超)	m ²	現状の筋かい_材種2(シングル、3尺超)の面積	○
C4109	[現状] 耐力壁_筋かい_材種2(シングル) 面積(合計)	m ²	現状の筋かい_材種2(シングル)の面積	○
C4110	[現状] 耐力壁_筋かい_材種2(ダブル) 箇所数(3尺以下)	箇所	現状の筋かい_材種2(ダブル、3尺以下)の箇所数	○
C4111	[現状] 耐力壁_筋かい_材種2(ダブル) 箇所数(3尺超)	箇所	現状の筋かい_材種2(ダブル、3尺超)の箇所数	○
C4114	[現状] 耐力壁_筋かい_材種2(ダブル) 箇所数(合計)	箇所	現状の筋かい_材種2(ダブル)の箇所数	○
C4115	[現状] 耐力壁_筋かい_材種2(ダブル) 面積(3尺以下)	m ²	現状の筋かい_材種2(ダブル、3尺以下)の面積	○
C4116	[現状] 耐力壁_筋かい_材種2(ダブル) 面積(3尺超)	m ²	現状の筋かい_材種2(ダブル、3尺超)の面積	○
C4119	[現状] 耐力壁_筋かい_材種2(ダブル) 面積(合計)	m ²	現状の筋かい_材種2(ダブル)の面積	○
C4120	[現状] 耐力壁_筋かい_材種2 箇所数(3尺以下)	箇所	現状の筋かい_材種2(3尺以下)の箇所数	○
C4121	[現状] 耐力壁_筋かい_材種2 箇所数(3尺超)	箇所	現状の筋かい_材種2(3尺超)の箇所数	○
C4124	[現状] 耐力壁_筋かい_材種2 箇所数(合計)	箇所	現状の筋かい_材種2の箇所数	○
C4125	[現状] 耐力壁_筋かい_材種2 面積(3尺以下)	m ²	現状の筋かい_材種2(3尺以下)の面積	○
C4126	[現状] 耐力壁_筋かい_材種2 面積(3尺超)	m ²	現状の筋かい_材種2(3尺超)の面積	○
C4129	[現状] 耐力壁_筋かい_材種2 面積(合計)	m ²	現状の筋かい_材種2の面積	○
C4130	[補強] 耐力壁_筋かい_材種2(シングル) 箇所数(3尺以下)	箇所	補強の筋かい_材種2(シングル、3尺以下)の箇所数	○
C4131	[補強] 耐力壁_筋かい_材種2(シングル) 箇所数(3尺超)	箇所	補強の筋かい_材種2(シングル、3尺超)の箇所数	○
C4134	[補強] 耐力壁_筋かい_材種2(シングル) 箇所数(合計)	箇所	補強の筋かい_材種2(シングル)の箇所数	○
C4135	[補強] 耐力壁_筋かい_材種2(シングル) 面積(3尺以下)	m ²	補強の筋かい_材種2(シングル、3尺以下)の面積	○
C4136	[補強] 耐力壁_筋かい_材種2(シングル) 面積(3尺超)	m ²	補強の筋かい_材種2(シングル、3尺超)の面積	○

■C4000～C4489:筋かい(1～5) 【見積】【耐震 Pro】【構造 EX】(つづき)

コード	CAD数量の名前	単位	メモ	3D 対象
C4139	[補強] 耐力壁_筋かい_材種2(シングル) 面積(合計)	m ²	補強の筋かい_材種 2(シングル)の面積	○
C4140	[補強] 耐力壁_筋かい_材種2(ダブル) 箇所数(3尺以下)	箇所	補強の筋かい_材種 2(ダブル、3尺以下)の箇所数	○
C4141	[補強] 耐力壁_筋かい_材種2(ダブル) 箇所数(3尺超)	箇所	補強の筋かい_材種 2(ダブル、3尺超)の箇所数	○
C4144	[補強] 耐力壁_筋かい_材種2(ダブル) 箇所数(合計)	箇所	補強の筋かい_材種 2(ダブル)の箇所数	○
C4145	[補強] 耐力壁_筋かい_材種2(ダブル) 面積(3尺以下)	m ²	補強の筋かい_材種 2(ダブル、3尺以下)の面積	○
C4146	[補強] 耐力壁_筋かい_材種2(ダブル) 面積(3尺超)	m ²	補強の筋かい_材種 2(ダブル、3尺超)の面積	○
C4149	[補強] 耐力壁_筋かい_材種2(ダブル) 面積(合計)	m ²	補強の筋かい_材種 2(ダブル)の面積	○
C4150	[補強] 耐力壁_筋かい_材種2 箇所数(3尺以下)	箇所	補強の筋かい_材種 2(3尺以下)の箇所数	○
C4151	[補強] 耐力壁_筋かい_材種2 箇所数(3尺超)	箇所	補強の筋かい_材種 2(3尺超)の箇所数	○
C4154	[補強] 耐力壁_筋かい_材種2 箇所数(合計)	箇所	補強の筋かい_材種 2の箇所数	○
C4155	[補強] 耐力壁_筋かい_材種2 面積(3尺以下)	m ²	補強の筋かい_材種 2(3尺以下)の面積	○
C4156	[補強] 耐力壁_筋かい_材種2 面積(3尺超)	m ²	補強の筋かい_材種 2(3尺超)の面積	○
C4159	[補強] 耐力壁_筋かい_材種2 面積(合計)	m ²	補強の筋かい_材種 2の面積	○
C4160	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種2(シングル) 箇所数(3尺以下)	箇所	現状と補強の筋かい_材種 2(シングル、3尺以下)の箇所数	○
C4161	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種2(シングル) 箇所数(3尺超)	箇所	現状と補強の筋かい_材種 2(シングル、3尺超)の箇所数	○
C4164	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種2(シングル) 箇所数(合計)	箇所	現状と補強の筋かい_材種 2(シングル)の箇所数	○
C4165	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種2(シングル) 面積(3尺以下)	m ²	現状と補強の筋かい_材種 2(シングル、3尺以下)の面積	○
C4166	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種2(シングル) 面積(3尺超)	m ²	現状と補強の筋かい_材種 2(シングル、3尺超)の面積	○
C4169	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種2(シングル) 面積(合計)	m ²	現状と補強の筋かい_材種 2(シングル)の面積	○
C4170	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種2(ダブル) 箇所数(3尺以下)	箇所	現状と補強の筋かい_材種 2(ダブル、3尺以下)の箇所数	○
C4171	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種2(ダブル) 箇所数(3尺超)	箇所	現状と補強の筋かい_材種 2(ダブル、3尺超)の箇所数	○
C4174	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種2(ダブル) 箇所数(合計)	箇所	現状と補強の筋かい_材種 2(ダブル)の箇所数	○
C4175	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種2(ダブル) 面積(3尺以下)	m ²	現状と補強の筋かい_材種 2(ダブル、3尺以下)の面積	○
C4176	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種2(ダブル) 面積(3尺超)	m ²	現状と補強の筋かい_材種 2(ダブル、3尺超)の面積	○

■C4000～C4489:筋かい(1～5) 【見積】【耐震 Pro】【構造 EX】(つづき)

コード	CAD数量の名前	単位	メモ	3D 対象
C4179	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種2(ダブル)面積(合計)	m ²	現状と補強の筋かい_材種2(ダブル)の面積	○
C4180	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種2 箇所数(3尺以下)	箇所	現状と補強の筋かい_材種2(3尺以下)の箇所数	○
C4181	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種2 箇所数(3尺超)	箇所	現状と補強の筋かい_材種2(3尺超)の箇所数	○
C4184	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種2 箇所数(合計)	箇所	現状と補強の筋かい_材種2の箇所数	○
C4185	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種2 面積(3尺以下)	m ²	現状と補強の筋かい_材種2(3尺以下)の面積	○
C4186	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種2 面積(3尺超)	m ²	現状と補強の筋かい_材種2(3尺超)の面積	○
C4189	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種2 面積(合計)	m ²	現状と補強の筋かい_材種2の面積	○
C4200	[現状] 耐力壁_筋かい_材種3(シングル) 箇所数(3尺以下)	箇所	現状の筋かい_材種3(シングル、3尺以下)の箇所数	○
C4201	[現状] 耐力壁_筋かい_材種3(シングル) 箇所数(3尺超)	箇所	現状の筋かい_材種3(シングル、3尺超)の箇所数	○
C4204	[現状] 耐力壁_筋かい_材種3(シングル) 箇所数(合計)	箇所	現状の筋かい_材種3(シングル)の箇所数	○
C4205	[現状] 耐力壁_筋かい_材種3(シングル) 面積(3尺以下)	m ²	現状の筋かい_材種3(シングル、3尺以下)の面積	○
C4206	[現状] 耐力壁_筋かい_材種3(シングル) 面積(3尺超)	m ²	現状の筋かい_材種3(シングル、3尺超)の面積	○
C4209	[現状] 耐力壁_筋かい_材種3(シングル) 面積(合計)	m ²	現状の筋かい_材種3(シングル)の面積	○
C4210	[現状] 耐力壁_筋かい_材種3(ダブル) 箇所数(3尺以下)	箇所	現状の筋かい_材種3(ダブル、3尺以下)の箇所数	○
C4211	[現状] 耐力壁_筋かい_材種3(ダブル) 箇所数(3尺超)	箇所	現状の筋かい_材種3(ダブル、3尺超)の箇所数	○
C4214	[現状] 耐力壁_筋かい_材種3(ダブル) 箇所数(合計)	箇所	現状の筋かい_材種3(ダブル)の箇所数	○
C4215	[現状] 耐力壁_筋かい_材種3(ダブル) 面積(3尺以下)	m ²	現状の筋かい_材種3(ダブル、3尺以下)の面積	○
C4216	[現状] 耐力壁_筋かい_材種3(ダブル) 面積(3尺超)	m ²	現状の筋かい_材種3(ダブル、3尺超)の面積	○
C4219	[現状] 耐力壁_筋かい_材種3(ダブル) 面積(合計)	m ²	現状の筋かい_材種3(ダブル)の面積	○
C4220	[現状] 耐力壁_筋かい_材種3 箇所数(3尺以下)	箇所	現状の筋かい_材種3(3尺以下)の箇所数	○
C4221	[現状] 耐力壁_筋かい_材種3 箇所数(3尺超)	箇所	現状の筋かい_材種3(3尺超)の箇所数	○
C4224	[現状] 耐力壁_筋かい_材種3 箇所数(合計)	箇所	現状の筋かい_材種3の箇所数	○
C4225	[現状] 耐力壁_筋かい_材種3 面積(3尺以下)	m ²	現状の筋かい_材種3(3尺以下)の面積	○
C4226	[現状] 耐力壁_筋かい_材種3 面積(3尺超)	m ²	現状の筋かい_材種3(3尺超)の面積	○
C4229	[現状] 耐力壁_筋かい_材種3 面積(合計)	m ²	現状の筋かい_材種3の面積	○
C4230	[補強] 耐力壁_筋かい_材種3(シングル) 箇所数(3尺以下)	箇所	補強の筋かい_材種3(シングル、3尺以下)の箇所数	○

■C4000～C4489:筋かい(1～5) 【見積】【耐震 Pro】【構造 EX】(つづき)

コード	CAD数量の名称	単位	メモ	3D 対象
C4231	[補強] 耐力壁_筋かい_材種3(シングル) 箇所数(3尺超)	箇所	補強の筋かい_材種 3(シングル、3尺超)の箇所数	○
C4234	[補強] 耐力壁_筋かい_材種3(シングル) 箇所数(合計)	箇所	補強の筋かい_材種 3(シングル)の箇所数	○
C4235	[補強] 耐力壁_筋かい_材種3(シングル) 面積(3尺以下)	m ²	補強の筋かい_材種 3(シングル、3尺以下)の面積	○
C4236	[補強] 耐力壁_筋かい_材種3(シングル) 面積(3尺超)	m ²	補強の筋かい_材種 3(シングル、3尺超)の面積	○
C4239	[補強] 耐力壁_筋かい_材種3(シングル) 面積(合計)	m ²	補強の筋かい_材種 3(シングル)の面積	○
C4240	[補強] 耐力壁_筋かい_材種3(ダブル) 箇所数(3尺以下)	箇所	補強の筋かい_材種 3(ダブル、3尺以下)の箇所数	○
C4241	[補強] 耐力壁_筋かい_材種3(ダブル) 箇所数(3尺超)	箇所	補強の筋かい_材種 3(ダブル、3尺超)の箇所数	○
C4244	[補強] 耐力壁_筋かい_材種3(ダブル) 箇所数(合計)	箇所	補強の筋かい_材種 3(ダブル)の箇所数	○
C4245	[補強] 耐力壁_筋かい_材種3(ダブル) 面積(3尺以下)	m ²	補強の筋かい_材種 3(ダブル、3尺以下)の面積	○
C4246	[補強] 耐力壁_筋かい_材種3(ダブル) 面積(3尺超)	m ²	補強の筋かい_材種 3(ダブル、3尺超)の面積	○
C4249	[補強] 耐力壁_筋かい_材種3(ダブル) 面積(合計)	m ²	補強の筋かい_材種 3(ダブル)の面積	○
C4250	[補強] 耐力壁_筋かい_材種3 箇所数(3尺以下)	箇所	補強の筋かい_材種 3(3尺以下)の箇所数	○
C4251	[補強] 耐力壁_筋かい_材種3 箇所数(3尺超)	箇所	補強の筋かい_材種 3(3尺超)の箇所数	○
C4254	[補強] 耐力壁_筋かい_材種3 箇所数(合計)	箇所	補強の筋かい_材種 3の箇所数	○
C4255	[補強] 耐力壁_筋かい_材種3 面積(3尺以下)	m ²	補強の筋かい_材種 3(3尺以下)の面積	○
C4256	[補強] 耐力壁_筋かい_材種3 面積(3尺超)	m ²	補強の筋かい_材種 3(3尺超)の面積	○
C4259	[補強] 耐力壁_筋かい_材種3 面積(合計)	m ²	補強の筋かい_材種 3の面積	○
C4260	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種3(シングル) 箇所数(3尺以下)	箇所	現状と補強の筋かい_材種 3(シングル、3尺以下)の箇所数	○
C4261	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種3(シングル) 箇所数(3尺超)	箇所	現状と補強の筋かい_材種 3(シングル、3尺超)の箇所数	○
C4264	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種3(シングル) 箇所数(合計)	箇所	現状と補強の筋かい_材種 3(シングル)の箇所数	○
C4265	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種3(シングル) 面積(3尺以下)	m ²	現状と補強の筋かい_材種 3(シングル、3尺以下)の面積	○
C4266	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種3(シングル) 面積(3尺超)	m ²	現状と補強の筋かい_材種 3(シングル、3尺超)の面積	○
C4269	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種3(シングル) 面積(合計)	m ²	現状と補強の筋かい_材種 3(シングル)の面積	○
C4270	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種3(ダブル) 箇所数(3尺以下)	箇所	現状と補強の筋かい_材種 3(ダブル、3尺以下)の箇所数	○

■C4000～C4489:筋かい(1～5) 【見積】【耐震 Pro】【構造 EX】(つづき)

コード	CAD数量の名前	単位	メモ	3D 対象
C4271	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種3(ダブル) 箇所数(3尺超)	箇所	現状と補強の筋かい_材種 3(ダブル、3尺超)の箇所数	○
C4274	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種3(ダブル) 箇所数(合計)	箇所	現状と補強の筋かい_材種 3(ダブル)の箇所数	○
C4275	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種3(ダブル) 面積(3尺以下)	m ²	現状と補強の筋かい_材種 3(ダブル、3尺以下)の面積	○
C4276	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種3(ダブル) 面積(3尺超)	m ²	現状と補強の筋かい_材種 3(ダブル、3尺超)の面積	○
C4279	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種3(ダブル) 面積(合計)	m ²	現状と補強の筋かい_材種 3(ダブル)の面積	○
C4280	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種3 箇所数(3尺以下)	箇所	現状と補強の筋かい_材種 3(3尺以下)の箇所数	○
C4281	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種3 箇所数(3尺超)	箇所	現状と補強の筋かい_材種 3(3尺超)の箇所数	○
C4284	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種3 箇所数(合計)	箇所	現状と補強の筋かい_材種 3の箇所数	○
C4285	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種3 面積(3尺以下)	m ²	現状と補強の筋かい_材種 3(3尺以下)の面積	○
C4286	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種3 面積(3尺超)	m ²	現状と補強の筋かい_材種 3(3尺超)の面積	○
C4289	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種3 面積(合計)	m ²	現状と補強の筋かい_材種 3の面積	○
C4300	[現状] 耐力壁_筋かい_材種4(シングル) 箇所数(3尺以下)	箇所	現状の筋かい_材種 4(シングル、3尺以下)の箇所数	○
C4301	[現状] 耐力壁_筋かい_材種4(シングル) 箇所数(3尺超)	箇所	現状の筋かい_材種 4(シングル、3尺超)の箇所数	○
C4304	[現状] 耐力壁_筋かい_材種4(シングル) 箇所数(合計)	箇所	現状の筋かい_材種 4(シングル)の箇所数	○
C4305	[現状] 耐力壁_筋かい_材種4(シングル) 面積(3尺以下)	m ²	現状の筋かい_材種 4(シングル、3尺以下)の面積	○
C4306	[現状] 耐力壁_筋かい_材種4(シングル) 面積(3尺超)	m ²	現状の筋かい_材種 4(シングル、3尺超)の面積	○
C4309	[現状] 耐力壁_筋かい_材種4(シングル) 面積(合計)	m ²	現状の筋かい_材種 4(シングル)の面積	○
C4310	[現状] 耐力壁_筋かい_材種4(ダブル) 箇所数(3尺以下)	箇所	現状の筋かい_材種 4(ダブル、3尺以下)の箇所数	○
C4311	[現状] 耐力壁_筋かい_材種4(ダブル) 箇所数(3尺超)	箇所	現状の筋かい_材種 4(ダブル、3尺超)の箇所数	○
C4314	[現状] 耐力壁_筋かい_材種4(ダブル) 箇所数(合計)	箇所	現状の筋かい_材種 4(ダブル)の箇所数	○
C4315	[現状] 耐力壁_筋かい_材種4(ダブル) 面積(3尺以下)	m ²	現状の筋かい_材種 4(ダブル、3尺以下)の面積	○
C4316	[現状] 耐力壁_筋かい_材種4(ダブル) 面積(3尺超)	m ²	現状の筋かい_材種 4(ダブル、3尺超)の面積	○
C4319	[現状] 耐力壁_筋かい_材種4(ダブル) 面積(合計)	m ²	現状の筋かい_材種 4(ダブル)の面積	○

■C4000～C4489:筋かい(1～5) 【見積】【耐震 Pro】【構造 EX】(つづき)

コード	CAD数量の名前	単位	メモ	3D 対象
C4320	[現状] 耐力壁_筋かい_材種4 箇所数(3尺以下)	箇所	現状の筋かい_材種 4(3尺以下)の箇所数	○
C4321	[現状] 耐力壁_筋かい_材種4 箇所数(3尺超)	箇所	現状の筋かい_材種 4(3尺超)の箇所数	○
C4324	[現状] 耐力壁_筋かい_材種4 箇所数(合計)	箇所	現状の筋かい_材種 4 の箇所数	○
C4325	[現状] 耐力壁_筋かい_材種4 面積(3尺以下)	m ²	現状の筋かい_材種 4(3尺以下)の面積	○
C4326	[現状] 耐力壁_筋かい_材種4 面積(3尺超)	m ²	現状の筋かい_材種 4(3尺超)の面積	○
C4329	[現状] 耐力壁_筋かい_材種4 面積(合計)	m ²	現状の筋かい_材種 4 の面積	○
C4330	[補強] 耐力壁_筋かい_材種4(シングル) 箇所数(3尺以下)	箇所	補強の筋かい_材種 4(シングル、3尺以下)の箇所数	○
C4331	[補強] 耐力壁_筋かい_材種4(シングル) 箇所数(3尺超)	箇所	補強の筋かい_材種 4(シングル、3尺超)の箇所数	○
C4334	[補強] 耐力壁_筋かい_材種4(シングル) 箇所数(合計)	箇所	補強の筋かい_材種 4(シングル)の箇所数	○
C4335	[補強] 耐力壁_筋かい_材種4(シングル) 面積(3尺以下)	m ²	補強の筋かい_材種 4(シングル、3尺以下)の面積	○
C4336	[補強] 耐力壁_筋かい_材種4(シングル) 面積(3尺超)	m ²	補強の筋かい_材種 4(シングル、3尺超)の面積	○
C4339	[補強] 耐力壁_筋かい_材種4(シングル) 面積(合計)	m ²	補強の筋かい_材種 4(シングル)の面積	○
C4340	[補強] 耐力壁_筋かい_材種4(ダブル) 箇所数(3尺以下)	箇所	補強の筋かい_材種 4(ダブル、3尺以下)の箇所数	○
C4341	[補強] 耐力壁_筋かい_材種4(ダブル) 箇所数(3尺超)	箇所	補強の筋かい_材種 4(ダブル、3尺超)の箇所数	○
C4344	[補強] 耐力壁_筋かい_材種4(ダブル) 箇所数(合計)	箇所	補強の筋かい_材種 4(ダブル)の箇所数	○
C4345	[補強] 耐力壁_筋かい_材種4(ダブル) 面積(3尺以下)	m ²	補強の筋かい_材種 4(ダブル、3尺以下)の面積	○
C4346	[補強] 耐力壁_筋かい_材種4(ダブル) 面積(3尺超)	m ²	補強の筋かい_材種 4(ダブル、3尺超)の面積	○
C4349	[補強] 耐力壁_筋かい_材種4(ダブル) 面積(合計)	m ²	補強の筋かい_材種 4(ダブル)の面積	○
C4350	[補強] 耐力壁_筋かい_材種4 箇所数(3尺以下)	箇所	補強の筋かい_材種 4(3尺以下)の箇所数	○
C4351	[補強] 耐力壁_筋かい_材種4 箇所数(3尺超)	箇所	補強の筋かい_材種 4(3尺超)の箇所数	○
C4354	[補強] 耐力壁_筋かい_材種4 箇所数(合計)	箇所	補強の筋かい_材種 4 の箇所数	○
C4355	[補強] 耐力壁_筋かい_材種4 面積(3尺以下)	m ²	補強の筋かい_材種 4(3尺以下)の面積	○
C4356	[補強] 耐力壁_筋かい_材種4 面積(3尺超)	m ²	補強の筋かい_材種 4(3尺超)の面積	○
C4359	[補強] 耐力壁_筋かい_材種4 面積(合計)	m ²	補強の筋かい_材種 4 の面積	○
C4360	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種4(シングル) 箇所数(3尺以下)	箇所	現状と補強の筋かい_材種 4(シングル、3尺以下)の箇所数	○
C4361	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種4(シングル) 箇所数(3尺超)	箇所	現状と補強の筋かい_材種 4(シングル、3尺超)の箇所数	○

■C4000～C4489:筋かい(1～5) 【見積】【耐震 Pro】【構造 EX】(つづき)

コード	CAD数量の名前	単位	メモ	3D 対象
C4364	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種4(シングル) 箇所数(合計)	箇所	現状と補強の筋かい_材種 4(シングル)の箇所数	○
C4365	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種4(シングル) 面積(3尺以下)	m ²	現状と補強の筋かい_材種 4(シングル、3尺以下)の面積	○
C4366	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種4(シングル) 面積(3尺超)	m ²	現状と補強の筋かい_材種 4(シングル、3尺超)の面積	○
C4369	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種4(シングル) 面積(合計)	m ²	現状と補強の筋かい_材種 4(シングル)の面積	○
C4370	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種4(ダブル) 箇所数(3尺以下)	箇所	現状と補強の筋かい_材種 4(ダブル、3尺以下)の箇所数	○
C4371	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種4(ダブル) 箇所数(3尺超)	箇所	現状と補強の筋かい_材種 4(ダブル、3尺超)の箇所数	○
C4374	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種4(ダブル) 箇所数(合計)	箇所	現状と補強の筋かい_材種 4(ダブル)の箇所数	○
C4375	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種4(ダブル) 面積(3尺以下)	m ²	現状と補強の筋かい_材種 4(ダブル、3尺以下)の面積	○
C4376	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種4(ダブル) 面積(3尺超)	m ²	現状と補強の筋かい_材種 4(ダブル、3尺超)の面積	○
C4379	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種4(ダブル) 面積(合計)	m ²	現状と補強の筋かい_材種 4(ダブル)の面積	○
C4380	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種4 箇所数(3尺以下)	箇所	現状と補強の筋かい_材種 4(3尺以下)の箇所数	○
C4384	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種4 箇所数(合計)	箇所	現状と補強の筋かい_材種 4の箇所数	○
C4385	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種4 面積(3尺以下)	m ²	現状と補強の筋かい_材種 4(3尺以下)の面積	○
C4386	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種4 面積(3尺超)	m ²	現状と補強の筋かい_材種 4(3尺超)の面積	○
C4389	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種4 面積(合計)	m ²	現状と補強の筋かい_材種 4の面積	○
C4400	[現状] 耐力壁_筋かい_材種5(シングル) 箇所数(3尺以下)	箇所	現状の筋かい_材種 5(シングル、3尺以下)の箇所数	○
C4401	[現状] 耐力壁_筋かい_材種5(シングル) 箇所数(3尺超)	箇所	現状の筋かい_材種 5(シングル、3尺超)の箇所数	○
C4404	[現状] 耐力壁_筋かい_材種5(シングル) 箇所数(合計)	箇所	現状の筋かい_材種 5(シングル)の箇所数	○
C4405	[現状] 耐力壁_筋かい_材種5(シングル) 面積(3尺以下)	m ²	現状の筋かい_材種 5(シングル、3尺以下)の面積	○
C4406	[現状] 耐力壁_筋かい_材種5(シングル) 面積(3尺超)	m ²	現状の筋かい_材種 5(シングル、3尺超)の面積	○
C4409	[現状] 耐力壁_筋かい_材種5(シングル) 面積(合計)	m ²	現状の筋かい_材種 5(シングル)の面積	○
C4410	[現状] 耐力壁_筋かい_材種5(ダブル) 箇所数(3尺以下)	箇所	現状の筋かい_材種 5(ダブル、3尺以下)の箇所数	○

■C4000～C4489:筋かい(材種1～5別) 【見積】【耐震 Pro】【構造 EX】(つづき)

コード	CAD数量の名称	単位	メモ	3D 対象
C4411	[現状] 耐力壁_筋かい_材種5(ダブル) 箇所	箇所	現状の筋かい_材種 5(ダブル、3尺超)の箇所数	○
C4414	[現状] 耐力壁_筋かい_材種5(ダブル) 箇所	箇所	現状の筋かい_材種 5(ダブル)の箇所数	○
C4415	[現状] 耐力壁_筋かい_材種5(ダブル) 面積	m ²	現状の筋かい_材種 5(ダブル、3尺以下)の面積	○
C4416	[現状] 耐力壁_筋かい_材種5(ダブル) 面積	m ²	現状の筋かい_材種 5(ダブル、3尺超)の面積	○
C4419	[現状] 耐力壁_筋かい_材種5(ダブル) 面積	m ²	現状の筋かい_材種 5(ダブル)の面積	○
C4420	[現状] 耐力壁_筋かい_材種5 箇所数(3尺以下)	箇所	現状の筋かい_材種 5(3尺以下)の箇所数	○
C4421	[現状] 耐力壁_筋かい_材種5 箇所数(3尺超)	箇所	現状の筋かい_材種 5(3尺超)の箇所数	○
C4424	[現状] 耐力壁_筋かい_材種5 箇所数(合計)	箇所	現状の筋かい_材種 5の箇所数	○
C4425	[現状] 耐力壁_筋かい_材種5 面積(3尺以下)	m ²	現状の筋かい_材種 5(3尺以下)の面積	○
C4426	[現状] 耐力壁_筋かい_材種5 面積(3尺超)	m ²	現状の筋かい_材種 5(3尺超)の面積	○
C4429	[現状] 耐力壁_筋かい_材種5 面積(合計)	m ²	現状の筋かい_材種 5の面積	○
C4430	[補強] 耐力壁_筋かい_材種5(シングル) 箇所	箇所	補強の筋かい_材種 5(シングル、3尺以下)の箇所数	○
C4431	[補強] 耐力壁_筋かい_材種5(シングル) 箇所	箇所	補強の筋かい_材種 5(シングル、3尺超)の箇所数	○
C4434	[補強] 耐力壁_筋かい_材種5(シングル) 箇所	箇所	補強の筋かい_材種 5(シングル)の箇所数	○
C4435	[補強] 耐力壁_筋かい_材種5(シングル) 面積	m ²	補強の筋かい_材種 5(シングル、3尺以下)の面積	○
C4436	[補強] 耐力壁_筋かい_材種5(シングル) 面積	m ²	補強の筋かい_材種 5(シングル、3尺超)の面積	○
C4439	[補強] 耐力壁_筋かい_材種5(シングル) 面積	m ²	補強の筋かい_材種 5(シングル)の面積	○
C4440	[補強] 耐力壁_筋かい_材種5(ダブル) 箇所	箇所	補強の筋かい_材種 5(ダブル、3尺以下)の箇所数	○
C4441	[補強] 耐力壁_筋かい_材種5(ダブル) 箇所	箇所	補強の筋かい_材種 5(ダブル、3尺超)の箇所数	○
C4444	[補強] 耐力壁_筋かい_材種5(ダブル) 箇所	箇所	補強の筋かい_材種 5(ダブル)の箇所数	○
C4445	[補強] 耐力壁_筋かい_材種5(ダブル) 面積	m ²	補強の筋かい_材種 5(ダブル、3尺以下)の面積	○
C4446	[補強] 耐力壁_筋かい_材種5(ダブル) 面積	m ²	補強の筋かい_材種 5(ダブル、3尺超)の面積	○
C4449	[補強] 耐力壁_筋かい_材種5(ダブル) 面積	m ²	補強の筋かい_材種 5(ダブル)の面積	○
C4450	[補強] 耐力壁_筋かい_材種5 箇所数(3尺以下)	箇所	補強の筋かい_材種 5(3尺以下)の箇所数	○
C4451	[補強] 耐力壁_筋かい_材種5 箇所数(3尺超)	箇所	補強の筋かい_材種 5(3尺超)の箇所数	○
C4454	[補強] 耐力壁_筋かい_材種5 箇所数(合計)	箇所	補強の筋かい_材種 5の箇所数	○

■C4000～C4489:筋かい(材種1～5別) 【見積】【耐震 Pro】【構造 EX】(つづき)

コード	CAD数量の名前	単位	メモ	3D 対象
C4455	[補強] 耐力壁_筋かい_材種5 面積(3尺以下)	m ²	補強の筋かい_材種 5(3 尺以下)の面積	○
C4456	[補強] 耐力壁_筋かい_材種5 面積(3尺超)	m ²	補強の筋かい_材種 5(3 尺超)の面積	○
C4459	[補強] 耐力壁_筋かい_材種5 面積(合計)	m ²	補強の筋かい_材種 5 の面積	○
C4460	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種5(シングル) 箇所数(3尺以下)	箇所	現状と補強の筋かい_材種 5(シングル、3 尺以下)の箇所数	○
C4461	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種5(シングル) 箇所数(3尺超)	箇所	現状と補強の筋かい_材種 5(シングル、3 尺超)の箇所数	○
C4464	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種5(シングル) 箇所数(合計)	箇所	現状と補強の筋かい_材種 5(シングル)の箇所数	○
C4465	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種5(シングル) 面積(3尺以下)	m ²	現状と補強の筋かい_材種 5(シングル、3 尺以下)の面積	○
C4466	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種5(シングル) 面積(3尺超)	m ²	現状と補強の筋かい_材種 5(シングル、3 尺超)の面積	○
C4469	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種5(シングル) 面積(合計)	m ²	現状と補強の筋かい_材種 5(シングル)の面積	○
C4470	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種5(ダブル) 箇所数(3尺以下)	箇所	現状と補強の筋かい_材種 5(ダブル、3 尺以下)の箇所数	○
C4471	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種5(ダブル) 箇所数(3尺超)	箇所	現状と補強の筋かい_材種 5(ダブル、3 尺超)の箇所数	○
C4474	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種5(ダブル) 箇所数(合計)	箇所	現状と補強の筋かい_材種 5(ダブル)の箇所数	○
C4475	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種5(ダブル) 面積(3尺以下)	m ²	現状と補強の筋かい_材種 5(ダブル、3 尺以下)の面積	○
C4476	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種5(ダブル) 面積(3尺超)	m ²	現状と補強の筋かい_材種 5(ダブル、3 尺超)の面積	○
C4479	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種5(ダブル) 面積(合計)	m ²	現状と補強の筋かい_材種 5(ダブル)の面積	○
C4480	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種5 箇所数(3尺以下)	箇所	現状と補強の筋かい_材種 5(3 尺以下)の箇所数	○
C4481	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種5 箇所数(3尺超)	箇所	現状と補強の筋かい_材種 5(3 尺超)の箇所数	○
C4484	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種5 箇所数(合計)	箇所	現状と補強の筋かい_材種 5 の箇所数	○
C4485	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種5 面積(3尺以下)	m ²	現状と補強の筋かい_材種 5(3 尺以下)の面積	○
C4486	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種5 面積(3尺超)	m ²	現状と補強の筋かい_材種 5(3 尺超)の面積	○
C4489	[現状+補強]耐力壁_筋かい_材種5 面積(合計)	m ²	現状と補強の筋かい_材種 5 の面積	○

■C5000～C5489:面材(材種1～5別) 【見積】【耐震 Pro】【構造 EX】

コード	CAD数量の名前	単位	メモ	3D 対象
C5000	[現状] 耐力壁_面材_材種1(内壁面) 箇所数(3尺以下)	箇所	現状の耐力壁_面材_材種1(内壁面、3尺以下)の箇所数	○
C5001	[現状] 耐力壁_面材_材種1(内壁面) 箇所数(3尺超)	箇所	現状の耐力壁_面材_材種1(内壁面、3尺超)の箇所数	○
C5004	[現状] 耐力壁_面材_材種1(内壁面) 箇所数(合計)	箇所	現状の耐力壁_面材_材種1(内壁面)の箇所数	○
C5005	[現状] 耐力壁_面材_材種1(内壁面) 面積(3尺以下)	m ²	現状の耐力壁_面材_材種1(内壁面、3尺以下)の面積	○
C5006	[現状] 耐力壁_面材_材種1(内壁面) 面積(3尺超)	m ²	現状の耐力壁_面材_材種1(内壁面、3尺超)の面積	○
C5009	[現状] 耐力壁_面材_材種1(内壁面) 面積(合計)	m ²	現状の耐力壁_面材_材種1(内壁面)の面積	○
C5010	[現状] 耐力壁_面材_材種1(外壁面) 箇所数(3尺以下)	箇所	現状の耐力壁_面材_材種1(外壁面、3尺以下)の箇所数	○
C5011	[現状] 耐力壁_面材_材種1(外壁面) 箇所数(3尺超)	箇所	現状の耐力壁_面材_材種1(外壁面、3尺超)の箇所数	○
C5014	[現状] 耐力壁_面材_材種1(外壁面) 箇所数(合計)	箇所	現状の耐力壁_面材_材種1(外壁面)の箇所数	○
C5015	[現状] 耐力壁_面材_材種1(外壁面) 面積(3尺以下)	m ²	現状の耐力壁_面材_材種1(外壁面、3尺以下)の面積	○
C5016	[現状] 耐力壁_面材_材種1(外壁面) 面積(3尺超)	m ²	現状の耐力壁_面材_材種1(外壁面、3尺超)の面積	○
C5019	[現状] 耐力壁_面材_材種1(外壁面) 面積(合計)	m ²	現状の耐力壁_面材_材種1(外壁面)の面積	○
C5020	[現状] 耐力壁_面材_材種1 箇所数(3尺以下)	箇所	現状の耐力壁_面材_材種1(3尺以下)の箇所数	○
C5021	[現状] 耐力壁_面材_材種1 箇所数(3尺超)	箇所	現状の耐力壁_面材_材種1(3尺超)の箇所数	○
C5024	[現状] 耐力壁_面材_材種1 箇所数(合計)	箇所	現状の耐力壁_面材_材種1の箇所数	○
C5025	[現状] 耐力壁_面材_材種1 面積(3尺以下)	m ²	現状の耐力壁_面材_材種1(3尺以下)の面積	○
C5026	[現状] 耐力壁_面材_材種1 面積(3尺超)	m ²	現状の耐力壁_面材_材種1(3尺超)の面積	○
C5029	[現状] 耐力壁_面材_材種1 面積(合計)	m ²	現状の耐力壁_面材_材種1の面積	○
C5030	[補強] 耐力壁_面材_材種1(内壁面) 箇所数(3尺以下)	箇所	補強の耐力壁_面材_材種1(内壁面、3尺以下)の箇所数	○
C5031	[補強] 耐力壁_面材_材種1(内壁面) 箇所数(3尺超)	箇所	補強の耐力壁_面材_材種1(内壁面、3尺超)の箇所数	○
C5034	[補強] 耐力壁_面材_材種1(内壁面) 箇所数(合計)	箇所	補強の耐力壁_面材_材種1(内壁面)の箇所数	○
C5035	[補強] 耐力壁_面材_材種1(内壁面) 面積(3尺以下)	m ²	補強の耐力壁_面材_材種1(内壁面、3尺以下)の面積	○
C5036	[補強] 耐力壁_面材_材種1(内壁面) 面積(3尺超)	m ²	補強の耐力壁_面材_材種1(内壁面、3尺超)の面積	○
C5039	[補強] 耐力壁_面材_材種1(内壁面) 面積(合計)	m ²	補強の耐力壁_面材_材種1(内壁面)の面積	○
C5040	[補強] 耐力壁_面材_材種1(外壁面) 箇所数(3尺以下)	箇所	補強の耐力壁_面材_材種1(外壁面、3尺以下)の箇所数	○
C5041	[補強] 耐力壁_面材_材種1(外壁面) 箇所数(3尺超)	箇所	補強の耐力壁_面材_材種1(外壁面、3尺超)の箇所数	○

■C5000～C5489: 面材(材種1～5別) 【見積】【耐震 Pro】【構造 EX】(つづき)

コード	CAD数量の名前	単位	メモ	3D 対象
C5044	[補強] 耐力壁_面材_材種1(外壁面) 箇所数(合計)	箇所	補強の耐力壁_面材_材種1(外壁面)の箇所数	○
C5045	[補強] 耐力壁_面材_材種1(外壁面) 面積(3尺以下)	m ²	補強の耐力壁_面材_材種1(外壁面、3尺以下)の面積	○
C5046	[補強] 耐力壁_面材_材種1(外壁面) 面積(3尺超)	m ²	補強の耐力壁_面材_材種1(外壁面、3尺超)の面積	○
C5049	[補強] 耐力壁_面材_材種1(外壁面) 面積(合計)	m ²	補強の耐力壁_面材_材種1(外壁面)の面積	○
C5050	[補強] 耐力壁_面材_材種1 箇所数(3尺以下)	箇所	補強の耐力壁_面材_材種1(3尺以下)の箇所数	○
C5051	[補強] 耐力壁_面材_材種1 箇所数(3尺超)	箇所	補強の耐力壁_面材_材種1(3尺超)の箇所数	○
C5054	[補強] 耐力壁_面材_材種1 箇所数(合計)	箇所	補強の耐力壁_面材_材種1の箇所数	○
C5055	[補強] 耐力壁_面材_材種1 面積(3尺以下)	m ²	補強の耐力壁_面材_材種1(3尺以下)の面積	○
C5056	[補強] 耐力壁_面材_材種1 面積(3尺超)	m ²	補強の耐力壁_面材_材種1(3尺超)の面積	○
C5059	[補強] 耐力壁_面材_材種1 面積(合計)	m ²	補強の耐力壁_面材_材種1の面積	○
C5060	[現状+補強]耐力壁_面材_材種1(内壁面) 箇所数(3尺以下)	箇所	現状と補強の耐力壁_面材_材種1(内壁面、3尺以下)の箇所数	○
C5061	[現状+補強]耐力壁_面材_材種1(内壁面) 箇所数(3尺超)	箇所	現状と補強の耐力壁_面材_材種1(内壁面、3尺超)の箇所数	○
C5064	[現状+補強]耐力壁_面材_材種1(内壁面) 箇所数(合計)	箇所	現状と補強の耐力壁_面材_材種1(内壁面)の箇所数	○
C5065	[現状+補強]耐力壁_面材_材種1(内壁面) 面積(3尺以下)	m ²	現状と補強の耐力壁_面材_材種1(内壁面、3尺以下)の面積	○
C5066	[現状+補強]耐力壁_面材_材種1(内壁面) 面積(3尺超)	m ²	現状と補強の耐力壁_面材_材種1(内壁面、3尺超)の面積	○
C5069	[現状+補強]耐力壁_面材_材種1(内壁面) 面積(合計)	m ²	現状と補強の耐力壁_面材_材種1(内壁面)の面積	○
C5070	[現状+補強]耐力壁_面材_材種1(外壁面) 箇所数(3尺以下)	箇所	現状と補強の耐力壁_面材_材種1(外壁面、3尺以下)の箇所数	○
C5071	[現状+補強]耐力壁_面材_材種1(外壁面) 箇所数(3尺超)	箇所	現状と補強の耐力壁_面材_材種1(外壁面、3尺超)の箇所数	○
C5074	[現状+補強]耐力壁_面材_材種1(外壁面) 箇所数(合計)	箇所	現状と補強の耐力壁_面材_材種1(外壁面)の箇所数	○
C5075	[現状+補強]耐力壁_面材_材種1(外壁面) 面積(3尺以下)	m ²	現状と補強の耐力壁_面材_材種1(外壁面、3尺以下)の面積	○
C5076	[現状+補強]耐力壁_面材_材種1(外壁面) 面積(3尺超)	m ²	現状と補強の耐力壁_面材_材種1(外壁面、3尺超)の面積	○
C5079	[現状+補強]耐力壁_面材_材種1(外壁面) 面積(合計)	m ²	現状と補強の耐力壁_面材_材種1(外壁面)の面積	○
C5080	[現状+補強]耐力壁_面材_材種1 箇所数(3尺以下)	箇所	現状と補強の耐力壁_面材_材種1(3尺以下)の箇所数	○
C5081	[現状+補強]耐力壁_面材_材種1 箇所数(3尺超)	箇所	現状と補強の耐力壁_面材_材種1(3尺超)の箇所数	○
C5084	[現状+補強]耐力壁_面材_材種1 箇所数(合計)	箇所	現状と補強の耐力壁_面材_材種1の箇所数	○
C5085	[現状+補強]耐力壁_面材_材種1 面積(3尺以下)	m ²	現状と補強の耐力壁_面材_材種1(3尺以下)の面積	○
C5086	[現状+補強]耐力壁_面材_材種1 面積(3尺超)	m ²	現状と補強の耐力壁_面材_材種1(3尺超)の面積	○
C5089	[現状+補強]耐力壁_面材_材種1 面積(合計)	m ²	現状と補強の耐力壁_面材_材種1の面積	○

■C5000～C5489:面材(材種1～5別) 【見積】【耐震 Pro】【構造 EX】(つづき)

コード	CAD数量の名前	単位	メモ	3D 対象
C5100	[現状] 耐力壁_面材_材種2(内壁面) 箇所数(3尺以下)	箇所	現状の耐力壁_面材_材種 2(内壁面、3尺以下)の箇所数	○
C5101	[現状] 耐力壁_面材_材種2(内壁面) 箇所数(3尺超)	箇所	現状の耐力壁_面材_材種 2(内壁面、3尺超)の箇所数	○
C5104	[現状] 耐力壁_面材_材種2(内壁面) 箇所数(合計)	箇所	現状の耐力壁_面材_材種 2(内壁面)の箇所数	○
C5105	[現状] 耐力壁_面材_材種2(内壁面) 面積(3尺以下)	m ²	現状の耐力壁_面材_材種 2(内壁面、3尺以下)の面積	○
C5106	[現状] 耐力壁_面材_材種2(内壁面) 面積(3尺超)	m ²	現状の耐力壁_面材_材種 2(内壁面、3尺超)の面積	○
C5109	[現状] 耐力壁_面材_材種2(内壁面) 面積(合計)	m ²	現状の耐力壁_面材_材種 2(内壁面)の面積	○
C5110	[現状] 耐力壁_面材_材種2(外壁面) 箇所数(3尺以下)	箇所	現状の耐力壁_面材_材種 2(外壁面、3尺以下)の箇所数	○
C5111	[現状] 耐力壁_面材_材種2(外壁面) 箇所数(3尺超)	箇所	現状の耐力壁_面材_材種 2(外壁面、3尺超)の箇所数	○
C5114	[現状] 耐力壁_面材_材種2(外壁面) 箇所数(合計)	箇所	現状の耐力壁_面材_材種 2(外壁面)の箇所数	○
C5115	[現状] 耐力壁_面材_材種2(外壁面) 面積(3尺以下)	m ²	現状の耐力壁_面材_材種 2(外壁面、3尺以下)の面積	○
C5116	[現状] 耐力壁_面材_材種2(外壁面) 面積(3尺超)	m ²	現状の耐力壁_面材_材種 2(外壁面、3尺超)の面積	○
C5119	[現状] 耐力壁_面材_材種2(外壁面) 面積(合計)	m ²	現状の耐力壁_面材_材種 2(外壁面)の面積	○
C5120	[現状] 耐力壁_面材_材種2 箇所数(3尺以下)	箇所	現状の耐力壁_面材_材種 2(3尺以下)の箇所数	○
C5121	[現状] 耐力壁_面材_材種2 箇所数(3尺超)	箇所	現状の耐力壁_面材_材種 2(3尺超)の箇所数	○
C5124	[現状] 耐力壁_面材_材種2 箇所数(合計)	箇所	現状の耐力壁_面材_材種 2の箇所数	○
C5125	[現状] 耐力壁_面材_材種2 面積(3尺以下)	m ²	現状の耐力壁_面材_材種 2(3尺以下)の面積	○
C5126	[現状] 耐力壁_面材_材種2 面積(3尺超)	m ²	現状の耐力壁_面材_材種 2(3尺超)の面積	○
C5129	[現状] 耐力壁_面材_材種2 面積(合計)	m ²	現状の耐力壁_面材_材種 2の面積	○
C5130	[補強] 耐力壁_面材_材種2(内壁面) 箇所数(3尺以下)	箇所	補強の耐力壁_面材_材種 2(内壁面、3尺以下)の箇所数	○
C5131	[補強] 耐力壁_面材_材種2(内壁面) 箇所数(3尺超)	箇所	補強の耐力壁_面材_材種 2(内壁面、3尺超)の箇所数	○
C5134	[補強] 耐力壁_面材_材種2(内壁面) 箇所数(合計)	箇所	補強の耐力壁_面材_材種 2(内壁面)の箇所数	○
C5135	[補強] 耐力壁_面材_材種2(内壁面) 面積(3尺以下)	m ²	補強の耐力壁_面材_材種 2(内壁面、3尺以下)の面積	○
C5136	[補強] 耐力壁_面材_材種2(内壁面) 面積(3尺超)	m ²	補強の耐力壁_面材_材種 2(内壁面、3尺超)の面積	○
C5139	[補強] 耐力壁_面材_材種2(内壁面) 面積(合計)	m ²	補強の耐力壁_面材_材種 2(内壁面)の面積	○
C5140	[補強] 耐力壁_面材_材種2(外壁面) 箇所数(3尺以下)	箇所	補強の耐力壁_面材_材種 2(外壁面、3尺以下)の箇所数	○
C5141	[補強] 耐力壁_面材_材種2(外壁面) 箇所数(3尺超)	箇所	補強の耐力壁_面材_材種 2(外壁面、3尺超)の箇所数	○

■C5000～C5489: 面材(材種1～5別) 【見積】【耐震 Pro】【構造 EX】(つづき)

コード	CAD数量の名称	単位	メモ	3D 対象
C5144	[補強] 耐力壁_面材_材種2(外壁面) 箇所数(合計)	箇所	補強の耐力壁_面材_材種 2(外壁面)の箇所数	○
C5145	[補強] 耐力壁_面材_材種2(外壁面) 面積(3尺以下)	m ²	補強の耐力壁_面材_材種 2(外壁面、3尺以下)の面積	○
C5146	[補強] 耐力壁_面材_材種2(外壁面) 面積(3尺超)	m ²	補強の耐力壁_面材_材種 2(外壁面、3尺超)の面積	○
C5149	[補強] 耐力壁_面材_材種2(外壁面) 面積(合計)	m ²	補強の耐力壁_面材_材種 2(外壁面)の面積	○
C5150	[補強] 耐力壁_面材_材種2 箇所数(3尺以下)	箇所	補強の耐力壁_面材_材種 2(3尺以下)の箇所数	○
C5151	[補強] 耐力壁_面材_材種2 箇所数(3尺超)	箇所	補強の耐力壁_面材_材種 2(3尺超)の箇所数	○
C5154	[補強] 耐力壁_面材_材種2 箇所数(合計)	箇所	補強の耐力壁_面材_材種 2の箇所数	○
C5155	[補強] 耐力壁_面材_材種2 面積(3尺以下)	m ²	補強の耐力壁_面材_材種 2(3尺以下)の面積	○
C5156	[補強] 耐力壁_面材_材種2 面積(3尺超)	m ²	補強の耐力壁_面材_材種 2(3尺超)の面積	○
C5159	[補強] 耐力壁_面材_材種2 面積(合計)	m ²	補強の耐力壁_面材_材種 2の面積	○
C5160	[現状+補強]耐力壁_面材_材種2(内壁面) 箇所数(3尺以下)	箇所	現状と補強の耐力壁_面材_材種 2(内壁面、3尺以下)の箇所数	○
C5161	[現状+補強]耐力壁_面材_材種2(内壁面) 箇所数(3尺超)	箇所	現状と補強の耐力壁_面材_材種 2(内壁面、3尺超)の箇所数	○
C5164	[現状+補強]耐力壁_面材_材種2(内壁面) 箇所数(合計)	箇所	現状と補強の耐力壁_面材_材種 2(内壁面)の箇所数	○
C5165	[現状+補強]耐力壁_面材_材種2(内壁面) 面積(3尺以下)	m ²	現状と補強の耐力壁_面材_材種 2(内壁面、3尺以下)の面積	○
C5166	[現状+補強]耐力壁_面材_材種2(内壁面) 面積(3尺超)	m ²	現状と補強の耐力壁_面材_材種 2(内壁面、3尺超)の面積	○
C5169	[現状+補強]耐力壁_面材_材種2(内壁面) 面積(合計)	m ²	現状と補強の耐力壁_面材_材種 2(内壁面)の面積	○
C5170	[現状+補強]耐力壁_面材_材種2(外壁面) 箇所数(3尺以下)	箇所	現状と補強の耐力壁_面材_材種 2(外壁面、3尺以下)の箇所数	○
C5171	[現状+補強]耐力壁_面材_材種2(外壁面) 箇所数(3尺超)	箇所	現状と補強の耐力壁_面材_材種 2(外壁面、3尺超)の箇所数	○
C5174	[現状+補強]耐力壁_面材_材種2(外壁面) 箇所数(合計)	箇所	現状と補強の耐力壁_面材_材種 2(外壁面)の箇所数	○
C5175	[現状+補強]耐力壁_面材_材種2(外壁面) 面積(3尺以下)	m ²	現状と補強の耐力壁_面材_材種 2(外壁面、3尺以下)の面積	○
C5176	[現状+補強]耐力壁_面材_材種2(外壁面) 面積(3尺超)	m ²	現状と補強の耐力壁_面材_材種 2(外壁面、3尺超)の面積	○
C5179	[現状+補強]耐力壁_面材_材種2(外壁面) 面積(合計)	m ²	現状と補強の耐力壁_面材_材種 2(外壁面)の面積	○
C5180	[現状+補強]耐力壁_面材_材種2 箇所数(3尺以下)	箇所	現状と補強の耐力壁_面材_材種 2(3尺以下)の箇所数	○
C5181	[現状+補強]耐力壁_面材_材種2 箇所数(3尺超)	箇所	現状と補強の耐力壁_面材_材種 2(3尺超)の箇所数	○
C5184	[現状+補強]耐力壁_面材_材種2 箇所数(合計)	箇所	現状と補強の耐力壁_面材_材種 2の箇所数	○
C5185	[現状+補強]耐力壁_面材_材種2 面積(3尺以下)	m ²	現状と補強の耐力壁_面材_材種 2(3尺以下)の面積	○
C5186	[現状+補強]耐力壁_面材_材種2 面積(3尺超)	m ²	現状と補強の耐力壁_面材_材種 2(3尺超)の面積	○

■C5000～C5489:面材(材種1～5別) 【見積】【耐震 Pro】【構造 EX】(つづき)

コード	CAD数量の名前	単位	メモ	3D 対象
C5189	[現状+補強]耐力壁_面材_材種2 面積(合計)	m ²	現状と補強の耐力壁_面材_材種2の面積	○
C5200	[現状] 耐力壁_面材_材種3(内壁面) 箇所数(3尺以下)	箇所	現状の耐力壁_面材_材種3(内壁面、3尺以下)の箇所数	○
C5201	[現状] 耐力壁_面材_材種3(内壁面) 箇所数(3尺超)	箇所	現状の耐力壁_面材_材種3(内壁面、3尺超)の箇所数	○
C5204	[現状] 耐力壁_面材_材種3(内壁面) 箇所数(合計)	箇所	現状の耐力壁_面材_材種3(内壁面)の箇所数	○
C5205	[現状] 耐力壁_面材_材種3(内壁面) 面積(3尺以下)	m ²	現状の耐力壁_面材_材種3(内壁面、3尺以下)の面積	○
C5206	[現状] 耐力壁_面材_材種3(内壁面) 面積(3尺超)	m ²	現状の耐力壁_面材_材種3(内壁面、3尺超)の面積	○
C5209	[現状] 耐力壁_面材_材種3(内壁面) 面積(合計)	m ²	現状の耐力壁_面材_材種3(内壁面)の面積	○
C5210	[現状] 耐力壁_面材_材種3(外壁面) 箇所数(3尺以下)	箇所	現状の耐力壁_面材_材種3(外壁面、3尺以下)の箇所数	○
C5211	[現状] 耐力壁_面材_材種3(外壁面) 箇所数(3尺超)	箇所	現状の耐力壁_面材_材種3(外壁面、3尺超)の箇所数	○
C5214	[現状] 耐力壁_面材_材種3(外壁面) 箇所数(合計)	箇所	現状の耐力壁_面材_材種3(外壁面)の箇所数	○
C5215	[現状] 耐力壁_面材_材種3(外壁面) 面積(3尺以下)	m ²	現状の耐力壁_面材_材種3(外壁面、3尺以下)の面積	○
C5216	[現状] 耐力壁_面材_材種3(外壁面) 面積(3尺超)	m ²	現状の耐力壁_面材_材種3(外壁面、3尺超)の面積	○
C5219	[現状] 耐力壁_面材_材種3(外壁面) 面積(合計)	m ²	現状の耐力壁_面材_材種3(外壁面)の面積	○
C5220	[現状] 耐力壁_面材_材種3 箇所数(3尺以下)	箇所	現状の耐力壁_面材_材種3(3尺以下)の箇所数	○
C5221	[現状] 耐力壁_面材_材種3 箇所数(3尺超)	箇所	現状の耐力壁_面材_材種3(3尺超)の箇所数	○
C5224	[現状] 耐力壁_面材_材種3 箇所数(合計)	箇所	現状の耐力壁_面材_材種3の箇所数	○
C5225	[現状] 耐力壁_面材_材種3 面積(3尺以下)	m ²	現状の耐力壁_面材_材種3(3尺以下)の面積	○
C5226	[現状] 耐力壁_面材_材種3 面積(3尺超)	m ²	現状の耐力壁_面材_材種3(3尺超)の面積	○
C5229	[現状] 耐力壁_面材_材種3 面積(合計)	m ²	現状の耐力壁_面材_材種3の面積	○
C5230	[補強] 耐力壁_面材_材種3(内壁面) 箇所数(3尺以下)	箇所	補強の耐力壁_面材_材種3(内壁面、3尺以下)の箇所数	○
C5231	[補強] 耐力壁_面材_材種3(内壁面) 箇所数(3尺超)	箇所	補強の耐力壁_面材_材種3(内壁面、3尺超)の箇所数	○
C5234	[補強] 耐力壁_面材_材種3(内壁面) 箇所数(合計)	箇所	補強の耐力壁_面材_材種3(内壁面)の箇所数	○
C5235	[補強] 耐力壁_面材_材種3(内壁面) 面積(3尺以下)	m ²	補強の耐力壁_面材_材種3(内壁面、3尺以下)の面積	○
C5236	[補強] 耐力壁_面材_材種3(内壁面) 面積(3尺超)	m ²	補強の耐力壁_面材_材種3(内壁面、3尺超)の面積	○
C5239	[補強] 耐力壁_面材_材種3(内壁面) 面積(合計)	m ²	補強の耐力壁_面材_材種3(内壁面)の面積	○
C5240	[補強] 耐力壁_面材_材種3(外壁面) 箇所数(3尺以下)	箇所	補強の耐力壁_面材_材種3(外壁面、3尺以下)の箇所数	○

■C5000～C5489: 面材(材種1～5別) 【見積】【耐震 Pro】【構造 EX】(つづき)

コード	CAD数量の名前	単位	メモ	3D 対象
C5241	[補強] 耐力壁_面材_材種3(外壁面) 箇所数(3尺超)	箇所	補強の耐力壁_面材_材種 3(外壁面、3尺超)の箇所数	○
C5244	[補強] 耐力壁_面材_材種3(外壁面) 箇所数(合計)	箇所	補強の耐力壁_面材_材種 3(外壁面)の箇所数	○
C5245	[補強] 耐力壁_面材_材種3(外壁面) 面積(3尺以下)	m ²	補強の耐力壁_面材_材種 3(外壁面、3尺以下)の面積	○
C5246	[補強] 耐力壁_面材_材種3(外壁面) 面積(3尺超)	m ²	補強の耐力壁_面材_材種 3(外壁面、3尺超)の面積	○
C5249	[補強] 耐力壁_面材_材種3(外壁面) 面積(合計)	m ²	補強の耐力壁_面材_材種 3(外壁面)の面積	○
C5250	[補強] 耐力壁_面材_材種3 箇所数(3尺以下)	箇所	補強の耐力壁_面材_材種 3(3尺以下)の箇所数	○
C5251	[補強] 耐力壁_面材_材種3 箇所数(3尺超)	箇所	補強の耐力壁_面材_材種 3(3尺超)の箇所数	○
C5254	[補強] 耐力壁_面材_材種3 箇所数(合計)	箇所	補強の耐力壁_面材_材種 3の箇所数	○
C5255	[補強] 耐力壁_面材_材種3 面積(3尺以下)	m ²	補強の耐力壁_面材_材種 3(3尺以下)の面積	○
C5256	[補強] 耐力壁_面材_材種3 面積(3尺超)	m ²	補強の耐力壁_面材_材種 3(3尺超)の面積	○
C5259	[補強] 耐力壁_面材_材種3 面積(合計)	m ²	補強の耐力壁_面材_材種 3の面積	○
C5260	[現状+補強]耐力壁_面材_材種3(内壁面) 箇所数(3尺以下)	箇所	現状と補強の耐力壁_面材_材種 3(内壁面、3尺以下)の箇所数	○
C5261	[現状+補強]耐力壁_面材_材種3(内壁面) 箇所数(3尺超)	箇所	現状と補強の耐力壁_面材_材種 3(内壁面、3尺超)の箇所数	○
C5264	[現状+補強]耐力壁_面材_材種3(内壁面) 箇所数(合計)	箇所	現状と補強の耐力壁_面材_材種 3(内壁面)の箇所数	○
C5265	[現状+補強]耐力壁_面材_材種3(内壁面) 面積(3尺以下)	m ²	現状と補強の耐力壁_面材_材種 3(内壁面、3尺以下)の面積	○
C5266	[現状+補強]耐力壁_面材_材種3(内壁面) 面積(3尺超)	m ²	現状と補強の耐力壁_面材_材種 3(内壁面、3尺超)の面積	○
C5269	[現状+補強]耐力壁_面材_材種3(内壁面) 面積(合計)	m ²	現状と補強の耐力壁_面材_材種 3(内壁面)の面積	○
C5270	[現状+補強]耐力壁_面材_材種3(外壁面) 箇所数(3尺以下)	箇所	現状と補強の耐力壁_面材_材種 3(外壁面、3尺以下)の箇所数	○
C5271	[現状+補強]耐力壁_面材_材種3(外壁面) 箇所数(3尺超)	箇所	現状と補強の耐力壁_面材_材種 3(外壁面、3尺超)の箇所数	○
C5274	[現状+補強]耐力壁_面材_材種3(外壁面) 箇所数(合計)	箇所	現状と補強の耐力壁_面材_材種 3(外壁面)の箇所数	○
C5275	[現状+補強]耐力壁_面材_材種3(外壁面) 面積(3尺以下)	m ²	現状と補強の耐力壁_面材_材種 3(外壁面、3尺以下)の面積	○
C5276	[現状+補強]耐力壁_面材_材種3(外壁面) 面積(3尺超)	m ²	現状と補強の耐力壁_面材_材種 3(外壁面、3尺超)の面積	○
C5279	[現状+補強]耐力壁_面材_材種3(外壁面) 面積(合計)	m ²	現状と補強の耐力壁_面材_材種 3(外壁面)の面積	○
C5280	[現状+補強]耐力壁_面材_材種3 箇所数(3尺以下)	箇所	現状と補強の耐力壁_面材_材種 3(3尺以下)の箇所数	○
C5281	[現状+補強]耐力壁_面材_材種3 箇所数(3尺超)	箇所	現状と補強の耐力壁_面材_材種 3(3尺超)の箇所数	○

■C5000～C5489: 面材(材種1～5別) 【見積】【耐震 Pro】【構造 EX】(つづき)

コード	CAD数量の名前	単位	メモ	3D 対象
C5284	[現状+補強]耐力壁_面材_材種3 箇所数(合計)	箇所	現状と補強の耐力壁_面材_材種3の箇所数	○
C5285	[現状+補強]耐力壁_面材_材種3 面積(3尺以下)	m ²	現状と補強の耐力壁_面材_材種3(3尺以下)の面積	○
C5286	[現状+補強]耐力壁_面材_材種3 面積(3尺超)	m ²	現状と補強の耐力壁_面材_材種3(3尺超)の面積	○
C5289	[現状+補強]耐力壁_面材_材種3 面積(合計)	m ²	現状と補強の耐力壁_面材_材種3の面積	○
C5300	[現状] 耐力壁_面材_材種4(内壁面) 箇所数(3尺以下)	箇所	現状の耐力壁_面材_材種4(内壁面、3尺以下)の箇所数	○
C5301	[現状] 耐力壁_面材_材種4(内壁面) 箇所数(3尺超)	箇所	現状の耐力壁_面材_材種4(内壁面、3尺超)の箇所数	○
C5304	[現状] 耐力壁_面材_材種4(内壁面) 箇所数(合計)	箇所	現状の耐力壁_面材_材種4(内壁面)の箇所数	○
C5305	[現状] 耐力壁_面材_材種4(内壁面) 面積(3尺以下)	m ²	現状の耐力壁_面材_材種4(内壁面、3尺以下)の面積	○
C5306	[現状] 耐力壁_面材_材種4(内壁面) 面積(3尺超)	m ²	現状の耐力壁_面材_材種4(内壁面、3尺超)の面積	○
C5309	[現状] 耐力壁_面材_材種4(内壁面) 面積(合計)	m ²	現状の耐力壁_面材_材種4(内壁面)の面積	○
C5310	[現状] 耐力壁_面材_材種4(外壁面) 箇所数(3尺以下)	箇所	現状の耐力壁_面材_材種4(外壁面、3尺以下)の箇所数	○
C5311	[現状] 耐力壁_面材_材種4(外壁面) 箇所数(3尺超)	箇所	現状の耐力壁_面材_材種4(外壁面、3尺超)の箇所数	○
C5314	[現状] 耐力壁_面材_材種4(外壁面) 箇所数(合計)	箇所	現状の耐力壁_面材_材種4(外壁面)の箇所数	○
C5315	[現状] 耐力壁_面材_材種4(外壁面) 面積(3尺以下)	m ²	現状の耐力壁_面材_材種4(外壁面、3尺以下)の面積	○
C5316	[現状] 耐力壁_面材_材種4(外壁面) 面積(3尺超)	m ²	現状の耐力壁_面材_材種4(外壁面、3尺超)の面積	○
C5319	[現状] 耐力壁_面材_材種4(外壁面) 面積(合計)	m ²	現状の耐力壁_面材_材種4(外壁面)の面積	○
C5320	[現状] 耐力壁_面材_材種4 箇所数(3尺以下)	箇所	現状の耐力壁_面材_材種4(3尺以下)の箇所数	○
C5321	[現状] 耐力壁_面材_材種4 箇所数(3尺超)	箇所	現状の耐力壁_面材_材種4(3尺超)の箇所数	○
C5324	[現状] 耐力壁_面材_材種4 箇所数(合計)	箇所	現状の耐力壁_面材_材種4の箇所数	○
C5325	[現状] 耐力壁_面材_材種4 面積(3尺以下)	m ²	現状の耐力壁_面材_材種4(3尺以下)の面積	○
C5326	[現状] 耐力壁_面材_材種4 面積(3尺超)	m ²	現状の耐力壁_面材_材種4(3尺超)の面積	○
C5329	[現状] 耐力壁_面材_材種4 面積(合計)	m ²	現状の耐力壁_面材_材種4の面積	○
C5330	[補強] 耐力壁_面材_材種4(内壁面) 箇所数(3尺以下)	箇所	補強の耐力壁_面材_材種4(内壁面、3尺以下)の箇所数	○
C5331	[補強] 耐力壁_面材_材種4(内壁面) 箇所数(3尺超)	箇所	補強の耐力壁_面材_材種4(内壁面、3尺超)の箇所数	○
C5334	[補強] 耐力壁_面材_材種4(内壁面) 箇所数(合計)	箇所	補強の耐力壁_面材_材種4(内壁面)の箇所数	○
C5335	[補強] 耐力壁_面材_材種4(内壁面) 面積(3尺以下)	m ²	補強の耐力壁_面材_材種4(内壁面、3尺以下)の面積	○

■C5000～C5489: 面材(材種1～5別) 【見積】【耐震 Pro】【構造 EX】(つづき)

コード	CAD数量の名前	単位	メモ	3D 対象
C5336	[補強] 耐力壁_面材_材種4(内壁面) 面積(3尺超)	m ²	補強の耐力壁_面材_材種 4(内壁面、3尺超)の面積	○
C5339	[補強] 耐力壁_面材_材種4(内壁面) 面積(合計)	m ²	補強の耐力壁_面材_材種 4(内壁面)の面積	○
C5340	[補強] 耐力壁_面材_材種4(外壁面) 箇所数(3尺以下)	箇所	補強の耐力壁_面材_材種 4(外壁面、3尺以下)の箇所数	○
C5341	[補強] 耐力壁_面材_材種4(外壁面) 箇所数(3尺超)	箇所	補強の耐力壁_面材_材種 4(外壁面、3尺超)の箇所数	○
C5344	[補強] 耐力壁_面材_材種4(外壁面) 箇所数(合計)	箇所	補強の耐力壁_面材_材種 4(外壁面)の箇所数	○
C5345	[補強] 耐力壁_面材_材種4(外壁面) 面積(3尺以下)	m ²	補強の耐力壁_面材_材種 4(外壁面、3尺以下)の面積	○
C5346	[補強] 耐力壁_面材_材種4(外壁面) 面積(3尺超)	m ²	補強の耐力壁_面材_材種 4(外壁面、3尺超)の面積	○
C5349	[補強] 耐力壁_面材_材種4(外壁面) 面積(合計)	m ²	補強の耐力壁_面材_材種 4(外壁面)の面積	○
C5350	[補強] 耐力壁_面材_材種4 箇所数(3尺以下)	箇所	補強の耐力壁_面材_材種 4(3尺以下)の箇所数	○
C5351	[補強] 耐力壁_面材_材種4 箇所数(3尺超)	箇所	補強の耐力壁_面材_材種 4(3尺超)の箇所数	○
C5354	[補強] 耐力壁_面材_材種4 箇所数(合計)	箇所	補強の耐力壁_面材_材種 4の箇所数	○
C5355	[補強] 耐力壁_面材_材種4 面積(3尺以下)	m ²	補強の耐力壁_面材_材種 4(3尺以下)の面積	○
C5356	[補強] 耐力壁_面材_材種4 面積(3尺超)	m ²	補強の耐力壁_面材_材種 4(3尺超)の面積	○
C5359	[補強] 耐力壁_面材_材種4 面積(合計)	m ²	補強の耐力壁_面材_材種 4の面積	○
C5360	[現状+補強]耐力壁_面材_材種4(内壁面) 箇所数(3尺以下)	箇所	現状と補強の耐力壁_面材_材種 4(内壁面、3尺以下)の箇所数	○
C5361	[現状+補強]耐力壁_面材_材種4(内壁面) 箇所数(3尺超)	箇所	現状と補強の耐力壁_面材_材種 4(内壁面、3尺超)の箇所数	○
C5364	[現状+補強]耐力壁_面材_材種4(内壁面) 箇所数(合計)	箇所	現状と補強の耐力壁_面材_材種 4(内壁面)の箇所数	○
C5365	[現状+補強]耐力壁_面材_材種4(内壁面) 面積(3尺以下)	m ²	現状と補強の耐力壁_面材_材種 4(内壁面、3尺以下)の面積	○
C5366	[現状+補強]耐力壁_面材_材種4(内壁面) 面積(3尺超)	m ²	現状と補強の耐力壁_面材_材種 4(内壁面、3尺超)の面積	○
C5369	[現状+補強]耐力壁_面材_材種4(内壁面) 面積(合計)	m ²	現状と補強の耐力壁_面材_材種 4(内壁面)の面積	○
C5370	[現状+補強]耐力壁_面材_材種4(外壁面) 箇所数(3尺以下)	箇所	現状と補強の耐力壁_面材_材種 4(外壁面、3尺以下)の箇所数	○
C5371	[現状+補強]耐力壁_面材_材種4(外壁面) 箇所数(3尺超)	箇所	現状と補強の耐力壁_面材_材種 4(外壁面、3尺超)の箇所数	○
C5374	[現状+補強]耐力壁_面材_材種4(外壁面) 箇所数(合計)	箇所	現状と補強の耐力壁_面材_材種 4(外壁面)の箇所数	○
C5375	[現状+補強]耐力壁_面材_材種4(外壁面) 面積(3尺以下)	m ²	現状と補強の耐力壁_面材_材種 4(外壁面、3尺以下)の面積	○
C5376	[現状+補強]耐力壁_面材_材種4(外壁面) 面積(3尺超)	m ²	現状と補強の耐力壁_面材_材種 4(外壁面、3尺超)の面積	○

■C5000～C5489:面材(材種1～5別) 【見積】【耐震 Pro】【構造 EX】(つづき)

コード	CAD数量の名前	単位	メモ	3D 対象
C5379	[現状+補強]耐力壁_面材_材種4(外壁面) 面積(合計)	m ²	現状と補強の耐力壁_面材_材種 4(外壁面)の面積	○
C5380	[現状+補強]耐力壁_面材_材種4 箇所数(3尺以下)	箇所	現状と補強の耐力壁_面材_材種 4(3尺以下)の箇所数	○
C5381	[現状+補強]耐力壁_面材_材種4 箇所数(3尺超)	箇所	現状と補強の耐力壁_面材_材種 4(3尺超)の箇所数	○
C5384	[現状+補強]耐力壁_面材_材種4 箇所数(合計)	箇所	現状と補強の耐力壁_面材_材種 4 の箇所数	○
C5385	[現状+補強]耐力壁_面材_材種4 面積(3尺以下)	m ²	現状と補強の耐力壁_面材_材種 4(3尺以下)の面積	○
C5386	[現状+補強]耐力壁_面材_材種4 面積(3尺超)	m ²	現状と補強の耐力壁_面材_材種 4(3尺超)の面積	○
C5389	[現状+補強]耐力壁_面材_材種4 面積(合計)	m ²	現状と補強の耐力壁_面材_材種 4 の面積	○
C5400	[現状] 耐力壁_面材_材種5(内壁面) 箇所数(3尺以下)	箇所	現状の耐力壁_面材_材種 5(内壁面、3尺以下)の箇所数	○
C5401	[現状] 耐力壁_面材_材種5(内壁面) 箇所数(3尺超)	箇所	現状の耐力壁_面材_材種 5(内壁面、3尺超)の箇所数	○
C5404	[現状] 耐力壁_面材_材種5(内壁面) 箇所数(合計)	箇所	現状の耐力壁_面材_材種 5(内壁面)の箇所数	○
C5405	[現状] 耐力壁_面材_材種5(内壁面) 面積(3尺以下)	m ²	現状の耐力壁_面材_材種 5(内壁面、3尺以下)の面積	○
C5406	[現状] 耐力壁_面材_材種5(内壁面) 面積(3尺超)	m ²	現状の耐力壁_面材_材種 5(内壁面、3尺超)の面積	○
C5409	[現状] 耐力壁_面材_材種5(内壁面) 面積(合計)	m ²	現状の耐力壁_面材_材種 5(内壁面)の面積	○
C5410	[現状] 耐力壁_面材_材種5(外壁面) 箇所数(3尺以下)	箇所	現状の耐力壁_面材_材種 5(外壁面、3尺以下)の箇所数	○
C5411	[現状] 耐力壁_面材_材種5(外壁面) 箇所数(3尺超)	箇所	現状の耐力壁_面材_材種 5(外壁面、3尺超)の箇所数	○
C5414	[現状] 耐力壁_面材_材種5(外壁面) 箇所数(合計)	箇所	現状の耐力壁_面材_材種 5(外壁面)の箇所数	○
C5415	[現状] 耐力壁_面材_材種5(外壁面) 面積(3尺以下)	m ²	現状の耐力壁_面材_材種 5(外壁面、3尺以下)の面積	○
C5416	[現状] 耐力壁_面材_材種5(外壁面) 面積(3尺超)	m ²	現状の耐力壁_面材_材種 5(外壁面、3尺超)の面積	○
C5419	[現状] 耐力壁_面材_材種5(外壁面) 面積(合計)	m ²	現状の耐力壁_面材_材種 5(外壁面)の面積	○
C5420	[現状] 耐力壁_面材_材種5 箇所数(3尺以下)	箇所	現状の耐力壁_面材_材種 5(3尺以下)の箇所数	○
C5421	[現状] 耐力壁_面材_材種5 箇所数(3尺超)	箇所	現状の耐力壁_面材_材種 5(3尺超)の箇所数	○
C5424	[現状] 耐力壁_面材_材種5 箇所数(合計)	箇所	現状の耐力壁_面材_材種 5 の箇所数	○
C5425	[現状] 耐力壁_面材_材種5 面積(3尺以下)	m ²	現状の耐力壁_面材_材種 5(3尺以下)の面積	○
C5426	[現状] 耐力壁_面材_材種5 面積(3尺超)	m ²	現状の耐力壁_面材_材種 5(3尺超)の面積	○
C5429	[現状] 耐力壁_面材_材種5 面積(合計)	m ²	現状の耐力壁_面材_材種 5 の面積	○

■C5000～C5489:面材(材種1～5別) 【見積】【耐震 Pro】【構造 EX】(つづき)

コード	CAD数量の名前	単位	メモ	3D 対象
C5430	[補強] 耐力壁_面材_材種5(内壁面) 箇所数(3尺以下)	箇所	補強の耐力壁_面材_材種 5(内壁面、3尺以下)の箇所数	○
C5431	[補強] 耐力壁_面材_材種5(内壁面) 箇所数(3尺超)	箇所	補強の耐力壁_面材_材種 5(内壁面、3尺超)の箇所数	○
C5434	[補強] 耐力壁_面材_材種5(内壁面) 箇所数(合計)	箇所	補強の耐力壁_面材_材種 5(内壁面)の箇所数	○
C5435	[補強] 耐力壁_面材_材種5(内壁面) 面積(3尺以下)	m ²	補強の耐力壁_面材_材種 5(内壁面、3尺以下)の面積	○
C5436	[補強] 耐力壁_面材_材種5(内壁面) 面積(3尺超)	m ²	補強の耐力壁_面材_材種 5(内壁面、3尺超)の面積	○
C5439	[補強] 耐力壁_面材_材種5(内壁面) 面積(合計)	m ²	補強の耐力壁_面材_材種 5(内壁面)の面積	○
C5440	[補強] 耐力壁_面材_材種5(外壁面) 箇所数(3尺以下)	箇所	補強の耐力壁_面材_材種 5(外壁面、3尺以下)の箇所数	○
C5441	[補強] 耐力壁_面材_材種5(外壁面) 箇所数(3尺超)	箇所	補強の耐力壁_面材_材種 5(外壁面、3尺超)の箇所数	○
C5444	[補強] 耐力壁_面材_材種5(外壁面) 箇所数(合計)	箇所	補強の耐力壁_面材_材種 5(外壁面)の箇所数	○
C5445	[補強] 耐力壁_面材_材種5(外壁面) 面積(3尺以下)	m ²	補強の耐力壁_面材_材種 5(外壁面、3尺以下)の面積	○
C5446	[補強] 耐力壁_面材_材種5(外壁面) 面積(3尺超)	m ²	補強の耐力壁_面材_材種 5(外壁面、3尺超)の面積	○
C5449	[補強] 耐力壁_面材_材種5(外壁面) 面積(合計)	m ²	補強の耐力壁_面材_材種 5(外壁面)の面積	○
C5450	[補強] 耐力壁_面材_材種5 箇所数(3尺以下)	箇所	補強の耐力壁_面材_材種 5(3尺以下)の箇所数	○
C5451	[補強] 耐力壁_面材_材種5 箇所数(3尺超)	箇所	補強の耐力壁_面材_材種 5(3尺超)の箇所数	○
C5454	[補強] 耐力壁_面材_材種5 箇所数(合計)	箇所	補強の耐力壁_面材_材種 5の箇所数	○
C5455	[補強] 耐力壁_面材_材種5 面積(3尺以下)	m ²	補強の耐力壁_面材_材種 5(3尺以下)の面積	○
C5456	[補強] 耐力壁_面材_材種5 面積(3尺超)	m ²	補強の耐力壁_面材_材種 5(3尺超)の面積	○
C5459	[補強] 耐力壁_面材_材種5 面積(合計)	m ²	補強の耐力壁_面材_材種 5の面積	○
C5460	[現状+補強]耐力壁_面材_材種5(内壁面) 箇所数(3尺以下)	箇所	現状と補強の耐力壁_面材_材種 5(内壁面、3尺以下)の箇所数	○
C5461	[現状+補強]耐力壁_面材_材種5(内壁面) 箇所数(3尺超)	箇所	現状と補強の耐力壁_面材_材種 5(内壁面、3尺超)の箇所数	○
C5464	[現状+補強]耐力壁_面材_材種5(内壁面) 箇所数(合計)	箇所	現状と補強の耐力壁_面材_材種 5(内壁面)の箇所数	○
C5465	[現状+補強]耐力壁_面材_材種5(内壁面) 面積(3尺以下)	m ²	現状と補強の耐力壁_面材_材種 5(内壁面、3尺以下)の面積	○
C5466	[現状+補強]耐力壁_面材_材種5(内壁面) 面積(3尺超)	m ²	現状と補強の耐力壁_面材_材種 5(内壁面、3尺超)の面積	○
C5469	[現状+補強]耐力壁_面材_材種5(内壁面) 面積(合計)	m ²	現状と補強の耐力壁_面材_材種 5(内壁面)の面積	○

■C5000～C5489: 面材(材種1～5別) 【見積】【耐震 Pro】【構造 EX】(つづき)

コード	CAD数量の名前	単位	メモ	3D 対象
C5470	[現状+補強]耐力壁_面材_材種5(外壁面) 箇所数(3尺以下)	箇所	現状と補強の耐力壁_面材_材種 5(外壁面、3尺以下)の箇所数	○
C5471	[現状+補強]耐力壁_面材_材種5(外壁面) 箇所数(3尺超)	箇所	現状と補強の耐力壁_面材_材種 5(外壁面、3尺超)の箇所数	○
C5474	[現状+補強]耐力壁_面材_材種5(外壁面) 箇所数(合計)	箇所	現状と補強の耐力壁_面材_材種 5(外壁面)の箇所数	○
C5475	[現状+補強]耐力壁_面材_材種5(外壁面) 面積(3尺以下)	m ²	現状と補強の耐力壁_面材_材種 5(外壁面、3尺以下)の面積	○
C5476	[現状+補強]耐力壁_面材_材種5(外壁面) 面積(3尺超)	m ²	現状と補強の耐力壁_面材_材種 5(外壁面、3尺超)の面積	○
C5479	[現状+補強]耐力壁_面材_材種5(外壁面) 面積(合計)	m ²	現状と補強の耐力壁_面材_材種 5(外壁面)の面積	○
C5480	[現状+補強]耐力壁_面材_材種5 箇所数(3尺以下)	箇所	現状と補強の耐力壁_面材_材種 5(3尺以下)の箇所数	○
C5481	[現状+補強]耐力壁_面材_材種5 箇所数(3尺超)	箇所	現状と補強の耐力壁_面材_材種 5(3尺超)の箇所数	○
C5484	[現状+補強]耐力壁_面材_材種5 箇所数(合計)	箇所	現状と補強の耐力壁_面材_材種 5 の箇所数	○
C5485	[現状+補強]耐力壁_面材_材種5 面積(3尺以下)	m ²	現状と補強の耐力壁_面材_材種 5(3尺以下)の面積	○
C5486	[現状+補強]耐力壁_面材_材種5 面積(3尺超)	m ²	現状と補強の耐力壁_面材_材種 5(3尺超)の面積	○
C5489	[現状+補強]耐力壁_面材_材種5 面積(合計)	m ²	現状と補強の耐力壁_面材_材種 5 の面積	○

■C6000～C7611:外壁面積・屋根面積 【見積】【耐震 Pro】【構造 EX】【プレゼン】

コード	CAD数量の名前	単位	メモ	3D 対象
C6000	外壁盲面積(詳細_合計)	m ²		○
C6001	外壁盲面積(詳細_1F)	m ²		○
C6002	外壁盲面積(詳細_2F)	m ²		○
C6003	外壁盲面積(詳細_3F)	m ²	Ver.3.54 で追加	○
C6010	外壁実面積(詳細_合計)	m ²		○
C6011	外壁実面積(詳細_1F)	m ²		○
C6012	外壁実面積(詳細_2F)	m ²		○
C6013	外壁実面積(詳細_3F)	m ²	Ver.3.54 で追加	○
C7000	屋根面積(合計)	m ²	屋根の面積	○
C7001	屋根面積(1F)	m ²	1F の屋根の面積	○
C7002	屋根面積(2F)	m ²	2F の屋根の面積	○
C7003	屋根面積(3F)	m ²	3F の屋根の面積 Ver.3.54 で追加	○
C7007	軒天面積(水平・勾配軒天面積+けらば面積) (合計)	m ²	Ver3.52 で追加	○
C7008	軒天面積(水平・勾配軒天面積+けらば面積)(1F)	m ²	Ver3.52 で追加	○
C7009	軒天面積(水平・勾配軒天面積+けらば面積)(2F)	m ²	Ver3.52 で追加	○
C7019	軒天面積(水平・勾配軒天面積+けらば面積)(3F)	m ²	Ver3.54 で追加	○
C7010	水平軒天面積(けらば面積を除く)(合計)	m ²	Ver3で追加	○
C7011	水平軒天面積(けらば面積を除く)(1F)	m ²	Ver3で追加	○
C7012	水平軒天面積(けらば面積を除く)(2F)	m ²	Ver3で追加	○
C7013	水平軒天面積(けらば面積を除く)(3F)	m ²	Ver3.54 で追加	○
C7020	勾配軒天面積(けらば面積を除く)(合計)	m ²	Ver3で追加	○
C7021	勾配軒天面積(けらば面積を除く)(1F)	m ²	Ver3で追加	○
C7022	勾配軒天面積(けらば面積を除く)(2F)	m ²	Ver3で追加	○
C7023	勾配軒天面積(けらば面積を除く)(3F)	m ²	Ver3.54 で追加	○
C7025	けらば面積(合計)	m ²	Ver3.50 で追加	○
C7026	けらば面積(1F)	m ²	Ver3.50 で追加	○
C7027	けらば面積(2F)	m ²	Ver3.50 で追加	○
C7028	けらば面積(3F)	m ²	Ver3.54 で追加	○
C7030	破風線長(合計)	m	Ver3.40 で追加	○
C7031	破風線長(1F)	m	Ver3.40 で追加	○
C7032	破風線長(2F)	m	Ver3.40 で追加	○
C7033	破風線長(3F)	m	Ver3.54 で追加	○
C7040	鼻隠長(合計)	m	Ver3.40 で追加	○
C7041	鼻隠長(1F)	m	Ver3.40 で追加	○
C7042	鼻隠長(2F)	m	Ver3.40 で追加	○
C7043	鼻隠長(3F)	m	Ver3.54 で追加	○
C7050	棟線長(合計)	m	Ver3.40 で追加	○
C7051	棟線長(1F)	m	Ver3.40 で追加	○
C7052	棟線長(2F)	m	Ver3.40 で追加	○
C7053	棟線長(3F)	m	Ver3.54 で追加	○
C7060	隅棟線長(合計)	m	Ver3.40 で追加	○
C7061	隅棟線長(1F)	m	Ver3.40 で追加	○
C7062	隅棟線長(2F)	m	Ver3.40 で追加	○

コード	CAD数量の名前	単位	メモ	3D 対象
C7063	隅棟線長(3F)	m	Ver3.54 で追加	○
C7070	谷線長(合計)	m	Ver3.40 で追加	○
C7071	谷線長(1F)	m	Ver3.40 で追加	○
C7072	谷線長(2F)	m	Ver3.40 で追加	○
C7073	谷線長(3F)	m	Ver3.54 で追加	○
C7080	雨押長(外壁・屋根取り合い部分)(合計)	m	Ver3.40 で追加	○
C7081	雨押長(外壁・屋根取り合い部分)(1F)	m	Ver3.40 で追加	○
C7082	雨押長(外壁・屋根取り合い部分)(2F)	m	Ver3.40 で追加	○
C7083	雨押長(外壁・屋根取り合い部分)(3F)	m	Ver3.54 で追加	○
C7500	バルコニー床面積	m ²	バルコニーの床面積	○
C7501	バルコニー壁面積	m ²	バルコニーの壁面積	○
C7510	ポーチ床面積	m ²	ポーチの床面積	○
C7520	テラス床面積	m ²	テラスの床面積	○
C7600	1階下屋面積	m ²	Ver3で追加 1F の屋根の下にある空間の面積	○
C7610	2階下屋面積	m ²	Ver3.54 で追加 2F の屋根の下にある空間の面積	○
C7601	1階床面積(玄関・勝手口の床面積を除く)	m ²	Ver3で追加 1F の床面積	○
C7602	2階床面積(吹抜、階段の床面積を除く)	m ²	Ver3で追加 2F の床面積	○
C7611	3階床面積(吹抜、階段の床面積を除く)	m ²	Ver3.54 で追加 3F の床面積	○
C7604	1階天井面積	m ²	Ver3.54 で追加	○
C7603	2階天井面積	m ²	Ver3で追加	○
C7605	3階天井面積	m ²	Ver3.54 で追加	○

■C7620～C7635:トプライト(高窓) 【見積】【構造 EX】【省エネ】【プレゼン】

コード	CAD数量の名前	単位	メモ	3D 対象
C7620	トプライト 箇所数(合計)	箇所	Ver3.54 で追加	○
C7621	トプライト 箇所数(1階)	箇所	Ver3.54 で追加	○
C7622	トプライト 箇所数(2階)	箇所	Ver3.54 で追加	○
C7623	トプライト 箇所数(3階)	箇所	Ver3.54 で追加	○
C7624	トプライト 開口面積(屋根側 合計)	m ²	Ver3.54 で追加	○
C7625	トプライト 開口面積(屋根側 1階)	m ²	Ver3.54 で追加	○
C7626	トプライト 開口面積(屋根側 2階)	m ²	Ver3.54 で追加	○
C7627	トプライト 開口面積(屋根側 3階)	m ²	Ver3.54 で追加	○
C7628	トプライト 開口面積(天井側 合計)	m ²	Ver3.54 で追加	○
C7629	トプライト 開口面積(天井側 1階)	m ²	Ver3.54 で追加	○
C7630	トプライト 開口面積(天井側 2階)	m ²	Ver3.54 で追加	○
C7631	トプライト 開口面積(天井側 3階)	m ²	Ver3.54 で追加	○
C7632	トプライト 壁面積(合計)	m ²	屋根-天井間のトプライト壁の面積 Ver3.54 で追加	○
C7633	トプライト 壁面積(1階)	m ²	屋根-天井間のトプライト壁の面積 Ver3.54 で追加	○
C7634	トプライト 壁面積(2階)	m ²	屋根-天井間のトプライト壁の面積 Ver3.54 で追加	○
C7635	トプライト 壁面積(3階)	m ²	屋根-天井間のトプライト壁の面積 Ver3.54 で追加	○

■C8000～C8011:建具箇所数 【見積】【耐震 Pro】【構造 EX】【プレゼン】

コード	CAD数量の名称	単位	メモ	3D 対象
C8000	外部建具箇所数 幅(6 尺超) 高さ(6 尺以上)	箇所	Ver3で追加	○
C8001	外部建具箇所数 幅(3 尺超～6 尺以下) 高さ(6 尺以上)	箇所	Ver3で追加	○
C8002	外部建具箇所数 幅(3 尺以下) 高さ(6 尺以上)	箇所	Ver3で追加	○
C8003	外部建具箇所数 幅(6 尺超) 高さ(4 尺以上～6 尺未満)	箇所	Ver3で追加	○
C8004	外部建具箇所数 幅(3 尺超～6 尺以下) 高さ(4 尺以上～6 尺未満)	箇所	Ver3で追加	○
C8005	外部建具箇所数 幅(3 尺以下) 高さ(4 尺以上～6 尺未満)	箇所	Ver3で追加	○
C8006	外部建具箇所数 幅(6 尺超) 高さ(4 尺未満)	箇所	Ver3で追加	○
C8007	外部建具箇所数 幅(3 尺超～6 尺以下) 高さ(4 尺未満)	箇所	Ver3で追加	○
C8008	外部建具箇所数 幅(3 尺以下) 高さ(4 尺未満)	箇所	Ver3で追加	○
C8009	内部建具箇所数 幅(6 尺超)	箇所	Ver3で追加	○
C8010	内部建具箇所数 幅(3 尺超～6 尺以下)	箇所	Ver3で追加	○
C8011	内部建具箇所数 幅(3 尺以下)	箇所	Ver3で追加	○

■C9000～C9005:耐震補強箇所(壁・屋根) 【耐震 Pro】

コード	CAD数量の名称	単位	メモ	3D 対象
C9000	[補強]壁工事箇所 外壁側3尺(絵でみる見積書)	箇所		対象外
C9001	[補強]壁工事箇所 外壁側6尺(絵でみる見積書)	箇所		対象外
C9002	[補強]壁工事箇所 内壁側3尺(絵でみる見積書)	箇所		対象外
C9003	[補強]壁工事箇所 内壁側6尺(絵でみる見積書)	箇所		対象外
C9004	[補強]屋根葺替面積 (絵でみる見積書)	m ²		対象外
C9005	[補強]屋根葺替工事有無 (0:工事無 1:工事有) (絵でみる見積書)	—		対象外

■C10000～C11599:筋かい・面材(材種別) 【耐震 Pro】

コード	CAD数量の名前	単位	メモ	3D 対象
C10000	耐震補強_筋かい(鉄筋9Φ)シングル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された筋かい(鉄筋9Φ)シングル の箇所数	○
C10001	耐震補強_筋かい(15×90)シングル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された筋かい(15×90)シングル の箇所数	○
C10002	耐震補強_筋かい(30×90)シングル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された筋かい(30×90)シングル の箇所数	○
C10003	耐震補強_筋かい(45×90)シングル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された筋かい(45×90)シングル の箇所数	○
C10004	耐震補強_筋かい(90×90)シングル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された筋かい(90×90)シングル の箇所数	○
C10100	耐震補強_ユーザ定義1シングル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい1 (シングル)の箇所数	○
C10101	耐震補強_ユーザ定義2シングル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい2 (シングル)の箇所数	○
C10102	耐震補強_ユーザ定義3シングル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい3 (シングル)の箇所数	○
C10103	耐震補強_ユーザ定義4シングル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい4 (シングル)の箇所数	○
C10104	耐震補強_ユーザ定義5シングル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい5 (シングル)の箇所数	○
C10105	耐震補強_ユーザ定義6シングル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい6 (シングル)の箇所数	○
C10106	耐震補強_ユーザ定義7シングル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい7 (シングル)の箇所数	○
C10107	耐震補強_ユーザ定義8シングル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい8 (シングル)の箇所数	○
C10108	耐震補強_ユーザ定義9シングル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい9 (シングル)の箇所数	○
C10109	耐震補強_ユーザ定義10シングル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 10 (シングル)の箇所数	○
C10110	耐震補強_ユーザ定義11シングル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 11 (シングル)の箇所数	○
C10111	耐震補強_ユーザ定義12シングル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 12 (シングル)の箇所数	○
C10112	耐震補強_ユーザ定義13シングル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 13 (シングル)の箇所数	○
C10113	耐震補強_ユーザ定義14シングル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 14 (シングル)の箇所数	○
C10114	耐震補強_ユーザ定義15シングル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 15 (シングル)の箇所数	○
C10115	耐震補強_ユーザ定義16シングル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 16 (シングル)の箇所数	○
C10116	耐震補強_ユーザ定義17シングル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 17 (シングル)の箇所数	○
C10117	耐震補強_ユーザ定義18シングル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 18 (シングル)の箇所数	○
C10118	耐震補強_ユーザ定義19シングル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 19 (シングル)の箇所数	○
C10119	耐震補強_ユーザ定義20シングル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 20 (シングル)の箇所数	○

■C10000～C11599:筋かい・面材(材種別) 【耐震 Pro】(つづき)

コード	CAD数量の名前	単位	メモ	3D 対象
C10120	耐震補強_ユーザ定義21シングル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 21(シングル)の箇所数	○
C10121	耐震補強_ユーザ定義22シングル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 22(シングル)の箇所数	○
C10122	耐震補強_ユーザ定義23シングル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 23(シングル)の箇所数	○
C10123	耐震補強_ユーザ定義24シングル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 24(シングル)の箇所数	○
C10124	耐震補強_ユーザ定義25シングル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 25(シングル)の箇所数	○
C10125	耐震補強_ユーザ定義26シングル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 26(シングル)の箇所数	○
C10126	耐震補強_ユーザ定義27シングル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 27(シングル)の箇所数	○
C10127	耐震補強_ユーザ定義28シングル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 28(シングル)の箇所数	○
C10128	耐震補強_ユーザ定義29シングル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 29(シングル)の箇所数	○
C10129	耐震補強_ユーザ定義30シングル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 30(シングル)の箇所数	○
C10199	耐震補強_筋かいシングル 箇所数(合計)	箇所	耐震診断 Pro で入力された筋かい単ルの箇所数	○
C10200	耐震補強_筋かい(鉄筋 9φ)ダブル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された筋かい(鉄筋 9φ)ダブルの箇所数	○
C10201	耐震補強_筋かい(15×90)ダブル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された筋かい(15×90)ダブルの箇所数	○
C10202	耐震補強_筋かい(30×90)ダブル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された筋かい(30×90)ダブルの箇所数	○
C10203	耐震補強_筋かい(45×90)ダブル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された筋かい(45×90)ダブルの箇所数	○
C10204	耐震補強_筋かい(90×90)ダブル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された筋かい(90×90)ダブルの箇所数	○
C10300	耐震補強_ユーザ定義1ダブル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 1(ダブル)の箇所数	○
C10301	耐震補強_ユーザ定義2ダブル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 2(ダブル)の箇所数	○
C10302	耐震補強_ユーザ定義3ダブル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 3(ダブル)の箇所数	○
C10303	耐震補強_ユーザ定義4ダブル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 4(ダブル)の箇所数	○
C10304	耐震補強_ユーザ定義5ダブル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 5(ダブル)の箇所数	○
C10305	耐震補強_ユーザ定義6ダブル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 6(ダブル)の箇所数	○
C10306	耐震補強_ユーザ定義7ダブル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 7(ダブル)の箇所数	○
C10307	耐震補強_ユーザ定義8ダブル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 8(ダブル)の箇所数	○
C10308	耐震補強_ユーザ定義9ダブル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 9(ダブル)の箇所数	○
C10309	耐震補強_ユーザ定義10ダブル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 10(ダブル)の箇所数	○

■C10000～C11599:筋かい・面材(材種別) 【耐震 Pro】(つづき)

コード	CAD数量の名前	単位	メモ	3D 対象
C10310	耐震補強_ユーザ定義11ダブル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 11(ダブル)の箇所数	○
C10311	耐震補強_ユーザ定義12ダブル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 12(ダブル)の箇所数	○
C10312	耐震補強_ユーザ定義13ダブル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 13(ダブル)の箇所数	○
C10313	耐震補強_ユーザ定義14ダブル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 14(ダブル)の箇所数	○
C10314	耐震補強_ユーザ定義15ダブル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 15(ダブル)の箇所数	○
C10315	耐震補強_ユーザ定義16ダブル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 16(ダブル)の箇所数	○
C10316	耐震補強_ユーザ定義17ダブル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 17(ダブル)の箇所数	○
C10317	耐震補強_ユーザ定義18ダブル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 18(ダブル)の箇所数	○
C10318	耐震補強_ユーザ定義19ダブル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 19(ダブル)の箇所数	○
C10319	耐震補強_ユーザ定義20ダブル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 20(ダブル)の箇所数	○
C10320	耐震補強_ユーザ定義21ダブル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 21(ダブル)の箇所数	○
C10321	耐震補強_ユーザ定義22ダブル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 22(ダブル)の箇所数	○
C10322	耐震補強_ユーザ定義23ダブル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 23(ダブル)の箇所数	○
C10323	耐震補強_ユーザ定義24ダブル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 24(ダブル)の箇所数	○
C10324	耐震補強_ユーザ定義25ダブル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 25(ダブル)の箇所数	○
C10325	耐震補強_ユーザ定義26ダブル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 26(ダブル)の箇所数	○
C10326	耐震補強_ユーザ定義27ダブル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 27(ダブル)の箇所数	○
C10327	耐震補強_ユーザ定義28ダブル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 28(ダブル)の箇所数	○
C10328	耐震補強_ユーザ定義29ダブル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 29(ダブル)の箇所数	○
C10329	耐震補強_ユーザ定義30ダブル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 30(ダブル)の箇所数	○
C10399	耐震補強_筋かいダブル 箇所数(合計)	箇所	耐震診断 Pro で入力された筋かいダブルの箇所数	○
C10400	耐震補強_筋かい(鉄筋 9φ)シングル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力された筋かい(鉄筋 9φ)シングルの面積	○
C10401	耐震補強_筋かい(15×90)シングル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力された筋かい(15×90)シングルの面積	○
C10402	耐震補強_筋かい(30×90)シングル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力された筋かい(30×90)シングルの面積	○
C10403	耐震補強_筋かい(45×90)シングル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力された筋かい(45×90)シングルの面積	○
C10404	耐震補強_筋かい(90×90)シングル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力された筋かい(90×90)シングルの面積	○

■C10000～C11599:筋かい・面材(材種別) 【耐震 Pro】(つづき)

コード	CAD数量の名前	単位	メモ	3D 対象
C10500	耐震補強_ユーザ定義1シングル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい1(シングル)の面積	○
C10501	耐震補強_ユーザ定義2シングル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい2(シングル)の面積	○
C10502	耐震補強_ユーザ定義3シングル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい3(シングル)の面積	○
C10503	耐震補強_ユーザ定義4シングル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい4(シングル)の面積	○
C10504	耐震補強_ユーザ定義5シングル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい5(シングル)の面積	○
C10505	耐震補強_ユーザ定義6シングル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい6(シングル)の面積	○
C10506	耐震補強_ユーザ定義7シングル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい7(シングル)の面積	○
C10507	耐震補強_ユーザ定義8シングル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい8(シングル)の面積	○
C10508	耐震補強_ユーザ定義9シングル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい9(シングル)の面積	○
C10509	耐震補強_ユーザ定義10シングル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 10(シングル)の面積	○
C10510	耐震補強_ユーザ定義11シングル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 11(シングル)の面積	○
C10511	耐震補強_ユーザ定義12シングル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 12(シングル)の面積	○
C10512	耐震補強_ユーザ定義13シングル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 13(シングル)の面積	○
C10513	耐震補強_ユーザ定義14シングル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 14(シングル)の面積	○
C10514	耐震補強_ユーザ定義15シングル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 15(シングル)の面積	○
C10515	耐震補強_ユーザ定義16シングル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 16(シングル)の面積	○
C10516	耐震補強_ユーザ定義17シングル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 17(シングル)の面積	○
C10517	耐震補強_ユーザ定義18シングル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 18(シングル)の面積	○
C10518	耐震補強_ユーザ定義19シングル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 19(シングル)の面積	○
C10519	耐震補強_ユーザ定義20シングル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 20(シングル)の面積	○
C10520	耐震補強_ユーザ定義21シングル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 21(シングル)の面積	○
C10521	耐震補強_ユーザ定義22シングル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 22(シングル)の面積	○
C10522	耐震補強_ユーザ定義23シングル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 23(シングル)の面積	○

■C10000~C11599:筋かい・面材(材種別) 【耐震 Pro】(つづき)

コード	CAD数量の名前	単位	メモ	3D 対象
C10523	耐震補強_ユーザ定義24シングル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 24(シングル)の面積	○
C10524	耐震補強_ユーザ定義25シングル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 25(シングル)の面積	○
C10525	耐震補強_ユーザ定義26シングル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 26(シングル)の面積	○
C10526	耐震補強_ユーザ定義27シングル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 27(シングル)の面積	○
C10527	耐震補強_ユーザ定義28シングル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 28(シングル)の面積	○
C10528	耐震補強_ユーザ定義29シングル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 29(シングル)の面積	○
C10529	耐震補強_ユーザ定義30シングル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 30(シングル)の面積	○
C10599	耐震補強_筋かいシングル 面積(合計)	m ²	耐震診断 Pro で入力された筋かいシングル 面積	○
C10600	耐震補強_筋かい(鉄筋 9φ)ダブル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力された筋かい(鉄筋 9φ)ダブルの面積	○
C10601	耐震補強_筋かい(15×90)ダブル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力された筋かい(15×90)ダブルの面積	○
C10602	耐震補強_筋かい(30×90)ダブル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力された筋かい(30×90)ダブルの面積	○
C10603	耐震補強_筋かい(45×90)ダブル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力された筋かい(45×90)ダブルの面積	○
C10604	耐震補強_筋かい(90×90)ダブル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力された筋かい(90×90)ダブルの面積	○
C10700	耐震補強_ユーザ定義1ダブル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 1(ダブル)の面積	○
C10701	耐震補強_ユーザ定義2ダブル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 2(ダブル)の面積	○
C10702	耐震補強_ユーザ定義3ダブル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 3(ダブル)の面積	○
C10703	耐震補強_ユーザ定義4ダブル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 4(ダブル)の面積	○
C10704	耐震補強_ユーザ定義5ダブル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 5(ダブル)の面積	○
C10705	耐震補強_ユーザ定義6ダブル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 6(ダブル)の面積	○
C10706	耐震補強_ユーザ定義7ダブル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 7(ダブル)の面積	○
C10707	耐震補強_ユーザ定義8ダブル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 8(ダブル)の面積	○
C10708	耐震補強_ユーザ定義9ダブル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 9(ダブル)の面積	○
C10709	耐震補強_ユーザ定義10ダブル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 10(ダブル)の面積	○
C10710	耐震補強_ユーザ定義11ダブル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 11(ダブル)の面積	○
C10711	耐震補強_ユーザ定義12ダブル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 12(ダブル)の面積	○
C10712	耐震補強_ユーザ定義13ダブル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 13(ダブル)の面積	○

■C10000～C11599:筋かい・面材(材種別) 【耐震 Pro】(つづき)

コード	CAD数量の名称	単位	メモ	3D 対象
C10713	耐震補強_ユーザ定義14ダブル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 14(ダブル)の面積	○
C10714	耐震補強_ユーザ定義15ダブル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 15(ダブル)の面積	○
C10715	耐震補強_ユーザ定義16ダブル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 16(ダブル)の面積	○
C10716	耐震補強_ユーザ定義17ダブル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 17(ダブル)の面積	○
C10717	耐震補強_ユーザ定義18ダブル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 18(ダブル)の面積	○
C10718	耐震補強_ユーザ定義19ダブル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 19(ダブル)の面積	○
C10719	耐震補強_ユーザ定義20ダブル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 20(ダブル)の面積	○
C10720	耐震補強_ユーザ定義21ダブル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 21(ダブル)の面積	○
C10721	耐震補強_ユーザ定義22ダブル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 22(ダブル)の面積	○
C10722	耐震補強_ユーザ定義23ダブル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 23(ダブル)の面積	○
C10723	耐震補強_ユーザ定義24ダブル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 24(ダブル)の面積	○
C10724	耐震補強_ユーザ定義25ダブル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 25(ダブル)の面積	○
C10725	耐震補強_ユーザ定義26ダブル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 26(ダブル)の面積	○
C10726	耐震補強_ユーザ定義27ダブル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 27(ダブル)の面積	○
C10727	耐震補強_ユーザ定義28ダブル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 28(ダブル)の面積	○
C10728	耐震補強_ユーザ定義29ダブル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 29(ダブル)の面積	○
C10729	耐震補強_ユーザ定義30ダブル 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の筋かい 30(ダブル)の面積	○
C10799	耐震補強_筋かいダブル 面積(合計)	m ²	耐震診断 Pro で入力された筋かいダブルの面積	○
C11000	耐震補強_さずり等釘打 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された壁材種_耐力壁_さずり等釘打の箇所数	○
C11001	耐震補強_構造用合板(大壁) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された壁材種_耐力壁_構造用合板(大壁)の箇所数	○
C11002	耐震補強_構造用合板(真壁-貫) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された壁材種_耐力壁_構造用合板(真壁-貫)の箇所数	○
C11003	耐震補強_パーティクルボード 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された壁材種_耐力壁_パーティクルボードの箇所数	○
C11004	耐震補強_構造用パネル 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された壁材種_耐力壁_構造用パネルの箇所数	○

■C10000～C11599:筋かい・面材(材種別) 【耐震 Pro】(つづき)

コード	CAD数量の名前	単位	メモ	3D 対象
C11005	耐震補強_ハートボード 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された壁材種_耐力壁_ハートボードの箇所数	○
C11006	耐震補強_硬質木片セメント板 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された壁材種_耐力壁_硬質木片セメント板の箇所数	○
C11007	耐震補強_フレキシブルボード 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された壁材種_耐力壁_フレキシブルボードの箇所数	○
C11008	耐震補強_石綿パライト板 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された壁材種_耐力壁_石綿パライト板の箇所数	○
C11009	耐震補強_石綿ケイ酸カルシウム板 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された壁材種_耐力壁_石綿ケイ酸カルシウム板の箇所数	○
C11010	耐震補強_炭酸マグネシウム板 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された壁材種_耐力壁_炭酸マグネシウム板の箇所数	○
C11011	耐震補強_パルプセメント板 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された壁材種_耐力壁_パルプセメント板の箇所数	○
C11012	耐震補強_石膏ボード(大壁) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された壁材種_耐力壁_石膏ボード(大壁)の箇所数	○
C11013	耐震補強_石膏ボード(真壁) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された壁材種_耐力壁_石膏ボード(真壁-貫)の箇所数	○
C11014	耐震補強_シーリングボード 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された壁材種_耐力壁_シーリングボードの箇所数	○
C11015	耐震補強_ラスシート 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された壁材種_耐力壁_ラスシートの箇所数	○
C11016	耐震補強_構造用合板(真壁-受材) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された壁材種_耐力壁_構造用合板(真壁-受材)の箇所数	○
C11017	耐震補強_石膏ボード(真壁) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された壁材種_耐力壁_石膏ボード(真壁-受材)の箇所数	○
C11100	耐震補強_ユーザ定義1 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の面材(耐力壁)1 の箇所数	○
C11101	耐震補強_ユーザ定義2 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の面材(耐力壁)2 の箇所数	○
C11102	耐震補強_ユーザ定義3 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の面材(耐力壁)3 の箇所数	○
C11103	耐震補強_ユーザ定義4 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の面材(耐力壁)4 の箇所数	○
C11104	耐震補強_ユーザ定義5 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の面材(耐力壁)5 の箇所数	○
C11105	耐震補強_ユーザ定義6 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の面材(耐力壁)6 の箇所数	○
C11106	耐震補強_ユーザ定義7 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の面材(耐力壁)7 の箇所数	○
C11107	耐震補強_ユーザ定義8 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の面材(耐力壁)8 の箇所数	○
C11108	耐震補強_ユーザ定義9 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の面材(耐力壁)9 の箇所数	○
C11109	耐震補強_ユーザ定義10 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の面材(耐力壁)10 の箇所数	○

■C10000～C11599:筋かい・面材(材種別) 【耐震 Pro】(つづき)

コード	CAD数量の名前	単位	メモ	3D 対象
C11110	耐震補強_ユーザ定義11 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の面材(耐力壁)11 の箇所数	○
C11111	耐震補強_ユーザ定義12 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の面材(耐力壁)12 の箇所数	○
C11112	耐震補強_ユーザ定義13 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の面材(耐力壁)13 の箇所数	○
C11113	耐震補強_ユーザ定義14 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の面材(耐力壁)14 の箇所数	○
C11114	耐震補強_ユーザ定義15 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の面材(耐力壁)15 の箇所数	○
C11115	耐震補強_ユーザ定義16 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の面材(耐力壁)16 の箇所数	○
C11116	耐震補強_ユーザ定義17 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の面材(耐力壁)17 の箇所数	○
C11117	耐震補強_ユーザ定義18 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の面材(耐力壁)18 の箇所数	○
C11118	耐震補強_ユーザ定義19 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の面材(耐力壁)19 の箇所数	○
C11119	耐震補強_ユーザ定義20 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の面材(耐力壁)20 の箇所数	○
C11120	耐震補強_ユーザ定義21 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の面材(耐力壁)21 の箇所数	○
C11121	耐震補強_ユーザ定義22 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の面材(耐力壁)22 の箇所数	○
C11122	耐震補強_ユーザ定義23 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の面材(耐力壁)23 の箇所数	○
C11123	耐震補強_ユーザ定義24 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の面材(耐力壁)24 の箇所数	○
C11124	耐震補強_ユーザ定義25 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の面材(耐力壁)25 の箇所数	○
C11125	耐震補強_ユーザ定義26 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の面材(耐力壁)26 の箇所数	○
C11126	耐震補強_ユーザ定義27 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の面材(耐力壁)27 の箇所数	○
C11127	耐震補強_ユーザ定義28 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の面材(耐力壁)28 の箇所数	○
C11128	耐震補強_ユーザ定義29 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の面材(耐力壁)29 の箇所数	○
C11129	耐震補強_ユーザ定義30 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の面材(耐力壁)30 の箇所数	○
C11199	耐震補強_面材耐力壁 箇所数(合計)	箇所	耐震診断 Pro で入力された壁材種_耐力壁の箇所数	○
C11200	耐震補強_きずり等釘打(内壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された内壁面の壁材種_耐力壁_きずり等釘打の箇所数	○
C11201	耐震補強_構造用合板(大壁)(内壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された内壁面の壁材種_耐力壁_構造用合板(大壁)の箇所数	○

■C10000～C11599:筋かい・面材(材種別) 【耐震 Pro】(つづき)

コード	CAD数量の名前	単位	メモ	3D 対象
C11202	耐震補強_構造用合板(真壁-貫)(内壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された内壁面の壁材種_耐力壁_構造用合板(真壁-貫)の箇所数	○
C11203	耐震補強_パーティクルボード(内壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された内壁面の壁材種_耐力壁_パーティクルボードの箇所数	○
C11204	耐震補強_構造用パネル(内壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された内壁面の壁材種_耐力壁_構造用パネルの箇所数	○
C11205	耐震補強_ハードボード(内壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された内壁面の壁材種_耐力壁_ハードボードの箇所数	○
C11206	耐震補強_硬質木片セメント板(内壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された内壁面の壁材種_耐力壁_硬質木片セメント板の箇所数	○
C11207	耐震補強_フレキシブルボード(内壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された内壁面の壁材種_耐力壁_フレキシブルボードの箇所数	○
C11208	耐震補強_石綿パライット板(内壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された内壁面の壁材種_耐力壁_石綿パライット板の箇所数	○
C11209	耐震補強_石綿ケイ酸カルシウム板(内壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された内壁面の壁材種_耐力壁_石綿ケイ酸カルシウム板の箇所数	○
C11210	耐震補強_炭酸マグネシウム板(内壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された内壁面の壁材種_耐力壁_炭酸マグネシウム板の箇所数	○
C11211	耐震補強_パルプセメント板(内壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された内壁面の壁材種_耐力壁_パルプセメント板の箇所数	○
C11212	耐震補強_石膏ボード(大壁)(内壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された内壁面の壁材種_耐力壁_石膏ボード(大壁)の箇所数	○
C11213	耐震補強_石膏ボード(真壁)(内壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された内壁面の壁材種_耐力壁_石膏ボード(真壁-貫)の箇所数	○
C11214	耐震補強_シーリングボード(内壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された内壁面の壁材種_耐力壁_シーリングボードの箇所数	○
C11215	耐震補強_ラスシート(内壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された内壁面の壁材種_耐力壁_ラスシートの箇所数	○
C11216	耐震補強_構造用合板(真壁-受材)(内壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された内壁面の壁材種_耐力壁_構造用合板(真壁-受材)の箇所数	○
C11217	耐震補強_石膏ボード(真壁-受材)(内壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された内壁面の壁材種_耐力壁_石膏ボード(真壁-受材)の箇所数	○
C11250	耐震補強_ユーザ定義1(内壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の内壁面の面材(耐力壁)1の箇所数	○
C11251	耐震補強_ユーザ定義2(内壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の内壁面の面材(耐力壁)2の箇所数	○
C11252	耐震補強_ユーザ定義3(内壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の内壁面の面材(耐力壁)3の箇所数	○
C11253	耐震補強_ユーザ定義4(内壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の内壁面の面材(耐力壁)4の箇所数	○
C11254	耐震補強_ユーザ定義5(内壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の内壁面の面材(耐力壁)5の箇所数	○
C11255	耐震補強_ユーザ定義6(内壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の内壁面の面材(耐力壁)6の箇所数	○

■C10000~C11599:筋かい・面材(材種別) 【耐震 Pro】(つづき)

コード	CAD数量の名前	単位	メモ	3D 対象
C11256	耐震補強_ユーザ定義7(内壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の内壁面の面材(耐力壁)7の箇所数	○
C11257	耐震補強_ユーザ定義8(内壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の内壁面の面材(耐力壁)8の箇所数	○
C11258	耐震補強_ユーザ定義9(内壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の内壁面の面材(耐力壁)9の箇所数	○
C11259	耐震補強_ユーザ定義10(内壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の内壁面の面材(耐力壁)10の箇所数	○
C11260	耐震補強_ユーザ定義11(内壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の内壁面の面材(耐力壁)11の箇所数	○
C11261	耐震補強_ユーザ定義12(内壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の内壁面の面材(耐力壁)12の箇所数	○
C11262	耐震補強_ユーザ定義13(内壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の内壁面の面材(耐力壁)13の箇所数	○
C11263	耐震補強_ユーザ定義14(内壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の内壁面の面材(耐力壁)14の箇所数	○
C11264	耐震補強_ユーザ定義15(内壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の内壁面の面材(耐力壁)15の箇所数	○
C11265	耐震補強_ユーザ定義16(内壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の内壁面の面材(耐力壁)16の箇所数	○
C11266	耐震補強_ユーザ定義17(内壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の内壁面の面材(耐力壁)17の箇所数	○
C11267	耐震補強_ユーザ定義18(内壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の内壁面の面材(耐力壁)18の箇所数	○
C11268	耐震補強_ユーザ定義19(内壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の内壁面の面材(耐力壁)19の箇所数	○
C11269	耐震補強_ユーザ定義20(内壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の内壁面の面材(耐力壁)20の箇所数	○
C11270	耐震補強_ユーザ定義21(内壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の内壁面の面材(耐力壁)21の箇所数	○
C11271	耐震補強_ユーザ定義22(内壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の内壁面の面材(耐力壁)22の箇所数	○
C11272	耐震補強_ユーザ定義23(内壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の内壁面の面材(耐力壁)23の箇所数	○
C11273	耐震補強_ユーザ定義24(内壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の内壁面の面材(耐力壁)24の箇所数	○
C11274	耐震補強_ユーザ定義25(内壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の内壁面の面材(耐力壁)25の箇所数	○
C11275	耐震補強_ユーザ定義26(内壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の内壁面の面材(耐力壁)26の箇所数	○
C11276	耐震補強_ユーザ定義27(内壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の内壁面の面材(耐力壁)27の箇所数	○
C11277	耐震補強_ユーザ定義28(内壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の内壁面の面材(耐力壁)28の箇所数	○

■C10000～C11599:筋かい・面材(材種別) 【耐震 Pro】(つづき)

コード	CAD数量の名前	単位	メモ	3D 対象
C11278	耐震補強_ユーザ定義29(内壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の内壁面の面材(耐力壁)29 の箇所数	○
C11279	耐震補強_ユーザ定義30(内壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の内壁面の面材(耐力壁)30 の箇所数	○
C11299	耐震補強_面材耐力壁(内壁面) 箇所数(合計)	箇所	耐震診断 Pro で入力された内壁面の壁材種_耐力壁の箇所数	○
C11300	耐震補強_きずり等釘打(外壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された外壁面の壁材種_耐力壁_きずり等釘打の箇所数	○
C11301	耐震補強_構造用合板(大壁)(外壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された外壁面の壁材種_耐力壁_構造用合板(大壁)の箇所数	○
C11302	耐震補強_構造用合板(真壁-貫)(外壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された外壁面の壁材種_耐力壁_構造用合板(真壁-貫)の箇所数	○
C11303	耐震補強_パーティクルボード(外壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された外壁面の壁材種_耐力壁_パーティクルボードの箇所数	○
C11304	耐震補強_構造用パネル(外壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された外壁面の壁材種_耐力壁_構造用パネルの箇所数	○
C11305	耐震補強_ハードボード(外壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された外壁面の壁材種_耐力壁_ハードボードの箇所数	○
C11306	耐震補強_硬質木片セメント板(外壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された外壁面の壁材種_耐力壁_硬質木片セメント板の箇所数	○
C11307	耐震補強_フレキシブルボード(外壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された外壁面の壁材種_耐力壁_フレキシブルボードの箇所数	○
C11308	耐震補強_石綿パライト板(外壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された外壁面の壁材種_耐力壁_石綿パライト板の箇所数	○
C11309	耐震補強_石綿ケイ酸カルシウム板(外壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された外壁面の壁材種_耐力壁_石綿ケイ酸カルシウム板の箇所数	○
C11310	耐震補強_炭酸マグネシウム板(外壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された外壁面の壁材種_耐力壁_炭酸マグネシウム板の箇所数	○
C11311	耐震補強_ハルプセメント板(外壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された外壁面の壁材種_耐力壁_ハルプセメント板の箇所数	○
C11312	耐震補強_石膏ボード(大壁)(外壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された外壁面の壁材種_耐力壁_石膏ボード(大壁)の箇所数	○
C11313	耐震補強_石膏ボード(真壁-貫)(外壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された外壁面の壁材種_耐力壁_石膏ボード(真壁-貫)の箇所数	○
C11314	耐震補強_シーリングボード(外壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された外壁面の壁材種_耐力壁_シーリングボードの箇所数	○
C11315	耐震補強_ラスシート(外壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された外壁面の壁材種_耐力壁_ラスシートの箇所数	○
C11316	耐震補強_構造用合板(真壁-受材)(外壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された外壁面の壁材種_耐力壁_構造用合板(真壁-受材)の箇所数	○
C11317	耐震補強_石膏ボード(真壁-受材)(外壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力された外壁面の壁材種_耐力壁_石膏ボード(真壁-受材)の箇所数	○
C11350	耐震補強_ユーザ定義1(外壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の外壁面の面材(耐力壁)1 の箇所数	○
C11351	耐震補強_ユーザ定義2(外壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の外壁面の面材(耐力壁)2 の箇所数	○

■C10000～C11599:筋かい・面材(材種別) 【耐震 Pro】(つづき)

コード	CAD数量の名前	単位	メモ	3D 対象
C11352	耐震補強_ユーザ定義3(外壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の外壁面の面材(耐力壁)3 の箇所数	○
C11353	耐震補強_ユーザ定義4(外壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の外壁面の面材(耐力壁)4 の箇所数	○
C11354	耐震補強_ユーザ定義5(外壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の外壁面の面材(耐力壁)5 の箇所数	○
C11355	耐震補強_ユーザ定義6(外壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の外壁面の面材(耐力壁)6 の箇所数	○
C11356	耐震補強_ユーザ定義7(外壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の外壁面の面材(耐力壁)7 の箇所数	○
C11357	耐震補強_ユーザ定義8(外壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の外壁面の面材(耐力壁)8 の箇所数	○
C11358	耐震補強_ユーザ定義9(外壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の外壁面の面材(耐力壁)9 の箇所数	○
C11359	耐震補強_ユーザ定義10(外壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の外壁面の面材(耐力壁)10 の箇所数	○
C11360	耐震補強_ユーザ定義11(外壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の外壁面の面材(耐力壁)11 の箇所数	○
C11361	耐震補強_ユーザ定義12(外壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の外壁面の面材(耐力壁)12 の箇所数	○
C11362	耐震補強_ユーザ定義13(外壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の外壁面の面材(耐力壁)13 の箇所数	○
C11363	耐震補強_ユーザ定義14(外壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の外壁面の面材(耐力壁)14 の箇所数	○
C11364	耐震補強_ユーザ定義15(外壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の外壁面の面材(耐力壁)15 の箇所数	○
C11365	耐震補強_ユーザ定義16(外壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の外壁面の面材(耐力壁)16 の箇所数	○
C11366	耐震補強_ユーザ定義17(外壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の外壁面の面材(耐力壁)17 の箇所数	○
C11367	耐震補強_ユーザ定義18(外壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の外壁面の面材(耐力壁)18 の箇所数	○
C11368	耐震補強_ユーザ定義19(外壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の外壁面の面材(耐力壁)19 の箇所数	○
C11369	耐震補強_ユーザ定義20(外壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の外壁面の面材(耐力壁)20 の箇所数	○
C11370	耐震補強_ユーザ定義21(外壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の外壁面の面材(耐力壁)21 の箇所数	○
C11371	耐震補強_ユーザ定義22(外壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の外壁面の面材(耐力壁)22 の箇所数	○
C11372	耐震補強_ユーザ定義23(外壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の外壁面の面材(耐力壁)23 の箇所数	○
C11373	耐震補強_ユーザ定義24(外壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の外壁面の面材(耐力壁)24 の箇所数	○

■C10000～C11599:筋かい・面材(材種別) 【耐震 Pro】(つづき)

コード	CAD数量の名前	単位	メモ	3D 対象
C11374	耐震補強_ユーザ定義25(外壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の外壁面の面材(耐力壁)25 の箇所数	○
C11375	耐震補強_ユーザ定義26(外壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の外壁面の面材(耐力壁)26 の箇所数	○
C11376	耐震補強_ユーザ定義27(外壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の外壁面の面材(耐力壁)27 の箇所数	○
C11377	耐震補強_ユーザ定義28(外壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の外壁面の面材(耐力壁)28 の箇所数	○
C11378	耐震補強_ユーザ定義29(外壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の外壁面の面材(耐力壁)29 の箇所数	○
C11379	耐震補強_ユーザ定義30(外壁面) 箇所数	箇所	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の外壁面の面材(耐力壁)30 の箇所数	○
C11399	耐震補強_面材耐力壁(外壁面) 箇所数(合計)	箇所	耐震診断 Pro で入力された外壁面の壁材種_耐力壁の箇所数	○
C11400	耐震補強_きずり等釘打(内壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力された内壁面の壁材種_耐力壁_きずり等釘打の面積	○
C11401	耐震補強_構造用合板(大壁)(内壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力された内壁面の壁材種_耐力壁_構造用合板(大壁)の面積	○
C11402	耐震補強_構造用合板(真壁-貫)(内壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力された内壁面の壁材種_耐力壁_構造用合板(真壁-貫)の面積	○
C11403	耐震補強_パーティクルボード(内壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力された内壁面の壁材種_耐力壁_パーティクルボードの面積	○
C11404	耐震補強_構造用パネル(内壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力された内壁面の壁材種_耐力壁_構造用パネルの面積	○
C11405	耐震補強_ハードボード(内壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力された内壁面の壁材種_耐力壁_ハードボードの面積	○
C11406	耐震補強_硬質木片セメント板(内壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力された内壁面の壁材種_耐力壁_硬質木片セメント板の面積	○
C11453	耐震補強_ユーザ定義4(内壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の内壁面の面材(耐力壁)4 の面積	○
C11454	耐震補強_ユーザ定義5(内壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の内壁面の面材(耐力壁)5 の面積	○
C11455	耐震補強_ユーザ定義6(内壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の内壁面の面材(耐力壁)6 の面積	○
C11456	耐震補強_ユーザ定義7(内壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の内壁面の面材(耐力壁)7 の面積	○
C11457	耐震補強_ユーザ定義8(内壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の内壁面の面材(耐力壁)8 の面積	○
C11458	耐震補強_ユーザ定義9(内壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の内壁面の面材(耐力壁)9 の面積	○
C11459	耐震補強_ユーザ定義10(内壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の内壁面の面材(耐力壁)10 の面積	○
C11460	耐震補強_ユーザ定義11(内壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の内壁面の面材(耐力壁)11 の面積	○
C11461	耐震補強_ユーザ定義12(内壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の内壁面の面材(耐力壁)12 の面積	○
C11462	耐震補強_ユーザ定義13(内壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザー定義の内壁面の面材(耐力壁)13 の面積	○

■C10000～C11599:筋かい・面材(材種別) 【耐震 Pro】(つづき)

コード	CAD数量の名前	単位	メモ	3D 対象
C11463	耐震補強_ユーザ定義14(内壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の内壁面の面材(耐力壁)14 の面積	○
C11464	耐震補強_ユーザ定義15(内壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の内壁面の面材(耐力壁)15 の面積	○
C11465	耐震補強_ユーザ定義16(内壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の内壁面の面材(耐力壁)16 の面積	○
C11466	耐震補強_ユーザ定義17(内壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の内壁面の面材(耐力壁)17 の面積	○
C11467	耐震補強_ユーザ定義18(内壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の内壁面の面材(耐力壁)18 の面積	○
C11468	耐震補強_ユーザ定義19(内壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の内壁面の面材(耐力壁)19 の面積	○
C11469	耐震補強_ユーザ定義20(内壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の内壁面の面材(耐力壁)20 の面積	○
C11470	耐震補強_ユーザ定義21(内壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の内壁面の面材(耐力壁)21 の面積	○
C11471	耐震補強_ユーザ定義22(内壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の内壁面の面材(耐力壁)22 の面積	○
C11472	耐震補強_ユーザ定義23(内壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の内壁面の面材(耐力壁)23 の面積	○
C11473	耐震補強_ユーザ定義24(内壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の内壁面の面材(耐力壁)24 の面積	○
C11474	耐震補強_ユーザ定義25(内壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の内壁面の面材(耐力壁)25 の面積	○
C11475	耐震補強_ユーザ定義26(内壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の内壁面の面材(耐力壁)26 の面積	○
C11476	耐震補強_ユーザ定義27(内壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の内壁面の面材(耐力壁)27 の面積	○
C11477	耐震補強_ユーザ定義28(内壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の内壁面の面材(耐力壁)28 の面積	○
C11478	耐震補強_ユーザ定義29(内壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の内壁面の面材(耐力壁)29 の面積	○
C11479	耐震補強_ユーザ定義30(内壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の内壁面の面材(耐力壁)30 の面積	○
C11499	耐震補強_面材耐力壁(内壁面) 面積(合計)	m ²	耐震診断 Pro で入力された内壁面の壁材種_耐力壁の面積	○
C11500	耐震補強_きずり等釘打(外壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力された外壁面の壁材種_耐力壁_きずり等釘打の面積	○
C11501	耐震補強_構造用合板(大壁)(外壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力された外壁面の壁材種_耐力壁_構造用合板(大壁)の面積	○
C11502	耐震補強_構造用合板(真壁-貫)(外壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力された外壁面の壁材種_耐力壁_構造用合板(真壁-貫)の面積	○
C11503	耐震補強_パーティクルボード(外壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力された外壁面の壁材種_耐力壁_パーティクルボードの面積	○
C11504	耐震補強_構造用パネル(外壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力された外壁面の壁材種_耐力壁_構造用パネルの面積	○
C11505	耐震補強_ハードボード(外壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力された外壁面の壁材種_耐力壁_ハードボードの面積	○

■C10000～C11599:筋かい・面材(材種別) 【耐震 Pro】(つづき)

コード	CAD数量の名前	単位	メモ	3D 対象
C11506	耐震補強_硬質木片セメント板(外壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力された外壁面の壁材種_耐力壁_硬質木片セメント板の面積	○
C11507	耐震補強_フレキシブルボード(外壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力された外壁面の壁材種_耐力壁_フレキシブルボードの面積	○
C11508	耐震補強_石綿パーライト板(外壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力された外壁面の壁材種_耐力壁_石綿パーライト板の面積	○
C11509	耐震補強_石綿ケイ酸カルシウム板(外壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力された外壁面の壁材種_耐力壁_石綿ケイ酸カルシウム板の面積	○
C11510	耐震補強_炭酸マグネシウム板(外壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力された外壁面の壁材種_耐力壁_炭酸マグネシウム板の面積	○
C11511	耐震補強_ハルプセメント板(外壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力された外壁面の壁材種_耐力壁_ハルプセメント板の面積	○
C11512	耐震補強_石膏ボード(大壁)(外壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力された外壁面の壁材種_耐力壁_石膏ボード(大壁)の面積	○
C11513	耐震補強_石膏ボード(真壁-貫)(外壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力された外壁面の壁材種_耐力壁_石膏ボード(真壁-貫)の面積	○
C11514	耐震補強_シーリングボード(外壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力された外壁面の壁材種_耐力壁_シーリングボードの面積	○
C11515	耐震補強_ラスシート(外壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力された外壁面の壁材種_耐力壁_ラスシートの面積	○
C11516	耐震補強_構造合板(真壁-受材)(外壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力された外壁面の壁材種_耐力壁_構造用合板(真壁-受材)の面積	○
C11517	耐震補強_石膏ボード(真壁-受材)(外壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力された外壁面の壁材種_耐力壁_石膏ボード(真壁-受材)の面積	○
C11550	耐震補強_ユーザ定義1(外壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の外壁面の面材(耐力壁)1の面積	○
C11551	耐震補強_ユーザ定義2(外壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の外壁面の面材(耐力壁)2の面積	○
C11552	耐震補強_ユーザ定義3(外壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の外壁面の面材(耐力壁)3の面積	○
C11553	耐震補強_ユーザ定義4(外壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の外壁面の面材(耐力壁)4の面積	○
C11554	耐震補強_ユーザ定義5(外壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の外壁面の面材(耐力壁)5の面積	○
C11555	耐震補強_ユーザ定義6(外壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の外壁面の面材(耐力壁)6の面積	○
C11556	耐震補強_ユーザ定義7(外壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の外壁面の面材(耐力壁)7の面積	○
C11557	耐震補強_ユーザ定義8(外壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の外壁面の面材(耐力壁)8の面積	○
C11558	耐震補強_ユーザ定義9(外壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の外壁面の面材(耐力壁)9の面積	○
C11559	耐震補強_ユーザ定義10(外壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の外壁面の面材(耐力壁)10の面積	○

■C10000～C11599:筋かい・面材(材種別) 【耐震 Pro】(つづき)

コード	CAD数量の名前	単位	メモ	3D 対象
C11560	耐震補強_ユーザ定義11(外壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の外壁面の面材(耐力壁)11 の面積	○
C11561	耐震補強_ユーザ定義12(外壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の外壁面の面材(耐力壁)12 の面積	○
C11562	耐震補強_ユーザ定義13(外壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の外壁面の面材(耐力壁)13 の面積	○
C11563	耐震補強_ユーザ定義14(外壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の外壁面の面材(耐力壁)14 の面積	○
C11564	耐震補強_ユーザ定義15(外壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の外壁面の面材(耐力壁)15 の面積	○
C11565	耐震補強_ユーザ定義16(外壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の外壁面の面材(耐力壁)16 の面積	○
C11566	耐震補強_ユーザ定義17(外壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の外壁面の面材(耐力壁)17 の面積	○
C11567	耐震補強_ユーザ定義18(外壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の外壁面の面材(耐力壁)18 の面積	○
C11568	耐震補強_ユーザ定義19(外壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の外壁面の面材(耐力壁)19 の面積	○
C11569	耐震補強_ユーザ定義20(外壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の外壁面の面材(耐力壁)20 の面積	○
C11570	耐震補強_ユーザ定義21(外壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の外壁面の面材(耐力壁)21 の面積	○
C11571	耐震補強_ユーザ定義22(外壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の外壁面の面材(耐力壁)22 の面積	○
C11572	耐震補強_ユーザ定義23(外壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の外壁面の面材(耐力壁)23 の面積	○
C11573	耐震補強_ユーザ定義24(外壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の外壁面の面材(耐力壁)24 の面積	○
C11574	耐震補強_ユーザ定義25(外壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の外壁面の面材(耐力壁)25 の面積	○
C11575	耐震補強_ユーザ定義26(外壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の外壁面の面材(耐力壁)26 の面積	○
C11576	耐震補強_ユーザ定義27(外壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の外壁面の面材(耐力壁)27 の面積	○
C11577	耐震補強_ユーザ定義28(外壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の外壁面の面材(耐力壁)28 の面積	○
C11578	耐震補強_ユーザ定義29(外壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の外壁面の面材(耐力壁)29 の面積	○
C11579	耐震補強_ユーザ定義30(外壁面) 面積	m ²	耐震診断 Pro で入力されたユーザ定義の外壁面の面材(耐力壁)30 の面積	○
C11599	耐震補強_面材耐力壁(外壁面) 面積(合計)	m ²	耐震診断 Pro で入力された外壁面の壁材種_耐力壁の面積	○

■C12000～C12320:金物(材種別)【耐震 Pro】

コード	CAD数量の名前	単位	メモ	3D 対象
C12000	耐震補強_I)2.0 倍用金物以上(合計)	箇所	耐震診断 Pro で入力された木製筋かい接合部_I)2.0 倍用金物以上(筋かいプレート BP-2)の箇所数	○
C12001	耐震補強_II)1.5 倍用金物(合計)	箇所	耐震診断 Pro で入力された木製筋かい接合部_II)1.5 倍用金物(筋かいプレート BP)の箇所数	○
C12002	耐震補強_III)釘打ち(2-N75 程度)以下(合計)	箇所	耐震診断 Pro で入力された木製筋かい接合部_III)釘打ち(2-N75 程度)以下の箇所数	○
C12100	耐震補強_I)平 12 建告 1460 号に適合する仕様(合計)	箇所	耐震診断 Pro で入力された柱頭柱脚接合部_I)平 12 建告 1460 号に適合する仕様の箇所数	○
C12101	耐震補強_II)3kN 以上(合計)	箇所	耐震診断 Pro で入力された柱頭柱脚接合部_II)3kN 以上(羽子板ボルト、山形プレート等)の箇所数	○
C12102	耐震補強_III、IV)3kN 未満(合計)	箇所	耐震診断 Pro で入力された柱頭柱脚接合部_III、IV)3kN 未満(III 構面両端通し柱、IV その他)(短ほぞ差し、かすがい打)	○
C12105	耐震補強_金物補強対象柱	箇所	耐震診断 Pro で柱頭柱脚接合部が入力された柱の箇所数	○
C12106	耐震補強_金物補強対象柱_単独工事箇所	箇所	耐震診断 Pro で柱頭柱脚接合部が入力された柱の単独工事箇所数	○
C12200	耐震補強_柱接合金物(記号(い))	箇所	耐震診断 Pro で入力された柱接合金物(記号(い))の箇所数(N 値によって自動的に割り振られる)	○
C12201	耐震補強_柱接合金物(記号(ろ))	箇所	耐震診断 Pro で入力された柱接合金物(記号(ろ))の箇所数(N 値によって自動的に割り振られる)	○
C12202	耐震補強_柱接合金物(記号(は))	箇所	耐震診断 Pro で入力された柱接合金物(記号(は))の箇所数(N 値によって自動的に割り振られる)	○
C12203	耐震補強_柱接合金物(記号(に))	箇所	耐震診断 Pro で入力された柱接合金物(記号(に))の箇所数(N 値によって自動的に割り振られる)	○
C12204	耐震補強_柱接合金物(記号(ほ))	箇所	耐震診断 Pro で入力された柱接合金物(記号(ほ))の箇所数(N 値によって自動的に割り振られる)	○
C12205	耐震補強_柱接合金物(記号(へ))	箇所	耐震診断 Pro で入力された柱接合金物(記号(へ))の箇所数(N 値によって自動的に割り振られる)	○
C12206	耐震補強_柱接合金物(記号(と))	箇所	耐震診断 Pro で入力された柱接合金物(記号(と))の箇所数(N 値によって自動的に割り振られる)	○
C12207	耐震補強_柱接合金物(記号(ち))	箇所	耐震診断 Pro で入力された柱接合金物(記号(ち))の箇所数(N 値によって自動的に割り振られる)	○
C12208	耐震補強_柱接合金物(記号(り))	箇所	耐震診断 Pro で入力された柱接合金物(記号(り))の箇所数(N 値によって自動的に割り振られる)	○
C12209	耐震補強_柱接合金物(記号(ぬ))	箇所	耐震診断 Pro で入力された柱接合金物(記号(ぬ))の箇所数(N 値によって自動的に割り振られる)	○
C12210	耐震補強_柱接合金物(記号(る))	箇所	耐震診断 Pro で入力された柱接合金物(記号(る))の箇所数(N 値によって自動的に割り振られる)	○
C12211	耐震補強_柱接合金物(記号(を))	箇所	耐震診断 Pro で入力された柱接合金物(記号(を))の箇所数(N 値によって自動的に割り振られる)	○
C12212	耐震補強_柱接合金物(記号(わ))	箇所	耐震診断 Pro で入力された柱接合金物(記号(わ))の箇所数(N 値によって自動的に割り振られる)	○
C12213	耐震補強_柱接合金物(記号(か))	箇所	耐震診断 Pro で入力された柱接合金物(記号(か))の箇所数(N 値によって自動的に割り振られる)	○
C12214	耐震補強_柱接合金物(記号(よ))	箇所	耐震診断 Pro で入力された柱接合金物(記号(よ))の箇所数(N 値によって自動的に割り振られる)	○
C12215	耐震補強_柱接合金物(記号(た))	箇所	耐震診断 Pro で入力された柱接合金物(記号(た))の箇所数(N 値によって自動的に割り振られる)	○

■C12000～C12320:金物(材種別)【耐震 Pro】(つづき)

コード	CAD数量の名前	単位	メモ	3D 対象
C12216	耐震補強_柱接合金物(記号(れ))	箇所	耐震診断 Pro で入力された柱接合金物(記号(れ))の箇所数(N 値によって自動的に割り振られる)	○
C12217	耐震補強_柱接合金物(記号(そ))	箇所	耐震診断 Pro で入力された柱接合金物(記号(そ))の箇所数(N 値によって自動的に割り振られる)	○
C12218	耐震補強_柱接合金物(記号(つ))	箇所	耐震診断 Pro で入力された柱接合金物(記号(つ))の箇所数(N 値によって自動的に割り振られる)	○
C12219	耐震補強_柱接合金物(記号(ね))	箇所	耐震診断 Pro で入力された柱接合金物(記号(ね))の箇所数(N 値によって自動的に割り振られる)	○
C12220	耐震補強_柱接合金物(記号(N>5.6))	箇所	耐震診断 Pro で入力された柱接合金物(記号(N>5.6))の箇所数(N 値によって自動的に割り振られる)	○
C12300	耐震補強_柱接合金物(金物名)	箇所	耐震診断 Pro で入力された柱接合金物の箇所数	○
C12301	耐震補強_柱接合金物(金物名)	箇所	耐震診断 Pro で入力された柱接合金物の箇所数	○
C12302	耐震補強_柱接合金物(金物名)	箇所	耐震診断 Pro で入力された柱接合金物の箇所数	○
C12303	耐震補強_柱接合金物(金物名)	箇所	耐震診断 Pro で入力された柱接合金物の箇所数	○
C12304	耐震補強_柱接合金物(金物名)	箇所	耐震診断 Pro で入力された柱接合金物の箇所数	○
C12305	耐震補強_柱接合金物(金物名)	箇所	耐震診断 Pro で入力された柱接合金物の箇所数	○
C12306	耐震補強_柱接合金物(金物名)	箇所	耐震診断 Pro で入力された柱接合金物の箇所数	○
C12307	耐震補強_柱接合金物(金物名)	箇所	耐震診断 Pro で入力された柱接合金物の箇所数	○
C12308	耐震補強_柱接合金物(金物名)	箇所	耐震診断 Pro で入力された柱接合金物の箇所数	○
C12309	耐震補強_柱接合金物(金物名)	箇所	耐震診断 Pro で入力された柱接合金物の箇所数	○
C12310	耐震補強_柱接合金物(金物名)	箇所	耐震診断 Pro で入力された柱接合金物の箇所数	○
C12311	耐震補強_柱接合金物(金物名)	箇所	耐震診断 Pro で入力された柱接合金物の箇所数	○
C12312	耐震補強_柱接合金物(金物名)	箇所	耐震診断 Pro で入力された柱接合金物の箇所数	○
C12313	耐震補強_柱接合金物(金物名)	箇所	耐震診断 Pro で入力された柱接合金物の箇所数	○
C12314	耐震補強_柱接合金物(金物名)	箇所	耐震診断 Pro で入力された柱接合金物の箇所数	○
C12315	耐震補強_柱接合金物(金物名)	箇所	耐震診断 Pro で入力された柱接合金物の箇所数	○
C12316	耐震補強_柱接合金物(金物名)	箇所	耐震診断 Pro で入力された柱接合金物の箇所数	○
C12317	耐震補強_柱接合金物(金物名)	箇所	耐震診断 Pro で入力された柱接合金物の箇所数	○
C12318	耐震補強_柱接合金物(金物名)	箇所	耐震診断 Pro で入力された柱接合金物の箇所数	○
C12319	耐震補強_柱接合金物(金物名)	箇所	耐震診断 Pro で入力された柱接合金物の箇所数	○
C12320	耐震補強_柱接合金物(金物名)	箇所	耐震診断 Pro で入力された柱接合金物の箇所数	○

■C12400～C12500:劣化・基礎の補修【耐震 Pro】

コード	CAD数量の名前	単位	メモ	3D 対象
C12400	耐震補強_劣化補修箇所_柱	箇所		対象外
C12405	耐震補強_劣化補修箇所_壁	箇所		対象外
C12406	耐震補強_劣化補修箇所_壁_単独工事箇所	箇所		対象外
C12500	耐震補強_基礎部分補強	m		対象外

■C15000～C15018:柱・筋かい接合金物 (建築基準法・住宅性能表示)【構造 EX】

コード	CAD数量の名前	単位	メモ	3D 対象
C15000	柱接合金物(記号(い))	個	構造 EX 建築基準法または住宅性能表示で計算、もしくは個別入力された柱接合金物(記号(い))の数 <Ver3 で追加>	対象外
C15001	柱接合金物(記号(ろ))	個	構造 EX で入力された柱接合金物(記号(ろ))の数 <Ver3 で追加>	対象外
C15002	柱接合金物(記号(は))	個	構造 EX で入力された柱接合金物(記号(は))の数 <Ver3 で追加>	対象外
C15003	柱接合金物(記号(に))	個	構造 EX で入力された柱接合金物(記号(に))の数 <Ver3 で追加>	対象外
C15004	柱接合金物(記号(ほ))	個	構造 EX で入力された柱接合金物(記号(ほ))の数 <Ver3 で追加>	対象外
C15005	柱接合金物(記号(へ))	個	構造 EX で入力された柱接合金物(記号(へ))の数 <Ver3 で追加>	対象外
C15006	柱接合金物(記号(と))	個	構造 EX で入力された柱接合金物(記号(と))の数 <Ver3 で追加>	対象外
C15007	柱接合金物(記号(ち))	個	構造 EX で入力された柱接合金物(記号(ち))の数 <Ver3 で追加>	対象外
C15008	柱接合金物(記号(り))	個	構造 EX で入力された柱接合金物(記号(り))の数 <Ver3 で追加>	対象外
C15009	柱接合金物(記号(ぬ))	個	構造 EX で入力された柱接合金物(記号(ぬ))の数 <Ver3 で追加>	対象外
C15010	柱接合金物(記号(る))	個	構造 EX で入力された柱接合金物(記号(る))の数 <Ver3 で追加>	対象外
C15011	柱接合金物(記号(を))	個	構造 EX で入力された柱接合金物(記号(を))の数 <Ver3 で追加>	対象外
C15012	柱接合金物(記号(わ))	個	構造 EX で入力された柱接合金物(記号(わ))の数 <Ver3 で追加>	対象外
C15013	柱接合金物(記号(か))	個	構造 EX で入力された柱接合金物(記号(か))の数 <Ver3 で追加>	対象外
C15014	柱接合金物(記号(よ))	個	構造 EX で入力された柱接合金物(記号(よ))の数 <Ver3 で追加>	対象外
C15015	柱接合金物(記号(N>5.6))	個	構造 EX で入力された柱接合金物(記号(N>5.6))の数 <Ver3 で追加>	対象外
C15016	筋かい接合金物(1.5 倍用)	個	構造 EX で入力された 1.5 倍筋かいの総数 <Ver3 で追加>	対象外
C15017	筋かい接合金物(2.0 倍用)	個	構造 EX で入力された 2.0 倍筋かいの総数 <Ver3 で追加>	対象外
C15018	筋かい接合金物(90×90 用)	個	構造 EX で入力された 90×90 筋かいの総数 <Ver3 で追加>	対象外

■C15300～C15607:柱・筋かい接合金物【構造 EX】

※続き番号の場合、まとめて表示

コード	CAD数量の名前	単位	メモ	3D 対象
C15300 - C15312	柱頭柱脚接合金物 1-13 (許容応力度計算)_標準仕様 個数	個	構造 EX 許容応力度計算で計算、もしくは個別入力された柱頭柱脚接合金物 C1 - C13(構造 EX 標準仕様)の数 Ver3.54 で追加 ※構造 EX の許容応力度計算オプション(別売)が必要	対象外
C15313 - C15412	柱頭柱脚接合金物 14-113 (許容応力度計算)_ユーザ仕様 個数	個	構造 EX 許容応力度計算で計算、もしくは個別入力された柱頭柱脚接合金物 C14 - C113(構造 EX 柱頭柱脚等接合金物)の数 Ver3.54 で追加 ※構造 EX の許容応力度計算オプション(別売)が必要	対象外
C15500 - C15507	筋かい接合金物 1-8 _標準仕様 個数	個	構造 EX で計算、もしくは個別入力された筋かい接合金物 SS1 - SS8(構造 EX 標準仕様)の数 Ver3.54 で追加	対象外
C15508 - C15607	筋かい接合金物 9-108 _ユーザ仕様 個数	個	構造 EX で計算、もしくは個別入力された筋かい接合金物 SS9 - SS108(構造 EX 筋かい接合金物)の数 Ver3.54 で追加	対象外

■C15100～C15104:基礎【構造 EX】

コード	CAD数量の名前	単位	メモ	3D 対象
C15100	布基礎_基礎立ち上がり長さ	m	<Ver3 で追加> 布基礎の基礎立ち上がり長さ	対象外
C15101	布基礎_床束	個	<Ver3 で追加> 布基礎の床束の数 ※構造 EX の伏図・梁せい算定オプション(別売)が必要	対象外
C15102	べた基礎_基礎立ち上がり長さ	m	<Ver3 で追加> べた基礎の基礎立ち上がり長さ	対象外
C15103	べた基礎_底盤面積	m ²	<Ver3 で追加> べた基礎の底盤面積	対象外
C15104	べた基礎_床束	個	<Ver3 で追加> べた基礎の床束の数 ※構造 EX の伏図・梁せい算定オプション(別売)が必要	対象外

■C15200:木拾い【構造 EX】

※構造 EX データ連携時のみ計上されます。

コード	CAD数量の名前	単位	メモ	3D 対象
C15200	構造材総材積	m ³	<Ver3.50 で追加>	対象外
C15210	火打ち梁金物	箇所	<Ver3.50 で追加>	対象外
C15211	火打ち土台金物	箇所	<Ver3.50 で追加>	対象外

■C20000～C20161:断熱工事施工範囲【省エネ診断】

コード	CAD数量の名前	単位	メモ	3D 対象
C20000	断熱工事部屋_内装盲壁面積(合計)	m ²		○
C20001	断熱工事部屋_内装盲壁面積(1F)	m ²		○
C20002	断熱工事部屋_内装盲壁面積(2F)	m ²		○
C20003	断熱工事部屋_内装盲壁面積(3F)	m ²		○
C20010	断熱工事部屋_内装実面積(合計)	m ²		○
C20011	断熱工事部屋_内装実面積(1F)	m ²		○
C20012	断熱工事部屋_内装実面積(2F)	m ²		○
C20013	断熱工事部屋_内装実面積(3F)	m ²		○
C20020	断熱工事施工範囲_屋根面積(合計)	m ²		○
C20021	断熱工事施工範囲_屋根面積(1F)	m ²		○
C20022	断熱工事施工範囲_屋根面積(2F)	m ²		○
C20023	断熱工事施工範囲_屋根面積(3F)	m ²		○
C20030	断熱工事施工範囲_天井面積(合計)	m ²		○
C20031	断熱工事施工範囲_天井面積(1F)	m ²		○
C20032	断熱工事施工範囲_天井面積(2F)	m ²		○
C20033	断熱工事施工範囲_天井面積(3F)	m ²		○
C20040	断熱工事施工範囲_外部側の壁長(合計)	m		○
C20041	断熱工事施工範囲_外部側の壁長(1F)	m		○
C20042	断熱工事施工範囲_外部側の壁長(2F)	m		○
C20043	断熱工事施工範囲_外部側の壁長(3F)	m		○
C20050	断熱工事施工範囲_外部側の壁面積(合計)	m ²		○
C20051	断熱工事施工範囲_外部側の壁面積(1F)	m ²		○
C20052	断熱工事施工範囲_外部側の壁面積(2F)	m ²		○
C20053	断熱工事施工範囲_外部側の壁面積(3F)	m ²		○
C20060	断熱工事施工範囲_間仕切壁長(合計)	m		○
C20061	断熱工事施工範囲_間仕切壁長(1F)	m		○
C20062	断熱工事施工範囲_間仕切壁長(2F)	m		○
C20063	断熱工事施工範囲_間仕切壁長(3F)	m		○

コード	CAD数量の名前	単位	メモ	3D 対象
C20070	断熱工事施工範囲_間仕切壁面積(合計)	m ²		○
C20071	断熱工事施工範囲_間仕切壁面積(1F)	m ²		○
C20072	断熱工事施工範囲_間仕切壁面積(2F)	m ²		○
C20073	断熱工事施工範囲_間仕切壁面積(3F)	m ²		○
C20080	断熱工事施工範囲_床面積(合計)	m ²		○
C20081	断熱工事施工範囲_床面積(1F)	m ²		○
C20082	断熱工事施工範囲_床面積(2F)	m ²		○
C20083	断熱工事施工範囲_床面積(3F)	m ²		○
C20090	断熱工事施工範囲_外部開口面積(合計)	m ²		○
C20091	断熱工事施工範囲_外部開口面積(1F)	m ²		○
C20092	断熱工事施工範囲_外部開口面積(2F)	m ²		○
C20093	断熱工事施工範囲_外部開口面積(3F)	m ²		○
C20100	断熱工事施工範囲_外部開口箇所数(合計)	箇所		○
C20101	断熱工事施工範囲_外部開口箇所数(1F)	箇所		○
C20102	断熱工事施工範囲_外部開口箇所数(2F)	箇所		○
C20103	断熱工事施工範囲_外部開口箇所数(3F)	箇所		○
C20110	断熱工事施工範囲_内部開口面積(合計)	m ²		○
C20111	断熱工事施工範囲_内部開口面積(1F)	m ²		○
C20112	断熱工事施工範囲_内部開口面積(2F)	m ²		○
C20113	断熱工事施工範囲_内部開口面積(3F)	m ²		○
C20120	断熱工事施工範囲_内部開口箇所数(合計)	箇所		○
C20121	断熱工事施工範囲_内部開口箇所数(1F)	箇所		○
C20122	断熱工事施工範囲_内部開口箇所数(2F)	箇所		○
C20123	断熱工事施工範囲_内部開口箇所数(3F)	箇所		○
C20130	断熱工事施工範囲_内窓開口面積(合計)	m ²		○
C20131	断熱工事施工範囲_内窓開口面積(1F)	m ²		○
C20132	断熱工事施工範囲_内窓開口面積(2F)	m ²		○
C20133	断熱工事施工範囲_内窓開口面積(3F)	m ²		○
C20140	断熱工事施工範囲_内窓開口箇所数(合計)	箇所		○
C20141	断熱工事施工範囲_内窓開口箇所数(1F)	箇所		○
C20142	断熱工事施工範囲_内窓開口箇所数(2F)	箇所		○
C20143	断熱工事施工範囲_内窓開口箇所数(3F)	箇所		○
C20150	断熱工事施工範囲_基礎長(外気側)	m		○
C20151	断熱工事施工範囲_基礎長(床裏側)	m		○
C20160	断熱工事施工範囲_基礎面積(外気側)	m ²		○
C20161	断熱工事施工範囲_基礎面積(床裏側)	m ²		○

付録 付属テンプレート一覧

「あっと簡単見積」(Ver.3.43以降)の商品に付属されているテンプレートについて説明します。

■商品付属テンプレートの名称ルールについて


商品の付属テンプレートは、下記ルールで名称をつけています。

例)

A101 新築工事概算見積(2階建て90㎡から150㎡)

100番台・・・新築用
200番台・・・リフォーム用
300番台・・・耐震リフォーム用
400番台・・・断熱改修リフォーム用

Aマーク・・・CADを利用しない
Cマーク・・・CADを利用する
Pマーク・・・「耐震診断Pro」連携
Eマーク・・・「構造EX」連携
Sマーク・・・「省エネ診断」連携

 テンプレート名は、自由につけることができます。
御社のルールにあわせて、テンプレート名をつけてください。

テンプレート名	説明	CAD 利用	Pro 連携	EX 連携	省エネ 連携	プレゼン 連携	備考
A101 新築工事概算見積 (2階建て90㎡から 150㎡)	新築工事の概算見積(グレード選択あり) ■諸経費：含む	× なし	× なし	× なし	× なし	× なし	サンプルデータ「光森一郎」で使用
A201 リフォーム (システムキッチン取替え)	既存キッチンからシステムキッチンへの 取替工事 ■諸経費：含まない ※別途諸経費を計上する必要があります	× なし	× なし	× なし	× なし	× なし	
A202 リフォーム (木造浴室を ユニットバスに取替え)	木造住宅の浴室からユニットバスへの 取替工事 ■諸経費：含まない ※別途諸経費を計上する必要があります	× なし	× なし	× なし	× なし	× なし	
A203 リフォーム (オール電化工事)	IHヒーター/エコキュートの新設工事 ■諸経費：含まない ※別途諸経費を計上する必要があります	× なし	× なし	× なし	× なし	× なし	
A204 リフォーム (スレート屋根葺替)	現状スレート屋根から洋瓦又は ガルバリウム鋼板への葺替工事 ■諸経費：含まない ※別途諸経費を計上する必要があります	× なし	× なし	× なし	× なし	× なし	
A205 リフォーム (便器取替え)	便器取替え、手洗い新設工事 ■諸経費：含まない ※別途諸経費を計上する必要があります	× なし	× なし	× なし	× なし	× なし	
A301 耐震補強(壁補強) 参考)静岡県マニュアル事例1	静岡県監修「静岡県耐震補強マニュアル」 事例1の工事項目を参考に書式を作成 ※単価は、参考価格 ※設計費、消費税別途 ※リフォーム工事を含む ■諸経費：含む	× なし	× なし	× なし	× なし	× なし	サンプルデータ「静岡静夫」で使用
A302 耐震補強(外壁からの補強) 参考)静岡県マニュアル事例2	静岡県監修「静岡県耐震補強マニュアル」 事例2の工事項目を参考に書式を作成 ※単価は参考価格 ※設計費、消費税別途 ■諸経費：含む	× なし	× なし	× なし	× なし	× なし	

■テンプレート一覧

テンプレート名	説明	CAD 利用	Pro 連携	E× 連携	省エネ 連携	プレゼン 連携	備考
A303 耐震補強(押入・物入壁補強) 参考) 静岡県マニュアル事例 3	静岡県監修「静岡県耐震補強マニュアル」事例3の工事項目を参考に書式を作成 ※単価は参考価格 ※設計費、消費税別途 ■諸経費：含む	× なし	× なし	× なし	× なし	× なし	
A304 耐震補強 (屋根葺替及び壁補強) 参考) 静岡県マニュアル事例 5	静岡県監修「静岡県耐震補強マニュアル」事例5の工事項目を参考に書式を作成 ※単価は参考価格 ※設計費、消費税別途 ■諸経費：含む	× なし	× なし	× なし	× なし	× なし	
A305 耐震補強 参考) 宮城県マニュアル事例	宮城県・仙台市監修「改修計画作成業務マニュアル」事例の工事項目を参考に書式を作成 ※単価は参考価格 ※耐震補強と関連のないリフォーム工事は含まない ■諸経費：含む	× なし	× なし	× なし	× なし	× なし	
A306 耐震補強(外壁補強) 参考) 横浜市物件	耐震補強した横浜市の物件の工事項目を参考に書式を作成 ※単価は参考価格 ■諸経費：含む	× なし	× なし	× なし	× なし	× なし	
A307 耐震補強_ホームズ君推奨 (数量手入力)	ホームズ君推奨手書き概算見積 (数量手入力) ■諸経費：含む	× なし	× なし	× なし	× なし	× なし	サンプルデータ「建望十一」で使用
C091 新築工事概算A仕様 【かんたんプレゼン連動】	【すまいのかんたんプレゼン】連動推奨 ■諸経費：含む	● あり	× なし	× なし	× なし	○ 推奨	
C092 新築工事概算B仕様 【かんたんプレゼン連動】	【すまいのかんたんプレゼン】連動推奨 ■諸経費：含む	● あり	× なし	× なし	× なし	○ 推奨	
C093 新築工事概算C仕様 【かんたんプレゼン連動】	【すまいのかんたんプレゼン】連動推奨 ■諸経費：含む	● あり	× なし	× なし	× なし	○ 推奨	
C102 新築工事詳細見積 (外壁・屋根詳細面積)	CAD 入力を利用した新築工事の詳細見積 ■諸経費：含む	● あり	× なし	× なし	× なし	× なし	
C103 新築工事詳細見積 (長期優良住宅対応)	CAD 入力を利用した新築工事の詳細見積 (長期優良住宅対応) ■諸経費：含む	● あり	× なし	× なし	× なし	× なし	
C203 リフォーム (水廻り、台所、食堂) 部屋別見積	浴室、洗面所、便所、台所、食堂の全面改装(部屋別見積あり) ■諸経費：含まない ※別途諸経費を計上する	● あり	× なし	× なし	× なし	× なし	サンプルデータ「光森二郎」で使用
C204 リフォーム (外壁変更・詳細面積)	外壁仕上げをモルタルからその他の仕上げに変更 ■諸経費：含まない ※別途諸経費を計上する	● あり	× なし	× なし	× なし	× なし	サンプルデータ「光森外朗」で使用
C205 リフォーム (屋根葺替・詳細面積)	現状スレート屋根を洋瓦又はガルバリウム鋼板に葺替 ■諸経費：含まない ※別途諸経費を計上する	● あり	× なし	× なし	× なし	× なし	サンプルデータ「光森屋根夫」で使用

付録 付属テンプレート一覧

テンプレート名	説明	CAD 利用	Pro 連携	EX 連携	省エネ 連携	プレゼン 連携	備考
C302 耐震補強_ホームズ君推奨 (CAD 利用/外壁・屋根詳細面積)	ホームズ君推奨の概算見積 (CAD 数量を利用) ■諸経費：含む	● あり	× なし	× なし	× なし	× なし	サンプルデータ「建望六助」で使用
E101 新築工事詳細見積 【構造 EX 連動】	構造 EX 連動数量、CAD 数量を利用した新築工事の詳細見積	× なし	× なし	● あり	× なし	× なし	サンプルデータ「伏図次郎」で使用
E102 木材費算出用 【構造 EX 連動】	構造 EX で検討した伏図を元に主要な構造材の費用を算出(木拾い)	× なし	× なし	● あり	× なし	× なし	
E103 新築工事詳細見積 許容応力度計算オプション用 【構造 EX 連動】	構造 EX 連動数量(許容計算で算出した接合金物を含む)、CAD 数量を利用した新築工事の詳細見積	× なし	× なし	● あり	× なし	× なし	サンプルデータ「グレー本モデルプラン1【3階】検定 OK」で使用
P302 耐震補強_ホームズ君推奨 (「耐震診断 Pro」連動_材種別/ 屋根詳細面積)	【耐震診断 Pro】耐震補強の部品・材種の数量を自動拾いした見積 ■諸経費：含む	× なし	● あり	× なし	× なし	× なし	
Z001 耐震補強助成申請用見本	【絵でみる見積書】連動専用 (耐震補強の項目・数量を自動拾い) ■諸経費：含む	● あり	● あり	× なし	× なし	× なし	
S400 断熱改修リフォーム (断熱改修範囲：天井・壁・床)	【省エネ診断】断熱改修の項目・数量を自動拾いした見積 ■CAD：利用する ■特記：天井と床の断熱改修工事は、点検口から行なう前提。 ■諸経費：含む ■手入力項目 ・給湯工事 ・冷暖房空調設備 ・照明器具 ・床暖房工事 ・太陽光発電工事	×	×	×	● あり	× なし	

付録 付属サンプルデータ一覧

「あっと簡単見積」(Ver.3.10以降)の商品に付属されているサンプルデータについて説明します。

■サンプルデータ一覧

見積番号	発注者	工事件名	CAD利用	Pro連携	EX連携	備考 (使用テンプレートなど)
10101	光森一郎	光森一郎様新築工事	× なし	× なし	× なし	テンプレート「A101 新築工事概算見積(2階建て90㎡から150㎡)」を使用
30202	光森二郎	光森二郎様水廻りリフォーム工事	● あり	× なし	× なし	テンプレート「C203 リフォーム(水廻り、台所、食堂)部屋別見積」を使用
30204	光森外郎	光森外郎様外壁リフォーム工事	● あり	× なし	× なし	テンプレート「C204 リフォーム(外壁変更・詳細面積)」を使用
30205	光森屋根夫	光森屋根夫様屋根リフォーム工事	● あり	× なし	× なし	テンプレート「C205 リフォーム(屋根葺替・詳細面積)」を使用
10301	静岡静夫	静岡静夫様耐震補強(助成金対象)工事	× なし	× なし	× なし	テンプレート「A301 耐震補強(壁補強)参考静岡県マニュアル事例1」を使用
50302	城山太郎	城山太郎様耐震補強(構造用合板・筋かい・基礎)	× なし	● あり	× なし	ホームズ君「耐震診断Pro」で作成した耐震補強計画から「絵でみる見積書」を作成したデータ
50303	城山花子	城山花子様耐震補強(構造用合板・筋かい・基礎・屋根葺き替え)	× なし	● あり	× なし	ホームズ君「耐震診断Pro」で作成した耐震補強計画から「絵でみる見積書」を作成したデータ ※詳細屋根面積を使用したサンプル
10307	建望十一	建望十一様耐震補強(建防事例11参考)工事	× なし	× なし	× なし	テンプレート「A307 耐震補強_ホームズ君推奨(数量手入力)」を使用したデータ
30302	建望六助	建望六助様耐震補強(建防事例6参考)工事	● あり	× なし	× なし	C302 耐震補強_ホームズ君推奨(CAD利用/外壁・屋根詳細面積)
91120	伏図次郎	伏図次郎様新築工事【長期優良住宅対応】	● あり	× なし	● あり	テンプレート「E101 新築工事詳細見積【構造EX連動】」を使用したデータ
80001	断熱全郎	断熱全郎様省エネリフォーム(内窓追加、天井、外壁、床)	× なし	● あり	× なし	ホームズ君「耐震診断Pro」で作成した省エネ(断熱改修)のデータから「絵でみる見積書」を作成したデータ
80002	断熱窓郎	断熱窓郎様省エネリフォーム(内窓追加)	× なし	● あり	× なし	ホームズ君「耐震診断Pro」で作成した省エネ(断熱改修)のデータから「絵でみる見積書」を作成したデータ
80003	自立循環型住宅モデルプラン	耐震断熱リフォーム(建物全体)	× なし	● あり	× なし	ホームズ君「耐震診断Pro」で作成した省エネ(断熱改修)のデータから「絵でみる見積書」を作成したデータ
80004	自立循環型住宅モデルプラン(部分リフォーム)	耐震断熱リフォーム(1階居室のみ)	× なし	● あり	× なし	ホームズ君「耐震診断Pro」で作成した省エネ(断熱改修)のデータから「絵でみる見積書」を作成したデータ ※1階居室の部分リフォーム
80005	財来一郎(在来軸組構法)	耐震断熱リフォーム(建物全体)	× なし	● あり	× なし	ホームズ君「耐震診断Pro」で作成した省エネ(断熱改修)のデータから「絵でみる見積書」を作成したデータ
20230711	グレー本モデルプラン1【3階】	グレー本モデルプラン1 新築工事【3階】	● あり	× なし	● あり	テンプレート「E103 新築工事詳細見積許容応力度計算オプション用【構造EX連動】」を使用したデータ

ユーザーサポート

お問い合わせ先 : (株) インテグラル
TEL 番号 : 050-3104-6477
FAX 番号 : 029-850-3334
電子メールアドレス : homes-support@integral.co.jp
サービス時間 : 月～金 10:00～12:00
13:00～17:00

- ※1 製品のお問い合わせは、商品同封の「問い合わせ票(FAX)」にご記入の上、FAXにてお問い合わせください。
- ※2 土・日曜、祝祭日、年末年始などの弊社の休業日は、サポート対象外となります。
- ※3 サポート内容の詳細につきましては、ホームズ君 com「ホームズ君シリーズ製品のサポートについて」をご覧ください。(https://www.homeskun.com/)

ホームズ君「あっと簡単見積」 ユーザーズマニュアル

2007年 2月 13日 初版発行
2025年 2月 7日 第22版発行

著作/発行 株式会社インテグラル

<https://www.integral.co.jp/>
茨城県つくば市学園南2丁目7番地
TEL : 029-850-3331 FAX : 029-850-3334

無断転載を禁ず